令和２年度

主要施策実績報告書

兵庫県三木市

この報告書は、地方自治法第２３３条第５項の規定に基づき、令和２年度決算の各部門における主要な施策の成果について議会に報告するものである。

凡　　例

１　この報告書は、令和２年４月１日から令和３年３月３１日までの事務事業の実績を示すものである。

２　現在期日のないものは、すべて令和３年３月３１日現在による。

目　　次

市財政の状況

1　決算の概要 …… 1
2　令和２年度一般会計歳入・歳出決算額内訳 …… 7
3　繰越額等の状況 …… 9
4　公営企業（法適）等に対する繰出し等の状況 …… 10
5　公営企業（法非適）等に対する繰出し等の状況 …… 10
6　地方債現在高の状況 …… 11
7　債務負担行為の状況 …… 12
8　財政指標（普通会計） …… 13
9　健全化判断比率及び資金不足比率 …… 13

部門別事務事業実績

1　総合政策部
(1)　企画政策課 …… 14
(2)　縁 結 び 課 …… 26
(3)　秘書広報課 …… 34
(4)　危機管理課 …… 38
2　総　務　部
(1)　総　務　課 …… 43
(2)　市史編さん室 …… 52
(3)　財　政　課 …… 56
(4)　税　務　課 …… 71
(5)　債権管理課 …… 79
3　市民生活部
(1)　市民協働課 …… 80
(2)　人権推進課 …… 89
(3)　市　民　課 …… 105
(4)　生活環境課 …… 112
(5)　環　境　課 …… 129
4　健康福祉部
(1)　福　祉　課 …… 137
(2)　高齢者福祉センター …… 145
(3)　障害福祉課 …… 147
(4)　子育て支援課 …… 160
(5)　健康増進課 …… 173
(6)　ワクチン接種対策室 …… 186
(7)　医療保険課 …… 187
(8)　介護保険課 …… 193

5　産業振興部
⑴　商工振興課 …… 212
⑵　観光振興課 …… 224
⑶　ゴルフのまち推進課 …… 231
⑷　農業振興課 …… 234
6　都市整備部
⑴　道路河川課 …… 247
⑵　プロジェクト推進課 …… 255
⑶　都市政策課 …… 257
㋐　三木山総合公園 …… 265
㋑　吉川総合公園 …… 267
⑷　交通政策課 …… 268
⑸　建築住宅課 …… 274
7　上下水道部下水道課 …… 285
8　会　計　室 …… 286
9　消 防 本 部 …… 288
10　議会事務局 …… 301
11　選挙管理委員会 …… 312
12　監 査 委 員 …… 314
13　公平委員会 …… 315
14　固定資産評価審査委員会 …… 316
15　農業委員会 …… 317
16　教育委員会　教育総務部
⑴　教育総務課 …… 319
⑵　教育施設課 …… 326
⑶　生涯学習課 …… 333
㋐　公民館 …… 338
㋑　図書館 …… 356
⑷　文化・スポーツ課 …… 379
㋐　市民体育館等 …… 392
㋑　堀光美術館 …… 394
㋒　みき歴史資料館 …… 398
㋓　文化会館 …… 401
17　教育委員会　教育振興部
⑴　学校教育課 …… 404
㋐　教育センター …… 411
㋑　青少年センター …… 415
⑵　学校再編室 …… 420
⑶　教育・保育課 …… 423
㋐　就学前施設 …… 433

市 財 政 の 状 況

１　決算の概要

令和２年度三木市一般会計決算規模

歳入総額　415 億 5,533 万 4 千円（前年度 327 億 3,006 万 9 千円）
歳出総額　412 億 7,939 万 1 千円（前年度 325 億 8,851 万 4 千円）

決算規模は、前年度に比べ、歳入で 88 億 2,526 万 5 千円（27.0%）、歳出で 86 億 9,087 万 7 千円（26.7%）それぞれ増加した。

歳入を主な項目で前年度と比較すると、市税は、法人市民税が法人税割の税率引き下げ等の影響により 1 億 3,589 万 2 千円（15.7%）減少したほか、土地の評価替えなどの影響で固定資産税が 4,706 万 9 千円（0.8%）減少し、全体で 1 億 8,255 万 7 千円（1.6%）減少した。

地方消費税交付金は、令和元年 10 月からの消費税増税により、2 億 8,481 万円（21.4%）増加した。

ゴルフ場利用税交付金は、市内ゴルフ場の利用客の減少により、2,212 万 5 千円（4.0%）減少した。

地方特例交付金は、国による幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、令和元年度に限り交付された子ども・子育て支援臨時交付金が皆減となり 9,179 万 7 千円（51.5%）減少した。

地方交付税は、普通交付税と特別交付税がともに減少し、あわせて 2 億 2,257 万 3 千円（4.1%）減少した。

国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて特別定額給付金交付補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などが交付されたことから 92 億 6,869 万 9 千円（234.5%）増加した。

県支出金は、平成 30 年度に発生した農地・農業用施設災害復旧事業が令和元年度に完了したことで補助金が減少したことにより 5 億 1,269 万円（18.1%）減少した。

寄附金は、ふるさと納税寄附金の増加により 1 億 436 万円（23.8%）増加した。

繰入金は、公共施設の整備のための公共施設整備基金など特定の目的のための基金を繰り入れたほか、昨年度に続き収支不足を補うために財政基金を 2 億 5 千万円、減債基金を 2 億円繰り入れ、2 億 549 万円（29.3%）増加した。

市債は、借換債が 5 億 4,480 万 8 千円、臨時財政対策債が 9,010 万 8 千円減少した一方、施設整備に伴う市債発行の増加に加えて、新型コロナウイルス感染症による減収等への対応で減収補填債を 1 億 3,440 万円、猶予特例債を 1 億 6,000 万円発行したことから、全体で 1 億 5,878 万 4 千円（4.9%）増加した。

次に、歳出を性質別に増減の大きいもので前年度と比較すると、補助費は国民一人当たり 10 万円を支給する国の特別定額給付金支給事業の実施などにより 79 億 2,742 万 7 千円（141.8%）増加した。

災害復旧事業費は、平成 30 年度に発生した農地・農業用施設災害復旧事業が令和元年度に完了したため 8 億 2,197 万 5 千円（90.7%）減少した。

人件費は、令和 2 年度から会計年度任用職員制度への移行に伴い、物件費に区分していた

非常勤職員に係る費用が人件費に区分されることとなったことで13億5,446万7千円増加したことなどから13億9,463万7千円（30.4%）増加した。

物件費は、小・中学校へのタブレット端末の導入や新型コロナウイルス感染症対策の実施に係る委託料等が増加した一方で、上記の会計年度任用職員制度への移行に伴い同額が減少したことから4億7,742万4千円（8.6%）の減少となった。

公債費は、合併特例債や臨時財政対策債などの償還が増加しているものの長期で借り入れた市債の借り換えが前年度より減少したことにより2億5,404万4千円（6.3%）の減少となった。

普通建設事業費は、学校施設の改修や道路・公園の整備、消防指令システムの更新などで8億9,019万6千円（50.9%）増加した。

また、歳出を目的別に増減の大きいもので前年度と比較すると、総務費は78億1,999万6千円(210.9%)、民生費は3億2,778万1千円(2.7%)、商工費は3億4,550万5千円(26.5%)、消防費は2億7,643万6千円（26.8%)、教育費は11億2,740万2千円（39.0%)、それぞれ増加した。一方、土木費は2億8,429万5千円(15.8%)、災害復旧費は8億2,197万5千円(90.7%)、公債費は2億5,404万4千円(6.3%)減少した。

この結果、一般会計の歳入歳出差引額は2億7,594万3千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源1億8,535万3千円を差し引いた実質収支額は9,059万円の黒字となった。

一般会計に属する基金は、前年度繰越金の一部やふるさと納税寄附金など2億9,942万4千円を積み立てる一方、財政基金や減債基金、こころのふるさと三木応援基金など合計9億594万円を取り崩したため、出納整理期間終了後の現在高は53億6,199万円となった。

一般会計の市債は、29億2,030万円の発行に対し、30億4,035万3千円の元金を償還したため、残高は1億2,005万3千円減少し、年度末の現在高は381億4,451万3千円となった。

特別会計では、全体で歳入総額177億5,743万2千円、歳出総額178億8,788万2千円、歳入歳出差引額で1億3,045万円の収支不足が生じた。収支不足については、国民健康保険特別会計で想定以上の被保険者数が減少したことで2億8,564万6千円の収支不足が生じたことによるもので、当該不足額については令和3年度の歳入から繰上充用を行った。

企業会計の収益的収支については、水道事業会計において、収益面では新型コロナウイルス感染症対策として半年間の水道料金4億6,619万1千円の減免を実施したことから給水収益が減少した。費用面では兵庫県企業庁により県水の料金が6月分から8月分までの3ヶ月分1億3,979万8千円が免除されたことなどで減少したが、当年度純損益は7,759万2千円の赤字となったため、未処分利益剰余金を充てた。

また、下水道事業会計においては、収益面では下水道使用料は増加した一方、その他会計繰入金が減少した。費用面では減価償却費が増加したものの支払利息等が減少したことから、当年度純損益は2億446万5千円の黒字となった。

一方、企業会計の資本的収支については、水道事業会計及び下水道事業会計ともに、支出額に対し収入額が不足したため、損益勘定留保資金等で補塡した。

なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政健全化指標については、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額が発生していないため非該当であり、また、実質公債費比率は3.5%（3か年平均)、将来負担比率は39.3%といずれも早期健全化基準を下回

った。

　資金不足比率については、水道事業会計、下水道事業会計のいずれの会計においても資金不足額が発生していないため非該当となった。

(1)　一般会計

（単位：千円）

区　　分	平成30年度	令和元年度	令和２年度
A 歳　入　総　額	31,098,921	32,730,069	41,555,334
B 歳　出　総　額	30,824,809	32,588,514	41,279,391
C 歳入歳出差引額 (A-B)	274,112	141,555	275,943
D 翌年度へ繰り越すべき財源	223,138	118,151	185,353
E 実　質　収　支 (C-D)	50,974	23,404	90,590
F 単　年　度　収　支	△34,281	△27,570	67,186
G 積　立　金	55,567	29,020	13,753
H 繰　上　償　還　金	0	0	0
I 積立金取崩し額	0	100,000	250,000
J 実質単年度収支 (F+G+H-I)	21,286	△98,550	△169,061

(2)　国民健康保険特別会計

（単位：千円）

区　　分	平成30年度	令和元年度	令和２年度
A 歳　入　総　額	9,658,658	9,206,437	8,956,088
B 歳　出　総　額	9,677,248	9,403,844	9,241,734
C 歳入歳出差引額 (A-B)	△18,590	△197,407	△285,646
D 繰越又は支払繰延等	0	0	0
E 実　質　収　支 (C-D)	△18,590	△197,407	△285,646
F 単　年　度　収　支	△23,942	△178,817	△88,239
G 積　立　金	107,278	0	0
H 積立金取崩し額	110,059	0	0
I 実質単年度収支 (F+G-H)	△26,723	△178,817	△88,239
J 財源補塡的な歳入歳出差引額	291,447	264,310	264,158
K 再　差　引 (E-J)	△310,037	△461,717	△549,804

(3) 介護保険特別会計

（単位：千円）

区　　分	平成30年度	令和元年度	令和２年度
Ａ 歳　入　総　額	7,013,452	7,197,303	7,111,635
Ｂ 歳　出　総　額	6,723,011	7,031,389	6,989,551
Ｃ 歳入歳出差引額 (A-B)	290,441	165,914	122,084
Ｄ 繰越又は支払繰延等	0	0	0
Ｅ 実　質　収　支 (C-D)	290,441	165,914	122,084
Ｆ 単　年　度　収　支	15,621	△124,527	△43,830
Ｇ 積　立　金	319,056	293,634	167,200
Ｈ 積立金取崩し額	103,202	96,999	0
Ｉ 実質単年度収支 (F+G-H)	231,475	72,108	123,370
Ｊ 財源補填的な歳入歳出差引額	0	0	0
Ｋ 再　差　引 (E-J)	290,441	165,914	122,084

(4) 後期高齢者医療事業特別会計

（単位：千円）

区　　分	平成30年度	令和元年度	令和２年度
Ａ 歳　入　総　額	1,280,103	1,355,995	1,419,184
Ｂ 歳　出　総　額	1,251,862	1,328,113	1,387,664
Ｃ 歳入歳出差引額 (A-B)	28,241	27,882	31,520
Ｄ 繰越又は支払繰延額	0	0	0
Ｅ 実　質　収　支 (C-D)	28,241	27,882	31,520
Ｆ 単　年　度　収　支	2,070	△359	3,638
Ｇ 実質単年度収支	2,070	△359	3,638

(5)　学校給食事業特別会計

（単位：千円）

区　　分	平成30年度	令和元年度	令和２年度
Ａ 歳　入　総　額	274,872	254,877	270,525
Ｂ 歳　出　総　額	272,255	254,725	268,933
Ｃ 歳入歳出差引額 (A-B)	2,617	152	1,592
Ｄ 翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0
Ｅ 実　質　収　支 (C-D)	2,617	152	1,592
Ｆ 単　年　度　収　支	2,429	△2,465	1,440
Ｇ 積　立　金	728	2,631	165
Ｈ 積立金取崩し額	0	0	0
Ｉ 実質単年度収支 (F+G-H)	3,157	166	1,605

(6)　企業会計

（単位：千円）

区　　分		収入総額	支出総額	差引収支額
水道事業会計	収益的収支	1,311,999	1,389,590	△77,591
	資本的収支	141,909	516,541	△374,632
下水道事業会計	収益的収支	2,474,146	2,269,681	204,465
	資本的収支	1,424,299	2,286,400	△862,101

２　令和２年度一般会計歳入・歳出決算額内訳

(1)　歳　入

（単位：千円、％）

款	決算額	左の内訳		構成比	対前年度増減率
		特定財源	一般財源		
1　市税	11,303,532	0	11,303,532	27.2	△1.6
2　地方譲与税	260,771	0	260,771	0.6	0.0
3　利子割交付金	11,117	0	11,117	0.0	5.2
4　配当割交付金	62,286	0	62,286	0.1	△8.9
5　株式等譲渡所得割交付金	71,911	0	71,911	0.2	96.9
6　法人事業税交付金	62,966	0	62,966	0.2	皆増
7　地方消費税交付金	1,615,000	0	1,615,000	3.9	21.4
8　ゴルフ場利用税交付金	528,721	0	528,721	1.3	△4.0
9　環境性能割交付金	30,659	0	30,659	0.1	101.7
10　地方特例交付金	86,532	0	86,532	0.2	△51.5
11　地方交付税	5,200,506	0	5,200,506	12.5	△4.1
12　交通安全対策特別交付金	15,201	0	15,201	0.0	13.4
13　分担金及び負担金	41,087	41,087	0	0.1	△14.9
14　使用料及び手数料	420,835	341,217	79,618	1.0	3.0
15　国庫支出金	13,220,446	12,248,622	971,824	31.8	234.5
16　県支出金	2,317,450	2,302,325	15,125	5.6	△18.1
17　財産収入	19,366	5,927	13,439	0.1	△33.1
18　寄附金	542,399	519,527	22,872	1.3	23.8
19　繰入金	906,446	455,940	450,506	2.2	29.3
20　繰越金	141,555	107,352	34,203	0.3	△48.4
21　諸収入	1,280,876	1,179,171	101,705	3.1	△6.2
22　市債	3,415,672	2,280,572	1,135,100	8.2	4.9
歳入合計	41,555,334	19,481,740	22,073,594	100.0	27.0

(2) 歳　出

ア　性質別内訳

（単位：千円、％）

性質別		決算額	左の内訳		構成比	対前年度増減率
			特定財源	一般財源		
1 人件費		5,989,182	502,118	5,487,064	14.5	30.4
2 物件費		5,101,619	1,145,174	3,956,445	12.3	△8.6
3 扶助費		6,925,857	4,752,819	2,173,038	16.8	0.1
4 補助費等		13,519,388	8,433,979	5,085,409	32.8	141.8
5 維持補修費		144,076	65,957	78,119	0.3	△9.5
6 普通建設事業費		2,640,161	2,405,101	235,060	6.4	50.9
内訳	(1) 補助事業費	888,006	886,867	1,139	2.2	91.9
	(2) 単独事業費	1,752,155	1,518,234	233,921	4.2	36.1
7 災害復旧事業費		84,768	68,269	16,499	0.2	△90.7
8 公債費		3,782,773	592,607	3,190,166	9.2	△6.3
9 積立金		299,424	266,038	33,386	0.7	11.6
10 投資出資及び貸付金		614,661	612,950	1,711	1.5	△4.6
11 繰出金		2,177,482	636,728	1,540,754	5.3	1.8
歳出合計		41,279,391	19,481,740	21,797,651	100.0	26.7

イ　目的別内訳

（単位：千円、％）

款	決算額	左の内訳		構成比	対前年度増減率
		特定財源	一般財源		
1 議会費	210,474	6,100	204,374	0.5	△0.2
2 総務費	11,375,896	8,731,388	2,644,508	27.5	206.7
3 民生費	12,224,095	6,002,465	6,221,630	29.6	1.9
4 衛生費	2,118,108	620,202	1,497,906	5.1	9.1
5 労働費	119,273	91,405	27,868	0.3	△9.0
6 農林業費	765,349	352,856	412,493	1.9	△0.7
7 商工費	1,651,341	617,347	1,033,994	4.0	26.5
8 土木費	2,065,369	1,046,676	1,018,693	5.0	14.9
9 消防費	1,308,519	421,223	887,296	3.2	26.8
10 教育費	3,720,252	931,202	2,789,050	9.0	28.7
11 災害復旧費	79,262	68,269	10,993	0.2	△91.3
12 公債費	3,782,773	592,607	3,190,166	9.2	△6.3
13 諸支出金	1,858,680	0	1,858,680	4.5	△0.0
歳出合計	41,279,391	19,481,740	21,797,651	100.0	26.7

３　繰越額等の状況

（単位：千円）

区　　分	1 継　続　費 逓次繰越額	2 繰越明許費 繰　越　額	3 事故繰越し 繰　越　額	合　計 (1～3) a	未収入 特定財源 b	b　の　内　訳			翌年度に繰り越すべき財源 a－b
						国庫支出金	地方債	その他	
1　普通建設事業費		1,535,433		1,535,433	1,475,447	453,939	1,013,200	8,308	59,986
(1)　補助事業費		1,256,927		1,256,927	1,216,339	453,939	757,400	5,000	40,588
(2)　単独事業費		278,506		278,506	259,108		255,800	3,308	19,398
2　災害復旧事業費		15,000		15,000	15,000		15,000		
(1)　補助事業費									
(2)　単独事業費		15,000		15,000	15,000		15,000		
3　その他		367,650		367,650	242,283	238,417	1,800	2,066	125,367
合　計　(1～3)　A		1,918,083		1,918,083	1,732,730	692,356	1,030,000	10,374	185,353
未収入特定財源　B		1,732,730		1,732,730					
翌年度に繰り越すべき財源 A－B		185,353		185,353					

4　公営企業（法適）等に対する繰出し等の状況

（単位：千円）

会計別＼資金別		繰出し											繰入れ			
		1 負担金	2 補助金	3 出資金	4 貸付金	合計 (1～4) A	A の内訳 1 運転資金繰出	2 事務費繰出	3 建設費繰出	4 公債費財源繰出	5 赤字補填財源繰出	6 その他繰出	1 貸付金元利収入	繰入金 2 借入金的繰入	繰入金 3 その他繰入	合計 (1～3)
公営企業会計等	(1) 水道事業															
	(2) 下水道事業	45,819	924,181			970,000		21,785		915,347	32,868					
	計	45,819	924,181			970,000		21,785		915,347	32,868					

※　農業共済事業特別会計は令和元年度で廃止

5　公営企業（法非適）等に対する繰出し等の状況

（単位：千円）

会計別＼資金別	繰出し							繰入れ		
	1 運転資金繰出	2 事務費繰出	3 建設費繰出	4 公債費財源繰出	5 赤字補填財源繰出	6 その他繰出	合計 (1～6)	1 借入金的繰入	2 その他繰入	合計 (1～2)
1 国民健康保険会計		90,572			228,776	458,170	777,518			
2 介護保険会計		221,447				867,532	1,088,979			
3 後期高齢者医療事業会計		26,455				241,523	267,978			
4 基金									905,940	905,940
5 財産区									506	506
合計		338,474			228,776	1,567,225	2,134,475		906,446	906,446

６　地方債現在高の状況

（単位：千円）

区　　分	令和元年度末現在高(A)	令和２年度発行額(B)	令和２年度元利償還額			(D)の財源内訳		差引現在高（Ａ＋Ｂ－Ｃ）(E)	(E)の借入先別内訳	
			元金 (C)	利子	計 (D)	特定財源	一般財源等		財政融資資金・旧郵政公社資金	その他
1公共事業等債	817,082	168,500	61,419	4,880	66,299		66,299	924,163	59,860	864,303
2防災・減災・国土強靭化緊急対策事業債		90,100						90,100	90,100	
3公営住宅建設事業債	899,941		123,746	13,727	137,473	97,235	40,238	776,195	430,463	345,732
4災害復旧事業債	304,894	10,000	14,858	99	14,957		14,957	300,036	300,036	
5全国防災事業債	213,908		23,425	435	23,860		23,860	190,483		190,483
6教育・福祉施設等整備事業債	3,125,888	395,400	184,237	20,039	204,276		204,276	3,337,051	1,642,097	1,694,954
7一般単独事業債	16,874,559	897,100	1,389,941	148,094	1,538,035		1,538,035	16,381,718		16,381,718
8公共用地先行取得等事業債	134,400		16,800	260	17,060		17,060	117,600		117,600
9財源対策債	560,670	89,700	62,125	4,543	66,668		66,668	588,245	97,703	490,542
10減収補填債		134,400						134,400	134,400	
11減税補填債	212,579		56,678	548	57,226		57,226	155,901	155,901	
12臨時財政対策債	14,208,045	975,100	1,068,788	41,406	1,110,194		1,110,194	14,114,357	7,877,541	6,236,816
13県貸付金	57,660		6,760	5	6,765		6,765	50,900		50,900
14猶予特例債		160,000						160,000	160,000	
15病院事業債（一般会計出資債）	854,940		31,576	12,836	44,412		44,412	823,364		823,364
一般会計（小計）①	38,264,566	2,920,300	3,040,353	246,872	3,287,225	97,235	3,189,990	38,144,513	10,948,101	27,196,412
下水道事業会計	20,715,827	925,500	1,839,626	328,132	2,167,758	662,800	1,504,958	19,801,701	7,437,615	12,364,086
企業会計（小計）②	20,715,827	925,500	1,839,626	328,132	2,167,758	662,800	1,504,958	19,801,701	7,437,615	12,364,086
合計（①＋②）③	58,980,393	3,845,800	4,879,979	575,004	5,454,983	760,035	4,694,948	57,946,214	18,385,716	39,560,498
旧病院事業の清算のため一般会計が水道事業会計から借り入れた額 ④	1,400,000		100,000	14,000	114,000		114,000	1,300,000		1,300,000
実質的な地方債現在高（③－④）	57,580,393	3,845,800	4,779,979	561,004	5,340,983	760,035	4,580,948	56,646,214	18,385,716	38,260,498

7　債務負担行為の状況

（単位：千円）

区　　分	債務負担行為限度額 (A)	令和３年度以降の支出予定額 (B)	左の財源内訳				(B)のうち令和２年度末までに相手方の行為の履行があったもの等
			国県支出金	地方債	その他	一般財源等	
(1)　物件の購入等に係るもの	211,832	79,288				79,288	18,886
(2)　債務保証又は損失補償に係るもの	2,000,000						
(3)　その他	4,456,050	2,171,641				2,171,641	
合　　計	6,667,882	2,250,929				2,250,929	18,886

区　　分	令和２年度支出額 (C)	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源等
(1)　物件の購入等に係るもの	17,881				17,881
(2)　債務保証又は損失補償に係るもの					
(3)　その他	847,868		1,200		846,668
合　　計	865,749		1,200		864,549

８　財政指標（普通会計）

（単位：％）

区　分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
経常収支比率	（　97.0） 90.7	（　97.6） 91.2	（　98.7） 92.0	（　99.8） 94.2	（　100.7） 94.7

注）　（　）は、減収補塡債（特例分）、猶予特例債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた場合の経常収支比率

９　健全化判断比率及び資金不足比率

法３条関連　　（単位：％）

区　分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
実質公債費比率	単年度	3.8	3.6	2.4	3.4	4.8
	３か年平均	4.9	3.8	3.3	3.1	3.5
実質赤字比率	単年度	－	－	－	－	－
連結実質赤字比率	単年度	－	－	－	－	－
将来負担比率	単年度	44.7	45.0	41.5	40.0	39.6

注）「－」は、数値が生じていないことを示す。

法２２条関連　　（単位：％）

区　分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
資金不足比率	水道事業会計	－	－	－	－	－
	下水道事業会計	－	－	－	－	－
	農業共済事業会計	－	－	－	－	－

注）「－」は、数値が生じていないことを示す。

(参考)健全化判断比率に係る早期健全化基準等（単位：％）

	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	25.0	35.0
実質赤字比率	12.55	20.00
連結実質赤字比率	17.55	30.00
将来負担比率	350.0	

	経営健全化基準
資金不足比率	20.0

部門別事務事業実績

1　総合政策部

(1)　企画政策課 …… 14
(2)　縁結び課 …… 26
(3)　秘書広報課 …… 34
(4)　危機管理課 …… 38

企画政策課

１　総合計画の進捗管理

令和２年度から10年間の市政の羅針盤として策定した総合計画（基本構想及び基本計画）を着実に推進するため、進捗管理を行った。

(1)　第１期実施計画の策定

基本計画で定めた施策等を効果的に推進するため、今後市として取り組む事業の内容を当初予算をベースとして記載した実施計画を６月に策定した。計画期間は令和２～４年度（３年間）とし、毎年度更新を行い事業の進捗状況を把握するとともに、社会情勢、財政状況などを踏まえ計画の内容を見直す。

２　総合教育会議

教育に関する予算の編成・執行や条例の提案などの重要な権限を有する市長と、教育行政全般を担う教育委員会とが十分な意思疎通を図り、本市教育の課題やあるべき姿を共有することにより、連携して効果的に教育行政を推進していくことを目的として、平成27年４月１日から「三木市総合教育会議」を設置している。

令和２年度は、学校再編の進捗状況及び教育委員会における新型コロナウイルス感染症対応を議題として開催した。

(1)　総合教育会議の開催

第１回総合教育会議　令和２年８月７日

３　廃校利活用

令和３年度から学校再編により廃校となる学校の利活用に係る全庁的な検討を行うため、廃校利活用検討委員会を設置し検討を行った。

(1)　廃校利活用検討委員会の開催

第１回(通算第４回)　三木市廃校利活用検討委員会　令和２年７月20日
第２回(通算第５回)　三木市廃校利活用検討委員会　令和２年10月５日
第３回(通算第６回)　三木市廃校利活用検討委員会　令和２年12月24日

(2)　廃校予定施設の利活用に係る地域との意見交換会の開催

吉川地区は令和３年１月15日、志染地区は令和３年１月22日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言の発出に伴い開催を延期した。

４　広域行政

兵庫県及び近隣市町との広域連携に伴う調整等を行った。

(1)　兵庫県

ア　県・市町懇話会

令和２年度第１回県・市町懇話会　令和２年４月14日　オンライン開催
令和２年度第２回県・市町懇話会　令和３年１月21日　オンライン開催

イ　地域づくり懇話会　　令和２年８月28日　兵庫県立嬉野台生涯教育センター

ウ　地域創生戦略会議行政部会　令和２年11月12日　北播磨県民局社総合庁舎

(2)　近隣市町

ア　播磨広域連携協議会（13市９町）

(ｱ)　設置目的

播磨地域が各市町の個性を生かしつつ連携を図り、防災や観光など広域的課題解決に向けた取組の推進により、播磨の存在感を全国に発信及び播磨地域の総合力を高めることを目的として設置。

(ｲ)　主な事業

・総会　令和２年５月　書面開催
・はりま酒文化ツーリズム推進事業ＧＩはりまオンライン一斉乾杯　令和２年９月27日

イ　神戸隣接市・町長懇話会（8 市 1 町）

⑺ 設置目的

神戸市と隣接する市町が広域的な行政課題や広域行政の在り方などについて協議するとともに、市町相互の連携と交流を通じて地域全体の広域的な発展を図るため設置。

⑴ 主な事業

・懇話会　令和 2 年 6 月　書面開催

・合同職員研修事業　専門研修など 8 研修を開催

ウ　播磨内陸広域行政協議会(5 市 1 町)

⑺ 設置目的

播磨内陸に位置する 5 市 1 町に共通する諸問題について広域的な処理方法を協議し、地域福祉向上を図るため設置。

⑴ 主な事業

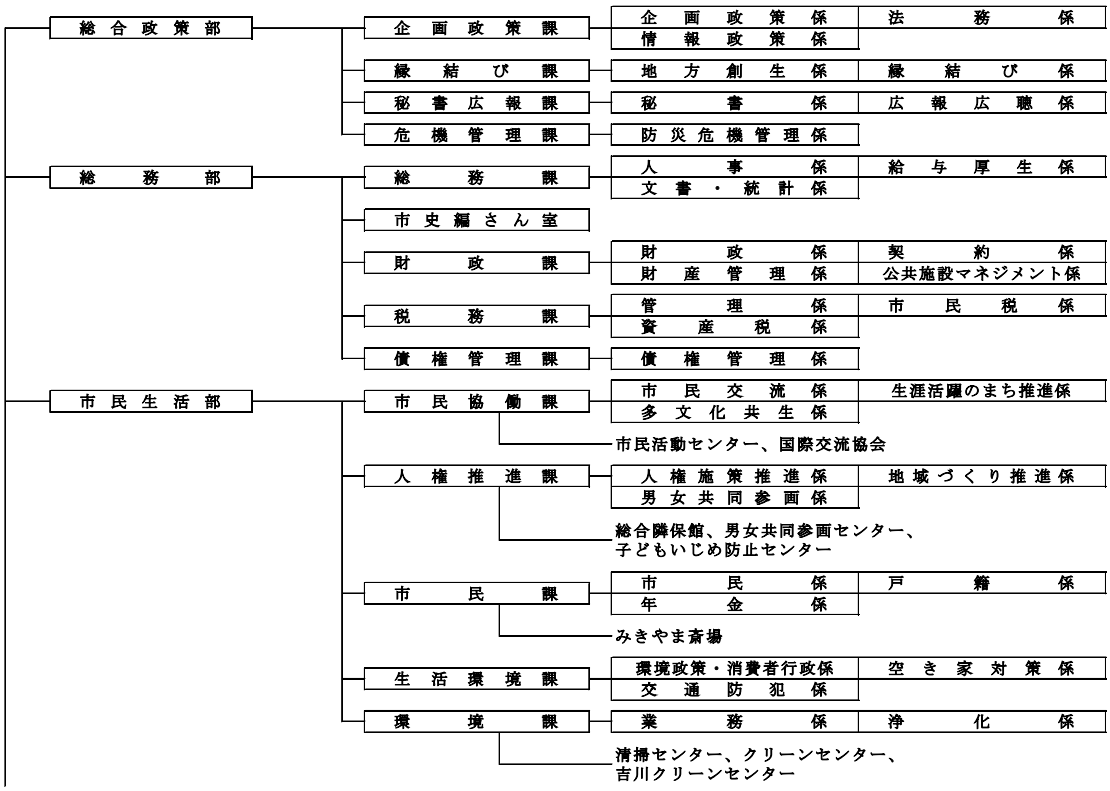
・協議会　令和 2 年 5 月　書面開催

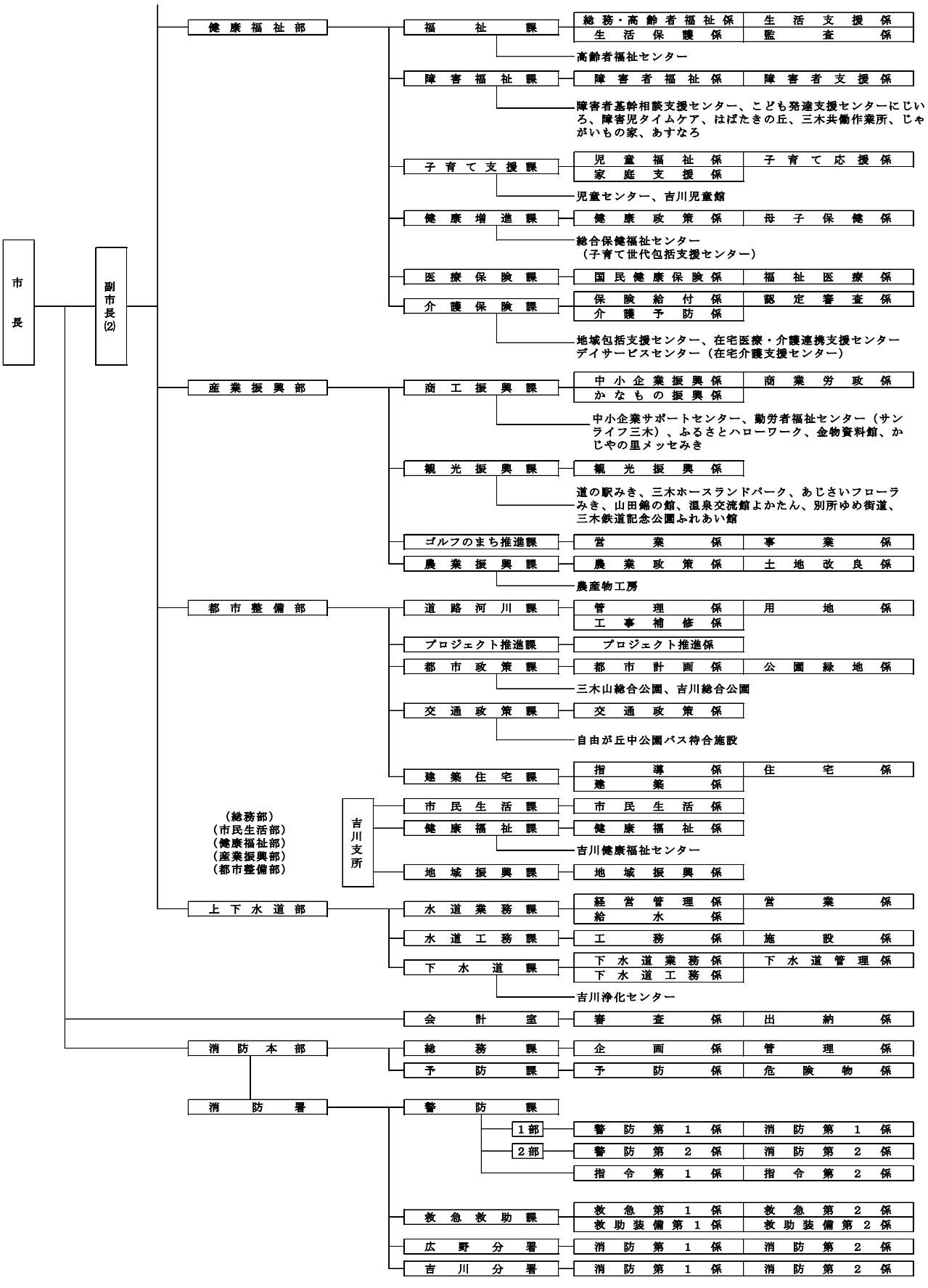
・研修事業(総務課担当)　接遇研修など 6 研修を開催

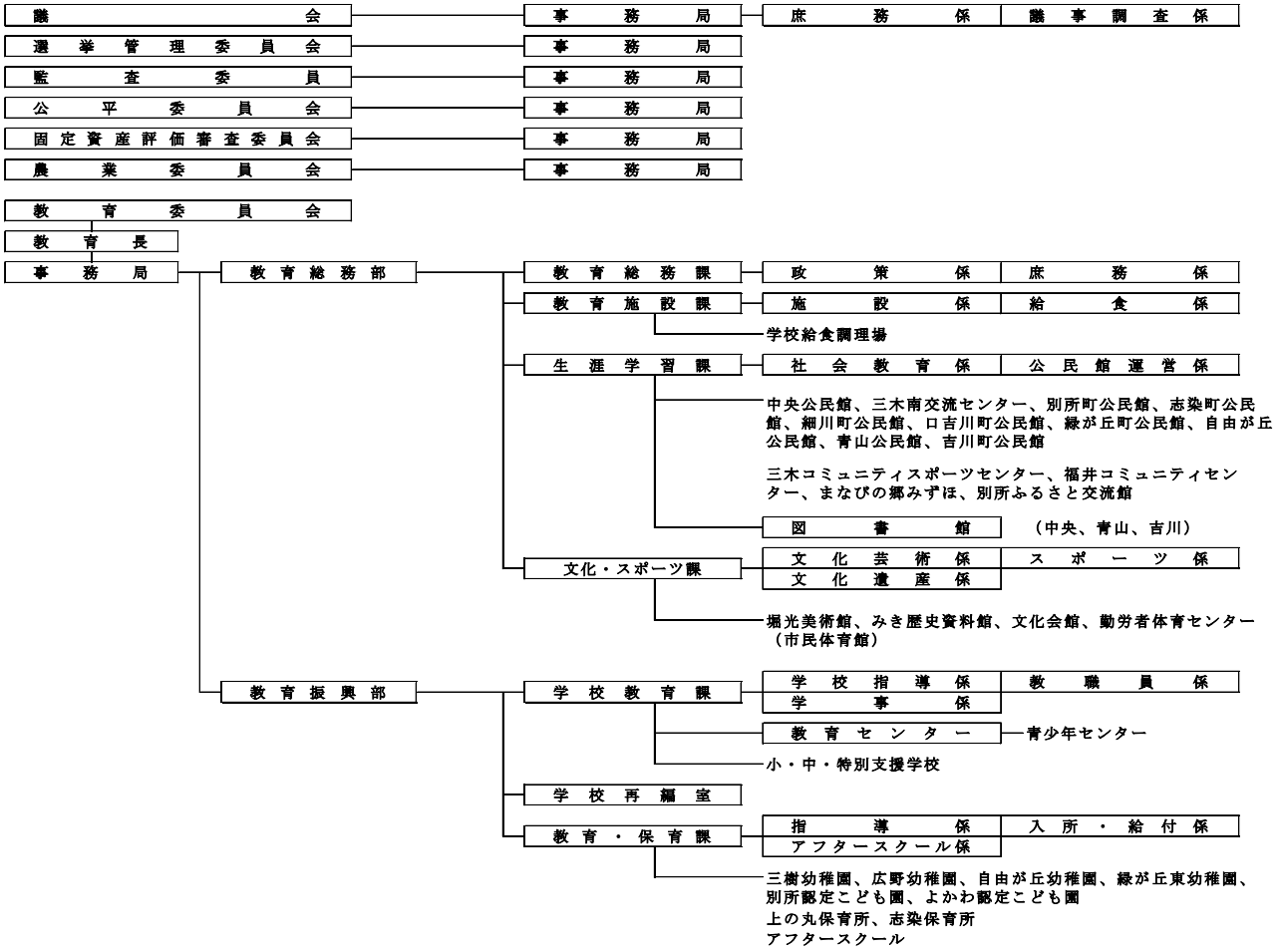
5　市の組織及び権限の配分

令和 2 年度は、新たな行政需要への対応と「三木創生」へ向けた重点施策を着実に進めるため組織改正を行った。「ゴルフのまち三木」の一層のブランド化をめざし、産業振興部にゴルフのまち推進課を、小規模校の統合を円滑に進めるとともに、今後における市内全体の小中一貫教育の実現に向けた研究を進めるため教育振興部に学校再編室を、増加する外国人市民への相談業務等を強化するため、市民生活部市民協働課に多文化共生係を新設した。また、企画政策課に法務情報課を、道路河川課に用地管理課を統合し、組織の合理化を図った。なお、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための体制を整備するため、令和 3 年 2 月 15 日付で、健康福祉部にワクチン接種対策室を設置した。

三木市組織図（令和 2 年 4 月 1 日現在）




市長
副市長(2)
健康福祉部
福祉課
総務・高齢者福祉係
生活支援係
生活保護係
監査係
高齢者福祉センター
障害福祉課
障害者福祉係
障害者支援係
障害者基幹相談支援センター、こども発達支援センターにじいろ、障害児タイムケア、はばたきの丘、三木共働作業所、じゃがいもの家、あすなろ
子育て支援課
児童福祉係
子育て応援係
家庭支援係
児童センター、吉川児童館
健康増進課
健康政策係
母子保健係
総合保健福祉センター
（子育て世代包括支援センター）
医療保険課
国民健康保険係
福祉医療係
介護保険課
保険給付係
認定審査係
介護予防係
地域包括支援センター、在宅医療・介護連携支援センター
デイサービスセンター（在宅介護支援センター）
産業振興部
商工振興課
中小企業振興係
商業労政係
かなもの振興係
中小企業サポートセンター、勤労者福祉センター（サンライフ三木）、ふるさとハローワーク、金物資料館、かじやの里メッセみき
観光振興課
観光振興係
道の駅みき、三木ホースランドパーク、あじさいフローラみき、山田錦の館、温泉交流館よかたん、別所ゆめ街道、三木鉄道記念公園ふれあい館
ゴルフのまち推進課
営業係
事業係
農業振興課
農業政策係
土地改良係
農産物工房
都市整備部
道路河川課
管理係
用地係
工事補修係
プロジェクト推進課
プロジェクト推進係
都市政策課
都市計画係
公園緑地係
三木山総合公園、吉川総合公園
交通政策課
交通政策係
自由が丘中公園バス待合施設
建築住宅課
指導係
住宅係
建築係
（総務部）
（市民生活部）
（健康福祉部）
（産業振興部）
（都市整備部）
吉川支所
市民生活課
市民生活係
健康福祉課
健康福祉係
吉川健康福祉センター
地域振興課
地域振興係
上下水道部
水道業務課
経営管理係
営業係
給水係
水道工務課
工務係
施設係
下水道課
下水道業務係
下水道管理係
下水道工務係
吉川浄化センター
会計室
審査係
出納係
消防本部
総務課
企画係
管理係
予防課
予防係
危険物係
消防署
警防課
1部
警防第1係
消防第1係
2部
警防第2係
消防第2係
指令第1係
指令第2係
救急救助課
救急第1係
救急第2係
救助装備第1係
救助装備第2係
広野分署
消防第1係
消防第2係
吉川分署
消防第1係
消防第2係



6　政策の調整

(1)　企画書及び報告書の運用

各所属から市長協議を要する事項や市長へ報告しておくべき事項として提出のあった企画書及び報告書を取りまとめ市長へ提出した。

提出件数　2,246 件

(2)　職員提案

市民サービスの向上、市の活性化や事務事業の改善等に関する提案を奨励することにより、職員の創造的思考と改善意識の高揚並びに効率的な行政運営を図ることを目的として、職員から提案を募集し、審査・採否の決定を行った。

令和 2 年度は、コロナ禍にあって「新しい生活様式」に示される感染拡大を予防するワークスタイルの実現に資する提案を募集した。

ア　応募件数　5 件（プレゼンテーション審査 4 件、書面審査 1 件）

イ　審査結果　採用 0 件

（採用とならなかった提案であっても関係課に情報共有を行った。）

7　市民意見公募手続制度の実施

三木市市民意見公募手続条例に基づき、政策形成過程における計画等の素案を公表し、市民から意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行う市民意見公募手続制度（パブリックコメント）の適正な運用に努めた。

令和 2 年度に実施した意見募集の結果は、次のとおりである。

案 件 名	募集期間	提出された意見
三木市公共施設再配置方針（案）	令和2年10月1日 ～11月10日	6件
第5期三木市障害者基本計画及び第6期三木市障害福祉計画・第2期三木市障害児福祉計画（案）	令和2年12月18日 ～令和3年1月18日	8件
三木市高齢者福祉計画・第 8 期介護保険事業計画（案）	令和2年12月18日 ～令和3年1月18日	7件
第3期三木市教育振興基本計画（案）	令和2年12月25日 ～令和3年1月29日	6件
三木市自転車活用推進計画（案）	令和3年2月3日 ～3月5日	14件
第3次三木市環境総合計画（案）	令和3年2月22日 ～3月24日	0件

８　マイナンバーカード普及・利活用事業（自治体ポイント事業の検討）

国がマイナンバーカードの普及策として実施した「マイナポイント事業」以後の市独自の取組として、①マイナンバーカードを活用したより効率的・効果的な行政の実現、②少子高齢化の時代に合わせた市民協働社会の実現、③キャッシュレス社会等の国の施策に合致した地域経済好循環の仕組みの確立を目的に、総務省のマイキープラットフォームを利用した「自治体ポイント事業」について検討を行った。

令和2年度は、令和3年度以降の事業化を目指して、公募型プロポーザルで選定した委託事業者とともに三木市版自治体ポイント事業の制度設計を行った。

(1)　委託事業者

キートンコンサルティング株式会社

(2)　自治体ポイントを活用したマイナンバーカード普及事業（総務省モデル事業）

三木市が制度設計を行った「健康アプリを活用した自治体ポイント事業」を総務省が公募するモデル事業に応募した。

９　法制関係

(1)　例規の審査及び公布

条例、規則、訓令等の例規の制定、改廃について、その内容及び形式等に検討を加え、その適法性及び妥当性の確保に努めた。

令和2年度中に公布した条例、規則、訓令は、次のとおりである。

ア　条例　　38件

公布年月日	番号	条　　例　　名
R2. 4.29	14	三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例
R2. 4.29	15	三木市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
R2. 6.26	16	三木市職員特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
R2. 6.26	17	三木市税条例の一部を改正する条例
R2. 6.26	18	三木市都市計画税条例の一部を改正する条例
R2. 6.26	19	三木市手数料条例の一部を改正する条例
R2. 6.26	20	三木市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例
R2. 6.26	21	三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
R2. 6.26	22	三木市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例
R2. 6.26	23	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

R2. 9.29	24	三木市税条例等の一部を改正する条例
R2. 9.29	25	子ども・子育て支援法の規定により条例に委任された基準等に関する条例の一部を改正する条例
R2. 9.29	26	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例
R2.11.30	27	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
R2.11.30	28	三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
R2.11.30	29	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
R2.12.23	30	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
R2.12.23	31	三木市立児童センター条例の一部を改正する条例
R2.12.23	32	自由が丘中公園バス待合施設条例の一部を改正する条例
R2.12.23	33	三木市火災予防条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	1	三木市支所設置条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	2	三木市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	3	三木市職員特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	4	分担金等の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	5	三木市立市民体育館等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	6	三木ホースランドパーク条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	7	三木市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	8	三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	9	三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	10	三木市介護保険条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	11	三木市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	12	三木市吉川健康福祉センター条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	13	三木市市民活動支援条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	14	あじさいフローラみき条例
R3. 3.29	15	三木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
R3. 3.29	16	三木市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
R3. 3.31	17	三木市税条例等の一部を改正する条例
R3. 3.31	18	都市計画税条例の一部を改正する条例

イ　規則　　28件

公布年月日	番号	規　　則　　名
R2. 4.29	18	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則
R2. 5.11	19	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税の減免に関する規則
R2. 5.11	20	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険の第１号被保険者に対する介護保険料の減免に関する規則
R2. 6.30	21	会計年度任用職員の勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則
R2. 6.26	22	三木市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R2. 4. 1	23	三木市下水道排水設備指定工事店規則の一部を改正する規則
R2. 4. 1	24	三木市下水道事業会計規則及び三木市下水道事業管理運用規則の一部を改正する規則
R2. 9. 1	25	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則

R2.12. 1	26	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R2.11.30	27	一般職の職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R2.12.23	28	三木市火災予防規則の一部を改正する規則
R3. 2.12	1	三木市事務分掌規則の一部を改正する規則
R3. 2.26	2	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R3. 3.11	3	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税の減免に関する規則の一部を改正する規則
R3. 3.11	4	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険の第1号被保険者に対する介護保険料の減免に関する規則の一部を改正する規則
R3. 3.29	5	三木市吉川健康福祉センター条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	6	三木市立児童センターよかわ分館管理運営規則を廃止する規則
R3. 3.31	7	三木市立児童センター条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	8	三木市財務規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	9	職員の勤務時間等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	10	三木市事務分掌規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	11	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税の減免に関する規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	12	三木市商店振興協議会運営規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	13	三木市営住宅の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	14	三木ホースランドパーク条例施行規則を廃止する規則
R3. 3.31	15	あじさいフローラみき条例施行規則
R3. 3.31	16	三木市廃棄物の処理及び清掃に関する規則の一部を改正する規則
R3. 3.31	17	三木市消防団員等公務災害補償条例第9条の2第1項の規則で定める金額を定める規則の一部を改正する規則

ウ　訓令　　4件

公布年月日	番号	訓　　令　　名
R3. 2.12	1	三木市文書取扱規程の一部を改正する訓令
R3. 3.26	2	みきっ子未来応援協議会要保護児童部会規程の一部を改正する訓令
R3. 3.31	3	三木市文書取扱規程の一部を改正する訓令
R3. 3.31	4	三木市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令

(2)　例規のデータベースの管理

例規データベースについて、年4回の内容更新を行うとともに、年度版による単行本を発行した。

(3)　市議会の招集及び議案の調製等

市議会定例会及び臨時会の招集に関する事務並びに提出議案、説明資料の審査及び調製を行った。

(4)　市議会定例会及び臨時会の答弁調整及び委員会資料の取りまとめ

市議会定例会及び臨時会の答弁調整に関する事務、各常任委員会及び決算特別委員会へ提出する資料の取りまとめに関する事務を行った。

(5)　主要施策実績報告書の編集及び発行

令和元年度の主要施策実績報告書を作成し、市議会議員、各行政委員会委員及び各所属に配布するとともに、市民への周知を促進するため、市ホームページに掲載した。

(6)　行政不服審査会

審理員が行った審理手続の適正性や、法令解釈を含めた審査庁の審査請求についての判断の妥当性を第三者の立場から検討することにより、裁決の客観性・公正性を高めることを目的として、

「三木市行政不服審査会」を設置している。

行政不服審査法に基づき、市長からの諮問を受けて、三木市行政不服審査会を2回開催し、諮問案件を審議した。

回	開催年月日	審議事項
1	令和2年8月5日	平成31年度市民税・県民税の減免を理由とした税額変更処分に係る審査請求 平成31年度国民健康保険税賦課決定処分に係る審査請求
2	令和2年8月31日	平成31年度市民税・県民税の減免を理由とした税額変更処分に係る審査請求 平成31年度国民健康保険税賦課決定処分に係る審査請求

(7) 法務専門員による事務事業の支援

職員が日々の業務の中で発生した法律問題に対し、適切に対処できる能力を向上させるため、法律実務に精通した弁護士資格を有する職員を法務専門員として任用し、指導、助言及び研修を行った。

ア 任用期間

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

イ 実施状況

原則として、週1回、相談日を設定し、1件1時間として5件まで相談対応している。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施日数	4	3	4	5	4	4	4	3	4	4	4	4	47
実施件数	8	6	12	7	10	11	11	3	14	11	14	6	113

※ 相談件数は、職員からの法律問題に対する指導・助言の要請の増加により、前年度と比較して年間10件増加している。(令和元年度実績：103件)

また、令和2年4月16日～6月11日までは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言が発令されていたため、法務専門員が自宅から庁内職員へのオンライン方式による相談対応を行った。

ウ 相談事案（内容による分類）

	項目	件数	割合(%)
1	契約行為に関すること	36	32
2	債権に関すること	15	13
3	服務に関すること	10	9
4	個人情報に関すること	15	13
5	法令等の解釈に関すること	13	12
6	その他	24	21
計		113	100

エ 法務研修実施状況

No.	実施日	研修目的	参加者数
1	2月19日	若手職員を対象に、業務の中で生じる法律問題を解決するための考え方を習得する。	21
計			21

※ 例年は、年3回程度法務研修を開催しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、予定していた3回のうち2回は延期ののち中止となり、年1回の実施となった。

オ その他の業務

(ｱ) 行政不服審査法に基づく審理員

区分	審理員になった事件	口頭意見陳述の実施	審理員意見書作成
件数	1	0	1

(8)　顧問弁護士

法律問題及び訴訟に関する事項について、指導、助言を受けるため顧問弁護士を委嘱した。相談は随時、申込みを行っており、相談ごとに報酬（10,000 円/1 時間）を支払った。

ア　委嘱期間　令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

顧問弁護士	事務所・所在地
乗鞍　良彦	乗鞍法律事務所 神戸市中央区中町通 2-1-18 JR 神戸駅 NK ビル 11 階
大塚　明	神戸居留地法律事務所 神戸市中央区海岸通 6 番建隆ビルⅡ5 階

イ　相談実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施件数	4	1	2	1	2	1	2	4	1	2	2	3	25
実施時間	4	1	3	1	2	1	3	4	2	2	4	3	30

ウ　相談課室による分類

課室名	件数
総務課	2
財政課	1
生活環境課	2
環境課	2
道路河川課	2
消防本部	1
学校教育課	14
教育・保育課	1
計	25

１０　情報政策関係

(1)　システム開発及び運用関係

ア　社会保障・税番号制度の情報連携

社会保障・税番号制度について、データ標準レイアウトの改版や制度改正に伴う副本登録などの情報連携に必要な運用管理を行った。また、機器保守の終了に伴い連携サーバのクラウド化を実施した。

イ　住民情報システムの自治体クラウド運用

令和元年より、神河町及び宍粟市と住民情報システムの共同利用について協定を結び自治体クラウドとしての運用を行っている。

令和 3 年 3 月 22 日には、加西市と佐用町が加わり、3 市 2 町となった。

ウ　テレビ会議システムの導入

新型コロナウイルス対策として、非接触型のオンラインによる会議を行うため、専用のネットワークの構築を行い、3 種類のテレビ会議ソフトとパソコン 4 台及びタブレット 14 台を導入し、令和 3 年 1 月より運用を開始した。

テレビ会議の利用件数（※）

7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
8	21	24	37	40	31	48	71	67	347

※　7～12 月までは既存端末 2 台で運用

エ　次世代型スマート窓口システムの実証実験

住民情報システムの業者である（株）日立システムズと市民課窓口での待ち時間の短縮、書類記載の簡素化を図るため、次世代型スマート窓口システムの共同研究を行った。

令和 2 年度は主に転入手続について、システムの開発と導入に取り組んだ。

オ　兵庫県在宅支援システムテレワーク兵庫の導入

新型コロナウイルス対策として、職員のリモートワークを推進するため、兵庫県が提供するテレワーク兵庫の利用環境を整備し、令和３年１月より運用を開始した。

テレワーク兵庫利用人数（延人数）　　（単位：人）

緊急事態宣言期間（1/14～2/28）	その他の期間（3/1～3/31）
588	296

(2)　業務の実施内容

ア　住民情報システム

(株)日立システムズの ADWORLD の運用を行っている。

(ｱ)　稼働業務

住民記録、印鑑登録、外国人登録、人口統計、税共通管理、税収納管理、税滞納管理、市県民税、軽自動車税、法人市民税、固定資産・都市計画税、国民健康保険税、国民健康保険給付、国民健康保険資格、介護保険、後期高齢者医療、国民年金、児童手当、町ぐるみ健診、畜犬管理、し尿定期収集、市営住宅、下水道受益者負担金、選挙、学校・社会教育、医療費助成、生活保護、高齢者福祉、障がい者福祉、住宅資金貸付、簡易な給付措置、団体内統合宛名（32 業務）

(ｲ)　連携業務（他課所管システムとの連携）

住基ネット（CS 連携）、コンビニ交付、戸籍、税務地図情報、家屋評価計算、児童扶養手当、特定健診等管理、保険者レセプト管理、健康家族 21、選挙期日前投票、裁判員、国民投票、農家台帳、図書館、消防地図、子ども・子育て支援、要援護者管理、被災者支援、給食費管理、学童保育（20 業務）

イ　クライアント／サーバ、ウェブシステム関連の開発・運用・保守・管理

(ｱ)　システムの概要

システム名等	内　　容
オフィスシステム	三木市電子メール・電子掲示板システム 「みっきぃひろば」 ・電子広聴システム ・掲示板 「各課からのお知らせ」 「各課からの要領・案内・様式」 「互助会・共済からのお知らせ」 「互助会・共済のしくみ」 「名簿・施設等一覧」 「統計」 「パソコン研修資料」 「議会質問速報」 「職員所属管理」 「人材育成基本方針」 「システム統計（メール、掲示板、ホームページ）」 「三木市情報セキュリティポリシー」 「文書事務管理」 「保存文書目録」 「三木市総合計画」 「公金管理」 「サンプル画像と画像ソフトの使い方」 「マイクロバス予約状況」 「マイナンバー情報連携」 「災害情報共有掲示板」 ・電子メール等 ・例規類集システム ・市議会会議録システム

	・市政行事予定 ・連帳プリンター予約 ・スケジュール管理 ・会議室予約 ・委員会・審査会開催日調整ツール ・公用車予約システム ・パソコンQ&A、みっきぃひろば案内
公共施設案内・予約システム	施設の案内・予約 抽選
電子申請共同運営システム	職員ポータル 汎用申請 簡易申請

⑷　公共施設案内・予約システム関係

平成20年2月からASP型パッケージシステムの運用を行っている。

〈メディア別申請件数及び利用可能登録者数〉

項目／年月	利用申請・抽選申請(件)							利用可能登録者数(人)			
	総件数	管理者端末			利用者端末		利用者端末利用率	個人	グループ		
		スポーツ施設	公民館	福祉施設	携帯電話	インターネット			スポーツ施設	公民館	福祉施設
2年 4月	4,674	777	635	101	241	2,920	67.6%	5,099	1,659	2,698	501
2年 5月	2,302	308	406	26	116	1,446	67.9%	5,099	1,660	2,699	501
2年 6月	4,533	858	1,541	210	127	1,797	42.4%	5,129	1,668	2,711	507
2年 7月	4,001	711	1,209	180	139	1,762	47.5%	5,149	1,682	2,719	509
2年 8月	3,834	809	1,014	189	140	1,682	47.5%	5,172	1,696	2,728	512
2年 9月	3,845	809	1,094	185	148	1,609	45.7%	5,196	1,716	2,742	514
2年10月	3,908	781	1,145	171	114	1,697	46.3%	5,210	1,732	2,749	515
2年11月	3,282	684	956	136	115	1,391	45.9%	5,235	1,746	2,754	518
2年12月	3,364	625	1,074	141	104	1,420	45.3%	5,251	1,755	2,767	518
3年 1月	3,754	607	1,101	136	146	1,764	50.9%	5,270	1,766	2,773	519
3年 2月	3,950	825	1,223	181	192	1,529	43.6%	5,301	1,785	2,789	519
3年 3月	3,525	1,014	1,396	199	181	1,749	54.8%	5,323	1,806	2,808	520
合　計	44,972	8,808	12,794	1,855	1,763	20,766	50.0%	－	－	－	－

⑺　電子申請共同運営システム関係

兵庫県と県内市町が共同で運営している「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用し、電子申請・届出サービスを提供している。

a　証明交付申請関係　　1件
b　入札参加資格変更申請　　6件
c　届出サービス　　0件
d　簡易申請　　7,405件

⑻　マイナポータルぴったりサービス関係

マイナンバー制度における国民のポータルサイト、マイナポータルにて制度説明や電子申請を案内している。

a　児童手当関係
b　学校給食費関係
c　母子保健関係

(3)　電子計算機の管理

ア　住民情報システム関連の主要な機器（クラウド化により、庁内設置の機器のみ）

機器の種類	台数
縮退サーバ	1
ディスク装置	1

イ　クライアント／サーバ関連の主要な機器

機器の種類	台数
PC サーバ	10
磁気ディスク装置	3

(4)　端末・パソコンの管理（企画政策課所管分）

設置場所	設置台数	
		住民情報システム
本庁	756	251
吉川支所	36	13
消防本部・消防署	101	0
上下水道庁舎	36	1
総合保健福祉センター	53	23
吉川健康福祉センター	22	11
教育センター	56	9
公民館	62	0
図書館	6	0
就学前教育・保育施設	16	0
その他出先機関	94	7
テレビ会議端末、タブレット	18	0
合　計	1,256	315

１１　地域情報化関係

(1)　情報通信環境の整備促進

市内全域で情報・行政サービスを享受できるようにするため、地上デジタル放送、CATV、ブロードバンド、FM 放送及び携帯電話について、必要に応じて関係機関と調整を行っている。

(2)　難視聴地域（テレビ、コミュニティ放送、携帯電話）の解消対策

FM みっきぃの難聴対策として、吉川中継局の置局とインターネット放送を行っている。また、難視聴対策にかかるテレビ組合の意見交換会を 12 月に開催した。

縁結び課

１　三木創生の推進

人口減少に歯止めをかけ、まちの将来の展望を拓くため、令和２年度は、「第２期三木市創生計画三木市創生計画　人口ビジョン・総合戦略」について、第１期に引き続き推進及び検証を進めている。

(1)　三木市創生計画策定検証委員会の開催

産・官・学・金・労・言・士（産業団体・官公庁・大学・金融機関・労働団体・マスメディア・士業）の各界と市民が委員として参画する三木市創生計画策定検証委員会を開催し、三木創生で取り組む施策による効果を検証した。また、新型コロナウイルス感染症拡大に対応すべく三木市創生計画策定検証委員会設置要綱を改正し、オンライン会議システムを使用した会議への出席も可能とした。

ア　第１回三木市創生計画策定検証委員会

⑺　開催日　　令和２年８月 25 日

⑴　内　容　　第１期三木市創生計画の検証等

イ　第２回三木市創生計画策定検証委員会

⑺　開催日　　令和３年２月　８日

⑴　内　容　　第２期三木市創生計画第２版への改定等

(2)　第２期創生計画の改定

地方創生関連交付金事業の活用など国の新たな動きや、市として創生計画を進めるなかで生じた事業の方向性の変更などを踏まえ、「三木市創生計画　人口ビジョン・総合戦略」を改定した。

ア　改　定　日　　令和２年３月 31 日

イ　計画の期間　　令和２年度～令和６年度

(3)　連携による事業

地方創生の推進に向け、地域資源を活用した様々な取組を加速するため、官公庁、民間事業者等と連携し、相互のノウハウ、ネットワークなどを活用することで市の活性化に取り組んだ。

ア　大和ハウス工業株式会社

令和２年２月に連携協定を締結し、本市の郊外型戸建住宅団地が抱える高齢化や、空き家などの様々な課題を解決する先行モデルとして、先進技術などを活用し、将来にわたりまちの活力を保ち続ける仕組みを導入した「多世代の住民が快適で永続的に循環しながら住み続けられるまち」づくりをめざす。

⑺　該当地区役員説明会、市政懇談会及び住民説明会にて、青山７丁目整備イメージ案について説明した。

令和２年 11 月 17 日　青山地区役員説明会
令和２年 11 月 22 日　青山地区市政懇談会
令和２年 12 月 20 日　青山地区住民説明会
令和３年　１月 17 日　青山地区役員意見交換会

⑴　関係課との調整を行い、事業の方向性について説明した。

令和３年　１月　９日　緑が丘地区住民説明会（デイサービスセンターの移転等）
令和３年　２月　３日　三木市都市計画審議会（青山７丁目の開発に係る用途変更案提示）
令和３年　３月 23 日　サウンディング調査説明会開催（特別養護老人ホーム、デイサービスセンター）

イ　株式会社官民連携事業研究所

令和元年９月に連携協定を締結し、本市の地方創生に係る公民連携事業を実施した。

⑺　株式会社トラストバンク

a　期間　　令和２年５月～令和３年３月末

b　内容　　テレワークに対応するため、株式会社トラストバンクが提供する、LGWAN 環境で使用できるチャットシステム「LoGo チャット」を無償で試験導入した。

⑴　合同会社シスコシステムズ

a　期間　　令和２年５月～令和３年３月末
b　内容　　オンライン会議に使用する端末を合同会社シスコシステムズから無償貸与を受けた。

(ｳ)　株式会社オーディオストック
a　期間　　令和２年６月～（継続中）
b　内容　　コロナ禍における地域資源の新たな情報発信「Sounds of JAPAN」により、音を活用した情報発信を開始した。

ウ　三木市ゴルフツーリズム連携支援計画の策定

三木市を中心とした産・官・学・金の各界から６つの支援機関が連携し、地域資源であるゴルフを核としたインバウンドゴルフツーリズムを推進するとともに、ゴルフ産業の担い手育成や先端技術を活用して生産性向上に取り組む事業を支援するための計画を策定し、令和２年６月 28 日に経済産業省から認定を受けた。

エ　近畿経済産業局地域ブランド展開支援室との協働について

令和２年 10 月に近畿経済産業局地域ブランド展開支援室が進める地域ブランドエコシステム構想に係る 10 のモデル地域に選定された。専門家によるブランド会議を行い、現状分析、課題抽出に加え、マーケット実証に伴う酒米山田錦の PR 動画製作を行った。また、他地域や民間事業者、金融機関が集い、意見交換を行う地域ブランドネットワークサロン会議に参画し、新たなネットワーク構築に努めた。

(ｱ)　地域ブランド展開支援室ブランド会議
a　第１回ブランド会議
(a)　開催日　　令和２年 11 月 27 日
(b)　内　容　　課題抽出・ゴールイメージの共有
b　第２回ブランド会議
(a)　開催日　　令和３年１月 21 日
(b)　内　容　　マーケット事業内容検討
c　第３回ブランド会議
(a)　開催日　　令和３年 ３ 月 11 日
(b)　内　容　　マーケット事業実施、アクションプランの作成

(ｲ)　近畿経済産業局主催地域ブランドネットワークサロン会議
a　第１回地域ブランドネットワークサロン会議
(a)　開催日　　令和３年 ２ 月 10 日
(b)　内　容　　知財セミナー、異業種交流
b　第２回地域ブランドネットワークサロン会議
(a)　開催日　　令和３年３月９日
(b)　内　容　　事業者講演、各市取組事例紹介（三木市の取組内容を説明）

(4)　三木若者ミーティングの開催

市の施策、事業などに若者の意見を取り入れ、三木市をさらに魅力のあるまちとするため、若者の意見を聴取するイベント「三木若者ミーティング」を、全２回にわたって開催した。

ア　テ ー マ　　旧市街地の地域資源を活かしたまちづくり
イ　参 加 校　　関西国際大学、三木高等学校、三木東高等学校、三木北高等学校、吉川高等学校、神戸星城高等学校

ウ　開催概要
(ｱ)　第１回
a　開 催 日　　令和２年 11 月 14 日
b　内　　容　　オリエンテーション（リモート形式で開催）
c　参加人数　　35 人
(ｲ)　第２回
a　開 催 日　　令和２年 11 月 21 日
b　内　　容　　グループワーク及び発表（対面形式で開催）
c　参加人数　　37 人

(5)　企業版ふるさと納税に係る取組

令和２年８月 21 日に認定された地域再生計画「三木市まち・ひと・しごと創生推進事業」に記載されている事業に対する、市外企業からの寄附を募りました。

ア　寄附件数　　１件
イ　寄 附 額　　1,000 千円
ウ　事業者名　　株式会社ウォーターエージェンシー
エ　寄附目的　　三木市循環型社会創造事業の推進

２　インバウンド戦略の推進

訪日外国人の増加に伴い、国では、訪日外国人観光客を令和２（2020）年時点で 4,000 万人、令和 12（2030）年時点で 6,000 万人を目標とするなど、観光先進国をめざしていた。しかし、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた戦略に方針転換を行った。当市においても、西日本一の数を誇るゴルフ場や金物に代表されるモノづくりの文化をはじめとした、地域資源を体験するコンテンツ造成による受入体制の構築を、公民連携により実施した。

(1)　世界に三木市の魅力を発信

日本に興味のある 350 万人の外国人がフォローする Facebook ページ「Japan OLD」を運営する株式会社 DMoX（デモックス）との包括連携協定（平成 29 年 12 月締結）を活用し、三木市の魅力を世界に向けて発信した。

ア　発信内容
　(ｱ)　当市の地域資源であるゴルフ場や金物、酒米山田錦などの記事や写真、動画
　(ｲ)　三木の四季や食べ物などの記事や写真
イ　記事掲載　　39 件（累計）

(2)　ひょうご観光本部との連携事業

ア　訪日外国人の誘客に向けた取組

コロナ禍でインバウンド需要が無くなる中、アフターコロナを見据え、ひょうご観光本部、兵庫県北播磨県民局と連携し、体験コンテンツ造成事業を実施した。

イ　ひょうご観光本部観光プロデューサーによる視察ツアー
　(ｱ)　開催日　　令和２年 10 月 23 日
　(ｲ)　内　容　　鍛冶体験・庖丁製造体験・酒蔵訪問試飲体験、古民家レストランでの文化体験、テロワール体験
ウ　在日外国人によるモニターツアー
　(ｱ)　第１回
　　a　開催日　　令和２年 11 月 19 日
　　b　内　容　　鍛冶体験・庖丁製造体験・酒蔵訪問試飲体験
　(ｲ)　第２回
　　a　開催日　　令和２年 11 月 20 日
　　b　内　容　　古民家レストランでの箸づくり体験、テロワール体験
　(ｳ)　第３回
　　a　開催日　　令和２年 12 月８日
　　b　内　容　　藍染め体験

(3)　関西観光本部との連携事業

ア　National Geographic 英国取材対応

令和２年 10 月２日酒米山田錦圃場撮影及び山田錦関係者に対する取材対応を行い、令和３年２月に「National Geographic-トラベラー誌-フード版」に掲載

イ　商品化
　(ｱ)　関西観光本部 HP にて包丁研ぎ・鍛冶体験を紹介開始
　(ｲ)　地球の歩き方が運営するサイト Good Luck Trip プレミアム関西での販売

３　みきで愛（出会い）サポートセンター事業

少子化の主な要因の一つである「晩婚化」への対策として、結婚を希望する男女に出会いの場を提供する事業を「みきで愛（出会い）サポートセンター」に委託して実施した。

当センターの出会いサポート部会では、出会いサポーターが仲人役となり見合いを実施し、成婚へと導いた。

(1)　サポートセンター実績

ア　理事会等

日時・場所	内　　容　　等	出席人数（人）
令和２年６月 11 日 新型コロナウイルス 感染拡大防止により 書面にて開催	第１回　理事会 １　協議事項 (1)　令和元年度事業実績報告について (2)　令和元年度収支決算報告について (3)　令和元年度事業計画（案）について (4)　令和２年度収支予算（案）について	理事　7 事務局　4 合計　11

イ　サポートセンター登録者数（令和３年３月 31 日現在）　（単位：人）

	20 代	30 代	40 代	50 代	合計
男性	6	47	52	12	117
女性	13	47	28	2	90
合計	19	94	80	14	207

ウ　成婚カップル数　12 組（通算 127 組）

エ　メールマガジン登録状況（令和３年３月 31 日現在）　（単位：人）

出生年代	登録数		
		男性	女性
1990 年代	49	19	30
1980 年代	302	106	196
1970 年代	181	98	83
1960 年代	47	36	11
1950 年代	6	5	1
合　計	585	264	321

オ　広報啓発

㈠　事業イベント案内

広報みき、エフエムみっきぃ、県サポートセンター、神戸新聞等

㈡　センター独自ホームページ、チラシ掲示（公民館等の公共施設等）

㈢　マスコミ取材対応等

(2)　出会いサポート部会

ア　出会いサポーター登録状況（令和３年３月 31 日現在）

（男女別）

性別	人数（人）	率（%）
男性	7	31.8
女性	15	68.2
計	22	100.0

（年代別）

年代	人数（人）	率（%）
40 代	1	4.5
50 代	0	0.0
60 代	6	27.3
70 代	12	54.6
80 代	3	13.6
計	22	100.0

イ　出会いサポーターによる出会いの導きで結婚成立　12 組（通算 114 組）

ウ　出会いサポーター活動状況（令和２年４月１日～令和３年３月31日）

No.	内　　容	件数（件）
1	出会いサポートセンター事業のPRを行った件数	1,233
2	現在、相談を受けている件数（R3.3月末時点）	766
3	相談者の見合う相手を探した件数	767
4	相手を見つけ紹介した件数	525
5	両者を引き合わせた（お見合いを設定した）件数	412

※出会いサポーターからの報告に基づく件数

エ　情報交換会　※毎月第４金曜日開催

日時・場所	主な協議内容	出席人数（人）
令和２年６月26日 13:30～16:00 市役所大会議室	第１回 1　協議事項 (1)　新規相談者の担当者決定について (2)　令和２年度イベントについて 2　情報交換	サポーター　21 事務局　3 合計　24
令和２年７月17日 13:30～16:00 市役所大会議室	第２回 1　協議事項 (1)　新規相談者の担当者決定について (2)　サポーターの減少について (3)　コロナ禍での集合イベントについて 2　情報交換	サポーター　18 事務局　3 合計　21
令和２年８月28日 13:30～16:00 市役所大会議室	第３回 1　協議事項 (1)　新規相談者の担当者決定について (2)　新型コロナウイルス感染対策に係る今後の活動について 2　情報交換	サポーター　18 事務局　3 合計　21
令和２年９月25日 14:00～16:00 教育センター 大研修室	第４回 1　協議事項 (1)　相談者やサポーターの「報告」「連絡」「相談」について 2　情報交換	サポーター　18 事務局　3 合計　21
令和２年10月23日 13:30～16:00 市役所大会議室	第５回 1　協議事項 (1)　１月開催の縁結びひろば（日程、人数）について 2　情報交換	サポーター　17 事務局　2 合計　19
令和２年11月27日 13:30～16:00 市役所大会議室	第６回 1　協議事項 (1)　令和３年１月17日（日）開催の縁結びひろば（進行内容、役割分担）について 2　情報交換	サポーター　21 事務局　2 合計　23
令和２年12月18日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第７回 1　協議事項 (1)　令和３年１月17日（日）開催の縁結びひろば（出席者名簿等の確認、コロナウイルス感染の注意点）について 2　情報交換	サポーター　20 事務局　2 合計　22

令和3年1月22日 13:30～16:00 市役所大会議室	第8回 1　協議事項 (1)　令和3年1月17日（日）の縁結びひろば延期について (2)　次回の縁結びひろば開催予定について (3)　加西市のサポーター及び相談者との懇談会に参加しての感想報告 2　情報交換	サポーター　19 事務局　2 合計　21
令和3年2月26日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第9回 1　協議事項 (1)　新規相談者の担当者決定について (2)　4月開催の縁結びひろば（参加者の再確認）について 2　情報交換	サポーター　18 事務局　2 合計　20
令和3年3月26日 13:30～16：00 市役所大会議室	第10回 1　協議事項 (1)　4月25日開催の縁結びひろば（進行内容、役割分担、出席者名簿等）について 2　情報交換	サポーター　20 事務局　2 合計　22

オ　相談者（結婚希望者）受付件数　（単位：件）

区分	男性	女性	合計
サポートセンター受付	11	15	26
出会いサポーター受付	5	19	24
合計	16	34	50

カ　サポーター企画（登録者を対象としたお見合いイベント）

日時・場所	内　容　等
令和3年1月17日 13:30～16:00 三木南交流センター 体育館	「みき縁結びひろば」 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期 1　内　容　回転お見合いやフリータイムを実施 2　参加予定者　男性41人　女性17人

キ　赤い糸プロジェクト

相談者自らが名簿を閲覧し、気になる相手にお見合いを申し込む。

(ｱ)　開設日時　毎月第2日曜日　10：00～16：00
　　平日　9：00～16：00

(ｲ)　開設場所　三木市立市民活動センター2階研修室1（毎月第2日曜日）
　　三木市役所縁結び課内（平日）※要予約

(ｳ)　名簿閲覧受付状況　（単位：人）

区分	男性	女性	合計
第2日曜日受付	60	16	76
平日受付	18	19	37
合計	78	35	113

(3)　出会い交流（みきハート）部会　（三木商工会議所青年部等で組織する）

ア　みきハート会員数　8人

イ　みきハートによる出会いの場の創出での結婚成立　0組（通算13組）

ウ　三木ハート部会　新型コロナウイルス感染対策により開催なし

(4)　当センターに登録した、みきで（出会い）愛婚活応援団が主催する婚活イベントをPR

ア　みきで愛婚活応援団登録数　4団体（令和3年3月31日現在）

イ　みきで愛婚活応援団主催お見合いパーティー等

日時・場所	内　　容　　等
令和２年 12 月６日 13:00～16:00 三木南交流センター 体育館	クリスマスカップリングパーティー 1　主　催　者　　Fairy Godmother 2　参　加　者　　男性 21 人　女性 21 人 3　カップル成立　　４組

４　定住促進事業

新たに市内に住宅を建築(取得)する際に課税される固定資産税と都市計画税の一部（土地は対象外）を助成し、若者世帯の転出を抑制するとともに、市内での定住を促進した。

地区別集計表

地区名	件数（件）	交付決定金額（円）
三木	174	14,366,000
三木南	18	1,257,000
別所	26	1,841,000
志染	6	378,000
細川	3	190,000
口吉川	3	211,000
緑が丘	104	8,679,000
自由が丘	103	8,540,000
青山	30	2,602,000
吉川	13	751,000
合　計	480	38,815,000

５　結婚新生活支援事業

若者が婚姻に伴い必要となる新生活に要する費用（物件取得費、家賃、引っ越し費用等）の一部を支援することで、市内への定住及び転入を促進した。

(1)　件数　　13 件

(2)　金額　　3,060,000 円

６　UIJ ターン住宅取得支援事業

Ｕターン又はＩ・Ｊターンにより転入する若年世帯が、市内に住宅を新築し、又は新築物件若しくは中古物件を購入する場合に、その取得費用の一部を支援することで、市外からの若年世帯の転入を促進し、市内人口の減少及び、少子高齢化の抑制を図った。

地区別集計表

地区名	件数（件）	交付決定金額（円）
三木	8	1,800,000
三木南	0	0
別所	1	250,000
志染	0	0
細川	0	0
口吉川	1	200,000
緑が丘	6	1,500,000
自由が丘	8	2,000,000
青山	7	1,650,000
吉川	0	0
合　計	31	7,400,000

7　ふるさと納税

ふるさと納税を推進し収入の確保を図るとともに、寄附者へお礼の品として特産品等を贈呈することで、三木の魅力を全国に PR した。

令和 2 年度は、百貨店のブランドイメージを生かし、特産品の更なるブランド化を図るとともに市の魅力を発信するため、高島屋及び三越伊勢丹のポータルサイトを導入した。

受領した寄附金は、「こころのふるさと三木応援基金」に積み立てた。

(1)　寄附件数及び金額

ア　件数　　17,792 件

イ　金額　　496,262,000 円

(2)　返礼品（直営サイト分）

ア　協賛事業者数　　138 社

イ　返 礼 品 数　　529 品目

秘書広報課

1　秘書関係

(1)　市長会及び副市長会

令和２年度に出席した市長会及び副市長会は、次のとおりであった。

区　分	名　　称	出席回数
市長会	全国、兵庫県、東播･北播･淡路市長会	3
副市長会	兵庫県副市長会	1

(2)　広域行政等に関する会議等

令和２年度に出席した広域行政等に関する主な会議等は、次のとおりであった。

名　　称	出席回数
全国治水砂防促進大会、近畿地方治水大会、兵庫県市町懇話会、播磨広域連携協議会、北播磨地域づくり懇話会、三木市官公庁等連絡協議会等	35

(3)　儀式等

令和２年度に出席した主な儀式等は、次のとおりであった。

名　　称	出席回数
戦没者追悼式、夏の義民祭、水難防止祈願祭、冬の義民祭、三木市成人式、閉校式、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会春季大会等	35

2　広報関係

(1)　「広報みき」の発行

市政の動きやお知らせを内容とした「広報みき」を発行した。

ア　体　　裁　A4判　4～36ページ
イ　発 行 日　毎月１回　１日発行（1月号は3日発行）
　　広報みき４月臨時号　４月22日発行
ウ　発行部数　29,000部
エ　印刷経費　9,722,696円（消費税額等を含む）
オ　配 布 先　市内全世帯、関係機関等
カ　配布方法　新聞折り込み（朝日、神戸、産経、日経、毎日、読売の日刊６紙）
　　新聞未購読世帯へはシルバー人材センターを通じて宅配

発行日	号数	ページ数	主　　な　　内　　容
R2.4.1	899	36	・特集１　令和２年度　三木市施政方針 ・特集２　三木市空家等対策計画を策定 ・みきのええとこ　日本一の酒米　山田錦
R2.4.22	900	4	・【臨時号】新型コロナウイルス感染症に係る対応について ・教えて！新型コロナウイルスのこと
R2.5.1	901	28	・特集１　令和２年度当初予算の概要 ・特集２　第２期三木市創生計画を策定しました ・【別冊特集】兵庫県下に「緊急事態宣言」発令中 ・みきのええとこ　中小企業サポートセンター
R2.6.1	902	28	・特集１　今こそ、免疫力を高めよう ・特集２　風水害から命を守るために ・水道予算・下水道予算 ・みきのええとこ　チャイルドシート貸出事業
R2.7.1	903	32	・新型コロナウイルス対策　支援情報 ・みきのええとこ　みきの図書館

R2.8.1	904	32	・特集１　神戸電鉄粟生線 新三木駅舎 外観デザイン総選挙 ・特集２　すべての人の人権が尊重されるまちづくり ・特集３　みっきぃとくとく・マイナポイントがスタート！ ・みきのええとこ　みきの救急
R2.9.1	905	36	・特集１　認知症とともに生きる ・特集２　豊かな学びで未来を拓く ・特集３　令和元年度　決算見込 ・みきのええとこ　学校給食
R2.10.1	906	28	・特集 三木市・吉川町合併15周年記念「合併15年のあゆみ」 ・シリーズ　次世代のために考える公共施設 ～④公共施設の再配置方針（案）を作成しました～ ・みきのええとこ　みきの書道
R2.11.1	907	36	・特集１　ゴルフの聖地化をめざして ・特集２　北播磨総合医療センター ・令和元年度　水道・下水道事業会計決算 ・みきのええとこ　みきの景観
R2.12.1	908	32	・特集１　泣いて笑って一緒に子育て ・特集２　令和2年度市民じんけんの集い 第37回総合隣保館文化祭 ・みきのええとこ　教育センター
R3.1.3	909	36	・特集１　新年のごあいさつ・ 三木市ゆかりの皆様が新年への思いを語る ・特集２　令和2年　三木市10大ニュース ・みきのええとこ　国際交流プラザ
R3.2.1	910	28	・特集１　第73回三木市成人式 ・特集２　わたしたちの国民健康保険 ・みきのええとこ　人の目の垣根隊
R3.3.1	911	28	・特集　春高・春中ゴルフ「ゴルフのまち三木」で開催 ・みきのええとこ　黒田清右衛門商店

(2)　記者発表の実施

主に日刊紙（朝日、神戸、産経、毎日、読売）各記者及びエフエムみっきぃを対象に市の主な施策や行政情報、各種行事などを発表した。

(3)　市政行事予定（市政週報）の発行

ホームページのイベントカレンダー機能を活用し、各課が入力した市政行事をもとに翌週の行事を日毎に編集した。木曜日に「市政行事予定表」として報道機関などに配布した。

(4)　エフエムみっきぃを活用した広報活動

ア　三木市からのお知らせ、三木市の窓

市政情報を提供し、定時に放送した。

(ｱ)　三木市からのお知らせ　（月～金）1日2回（各5分）

(ｲ)　三木市の窓　　（月～金）1日3回（各30分）

(ｳ)　三木市からのお知らせ　（土・日・祝日）1日1回（各10分）

イ　仲田一彦の市政一直線

市長が出演し、市政情報などを放送した。

(ｱ)　放送日時　　原則第1金曜日　午前11時25分から（約15分間）

(ｲ)　放送開始　　平成29年10月から

ウ　経費　16,764,000円（消費税額等を含む）

(5)　ホームページによる市政情報の周知

ア　概要

適時の情報提供による市民サービスの向上をめざし、ホームページ活用による市政情報や緊急情報などの発信を行った。

イ　経費　1,828,343 円（消費税額等を含む）

(6)　SNS を活用した情報発信

ア　ツイッター・フェイスブック

市政をより身近に感じていただける情報発信をめざし、市の取組やイベント情報などの投稿を行ったほか、市の歴史を振り返る投稿を行った。

イ　ユーチューブ

市政をより身近に、より分かりやすく伝えるため、新型コロナウイルス感染症対策やエフエムみっきぃのラジオ番組「仲田一彦の市政一直線」の動画などを配信した。

(ｱ) 投 稿 数　28 本

(ｲ) 経　　費　660,000 円(消費税等を含む)

3　広聴関係

(1)　相談業務の実施

市民ニーズの高い相談窓口を設け、専門家などによる相談業務を実施した。

ア 行政相談

(ｱ)　行政相談委員　井上達夫　奥野保　小林伶子

(ｲ)　実 施 日 時　①毎月第 3 水曜日　午後 1 時 30 分～3 時 30 分
②奇数月第 2 金曜日　午前 10 時～正午

(ｳ)　実 施 場 所　①市役所 2 階　入札室
②吉川支所　多目的室ほか

イ　法律・土地境界相談

(ｱ)　実 施 主 体　司法書士・土地家屋調査士三木地区協議会

(ｲ)　実 施 日 時　毎月第 2 水曜日　午後 1 時 30 分～3 時 30 分

(ｳ)　実 施 場 所　市役所 2 階　入札・入札控室

ウ　弁護士による法律相談

(ｱ)　実 施 主 体　兵庫県弁護士会

(ｲ)　実 施 日 時　毎月第 4 木曜日　午後 1 時 30 分～4 時 30 分

(ｳ)　実 施 場 所　市役所 2 階　入札室

(ｴ)　経　　費　453,120 円（消費税額等を含む）

エ　建築なんでも相談

(ｱ)　実 施 主 体　兵庫県建築士事務所協会ほか

(ｲ)　実 施 日 時　毎月第 2・4 金曜日　午後 1 時～3 時

(ｳ)　実 施 場 所　市役所 2 階　入札室

オ　家事相談

(ｱ)　相　談　員　NPO 法人ジュン家庭問題相談室　理事長　久﨑純孝

(ｲ)　実 施 日 時　毎月第 3 木曜日　午後 1 時 30 分～4 時 30 分（～5 月・6 月以降中止）

(ｳ)　実 施 場 所　市役所 2 階　入札室

(2)　「市民の声の箱」の設置

「市民の声の箱」を設置し、市民の意見を広く聴取した。

ア　設置箇所　　市役所及び吉川支所、各市立公民館

イ　投書件数　　96 件

(3)　電子広聴

市民から寄せられたメールへの回答を行った。

市長メールの件数　（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
41	22	16	11	3	4	9	4	10	8	7	5	140

危機管理課

1　防災対策

(1)　パトロール

ア　急傾斜地パトロール【中止】

(ｱ)　実施日　　新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止

(ｲ)　場　所　　市内点検箇所（0 箇所）

(ｳ)　参加機関　産業振興部農業振興課、都市整備部道路河川課、建築住宅課、消防署、吉川支所地域振興課、危機管理課

(ｴ)　地元立会　危険箇所の共通認識を図るため、一部地区において地元自治会役員とともにパトロール点検を実施する。

イ　宅地防災パトロール【中止】

(ｱ)　実施日　　新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止

(ｲ)　場　所　　市内点検箇所（0 箇所）

(ｳ)　参加機関　兵庫県北播磨県民局加東土木事務所、三木警察署、三木市（都市整備部建築住宅課、消防署、吉川支所地域振興課、危機管理課）

(2)　会議及び協議会

ア　三木市防災会議（構成委員 29 人　うち女性委員 9 人）

(ｱ)　開催日　　書面開催

(ｲ)　出席者　　防災会議委員　　29 人

(ｳ)　内　容　　三木市防災情報マップの更新、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルの策定、三木市防災計画の改正に関する審議

(3)　大雨・台風・地震等に伴う配備等

年　月　日	気象状況、発令等	配備体制等
令和 2 年 7 月 8 日	梅雨前線による大雨 （大雨警報、洪水警報）	情報収集体制
令和 2 年 9 月 7 日	台風 10 号に伴う 暴風警報	情報収集体制
令和 2 年 12 月 30 日	暴風警報	情報収集体制
令和 3 年 1 月 7 日	暴風警報	情報収集体制

(4)　食料の備蓄

市備蓄計画に基づき、アルファ化米、ミルクビスケット等の備蓄食料を購入した。

ア　アルファ化米　　6,750 食

イ　ミルクビスケット　　768 缶

ウ　粉ミルク　　32 ㎏

エ　災害備蓄保存用 PET 飲料水（10 年保存蒸留水）　3,000 本

オ　液体ミルク　　240 缶

(5)　情報通信機器の保守管理

衛星携帯電話や移動系防災行政無線の情報伝達通信機器について、定期的に点検を行い、有事の際に支障のないように確認を行った。

ア　衛星携帯電話　　3 台　（外部アンテナ 2 基、付属品含む）

イ　移動系防災行政無線（デジタル）　三木：基地局 1　陸上移動局 28
ウ　移動系防災行政無線（アナログ）　吉川：基地局 1　陸上移動局　7

(6)　三木安全安心ネット

市民への情報伝達の手段の一つとして、災害情報や緊急情報（行方不明者情報・不審者情報）等をメール配信する「三木安全安心ネット」の運用と登録加入の啓発を行った。

・令和 3 年 3 月末現在　登録者数　　7,807 人（前年比 548 人増）
　　アプリ登録者数　4,859 人（前年比 1,713 人増）

(7)　全国瞬時警報システム（J-ALERT）

消防庁からの緊急情報を通信衛星を介して受信し、自動起動によるエフエムみっきぃへの割込放送、庁内放送、市幹部へのメール配信を行う全国瞬時警報システムの管理運用を行った。

また、システムが適正に動作していることを確認するため、全国瞬時警報システムを活用した全国一斉情報伝達試験にも参加した。

・第 1 回　令和 2 年 5 月 20 日（水）
・第 2 回　令和 2 年 8 月 5 日（水）
・第 3 回　令和 2 年 10 月 7 日（水）
・第 4 回　令和 3 年 2 月 17 日（水）

(8)　新たな災害時応援協定の締結

ア　大栄環境株式会社
　㋐　締結日　　令和 2 年 4 月 14 日（火）
　㋑　内　容　　災害廃棄物等の処理に関する基本協定書
イ　日産自動車株式会社・兵庫日産自動車株式会社・日産プリンス兵庫販売株式会社・三木市ゴルフ協会
　㋐　締結日　　令和 2 年 11 月 5 日（木）
　㋑　内　容　　電気自動車を活用したまちづくりに関する連携協定
ウ　スタジオモコ
　㋐　締結日　　令和 2 年 11 月 25 日（水）
　㋑　内　容　　災害時等における無人航空機の運用に関する協定
エ　社会福祉法人きたはりま福祉会（特別養護老人ホームみずき）
　㋐　締結日　　令和 3 年 2 月 1 日（月）
　㋑　内　容　　災害時における福祉避難所の指定等に関する協定

(9)　防災意識の啓発

平時からの防災に関する市民意識の高揚を図るため、防災情報の提供に努めた。

ア　ホームページや、ツイッターを用いて防災に関する情報等を提供
イ　広報みき 6 月号において、風水害の特集記事で防災に関する情報等を提供
ウ　市民が集う防災研修や訓練において、出前講座により防災に関する情報等を提供

2　防災訓練・研修

(1)　三木市総合防災訓練【中止】

大規模地震発生時の応急対処の場を想定し、住民参加による自主防災活動に主眼を置いた訓練を実施することにより、自主防災組織を中心とする地域防災活動の活性化及び各防災関係機関との連携強化を努める。

また、子どもから高齢者まで参加・体験できる「防災フェスティバル」を同時開催し、市民の防災意識の高揚を図る。

なお、令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

(2)　地域防災訓練

自主防災組織や地区単位で実施する地域防災訓練等に危機管理課も参加し、地震や風水害などに対する意識啓発、注意喚起を呼びかける講話、防災訓練の準備、訓練進行の支援等を行った。

ア　地域や校区単位で行った地域防災訓練等

(ｱ)　令和２年７月 21 日（火）　細川町自主防災訓練

(ｲ)　令和２年 11 月９日（月）　別所地区地域防災研修

イ　各自治会単位の自主防災組織で行った防災訓練

(ｱ)　実施組織数　　143 地区／194 地区（73.7％）

(ｲ)　内　容　　情報伝達訓練・安否確認訓練・消火訓練・心肺蘇生訓練　他

(3)　Ｌアラート県域全体訓練【中止】

自治体等が発する地域の災害情報を集約し、テレビ等で一括配信しているＬアラートの情報発信訓練を行い、兵庫県フェニックス防災システムとの連携方法を確認する。

・令和２年５月 28 日（木）　大雨のため中止

(4)　移動系防災行政無線通信訓練【中止】

災害時及び緊急時において、情報連絡を迅速かつ的確に行うため、イベント（三木金物まつり）を通じて職員への無線の通信訓練を実施する。

また、危機管理課執務室の無線より、2 次避難所となる市立公民館に設置している無線や、危機管理課所管の公用車に搭載している無線において、通信訓練を実施する。

なお、令和２年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

(5)　兵庫県情報伝達訓練（災害時情報伝達体制配信テスト）

県機関、市町、市町消防本部及び防災関係機関を衛星通信で結ぶ兵庫衛星通信ネットワーク上の衛星 FAX を活用した報道関係機関への情報伝達体制の確認と通信連絡訓練を行った。

・令和２年５月７日（木）　第１回訓練

・令和２年 11 月２日（月）　第２回訓練

・令和３年１月４日（月）　第３回訓練

(6)　国民保護安否情報システム一斉訓練

消防庁で運用している武力攻撃事態等における安否情報収集・提供システムの操作方法の確認と習熟を目的として、全国一斉の訓練を実施した。

・令和２年８月７日（金）　第１回訓練

・令和３年２月 26 日（金）　第２回訓練

(7)　学校防災との連携

避難施設である各小中学校等の防災担当者と緊急時の体制や連絡先などの確認を行い、災害時における連携強化を図った。

ア　小中学校・特別支援学校の防災訓練

火災や地震等を想定した避難訓練など全 25 校で実施

イ　学校訪問（学校との避難所情報共有）

(ｱ)　訪問期間　令和２年８月３日（月）、５日（水）、17 日（月）、18 日（火）、19 日（水）、20 日（木）、25 日（火）、26 日（水）

(ｲ)　確認事項　連絡先、鍵開錠者、開放区域（高齢者、障がい者、乳幼児のスペース）及び備蓄物資等を確認事項シートを活用しながら確認した。また、特設公衆電話設置用の差込口の位置を確認した。

ウ　第１回学校防災連絡会議【中止】

小中学校及び高校の防災担当者が出席し、学校防災マニュアル、防災訓練、防災教育及び市防

災担当部局との避難所連携について協議する。
なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。
エ　第2回学校防災連絡会議【中止】
小中学校の防災担当者が出席し、各校の防災訓練取組内容について報告する。
なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

(8)　職員研修
ア　避難所指定要員の防災研修会
(ｱ)　実施日　　令和2年7月10日（金）
(ｲ)　内　容　　新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルの研修を実施した。
(ｳ)　参加者　　39人
イ　避難所指定要員のタブレット操作説明会
(ｱ)　実施日　　令和2年7月16日（木）、17日（金）
(ｲ)　内　容　　避難所指定要員に防災タブレット端末の操作を説明した。
(ｳ)　参加者　　36人
ウ　避難所指定要員の現地確認会
(ｱ)　実施日　　令和2年8月18日（火）、19日（水）、20日（木）、25日（火）、26日（水）
(ｲ)　内　容　　避難所指定要員が、連絡先、鍵開錠者、開放区域（高齢者、障がい者、乳幼児のスペース）及び備蓄物資等を確認事項シートを活用しながら確認した。また、特設公衆電話設置用の差込口の位置を確認した。
(ｳ)　参加者　　20人
エ　第1回新任職員研修
(ｱ)　実施日　　令和2年10月19日（月）
(ｲ)　内　容　　新任職員研修の一環として、三木市の防災について講話し、市職員としての防災意識の向上とスムーズな防災活動の実践を図った。
(ｳ)　参加者　　37人
オ　電気自動車からの給電操作説明会
(ｱ)　実施日　　令和2年12月22日（火）
(ｲ)　内　容　　電気自動車からの給電操作方法を説明した。
(ｳ)　参加者　　10人

3　自主防災組織育成事業

(1)　自主防災組織補助金（防災資機材等購入に対する助成）
自主防災組織の育成強化及び防災活動の円滑な推進を図るため、自主防災組織補助金を交付した。
ア　補助実績　　21自治会　　2,786千円
イ　補助内容　　保管庫、防災用資機材（テント・発電機等）、備蓄食料（飲料水・アルファ化米等）購入助成

(2) 地域防災リーダーの育成・支援

兵庫県が実施するひょうご防災リーダー講座を修了した方や、防災士の資格保有者が会員となり構成されている、三木防災リーダーの会の事務局として、リーダーの育成や各グループの活動支援を行った。

ア　ひょうご防災リーダー講座の受講促進

ひょうご防災リーダーの会の活動を拡充するため、兵庫県が実施するひょうご防災リーダー講座を「広報みき」で周知し、受講の促進を図った。

イ　三木防災リーダーの会の活動支援

令和2年12月5日に「第1回地域ワーキンググループ」を開催した。

(3)　三木市自主防災組織育成研修会【中止】

地域住民による自主的な防災活動が極めて重要であることに着目し、防災に関するより幅広い知識の習得や自主防災組織の指導者を育成するため、毎年、自主防災組織育成研修会を開催している。

なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

4　災害時要配慮者の支援

(1)　災害時要援護者支援（避難行動要支援者支援）体制の確立

災害発生時に自力での避難が困難で支援を要する市民のため、市の福祉課及び民生委員児童委員等との連携のもと、地域での支援体制づくりを推進した。

(2)　命のカプセル

災害時要援護者や希望者に対し、救急時及び災害時に本人などが持病や既往症などで必要な説明ができない場合に備えて、救急処置及び医療支援を迅速かつ適切に行い、救命活動に活用するため「命のカプセル」を配付した。また、チラシ配布等により命のカプセル事業の推進活動を行った。

・命のカプセル配付数　　3,159人（令和3年3月31日現在）

(3)　外国人に対する防災対策

市内在住の外国人への防災対策・支援として、三木市国際交流協会と連携を図りながら、次のような活動を行った。

ア　外国人のための防災チラシ（5か国語対応）配布

イ　ひょうごEネット（外国語版ひょうご防災ネット）への登録促進

ウ　コミュニケーション支援ボードの作成と、2次避難所への設置

エ　災害時における、2次避難所の受付簿やトイレ表示の変更

2　総　務　部

(1) 総　務　課 …… 43
(2) 市史編さん室 …… 52
(3) 財　政　課 …… 56
(4) 税　務　課 …… 71
(5) 債権管理課 …… 79

総務課

1　人事関係

(1)　職員配置（令和３年３月末現在）（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）

職　員　配　置　　（単位：人）

区分 / 所属名	行政職	技能労務職	教育職	合計	性別	
					男	女
総合政策部	28			28	19	9
部長	1			1	1	
企画政策課	10			10	7	3
縁結び課	6			6	3	3
秘書広報課	7			7	4	3
危機管理課	4			4	4	
総務部	65			65	50	15
部長、参事	3			3	3	
総務課	23			23	14	9
市史編さん室	3			3	3	
財政課	11			11	11	
税務課	17			17	12	5
債権管理課	8			8	7	1
市民生活部	42	25		67	50	17
部長	1			1	1	
市民協働課	8			8	4	4
人権推進課	8			8	4	4
市民課	12			12	4	8
生活環境課	9			9	9	
環境課	4	25		29	28	1
健康福祉部	80			80	34	46
部長	1			1	1	
福祉課	15			15	10	5
障害福祉課	12			12	5	7
子育て支援課	7			7	1	6
健康増進課	15			15	2	13
ワクチン接種対策室	3			3	3	
医療保険課	10			10	4	6
介護保険課	17			17	8	9
産業振興部	28			28	24	4
部長	1			1	1	
商工振興課	7			7	5	2
観光振興課	4			4	3	1
ゴルフのまち推進課	3			3	3	
農業振興課	13			13	12	1
都市整備部	42	1		43	34	9
部長	1			1	1	
道路河川課	14	1		15	11	4
プロジェクト推進課	4			4	4	
都市政策課	10			10	9	1
交通政策課	4			4	3	1
建築住宅課	9			9	6	3
上下水道部	25			25	24	1
部長	1			1	1	
水道業務課	6			6	5	1
水道工務課	9			9	9	
下水道課	9			9	9	
吉川支所	8			8	7	1
市民生活課	2			2	2	
健康福祉課	2			2	1	1
地域振興課	4			4	4	
会計室	4			4	3	1
消防本部・消防署	92			92	88	3
議会事務局	5			5	3	2
選挙管理委員会事務局	2			2	2	
監査委員事務局	2			2	1	1
公平委員会事務局	(2)			(2)	(1)	(1)
固定資産評価審査委員会事務局	(2)			(2)	(1)	(1)
農業委員会事務局	3			3	3	
教育委員会事務局	66	10	31	107	56	51
合　計	492	36	31	559	398	160

（注）　（　）は兼務

(2)　特別職・行政委員会委員の選任発令

区　分	氏　名	発令年月日
監　査　委　員	大　眉　　均	令和 2 年 5 月 15 日
教　育　委　員　会　委　員	中 嶋　　直 裕	令和 2 年 10 月 1 日
固定資産評価審査委員会委員	小 藤　　貴 雅	令和 2 年 10 月 1 日
公　平　委　員　会　委　員	小 西　　利 隆	令和 2 年 10 月 1 日
公　平　委　員　会　委　員	浅　田　修　宏	令和 2 年 10 月 1 日

(3)　職員採用状況（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）　（単位：人）

区　分 採用年月日	行政職	技　能 労務職	教育職	消防職	合　計	性　別	
						男	女
令和 2 年　4 月　1 日	42	4	2	7	55	40	15
合　計	42	4	2	7	55	40	15

(4)　職員退職等状況（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）　（単位：人）

区　分 退職等年月日	行政職	技　能 労務職	教育職	消防職	合　計	性　別	
						男	女
令和　2 年　5 月　8 日	0	0	0	1	1	1	0
令和　3 年　3 月 31 日	27	4	5	2	38	27	11
合　計	27	4	5	3	39	28	11

（退職等事由別内訳：定年 19 人、再任用終了 5 人、勧奨 2 人、自己都合 11 人、その他 2 人）

(5)　給与・勤務時間制度

人事院勧告に伴う制度改正

ア　期末手当の支給月数の見直し（年間で 0.05 月引き下げ）

(6)　服務規律の確保

綱紀粛正及び服務規律の確保のため、職員に次の通知をした。

・職員の綱紀の粛正及び服務規律の確保等について（令和 2 年 6 月 26 日付）
・交通法規の遵守について（令和 2 年 11 月 6 日付）
・職員の綱紀の粛正及び服務規律の確保等について（令和 2 年 12 月 4 日付）

(7)　職員研修

ア　基本研修　（単位:人）

研修名	対　象	参加 人員	内　容	実施時期
新任職員研修 （前期）	令和2年4月1日付採用職員（対象：行政職・教育職・会計年度任用職員） ※消防職員は消防学校入校の為、不参加	49	オリエンテーション、市の組織と仕事、人事評価について、人権研修、公務員倫理、情報セキュリティ、選挙事務、給与のしくみ、福利厚生制度のしくみ	R2.7.15 R2.7.16
新任職員研修 （後期）	令和2年4月1日付採用職員（対象：行政職・消防職・教育職）	37	三木市の財政状況、労働安全衛生、三木市の歴史と文化、人権研修、文書実務、接遇研修、公務員倫理、想定される災害と市職員の対応	R2.10.15 R2.10.19
採用予定者通信研修	令和3年4月1日付採用予定者	32	行政の概要や地方公務員としての心構え等に関する資料を月１回送付	R2.2 ～R2.3
人権研修	新任職員（前期）	49	人権研修～知ることから はじめよう～	R2.7.15 R2.7.16

	新任職員（後期）	37	三木市の人権教育・啓発と同和問題	R2.10.19
	人権研修推進員	59	インターネットによる人権侵害について ～みんなの命 輝くために～	R2.6.25
	全職員	1,019	LGBTQへの理解の促進 ～性的少数者に配慮した窓口対応～	R2.11.9 ～R3.1.4 （計15回開催）
	職場内人権研修	延べ 1,093	各所属で職場研修を実施	R2.4 ～R3.3

イ　派遣研修（総務課予算のみ計上）

(ｱ)　全国市町村国際文化研修所（3 コース　計 4 人）
(ｲ)　兵庫県自治研修所（10 コース　計 48 人）
(ｳ)　播磨内陸広域行政協議会（6 コース　計 53 人）
(ｴ)　兵庫県消防学校（6 コース　計 12 人）
(ｵ)　日本経営協会（1 コース　計 1 人）
(ｶ)　兵庫県市町村振興協会（5 コース　計 19 人）
(ｷ)　その他研修（10 コース　計 11 人）

(8)　職員表彰

三木市職員表彰規則（昭和 30 年三木市規則第 2 号）に基づき、次のとおり職員表彰を実施した。

永年勤続表彰

・日　時　　令和 2 年 11 月 20 日
・会　場　　市役所 5 階　大会議室
・表彰者　　40 年勤続表彰者　　5 人
　　30 年勤続表彰者　　9 人
　　20 年勤続表彰者　　6 人　　合計　20 人

(9)　職員健康管理

区　分	実施日及び委託先	検診項目別受診者数						
		検尿	胃部	心電図	血液	眼底	胸部	大腸がん
定期健康診断	R2.6.1、2 兵庫県厚生農業協同組合連合会	73	0	73	73	0	0	0
	R2.10.9、14、15、16、27 兵庫県厚生農業協同組合連合会	795	163	837	838	838	824	690

区　分	実施日	委託先	受診者数
VDT 健康診断	R3.1～2	兵庫県厚生農業協同組合連合会	79
ストレスチェック	R2.10.9～27	兵庫県厚生農業協同組合連合会	857
こころの健康相談	R2.5～R3.3	(有)大阪彩都心理センター	37

(10)　職員福利厚生（共済組合関係）

区　分	内　容	件　数
資格関係	資格取得届	44
	資格喪失届	17
	変更届（氏名・住所・口座・公的負担）	30
	再交付申請	7
	回収不能・亡失届	0
	被扶養者異動届（認定・取消等）	103
短期給付事業	出産費・家族出産費	10
	療養費・家族療養費	15
	傷病手当金	14
	限度額適用認定	20
	産前産後休業掛金免除	5
	育児休業手当金	6
	育児休業等掛金免除	6
福祉事業	貸付事業　特別貸付	2
	子宮頸がん検診申込	32
	人間ドック等申込	246
	特定保健指導申込	15
合　計		572

(11)　公務災害等発生状況

公務災害　　3件

通勤災害　　0件

(12)　主な職員採用試験実施状況

実　施　日	募　集　職　種
R2.7.12	正規職員 ・大卒（事務職、技術職（土木・建築）） ・短大卒等（事務職、技術職（土木・建築）） ・社会人経験者（技術職（土木・建築）） ・保健師
R2.9.20	正規職員 ・高卒（事務職、技術職（土木・建築）） ・社会人経験者（事務職、技術職（土木・建築）） ・技能労務職 ・障がい者（事務職）
R2.11.8	正規職員 ・大卒（技術職（土木・建築）） ・短大卒等（技術職（土木・建築）） ・高卒（技術職（土木・建築）） ・社会人経験者（事務職、技術職（土木・建築））
R3.1.28	会計年度任用職員（技術専門員）
R3.3.12	会計年度任用職員（事務補助員）

(13)　委員会・審議会等開催状況

ア　賞罰審査委員会　　4回

イ　職員任用試験委員会　　9回

ウ　安全衛生委員会　　2回

(14)　一般職給与費決算額の状況（水道・下水道・農業共済の各事業を除く。）

（単位：円）

会計区分	一　般　職			職員手当の内訳	
	給料	職員手当	計		
一般会計	1,934,361,300	1,354,058,981	3,288,420,281	地域手当	62,898,719
514人				扶養手当	67,217,718
				管理職手当	70,470,000
				時間外勤務手当	269,196,035
				特殊勤務手当	11,281,760
				住居手当	20,537,817
				通勤手当	41,888,128
				宿日直手当	42,400
				期末勤勉手当	810,526,404
国民健康保険特別会計	23,179,487	15,777,456	38,956,943	地域手当	719,415
				扶養手当	198,000
				管理職手当	600,000
8人				時間外勤務手当	4,361,577
				住居手当	644,000
				通勤手当	877,310
				期末勤勉手当	8,377,154
後期高齢者医療特別会計	5,720,175	3,668,308	9,388,483	地域手当	171,610
				時間外勤務手当	1,027,786
				住居手当	210,000
2人				通勤手当	74,420
				期末勤勉手当	2,184,492
介護保険特別会計	67,508,308	41,112,833	108,621,141	地域手当	2,146,808
				扶養手当	1,956,000
17人				管理職手当	2,100,000
				時間外勤務手当	5,944,833
				住居手当	648,000
				通勤手当	1,655,890
				期末勤勉手当	26,661,302
合　　計	2,030,769,270	1,414,617,578	3,445,386,848	地域手当	65,936,552
541人				扶養手当	69,371,718
				管理職手当	73,170,000
				時間外勤務手当	280,530,231
				特殊勤務手当	11,281,760
				住居手当	22,039,817
				通勤手当	44,495,748
				宿日直手当	42,400
				期末勤勉手当	847,749,352

（職員数は、令和3年3月31日現在）

２　文書・統計関係

(1)　公印の管守

公印の制定、改廃の手続を行うとともに、その適正な使用及び管理に努めた。

(2)　告示・公告の管理

法令の規定等により、一般に広く知らせるため、公示（告示又は公告）すべき事項について審査の上、庁内ネットワークの公示令達番号簿により、その管理に努めた。

令和２年度中の公示件数は、告示 114 件、公告 65 件である。

(3)　情報公開制度及び個人情報保護制度の適正運用

市が管理する情報の公開を求める市民の意思を尊重することにより、市民の市政参加を促進するとともに、市政のより公正かつ効率的な運営を図り、市民の理解と信頼を深めるため、三木市情報公開条例の適正な運用に努めた。

また、市が管理する個人情報の適正な取扱いの確保と自己の個人情報の開示及び訂正を求める個人の意思を尊重することにより、市民の基本的人権の擁護を図り、市政の公正かつ適正な運営のため、三木市個人情報保護条例の適正な運用に努めた。

各制度の運用状況は、次のとおりである。

ア　情報公開制度　（単位：件）

請求件数	請求公文書	公開	部分公開	非公開	応答拒否	不存在	審査請求
8	12	1	4	3	0	4	0

イ　個人情報保護制度　（単位：件）

請求件数	請求公文書	開示	部分開示	非開示	応答拒否	不存在	審査請求
55	66	13	51	0	1	1	1

(4)　審議会等の委員名簿の管理

各所属で所管する審議会等の委員について、各所属から名簿の提出を求め、総務課において名簿の一括管理を行った。

(5)　文書の審査及び管理等

文書の収受、配付、起案、施行及び発送など、文書の取扱いについては、三木市文書取扱規程に基づき、丁寧かつ迅速な処理に努めるとともに、文書の作成に当たっては、用字用語、形式、内容、手続等についての審査を行い、その適法性及び妥当性の確保に努めた。

文書の管理については、保存文書のすべてに保存年限を設定して保存箱に収納し、庁内ネットワークにより保存文書目録を作成の上、集中書庫においてその保存箱の収納書架番号を指定し、管理している。また、保存年限を過ぎた廃棄文書については、資源の再利用を進めるため、再資源処理業者へ処分を委託した。

文書の収受、発送件数等は、次のとおりである。

ア　所属別文書の収受発送件数（市長部局のみ）　（単位：件）

課（室）名	件数	課（室）名	件数	課（室）名	件数
企画政策課	361	生活環境課	594	道路河川課	1,244
縁結び課	173	環境課	348	プロジェクト推進課	39
秘書広報課	144	福祉課	671	都市政策課	108
危機管理課	314	障害福祉課	1634	交通政策課	114
総務課	278	子育て支援課	600	建築住宅課	441
市史編さん室	40	健康増進課	249	水道業務課	359
財政課	476	医療保険課	1033	水道工務課	
税務課	198	介護保険課	749	下水道課	228
債権管理課	9	商工振興課	1166	吉川支所市民生活課	5

市民協働課	192	観光振興課	389	吉川支所健康福祉課	58
人権推進課	247	ゴルフのまち推進課	35	吉川支所地域振興課	49
市民課	309	農業振興課	642	合　　計	13,496

イ　郵便発送件数及び料金　　（単位：件、円）

月別	三　木　局		稲　田　局		渡　瀬　局		合　　計	
	発送件数	郵便料金	発送件数	郵便料金	発送件数	郵便料金	発送件数	郵便料金
4	92,432	7,933,948	974	75,890	2,124	161,740	95,530	8,171,578
5	111,242	9,352,987	101	9,416	0	0	111,343	9,362,403
6	125,677	8,671,373	1,161	98,320	2,288	174,724	129,126	8,944,417
7	121,156	8,816,790	1,371	103,840	2,462	154,961	124,989	9,075,591
8	33,935	2,807,635	170	16,742	0	0	34,105	2,824,377
9	49,164	3,918,188	201	17,814	0	0	49,365	3,936,002
10	42,291	3,693,271	204	20,544	0	0	42,495	3,713,815
11	58,150	4,546,665	179	16,396	0	0	58,329	4,563,061
12	40,512	3,526,937	117	11,878	0	0	40,629	3,538,815
1	74,979	5,347,968	0	0	115	11,734	75,094	5,359,702
2	30,073	2,560,929	132	12,328	0	0	30,205	2,573,257
3	74,265	4,829,032	879	68,003	1,476	107,748	76,620	5,004,783
合計	853,876	66,005,723	5,489	451,171	8,465	610,907	867,830	67,067,801

(6)　事務機器の管理等

印刷機（2台）及び複写機（27台）については、賃貸借契約を締結し、その適正使用並びに経費節減に努めた。

使用状況等は、次のとおりである。

ア　印刷機使用状況（本庁舎分）

月別	製版枚数	印刷枚数	インク・マスター代金（円）	リース料金（2台）（円）	合計料金（円）
4	235	126,188	29,700	25,272	54,972
5	252	119,359	29,700	25,272	54,972
6	364	122,349	0	25,272	25,272
7	817	122,133	59,400	25,272	84,672
8	441	65,766	62,150	25,272	87,422
9	1,208	234,411	121,550	25,272	146,822
10	470	131,773	0	25,272	25,272
11	217	105,207	59,400	25,272	84,672
12	159	45,805	0	25,272	25,272
1	271	98,548	29,700	25,272	54,972
2	254	103,409	0	25,272	25,272
3	320	167,834	91,850	25,272	117,122
合計	5,008	1,442,782	483,450	303,264	786,714

イ　複写機使用状況

月別	本庁舎分（モノクロ 11 台、カラー14 台）				吉川支所分（カラー2 台）	
	枚数（ﾓﾉｸﾛ）	料金（円）	枚数（ｶﾗｰ）	料金（円）	枚数	料金（円）
4	507,702	370,408	48,783	286,969	16,461	42,707
5	400,253	284,903	21,459	126,028	14,170	36,263
6	502,875	364,946	154,668	556,389	15,612	34,896
7	341,533	249,957	62,745	368,604	11,874	30,465
8	360,234	266,174	62,038	364,612	11,231	28,433
9	426,606	312,692	99,828	588,137	12,632	33,040
10	343,362	248,688	79,218	466,399	15,049	36,946
11	348,868	252,438	68,094	254,086	12,074	28,438
12	397,476	285,911	53,447	314,629	15,927	42,673
1	339,341	242,970	52,997	312,613	14,008	30,735
2	452,385	316,709	57,953	342,800	10,943	28,106
3	476,088	341,454	76,489	450,582	15,593	41,727
合計	4,896,723	3,537,250	837,719	4,431,848	165,574	414,429

(7)　三木市有宝蔵文書の販売

市宝蔵に保管している市有古文書の翻刻・出版事務は、平成 13 年度までに完結し、出版した全 8 巻を販売している。

巻別販売状況は、次のとおりである。　（単位：部）

巻　名	第 1 巻	第 2 巻	第 3 巻	第 4 巻	第 5 巻	第 6 巻	第 7 巻	別　巻
販売部数	0	0	0	1	1	1	1	3

(8)　兵庫県統計協会関係

統計思想の普及を図り、統計事務の改善に寄与することを目的に、次のとおり調査研究を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響によって会議は非開催となり、書面及びメールにて表決や協議を行った。

年 月 日	事　　項	会　　場
－	兵庫県統計協会理事会	（非開催、書面表決）
－	第 1 回市部統計協議会	（非開催、メール協議）
－	第 2 回市部統計協議会	（非開催、メール協議）

(9)　近畿都市統計協議会関係

近畿都市統計関係職員相互の連絡調整及び都市統計活動の充実を図るため、次のとおり協議を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、総会及び要望は書面で行い、統計講習会は中止となった。

年 月 日	事　　項	会　　場
令和2年 5月21日	第 69 回総会	（書面開催）
令和2年 6月26日	中央要望会	（書面にて要望） 総務省統計局 経済産業省 農林水産省
－	統計講習会	（中止）

(10)　統計調査員等の表彰

兵庫県知事表彰　2 人、経済産業大臣表彰　1 人、農林水産大臣表彰　1 人

(11)　令和2年版三木市統計書の発行

平成27年から令和元年までの三木市の人口、経済、産業、文化等各分野の基本的な資料を収録した統計書を発行し関係機関等に配布した。

仕様及び発行部数　　『三木市統計書』　製本A4版　100部

(12)　人口統計

住民基本台帳に基づく地区別の人口及び世帯数を各月末日現在で集計した。また、地区別、年齢別人口を各月末日現在で集計した。

(13)　三木市ホームページへの統計関係掲載

毎月集計している人口、世帯数、年齢・地区別人口及び三木市統計書をホームページに掲載した。

(14)　労働力調査等の調査員の推薦

延べ4人の調査員を兵庫県に推薦した。

(15)　工業統計調査

経済産業省が統計法に基づき我が国の工業の実態を明らかにし､産業政策､中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料を得るとともに、経済センサス-活動調査の中間における経済構造統計を作成するため、工業統計調査を実施した。

ア　調査対象　　市内の製造業に属するすべての事業所
イ　調査客体　　419件
ウ　調査員数　　14人
エ　指導員数　　1人
オ　調査期日　　令和2年6月1日

(16)　国勢調査

総務省が統計法に基づき我が国に居住するすべての人及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的に国勢調査を実施した。速報値は令和3年6月に公表される予定。

ア　調査対象　　市内に居住する全ての者
イ　調査区数　　589調査区
ウ　調査員数　　延べ494人
エ　調査期日　　令和2年10月1日

市史編さん室

1　協定書の締結

業務名	内　　容	委託料	期間	実施場所
市史編さん	市史編さん事業 連携先：国立大学法人神戸大学	8,700,000 円	4 月 1 日 ～3 月 31 日	市内外

2　編さん委員会関係

事業名	内　　容	実施日	実施場所
市史編さん委員会	第 8 回 ・「新三木市史通史編　古代・中世編」の体裁について ・通史編の刊行計画について	12月14日	みき歴史資料館
	第 9 回 ・史料調査の進捗状況について ・次年度の各部会の予算について ・新三木市史通史編の刊行計画について ・地域編「志染の歴史」の内容について	3月30日	みき歴史資料館
通史編専門委員会	第 8 回 ・史料調査の進捗について ・各部会の活動状況について ・令和 3 年度の活動計画について ・「新三木市史通史編古代・中世編」の編集方針について	11月12日	みき歴史資料館他（オンライン会議システムによる）
	第 9 回 ・史料調査の進捗について ・令和 3 年度各部会予算について ・刊行計画の変更について	3月24日	みき歴史資料館他（オンライン会議システムによる）
通史編専門委員会各部会	古代、中世、近世、近代、現代、自然環境、考古、文化遺産の 8 部会	4月～3月	みき歴史資料館他
地域編専門委員会	第 5 回 ・古文書の調査・整理状況について ・志染編の編集内容について	3月25日	みき歴史資料館
志染部会	・編集内容について ・現地視察 ・勉強会	4月～3月	志染町公民館他
緑が丘部会	・編集内容について ・現地視察 ・勉強会	4月～3月	緑が丘町公民館他
吉川部会	・編集内容について ・現地視察 ・勉強会	4月～3月	吉川町公民館他
三木部会	・編集内容について ・現地視察 ・勉強会	8月～3月	みき歴史資料館他
青山部会	・編さんスケジュールについて ・編集内容について ・勉強会	2月～3月	青山公民館他

3　史料等調査　　（ ）は整理完了した史料点数。※は現在整理中の資料点数につき今後増加予定。

(1)　整理が完了したもの

ア　所蔵者に返却済みのもの(令和2年度)

三木岩宮・岩壺神社文書(638)、志染戸田・大野氏所蔵文書(464)、口吉川大島・中野氏所蔵文書(8)、口吉川南畑・区有文書(752)、口吉川東・区有文書(435)、井土氏寄贈文書(13)、志染中・高田氏所蔵文書(103)、吉川稲田・若宮神社文書(700)、三木大村・中川氏所蔵文書(162)、志染御坂・吉田氏所蔵文書(1,219)、志染大谷・稲葉氏所蔵文書(1)、口吉川殿畑・藤原氏所蔵文書(2,869)、口吉川桾原・藤井氏所蔵文書(8)、口吉川槇・岸本氏所蔵文書(17)、口吉川桾原・土居氏所蔵文書(17)、志染細目・金井氏所蔵文書(7,954)、口吉川久次・手崎氏所蔵文書(15)、志染御坂・志染小学校文書(141)、志染高男寺・区有文書(23)、志染窟屋・窟屋大橋写真(2)、志染高男寺・金井氏所蔵資料(4)、志染御坂・御弓神事関係文書(5)、吉川奥谷『奥谷の歩み』（郷土史料）(1)、志染御坂・藤原氏所蔵文書(48)、志染井上・千体地蔵扁額(1)、志染井上・志染中学校文書(7)、吉川大畑・中吉川小学校文書(21)、志染吉田・橘田氏所蔵資料(144)、緑が丘・緑が丘小学校文書(17)、志染細目・橘田氏所蔵資料(3)〔所蔵者数：30件、史料点数（合計）15,689点〕

イ　所蔵者が市史編さん室での保管を希望したもの

三木平田・区有文書1(527)、三木平田・区有文書2(187)、三木平田・区有文書3(82)〔所蔵者：1件、史料点数（合計）796点〕

(2)　一部整理完了したもの

ア　撮影／目録のどちらかが完了したもの

三木久留美・岩崎氏所蔵文書(114)、志染井上・林鐘寺文書(115)、三木本町・大宮八幡宮所蔵文書(1,068)、細川・常深氏所蔵文書(24)、吉川南水上・衣笠氏所蔵文書(731)、口吉川殿畑・区有文書(896)、三木本町・旧小河邸ふすま(123)、志染御坂・区有文書(63)、志染戸田・区有文書(809)、口吉川里脇・区有文書(620)、口吉川東中・長谷川氏所蔵文書(1,236)、吉川豊岡・冨依氏所蔵文書(702)、口吉川槇・区有文書(80)、口吉川久次・区有文書(2,119)、口吉川西中・区有文書(2,438)、三木末広・三樹小学校文書(64)、吉川稲田・区有文書(142)、志染細目・金井氏所蔵文書(1,406)、口吉川笹原・区有文書(395)、三木市役所・前三木市史資料(1,876)、三木府内・宮崎氏所蔵文書(155)、三木久留美・慈眼寺文書（岩崎氏所蔵）(136)、志染御坂・黒井氏所蔵資料(52)、三木滑原・大林書店文書(1)〔所蔵者：24件、史料点数（合計）15,365点〕

イ　継続的に調査・整理・返却を実施中のもの

三木本町・黒田清右衛門家文書(※3,031)、三木本町・横山氏所蔵文書(※36)、細川西・西区有文書(※40)、三木大塚・筒井氏所蔵文書(※316)、口吉川桾原・土居氏所蔵文書(※1,766)、三木本町・進藤氏所蔵文書、志染井上・区有文書(※2)、三木福井・神澤家文書(※1,929)、三木市役所・新型コロナウイルス感染症対策関連文書(※164)〔所蔵者：9件、史料点数(合計)※7,284点〕

(3)　整理途中のもの

ア　撮影／目録のどちらも整理途中のもの

吉川上松・区有文書(※257)、吉川毘沙門・岩崎氏所蔵文書(※423)、吉川福吉・東光寺文書(※1)、志染御坂・御坂神社文書(※1,120)、三木宿原・宿原村文書(※93)、志染中・区有文書(※497)、志染御坂・吉田氏所蔵文書(※1,022)、三木本町・渡邊氏所蔵文書(※63)、口吉川南畑・岩見氏所蔵文書(※1)、志染細目・区有文書(※1,389)、吉川渡瀬・石田氏所蔵文書(※364)、口吉川善祥寺・善祥寺文書(※11)、志染高男寺・金井氏所蔵資料(※428)、三木大村・区有文書(※186)、緑が丘・嶋田氏所蔵資料(※4)、緑が丘・松田氏所蔵資料(※4)、志染高男寺・区有文書、緑が丘・自治会館資料、緑が丘・岸田氏所蔵資料、志染戸田・上井堰文

書、三木本町・小山氏所蔵文書（下張り）、口吉川久次・松本氏所蔵文書（下張り）、志染三津田・区有文書、三木福井・吉永氏所蔵文書、志染大谷・伽耶院文書（下張り）、緑が丘・阪口氏所蔵文書、緑が丘・前川氏所蔵文書、口吉川裙原・区有文書、口吉川東中・区有文書、三木本町・月輪寺文書、口吉川公民館所蔵資料、志染中・薬師寺文書、三木府内・澤井氏所蔵文書、志染中・井上氏所蔵文書、志染窟屋・告野氏所蔵資料、志染安福田・区有文書、志染小戸田・伊勢講文書、志染小戸田・吉田家文書、志染東吉田・区有文書、吉川楠原・区有文書、吉川東田・福井氏所蔵文書、志染大谷・区有文書〔所蔵者：42件、史料点数（合計）※5,859点〕

イ　寄贈をうけたもののうち整理中のもの

三木南（別所小林）・西村氏文書（寄贈）（※712)、吉川上松・藤田氏文書（寄贈）（※250)、三木本町・久斗氏所蔵文書（寄贈）（※1)、三木宿原・筒井氏寄贈資料（寄贈）（※1)、自由が丘・服部氏文書（志染町自由が丘住宅地図）（寄贈）（※1）〔所蔵者：5件、史料点数（合計）※965点〕

ウ　建造物取り壊し等のため引き取ったもののうち整理中のもの

三木上の丸・市史編さん室所蔵行政文書(602)、三木本町・武田氏文書、細川・常深氏所蔵文書、三木大村・池内家文書、三木福井・仲嶋氏所蔵文書、細川中里・西岡氏所蔵文書、三木大塚・北村家文書、三木上の丸・旧三木図書館史料群、緑が丘・公民館文化祭展示資料等、三木府内・山理商店（木梨氏所蔵）文書、三木福井・岡野家文書〔所蔵者：11件、史料点数（合計）※602点〕

(4)　史料の所在確認をしたもの(令和2年度)

吉川奥谷・区有文書、三木市立堀光美術館所蔵資料（型紙）、吉川実楽・区有文書、吉川湯谷・区有文書、吉川市野瀬・区有文書、吉川渡瀬・区有文書、吉川長谷・区有文書、吉川新田・区有文書（所蔵者：8件）

４　現地調査

調査区分		調査内容	調査区域
文化遺産現地調査	市内石造物確認調査	写真撮影、刻銘の翻刻	主に口吉川、志染、三木、別所、細川の各地区
	寺社建築分布調査	写真撮影、実測	主に口吉川、志染、三木の各地区
	彫刻調査	写真撮影、実測	別所、吉川
	美術関係調査	絵画･書などの現地調査	吉川、三木、志染
	民俗調査	祭礼等の視察､生活に関する聞取り	市内
	記念物現地調査	城跡、古墳等の実地踏査､天然記念物等の分布	市内

５　市史編さん事業啓発

事業の名称	内　　容	実施日	実施場所	人数
高齢者大学	三木市史編さん事業について	11月17日	まなびの郷みずほ	30人

高齢者大学	三木市における民俗	2月25日	まなびの郷みずほ	30人

６　印刷製本

印刷物の名称	発行部数	発行月日
新三木市史　地域編６　口吉川の歴史	1,000 部	6 月 5 日
新三木市史　地域編４　志染の歴史	1,000 部	3 月 31 日
市史編さんだより（第９号）	5,000 部	9 月 30 日
市史編さんだより（第 10 号）	5,000 部	3 月 31 日
市史研究みき（第５号）	600 部	8 月 31 日

７　委託契約の状況

業務名	内　　容	委託料	期間	実施場所
蓮花寺庭園測量業務委託	庭園の測量 委託先：㈲長石造園	290,400 円	9 月 30 日 ～2 月 15 日	口吉川町
伽耶院庭園測量 A 区業務委託	庭園の測量 委託先：㈲長石造園	275,000 円	10 月 30 日 ～2 月 22 日	志染町
伽耶院庭園測量 B 区業務委託	庭園の測量 委託先：㈲長石造園	292,600 円	3 月 5 日 ～3 月 26 日	志染町
三木市内におけるドローン空撮業務委託	緑が丘町、吉川町、蓮花寺、伽耶院のドローンによる空撮 委託先：Architect’s Design Office SHO	110,000 円	3 月 10 日 ～3 月 26 日	市内

財政課

1　予算関係

令和２年度の一般会計及び特別会計に係る予算額は、次のとおりである。

(1)　当初予算　　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計	33,230,000	33,230,000
特別会計	18,134,000	18,134,000
国民健康保険	9,422,000	9,422,000
介護保険	6,996,000	6,996,000
後期高齢者医療事業	1,434,000	1,434,000
学校給食事業	282,000	282,000
合　計	51,364,000	51,364,000

(2)　補正予算

ア　４月　　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第１号）	8,121,358	8,121,358
特別会計	3,360	3,360
国民健康保険（第１号）	3,360	3,360
合　計	8,124,718	8,124,718

イ　５月（専決）　　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
特別会計	200,000	200,000
国民健康保険（第２号）	200,000	200,000
合　計	200,000	200,000

ウ　６月　　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第２号）	474,237	474,237
特別会計	4,218	4,218
介護保険（第１号）	（財源組替）０	（財源組替）０
学校給食事業（第１号）	4,218	4,218
合　計	478,455	478,455

エ　６月（追加）　　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第３号）	240,990	240,990
特別会計	（財源組替）０	（財源組替）０
学校給食事業（第２号）	（財源組替）０	（財源組替）０
合　計	240,990	240,990

オ　７月　　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第４号）	324,040	324,040
合　計	324,040	324,040

カ　9月　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第5号）	193,525	193,525
特別会計	2,600	2,600
後期高齢者医療事業（第1号）	2,600	2,600
合　計	196,125	196,125

キ　10月（専決）　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第6号）	（予算組替）0	（予算組替）0
合　計	（予算組替）0	（予算組替）0

ク　12月　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第8号）	604,700	604,700
特別会計	211,950	211,950
国民健康保険（第3号）	△8,317	△8,317
介護保険（第2号）	219,428	219,428
後期高齢者医療事業（第2号）	839	839
合　計	816,650	816,650

ケ　12月（追加）　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第7号）	33,479	33,479
合　計	33,479	33,479

※追加提出議案が先に可決されたため、補正号数を整理

コ　1月　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第9号）	283,295	283,295
合　計	283,295	283,295

サ　3月　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計（第10号）	△144,350	△144,350
特別会計	38,831	38,831
国民健康保険（第4号）	38,151	38,151
介護保険（第3号）	△16,947	△16,947
後期高齢者医療事業（第3号）	22,279	22,279
学校給食事業（第3号）	△4,652	△4,652
合　計	△105,519	△105,519

(3)　繰越明許費　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計	874,247	874,247
合　計	874,247	874,247

(4)　事故繰越し　（単位：千円）

会　計　名	歳　入	歳　出
一般会計	83,296	83,296
合　計	83,296	83,296

２　契約関係

地方自治法第 234 条の規定に基づき、契約事務を進めた。

今年度末の指名競争入札参加資格業者の登録数は、建設工事・コンサルタント関係が 1,363 業者、物品製造販売・役務提供関係が 1,226 業者であった。

一般競争入札参加者の資格及び契約予定金額 300 万円以上の契約については、入札参加者審査会に諮り決定した。また、物品の購入契約のうち重要物品の購入に当たっては、物品特別調達委員会の審査を経て決定した。

今年度の契約状況は、次のとおりである。

(1)　工事請負・測量設計業務委託

ア　入札参加者審査会

番号	開催年月日	審　　査　　事　　項	件数
1	R2.4.7	マイナンバーカード利活用包括支援業務委託　他	7
2	R2.4.14	吉川浄化センター汚泥脱水機実施設計業務委託	1
3	R2.4.21	三木市公共下水道改築工事　第１工区　他	9
4	R2.4.27	特別定額給付金　申請書等の印刷及び封入封緘業務委託（単価契約）他	2
5	R2.5.12	特定環境保全公共下水道興治地区管渠基本設計業務委託　他	15
6	R2.5.26	水道工事跡舗装復旧工事（高篠第１工区）　他	2
7	R2.6.9	配水管布設替工事（西自由が丘１丁目第３工区）　他	5
8	R2.6.23	市立みなぎ台小学校　教室間仕切り及び空調設備新設工事　他	11
9	R2.6.25	市立平田小学校給食調理場空調設置工事	1
10	R2.7.7	水道工事跡舗装復旧工事（殿畑工区）　他	10
11	R2.7.21	水道工事跡舗装復旧工事（緑が丘西４第２工区）及び市道緑が丘西４丁目７号線ほか舗装修繕工事　他	13
12	R2.8.4	財務会計システム更新業務委託　他	8
13	R2.8.17	特定健康診査データ分析及び受診勧奨業務委託	1
14	R2.8.25	山田錦の郷活性化構想策定業務委託　他	17
15	R2.9.8	市立志染町公民館改修工事　他	13
16	R2.9.29	市立緑が丘町公民館空調設備改修工事　他	9
17	R2.10.13	はしご車保守点検整備業務　他	15
18	R2.10.27	三木市立学校 GIGA スクールタブレット設定業務委託　他	16
19	R2.11.10	三木市公共下水道改築工事　第７工区　他	8
20	R2.11.24	三木市マイナポイント総合支援窓口業務委託　他	7
21	R2.12.8	県単独補助治山事業　上中工区斜面復旧工事　他	10
22	R2.12.22	令和２年農業施設災害復旧工事　155/013　他	15
23	R2.12.28	三木市クリーンセンターし尿貯留槽及び浄化槽汚泥貯留槽改修工事	1
24	R3.1.12	酒米山田錦消費拡大推進業務委託(単価契約)　他	11
25	R3.1.15	市道湯谷１号線他道路法面点検業務委託　他	2
26	R3.1.19	新型コロナウイルスワクチンに係る接種券等作成・印刷及び封入封緘業務委託　他	2
27	R3.1.26	市立緑が丘中学校　駐車場整備工事　他	6
28	R3.2.9	令和3～5年度　三木市地域介護予防活動支援事業業務委託(長期継続契約)　他	24
29	R3.2.22	令和３年度　行政事務労働者派遣(会計室・審査係業務)　他	28
30	R3.3.9	令和３年度　ふるさと納税業務委託≪3者分≫　他	17
31	R3.3.23	令和３年度　三木市立図書館システム保守業務委託	12
合　　計		（注）緊急の持ち回り審議を含む	298

イ　契約状況表

⑺　競争入札による契約　　（単位：円）

区　分	課　名	工　事　担　当　課	件数	契約金額
単価契約	道　路　河　川　課	道路河川課　1	1	－
	水　道　工　務　課	水道工務課　1	1	－
	小　　計		2	－
100万円未満の契約	財　　政　　課	地域振興課　1	1	646,800
	障　害　福　祉　課	障害福祉課　1	1	578,600
	農　業　振　興　課	農業振興課　3	3	2,946,900
	道　路　河　川　課	地域振興課　1	1	847,000
	都　市　政　策　課	都市政策課　1	1	506,000
	交　通　政　策　課	交通政策課　1	1	847,000
	水　道　工　務　課	水道工務課　1	1	825,000
	生　涯　学　習　課	生涯学習課　1	1	580,800
	小　　計		10	7,778,100
100万円以上1,000万円未満の契約	財　　政　　課	建築住宅課　6	6	23,254,000
	市　民　協　働　課	建築住宅課　1	1	4,702,500
	人　権　推　進　課	建築住宅課　2	2	7,590,000
	環　　境　　課	建築住宅課　3	3	7,326,000
	子　育　て　支　援　課	建築住宅課　1	1	2,035,000
	介　護　保　険　課	建築住宅課　4	4	9,977,000
	観　光　振　興　課	都市政策課　1　道路河川課　1　建築住宅課　1　農業振興課　1	4	12,430,000
	農　業　振　興　課	地域振興課　11　農業振興課　4	15	45,342,000
	道　路　河　川　課	道路河川課　42　地域振興課　14	56	230,313,600
	都　市　政　策　課	都市政策課　10	10	44,977,900
	交　通　政　策　課	建築住宅課　1	1	5,390,000
	建　築　住　宅　課	建築住宅課　1	1	5,720,000
	水　道　業　務　課	水道工務課　1	1	2,189,000
	水　道　工　務　課	水道工務課　11	11	65,483,000
	下　　水　　道　　課	下水道課　16	16	74,947,400
	市　民　生　活　課	地域振興課　1	1	5,775,000
	消　　防　　本　　部	建築住宅課　1	1	2,167,000
	教　育　施　設　課	建築住宅課　10　都市政策課　2　教育・保育課、地域振興課　1　道路河川課　1	14	57,842,400
	生　涯　学　習　課	建築住宅課　3	3	8,767,000
	文化・スポーツ課	建築住宅課　2	2	8,679,000
	教　育　・　保　育　課	都市政策課　1　建築住宅課　1	2	3,542,000
	小　　計		155	628,449,800
1,000万円以上の契約	危　機　管　理　課	建築住宅課　1	1	40,700,000
	人　権　推　進　課	建築住宅課　1	1	30,129,000
	環　　境　　課	道路河川課　1	1	10,780,000
	介　護　保　険　課	建築住宅課　2	2	29,788,000
	道　路　河　川　課	道路河川課　11	11	279,175,600
	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ推進課	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ推進課　1	1	20,328,000
	都　市　政　策　課	都市政策課　8	8	177,592,800
	水　道　工　務　課	水道工務課　18	18	739,978,800
	下　　水　　道　　課	下水道課　14	14	517,792,000
	健　康　福　祉　課	建築住宅課　1	1	82,500,000
	教　育　施　設　課	建築住宅課　1	1	15,070,000
	生　涯　学　習　課	建築住宅課　3	3	148,335,000

	文化・スポーツ課	建築住宅課　1	1	15,253,150
	小　　計		63	2,107,422,350
合　　計			230	2,743,650,250

(ｲ)　随意財政契約　　（単位：円）

区　分	課　　名	工　事　担　当　課	件数	契約金額
単価契約	生　活　環　境　課	道路河川課　2	2	－
	道　路　河　川　課	道路河川課　4	4	－
	小　　計		6	－
100万円未満の契約	学　校　再　編　室	学校再編室　1	1	187,000
	財　　政　　課	財政課　1	1	495,000
	小　　計		2	682,000
100万円以上の契約	農　業　振　興　課	地域振興課　2	2	6,336,000
	文化・スポーツ課	建築住宅課　1	1	6,957,500
	環　　境　　課	道路河川課　1	1	38,500,000
	道　路　河　川　課	道路河川課　1	1	7,370,000
	財　　政　　課	建築住宅課　1	1	1,980,000
	小　　計		6	61,143,500
合　　計			14	61,825,500

(ｳ)　随意専決契約

工　　種	契約件数	摘　　要
土　　木	42	下水道課　10　都市政策課　1　道路河川課　23　農業振興課　8
建　　築	4	観光振興課　1　教育施設課　1　障害福祉課　1　都市政策課　1
とび・土工	11	観光振興課　1　生活環境課　5　都市政策課　3　道路河川課　2
電　　気	121	危機管理課　1　教育施設課　11　建築住宅課　1　水道工務課　1　生涯学習課　1　生活環境課　102　都市政策課　1　道路河川課　2　文化・スポーツ課　1
管	2	水道工務課　1　都市政策課　1
舗　　装	8	下水道課　2　観光振興課　1　財政課　1　都市政策課　1　道路河川課　3
防　　水	5	観光振興課　1　図書館　1　都市政策課　3
機械器具設置	3	建築住宅課　2　水道工務課　1
造　　園	3	都市政策課　2　道路河川課　1
建　　具	1	介護保険課　1
消防設備	2	文化・スポーツ課　2
測　　量	7	環境課　1　道路河川課　5　農業振興課　1
設　　計	5	健康福祉課　1　商工振興課　1　生涯学習課　1　道路河川課　1　障害福祉課　1
調　査　等	13	農業振興課　1　プロジェクト推進課　1　下水道課　2　建築住宅課　1　都市政策課　1　道路河川課　2　農業振興課　1　文化・スポーツ課　4
合　　計	227	

(2)　物品購入、役務提供に係る契約

ア　物品特別調達委員会

番号	開催年月日	審　　査　　事　　項	件数
1	R2.4.7	交通防犯パトロールカー購入　他	2
2	R2.4.21	じん芥収集車（2t）購入　他	4
3	R2.5.12	消防隊員用個人防火装備購入【価格決定】　他	3
4	R2.5.26	加湿空気清浄機購入	1

5	R2.6.9	学校給食調理場　食器洗浄機購入　他	2
6	R2.6.23	公用車売却（水槽付き消防ポンプ自動車）　他	3
7	R2.7.7	公用車売却（水槽付き消防ポンプ自動車）　他	2
8	R2.7.8	GIGA スクール用タブレット端末購入	1
9	R2.8.4	小型動力ポンプ購入　他	3
10	R2.8.25	電気自動車購入　他	2
11	R2.9.8	三木市防災情報マップ印刷製本業務　他	2
12	R2.9.29	三木市立小、中学校　空気清浄機購入	1
13	R2.10.5	三木市議会本会議場マイク設備購入	1
14	R2.10.13	三木市立小・中・特別支援学校　モバイルルーター購入	1
15	R2.10.22	三木市立小・中・特別支援学校　モバイルルーター購入	1
16	R2.11.24	三木市立小・中学校　電子黒板　購入	1
17	R2.12.8	ネットワーク機器更新【価格決定】　他	5
18	R2.12.22	三木市立小・中学校　電子黒板　購入	1
19	R3.1.12	高規格救急自動車　購入　他	2
20	R3.1.26	投票用紙自動交付機購入	1
21	R3.2.9	令和３年度　水道メーター新品（バータ）単価契約　他	2
22	R3.2.22	令和３年度　図書館図書購入　他	3
合　　計		（注）緊急の持ち回り審議を含む	44

イ　契約状況　　（単位：円）

種　　別		件　数	金　額	摘　　要	
1　備品	一般	111	397,166,088	電気自動車購入	11,297,983
				学校園、学校給食管理備品	22,748,405
				消防、救急活動備品	327,858,930
				猪鹿用獣害防止柵資材購入	1,618,000
				その他	33,642,770
	車両	5	42,561,275	高規格救急自動車	19,800,000
				CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車	13,600,924
				じん芥収集車（2t）	6,330,660
				交通防犯パトロールカー	1,762,027
				軽自動車	1,067,664
2　印　　刷		15〔うち単価契約7〕	12,564,270	広報みき印刷・製本	単価契約
				市議会だより印刷・製本等	単価契約
				『新三木市史地域編(第４巻)志染の歴史』印刷・製本	3,600,000
				三木市防災情報マップ印刷・製本	4,620,000
				その他	4,344,270
3　リース		9〔うち単価契約5〕	75,296,400	三木市内コンビニ全店 AED 設置事業用自動体外式除細動器（AED）賃貸借	単価契約
				スクールバスリース	46,842,000
				その他	28,454,400

4　業務委託	268 〔うち 単価契約 25〕	531,102,261	(仮称)三木市立吉川小学校スクールバス運行業務（長期） 三木市立緑が丘中学校スクールバス運行業務（長期） 吉川支所マイクロバス運行管理業務(長期) 三木市立学校校内ネットワーク環境整備業務 三木市立学校 GIGA スクールタブレット設定業務 テレビ会議システム導入業務 三木市 24 時間市民健康医療相談業務 学校給食配送（配膳）業務 ネットワーク管理技術支援業務 消防設備保守点検業務 浄化槽点検業務 受水槽点検業務 空調設備保守業務 昇降機保守点検業務 床・窓ガラス清掃業務 その他	55,236,000 16,056,000 2,856,000 165,000,000 139,000,000 3,796,000 2,890,000 18,810,000 6,570,000 3,917,760 705,540 1,939,800 4,767,000 70,768,296 3,153,900 35,635,965
5　その他	38 〔うち 単価契約 5〕	13,012,388	「花いっぱい運動」花苗等購入 行政事務労働者派遣契約 鉄、アルミ及び金属くず等不用品の売却 その他	1,213,340 単価契約 単価契約 11,799,048
6　単価契約	27	単価契約	し尿処理用薬品等購入（単価契約） 物品単価契約（事務用品、用紙類等） 職員用作業服他購入（単価契約） 消防吏員用被服等購入（単価契約） その他（学校用机椅子、トナーカートリッジ等）	
合　　計	473	1,071,702,682		

(注 1)　契約金額は、財政契約によった当初の金額であり、単価契約による契約額は含まない。
(注 2)「長期」とは、長期継続契約であることを表している。金額は、契約総額を記載している。

3　財産管理関係

(1)　庁舎管理

本庁舎と吉川支所の維持管理業務の大部分は外部委託し、その主なものは設備運転管理業務、警備業務及び清掃管理業務である。当年度の庁舎管理の委託業務は、PCB 廃棄物運搬処分業務等の実施により昨年度に比べ 29,745,948 円（36.9%）の増額となった。

ア　本庁舎管理上の委託業務等　　（単位：円）

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	警備業務(本庁舎及び市民ホール機械警備)	セコム㈱	R2.4.1～R3.3.31	571,024
2	本庁舎等単独空調保守点検業務	不二熱学サービス㈱神戸支店	R2.4.1～R3.3.31	356,400
3	本庁舎等冷温水機設備保守点検業務	川重冷熱工業㈱西日本支社	R2.4.1～R3.3.31	1,870,000

4	本庁舎等空調設備保守点検業務	㈱三機サービス	R2.4.1～R3.3.31	1,452,396
5	市役所庁舎昇降機(エレベータ)保守点検業務	日本オーチス・エレベータ㈱神戸支店	R2.4.1～R3.3.31	3,960,000
6	本庁舎電話設備保守点検業務	㈱ニチワ	R2.4.1～R3.3.31	1,108,800
7	市庁舎･市民ホール清掃管理業務	㈱清光社	R2.4.1～R3.3.31	12,533,400
8	市庁舎・市民ホール警備業務	㈱清光社	R2.4.1～R3.3.31	12,045,000
9	市庁舎･市民ホール設備運転管理業務	㈱日経サービス	R2.4.1～R3.3.31	26,136,000
10	本庁舎空調用自動制御機器及び中央監視装置保守点検業務	パナソニック LS エンジニアリング㈱	R2.4.1～R3.3.31	2,640,000
11	庁舎内電話交換業務	㈱清光社	R2.4.1～R3.3.31	6,573,600
12	本庁舎等非常用発電機設備保守点検業務	ヤンマーエネルギーシステム㈱大阪支社	R2.4.1～R3.3.31	385,000
13	市庁舎案内業務	マンパワーグループ㈱	R2.4.1～R3.3.31	3,727,028
14	本庁舎無停電電源装置･直流電源装置保守点検業務	司電機産業㈱	R2.10.29～R3.3.31	495,000
15	三木市庁舎特定建築物及び特定建築設備等の定期報告に係る調査業務委託	㈱ケイ設計	R2.12.25～R3.3.31	2,750,000
16	本庁舎非常用発電設備エンジンコントローラ交換業務	ヤンマーエネルギーシステム㈱大阪支社	R2.9.8～R2.12.28	2,200,000
17	本庁舎吸収冷温水機運転盤交換業務	川重冷熱工業㈱西日本支社	R2.9.16～R3.2.26	6,930,000
18	旧よかわ幼稚園消防設備保守点検業務	㈱防災センター	R2.4.1～R3.3.31	15,400
19	旧勤労青少年ホーム消防設備保守点検業務	㈱防災センター	R2.4.1～R3.3.31	11,000
20	別所町高木市有地伐採業務	㈱和田商店	R3.3.4～R3.3.31	495,000
21	高濃度 PCB 廃棄物 JESCO 登録及び収集運搬業務	日本通運㈱神戸支店	R2.6.17～R2.12.27	1,792,010
22	PCB 分析調査業務	日本通運㈱神戸支店	R2.7.15～R2.8.31	49,500
23	ポリ塩化ビフェニル廃棄物（特別管理産業廃棄物）処理業務	中間貯蔵・環境安全事業㈱	R2.8.24～R3.3.31	2,156,960
24	高濃度 PCB 廃棄物（安定器等）収集運搬業務	日本通運㈱神戸支店	R2.8.27～R2.12.28	385,000
25	ポリ塩化ビフェニル廃棄物（特別管理産業廃棄物）処理業務	中間貯蔵・環境安全事業㈱	R2.9.17～R3.3.31	11,980,276
26	安定器の仕分け及び PCB 廃棄物処理施設搬入荷姿登録業務	㈱かんでんエンジニアリング　姫路支店	R2.9.24～R2.10.30	198,000
	合計			102,816,794

イ　ハートフルプラザみき管理上の委託業務　（単位：円）

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	ハートフルプラザみき運営管理業務	㈱清光社	R2.4.1～R3.3.31	5,055,600
2	ハートフルプラザみきエレベーター保守点検業務	㈱日立ビルシステム	R2.4.1～R3.3.31	782,760
3	ハートフルプラザみき電気設備保守点検業務	竹中電気設備管理事務所	R2.4.1～R3.3.31	242,880
4	ハートフルプラザみき消防設備保守点検業務	㈱吉防	R2.4.1～R3.3.31	105,600
5	ハートフルプラザみき高架水槽・受水槽清掃業務	エース消毒㈱	R2.4.1～R3.3.31	24,200
6	ハートフルプラザみき機械警備業務	セコム㈱	R2.4.1～R3.3.31	303,600
7	ハートフルプラザみき非常用発電機消防負荷運転業務	㈱防災センター	R2.9.29～R2.11.30	99,000
	合計			6,613,640

ウ　吉川支所管理上の委託業務　（単位：円）

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	機械警備業務	セコム㈱	R2.4.1 ～R3.3.31	67,584
2	電気設備保安業務	(一財)関西電気保安協会	R2.4.1 ～R3.3.31	66,104
3	消防設備保守点検業務	㈱吉防	R2.4.1 ～R3.3.31	11,264
4	電話設備保守点検業務（吉川支所・吉川図書館）	㈱ニチワ	R2.4.1 ～R3.3.31	396,000
5	床・窓ガラス等清掃業務	㈱ウエルフェアー	R2.4.1 ～R3.3.31	43,680
6	吉川庁舎清掃作業	（公社）三木市シルバー人材センター	R2.4.1 ～R3.3.31	99,000
7	PCB濃度調査分析業務	㈱かんでんエンジニアリング	R2.7.27 ～R2.9.30	55,000
8	吉川交番前三角公園の植木剪定作業	（公社）三木市シルバー人材センター	R2.9.28	9,637
9	市有地（吉川町緑台）草刈り作業	（公社）三木市シルバー人材センター	R2.10.14	5,237
10	吉川支所周辺の草刈り・片付け作業	（公社）三木市シルバー人材センター	R2.10.14～R2.10.20	80,704
11	吉川支所周辺の植木剪定作業	（公社）三木市シルバー人材センター	R2.12.18～R2.12.24	66,105
12	消防設備保守点検業務	(株)吉防	R2.12.19～R3.3.31	27,500
	合計			927,815

エ　本庁舎の光熱水費等

用途	決算額（円）	増減率（%）
電気	18,338,849	△11.1
ガス	6,651,308	6.2
上下水道	4,228,502	0.4

電　　話	7,843,336	8.3
合　　計	37,061,995	△3.3

オ　ハートフルプラザみきの光熱水費等

用　　途	決 算 額（円）	増 減 率（%）
電　　気	2,489,429	7.2
ガ　　ス	12,245	△1.9
上下水道	337,236	23.0
電　　話	31,705	△93.3
合　　計	2,870,615	△6.9

カ　吉川支所の光熱水費等

用　　途	決 算 額（円）	増 減 率（%）
電　　気	941,289	0.1
上下水道	30,888	△4.8
電　　話	595,091	4.4
合　　計	1,567,268	1.6

(2)　公有財産の取得及び処分状況

ア　行政財産　　（単位：㎡）

区　　分		土　　地		建　　物	
		取得面積	処分面積	取得面積	処分面積
庁　　舎		0	0	0	0
消　防　施　設		0	0	0	0
公共用財産	小　学　校	528.47	0	0	0
	中　学　校	0	0	0	0
	公　営　住　宅	0	0	0	0
	公　園	195.00	0	0	0
	その他の施設	0	0	34.5	0
そ　の　他		1493.75	229.00	0	0
合　　計		2,217.22	229.00	34.5	0

イ　普通財産（所管替含む）　　（単位：㎡）

区　　分	土　　地		建　　物	
	取得面積	処分面積	取得面積	処分面積
宅　　地	0	0	0	0
山　　林	2,027.73	130.73	0	0
そ　の　他	2,021.71	868.70	0	0
合　　計	4,049.44	999.43	0	0

(3)　登記関係（市全体）

不動産表示の登記		不動産権利の登記	
目　　的	筆　数	目　　的	筆　数
分筆登記	40	所有権移転登記	115
合筆登記	0	所有権保存登記	11
地目変更登記	2	相続登記	5
地積更正登記	0	所有権抹消登記	1
土地建物表示登記	2	抵当権抹消登記	0

その他	1	名義人表示変更更正登記	2
合　　計	45	合　　計	134

(4)　普通財産処分状況（売買のみ計上）

所　　在　　地	地目等	地積(㎡)	価格（円）	備考
志染町東自由が丘一丁目 80 番 1　他 3 筆	雑種地	244.62	1,196,191	
吉川町有安字才ケ鼻 523 番　他 1 筆	雑種地	64.32	413,577	
志染町吉田字一本松谷 1241 番 153	山林	130.73	2,525,713	
口吉川町桃坂字坂ノ谷 755 番　他 1 筆	用悪水路 公衆用道路	66.06	476,828	
吉川町稲田字森ノ西 142 番 45	雑種地	369.06	195,601	
合　　計		874.79	4,807,910	

(5)　財産区財産処分状況

財産区名	財産の所在	地番	地目	地積(㎡)	価格(円)	目的
桃坂村･西中村	桃坂字山ノ谷	493	溜池	5,451	649,860	賃貸
椹原村･殿畑村	椹原字位屋ノ谷	456	溜池	6,476	600,000	賃貸
久留美村	久留美字毛谷	1848-255 外	溜池	12,852	816,480	賃貸
鳥町村	別所町近藤字中川原	184-2	雑種地	293	240,000	賃貸
西中村	口吉川町西中字中曽根	667	雑種地	332	140,000	賃貸
与呂木村	与呂木	681-9 一部	原野	1,416	250,000	賃貸
三津田村	志染町三津田	2389 番の内	雑種地	182	441,000	賃貸
桃坂村	口吉川町桃坂字坂ノ山	548 番 12	原野	147.9	449,616	売却
合　　計				27,149.9	3,586,956	

(6)　公用車及び安全運転管理

公用車両の管理及び運行は、車両が所属する課の車両管理者（各所属長）が行い、安全運転管理者（財政課長）が全体の総括を行った。

また、車両の任意保険は、公益社団法人全国市有物件災害共済会の車両共済保険に加入し、その加入事務及び保険金請求事務を行った。

ア　車両保有状況　　（単位：台）

車種／管理		乗用車		貨物車					特殊車両				バス	二輪車	計
		普通小型	軽自動車	小型ﾗｲﾄﾊﾞﾝ	ﾄﾗｯｸ	ダンプ	軽自動車	1 BOX	塵芥車	消防車	救急車	その他			
市		13	11	9	7	6	23	1	11	92	5	21	3	1	203
企業会計	水道事業	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	4
	下水道事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		13	11	9	7	7	25	1	11	92	5	22	3	1	207

(注)　リースにより使用している車両を除く。

イ　任意保険加入状況（3月末現在使用車両）

車両共済責任額		10万円未満	10万円以上20万円未満	20万円以上50万円未満	50万円以上100万円未満	100万円以上200万円未満	200万円以上
損害賠償	対物共済責任額	無　制　限					
	対人共済責任額	無　制　限					
該当公用車台数		1台	71台	91台	60台	19台	31台

（注）　リースにより使用している車両を含む。

ウ　車両事故件数及び自動車損害共済請求状況

⑺　車両事故件数　24件

⑴　自動車損害共済請求件数　15件

a　車両共済　14件

b　損害賠償共済(対人対物)　2件

(7)　市有物件建物共済

市有財産は、公益社団法人全国市有物件災害共済会の建物総合損害共済保険に加入し、その加入事務及び保険金請求事務を行った。

建物総合損害共済加入状況（公益社団法人全国市有物件災害共済会）

施　設　名	件数	共済責任額（万円）	共済基金分担金（円）
市役所	1	806,313	225,762
吉川支所・吉川図書館、吉川支所（別館）、旧吉川保健センター	3	57,877	53,459
加佐倉庫、旧豊地浄化研究所、旧吉川給食共同調理所、旧よかわ幼稚園、旧勤労青少年ホーム、エフエムみっきぃ吉川中継局	6	36,792	18,383
ハートフルプラザみき	1	115,008	32,202
末広水防倉庫、備蓄倉庫	2	1,290	873
保育所（上の丸、志染、旧吉川）	3	41,886	37,864
本要寺内宝蔵	1	60	166
総合隣保館	1	17,307	4,845
公民館（中央、三木南、別所、志染、細川、口吉川、緑が丘、自由が丘、青山、吉川）、吉川体育館、貸潮分館、三木コミュニティスポーツセンター、福井コミュニティセンター	14	606,823	310,853
市民活動センター	1	68,017	19,044
別所ふるさと交流館、まなびの郷みずほ	2	61,225	24,972
みきやま斎場	1	57,406	71,757
総合保健福祉センター、吉川健康福祉センター	2	304,090	85,142
三木共同作業所①②、星陽やすらぎセンター、口吉川共同作業所、やすらぎ工房	5	12,532	19,858
障害者総合支援センターはばたきの丘	1	50,787	63,483
高齢者福祉センター、シルバーワークプラザ	2	34,265	9,594
デイサービス（口吉川、ひまわり、三木南、三木東、三木北、自由が丘、志染）	7	194,456	110,800
清掃センター、埋立処分場浸出液処理施設、第2埋立処分場、三木市クリーンセンター、小林中央公園	5	1,052,260	325,776

吉川クリーンセンター、吉川クリーンセンター最終処分場、吉川し尿処理場	3	243,928	201,260
トイレ（三木鉄道記念公園、緑が丘駅前、えびす駅、上の丸駅前、本町、三木駅、市野瀬、永代池、志染駅）	9	23,647	25,206
共同作業所（細川中、鳥町、西這田、下石野、吉田、広野、笹原、戸田、加佐西）、三木市立農作物工房	10	16,334	20,414
旧玉置家住宅、旧小河家別邸、みのがわ会館	3	27,140	35,828
なめら工房、MIKI 夢ステーション	2	3,218	5,455
ふれあいの館（ホースランドパーク内）	1	27,027	74,864
道の駅みき、かじやの里メッセみき	2	91,003	113,752
エオの森研修センター	1	128,017	352,549
吉川町温泉交流館、山田錦の館	2	172,074	52,112
金物資料館、サンライフ三木	2	55,797	25,002
市営住宅（加佐、朝日ヶ丘⑧、新田山、大塚⑤、えびす③、跡部③）	21	691,052	650,578
三木山総合公園（陸上競技場、屋内プール、野球場、テニスコート、総合体育館）	5	339,554	383,332
吉川総合公園、公園トイレ、テニスコート	3	167,152	64,554
三木北部土地区画整理事務所	1	202	252
屋内ゲートボール場	1	24,885	6,967
公園管理棟（高木公園テニスコートクラブハウス、緑が丘スポーツ公園）	2	4,256	11,788
公園トイレ（緑が丘南、自由が丘中央、朝日ヶ丘中央、三木山総合公園、三木山総合公園辻サイン広場、美嚢川リバーサイド、自由が丘中、三木山多目的、自由が丘北）	9	32,111	14,584
弓道場	1	760	950
三木鉄道ふれあい館	1	3,885	10,761
自由が丘中公園バス待合	1	5,165	6,455
文化会館、堀光美術館、みき歴史資料館	3	467,951	140,284
中央図書館	1	84,199	105,248
上の丸庁舎、釜城館	2	2,839	7,695
市民体育館、勤労者体育センター	2	37,190	46,936
小学校（三樹、平田、三木、別所、志染、豊地、口吉川、緑が丘、自由が丘、緑が丘東、広野、自由が丘東、みなぎ台、東吉川、中吉川、上吉川）、吉川学校給食共同調理場	17	1,604,453	706,243
中学校（三木、別所、志染、星陽、緑が丘、自由が丘、三木東、吉川）	8	786,897	371,159
幼稚園（三樹、三木、旧志染、自由が丘、緑が丘東、広野、旧東吉川）、こども園（別所、清心緑が丘、よかわ）	10	162,449	100,707
アフタースクール（平田、口吉川、自由が丘東、よかわ、豊地、緑が丘東、緑が丘）	7	42,129	50,589
三木特別支援学校	1	56,323	29,325
教育センター・児童センター	1	93,053	26,054
消防本部、広野分署、吉川分署、消防救急デジタル無線吉川中継局	5	155,116	65,079
消防器具庫（笹原、細川中、志染機動隊、三木第 6、三木第 8、口吉川機動隊、三木第 2、細川機動隊）	8	6,756	5,857
消防センター（本町、別所）	2	3,751	4,688
選挙管理委員会プレハブ倉庫	1	720	900
公民館（加佐西、吉田、広野、西這田、笹原、細川中、鳥町、下石野）、戸田教育集会所	9	61,800	18,927
上下水道庁舎、浄水場事務所、朝日が丘倉庫、三木山倉庫	4	56,522	23,156

処理施設（細川、興治、口吉川）、吉川浄化センター、農業集落排水処理施設（毘沙門、前田冨岡③）	8	282,438	90,358
レストラン（別所地内）、休憩所（旧別所駅、旧石野駅）	3	14,491	40,139
子午線塔時計台	1	5,000	13,850
合　　計	231	9,499,678	5,318,690

(8)　マイクロバス運行管理

市の主催する行事又は公共団体が主催する事業に参加の必要がある事業の送迎等を行うために、市の所有するマイクロバスの運行管理を行った。

月別の運行日数は、次のとおりである。

ア　本庁バス運行日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
運行日数	0	0	2	8	17	6	13	16	3	1	5	7	78

イ　吉川支所バス運行日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
運行日数	1	0	2	11	17	9	13	8	8	4	5	4	82

4　公共施設マネジメント関係

人口減少や少子・高齢化が進み厳しい財政状況が見込まれる中、老朽化が進む公共施設が一斉に更新時期を迎え、維持・更新等にかかる財政負担の増大が懸念される。

このような状況を踏まえ、限られた財源の中で将来にわたって質の高い市民サービスを提供するため、平成 28 年度に公共施設等（公共建築物及びインフラ施設）の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な考え方や取組の方向性を示した「三木市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を策定し、人口規模や市民ニーズに適合した公共施設等の適正規模・適正配置を推進している。

今年度は、総合管理計画に基づき、次に掲げる方針及び計画を策定した。

1　三木市公共施設再配置方針

(1) 目　　的　個別施設ごとの再配置に係る今後の方向性及び対策（継続、集約化、複合化、譲渡、廃止等）の基本方針

(2) 計画期間　令和 3 年度から令和 41 年度までの 39 年間

(3) 対象施設　210 施設、総延床面積 32.7 万㎡

2　三木市公共施設再配置計画　第 1 期実行計画（令和 3 年度～令和 11 年度）

(1) 目　　的　再配置方針に基づく個別施設ごとの長寿命化や複合化などの再配置対策、実施時期及び想定事業費を示した実行計画

(2) 計画期間　令和 3 年度から令和 11 年度までの 9 年間

(3) 対象施設　98 施設、総延床面積 18.0 万㎡（倉庫や市民トイレ等の小規模施設、学校施設等を除く。）

5　訟務関係

訴訟経過及び市の対応等

新規　1 件

【終結】令和 2 年（ワ）第 1146 号　損害賠償請求事件

提訴日：令和２年６月 10 日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
旧三木市民病院において、平成 21 年４月 16 日に被告が原告に施術した心臓冠動脈ステント留置術において、業務執行につき不法行為を行ったとして、原告が被った損害の賠償を求める訴訟	【原告】 ※損害の賠償を求める元患者１人 【被告】 三木市ほか元三木市民病院医師１人	【口頭弁論】 令和２年９月 25 日 令和２年 11 月６日 令和２年 12 月 25 日 【判決】 令和３年２月 26 日 神戸地方裁判所判決言渡し 【主な判決内容】 ・原告の請求をいずれも棄却する。 ・訴訟費用は原告の負担とする。 【原告の対応】 ・控訴した。 【訴訟費用】 裁判委託料はすべて旧三木市民病院で加入していた医師賠償責任保険で対応したため、予算執行はなし。

税務課

1　税制改正

地方税法の一部改正等により、税条例に係る次の事項を施行した。

(1)　市税共通

事業収入等が減少した場合の徴収猶予の特例を追加した。

(2)　個人住民税関係

ア　寡婦、寡夫及び単身児童扶養者に対する非課税措置について、寡夫及び単身児童扶養者を対象から除き、ひとり親を対象に加えた。

イ　所得割の納税義務者が一定の入場料金等の払戻請求権を放棄した場合に、放棄した払戻請求権の価額に相当する金額(20万円を上限)を寄附したものとして寄附金税額控除の対象とした。

ウ　所得割の納税義務者が、令和2年中の所得税につき、法に規定する条件に該当する場合の住宅借入金等特別控除の特例として適用期間を令和16年まで延長した。

エ　都市計画区域内にある低未利用土地又は当該土地の上に存する権利について、一定の要件を満たす譲渡を行った場合に、特例措置として控除の適用を受けることができるものとした。

(3)　固定資産税関係

ア　調査を尽くしても固定資産の所有者が不明である場合には、その使用者を所有者とみなして固定資産税を課することができることとした。

イ　納税義務者となる不動産登記簿上の所有者が死亡した場合は、現所有者（相続人等）は、賦課徴収に関し必要な事項を申告しなければならないこととした。

ウ　中小事業者等が所有し、かつ、その事業の用に供する償却資産及び事業用家屋に対して課する令和3年度分の固定資産税の課税標準について、事業収入等の減少の程度に応じて2分の1又は全額を軽減した。

エ　中小事業者等が令和3年3月31日までに生産性向上特別措置法に規定する認定先端設備等導入計画に従って取得した同法に規定する先端設備等に該当する一定の家屋及び構築物の課税標準額について、課税されることとなった年度から3年間零とした。

(4)　軽自動車税関係

軽自動車税環境性能割の税率を1%分軽減する特別措置の適用期間を6ヵ月延長し、令和3年3月31日までに取得したものを対象とした。

(5)　たばこ税関係

軽量な葉巻たばこ（1本あたりの重量が0.7ｇ未満）1本を紙巻たばこ0.7本に換算する方法とした。

2　条例改正

マイナンバーカードを利用した多機能端末器による証明書発行に係る手数料を引き下げたことにより、三木市手数料条例を改正した。

3　課税状況

(1)　個人市民税

ア　市民税納税義務者等状況　　(「市町村課税状況等の調」による。令和2年7月1日現在)

所得者区分	均等割を納める者		所得割を納める者		納税義務者数（人）
	納税義務者数（人）	均等割額（千円）	納税義務者数（人）	所得割額（千円）	
給与所得者	28,769	100,692	26,701	2,899,211	28,769
営業等所得者	1,661	5,814	1,359	172,497	1,661
農業所得者	119	417	87	7,566	119
その他の所得者	8,294	29,029	6,388	400,780	8,294
家屋敷等のみ	48	168			48
合　計	38,891	136,120	34,535	3,480,054	38,891

イ　市民税課税標準段階別所得割額等状況

（「市町村課税状況等の調」による。令和２年７月１日現在）

課税標準額の段階	納税義務者数（人）	構成割合（%）	所得割額（千円）	構成割合（%）
10万円 以下の金額	1,714	5.0	19,135	0.6
10万円 を超え　100万円 以下	12,504	36.2	372,454	10.7
100万円 を超え　200万円 以下	10,223	29.6	827,670	23.8
200万円 〃　300万円 〃	5,082	14.7	700,149	20.1
300万円 〃　400万円 〃	2,383	6.9	474,763	13.6
400万円 〃　550万円 〃	1,531	4.4	406,340	11.7
550万円 〃　700万円 〃	418	1.2	147,671	4.2
700万円 〃　1,000万円 〃	338	1.0	163,405	4.7
1,000万円 を超える金額	342	1.0	368,467	10.6
合　計	34,535	100.0	3,480,054	100.0

(2)　法人市民税

ア　課税対象法人数　（「市町村課税状況等の調」による。令和２年７月１日現在）

資本金等による区分	従業者数	納税義務者数（団体）	構成割合（%）
50億円を超えるもの	50人超	12	0.6
10億円を超え50億円以下のもの	50人超	9	0.5
10億円を超えるもの	50人以下	100	5.1
1億円を超え10億円以下のもの	50人超	12	0.6
	50人以下	68	3.4
1千万円を超え1億円以下のもの	50人超	44	2.2
	50人以下	371	18.8
1千万円以下のもの	50人超	8	0.4
	50人以下	1,350	68.4
法人でない社団等		0	0.0
合　計		1,974	100.0

イ　調定額（現年課税分）　（令和３年３月末日現在）

均等割額（円）	法人税割額（円）	計（円）
218,885,800	514,128,100	733,013,900

(3)　固定資産税

ア　土地（法定免税点以上のもの）

（「土地に関する概要調書」による。令和２年１月１日現在）

区　分	納税義務者（人）	地積（㎡）	決定価格（千円）	課税標準額（千円）
田		29,817,078	8,256,025	6,243,541
畑		2,657,457	555,301	321,762
宅　地		14,302,830	245,268,715	93,354,337
鉱泉地		4	7	7
山　林		30,225,009	399,511	399,511
牧　場		15,622	897	897
原　野		3,632,395	38,060	38,021
雑種地		24,937,204	38,135,536	26,354,650
計	28,339	105,587,599	292,654,052	126,712,726

イ　家屋（法定免税点以上のもの）

（「家屋に関する概要調書」による。令和２年１月１日現在）

区　分	納税義務者数（人）	棟数（棟）	床面積（㎡）	決定価格（千円）
木　造		36,974	3,200,500	62,725,052
非木造		17,368	3,330,746	109,608,899
計	27,683	54,342	6,531,246	172,333,951

うち新増築分　（「家屋に関する概要調書」による。令和２年１月１日現在）

区　分	納税義務者数（人）	棟数（棟）	床面積（㎡）	決定価格（千円）
木　造		215	23,833	1,850,623
非木造		94	61,974	3,989,641

ウ　償却資産（法定免税点以上のもの）

（「償却資産に関する概要調書」による。令和２年１月１日現在）

区　分	納税義務者数（人）	決定価格（千円）	課税標準額（千円）
市長が価格等の決定を行うもの	1,210	79,372,552	75,804,010
法第389条関係	7	20,480,419	19,702,853
計	1,217	99,852,971	95,506,863

エ　国有資産等所在市町村交付金

（「国有資産等所在市町村交付金に関する概要調書」による。令和２年１月１日現在）

区　分	交付者数	台帳価格（円）	算定標準額（円）	交付金額（円）
土　地		1,758,490,105	1,253,499,000	17,548,800
家　屋		1,788,378,758	918,680,000	12,861,400
償却資産		11,731,944,050	11,725,334,000	164,154,700
計	5 団体	15,278,812,913	13,897,513,000	194,564,900

(4)　軽自動車税　（「市町村課税状況等の調」による。令和２年４月１日現在）

区　分		台数（台）	税率（円）	調定額（千円）
原動機付自転車	50cc以下	3,949	2,000	7,898
	51cc～90cc	270	2,000	540
	91cc～125cc	1,024	2,400	2,458
	ミニカー	42	3,700	155
	小　計	5,285		11,051

軽自動車	二輪車(含側車)			1,078	3,600	3,881
	三輪車			0	3,100	0
	四輪車	旧税率	乗用（営業用）	2	5,500	11
			乗用（自家用）	9,326	7,200	67,147
			貨物用（営業用）	86	3,000	258
			貨物用（自家用）	2,421	4,000	9,684
		新税率	乗用（営業用）	0	6,900	0
			乗用（自家用）	5,444	10,800	58,795
			貨物用（営業用）	43	3,800	163
			貨物用（自家用）	1,642	5,000	8,210
		重課	乗用（営業用）	0	8,200	0
			乗用（自家用）	4,074	12,900	52,555
			貨物用（営業用）	33	4,500	149
			貨物用（自家用）	2,562	6,000	15,372
		75%軽課	乗用（営業用）	0	1,800	0
			乗用（自家用）	0	2,700	0
			貨物用（営業用）	0	1,000	0
			貨物用（自家用）	0	1,300	0
		50%軽課	乗用（営業用）	0	3,500	0
			乗用（自家用）	201	5,400	1,085
			貨物用（営業用）	0	1,900	0
			貨物用（自家用）	0	2,500	0
		25%軽課	乗用（営業用）	0	5,200	0
			乗用（自家用）	1,086	8,100	8,797
			貨物用（営業用）	5	2,900	15
			貨物用（自家用）	40	3,800	152
	小　計			28,043		226,274
小特型殊	農耕作業用			2,268	2,400	5,443
	その他作業用			159	5,900	938
	小　計			2,427		6,381
二輪の小型自動車				1,071	6,000	6,426
合　計				36,826		250,132

(5)　市たばこ税（令和２年４月～令和３年３月調定）

期　間	税　率	売渡し本数（本）	税　額（円）
～令和２年９月	5,692円／1,000本	52,808,545	300,586,239
令和２年10月～	6,122円／1,000本	31,157,783	190,747,946
計		83,966,328	491,334,185
手持品課税	税　率	手持本数（本）	税　額（円）
令和２年10月１日時点	430円／1,000本	4,286,561	1,846,391
市たばこ税　合計			493,180,576

(6)　都市計画税（法定免税点以上のもの）

（「都市計画税に関する調」による。令和２年１月１日現在）

区　分	納税義務者数（人）	課税標準額（千円）
土　地	19,093	93,213,658
家　屋	19,000	107,518,472
計	（実数）　22,484	200,732,130

(7)　入湯税（令和２年４月～令和３年３月調定）

ア　入湯者数

入湯者数 合計（人）	課　税　人　数（人）			課 税 免 除 人 数（人）		
	計	宿　泊	日帰り	計	小学生以下	学校行事等
389,560	338,445	66,916	271,529	51,115	51,115	0

イ　入湯税額

	税率（円）	税額（円）
宿　泊	150	10,037,400
日帰り	50	13,576,450
計		23,613,850

4　収入の状況

（単位：円，％）

区　　分		調定額（A）	収入済額（B）	不納欠損額	収入未済額	徴収率 B/A
1	市民税	4,567,471,678	4,406,749,244	10,458,652	150,263,782	96.5
	個人　現年課税分	3,682,393,937	3,635,758,491	791,030	45,844,416	98.7
	〃　滞納繰越分	136,878,415	39,661,739	8,875,982	88,340,694	29.0
	法人　現年課税分	733,013,900	729,131,200	0	3,882,700	99.5
	〃　滞納繰越分	15,185,426	2,197,814	791,640	12,195,972	14.5
2	固定資産税	5,845,874,489	5,536,750,570	10,206,709	298,917,210	94.7
	純固定資産税	5,651,309,589	5,342,185,670	10,206,709	298,917,210	94.5
	現年課税分	5,455,144,900	5,286,204,556	1,103,197	167,837,147	96.9
	滞納繰越分	196,164,689	55,981,114	9,103,512	131,080,063	28.5
	国有資産等所在市町村交付金	194,564,900	194,564,900	0	0	100.0
3	軽自動車税	273,423,693	256,965,532	1,457,800	15,000,361	94.0
	種別割	263,872,593	247,414,432	1,457,800	15,000,361	93.8
	現年課税分	248,179,500	243,715,465	117,600	4,346,435	98.2
	滞納繰越分	15,693,093	3,698,967	1,340,200	10,653,926	23.6
	環境性能割	9,551,100	9,551,100	0	0	100.0
4	市たばこ税	493,180,576	493,180,576	0	0	100.0
5	都市計画税	618,649,406	586,272,120	1,015,617	31,361,669	94.8
	現年課税分	599,377,000	580,772,010	121,203	18,483,787	96.9
	滞納繰越分	19,272,406	5,500,110	894,414	12,877,882	28.5
6	入湯税	23,613,850	23,613,850	0	0	100.0
	一般会計　市税　計	11,822,213,692	11,303,531,892	23,138,778	495,543,022	95.6
	現年課税分	11,439,019,663	11,196,492,148	2,133,030	240,394,485	97.9
	滞納繰越分	383,194,029	107,039,744	21,005,748	255,148,537	27.9
7	利子割交付金	11,117,000	11,117,000			100.0
8	配当割交付金	62,286,000	62,286,000			100.0
9	株式等譲渡割交付金	71,911,000	71,911,000			100.0
10	地方消費税交付金	1,615,000,000	1,615,000,000			100.0
11	ゴルフ場利用税交付金	528,720,908	528,720,908			100.0
12	環境性能割交付金	30,659,403	30,659,403			100.0
	交付金　計	2,319,694,311	2,319,694,311			100.0

（令和 3 年 5 月 31 日現在）

5　窓口事務

(1)　諸証明発行、閲覧内訳

（単位：件）

区　分	納税証明		所得証明	評価証明	公課証明	資産証明	住宅用家屋証明	
	軽自	一般					72条の2	73・74条

上半期	1,917	1,554	6,401	1,512	335	0	54	68
下半期	2,147	1,104	3,194	1,434	258	0	41	56
年間計	4,064	2,658	9,595	2,946	593	0	95	124

区　分	軽自動車減免受けない証明	国保税額	営業証明	その他証　明	課税台帳閲　覧	合　計
上半期	110	33	3	37	419	12,443
下半期	33	175	3	47	595	9,087
年間計	143	208	6	84	1,014	21,530

(2)　原動機付自転車登録等状況　　（単位：件）

区　分	登　録	廃　車	その他	合　計
上半期	480	382	54	916
下半期	382	517	59	958
年間計	862	899	113	1,874

6　手数料等

月別	諸　証　明　等		督　　促	
	件数（件）	金額（円）	件数（件）	金額（円）
4	1,879	413,200	76	6,080
5	1,277	227,600	145	11,600
6	3,595	834,600	2,021	161,650
7	2,508	567,800	1,547	123,800
8	1,497	311,600	1,095	87,620
9	1,687	338,900	1,710	136,780
10	1,824	347,000	1,457	116,560
11	1,497	356,600	1,146	91,680
12	1,290	294,300	1,041	83,240
1	1,353	278,850	613	49,047
2	1,514	315,250	1,400	112,000
3	1,609	323,900	3,568	285,440
計	21,530	4,609,600	15,819	1,265,497

7　県民税の賦課徴収事務

(1)　県民税の課税及び徴収の状況　　（単位：円，％）

区　　分	調定額（A）	収入済額（B）	不納欠損額	未収入額	徴収率 B/A
計	2,543,844,590	2,448,034,881	6,438,767	89,370,942	96.2
現年課税分	2,452,679,763	2,421,617,952	526,870	30,534,941	98.7
滞納繰越分	91,164,827	26,416,929	5,911,897	58,836,001	29.0

(2)　県民税徴収事務取扱及び委託金

区　　分	算定基礎	乗　数	委託金の額（円）
納税義務者数	38,948 人	3,000 円	116,844,000

過誤納還付金	9,832,359円		3,930,976
還付加算金	10,400円		4,157
配割株割還付分	2,392,587円		2,392,587
納税通知書等の数（平成18年度以前分）	0枚	60 円	0
払込税額（平成18年度以前分）	529,107円	0.07	37,037
計			123,208,757

8　還付金事務

一般市税及び国民健康保険税の更正決定等に基づく還付

区分	歳出還付		歳入戻出	
	件数（件）	還付金・加算金（円）	件数（件）	還付金（円）
一般市税等　計	1,429	39,600,804	3,207	39,689,130
個人市・県民税	1,204	15,546,524	2,764	19,624,887
法人市民税	173	22,955,900	174	14,605,280
固定資産・都市計画税	44	1,030,180	238	5,278,003
軽自動車税	8	68,200	31	180,960
国民健康保険税	312	5,660,300	2,358	26,639,280

9　その他の事務

(1)　収納チャンネルの拡充

クレジットカード、インターネットバンキング、スマートフォンアプリによる市税のオンライン決済を令和3年4月から導入するにあたり、契約、導入事務を行った。

(2)　広報活動

納税等に関する意識の高揚を図るため、次の活動を実施した。

ア　申告に関する指導とPR活動

イ　「広報みき」によるPR活動

ウ　税理士による税務相談の実施（原則、偶数月の第2水曜日）

(3)　土曜開庁

毎月第2土曜日に開庁し、所得証明等の発行や収納事務を行った。

(4)　新型コロナウイルス感染症に係る減免措置

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った者や、事業収入等が減少したものに対して、新たに規則を制定して国民健康保険税の減免を行った。

10　訟務関係

訴訟経過及び市の対応等

新規　1件

【継続】令和３年（行ウ）第40号　固定資産税等賦課決定処分取消等請求事件

提訴日：令和２年７月23日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
土地の課税に対し、住宅の住戸数の認定に起因した住宅用地の課税標準の特例適用に誤りがあるとし、固定資産税及び都市計画税（平成13年度～平成29年度）の賦課決定を取消し、過大賦課分の還付及び遅延損害金の支払いを求める訴訟。	【原告】 固定資産税等賦課決定処分の取消等を求める市民１人 【被告】 三木市	令和２年10月15日　口頭弁論 令和２年12月 3日　弁論準備 令和３年 2月18日　弁論準備 【訴訟費用等（令和２年度)】 裁判委託料（着手金）　550,000円

債権管理課

1　市税徴収事務

(1)　市税徴収率の状況　　（単位：％）

区　分		令和2年度	令和元年度	対前年度差
一　般　市　税	現年課税分	97.9	99.0	-1.1ポイント
	滞納繰越分	27.9	23.9	+4.0ポイント
	合　計	95.6	96.6	-1.0ポイント
国民健康保険税	現年課税分	94.3	93.4	+0.9ポイント
	滞納繰越分	20.8	16.9	+3.9ポイント
	合　計	78.4	77.1	+1.3ポイント

※徴収率の下落は、新型コロナウイルス感染症の影響等による。

(2)　一般市税及び国民健康保険税の滞納処分を次のとおり実施した。

区　分		件数（件）	原因額等（千円）	説　明
ア	差押をしたもの	754	272,292	差押財産 預貯金　612件 不動産　23件 給与／賞与　27件 保険　83件 その他　9件
イ	公売をしたもの	55	1,942	不動産　1件 動産　54件
ウ	交付要求をしたもの	22	6,596	競売事件　2件 破産事件　20件
エ	執行停止をしたもの	592 ※実件数	64,453	財産なし　595件 生活保護等　100件 居所不明　101件
オ	不納欠損をしたもの	601 ※実件数	65,812	時効　380件 執行停止3年継続　63件 即時欠損　158件

※原因額等は県民税を含む。

※「エ　執行停止をしたもの」及び「オ　不納欠損をしたもの」の説明欄件数は、一般市税及び国民健康保険税の対象者をそれぞれ計上しているため、実件数と一致はしない。

2　税外債権回収事務

(1)　各種債権の徴収及び放棄等について相談、指導を行った。
　　債権放棄　176件、不納欠損　251件

(2)　所管課から移管を受けた債権に対して、差押処分をした。

債権の種類		受入件数(件)	滞納額(千円)	差押件数(件)	説　明
ア	介護保険料	13	1,810	9	預貯金 8 件 給与　1 件
イ	保育所保育料	14	660	12	預貯金 12 件
ウ	下水道受益者負担金	2	471	1	預貯金 1 件
エ	国営東播用水土地改良事業負担金	4	11	3	預貯金 3 件
合　　計		33	2,952	25	

3　市民生活部

(1) 市民協働課 …… 80
(2) 人権推進課 …… 89
(3) 市　民　課 …… 105
(4) 生活環境課 …… 112
(5) 環　境　課 …… 129

市民協働課

1　市民活動の推進

(1)　みきボランタリーフェスタ 2020 の開催

多種多様なボランティア・市民活動団体が日頃の活動を広く市民に周知し、活動者同士が連携し協働によるまちづくりに取り組んでいくための機会づくりとして、三木市社会福祉協議会（ボランタリー活動プラザみき）と共催実施した。リモート参加や動画配信を取り入れるほか、3 日間に分散して開催するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を実施した上で行った。

開 催 日　令和 2 年 11 月 13 日（金)～15 日（日）
開催場所　市民活動センター
内　　容　ボランティア団体紹介展示、情報ひろば他

(2)　まちづくりの集いの開催

少子高齢化や核家族化を背景にした自治会活動の直面する課題と今後の魅力ある自治会活動の促進を目的に、「みきボランタリーフェスタ 2020」の一環として次のとおり開催した。新型コロナウイルス感染防止対策として、動画による生配信も行った。

開 催 日　令和 2 年 11 月 15 日（日）
開催場所　市民活動センター　大会議室
テ ー マ　「魅力ある自治会活動をめざして」～時代の変化とまちづくりの将来～
内　　容　講演
講　　師　嵯峨美術大学名誉教授　坂上　英彦氏

2　市民活動支援事業の推進

協働と参画のまちづくりの推進を図り、地域力を高めるとともに市民の福祉の増進に資することを目的に、公益的な活動を行う市民活動団体の募集を行い、その活動を支援する補助金交付を行った。また、令和 3 年度以降の市民活動に対する支援体制について、新たな支援制度の創設等に向けて庁内調整を進め、取りまとめの上周知を行った。

(1)　申請件数　　127 件（経過措置 124 件、立上げ支援 3 件）
(2)　採択件数　　127 件（経過措置 124 件、立上げ支援 3 件）
(3)　交付件数　　 81 件（経過措置 79 件、立上げ支援 2 件）
(4)　交付金額　　3,654,000 円（経過措置 3,555,000 円、立上げ支援 99,000 円）

3　花火大会開催事業

人々が集いふれあう機会を提供し、また、元気で活力あるまち三木市を市内外にアピールすることを目的として開催される「みっきぃ夏まつり 2020」を主催する「みっきぃ夏まつり実行委員会」を支援した。

なお、令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となった。

4　市民活動センター

よりよい地域づくりのための市民の自主的・自立的な公益活動を支援するとともに、市民との協働のまちづくり及び市民相互の交流を促進するため、市民活動に関する相談や情報の提供など市民活動センターの効果的な運営に努めた。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4月9日から5月31日まで休館した。

(1)　利用状況（市民活動センター本館）

利用数／部屋	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	1	50	0	0	17	432	11	2,151	12	278	9	371	16	367
中会議室	0	0	0	0	16	278	13	205	10	280	20	280	27	362
研修室1	7	37	0	0	19	86	28	149	20	134	25	134	25	130
研修室2	1	2	0	0	15	67	12	82	12	70	12	73	15	84
視聴覚室	3	26	0	0	22	219	22	201	19	232	23	215	23	223
2F会議室	3	31	0	0	11	126	19	177	13	90	26	234	24	230
市民交流室	－	0	－	0	－	410	－	728	－	675	－	694	－	650
2F和室	2	6	0	0	4	10	7	28	8	15	16	43	18	48
託児室	0	0	0	0	0	0	1	11	0	0	2	14	1	5
多目的室	2	10	0	0	18	230	26	191	32	231	30	259	33	245
研修室3	2	13	0	0	13	56	11	48	11	48	11	45	15	73
囲碁将棋	0	0	0	0	15	234	30	697	30	737	29	777	30	835
事務所来場者	－	531	－	0	－	818	－	728	－	674	－	693	－	650
計	21	706	0	0	150	2,966	180	5,396	167	3,464	203	3,832	227	3,902

利用数／部屋	11月		12月		1月		2月		3月		年 計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	24	972	21	1,047	8	250	6	212	17	539	142	6,669
中会議室	21	491	17	301	11	179	19	348	24	470	178	3,194
研修室1	23	133	21	121	15	97	16	80	25	151	224	1,252
研修室2	10	49	11	62	7	42	6	37	11	69	112	637
視聴覚室	20	176	19	174	16	127	10	97	24	231	201	1,921
2F会議室	15	111	18	178	17	130	11	59	16	97	173	1,463
市民交流室	－	607	－	468	－	404	－	421	－	663	0	5,720
2F和室	8	24	10	28	9	61	9	30	9	22	100	315
託児室	1	1	1	1	2	17	1	5	2	9	11	63
多目的室	24	175	25	198	16	135	16	129	27	240	249	2,043
研修室3	13	55	7	21	8	33	1	3	13	52	105	447
囲碁将棋	26	752	26	713	26	603	27	629	－	663	239	6,640
事務所来場者	－	607	－	468	－	403	－	421	－	0	－	5,993
計	185	4,153	176	3,780	135	2,481	122	2,471	168	3,206	1,734	36,357

(2)　利用状況（市民活動センター分館）

旧市民病院管理棟3階を改修し、平成27年10月から市民活動センター分館として活用を始めた。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4月9日から5月31日まで休館した。

利用数／部屋	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	1	25	0	0	0	0	24	416	19	643	21	335	24	413
中講座室	3	42	0	0	0	0	0	0	7	109	9	151	12	261
特別会議室	1	6	0	0	0	0	0	0	2	14	10	86	11	79
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ①	0	0	0	0	0	0	4	41	1	5	0	0	1	5
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ②	0	0	0	0	0	0	6	41	2	11	0	0	0	0
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ⑤	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	3	4	3	5
ｸｯｷﾝｸﾞﾙｰﾑ	1	7	0	0	2	10	4	27	2	10	3	19	2	12
交流ﾌﾟﾗｻﾞ	6	118	0	0	14	138	33	414	29	830	25	316	31	436
計	13	199	0	0	16	148	71	939	63	1,624	71	911	84	1,211

利用数／部屋	11月		12月		1月		2月		3月		年 計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	18	335	20	408	15	308	16	325	24	463	182	3,671
中講座室	12	209	10	131	10	150	13	142	9	114	85	1,309
特別会議室	11	64	16	43	5	24	8	46	19	148	83	510
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ①	1	2	0	0	1	2	1	2	0	0	9	57
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ②	2	14	0	0	0	0	0	0	0	0	10	66
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ﾐｰﾃｨﾝｸﾞﾙｰﾑ⑤	6	35	2	2	2	2	3	3	6	29	27	83
ｸｯｷﾝｸﾞﾙｰﾑ	2	14	2	13	2	14	2	14	3	21	25	161
交流ﾌﾟﾗｻﾞ	26	380	27	618	26	439	26	408	36	508	279	4,605
計	78	1,053	77	1,215	61	939	69	940	97	1,283	700	10,462

５　国際交流・多文化共生

(1)　市民の国際交流についての理解と関心を高め、外国人との相互理解と国際協力を促進することにより、世界にひらかれた心豊かな地域社会の育成を図る三木市国際交流協会を支援した。

補助金額　6,940,000 円

国際交流協会において実施した主な事業

・国際理解講座（2 回）
・ことばの教室（外国語 10 クラス、日本語 1 クラス）
・ぐるっとワールド in Miki
・外国人のための生活相談（件数：570 件　5 月以降は下記、外国人住民相談窓口と統合）
・通訳、翻訳協力（7 回）

(2)　市委託事業

ア　姉妹都市交流事業

豪州ニューサウスウェールズ州フェデレーション市との姉妹都市交流の訪問団派遣は、国の新型コロナウイルス感染症に関する渡航自粛の要請を受け、令和 3 年度に延期した。

その後、フェデレーション市と協議し、メッセージムービーの交換により両市の青少年の意識啓発と市民の友好を深める取組を進めた。

イ　多文化共生社会のための基盤づくり事業

・外国人のための日本語教室の開催　2 会場（教育センター、自由が丘公民館）
・日本語ボランティアの育成　養成講座（2 回）
・外国人のための生活情報誌「まえむきに」の改訂版作成

(3)　多文化共生事業

外国人住民の増加に伴い、お互いの言語や習慣の違いから地域住民との摩擦や様々な生活上の問題が生じている。すべての住民が多文化共生社会の理念を十分に理解し、それぞれが地域の一員として共に認め合い、お互いに力を合わせながら暮らせるまちづくりを推進した。

ア　多文化共生に向けた意識啓発

・職員研修として「多文化共生理解講座」を実施した。「やさしい日本語研修」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。
・「まちづくりの集い」において、「多文化共生理解講座」を開催し、多文化共生の重要性について住民に啓発した。

イ　多文化共生社会のための基盤づくり事業

多言語による情報提供など、行政サービスが受けやすい環境整備を推進した。

・外国人国籍別人数調査（12 回）
・外国人在留資格別人数調査（2 回）
・各種行政情報の翻訳業務

ウ　外国人住民相談窓口の開設

外国人住民の相談ニーズに応えるため、国際交流プラザに一元的相談窓口を 5 月 1 日に開設し、各種行政手続や日常生活、在留資格等に関する相談に対応した。

・相談件数　547 件（5 月～）

６　集会所等整備補助事業

地域住民のコミュニティ活動の拠点や１次避難所等の防災拠点として集会所等を整備した自治会に対して、三木市集会所等整備補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数　　8 件
補助金額　　5,447,000 円

区　分	地　区	自 治 会 名	補助金額（円）
改　築	三　木	宮　前	1,025,000
改　築	三　木	ローレルハイツ三木	1,729,000
改　築	緑が丘	緑が丘町西４丁目・５丁目	1,019,000
改　築	青　山	青山１丁目	536,000
改　築	吉　川	みなぎ台中	356,000
改　築	吉　川	上　中	481,000
改　築	吉　川	有　安	101,000
公園整備	口吉川	大　島	200,000

７　掲示板設置費補助事業

市及び住民相互の広報活動のために、掲示板を設置及び改修した自治会に対して、三木市掲示板設置費補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数　　4 件
補助金額　　229,000 円

区　分	地　区	自 治 会 名	補助金額（円）
新　設	緑が丘	緑が丘町西４丁目・５丁目	100,000
建　替	細　川	上　南	50,000
建　替	自由が丘	東自由が丘１丁目	41,000
改　修	青　山	青山４丁目	38,000

８　市政懇談会

市民の意見や提言を市政に反映させ、市民の市政への参加を促すとともに、行政と市民が方向性を共有してまちづくりを進めるための意見交換の場として市政懇談会を実施した。

日　　程	時　　間	地区	場　　所
9 月 16 日(水)	午後 7 時 30 分～	口吉川地区	口吉川町公民館
9 月 23 日(水)	午後 7 時 30 分～	三木南地区	三木南交流センター
10 月 16 日(金)	午後 7 時～	志染地区	志染町公民館
10 月 25 日(日)	午後 6 時～	別所地区	別所町公民館
10 月 30 日(金)	午後 7 時～	三木地区	中央公民館
11 月 1 日(日)	午後 3 時～	緑が丘地区	緑が丘町公民館
11 月 14 日(土)	午後 7 時～	吉川地区	山田錦の館
11 月 22 日(日)	午後 5 時～	青山地区	青山公民館
11 月 27 日(金)	午後 7 時～	細川地区	細川町公民館
11 月 28 日(土)	午後 7 時～	自由が丘地区	自由が丘公民館

９　区長協議会

(1)　三木市区長協議会連合会

各地区区長協議会相互の連絡調整を保持し、各関係機関との連携を図り、連合会の円滑な運営と豊かな地域づくりに資するため、区長協議会連合会活動の支援を行った。

(2)　各地区区長協議会

各単位自治会相互の連絡協調と親睦を図り、地域社会の繁栄と地域住民の福祉増進に資するため、必要に応じて各地区区長協議会活動の支援を行った。

10　顕彰事業

市の礎を築いた偉業をたたえ、広く市民に周知するため、偉人の遺徳を顕彰するイベントを開催する団体を支援した。

(1)　別所公奉賛会の取組

ア　別所公春まつり

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、全事業中止

イ　祥月命日法要

開 催 日　令和３年１月 17 日（日）
開催場所　雲龍寺
内　　容　法要

(2)　三木義民顕彰会の取組

ア　義民顕彰会常任委員会

開 催 日　令和２年６月 18 日（木）
開催場所　市役所　２階　入札室
内　　容　事業報告、決算、事業計画、予算

イ　夏の義民祭

開 催 日　令和２年７月 18 日（土）
開催場所　本要寺
内　　容　法要、古文書虫干し

ウ　冬の義民祭

開 催 日　令和２年 12 月８日（火）
開催場所　本長寺
内　　容　法要

11　地縁による団体の認可

地縁による団体が不動産又は不動産に関する権利等を保有するために法人格を得る認可について、地方自治法に基づき事務処理を行った。

(1)　認可地縁団体数　33 団体（令和３年３月 31 日現在）

(2)　認可申請等の事務処理件数

種　類	件　数
認可申請	0
規約変更認可申請	2
告示事項変更届出	18
印鑑登録申請	1
印鑑登録証明書交付申請	4
地縁団体の証明書交付請求	15

12　市民協議会・地域まちづくり交付金

地域のさまざまな課題の解決や住み良いまちづくりに向けて、地域のことは地域で考え、住民自ら行動していく組織づくりに向けて市民協議会の設立を支援し、平成23年度末には市内10地区すべてにおいて市民協議会が設立されている。

活き活きとした地域づくりを実践している市民協議会に対して地域まちづくり交付金を交付した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各地区の活動については延期や規模縮小、中止を余儀なくされた。

市民協議会設立状況及び地域まちづくり交付金交付状況

地区名	名　　称	設立日	交付金額（円）
三　　木	三木地区ふれあい交流事業推進委員会	平成23年3月16日	600,858
三 木 南	三木南ふれあいプロジェクト	平成22年10月1日	205,000
別　　所	別所まちづくり協議会	平成21年4月1日	412,760
志　　染	志染ふれあい委員会	平成21年3月26日	414,000
細　　川	細川町豊かな町づくり推進協議会	平成21年2月19日	266,602
口 吉 川	口吉川ふれあいまちづくり協議会	平成21年11月2日	299,218
緑 が 丘	三木市緑が丘町まちづくり協議会	平成21年4月18日	701,000
自由が丘	自由が丘市民協議会	平成23年4月1日	302,515
青　　山	青山まちづくり協議会	平成24年3月31日	222,404
吉　　川	吉川町まちづくり協議会	平成22年3月25日	860,000
計	10団体		4,284,357

13　まちづくりに関するその他助成

(1)　三木城下町まちづくり協議会

三木市街づくり助成要綱に基づき、住民による「まちづくり活動」を支援した。

ア　団 体 名　三木城下町まちづくり協議会

イ　支援内容　活動助成金額　396,600円

ウ　活動内容　・まちづくり協議会ニュースの発行

・歴史・文化部会

暖簾事業　歴史学習会

・自然・都市環境部会

養蜂事業　まちかど緑化事業

(2)　三木さんさんまつり

緑が丘町及びこれに隣接する地域の住民が主体となり、地域の活性化とまちづくりへの参画意識の向上を図るとともに、市内外の人々のふれあいと交流の拡大を目的として「三木さんさんまつり」を実施する「三木さんさんまつり実行委員会」に対し、補助金を交付している。

なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となった。

14　さんさんギャラリー オアシス

緑が丘地域のまちづくり支援と併せて、市民活動やまちづくりの拠点としての機能を拡充する観点から、緑が丘サンロード商店街に所在する市民ギャラリーである「さんさんギャラリー オアシス」の運営を支援した。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4月9日から5月31日まで休館した。

(1)　来館者数　　（単位：人）

月	令和2年度	令和元年度	前年比	月	令和2年度	令和元年度	前年比
4月	207	698	△491	10月	696	1,192	△496
5月	0	714	△714	11月	573	834	△261
6月	333	499	△166	12月	316	494	△178
7月	486	433	53	1月	355	294	61
8月	539	387	152	2月	578	761	△183
9月	377	645	△268	3月	723	492	231
				計	5,183	7,443	△2,260

(2)　地区別使用状況　　（単位：人（団体））

地区名	令和2年度	令和元年度	前年比	地区名	令和2年度	令和元年度	前年比
三　木	0	0	0	緑が丘	14	12	2
三木南	0	0	0	自由が丘	3	4	△1
別　所	0	0	0	青　山	2	5	△3
志　染	0	1	△1	吉　川	0	0	0
細　川	0	1	△1	その他	1	2	△1
口吉川	0	0	0	市　外	3	2	1
				計	23	27	△4

（注）　「その他」欄には、市、公民館、学校等による使用分を計上

15　生涯活躍のまち構想の推進

多世代交流による生涯活躍のまちづくりを推進するため、事業の推進主体である一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の運営を支援した。また、地域再生計画の最終年度であることから、緑が丘地区での実証事業の検証を行った。令和3年度以降の他地域への事業展開に伴い、事務所を市役所内に移転することとし、令和3年3月をもって緑が丘事業部を閉鎖した。

補助金交付額　9,242,016円

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の取組

(1)　実証事業の実施

民間事業者や地域住民との連携により次のとおり実証事業を実施した。民間事業者が住民の生活を豊かにするサービスやモノを提案し、地域住民のニーズやアイデアを聴きながら、事業化に向けた研究を行った。

ア　健康ステーション事業

血圧や体組成、運動機能などの測定及びデータの蓄積により健康状態を見える化し、利用者の健康意識のさらなる向上をめざす。健康ステーションについては会員制とし、健幸クラブに登録いただき、継続的な利用を促す。また、保健師や栄養士などによる相談・指導も行うことで、その効果を高める。なお、令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業を休止した。

健幸クラブ会員数　195人

イ　クラウドワーキングの推進

子育て中の方や高齢者、障害のある方など、それぞれのライフスタイルに応じた働き方ができる環境を整備することで、多様な方が社会とつながり、いきいきと暮らせるまちをめざし、クラウドワーキングを推進した。仕事の受注やワーカー（働き手）の管理及び指導などを行うディレクターを置き、ワーカーのチームを組織するなどさまざまな人が働きやすい仕組みづくりを進めた。

(ｱ)　ワーカー数　38人

(ｲ)　ワーカーチーム受注額　2,928,943円

(2)　サテライトの運営

サテライトにおいて、住民のニーズに基づく取組や地域課題の解決のための取組として、健康寿命の延伸や住民の交流促進を図ることを目的に、健康ステーション事業の実施のほか、交流スペースとしての活用や各種講座、イベント等を実施してきた。なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言発令中は各種講座やイベント等を休止し、解除後は手紙絵サークルや椅子ヨガ教室のみ開催した。

サテライト利用者数　2,896人

(3)　緑が丘運営協議会の運営

地域住民の意見・ニーズを的確に事業に反映させるため、推進機構が緑が丘運営協議会を設置し、定期的に協議、意見交換を行った。

ア　メンバー

緑が丘町まちづくり協議会、緑が丘町老人クラブ連合会、緑が丘町子ども会育成会、緑が丘青山民生委員児童委員協議会、サンロード商店街振興組合の5団体から3人ずつ選出し、計15人で組織する。

イ　開催状況

令和2年度は2回開催した。内容については、推進機構が実施する事業について地域住民の意見やニーズを聴くとともに、地域課題の解消に向けた取組や推進機構の事業への参画について意見交換を行い、住民主体による地域課題の解決に向けた取組を推進した。

人権推進課

人権推進課の取組は、平成 13 年 1 月に施行した「三木市人権尊重のまちづくり条例」に基づき行っている。具体的には、あらゆる人権課題への取組を推進し、人権が尊重される明るく住みよい社会の実現を図ることを目的として平成 15 年度から策定している「三木市人権尊重のまちづくり基本計画」（以下「基本計画」という。）を実行に移すため、全ての行政分野における人権行政の確立に向けた全庁的な取組として「三木市人権尊重のまちづくり実施計画」（以下「実施計画」という。）を平成 16 年度から毎年策定し、関係各課が計画した事業の推進に取り組んでいる。

また、平成 23 年度には、人権尊重のまちづくり推進の地域拠点として公民館を活用することや、「三木市人権・同和教育協議会」（以下「三同教」という。）の活動の活性化などに重点を置いて、「基本計画」の見直しを図り、それに基づく「実施計画」により新たな人権施策による効果的な人権教育・啓発を推進している。

平成 28 年度に実施した「人権に関する市民意識調査」「同和問題解決に向けた実態調査」「外国人市民実態調査」及び「男女共同参画に関する市民意識調査」の結果から、これまでの施策の成果として人権意識が日常生活に根付いてきていることがうかがえた。しかし、若い世代での無関心層の増加や、社会全体に依然として差別意識が残っていることも明らかになった。

平成 29 年度には、これらの調査結果に基づいて平成 30 年度から 7 年間の「三木市人権尊重のまちづくり基本計画（第 3 次）」及び「三木市男女共同参画プラン（第 3 次）」を作成し、それに従い平成 30 年度以降毎年実施計画を策定し、人権施策の推進を図っている。

１　人権尊重のまちづくり推進事業

(1)　人権尊重のまちづくり実施計画の推進

「実施計画」に関して、令和 2 年度の各課題に対する取組・推進状況を上期（令和 2 年 4 月～令和 2 年 9 月）と全期（令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月）に分けて各部に提出を求め、三木市人権尊重のまちづくり推進審議会に報告の上、意見等を聴取した。

また、審議会での意見、各施策の取組状況を次の場所において公表した。

・公表場所　市ホームページ、市役所情報公開コーナー、総合隣保館

(2)　三木市人権尊重のまちづくり推進審議会の開催

「三木市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、平成 13 年 6 月に三木市人権尊重のまちづくり推進審議会を設置した。

審議会の構成メンバーは、広く市民の意見を反映させるため、各種関係団体代表者と一般公募者、学識経験者の計 20 人で構成している。

・委員任期　令和元年 6 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日
・開 催 日　令和 2 年 11 月 26 日、令和 3 年 3 月 25 日
・議　　題　「令和 2 年度三木市人権尊重のまちづくり実施計画」取組状況(上半期)について
　「令和 2 年度三木市人権尊重のまちづくり実施計画」取組状況(年間)について

２　同和生業資金償還事業

昭和 50 年度から 56 年度まで実施した同和生業資金の貸付にかかる償還について、残る滞納者は 4 人、滞納額は 3,034,995 円（令和 3 年 3 月末）となっている。

滞納者に対しては、電話や文書、訪問などの方法を通じて個々の事案を十分に調査、把握し、それぞれの状況に応じた適切な償還方法で滞納解消に努めている。

３　男女共同参画事業

平成 11 年 6 月に施行された「男女共同参画社会基本法」及び平成 13 年 1 月に施行された「三木市人権尊重のまちづくり条例」を踏まえ、「三木市男女共同参画プラン（第 3 次)」及び「三木市男女共同参画プラン実施計画」を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた施策を推進している。

男女共同参画センターでは、「男は仕事、女は家庭」などの固定的な性別役割分担意識や、社会の制度や慣行の中にある偏った意識を変えていくため、男性講座や女性講座の実施、女性のための相談事業、活動や交流の支援、情報誌の発行、情報の収集と提供を行っている。

また、女性たちがネットワークを広げることや女性の人材育成などの支援を行っている。

(1)　三木市男女共同参画セミナー

ア　出前講座

回	開催日 会　場	講　師	内　容	参加人数
1	7 月 22 日 三木南交流センター	斉藤容子 （関西学院大学災害復興制度研究所　主任研究員）	男女（とも）に学ぼう防災	46
2	8 月 19 日 山田錦の館	横山由紀子 （コミュニケーションサポーター）	人間関係でストレスをためていませんか？～自分も無理せず、相手に喜ばれるコミュニケーションのコツ～	36
3	9 月 8 日 細川町公民館	てんご堂雅楽 （噺家・僧侶）	落語界から仏門へ、56 歳からの新天地	28
4	9 月 17 日 志染町公民館	藤原たか子 （マイスター工房八千代施設長）	工夫の巻き寿司で町おこし～女性が輝き地域も輝く～	45
5	10 月 9 日 自由が丘公民館	てんご堂雅楽 （噺家・僧侶）	笑いあえる喜びを感じましょう！	112
6	11 月 5 日 まなびの郷みずほ	てんご堂雅楽 （噺家・僧侶）	落語界から仏門へ、56 歳からの新天地	105
7	11 月 14 日 青山公民館	三遊亭楽団治 （アマチュア落語家）	男女共同△(参画)は〇(まーる)くネ。	41
8	11 月 17 日 別所町公民館	魚林佐起子 （整理収納アドバイザー）	家族で取り組む生前整理・老前整理	53
9	1 月 13 日 口吉川町公民館	黒崎輝美 （健康生きがいづくりアドバイザー）	女のものさし、男の定規	22
合　　計				488

イ　弁護士による法律セミナー

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
11 月 25 日	教育センター 吉倉美加子 （弁護士）	離婚にまつわるお金の話	16

ウ　男女共同参画セミナー

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
9 月 6 日	教育センター 露の団姫 （落語家・僧侶）	女らしくなく　男らしくなく自分らしく	66

エ　女性のための働き方セミナー

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
9月26日 （兵庫県との共催）	教育センター 大津恵美子 （ファイナンシャルプランナー）	働き方別徹底解説！老後のためのマネープラン	16

オ　ネットショップ開設講座（2回連続講座）

回	開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
1	10月11日	市民活動センター 石上貴哉 （サイト制作・運営サポート）	ネットショップ×SNS で☆あなたの趣味をお仕事にする方法が学べる講座	13
2	10月18日			11

カ　育メンスイッチセミナー

開 催 日	場所・講師	内　　容	参加人数
3月21日	市民活動センター 三木智有 （NPO 法人 tadaima! 代表理事）	頑張りすぎない子育て	9

(2)　市職員対象の男女共同参画研修

回	開 催 日	時　間	場所	講師	内　　容	参加人数
1	11月9日	10:00～11:30	市役所	藤原直 （LGBT 活動家）	性的少数者に配慮した窓口対応	66
2		13:30～15:00				64
3	11月10日	10:00～11:30	教育センター			86
4		13:30～15:00				88

(3)　市民企画講座

男女共同参画社会を実現するために、男女共同参画センターが実施する事業の他に、地域で活動している市民や団体と協働して取り組む事業として、市民や団体が企画する男女共同参画に関する講座を公募し、講座を実施するための支援を行った。

ア　募集期間　　6月1日～7月31日

イ　募集件数　　1件

ウ　実施団体　　幸せママプロジェクト

開 催 日 場　　所	パネラー	ファシリテーター	内　　容	参加人数
3月2日 教育センター	内橋麻衣子 （つないで支える起業女性の会 HaRT 主宰） 村上華世 （NPO 法人ひと・コネクト兵庫副理事長）	甲斐千代子 （フリーアナウンサー）	専業ママの幸せ生活計画	9

(4)　啓発

ア　男女共同参画週間啓発展示

6月23日から29日の「男女共同参画週間」に、市役所に啓発用のぼり旗を設置した。また、市役所プロムナードで、パネル展を実施した。

イ　11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、市役所入口の風除室でパネル展を実施した。また、11月20日にイオン青山店前において、三木警察署・加東こども家庭センターと共催で啓発カードやティッシュを配布した。

ウ　その他の啓発

	実　施　日	場　　所	行事名	内　　容
1	7月22日～7月31日	三木南交流センター	文化祭等	パネル展示
2	7月31日～8月14日	緑が丘町公民館		
3	7月31日～8月31日	自由が丘公民館		
4	8月17日～9月18日	志染町公民館		
5	9月1日～9月30日	別所町公民館		
6	11月13日～11月16日	青山公民館		
7	11月20日～11月24日	中央公民館		
8	11月27日～11月30日	細川町公民館		
9	1月12日～1月29日	口吉川町公民館		
10	1月18日～1月25日	三木南交流センター		
11	2月1日～3月15日	吉川町公民館		

(5)　情報誌の発行

情報誌編集グループの協力を得て企画、編集を行い、A4判4Pの情報誌「こらぼーよ」を発行した。

ア　発行回数：4回

イ　発行部数：5,000部／回

ウ　配布方法

⑺　市内公共施設全般、大型店舗、公共交通機関の駅、近隣市町などへの配布

⑴　各自治会での回覧

⑼　男女共同参画センター主催事業の参加者への配布

エ　発刊号名称、掲載内容等

発刊号名称	主な掲載情報
52号 2020・春	・住民票に旧姓が載せられるようになったことはご存知ですか? ・保護者って誰?どっちの姓にする? ・男女共同参画セミナー報告「自分らしい生き方って?～多様な性の存在と、生き方の尊重～」 ・シリーズ「結婚ってお嫁入りなの??」第1回目
53号 2020・夏	・予期せぬ妊娠、コロナで急増?!～10代の妊娠相談急増～ ・新型コロナウイルス前後の生活の変化から～激変！働き方、家事、育児～ ・シリーズ「結婚ってお嫁入りなの??」第2回目 ・なんて呼ぶ?男女の呼び方、夫婦の呼び方から男女平等について考える
54号 2020・秋	・性犯罪・性暴力を「仕方のないこと」と軽く済まされる時代の終焉 ・ポテサラ事件に思う ・男女共同参画セミナー報告　「女らしくなく　男らしくなく　自分らしく」 ・シリーズ「結婚ってお嫁入りなの??」第3回目
55号 2021・冬	・ご存知ですか?「アウティング」という暴力 ・養育費を払う、受け取る、子どもの権利を守る。 ・女性を性的な対象物として扱うことを許さない時代へ ・シリーズ「結婚ってお嫁入りなの??」第4回目

(6)　三木市男女共同参画センター運営委員会

任　　期：2年（令和元年5月1日～令和3年4月30日）

委　員　数：10 人（女性 7 人、男性 3 人）
活 動 内 容：男女共同参画センターの運営、事業及び取組に協力するとともに協議を行う。
開 催 回 数：5 回

(7)　女性のための相談室

女性問題相談員（2 人、1 日 1 人対応）が、男女共同参画センターで電話相談及び面接相談に応じている。

ア　相談日時

(ｱ)　電話相談：毎週火曜日　午前 10 時～正午、毎週木曜日　午後 1 時～4 時

(ｲ)　面接相談：毎週火曜日　午後 1 時～4 時、毎週木曜日　午前 10 時～正午（要予約）

イ　相談件数

134 人（電話 115 人、面接 19 人）から相談があった。内容別相談件数は、276 件（電話 241 件、面接 35 件）となっており、主な相談内容は次のとおりである。

順位	相談内容	件数	割合（%）
1	家族関係	85	30.8
2	対人関係	59	21.4
3	夫婦関係	57	20.7

(8)　女性のための弁護士相談

配偶者や恋人間のトラブル（DV、ストーカー被害、借金）、離婚（親権、養育費、財産分与）などの女性の悩みに理解のある女性弁護士が行う面接相談（無料）を実施した。

ア　相談弁護士: 兵庫県弁護士会から選任された弁護士

イ　相 談 日 時：毎月第 4 水曜日
　　午後 1 時 50 分～午後 4 時 30 分（1 人 40 分）

ウ　相 談 人 数：39 人

(9)　婦人相談

婦人相談員が、配偶者や恋人間のトラブルについて電話及び面接で相談に応じている。

ア　相談日時：毎週月曜日～金曜日　午前 9 時から午後 5 時まで

イ　相談件数　　：493 件（電話 200 件、面接 293 件）

ウ　相談者実人数　：146 人

エ　関係機関への連絡: 23 件

オ　証明書発行　　：30 件

(10)　女性のためのチャレンジ相談（三木市・兵庫県共催）

再就職、起業、資格取得などをめざす女性のためのチャレンジ相談を実施した。

ア　相談日時：11 月 16 日　午前 9 時～正午（1 人 50 分）

イ　相 談 員：飯鉢仁弥（キャリア･デベロップメント･アドバイザー、産業カウンセラー）

ウ　相談人数：3 人

(11)　男女共同参画センター登録グループの活動

女性の地位向上、男女共同参画社会の実現をめざした学習活動を行うグループや、女性の社会参加を促進し実践するグループに対し、活動支援を行った。

	グループ名	会員数	活動内容
1	みず.（どっと）みきず	6	学習会の開催、講座の企画及び開催など
2	ほっと	3	自主学習、まなび合い
3	情報誌編集グループ	6	男女共同参画センター情報誌の企画・編集、市民への情報の周知など

(12)　DV 被害者の新たな生活応援事業「こらぼーよステーション」

お金や身の回りの物を持ち出せずシェルターなどに緊急避難した DV 被害者が、シェルター退所後に自宅以外で新たな生活を始めるられるように、自宅で不要になった生活物資の寄贈を市民に呼びかけ、寄贈を受けた物資を DV 被害者に提供することにより、新たな生活を始める手助けを行った。

ア　寄　贈　者：3 人

イ　寄贈物品数：30 点（台所用品：20 点、文具類：9 点、その他：1 点）

(13)　図書・情報の提供

ア　男女共同参画センターの一画を男女共同参画社会の実現を目的とした個人やグループでの活動に自由に利用できる場所として提供している。また、女性・男性問題や男女共同参画に関する図書を整備し、貸出も行っている。（貸出は 1 人 5 冊、2 週間）

図書蔵書数 2,591 冊、ビデオ・DVD46 種類

利用者 17 人、貸出冊数 35 冊

イ　各地の男女共同参画センターが発行している情報誌や講座案内のチラシなどを配架し、自由に閲覧・配布できるようにしている。

4　人権相談事業

人権擁護委員（11 人）による相談事業を実施した。

(1)　定例相談

日時・会場	毎月第 1 金曜日	午後 1 時～4 時	緑が丘町公民館
	毎月第 3 木曜日	午後 1 時～4 時	市役所 2 階入札控室
	5、8、10、3 月の第 2 木曜日	午後 1 時～4 時	吉川支所多目的室

(2)　特設相談

人権擁護委員の日	6 月 5 日	午後 1 時～4 時	緑が丘町公民館（中止）
人権週間	12 月 3 日	午後 1 時～4 時	吉川支所多目的室
	12 月 4 日	午後 1 時～4 時	緑が丘町公民館

5　人権教育事業

(1)　人権教育指導員研修会

社会教育における人権教育・啓発の推進リーダーとしての資質の向上を図るため実施した。

回	開催日・会場	研修内容	参加人数
1	4 月 23 日	活動及び研修計画等の資料配布 前年度の成果と課題について	資料配布のみ
2	5 月 16 日	三同教総会　紙面開催 各専門部会	資料配布のみ
3	5 月 28 日	人権啓発ビデオ「サラーマット」視聴と参加体験型学習	資料配布のみ
4	6 月 25 日　総合隣保館	「サラーマット」ってなあに?「SNS 時代における外国人の人権」～相手の大事なものを大事にすれば心は通じる～	18
5	7 月 30 日　総合隣保館	住民学習に向けて「ふるさとに生きる」の活用についての講話 「インターネットと部落差別」の講話	14

6	8月27日　総合隣保館	三木市の同和教育に学ぶ ・三木市の人権・同和教育 ・差別をなくする願いから実現したこと、人権クイズに挑戦	11
7	9月24日　三木市立教育センター	市民運動作品審査会	21
8	10月22日　総合隣保館	講話「この表現の奥にあるもの」・表現と差別意識について考える	15
9	11月14日　館外フィールドワーク	姫路市の皮革工場見学と講話	5
10	12月6日　三木市文化会館	市民じんけんの集い・総合隣保館合同開催　記念講演	9
11	1月28日	人権学習 「思い込みや迷信」資料配布	資料配布のみ
12	3月11日　総合隣保館	人権DVDの視聴と 今年度の反省とまとめ	14
13	3月13日　館外フィールドワーク	三同教フィールドワーク	3
合　　計			110

(2)　人権教育に関する講座

市民の人権意識の高揚を図るため開催した。

回	開催日時等	研　修　内　容	参加人数
1	12月6日 三木市文化会館	市民じんけんの集い・総合隣保館文化祭 講演　『へこたれへん ～人はきっとつながれる～』 講師　みえ人権教育・啓発研究会 代表　松村　智広	355

(3)　社会教育指導者養成

住民学習の学習内容・実施方法等を学ぶため、住民学習の指導者に対し実施した。

事業名	内　　容	実施日	実施場所
住民学習指導者研修	実施回数　5回 参加者人数　170人 行政職員、教職員、人権教育指導員他 各地区地推協等で実施	年　間	各公民館 市役所
住民学習リーダー研修（上記との重複分は除く）	実施回数　9回 参加者人数　267人 区長、社会教育推進委員、地推協役員他 各地区地推協等で実施	年　間	各公民館 市役所

(4)　住民学習

人権尊重のまちづくりを進めるため各自治会・各地区人権・同和教育推進協議会で実施した。

事業名	内　　容		実施日	実施場所
住民学習会	三　木　地　区	19回　203人	7月～3月	各地区
	三　木　南　地　区	8回　215人		
	別　所　地　区	16回　299人		
	志　染　地　区	14回　407人		
	細　川　地　区	349回　537人		
	口　吉　川　地　区	8回　339人		
	緑　が　丘　地　区	3回　90人		
	自　由　が　丘　地　区	11回　268人		
	青　山　地　区	1回　9人		
	吉　川　地　区	42回　376人		
	合　計	471回　2,743人		
地区別人権・同和教育研究大会	三木地区　参加者　0人 内容　＜人権ﾐﾆﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ＞人権作文朗読・人権パネル展示・人権クイズコーナー		中止	
	三木南地区　参加者　0人		中止	
	別所地区　参加者　0人 内容　人権作文朗読・実践発表 講演会 「心豊かなふれあいを求めて」 講師　三木市人権・同和教育協議会 人権教育・啓発専門員 大東　太郎		中止	
	志染地区　参加者　59人 内容　人権作文朗読・実践発表講演会 「男へんと女へん～漢字から見える男女共同参画の歴史」 講師　古典文学研究家 森田　充代		11月1日	志染町公民館
	細川地区　参加者　53人 内容　人権作文朗読・実践発表 講演会 「笑顔は人権あればこそ」～笑って　免疫力のアップ　笑って脳内活性化～ 講師　落語家 露の吉次		11月29日	細川町公民館
	口吉川地区　参加者　62人 内容　講演会 「ジェンダー・セクシュアリティを巡る人権課題」 講師　弁護士 仲岡　しゅん		12月5日	口吉川町公民館

	緑が丘地区　参加者　0人 内容　作文は紙上発表・講演会は延期 ※作文は地域情報誌に掲載し、地区全世帯に配布	2月16日 ※紙上発表等に変更	
	自由が丘地区　参加者　0人 内容　人権作文朗読 ミニコンサート 「いのち　うた　こころ」 講演会 「人権文化の花咲くまちづくり」 講師　加西市人権教育啓発推進委員 岩田　勝	中止	
	青山地区　参加者　41人 内容　講演会 （男女共同参画）	11月14日	青山公民館
	青山地区　参加者　0人 内容　講演会 「ひと・まち・であいセミナー」 講師　NPO法人ゲートキーパー支援センター理事長 竹内　志津香	中止	
	吉川地区　参加者　0人	中止	

(5)　団体別学習

婦人会、PTA、老人クラブ、民生委員児童委員等の団体別学習を実施した。

事業名	内容	実施日	実施場所
団体別研修会	婦人会・老人クラブ・登録団体　33回 909人	年間	各地区
保・認・幼・小・中・特別支援学校PTA人権・同和研修会	保・認・幼園(所)　7園　参加者　670人 小・特学校　7校　参加者　769人 中学校　3校　参加者　975人	年間	各学校

(6)　人権教育総合推進事業

ア　教育事業

人権尊重の仲間づくりや地域づくりをするために実施した。

事業名		回数	参加人数	場所
A地区教育事業	成人	0	0	各地区公民館・集会所等
	青少年	27	189	
B地区教育事業	成人	0	0	〃
	青少年	0	0	
C地区教育事業	成人	0	0	〃
	青少年	39	136	

D地区教育事業	成　人	0	0	各地区公民館・集会所等
	青少年	0	0	
E地区教育事業	成　人	5	92	〃
	青少年	31	214	
F地区教育事業	成　人	0	0	〃
	青少年	0	0	
G地区教育事業	成　人	1	14	〃
	青少年	18	35	
H地区教育事業	成　人	0	0	〃
	青少年	0	0	
I地区教育事業	成　人	0	0	〃
	青少年	6	10	
J地区教育事業	成　人	0	0	〃
	青少年	34	69	
教育事業 学習交流会	中止			三木山総合公園 総合体育館

イ　人権リーダー育成講座

人権学習会等で、リーダーとして活躍できる人材の育成をめざして実施した。

回	開催日・会場等	研　修　内　容	参加人数
1	3月13日 奈良県	奈良県・人権のふるさとを訪ねて 水平社を創立した先人に学び新たな人権のステージへ おおくぼまちづくり館・水平社博物館	2
2	3月19日 教育センター	人権リーダー育成講座 ファシリテーター技能研修 講師　株式会社ひとまちホワイトボード・ミーティング®代表　水田　恵美さん	12
合　　計			14

ウ　人権教育団体活動助成事業

市民団体等の人権に関わる教育活動を支援した。

登録団体名	活　動　内　容
テアトロ三木	人権問題について演劇を通じて広く啓発
鳥町推進協議会	学習会やイベントを通じた人権意識高揚を図る
いのちを考える みき市民の会	いのちの尊厳を学ぶ人権学習会等の開催
人権書道きらきら	「書」を通じて自由に交流を楽しむ
まなびや・いちご塾	子どもの人権等、さまざまな人権学習の開催
NPO法人自立生活支援センター歩	さまざまな人権問題に関する講演会等の開催

６　人権啓発に関すること

(1)　啓発資料の作成

以下の資料を作成・編集し、配布した。

ア　人権問題啓発資料「ふるさとに生きる　Vol.30」　・・・【市内全戸配布】

イ　人権作文集第50集　・・・【学校園他配布】

ウ　第36回三木市人権・同和教育研究大会研究集録　・・・【三同教関係団体配布】
エ　人権・同和教育実践記録集第46集　・・・【三同教関係団体配布】
オ　視聴覚資料一覧　・・・【学校、企業、各団体】

(2)　人権尊重のまちづくり推進強調月間

人権尊重のまちづくりの機運を醸成するため、以下の取組を実施した。

ア　ポスター・標語・作文の募集

作品区分	ポスター（点）	標　語（点）	作　文（点）
小学校	2,873	3,209	2,335
中学校・特別支援学校	276	1,639	1,728
PTA・一般	募集せず	64	36
合　計	3,149	4,912	4,099

イ　広報活動

(ｱ)　スローガン入りウエットティッシュの配布
(ｲ)　公用車の啓発マグネットシートの貼付
(ｳ)　啓発ポスター・標語ポスターの作成配布
(ｴ)　「広報みき(8・12月号)」等による啓発
(ｵ)　人権尊重のまちづくり推進強調月間街頭啓発（啓発カー市内巡回）
(ｶ)　みっきぃ広場において啓発ポスター等の展示

ウ　「市民じんけんの集い」・「総合隣保館文化祭」の合同開催

(ｱ)　人権作文・標語・ポスター優秀作品の表彰
(ｲ)　講演「へこたれへん　～人はきっとつながれる～」
講師　みえ人権教育・啓発研究会
代表　松村　智広

7　三木市人権・同和教育協議会

三同教と連携することにより、部落差別をはじめ、あらゆる差別を解消するための人権・同和教育の推進を図った。

(1)　総会、研究大会、専門部会研修会

市民の目線で人権・同和教育や啓発を進め、人権尊重のまちづくりを進める研修会や紙上実践交流等を行った。

(2)　じんけんサポート事業（29件）

PTAや老人クラブなどの団体や企業が人権研修会や視察・交流研修などを行う際の費用の一部を補助した。

(3)　じんけんスタディ事業（中学校2件、高等学校3件、大学3件）

若者層への人権意識の高揚、啓発のため中・高・大学生を対象として、デートDVなどの人権研修を実施する中学校、高等学校及び大学に対し経費の一部を助成した。

(4)　じんけん・こころの小窓事業（112回）

人権についての身近な話題をラジオ番組で提供した。

(5) フィールドワーク事業（1回）

人権にかかわりのある地域や史跡などを訪れ、差別の歴史や人々の想いなどを学ぶことにより、差別や偏見を解消していく機運を高めるための研修を開催する事業である。3月13日、奈良県（おおくぼまちづくり館・水平社博物館）にてフィールドワークを行った。

(6) じんけんカレンダー作成事業（1,000部）

じんけんカレンダーは「差別をなくする輪を広げよう市民運動」ポスター入賞作品を使用して作成し、啓発を図った。

(7) 学習活動支援事業

東人教研究大会資料を配布し、人権教育・啓発活動の活性化を図った。

(8) 人権ふれあい交流事業

令和2年度はコロナ禍により開催ができなかったが、今後も多くの市民の参加意欲を高め、人権啓発の機会を創出していく。

(9) 青少年教育補助事業（3件）

子どもたちのたくましい心を育てていくため、地域に根差す人権団体に対し、教育事業に係る経費を助成した。

(10) スリーサポーターズ登録制度（73人）

三同教の活動に興味を有する地域住民の方をスリーサポーターズとして登録し、活動に参画していただくことで、三同教の活動の活性化を図った。

(11) インターネット差別書き込みモニタリング事業

市からの受託事業。インターネットのモニタリングにより差別書き込みを早期発見し、サイト管理者等に削除を依頼して拡散防止並びに抑制を図った。また、インターネット上での差別書き込みの現状を周知し、市民からの情報を受け付け、差別解消に向けた取組の必要性を啓発した。

ア 監視回数：91回
イ 発見件数：11件（うち市民からの情報提供件数 2件）
ウ 削除依頼件数：6件
エ 削除済件数：2件

8 総合隣保館事業に関すること

(1) 隣保館運営委員会

隣保館の運営方針及び主要な事業の企画等、館の適正かつ円滑な運営を図るため開催した。

回	開催日	審議内容	参加人数
1	7月28日	(1) 令和2年度総合隣保館事業実施状況について (2) 令和2年度人権フォーラムの開催について (3) 第37回総合隣保館文化祭について (4) その他	9

(2) 相談事業

地域住民の健康の増進と生活上の相談に応じるとともに、適切な指導・助言を行うことにより生活の社会的、経済的向上を図ることを目的として実施した。

相談事業の開催状況

区　分	内　　容				相談件数
相談事業	・経営相談	20 件	・人権相談	9 件	計 126 件
	・税務相談	62 件	・福祉相談	3 件	
	・金融相談	2 件	・教育相談	0 件	
	・労働相談	1 件	・職業相談	0 件	
	・経理相談	0 件	・生活相談	17 件	
			・その他	12 件	

(3)　地域福祉事業

あらゆる人権問題の速やかな解決を図るため、各地区（集会所）等において福祉の増進、生活の向上をめざした事業を実施し住民の自立を支援した。

事　業　名	事　　業　　内　　容	実施回数	参加人数
陶芸教室	陶芸の制作を実施（食器づくり）	1	11

(4)　啓発広報活動事業

あらゆる人権問題に対する理解と認識を深め、その解決に資するため、自主的に研修する市民の集いとして、同和教育セミナー等各種講演会を開催するとともに、啓発広報活動として広報誌を発行した。

ア　啓発活動事業

(ｱ)　同和教育セミナー

広く市民が同和問題を正しく理解し、同和問題の解決のために必要な知識を得るための研修の場として実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

(ｲ)　人権フォーラム

あらゆる人権問題について、身近な市民の方が願いや意見、体験を発表することにより、お互いにふれあいを図るとともに、認識を深めることで、市民の人権意識が高揚することを目的として実施している。本年度は紙面開催とした。

「別所ふるさと交流館」 さとの会　会長　田中　邦昭
「違いは何だと思いますか？」 三木市国際交流協会　会員　シリア出身　バダウィ　ラニーム
「三木市のステレオタイプについて」 三木市国際交流協会　会員　インド出身　パール　マヘンドラ　クマール
「ひとりの力、みんなの力」～隣保館文化祭中止案から文化会館大ホール開催へ～ 三木市立総合隣保館　副運営委員長　岡本　壽美子
「差別をしないですむなら」 黒田　冨士夫
「高齢者と学びについて」～高齢者大学における学習を通して～ 三木市高齢者大学　教務主任　藤原　良一
「特別支援学校高等部卒業生の進路について」 ～のじぎく特別支援学校の進路状況・進路指導を例に～ 兵庫県立のじぎく特別支援学校　進路指導部　小山　真永

(ｳ)　三木市立総合隣保館文化祭記念講演会等

12 月の人権週間に実施する意義と人権について学ぶことの大切さを伝える場として、また、あらゆる人権問題について感性に訴え、人権意識の普及、高揚を図ることを目的として実施している。本年度は市民じんけんの集いと合同開催とした。

開　催　日	内　　容	参加人数
12月 6日	テーマ「へこたれへん～人はきっとつながれる～」 （講師）みえ人権教育・啓発研究会　松村　智広	355

㈡　総合隣保館視察研修会（フィールドワーク）

同和問題をはじめとする人権問題について、知識と見識を深め人権感覚を磨く場として実施した。

開　催　日	内　　容	参加人数
10月 3日	丹波篠山　人権史跡めぐり	29
3月 13日	奈良フィールドワーク（三同教共同開催） （おおくぼまちづくり歴史館・水平社博物館） ～部落解放運動に立ち上がった青年の思いに学ぶ～	18

㈢　図書の充実と利用

・貸出冊数　　56冊
・貸出人数　　18人
・購入冊数　　18冊

イ　広報活動事業

㈠　隣保館だよりの発行

・発行部数　　毎月発行4,600部
・配 布 先　　市内全自治会（回覧）、公共施設等

㈡　啓発冊子「しあわせに生きる」の発行

・発行部数　　1,200部（年1回）
・配 布 先　　各種団体代表、教育機関、公共施設等

(5)　教養文化及びその他に関する事業

地区住民の教養文化の向上と生活改善を図るとともに、周辺地域住民の参加により交流を促進することによって、人権・同和問題の解決を図った。

ア　教養文化講座

NO	教　室　名	実施回数	延べ参加人数	指　導　者	備　考
1	手芸教室	20	117	嶋田　千津子	月2回
2	茶道教室	31	78	杉本　さわゑ	月3回
3	書を楽しむ きらきら 書道教室	9	150	藤原　常貴	月1回
合　　計		60	345		

イ　生活講座及び教養文化講座関連事業

事　業　名	実 施 日	内　　容	参加人数
フラワーアレンジメント教室	12月 26日	テーマ「新春を生ける」 講師　　田中　真紀	10
	2月 26日	テーマ「ひなまつり」 講師　　田中　真紀	13
合計			23

ウ　子ども教室

幼稚園児、小学校低学年を対象にさまざまな体験をとおして、明るく、たくましく、やさしい心を育むことを目的に実施した。

㈠　夏休み子ども教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

⑷　子ども教室

物づくりに興味をもたせるとともに、体力づくり、知的好奇心の高揚、交流による仲間づくりをとおして人権感覚を培うために実施した。

教　室　名	実施回数	延べ参加人数	指導者	備　考
土曜子ども教室	4	39	館職員	
交流ハイキング	1	11	館職員	
計	5	50		

⑸　総合隣保館文化祭

豊かな人間関係と人権を大切にする共生の社会を築き、共に人権文化を創造していくことを目的とし、多くの市民が人権と差別について学び、交流する文化の祭典として、本年度は人権週間の期間中に市民じんけんの集いと合同開催とした。

開　催　日	内　　容	参加人数
12月 6日	・「差別をなくする輪をひろげよう」市民運動 ポスター・標語・作文優秀賞受賞者表彰 ・人権作文朗読 ・記念講演 「へこたれへん～人はきっとつながれる」 みえ人権教育・啓発研究会　松村　智広 ・隣保館関係団体による作品展示	355

(6)　社会調査研究について

地域の実情を的確に把握し、福祉の向上につなげるため、高齢者世帯への訪問・面談調査を実施した。

訪問地区	訪問対象世帯数(戸)	面談世帯数（戸）
A地区	8	3
B地区	10	5
C地区	13	7
D地区	6	2
E地区	4	3
F地区	5	4
G地区	38	30
H地区	9	6
I地区	4	4
合　　計	97	64

9　子どもいじめ防止センターに関すること

(1)　いじめ相談等の受付及び対応状況

ア　相談日及び時間　　月曜日～金曜日（祝日、年末年始除く）　午前9時～午後5時

イ　相談受付の件数内訳（月別）

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
方法	面接相談						1			1				2
	メール相談						3							3
	電話相談		1	3	2	1	8	2	2	3	2	2		26

内容	いじめ						12	2	2	4	2	2		24
	その他（※）		1	3	2	1								7
相談者	本人													0
	家族						10	2	2	2	2	2		20
	友人・知人													
	地域・関係機関		1	3	2	1	2			2				11

※ その他・・・児童虐待、対人関係の悩み、要望など

ウ　対応状況

相談者に寄り添い、話を聞くとともに、相談者と共に解決方法を考える姿勢で相談を受けた。相談者の了解を得た上で学校等への情報提供を行った事案については、情報提供後も学校に様子を聞くなど、学校等と連携し解決に努めた。

なお、子どもいじめ防止センターへの相談のうち、子どもの生命、心身又は財産に関わる重大ないじめ事案はなかった。

(2)　広報・啓発活動

ア　啓発カードの配布

学校や公共施設等に設置した。

イ　啓発クリアフォルダーの配布

7,000 枚を作成し、全小中学生に配布した。

ウ　啓発ポスターの掲示

ポスターカレンダー700 枚を作成し、学校、自治会、公共施設、病院、大型店舗などに掲示した。

エ　子どもいじめ防止センターだよりの発行

親子でいじめについて話し合うきっかけづくりとして、各学期に 1 回発行し、全小中学生へ配布するとともに、市内各自治会へ回覧した。

号	発行月	内容	発行部数
21 号	令和 2 年 7 月	新型コロナウイルス禍で学んだこと	各 10,000 部
22 号	令和 2 年 11 月	便利を危険に変えない家族のスマホ・ルール	
23 号	令和 3 年 3 月	いじめ防止対策推進法が施行されて 7 年	

オ　「いじめから子どもを守ろう出前 mini 講座」の実施

教職員や保護者、地域住民に子どものいじめについて考える機会をつくるため、市内事業所や自治会等に呼び掛け、子どもいじめ防止センター職員による講座を実施した。

テーマ	教職員対象：いじめ防止に向けて 保護者、地域住民対象：家庭の力でいじめを防ぐ	
実績	実施回数 10 回	参加人数 115

カ　弁護士によるいじめ防止出前授業の実施

弁護士が、人権の視点からいじめについての出前授業を行うことにより、いじめを防止する意識を育成するため、兵庫県弁護士会の協力を得て、中学校 2 校 8 クラスで実施した。

(3)　教育委員会及び学校との連携

教育委員会といじめ防止対策推進法に関する市の対応やいじめに関する情報に関して情報交換などを行った。

また、市内小中特別支援学校全 25 校を 2 回訪問し、学校いじめ防止基本方針の策定状況や学校の状況を聞くとともに、連携について話し合った。

市民課

市民に接する機会が最も多い市行政の窓口であるという認識のもとに、市民の目線に立ち、質の高いサービスを効率的・効果的に提供している。

主な業務としては、住民の基本となる情報の登録・保管・管理を行う住民基本台帳事務、住民の身分関係を登録し、公証する戸籍事務を行い、付帯事務では印鑑登録証明事務、埋火葬許可事務、民事、刑事関係事務を行った。

マイナンバーカードの普及促進については、増加する申請者に対応するため、市役所3階にマイナンバーカード臨時窓口を設置し、スムーズな交付手続きに努めた。併せてマイナンバーカードを利用したコンビニ交付の利用促進を図るため、令和3年1月から交付手数料を窓口より150円安くした。

本人通知制度については、事前登録者増を目指すとともに、本人への通知や開示請求に応対し、住民票の写し等の不正取得防止に努めた。

毎月第2土曜日の午前中は、各種証明書の交付とマイナンバー関係の手続き等の市民課の一部業務を行い、市民サービスの向上に努めた。

国民年金事務については、国の法定受託事務として、被保険者の裁定請求受付や資格取得、喪失及び免除手続き、また年金に関する相談業務を行った。

みきやま斎場においては、指定管理者による火葬業務、施設の維持管理業務などを円滑に実施した。

1　戸籍事務

(1)　本籍数及び本籍人口　　(令和3年3月31日現在)

本籍数	本籍人口
31，354	77，434

(2)　戸籍事件の届出　　(単位:件)

事件の種類			本籍人届出数			非本籍人届出数(D)	計(E)(C+D)
			受理(A)	送付(B)	計(C)(A+B)		
1	出生		223	262	485	149	634
2	国籍留保		0	5	5	0	5
3	認知		4	9	13	0	13
4	養子縁組		36	19	55	1	56
5	養子離縁		14	11	25	0	25
6	戸籍法73条の2･69条の2		0	0	0	0	0
7	婚姻		183	510	693	45	738
8	離婚		105	89	194	14	208
9	戸籍法77条の2･75条の2		44	27	71	3	74
10	親権･未成年者後見･後見監督	届出	3	4	7	0	7
		嘱託 甲類審判	3		3		3
		嘱託 保全処分	0		0		0
		計	6	4	10	0	10
11	死亡		561	170	731	343	1,074
12	失踪		1	0	1	0	1
13	復氏		1	0	1	0	1
14	姻族関係終了		2	0	2	3	5
15	相続人廃除		0	0	0	0	0
16	入籍		99	52	151	8	159
17	分籍		7	2	9	1	10
18	国籍取得		0	0	0	0	0

19	帰化		0	0	0	0	0
20	国籍喪失		0	1	1	0	1
21	国籍選択		0	0	0	0	0
事件の種類			本籍人届出数			非本籍人届出数 (D)	計(E) (C+D)
			受理 (A)	送付 (B)	計 (C) (A+B)		
22	外国国籍喪失		0	0	0	0	0
23	氏の変更	① 戸籍法 107 条 1 項	7	3	10	1	11
		② 戸籍法 107 条 2 項	0	0	0	0	0
		③ 戸籍法 107 条 3 項	0	0	0	0	0
		④ 戸籍法 107 条 4 項	0	0	0	0	0
	計		7	3	10	1	11
24	名の変更		3	0	3	1	4
25	転籍		179	120	299	0	299
26	就籍		0	0	0	0	0
27	訂正・更正	① 市町村長職権	20	4	24	0	24
		② 戸籍法 24 条 2 項	2	0	2	0	2
		③ 戸籍法 113 条・114 条	0	0	0	0	0
		④ 戸籍法 116 条	0	0	0	0	0
		⑤ 続柄の記載更正(嘱託)	1		1		1
		⑥ 続柄の記載更正(申出)	0	1	1	0	1
	計		23	5	28	0	28
28	追完		1	0	1	1	2
29	その他		0	0	0	0	0
30	不受理申出		9	1	10	6	16
合計			1,508	1,290	2,798	576	3,374

(3) 戸籍の編製及び削除

種別	件数	種別	件数
新戸籍編製	466	戸籍の再製・補完	0
戸籍全部削除	508	その他	9
違反通知	3	計	986

(4) 戸籍謄・抄本等の交付

種類		有料 (件)	無料 (件)	手数料 (円)
全部事項証明	戸籍	7,891	2,465	3,521,400
	除籍	938	492	703,500
個人事項証明	戸籍	2,309	153	1,027,200
	除籍	49	7	36,750
謄本	戸籍	1	1	450
	除籍	5,470	3,855	4,102,500
抄本	戸籍	1	0	450
	除籍	18	16	13,500
その他証明	戸籍・届書	49	1	17,150
	受理他	136	0	47,600
	法務省令で定める様式受理	5	0	7,000
閲覧		0	0	0
計		16,867	6,990	9,477,500

(5) 戸籍届書に関する人口動態調査票の作成

種別	件数	種別	件数
出生	380	離婚	121
死亡	904	死産	3
婚姻	232	計	1,640

(6)　相続税法第 58 条による報告

報　告　件　数	905

2　住民基本台帳事務

(1)　人口及び世帯（外国人を含む）　（令和 3 年 3 月 31 日現在）

住民基本台帳人口			世帯数
男	女	計	
36,849	39,272	76,121	34,242

(2)　外国人住民（内訳）　（令和 3 年 3 月 31 日現在）

国籍別人口										世帯数
	ベトナム	韓国 朝鮮	中国	ブラジル	フィリピン	ミャンマー	シリア	その他	計	
男	379	129	101	107	56	6	61	249	1,088	
女	258	122	142	97	54	77	19	133	902	1,586
計	637	251	243	204	110	83	80	382	1,990	

(3)　人口移動

区分 月	自然増減			社会増減			増減
	出　生	死　亡	差　引	転入等	転出等	差　引	
4 月	28	52	△24	292	240	52	28
5 月	14	73	△59	126	118	8	△51
6 月	31	53	△22	150	162	△12	△34
7 月	33	56	△23	145	194	△49	△72
8 月	31	74	△43	132	148	△16	△59
9 月	32	59	△27	156	200	△44	△71
10 月	41	72	△31	194	174	20	△11
11 月	27	69	△42	190	161	29	△13
12 月	20	91	△71	179	189	△10	△81
1 月	37	101	△64	162	203	△41	△105
2 月	32	75	△43	192	208	△16	△59
3 月	38	69	△31	367	616	△249	△280
計	364	844	△480	2,285	2,613	△328	△808

(4)　戸籍附票の処理

種　別	件　数
記　載　・　消　除	11,074

(5)　住民票及び附票処理件数（通知分）

発　送　分	送　付　分	計
2,217	2,383	4,600

(6)　窓口取扱い及び住民基本台帳の処理

種　別	件　数	種　別	件　数
転　入　届	1,785	職権消除	10
転　出　届	2,156	職権修正	1,664
転　居　届	816	違反通知	0
世帯変更届	387		
住所設定	3	計	6,821

(7)　住民票の写し等の交付及び閲覧

種　　類		有　　料（件）	無　　料（件）	手数料（円）
写し	住民票	29,715	2,491	8,500,300
	戸籍の附票	1,445	2,704	430,650
閲覧	住民票	238	2,071	71,400
	戸籍の附票	0	0	0
計		31,398	7,266	9,002,350

(8)　マイナンバーカードの交付

区　　分	件　　数
交　　付	13,315

(9)　行政証明の交付

種　　類	有　　料（件）	無　　料（件）	手数料（円）
諸　証　明	198	309	59,400
身 分 証 明	496	0	148,800
計	694	309	208,200

(10)　証明書のコンビニ交付

種　　類	交付件数
住民票の写し	4,902
印鑑登録証明書	5,288
戸籍謄抄本等	276
戸籍の附票	19
計	10,485

(11)　本人通知制度運用状況

事前登録者数（※）	登録率（総人口に対する）	通知件数	開示請求件数
41 人	9.5%	393	78

※事前登録者数の累計は、7,222 人

3　印鑑証明事務

登　録（件）	証　　明			廃　止（件）
	有料（件）	無料（件）	手数料（円）	
2,350	23,572	193	6,656,400	934

4　埋火葬許可事務

区　　分	埋　　葬（件）	火　　葬（件）	計（件）
死　　体	0	903	903
死　　胎	0	3	3
計	0	906	906

5　改葬許可事務

許　可　件　数	85

6　自動車臨時運行許可事務

許　可　件　数	836

7　自衛官募集事務

入　隊　者	6

８　民事刑事処分に関する事務

照会及び回答件数	1,262

９　住居表示事務

付番件数	34

１０　中長期在留者住居地届出等事務

（令和２年１月～令和２年12月）

区分	種別		件数	区分	種別	件数
住居地の届出等	中長期在留者	新規上陸	150	特別永住者証の交付等	特別永住許可	2
		資格変更	13		記載事項の変更	0
		転入	369		有効期間の更新	5
		転居	167		再交付	5
	特別永住者	転入	10		返納	9
		転居	4	合計		734

１１　土曜開庁受付状況　（毎月第２土曜日）

業務名	件数
住民票の写しの交付	135
戸籍謄本・抄本等の交付	70
印鑑登録証明書の交付	112
印鑑登録・廃止	41
マイナンバー関係	1,366
その他の申請	51
問い合わせ等	76
合計	1,851

１２　国民年金事業

(1)　加入状況　（令和３年３月31日現在）

種別	第１号	第３号	任意加入	計	付加年金
被保険者数(人)	8,247	4,327	123	12,697	533

(2)　保険料の免除等適用状況　（単位：人）

免除の区分					納付猶予	学生納付特例	計	免除率
法定	全額	3/4	半額	1/4				
694	1,384	159	97	47	447	1,185	4,013	48.7%

(3)　受給状況　（令和２年３月31日現在）

種別	老齢基礎年金	老齢年金	障害基礎年金	障害年金	遺族基礎年金
人数	24,420	565	1,264	23	115

種別	母子年金	遺児年金	寡婦年金	計	死亡一時金	特別一時金
人数	0	0	7	26,394	8	0

(4)　特別障害給付金受給状況（令和３年３月31日現在）

受給者数(人)	9

(5)　事務費交付金等　（単位：円）

事務費交付金	特別障害給付金	協力・連携経費	計
18,052,298	23,994	6,114,018	24,190,310

１３　無年金外国籍等高齢者・障害者特別給付金事業

(1)　無年金外国籍等高齢者特別給付金事業

ア　給付要件（所得制限有）

国民年金制度上国籍要件があったため、老齢を事由として給付される老齢基礎年金等を受けることのできない高齢者（大正 15 年 4 月 1 日以前に生まれた外国人等）

イ　受給状況　（単位：人、円）

給付月額	受給者数	支給金額	県補助金（※）
33,374	2	533,984	266,992

（※）市支給金額の 1/2 に相当する金額を県が市に補助するもの

(2)　無年金外国籍等障害者特別給付金事業

ア　給付要件（所得制限有）

国民年金制度上国籍要件があったため、障害を事由として給付される障害基礎年金等を受けることのできない中重度障害者（昭和 57 年 1 月 1 日前に 20 歳に達していた外国人等）

イ　受給状況　（単位：人、円）

給付月額	受給者数	支給金額	県補助金（※）
81,426	1	882,657	403,508

（※）交付要綱の基準額により算出された金額を県が市に補助するもの

１４　葬祭事業

(1)　管理運営事業

みきやま斎場において、指定管理者による管理運営により、故人及び遺族にとって厳粛な火葬の業務を滞りなく行うとともに、施設の機能を維持するための保守管理業務等を実施した。

ア　指定管理者　　イージス・グループ有限責任事業組合

イ　指 定 期 間　　平成 28 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日（5 年間）

ウ　指定管理料　　令和 2 年度　30,199,000 円

(2)　次期指定管理者募集及び選定の経過

令和 2 年 7 月 21 日　第 1 回指定管理者選定委員会（募集要項等の確認）
令和 2 年 8 月 11 日　募集要項の配布開始
令和 2 年 8 月 28 日　指定管理者募集受付開始
令和 2 年 10 月 2 日　第 2 回指定管理者選定委員会（応募状況の報告、選定基準の確認等）
令和 2 年 10 月 20 日　第 3 回指定管理者選定委員会（申請者に対するヒアリング）
令和 2 年 11 月 6 日　第 4 回指定管理者選定委員会（選定結果の報告、確認）
令和 3 年 1 月 5 日　指定管理者の指定

(3)　次期指定管理者

ア　イージス・グループ有限責任事業組合　三重県四日市市朝日町 1 番 4 号

イ　指 定 期 間　　令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（5 年間）

(4)　火葬業務状況

項目＼月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人	大　人	55	74	57	56	69	63	64	69	88	98	80	67	840
	小　人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳　児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	死　胎	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3
	計	55	74	57	56	70	64	64	70	88	98	81	67	844
その他	胞衣産褥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療汚物	2	1	0	0	0	0	0	0	4	1	1	1	10
	計	2	1	0	0	0	0	0	0	4	1	1	1	10
動物	犬	48	42	32	35	50	45	37	44	41	48	31	31	484
	猫その他	226	276	288	299	337	271	336	265	233	180	180	310	3,201
	計	274	318	320	334	387	316	373	309	274	228	211	341	3,685
合　計		331	393	377	390	457	380	437	379	366	327	293	409	4,539

(5)　設備維持管理状況

ア　主・再燃焼炉用バーナー部品更新・燃焼筒等取替（全炉）

契約額：4,400,000 円　契約先：富士建設工業（株）

イ　動物炉炉内耐火物補修（動物炉）

契約額：3,520,000 円　契約先：富士建設工業（株）

生活環境課

1　廃棄物指導

(1)　一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可について

一般廃棄物を適正に処理するため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 7 条第 1 項及び第 6 項並びに浄化槽法第 35 条第 1 項の規定に基づき、許可をした業者は次のとおりである。

ア　ごみ（収集運搬業）

番号	事　業　者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	木村工業（株）	木　村　鐘　一	明石市大久保町ゆりのき通 1 丁目 5-17 〒674-0068　TEL 078-936-3425
2	長田環境開発（有）	長　田　良　彦	三木市志染町広野 2 丁目 20-22 〒673-0541　TEL 0794-85-0555
3	（株）巴山環境	朝　本　秀　生	小野市日吉町 570-65 〒675-1315　TEL 0794-63-2910
4	三木美化センター(株)	村　岡　裕　子	三木市別所町高木 622-1 〒673-0435　TEL 0794-83-2611
5	ミ　ズ　ホ　商　会	藤　川　英　之	三木市細川町中里 282 〒673-0702　TEL 0794-88-2158
6	（株）カンキョウ	柳　　美佐夫	加西市北条町黒駒 9-1 〒675-2313　TEL 0790-42-4131
7	（株）かんぜおん	土　本　直　未	西脇市鹿野町 1050-2 〒677-0033　TEL 0795-23-3599

イ　し尿（収集運搬業）

番号	事　業　者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	大　貫　衛　生　舎	大　貫　　薫	三木市緑が丘町東 2 丁目 12-1 〒673-0533　TEL 0794-85-3110
2	中井清掃（有）	中　井　慶　一	三木市志染町青山 6 丁目 16-10 〒673-0521　TEL 0794-84-1902

ウ　浄化槽汚泥（収集運搬業）及び浄化槽清掃業

番号	事　業　者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	（株）あさひ企画	中　元　　忍	小野市三和町 879-2 〒675-1357　TEL 0794-66-2202
2	大　貫　衛　生　舎	大　貫　　薫	三木市緑が丘町東 2 丁目 12-1 〒673-0533　TEL 0794-85-3110
3	菊水工業（株）	福　井　雅　也	神戸市中央区中山手通 7 丁目 3-4 〒650-0004　TEL 078-341-1788
4	中井清掃（有）	中　井　慶　一	三木市志染町青山 6 丁目 16-10 〒673-0521　TEL 0794-84-1902
5	西播環境整備（株）	藤　井　美　佳	姫路市広畑区蒲田 1 丁目 1516-7 〒671-1102　TEL 079-237-0331
6	（　株　）　大　洋	尾　崎　誠　治	姫路市山吹 2 丁目 11-12 〒670-0085　TEL 0792-97-5411
7	㈱ｱｸｱ･ﾄｩｴﾝﾃｨｰﾜﾝ	中　末　敏　和	姫路市刀出 809 〒671-2241　TEL 079-267-5521
8	（株）阪神水道衛生社	森　嶋　一　夫	神戸市中央区大日通 4 丁目 2-6 〒651-0064　TEL 078-221-0265
9	兵神浄化（有）	森　本　武　司	神戸市中央区脇浜町 2 丁目 10-14 〒651-0072　TEL 078-242-5345
10	（株）ホカリ	渡　部　一　二	西宮市室川町 8-27 〒622-0863　TEL 0798-71-5011
11	横山興業（株）	山　口　　進	三木市細川町瑞穂字才ノ前 1652 〒673-0701　TEL 0794-88-2061
12	（有）播磨清掃	押　部　　徹	高砂市荒井町小松原 3 丁目 1-33 〒676-0011　TEL 079-443-3141

エ　食品循環資源の堆肥化(処分業)

番号	事　業　者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	大栄環境（株）	金　子　文　雄	大阪府和泉市テクノステージ 2 丁目 3-28 〒594-1144　TEL 0725-54-3061

(2)　ごみの減量化・資源化の取組について

ア　ごみ資源化奨励事業

ごみの資源化を促進するため「資源ごみ集団回収運動奨励金交付要綱」に基づき、紙類・布類は 1 ㎏当たり 4 円、缶類・空きびんは 1 ㎏当たり 5 円の奨励金を交付した。

また、集団回収システムの安定化を図るため「資源ごみリサイクル活動奨励金交付要綱」に基づき、集団回収運動奨励金交付団体に対して、年間の回収運動の回数と回収量に応じて奨励金を交付した。

(ｱ)　資源ごみ集団回収運動奨励金交付状況

種　類（交付単価）	資源化量（kg）	交 付 額（円）
紙　　類（4 円）	852,133	3,408,532
布　　類（4 円）	32,829	131,316
空 き 缶（5 円）	30,370	151,850
合　　計	915,332	3,691,700

※申請毎に端数処理した関係で、交付額の合計が合わないことがある。

(ｲ)　資源ごみリサイクル活動奨励金交付状況

奨励金交付件数	101 件
奨励金交付金額	4,710,000 円

(ｳ)　空きびん回収

地 区 名	回 収 量（kg）	交 付 額（円）
三　　木	64,230	321,150
三 木 南	26,806	134,030
別　　所	26,304	131,520
志　　染	13,972	69,860
細　　川	11,844	59,220
口 吉 川	8,446	42,230
緑 が 丘	37,972	189,860
自由が丘	55,950	279,750
青　　山	23,210	116,050
吉　　川	37,850	189,250
そ の 他	1,306	0
合　　計	307,890	1,532,920

※「その他」は自治会未加入地区分につき、交付なし。

イ　古紙自主回収活動奨励制度

資源ごみの集団回収をさらに促進するとともに、資源ごみのリサイクル意識の向上を図るため、「古紙自主回収活動奨励補助金交付要綱」に基づき、古紙の回収を自主的に継続して実施する自治会に対し、三木市古紙自主回収活動奨励補助金を交付した。

奨励補助金交付自治会	84 自治会
奨励補助金交付金額	6,040,800 円

ウ　レジ袋削減の取組

小売業に属する事業を行う者の容器包装の使用の合理化による容器包装廃棄物の排出の抑制の促進に関する判断の基準となるべき事項を定める省令の改正により、令和 2 年 7 月にレジ袋が有料化された。市は、改正以前からレジ袋削減運動を実施し、市内店舗でのマイバッグ持参率は 90 パーセントを超えており、環境意識は着実な広がりを見せている。

また、一部の店舗から、レジ袋を販売することで得られた収益金の一部である 231,060 円の寄附を受け、環境保全基金に積み立てた。

なお、平成 25 年度からは環境保全基金を活用してマイバッグを作成し、市内に転入される世帯を対象に、ごみの分別方法を説明する際に配布している。

(3)　三木市クリーン・ボランティアの活動支援について

市内の道路や公園など公共ゾーンの清掃・美化活動を進めているグループや団体（事前に登録が必要）に対し、その活動を支援するため清掃に必要なごみ袋などの消耗品を支給している。令和 2 年度末では 42 団体が登録を受け、美化活動に取り組んでいる。

(4)　市民トイレの管理について

市民の利便施設として、神戸電鉄の三木駅前、三木上の丸駅前、恵比須駅前、志染駅前、緑が丘駅前及び三木鉄道記念公園前、三木本町バス停留所前、市野瀬バス停留所付近の 8 か所に市民トイレを設置している。清掃等の維持管理については、シルバー人材センター及び民間事業者に

委託している。
　また、令和元年度に悪質ないたずらが度々発生し、トイレの使用が出来なくなる事案が多発したため、三木本町バス停留所前と三木鉄道記念公園前の市民トイレに防犯カメラを設置している。

(5)　不法投棄・野焼きの指導について
　不法投棄に対しては、不法投棄禁止看板の設置や定期パトロール等の実施により未然防止に努めているが、不法投棄や野焼き行為が確認された場合は、行為者を特定し指導するとともに、悪質な事案については、県北播磨県民局環境課、警察等の関係機関と連携しながら行政指導を行っている。
　また、不法投棄対策事業として、委託事業者による、不法投棄防止パトロール及び不法投棄物の撤去及び処分を実施している。

令和2年度指導件数

区　　分		発生（指導）件数
不法投棄	一般廃棄物	9
	産業廃棄物	2
野　焼　き		8
合　　計		19

令和2年度不法投棄対策事業不法投棄物撤去件数

	区　　分	件　　数
不法投棄	一般廃棄物（大量）	3
	一般廃棄物（少量）	14
	産業廃棄物（大量）	6
	産業廃棄物（少量）	3
合　　計		26

※少量　ごみ袋（40リットル）　3袋以内

(6)　保健衛生推進協議会について
　保健衛生推進協議会は、地域の保健衛生事業を推進することにより、住民の健康づくり及び地域環境の保全に寄与することを目的として設立されており、その事務全般を担っている。
　令和2年度は事業を推進するために、次の委託金を交付した。
・保健衛生業務委託料　　2,600,000円

(7)　他市町からの災害廃棄物の受入承認について
　廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第4条第9号イの規定に基づき、他市町からの災害廃棄物の受入承認を行った。
・令和2年度受入承認実績

搬入市町	搬入総量（t）	備　考
熊本県　人吉市	1,117.63	令和2年度　豪雨災害
長野県　長野市	3,763.12	令和元年度　台風19号災害
合　　計	4,880.75	

2　環境保全

　よりよい環境づくりを目標に、生活環境を阻害する恐れのある事業に対しては環境保全条例に定める事前協議により指導を行い、環境基本法に定める公害については、事業所立入調査、各種環境調査、公害パトロール等を実施し、公害の未然防止に努めた。

(1)　環境審議会の開催

環境の保全及び創造に関する基本的事項その他の重要事項について調査、審議するために環境審議会を設置している。

・審議会構成　　20人以内（各種団体の推薦する者、関係行政機関の職員、学識経験者、市長が適当と認める者、公募による委員）

・8月25日開催　　第3次三木市環境総合計画策定に係る基本的事項について

・11月27日開催　　第3次三木市環境総合計画(素案)について

(2)　予防対策

ア　三木市環境保全条例に基づく事前協議（生活環境課所管分）

事前協議の対象	申請件数
駐車場の設置	9件
土砂等の継続大量運搬	71件
土砂の埋立	0件
土砂の採取	0件
ヤード	1件
廃棄物処理業	1件
遊技場（パチンコ店）	0件
合計	82件

イ　環境保全思想の普及啓発

環境月間の設定

令和2年度の環境月間は、6月5日を環境の日として6月1日から6月30日までの1か月間事業を実施した。

・キャンペーン活動の実施　「広報みき」への啓発記事の掲載

・事業所パトロールの実施　特定事業所（工場）への立ち入り調査・指導

ウ　環境調査の実施状況

(ｱ)　公共用水域水質調査

・調査目的　　三木市内河川の水質汚濁状況の把握

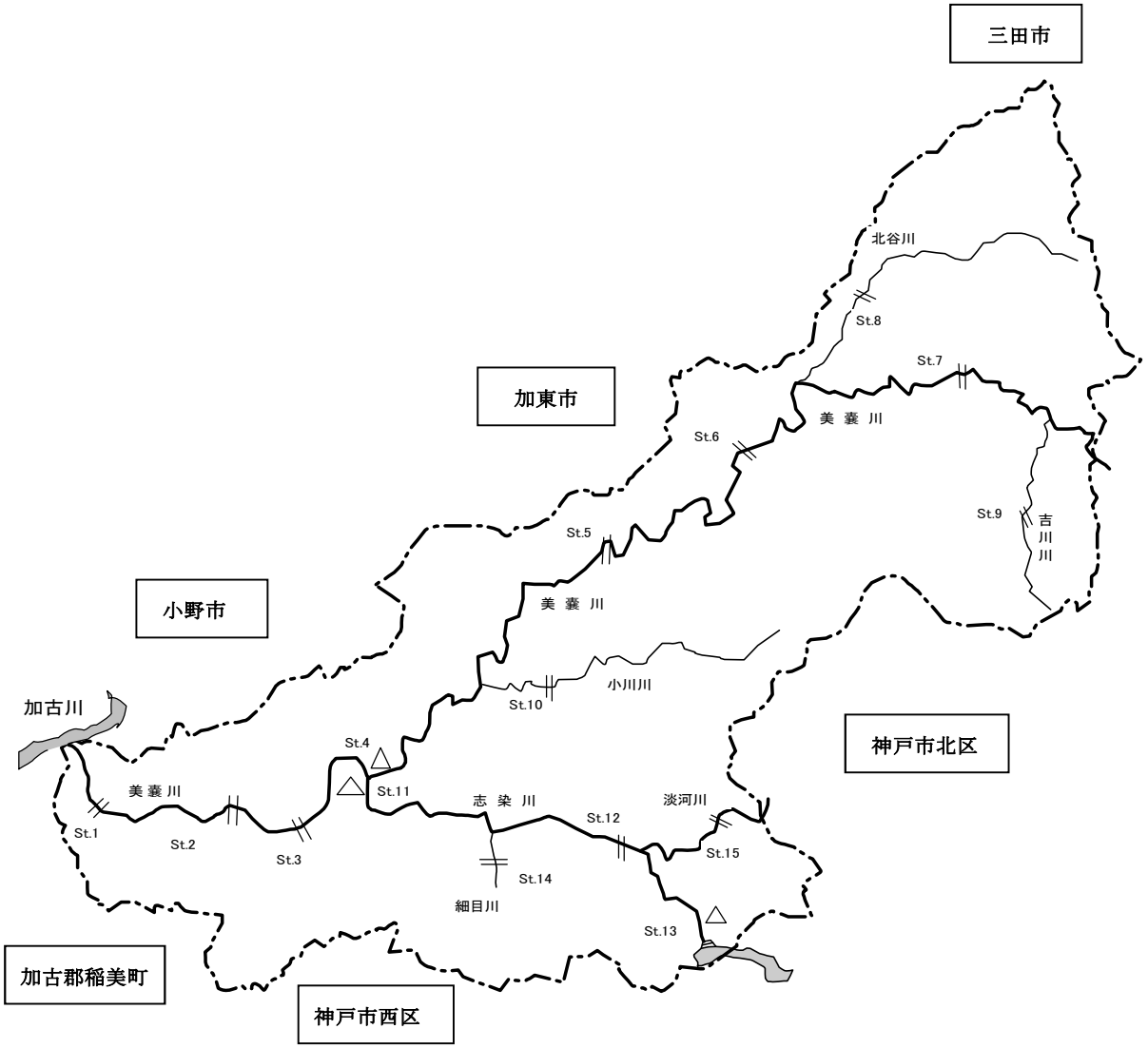
・調査場所　　美嚢川ほか6河川15地点（図－1のとおり）

・調査期間　　令和2年4月から令和3年3月まで（3か月に1回）

・調査結果　　測定結果は、表－1のとおりである。

なお、美嚢川には生活環境の保全に関する環境基準の水域類型が指定されていないため、参考としてB類型の基準（表－2）を適用し、生活環境項目の各測定地点ごとの達成状況を表－3に示している。環境基準項目のうち、有機汚濁の代表的指標である生物化学的酸素要求量(BOD)については、概ね良好な結果となっている。

図 - 1　公共用水域水質調査地点図



測定点	測定地点名	測定点	測定地点名
St. 1	別所橋	St. 9	昭和橋
St. 2	末広橋	St.10	小川橋
St. 3	上津橋	St.11	岩　宮
St. 4	久留美	St.12	御　坂
St. 5	東栄橋	St.13	呑吐ダム下流
St. 6	里脇橋	St.14	細目橋
St. 7	八幡橋	St.15	丹生橋
St. 8	小中橋		

表－1　　令和２年度公共用水域水質調査結果

（単位：mg／ℓ、大腸菌群数はMPN／100mℓ、流量はm^3／S、汚濁負荷量はkg／日）

河川名		美　　嚢　　川							北谷川	吉川川	小川川	志　　染　　川			細目川	淡河川
項目＼測定地点		別所橋	末広橋	上津橋	久留美	東栄橋	里脇橋	八幡橋	小中橋	昭和橋	小川橋	岩宮	御坂	呑吐ダム下流	細目橋	丹生橋
一般項目	ＰＨ	8.0	8.2	8.6	8.3	8.1	8.4	8.2	8.4	8.2	8.4	8.0	8.4	8.0	8.8	8.5
	BOD	1.8	1.8	1.5	1.5	2.0	1.5	1.5	1.3	1.6	1.3	1.3	1.1	1.0	1.2	1.1
	COD	6.7	6.9	7.0	8.4	9.4	8.7	9.2	7.3	13.5	7.3	5.1	5.3	3.8	3.5	5.4
	ＤＯ	8.9	10.0	11.3	10.6	9.6	10.1	10.0	11	10.8	10.3	9.7	10.3	10.0	10.3	10.5
	ＳＳ	8.5	6	6.5	8	8.3	10.5	16	7.8	50	6.5	6	6.8	4	10.8	8
	大腸菌群数	4.2×10^4	4.5×10^4	2.4×10^4	4.0×10^4	3.4×10^4	4.6×10^4	6.7×10^4	3.3×10^4	11.6×10^4	3.9×10^4	2.0×10^4	1.9×10^4	1.2×10^4	1.8×10^4	3.2×10^4
特殊	油分	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
健康項目	カドミウム	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	シアン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	六価クロム	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	ヒ素	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	1-1-1トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
その他項目	塩素イオン	50	57	60	100	120	59	27	35	33	150	22	27	15	17	26
	ｱﾝﾓﾆｱ性窒素	0.05	0.03	0.04	0.03	0.69	0.02	0.04	0.04	0.03	0.02	0.05	0.03	0.03	0.07	0.05
	亜硝酸性窒素	<0.1	<0.1	0.1	0.3	0.6	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	<0.1	0.1
	硝酸性窒素	0.1	0.2	0.2	0.8	0.8	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	0.1	0.1	0.3	0.4	0.2
	全窒素	0.84	0.83	0.89	1.38	2.4	2.68	1.71	1.33	3.02	1.14	0.85	0.86	0.67	0.93	0.89
	リン酸性リン	0.03	0.01	0.01	0.04	0.08	0.13	0.11	0.07	0.13	0.04	0.02	0.04	<0.01	0.01	0.04
	全リン	0.093	0.086	0.098	0.146	0.190	0.223	0.206	0.186	0.410	0.086	0.093	0.093	0.021	0.045	0.1
	MBAS	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.02	0.02	<0.02	0.02	0.02
	流量	2.15	1.49	0.78	1.44	0.58	0.55	0.22	0.19	0.02	0.05	0.52	0.43	0.044	0.02	0.40
BOD汚濁負荷量		329.46	229.65	109.84	175.22	102.66	75.12	23.87	23.33	2.81	5.51	57.05	44.69	40.52	1.90	40.13

※　1　＜は、定量下限値未満を示す。

2　表中の数値は次のとおり。一般項目・特殊はBODが75%値、前記以外は平均値を示す。健康項目は最大値を示す。その他項目については全窒素、全リン、流量は平均値、前記以外は最大値を示す。

表－2

☆　生活環境の保全に関する環境基準（河川）

類型	利用目的の適用性	ＰＨ	BOD	ＤＯ	ＳＳ	大腸菌群数
B	水道３級 水産２級	6.5 以上 8.5 以下	3mg／ℓ 以下	5 mg／ℓ 以上	25mg／ℓ 以下	5,000 MPN/100mℓ 以下

※　公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型の指定（昭和 45 年 9 月 1 日閣議決定）

◎水域　加古川下流（篠山川合流点より下流山陽線鉄橋まで）B 類型

※　公共用水域が該当する水域類型の指定（昭和 60 年 3 月 22 日兵庫県告示第 451 号）

◎水域　志染川（呑吐ダム上流端より上流）B 類型

☆　人の健康に関する環境基準（測定分）

項目	ｶﾄﾞﾐｳﾑ	シアン	鉛	六価クロム	ヒ素	総水銀
基準値	0.03 mg/ℓ 以下	検出されないこと	0.01 mg/ℓ 以下	0.05 mg/ℓ 以下	0.01 mg/ℓ 以下	0.0005 mg/ℓ以下

項目	ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	1-1-1 ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ
基準値	0.01 mg/ℓ 以下	0.01 mg/ℓ 以下	1 mg/ℓ 以下

※　基準値は最高値とする。

表－3　　令和２年度生活環境項目の各測定地点の達成状況（％）

河川名／項目	美嚢川							北谷川	吉川川	小川川
	別所橋	末広橋	上津橋	久留美	東栄橋	里脇橋	八幡橋	小中橋	昭和橋	小川橋
ＰＨ	100	75	25	100	100	75	100	50	75	75
BOD	100	100	100	100	100	100	100	100	75	100
ＤＯ	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
ＳＳ	100	100	100	100	100	75	75	100	75	100
大腸菌群数	50	50	75	50	25	50	50	50	50	25

河川名／項目	志染川			細目川	淡河川
	岩宮	御坂	呑吐下流	細目橋	丹生橋
ＰＨ	100	75	100	25	50
BOD	100	100	100	100	100
ＤＯ	100	100	100	100	100
ＳＳ	100	100	100	75	100
大腸菌群数	50	75	75	50	50

※　各項目における達成率は、各測定地点における項目ごとの総検体数の内の環境基準を満足している検体数の割合を示している。

(ｲ)　瀬戸内海環境保全特別措置法に係る特定事業場の水質測定

・調査目的　　排水量の特に多い事業所などからの排出水の把握

・調査場所　　3 事業場他 1 か所

・調査期間　　令和 2 年 6 月と 12 月の年 2 回

・調査結果　　下記のとおり

＜排水量の多い事業場＞

特に排水量の多い事業場 1 社について、水質検査を実施した。測定結果を表 - 4 に示している。

令和 2 年度の測定結果では、排水基準以下であり良好であった。

＜メッキ事業場＞

有害物質を使用する事業場 2 社について、水質検査を実施した。測定結果を表 - 5 に示している。

令和 2 年度の測定結果は、排水基準以下であり良好であった。

表 - 4　排水量の多い事業場水質調査結果

事業場名 ＼ 項目		A	
		測　定　月	
		6 月	12 月
P H		7.2	6.9
BOD		1.1	1.2
COD		3.1	3
S S		2	3
T-N		0.15	0.12
T-P		0.03	0.02
排水基準	P H	5.8～8.6	
	BOD	160(120)	
	COD	130(100)	
	S S	200(150)	

※（　）は、日平均値を示す。

表－5　メッキ事業場水質調査結果

事業場名 / 項目		B-1		B-2	
		測　定　月		測　定　月	
		6月	12月	6月	12月
PH		7.7	7.4	7.0	6.8
COD		2.4	3.6	8.2	29
SS		22	3	3	1
Pb		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
T－CN		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
$Cr6^{+}$		0.02	<0.02	0.02	0.11
T-Cr		0.09	0.03	0.02	0.03
排水基準	PH	5.8～8.6		5.8～8.6	
	Pb	0.7		0.7	
	T-CN	0.7		0.7	
	$Cr6^{+}$	0.35		0.35	
	T-Cr	2.0		2.0	

エ　法令等に基づく施設等の設置届出状況

公害関係法令等			令和2年度届出数	累計
特定建設作業	騒音規制法		218	―
	振動規制法		62	―
	兵庫県環境の保全と創造に関する条例		136	―
法律	大気汚染防止法		11(1)	216
	水質汚濁防止法		6(1)	559
	騒音規制法		10(0)	1,852
	振動規制法		6(0)	1,582
	ダイオキシン対策特別措置法		1(1)	35
兵庫県環境の保全と創造に関する条例	騒音		4(0)	1,698
	大気関係	ばい煙	0(0)	58
		粉じん	0(0)	126
		有害物質	0(0)	213
	汚水		0(0)	60
	悪臭		0(0)	15

※（　）は、廃止数を示す。

オ　公害防止協定による指導

法律及び条例に基づく規制を補完し、地域の実態に即した公害防止対策を進めるため、三木工場公園入居企業と公害防止協定を締結している。例年、この協定に基づき事業所の立ち入り調査及び遵守指導を実施しているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、立ち入り調査は中止になった。ただし、公害対策や防止体制等の現状を把握するため、すべての入居企業に自主点検を実施していただいた。

・協定締結事業所数　36 事業所

(3)　ヤード対策

「三木市におけるヤード内保管等の適正化に関する条例」（平成 28 年 7 月 1 日施行）に基づき立入検査を行った。

令和 2 年度指導状況

立入検査件数	21 件	指導件数	0 件

(4)　公害防止対策

公害発生源の現地調査を次のとおり実施し、公害の未然防止及び拡大防止に努めた。

調 査 の 目 的	件　　数	備　　考
特定工場等の点検	36	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、立入検査は中止し、書面にて実施した。
苦情発生に伴う調査	28	随時

(5)　公害苦情の処理

市民の快適な生活環境を守るという見地から、騒音、振動、悪臭などの公害苦情に対し、関係機関と連携し、指導及び処理に当たった。

ア　令和 2 年度公害苦情発生状況

苦情の内容	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	悪臭	その他	合　計
件　　数	0	4	0	17	1	6	0	28
比率（%）	0	14.3	0	60.7	3.6	21.4	0	100.0

イ　令和 2 年度公害苦情処理状況

処 理 状 況	件　　数	比　率　（%）
処 理 済	25	89
翌年度へ繰越	3	11
合　　計	28	100.0

ウ　令和 2 年度生活苦情発生状況

苦情の内容	スズメバチ	ヘビ等生き物
件　　数	124	0
比率　（%）	100	0

(6)　空地・空き家等の適正管理の指導

空地は「三木市環境保全条例」（昭和 51 年 4 月 1 日施行）、空き家等は「三木市空き家等の適正管理に関する条例」（平成 24 年 7 月 1 日施行）及び「空家等対策の推進に関する特別措置法」（平成 27 年 2 月 26 日施行）に基づき、管理不全な状態となった空地・空き家等の現地調査を行うとともに、その所有者等に適正管理するよう指導等を行うことにより、生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりに努めた。

ア　令和 2 年度　条例に基づく空き家等の指導状況

調査件数	指導件数	
相談	草木	建築物
75	44	18

イ　令和 2 年度　法に基づく特定空家等の認定及び措置状況　　（単位：件）

認定	指導・助言	勧告	命令	代執行
8	8	0	0	0
107	86	7	0	0

※上段：当該年度　下段：累計

ウ　令和２年度　空き家相談窓口の対応状況

相談件数			
管理・権利関係	解体・改修	補助対象調査	売買・利活用
5	6	7	4

エ　令和２年度　空地の指導状況

相談件数	計画調査件数	指導件数
64	－	49

※指導件数は相談及び計画調査により指導に至った件数

(7)　規制対象施設建築等審査会の運営

市内における遊技場等及びラブホテルの建築等に対して、必要な規制を行い、市民の快適で良好な生活環境及び教育環境の実現と沿道修景の保全を図るため、三木市規制対象施設建築等審査会（以下「審査会」という。）を設置し、「三木市遊技場等及びラブホテルの建築等の規制に関する条例」で定める重要事項について審査する。令和２年度は、審査会を開催していない。

審査会構成　　11人以内（各種団体の推薦する者、学識経験者、市長が適当と認める者、公募による委員）

(8)　環境保全啓発事業

ア　第４期地球温暖化対策実行計画の実施

平成11年４月８日に施行された「地球温暖化対策の推進に関する法律」第８条に基づき、市の事務及び事業に関し、温室効果ガス排出量の削減等の措置により、地球温暖化対策の推進を図ることを目的とした第４期地球温暖化対策実行計画を実施した。

(ｱ)　計画対象　　庁舎及び各施設における電気・ガス・ガソリン・軽油燃料等の使用量

(ｲ)　計画期間　　平成28年度から令和２年度までの５年間

(ｳ)　削減目標　　平成26年度を基準に平成28年度から令和２年度までに温室効果ガスの総排出量を5%削減することを目標とする。

イ　第３次三木市環境総合計画の策定

環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、現在及び将来において市民が健康で安全かつ快適な生活を享受しうる良好な環境の実現に資するために、市の環境分野に関する総合的な方針である三木市環境総合計画を改定した。

計画の期間　2021(令和3)年度から2030年度まで

(9)　自然共生型地域づくり事業

人と自然とのふれあいと交流の場として細川町増田地内の溜池周辺に残されている多様な生物種の成育地を保全し、ビオトープ公園として管理している。公園の管理については、増田地区及びNPO法人三木自然愛好研究会へ毎年清掃管理を委託している。

ア　位　置　　三木市細川町増田819番地他

イ　面　積　　7,003㎡

(10)　狂犬病予防対策等

狂犬病予防法に基づき、畜犬の登録及び狂犬病予防注射を行うとともに、犬の正しい飼い方

については、兵庫県動物愛護センター三木支所と連携を図り、広報等を通じて啓発に努めている。

なお、吉川支所で取り扱ってきた市によるねこの引き取りについては、兵庫県動物愛護センターからの要請で平成 27 年 3 月末で終了している。市民が直接、兵庫県動物愛護センターに持込み、兵庫県動物愛護センターが引き取った数は下欄のとおりである。

令和 2 年度狂犬病予防注射実施状況　（単位：匹）

畜犬登録数	狂犬病予防注射数	集合注射数	個別注射数
5,695	3,741	592	3,149
ねこ引き取り数		83	

3　消費生活

(1)　消費生活苦情相談の実施

消費者被害の発生に伴う苦情の受付と処理について、相談員を置き、消費者からの相談業務を行っている。

令和 2 年度の相談件数は 413 件で、前年度より 71 件の増となっている。

相談を内容別（重複含む）にみると、契約（解約）に関するものが 346 件と最も多く、販売方法に関するものが 222 件、価格・料金に関するものが 139 件、品質・機能が 42 件と続いている。

処理状況別	件数	比率
他機関紹介	1	0.2%
助言（自主交渉）	327	79.2%
その他情報提供	41	10.0%
斡旋解決	38	9.2%
斡旋不調	3	0.7%
処理不能	3	0.7%
処理不要	0	0.0%
継続処理中	0	0.0%
計	413	100%

内容分類別	延件数
安全・衛生	6
品質・機能	42
法規・基準	3
価格・料金	139
計量・量目	0
表示・広告	10
販売方法	222
契約・解約	346
接客対応	38
包装・容器	1
施設・設備	0
買物相談	0
生活知識	0
その他	3

(2)　消費者への啓発

消費者問題に係る相談事例情報を「広報みき」に毎月掲載し、被害にあわないよう広く市民に啓発している。

(3)　消費者団体の保護育成

市民自ら実践活動に取り組む消費者団体を支援するため、事業補助金を交付した。

交付団体　三木市消費者協会　　補助金額　100,000 円

4　交通安全対策

(1)　交通安全思想の普及啓発

ア　交通安全教室の開催

家庭、学校、地域、職場等における交通安全教育の推進を図り、交通安全意識と交通マナーの向上に資するため、警察等の協力のもとに「交通安全教室」を行っている。

令和2年度の実施状況は次のとおりである。

〈交通安全教室開催実績〉

区　　分	回　　数	参加人数
保育所・認定こども園	13	755
幼 稚 園	4	95
小学校等	14	1,157
中 学 校	3	183
高等学校	0	0
高 齢 者	1	28
その他	1	19
計	36	2,237

イ　交通立番の実施

幼児、児童生徒の登校（園）時の安全確保を図るため、学校周辺の交差点等においてシルバー人材センター委託交通指導員11人が交通立番活動を行い、交通マナーの向上と事故防止に努めている。

ウ　交通安全市民運動の展開

「交通ルール　わたしが守る　三木のまち」のスローガンのもと、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけるための交通安全市民運動として、市、警察署、交通安全協会等の関係機関・団体が協力し、全国交通安全運動及び交通事故防止運動を中心に市民運動を展開している。また、市民の交通安全に対する関心と意識を高めるため、「広報みき」など広報媒体を活用した啓発活動を行っている。

期間を定めて実施する市民運動

運　動　名	期　　間	実施要領
春の全国交通安全運動	4月 6日～4月 15日	それぞれの運動ごとに要領を定めて実施した。
夏の交通事故防止運動	7月 15日～7月 24日	
秋の全国交通安全運動	9月 21日～9月 30日	
年末の交通事故防止運動	12月 1日～12月 10日	

交通安全市民運動の主な実施事業の概要

事　　業　　名	実施日	場　所	備　考
三木市交通対策委員会	2月 26日	三木市教育センター	
三木の安全なくらしを守る市民大会	10月 27日	三木山森林公園	
街頭監視大作戦	4月 15日 9月 30日	信号機設置交差点	
新入学児童交通安全用品贈呈活動	4月 9日	市内各小学校	交通安全協会婦人部
大型車による左折巻き込み実験教室	9月 29日	三木小	東播運輸事業協同組合
交通安全祈願折鶴配布活動	9月 30日	豊地交差点	星陽中学校

エ　「三木の安全なくらしを守る市民大会」の開催

三木市において犯罪や交通事故のない明るく住みよいまちづくりを進めるため、第31回「三木の安全なくらしを守る市民大会」を開催した。

開 催 日　　令和2年10月27日（火）
開催場所　　三木山森林公園　音楽ホール
実施機関　　三木市・三木防犯協会・三木交通安全協会・三木自家用自動車協会・三木警察署激励の会
参 加 者　　三木市民　106人

オ　「みなぎ賞」（三木の安全なくらしを守る市民大会で表彰）

河田　裕香　兵庫県巡査部長（三木警察署勤務）
松本　健司　兵庫県巡査長（三木警察署勤務）

(2)　交通事故発生状況

令和元年及び令和2年中における三木市内での交通事故発生状況は、次のとおりである。

年	人身事故（件）	物損事故（件）	合　計（件）	死者（人）	傷者（人）
令和元年	398	2,305	2,703	1	492
令和2年	316	2,117	2,433	2	372
増　減	△82	△188	△270	1	△120

※令和2年は令和2年1月1日から令和2年12月31日までの期間を示す。

(3)　ロードミラーの設置

交通安全上必要と認められる箇所にロードミラーを設置し、交通事故の防止に努めている。

令和2年度中に新設及び補修した数は、次のとおりである。

	新設基数	補修基数
ロードミラー	21基	38基

5　生活安全対策

(1)　生活安全講習会

市民一人ひとりの生活安全意識の高揚を図るため、老人クラブなどを対象に生活安全講習会を実施している。

令和2年度の開催回数及び参加人数については10回、延べ207人である。

(2)　地域防犯グループ

市民の防犯意識の高揚と生活安全活動を推進するため、市内で活動する地域防犯グループをメンバーとする「三木市地域防犯グループ連絡協議会」を組織し、相互の情報交換や警察など関係機関との連絡調整を行うとともに、研修会等を実施している。現在25の防犯グループが活動している。

(3)　防犯意識の普及

犯罪の発生状況や手口、対策などを警察と連携しながら、「広報みき」等を活用して市民に情報を提供している。

(4)　青色回転灯装備車によるパトロール

警察、陸運局の認可を受け、平成17年9月から青色回転灯を交通パトロール車に装備し、市内パトロールを実施している。令和2年度は、延べ76回、228時間のパトロールを行った。

(5)　防犯灯の設置

夜間の防犯対策として、各自治会からの要望をもとに地域の実情に即して防犯灯を設置している。平成23年度からはLED防犯灯を設置している。

なお、令和2年度の防犯灯設置数及び電気料金は、次のとおりである。

防犯灯設置数及び電気料金　（単位:灯、円）

	設置数（新設数）	年度末現在設置数	うちLED灯数	電気料金
令和2年度	85	9,948	8,419	19,754,045

(6) 防犯カメラの設置補助及び防犯カメラ設置団体研修会

ア　防犯カメラの設置補助　（単位：件、円）

	補助件数	補助金額
防犯カメラ	5	400,000

イ　防犯カメラ設置団体研修会

開 催 日　　令和3年1月31日（日）
開催場所　　三木市役所5階大会議室
講　　師　　新見公立大学　教授　梶本佳照氏
受講者数　　24名

(7) 犯罪被害者支援

市民のだれもが安心して暮らせるまちづくりの実現を図るため、本市における犯罪被害者等の支援に関し、「三木市犯罪被害者等の支援に関する条例」（平成25年4月1日施行）を制定している。支援を円滑に実施できるよう、「広報みき」等において「ひょうご被害者支援センター」等の相談窓口等の紹介をするとともに、三木被害者支援連絡協議会等において関係機関との情報共有に努めている。

６　ごみ循環型社会構築

(1)　三木市循環型社会形成推進地域計画の策定

循環型社会形成推進交付金を活用するために、地域の循環型社会形成を推進するための基本的事項をまとめた「三木市循環型社会形成推進地域計画」を策定した。

令和2年11月策定　　令和3年3月31日　国から認定内示

(2)　次期ごみ処理施設整備基本構想の策定

次期ごみ処理施設の整備に向けた検討項目を整理し、施設整備の基本的な方針や内容をとりまとめた「次期ごみ処理施設整備基本構想」を策定した。

令和3年3月策定

7　訟務関係

訴訟経過及び市の対応等

前年度からの継続　1件

【終結】平成31年（行ウ）第13号

浄化槽清掃業許可申請に対する不許可決定の取消等請求事件

提訴日：平成31年3月15日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
原告が廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づく一般廃棄物収集運搬業（ごみ）、一般廃棄物収集運搬業（浄化槽汚泥）の許可申請及び浄化槽法の規定に基づく浄化槽清掃業の許可申請に対する不許可決定をされたことに対し、市に取消しを求める訴訟	【原告】 フジイ環境整備株式会社 【被告】 三木市	（提訴以降、過年度において口頭弁論1回、弁論準備手続3回） 令和2年 8月20日　弁論準備 口頭弁論 【判決】 令和2年11月26日 神戸地方裁判所判決言渡し 【主な判決内容】 ・原告の請求をいずれも棄却する。 ・訴訟費用は原告の負担とする。 【原告の対応】 ・控訴しない。 【訴訟費用等（令和2年度）】 裁判委託料　770,000円

環境課

1　一般廃棄物の処理計画

三木市内で排出される一般廃棄物を適正に処理し、良好な生活環境を保つため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項及び三木市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第3条の規定に基づき、令和2年度の一般廃棄物処理実施計画を策定した。

2　ごみ搬入量及び処理、処分の状況

(1)　搬入量の状況

（単位 ： kg）

区分／月別	可　燃　ご　み				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (A)
4月	410,330	673,420	521,320	152,930	1,758,000
5月	460,480	708,820	492,380	106,560	1,768,240
6月	424,950	679,940	563,100	129,170	1,797,160
7月	412,720	675,530	609,990	128,420	1,826,660
8月	380,940	641,600	613,360	110,840	1,746,740
9月	372,380	596,070	600,260	104,670	1,673,380
10月	394,740	635,220	596,020	112,310	1,738,290
11月	384,730	636,730	581,570	109,700	1,712,730
12月	384,360	627,850	626,980	146,040	1,785,230
1月	356,090	596,110	512,900	86,620	1,551,720
2月	314,980	526,210	490,790	96,800	1,428,780
3月	374,670	632,710	631,450	139,080	1,777,910
合計	4,671,370	7,630,210	6,840,120	1,423,140	20,564,840

（単位 ： kg）

区分／月別	あ　ら　ご　み				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (B)
4月	560	35,750	3,750	231,290	271,350
5月	560	54,840	2,230	222,480	280,110
6月	1,040	42,580	1,220	233,930	278,770
7月	1,070	33,910	2,000	288,260	325,240
8月	590	36,500	3,770	330,070	370,930
9月	1,210	32,080	2,460	284,540	320,290
10月	1,370	34,210	1,600	308,010	345,190
11月	1,290	36,550	2,420	286,920	327,180
12月	2,160	36,290	1,520	293,020	332,990
1月	580	24,740	3,730	200,300	229,350
2月	1,910	29,960	1,870	215,540	249,280
3月	920	28,790	2,070	235,040	266,820
合計	13,260	426,200	28,640	3,129,400	3,597,500

（単位 ： kg）

区分 / 月別	埋 立 ご み				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (C)
4 月	21,300	32,650	930	104,420	159,300
5 月	31,780	49,770	990	106,140	188,680
6 月	24,360	40,730	770	67,580	133,440
7 月	18,610	30,470	2,670	226,170	277,920
8 月	22,240	36,740	550	67,630	127,160
9 月	17,710	27,900	1,080	67,600	114,290
10 月	18,840	29,310	810	71,430	120,390
11 月	23,020	36,240	660	74,030	133,950
12 月	22,120	37,740	1,240	95,280	156,380
1 月	15,300	23,930	1,110	54,650	94,990
2 月	17,370	30,420	1,220	63,440	112,450
3 月	16,700	28,350	800	68,550	114,400
合計	249,350	404,250	12,830	1,066,920	1,733,350

（単位 ： kg）

区分 / 月別	資源ごみ（ペットボトル・紙パック）			古 紙		
	委託業者	直接搬入	計 (D)	委託業者	直接搬入	計 (E)
4 月	5,460	0	5,460	15,460	0	15,460
5 月	6,740	0	6,740	13,530	0	13,530
6 月	6,920	0	6,920	10,820	0	10,820
7 月	6,950	20	6,970	10,550	0	10,550
8 月	9,490	40	9,530	14,510	0	14,510
9 月	8,490	30	8,520	11,300	0	11,300
10 月	7,080	0	7,080	9,120	0	9,120
11 月	6,170	0	6,170	12,480	0	12,480
12 月	5,370	40	5,410	12,390	0	12,390
1 月	4,750	0	4,750	10,420	0	10,420
2 月	5,070	0	5,070	10,200	0	10,200
3 月	4,990	0	4,990	12,510	0	12,510
合計	77,480	130	77,610	143,290	0	143,290

（単位：kg）

区分／月別	資源ごみ（廃プラスチック）					排出量合計 (A+B+C+D+E+F)
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (F)	
4月	25,660	69,660	0	6,020	101,340	2,310,910
5月	23,020	70,690	0	8,730	102,440	2,359,740
6月	18,340	62,170	0	11,030	91,540	2,318,650
7月	22,530	63,860	0	5,960	92,350	2,539,690
8月	18,060	55,770	0	7,500	81,330	2,350,200
9月	23,030	66,860	0	7,840	97,730	2,225,510
10月	17,440	53,440	0	5,180	76,060	2,296,130
11月	18,020	51,530	0	7,710	77,260	2,269,770
12月	23,650	70,130	0	17,640	111,420	2,403,820
1月	19,280	56,380	0	4,530	80,190	1,971,420
2月	19,000	52,640	0	6,210	77,850	1,883,630
3月	24,060	67,760	0	10,780	102,600	2,279,230
合計	252,090	740,890	0	99,130	1,092,110	27,208,700

(2)　処理、処分の状況

可燃ごみは、焼却処理し、その焼却灰は大栄環境㈱及び大阪湾広域臨海環境整備センターへ搬出した。

あらごみは、粗大ごみ処理施設で切断又は破砕し、可燃物と不燃物に選別処理した。

埋立ごみは、埋立処分場へ搬入し、重機で転圧処理した。

資源ごみ及び粗大ごみ処理施設で処理した金属類は、資源化を図った。

（単位：kg）

区分／月別	焼　却　処　理			
	可燃ごみ	粗大ごみ処理施設	吉川より搬入	計(A)
4月	1,758,000	208,510	3,050	1,969,560
5月	1,768,240	215,070	4,420	1,987,730
6月	1,797,160	226,380	3,250	2,026,790
7月	1,826,660	273,940	3,350	2,103,950
8月	1,746,740	316,540	3,610	2,066,890
9月	1,673,380	272,510	1,990	1,947,880
10月	1,738,290	296,490	5,080	2,039,860
11月	1,712,730	264,020	5,760	1,982,510
12月	1,785,230	264,590	2,190	2,052,010
1月	1,551,720	183,560	5,760	1,741,040
2月	1,428,780	199,010	4,370	1,632,160
3月	1,777,910	198,750	4,520	1,981,180
合計	20,564,840	2,919,370	47,350	23,531,560

（単位：kg）

区分／月別	埋立処理					焼却灰搬出
	粗大ごみ処理施設	埋立ごみ	吉川より搬入	吉川埋立	計（B）	計（C）
4月	2,380	113,910	3,950	11,640	131,880	250,790
5月	4,030	151,260	3,080	2,380	160,750	227,260
6月	2,900	116,620	3,630	0	123,150	219,280
7月	2,910	143,990	2,580	6,770	156,250	196,210
8月	2,580	105,030	3,880	0	111,490	180,110
9月	2,570	91,490	2,210	2,160	98,430	204,710
10月	2,700	92,670	5,290	3,140	103,800	205,330
11月	2,700	94,040	3,210	3,290	103,240	188,270
12月	3,400	132,980	3,910	13,140	153,430	188,430
1月	1,730	54,630	3,650	0	60,010	187,910
2月	2,080	86,610	4,880	280	93,850	161,670
3月	2,000	84,020	4,600	11,040	101,660	197,940
合計	31,980	1,267,250	44,870	53,840	1,397,940	2,407,910

（単位：kg）

区分／月別	資源化						
	鉄	金属くず	アルミ	埋立ごみ不適金属	焼却残さ鉄類	資源プラスチック	ペットボトル
4月	8,030	31,400	2,700	3,250	4,860	113,100	5,210
5月	10,570	33,290	2,550	2,110	5,790	112,000	10,450
6月	7,350	28,070	2,930	2,140	4,960	89,470	5,320
7月	7,640	23,790	2,790	2,290	3,480	103,280	5,390
8月	10,810	23,890	2,930	2,000	4,600	87,970	5,310
9月	7,270	26,660	2,920	1,440	4,030	97,810	10,590
10月	7,330	22,010	1,790	2,360	4,990	84,280	5,190
11月	9,140	34,590	2,240	2,590	3,950	82,440	10,420
12月	10,130	35,430	2,120	2,180	4,680	102,870	5,100
1月	5,620	25,870	2,290	2,290	5,060	94,640	5,110
2月	9,590	25,420	1,730	1,100	4,220	78,810	5,200
3月	7,370	29,250	2,630	4,250	4,000	101,140	5,210
合計	100,850	339,670	29,620	28,000	54,620	1,147,810	78,500

（単位：kg）

区分／月別	資源化								合計 (A+B+C+D)
	古紙	飲料用紙パック	ガラスびん	小型家電 特定家電	タイヤ	剪定枝	電池 蛍光灯	計 (D)	
4月	25,880	0	3,820	16,080	0	0	0	214,330	2,566,560
5月	21,940	0	3,610	14,740	0	0	0	217,050	2,592,790
6月	19,350	0	2,790	12,030	0	0	0	174,410	2,542,890
7月	17,770	1,340	3,080	12,830	0	94,400	4,150	282,230	2,739,380
8月	23,420	0	4,260	11,740	0	0	0	176,930	2,534,910
9月	17,620	1,260	2,610	10,510	0	0	0	182,720	2,434,250
10月	15,170	0	3,400	10,940	0	0	0	157,460	2,506,450
11月	21,710	650	2,890	13,270	0	0	4,080	187,970	2,461,990
12月	20,190	640	4,590	15,130	0	0	0	203,060	2,596,930
1月	15,180	0	5,340	14,130	0	0	0	175,530	2,164,390
2月	16,590	0	2,950	11,900	0	0	4,230	161,740	2,049,520
3月	27,830	860	2,860	14,400	590	0	0	200,390	2,481,170
合計	242,650	4,750	42,200	157,700	590	94,400	12,460	2,333,820	29,671,230

3　委託業務

委託業務名	契約金額 (円)	委託業者名
廃棄物収集及び運搬業務	21,633,480 88,710,600 19,924,300 13,750,000 13,750,000	長田環境開発㈲ 三木美化センター㈱ ミズホ商会 中井清掃㈲ 大貫衛生舎
古紙収集及び運搬業務	15,562,800	三木美化センター㈱
廃プラスチック類処理	29,670,880	大栄環境㈱
焼却灰運搬業務	4,750,900	三木美化センター㈱ 大栄環境㈱
廃棄物埋立処分	27,972,592	大阪湾広域臨海環境整備センター 大栄環境㈱
ごみ処理施設運転保守管理	406,000,000	㈱三木環境サービス
じん芥処理施設大規模改修	228,800,000	㈱神鋼環境ソリューション
浸出水処理施設運転保守管理(吉川)	3,080,000	㈱ファノバ　神戸営業所
し尿処理施設運転保守管理	27,060,000	クボタ環境サービス㈱大阪支社
し尿処理施設整備業務	2,530,000	クボタ環境サービス㈱大阪支社

4　手数料、施設使用料及び資源化売却

区分	搬入及び搬出量（kg）	収入金額（円）
一般廃棄物処理手数料	26,726,880	109,635,320
産業廃棄物処理施設使用料	478,140	6,215,820
資源化ごみ売却収入	878,660	7,924,397
合計	28,083,680	123,775,537

５　環境美化運動の取組について

環境美化意識の高揚を図るため、市内の各種団体からなる「クリーン三木促進会議」を組織し、市内一斉清掃やクリーンキャンペーンなどを市民とともに行うなど啓発活動等を実施することで、良好な生活環境の保全に取り組んでいる。

事　業　名	実　施　日	内　　容
街頭キャンペーン	7月8日（水） 午後 5時30分～	クリーン三木促進会議の構成メンバーによるポイ捨て禁止やごみ分別の協力など街頭にて啓発
市内一斉清掃	7月12日(日)	溝掃除や草刈り等地域で清掃を実施 ・参加自治会数　85自治会 ・搬入車両数　　延べ276台
市内一斉クリーンアップ作戦	10月18日(日) （基準日に実施できない自治会は別の日に実施）	市内全域で、市民参加によるコミュニティゾーンのポイ捨てごみの清掃活動を実施 ・参加自治会数　自治会 10月18日に実施：49自治会 基準日以外に実施：74自治会 ・クリーンボランティア　7団体 10月18日に実施：3団体 基準日以外に実施：4団体

６　環境学習及び啓発

(1)　施設見学

小学校や高齢者大学など各種団体の施設見学を受入れ、環境に対する意識の高揚を図っている。
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止のため出前講座を開催した。
実施状況は次のとおりである。

団　　体	回　　数	人　数
市内小学校	3	68

(2)　ごみ出しマナー等の啓発

ごみの分別やごみ出しマナーを徹底するため「ごみカレンダー」を毎年配布するとともに、平成24年度から「徹底しようごみの分別」をスローガンに掲げ、Co^2削減の啓発に取り組んだ。

(3) ごみ分別アプリ

スマートフォンの普及に合わせごみの出し方等の検索に関する利便性を高め、ごみと資源物の分別促進によるごみ出しマナーの向上を図るため、「ごみ分別アプリ」を無償で市民に提供している。

（令和3年3月末現在ダウンロード数8,100件）

7　市民サービス

(1)　ふれあい収集

ごみステーションまでごみを持って行けない高齢者世帯等を対象とし、戸別収集を行っている。また、希望者には、声掛けも行っている。

（年間延べ収集回数 5,659 件、利用者 100 人）

(2)　粗大ごみ　かけつけ隊

粗大ごみを処分することが困難な高齢者や障がいのある方の家庭を訪問し、粗大ごみの運搬及び処分を行っている。

（年間延べ収集回数 130 件、利用者 125 人）

(3)　祝日及び日曜日のごみの受入れ

平日にごみ排出ができない市民も多いことから、毎月（12 月を除く）第 3 日曜日（8：30～11：30）と元旦を除く月曜日～金曜日の祝日、さらに年末特別受入れで 12 月の第 2、第 3、第 4 日曜日（8：30～11：30 と 13：00～15：30）にも家庭ごみや自治会等の清掃活動によるごみの受入れを実施している。

（12 月を除く毎月第 3 日曜日及び祝日、12 月第 2、第 3、第 4 日曜日の年間延べ件数 6,774 件、合計日数 28 日間の平均 242 件）

(4)　犬猫など小動物の死体処理

市民からの通報により、公園や道路などの公共用地で死んでいる犬猫などの処理をミズホ商会に業務委託し、処理している。

（年間処理件数 529 件、月平均 44 件）

8　環境測定調査

下記の項目について調査し、ホームページで公表している。

(1)　ダイオキシン類測定等調査

焼却施設における排ガス及びばいじん処理物並びに三木市埋立処分場、吉川最終処分場における放流水及び地下水について、年 1 回の測定を実施している。

(2)　ばい煙測定調査

焼却施設における排ガス中のばいじん濃度、硫黄酸化物、塩化水素及び窒素酸化物等について、年 2 回の測定を実施している。

(3)　水質検査

三木市埋立処分場、吉川最終処分場における放流水、周縁地下水及び周縁水域等の水質検査を実施している。

9　三木市クリーンセンター管理事業

昭和 61 年 11 月に供用開始し、平成 18 年 2 月より処理方式を前処理脱水希釈放流方式に変更し、処理水を公共下水道に放流している。また、平成 22 年 3 月の吉川し尿処理施設の休止に伴い、市内全域のし尿及び浄化槽汚泥を処理しており、施設の運転管理は、安全で効率的な運転を実施するため、クボタ環境サービス(株)に委託している。

(1)　し尿処理状況

項目 / 月別	搬入量 (t) し尿	浄化槽汚	計	処理量 (㎥)	脱水汚泥排出量(t)	分離液量 (㎥)	放流水量 (㎥)
4月	278.20	711.76	989.96	1,180.4	38.04	1,284.9	3,227.6
5月	252.93	580.28	833.21	1,010.7	23.78	1,385.6	3,607.5
6月	281.96	716.08	998.04	1,224.0	44.64	1,460.9	3,802.8
7月	291.52	532.92	824.44	1,081.0	27.48	1,286.1	3,177.0
8月	237.16	554.30	791.46	934.5	20.75	1,094.2	2,272.7
9月	249.21	487.53	736.74	850.2	23.60	1,072.4	2,290.7
10月	254.47	572.07	826.54	1,051.8	21.62	1,325.5	2,725.6
11月	245.92	529.44	775.36	966.3	23.56	1,155.4	2,443.7
12月	319.04	525.62	844.66	1002.0	30.84	1,281.6	2,912.2
1月	207.74	499.99	707.73	865.0	20.76	1,096.5	2,933.9
2月	223.11	565.29	788.40	898.6	31.87	1,098.3	3,003.3
3月	302.67	696.31	998.98	1,217.5	45.75	1,480.5	3,935.1
合計	3,143.93	6,971.59	10,115.52	12,282.0	352.69	15,021.9	36,332.1
月平均	261.99	580.97	842.96	1,023.50	29.39	1,251.83	3,027.68
日平均	12.94	28.69	41.63	50.54	1.45	61.82	149.51

(注) 日平均値は、搬入量・放流水量／243日(稼働日数)、処理量～分離液量／183日 (脱水機運転日数)

(2)　水質検査結果　　(単位：mg/ℓ)

項目 / 月別	pH	BOD	SS	T-N	T-P	n-ﾍｷｻﾝ動植物油	ヨウ素消費量	温度 (℃)
4月	7.40	237.49	68.1	183.8	20.77	22.0	98.9	16.3
5月	7.40	229.72	70.5	188.3	18.37	22.0	154.5	20.0
6月	7.37	239.47	57.1	188.7	19.85	17.9	149.1	22.8
7月	7.60	291.30	42.1	208.7	22.10	20.4	106.0	23.7
8月	7.85	343.79	28.6	194.4	21.31	18.0	154.9	26.5
9月	7.80	295.24	28.3	184.0	20.14	20.5	165.9	24.7
10月	7.57	243.77	43.2	221.6	20.92	22.3	176.9	19.8
11月	7.54	321.48	36.3	187.3	20.75	19.9	168.7	16.8
12月	7.71	298.52	27.5	186.2	21.87	19.3	99.4	13.9
1月	7.58	230.13	41.5	127.8	14.57	12.8	79.2	11.7
2月	7.30	354.28	79.9	144.7	16.76	15.5	62.3	13.1
3月	7.21	219.79	44.1	127.1	16.91	9.3	51.4	14.9
平均	7.53	275.42	47.27	178.55	19.53	18.33	122.27	18.68
下水道排水基準値	5を超え9未満	600未満	600未満	240未満	32未満	30以下	220未満	45未満

(3)　浄化槽清掃汚泥処理手数料　　(単位：円)

区　分	調定額	収入済額	差引未納額	汚泥搬入
現年度分	6,938,370	6,938,370	0	6,971.59ｔ
滞納繰越分	0	0	0	
計	6,938,370	6,938,370	0	

4　健康福祉部

(1) 福　祉　課 …… 137
(2) 高齢者福祉センター …… 145
(3) 障害福祉課 …… 147
(4) 子育て支援課 …… 160
(5) 健康増進課 …… 173
(6) ワクチン接種対策室 …… 186
(7) 医療保険課 …… 187
(8) 介護保険課 …… 193

福祉課

１　福祉のまちづくり

(1)　福祉のまちづくり条例

障がい者や高齢者等にやさしいまちづくりを進めるため、多くの人々が日常的に利用する購買施設、共同住宅、事務所、工場等の施設建設において事業者から「福祉のまちづくり条例（平成4年兵庫県条例第37号）」に基づいて届出や通知があった場合、適切な指導・助言を行った。

令和2年度　　届出の件数1件　　通知の件数0件　　計1件

(2)　第4期地域福祉計画の策定

第４期三木市地域福祉計画の策定に当たり、地域福祉について、日常生活の現状や意識、福祉サービス等に関する意見を伺うため、市民アンケート調査を実施した。

２　民生委員・児童委員に関する事務

(1)　民生委員・児童委員活動

民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神をもって保護指導に当たるとともに、社会福祉行政の協力者として日常活動を通じて地域社会の福祉増進に努めている。また、三木市連合民生委員児童委員協議会を組織し、9地区に分かれ毎月定例会を開き、研究討議を重ねる等広範囲にわたって活動している。

令和2年度の全民生委員・児童委員の活動状況は、次のとおりである。

ア　内容別相談・支援件数

区　分	件　数
在宅福祉	159
介護保険	85
健康・保健医療	234
子育て・母子保健	73
子どもの地域生活	311
子どもの教育・学校生活	227
生活費	39
年金・保険	15
仕事	5
家族関係	54
住居	46
生活環境	88
日常的な支援	588
その他	1,456
計	3,380

イ　その他の活動件数

区　分	件　数　等
調査・実態把握	1,215
行事・事業・会議への参加・協力	1,722
地域福祉活動・自主活動	4,484
民児協運営・研修	1,763
証明事務	199
要保護児童の発見の通告・仲介	41
活動日数	15,935日
訪問回数	8,388回

(2)　民生委員・児童委員数　　（単位：人）

地　　区	委員数	内　　訳	
		男	女
三　　木	45	26	19
三　木　南	9	2	7
別　　所	15	10	5
志　　染	10	9	1
細　　川	10	8	2
口　吉　川	9	7	2
緑が丘・青山	20	8	12
自 由 が 丘	23	7	16
吉　　川	21	16	5
主任児童委員	11	1	10
計	173	94	79

３　遺徳顕彰会関係

市内の戦没者の御霊及び消防その他、あらゆる分野で地域社会に貢献のあった人々の御霊に対して追悼の誠を捧げ、永遠の平和と郷土の繁栄を祈念して、その実現に寄与すべく追悼式等を開催した。

(1)　追悼式等の開催状況

開催年月日	区　　分	会　　場	柱数(柱)	参加者数(人)
令和2年4月24日	別所地区戦没者追悼式	別所町公民館	192	中止
令和2年4月26日	吉川地区戦没者追悼式	吉川総合公園	358	中止
令和2年4月29日	細川地区戦没者追悼式	豊地忠魂碑前	155	中止
令和2年8月1日	水難防止祈願祭	中央公民館 西側駐車場	－	15
令和2年8月15日	三木市合同戦没者追悼式	上の丸忠魂碑前	1,688	3
令和2年9月20日	志染地区戦没者追悼式	志染町公民館	217	中止
令和2年9月25日	三木地区戦没者追悼式	コミュニティスポーツセンター	481	中止
令和2年11月5日	緑が丘・青山地区・自由が丘地区戦没者追悼式	緑が丘鎮魂碑前	111	中止
令和3年3月10日	口吉川地区戦没者追悼式	口吉川町公民館	174	中止

(2)　終戦記念日に関する行事

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け「三木市合同戦没者追悼式」は中止としたが、三木市遺徳顕彰会会長、三木市遺族会会長による「代表献花」により、三木市出身戦没者を追悼し、恒久平和を祈念した。

４　三木市ふれあいサロン活動促進事業

地域で自主的に運営し、ふれあいを通じた仲間づくりや見守りを目的としてサロン活動を行っている団体に対し、運営に要する費用の一部の補助を行い、活動の促進を図った。

令和２年度　申請件数　　27件　　（交付確定件数：19件、取り下げ件数：8件）
　　交付確定額　713,500円

５　福祉コンシェルジュ

市民サービスの向上を図るため、市役所内総合案内横に福祉制度に関する案内及び相談の窓口として福祉コンシェルジュを配置し、高齢者や障がい者、生活に不安のある方などの困りごとを伺い、福祉制度の説明や関係窓口の案内などを行った。

(1)　対応件数　　（単位：件）

相　談	窓口案内等	初期記載案内等	その他	合　計
288	7,262	550	423	8,523

(2)　相談の内訳　　（単位：件）

福祉関係	障害福祉関係	医療保険関係	介護保険関係	子育て支援関係	その他
124	17	9	26	7	105

6　災害見舞金等の支給状況

火災による見舞金支給　全焼　3件（1世帯につき　50,000円）
　　半焼　1件（1世帯につき　30,000円）
火災による弔慰金支給　死亡　1件（1件につき　30,000円）

7　赤十字に関する事務

(1)　活動資金募集状況

日本赤十字社兵庫県支部三木市地区（地区長：三木市長）の奉仕団・自治会を通じて活動資金募集を行った。

実績額　　3,493,177円

(2)「赤十字の講習」の開催

万一の災害や事故、病気などに備え、救急法等の知識や技術を習得し、健康で安全な生活を送れるよう、日本赤十字社兵庫県支部より指導員の派遣を受け、「赤十字の短期講習（開催時間は各1～2時間）」を開催した。

【講習開催状況】

開催年月日	講　習　内　容	会　　場	参加人数
令和2年9月5日	幼児安全法	市民活動センター	23
令和2年11月20日	健康生活支援講習	高篠公民館	19
令和2年11月28日	幼児安全法	市民活動センター	9
令和2年12月2日	赤十字救急法	緑が丘町ふれあいセンター	15
令和2年11月12日	赤十字防災セミナー	高齢者福祉センター	16
令和3年3月11日	健康生活支援講習	市民活動センター	14

8　高齢者福祉

高齢者が健康で、できる限り自立し、生きがいを持って暮らせるよう各種福祉事業を実施した。

(1)　生きがい対策

ア　老人クラブに対する助成

老人クラブは、高齢者の生活を健全で豊かなものにするため、地域の高齢者が自主的に集まり組織された団体である。その活動は、会員が自主的に決定し、その実践を通して自らの生きがいを高め、健康の保持、増進を図り、新しい時代感覚を身につけ、新しい人間関係、交流を開拓しまた、長年培ってきた知識と経験を生かして地域社会のために貢献することとしている。そこで社会奉仕活動、生きがいを高めるための各種教養活動、健康づくりに係る各種活動を年間を通じて恒常的、計画的に行う老人クラブに助成金（1クラブ当たり206,000円）を交付し、活動強化を促進した。

【地区別老人クラブ数及び会員数】

地　　区	クラブ数	会員数(人)
三　木　地　区	21	1,125
三 木 南 地 区	2	141
別　所　地　区	10	851

志染地区	10	606
細川地区	7	354
口吉川地区	10	449
緑が丘地区	4	206
自由が丘地区	9	471
青山地区	3	162
吉川地区	19	832
計	95	5,197

イ　敬老祝金支給事業

高齢者の長寿を祝し、敬老の意を表すとともにその福祉の増進に資することを目的に敬老祝金を支給した。

【対象者数及び支給額】

対象者	人数（人）	支給単価（円）	支給金額（円）
77歳	1,161	7,000	8,127,000
88歳	480	10,000	4,800,000
99歳	30	20,000	600,000
100歳以上	85	50,000	4,250,000
計	1,756		17,777,000

ウ　敬老会の開催

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者を敬愛し、長寿を祝福し、末永い健康の保持と生きる意欲の助長を図るとともに、市民の老後への関心を深めるため敬老会を開催した。

【敬老会対象者数（75歳以上）及び補助金額】

地区	対象者数(人)	補助件数(件)	補助金額(円)
三木地区	3,369	43	5,053,500
三木南地区	782	7	1,173,000
別所地区	1,196	15	1,788,420
志染地区	527	1	790,500
細川地区	437	22	655,500
口吉川地区	362	1	543,000
緑が丘地区	2,324	12	3,484,539
自由が丘地区	2,768	1	4,152,000
青山地区	564	1	846,000
吉川地区	1,241	43	1,861,500
その他（施設等）	363	12	544,500
計	13,933	158	20,892,459

エ　高齢者福祉活動推進事業

高齢者の社会参加を促進するための事業や市老人クラブ連合会及び老人クラブの指導育成を行うとともに、高齢者の生きがいあるこころ豊かな福祉コミュニティの実現に努めた。「ひとり暮らし高齢者のつどい」については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(ｱ) 花いっぱい運動　春（令和2年7月8日）、秋（令和2年11月5日）

(ｲ) シャッフルボード講習会の開催（各地区公民館等）

オ　金婚夫婦祝賀事業

結婚50周年を迎えた夫婦の長寿と豊かな人生を祝福し、さらに末永い健康保持を励まして記念写真、祝状の贈呈を行った。（50組）

カ　ゲートボール場整備助成事業

地域の老人クラブ活動での仲間づくりと健康増進を促し、豊かな老後の生活に資するためにゲートボール場の整備助成を行った。（整備補助　8か所）

キ　バス等の運賃助成事業

高齢者の社会参加と交流を通じて、生きがいと自立を高めるためにバス等の運賃の一部を助成した。

(ｱ)　対　象　者　　70歳以上の者

(ｲ)　助成の種類

神姫バス（2,200円分の乗車券）、神姫バスニコパカード引換券（2,000円分のICカード作成券）、神姫バスニコパカードチャージ券（2,000円分のニコパカードチャージ券）、神姫ゾーンバス（2,250円分の乗車券）、神戸電鉄（2,160円分の乗車券）及びタクシー（500円の利用助成券4枚）の6種類とし、それぞれを1枚（冊）単位として交付した。

(ｳ)　助 成 内 容

《住民税課税者》　　500円の自己負担で1枚（冊）交付

《住民税非課税者》　自己負担なしで1枚（冊）交付

(ｴ)　交 付 者 数　　13,249人

ク　運転免許証自主返納者（高齢者）に対する移動を支援し、社会参加の促進を図った。

(ｱ)　対　象　者　　65歳以上の者

(ｲ)　助成の種類

神姫バス（2,200円分の乗車券）、神姫バスニコパカード引換券（2,000円分のICカード作成券）、神姫バスニコパカードチャージ券（2,000円分のニコパカードチャージ券）、神姫ゾーンバス（2,250円分の乗車券）、神戸電鉄（2,160円分の乗車券）及びタクシー（500円の利用助成券4枚）の6種類とし、それぞれを1枚（冊）単位として交付した。

(ｳ)　助 成 内 容

1年度に1回、(ｲ)のうちから5枚（冊）を対象者に交付する。

(ｴ)　交 付 者 数　　1,727人

ケ　シルバー人材センター運営助成事業

高齢者の経験と能力を生かせる仕事を会員に提供して、高齢者の就業機会の増大と高齢者の生きがいの充実を図るシルバー人材センター事業の充実・強化を支援した。

コ　高齢者グラウンドゴルフ場利用助成事業

高齢者の交流の促進及び健康の増進を図るため、利用料金の一部を助成した。

(ｱ)　対 象 者　　60歳以上の者

(ｲ)　助成内容　　個人及び団体に対して利用料金の一部を助成する。

(ｳ)　利用者数　　延べ3,606人

サ　地域文化伝承事業

高齢者の生きがい対策として、高齢者の経験や知恵を活用し、市内の認定こども園、小・中学校等の園児・児童・生徒を対象に地域文化の伝承を行い、併せて世代間交流が活発になるように支援をした。

市内の認定こども園、小・中学校等で延べ3回実施　　講師数　延べ5人

シ　高齢者温泉施設等利用助成事業

高齢者の外出及び交流を促進するとともに、健康増進を図るため利用料金の一部を助成した。

(ｱ)　対 象 者　70歳以上の者

(ｲ)　助成内容　対象施設で利用できる助成券を1冊（入浴1回につき300円×10枚）交付した

【対象施設及び利用者数】

対象施設	利用者数（人）
吉川温泉よかたん	5,010
天然温泉湯庵	9,749
竹乃湯温泉	8,344
ネスタリゾート神戸延羽の湯	2,284
計	25,387

(2)　施設福祉対策

ア　養護老人ホーム

65歳以上の者であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を入所させ、健全な日常生活の確保を図った。

入所状況（令和3年3月31日現在）　55人

イ　入所判定委員会の開催

老人ホームへの入所措置及び継続の要否を判定するために委員会を開催した。

(ｱ)　開催回数　3回

(ｲ)　判定件数　3件

9　生活困窮者自立支援

(1)　自立相談支援事業

生活保護に至るまでの早い時期から支援を始め、本人の状況や意思を確認し、包括的な相談支援を行った。

区　分	件　数
新規相談受付	362
自立のためのプラン作成	14
自立相談支援事業による就労支援	4
就労支援	5

(2)　住居確保給付金

主たる生計維持者が離職・廃業後2年以内である場合、もしくは個人の責任・都合によらず給与等を得る機会が、離職・廃業と同程度まで減少している場合において、一定の要件を満たした場合、賃貸住宅の家賃相当額を支給することにより、これらの者の住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。

年　度	実人数（人）	金　額（円）
平成30年度	4	404,000
令和元年度	5	520,800
令和2年度	31	5,638,900

※住居確保給付の支給期間は原則3か月。一定の要件の下、最大9か月受給可能（令和2年度中新規申請者は最大12か月受給可能）。

※令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響等により対象が拡大され、休業等により収入が減少した者で、要件を満たす者も対象となった。

(3)　一時生活支援事業

住居のない生活困窮者に対して一定期間宿泊場所や衣食の提供等を行った。

利用者数	11人

１０　ひきこもり相談支援事業

ひきこもりの状態にある本人の自立を促進するため、電話又は来所等による相談に応じ、適切な助言を行うとともに、必要に応じて家庭訪問を中心とする訪問型の支援を行うことにより、本人及び家族等の福祉の増進を図った。

【窓口別ひきこもり相談件数】　（単位：件）

区分	障害福祉	子育て支援	あんしん相談	青少年悩み相談	健康相談	生活支援	計
平成30年度	－	0	2	3	0	6	11
令和元年度	28	1	0	2	0	10	41
令和2年度	14	0	0	0	2	8	24

※「生活支援」分は、相談だけでなく、家庭訪問等の訪問型の支援を行った件数

１１　三木市福祉資金

生活困窮者が福祉六法に基づく諸施策の適用のない事象に係る費用の支出を困難とする場合において、当該生活困窮者に対し、その自立助長を図るため、福祉資金を支給又は貸与した。

区　　分	件数	金額（円）
緊急援助費	14	178,000
要保護者生活援助費	81	1,617,000
計	95	1,795,000

１２　生活保護

生活保護法は、生活に困窮する人々に対し必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立助長を図ることを目的としている。

(1)　年度別保護費支給状況　（単位：円）

年　　度	生活扶助費	住宅扶助費	教育扶助費	介護扶助費	医療扶助費
平成 30 年度	218,399,315	83,935,181	1,753,599	12,256,169	554,414,316
令和元年度	209,914,970	86,446,891	1,414,491	13,463,810	554,478,265
令和 2 年度	215,432,078	84,732,163	1,997,897	13,931,288	566,969,840
年　　度	出産扶助費	生業扶助費	葬祭扶助費	施設事務費	就労自立給付金
平成 30 年度	428,135	1,793,267	2,664,204	23,936,771	0
令和元年度	465,460	1,325,398	1,857,416	23,835,197	205,763
令和 2 年度	397,005	1,214,180	1,751,179	25,862,558	141,223

年　　度	進学準備給付金	計
平成 30 年度	100,000	899,680,957
令和元年度	100,000	893,507,661
令和 2 年度	0	912,429,411

(2)　年度別保護者数

年　度	世帯数（世帯）	人員（人）
平成 30 年度 3 月末	392	471
令和元年度 3 月末	386	466
令和 2 年度 3 月末	407	496

１３　指導監査

社会福祉法人、障害福祉サービス及び介護保険サービス事業所等に対して、適正な法人運営管理やサービスの提供体制が確保できるように指導監査を実施した。

(1)　社会福祉法人

社会福祉法人本部に対し、関連法令やガイドライン等に従って適正に法人運営及び会計処理がされているかどうかを確認するため、書面監査及び実地指導監査を実施した。

指導監査種別	実施法人数
書面監査（現況報告書及びチェックリスト）	16
実地指導監査（特別養護老人ホーム等を運営する法人）	0
実地指導監査（認定こども園を運営する法人）	5

(2)　障害福祉サービス事業所及び介護保険サービス事業所等

障害福祉サービス事業所等に対して、事業所等が運営する事業所・施設の運営が、関連法令等に従い適正に運営されているかどうかを確認するため、書面監査及び実地指導監査を実施した。

指導監査種別	サービス種別	実施主体	実施数
実地指導監査（障害福祉サービス事業所等）	就労支援継続（B型）	県・市	2
	重度訪問介護		1
	共同生活援助		1
	放課後等デイサービス		1
実地指導監査（介護保険サービス事業所等）	福祉用具貸与及び販売	県・市	1
	通所介護		4
	訪問介護		4
	訪問看護		1
	短期入所生活介護		2
	居宅介護支援	市	5
	認知症対応型共同生活介護		1

高齢者福祉センター

１　センター利用状況

高齢者福祉センターは、老人福祉法の規定に基づき、高齢者の教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与し、もって長寿社会における生きがいの創造に資することを目的としている。

年　度	件　数（件）	利用人数（人）
平成30年度	1,070	11,109
令和元年度	998	9,807
令和2年度	913	7,370

２　教養と趣味の学習講座状況

(1)　講座種目とその内容

講座名	講座生数(人)	講座回数(回)	延受講者数(人)	講師氏名
いけ花	15	35	273	井上みゆき甫
書道（かな）	20	51	341	塩 山 重 夫
書道（漢字）	28	36	320	井 上　　進
木彫	11	34	190	太 田 清 美
水墨画	39	51	654	宮 田 芳 数
茶道	19	72	371	砂 川 宗 柚
計	132	279	2,149	

(2)　高齢者生きがいセミナーの実施回数及び参加人数

年 度	回 数	参加人数
平成30年度	35	2,010
令和元年度	31	1,569
令和2年度	28	428

【実施内容】

実施月	回 数	延参加人数	セミナー内容
4	0	0	中止
5	0	0	中止
6	0	0	中止
7	2	30	俳句を庶民に近づけた松尾芭蕉・旅行英会話
8	3	34	トランプマジックで脳トレ・旅行英会話・買う前のスマホ体験
9	3	45	スマホ決済体験・ヨガ教室・旅行英会話
10	4	51	スマホアプリ体験・ヨガ教室・トランプマジックで脳トレ他
11	4	60	東播・神戸市の観光地・スマホ決済体験・要約筆記の活動紹介他
12	2	40	スマホアプリ体験・山野草の寄せ植え
1	3	45	トランプマジックで脳トレ・マジック体験・買う前のスマホ体験
2	3	56	買う前のスマホ体験・スマホ決済体験・スマホアプリ体験
3	4	67	買う前のスマホ体験・スマホ決済体験・スマホアプリ体験・トランプマジックで脳トレ
計	28	428	

(3)　同好会活動の種目とその内容

同好会名	会員数(人)	年間実施回数(回)	延 人 員(人)
川　　柳	16	9	146
舞　　踊	19	60	344
体　　操	82	177	1,724
水　墨　画	29	9	106
コ　ー　ラ　ス	31	12	220
気　　功	38	48	587
絵　手　紙	8	10	50
手　　品	11	12	99
カ　ラ　オ　ケ	23	16	275
ピ　ア　ノ	32	51	400
そ　の　他	0	200	826
計	289	604	4,777

(4)　事業用活動車両（中型バス）の運行

中型バスは、市老連並びに単位老人クラブの事業活動、市内の施設見学、県内研修及び学習活動に使用している。

【年度別利用状況】

年　度	回　数	利用人数
平成30年度	175	4,342
令和元年度	160	4,076
令和2年度	58	960

【月別利用状況】

月／項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	2	0	1	4	0	6	12	13	7	3	3	7	58
人数	51	0	8	71	0	102	197	256	116	42	49	68	960

障害福祉課

1　障害者手帳所持者数

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の取得に関する相談や申請受付、手帳交付に係る事務を行った。

(1)　身体障害者手帳所持者数

（単位:人）

区　　分	前年度末現在	新規交付	転　入	転出・死亡 返還	年度末現在
視　覚　障　害	195	11	2	△16	192
聴　覚　障　害	205	11	1	△13	204
音声・言語障害	39	0	0	△5	34
肢　体　不　自　由	1,734	63	13	△104	1,706
内　部　障　害	981	110	13	△84	1,020
計	3,154	195	29	△222	3,156

(2)　療育手帳所持者数

（単位:人）

区　　分		前年度末現在	新規交付	転入	転出･死亡 返還	変　更		年度末現在
						18歳に達した場合	障害程度	
A 重　度	18歳未満	51	3	2	0	△4	0	52
	18歳以上	262	1	1	△1	4	0	267
B 中軽度	18歳未満	130	16	3	△1	△21	0	127
	18歳以上	260	3	4	△9	21	0	279
計		703	23	10	△11			725

(3)　精神障害者保健福祉手帳所持者数

（単位:人）

区 分	前年度末現在	新規及び再交付	転入	転出	返還	喪失	障害程度変更	年度末現在
1級	69	4	1	0	△2	△9	6	69
2級	329	9	2	△4	△5	△9	△5	317
3級	181	24	5	△7	0	△28	△1	174
計	579	37	8	△11	△7	△46	0	560

２　障がい者に対する助成

(1)　障がい者バス等運賃助成事業

重度障がい者(70 歳未満で 1 種身体、療育 A 判定、精神 1 級)の社会参加を促進するため、神姫バス、神姫ゾーンバス、神戸電鉄、タクシー(5 社)の運賃を助成した。(1 人 1 冊のみ交付可)

交付人数:209 人

交 付 数:	神姫バス回数券	30 冊
	神姫ゾーンバス回数券	6 冊
	神戸電鉄回数券	14 組
	神姫バスニコパカード引換券	8 枚
	神姫バスニコパチャージ券	103 枚
	タクシー利用助成券	48 冊

(2)　福祉タクシー等初乗り運賃助成事業

重度障がい者(身体 1 級 2 級、療育 A 判定、精神 1 級)の社会参加を促進するため、タクシーの初乗り料金を助成した。

普通タクシー　　交付人数:649 人

リフト付タクシー　　交付人数:146 人

(3)　はり、きゅう、マッサージ等施術費助成事業

身体障がい者の健康維持増進のため、はり、きゅう、マッサージ等の施術費を助成した。

交付人数:159 人　　助成額:238,500 円

(4)　住宅改造助成事業

障がい者(児)が住み慣れた住宅で生活が送れるよう､居住している住宅改造費用を助成した。

対象者:1 人　　助成額:73,000 円

(5)　重度障がい者温泉交流館利用助成

市民の健康の維持向上と福祉の増進のために､「吉川温泉よかたん」の家族風呂を利用する重度障がい者(児)に対して、利用料金を助成した。

対象者:5 人　　助成額:10,000 円

(6)　在宅重症心身障害児(者)訪問看護助成事業

在宅の身体障害者手帳 1 級と療育手帳 A 判定の両方をお持ちの方で、訪問看護を必要とする方の訪問看護利用負担分 3 割のうち 2 割を助成した。

対象者:3 人　　助成額:573,400 円

(7)　NHK 放送受信料免除申請件数

全額免除:48 件

対 象 者:身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方のいる世帯全員が市民税非課税である場合

半額免除:43 件

対 象 者:(ｱ)　視覚又は聴覚障害の身体障害者手帳をお持ちの方が世帯主である場合

(ｲ)　身体障害者手帳をお持ちで、重度(1・2 級)の方が世帯主である場合

(ｳ)　療育手帳をお持ちで、重度(A 判定)の方が世帯主である場合

(ｴ)　精神障害者保健福祉手帳をお持ちで、重度(1 級)の方が世帯主である場合

(8)　兵庫県心身障害者扶養共済制度加入者数　62 人

障がい者等を扶養しており、要件に該当する保護者が、毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一(死亡、重度障がい)のことがあったとき、残された障がい者(児)に終身一定額の年金を支給する制度の受付や現況調査などを行った。

(9)　障害者有料道路通行料金割引登録処理件数　630 件

身体障害者手帳(1 級～6 級)又は療育手帳(A 判定)をお持ちの方で条件に該当する場合は、事前に登録をすると、対象となる有料道路の通行料金が最大で半額になる制度の登録受付をした。

3　障がい者に対する手当

(1)　特別障害者手当支給事業

重複する重度の障害を有し、日常生活において常時介護を必要とする在宅障がい者等に手当を支給した。

対 象 者	90 人(延 978 人)
支給月額	2 月～3 月　27,200 円(令和元年度) 4 月～1 月　27,350 円(令和 2 年度)
支給総額	26,724,600 円
支 給 月	年 4 回(5 月、8 月、11 月、2 月)

(2)　障害児福祉手当支給事業

重度の障害を有し、日常生活において常時介護を必要とする障がい児(20 歳未満)等に手当を支給した。

対 象 者	36 人(延 347 人)
支給月額	2 月～3 月　14,790 円(令和元年度) 4 月～1 月　14,880 円(令和 2 年度)
支給総額	5,157,600 円
支 給 月	年 4 回(5 月、8 月、11 月、2 月)

(3)　重度心身障害者(児)介護手当支給事業

居宅で 6 か月以上常時臥床の状態であり、日常生活において常時介護を必要とする方又はこれと同様の状態にあると認められる方で、身体障害者手帳 1～2 級をお持ちの方及び療育手帳 A 判定をお持ちで一定の介護が必要な方の介護者に手当を支給することで、介護者の負担の軽減を図った。

対 象 者	1 人
支 給 額	年額 100,000 円
支給総額	66,666 円 (8 か月分)
支 給 月	年 1 回(10 月随時支給)

(4)　市民福祉年金支給事業

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、下表等級に該当し、市内に引き続き 1 年以上住まれている方に支給した。

障がい種別	等　級	月額(円)	支給人数(人)	支給金額(円)
身体障害者手帳	1 級	2,500	1,023	39,069,500
	2 級	2,000	415	
知的障害者手帳	A、B1 判定	2,500	531	15,690,000
精神障害者手帳	1 級	2,500	66	1,852,500
計			2,035	56,612,000

4　障がい者支援事業

(1)　障害者グループホーム等新規開設運営補助金

障害者総合支援法に基づくグループホーム等を新規に運営する事業者に対し、初期運営の安定化を図るため、運営経費の一部を補助した。

事業所数:1 事業所　　補助金額:345,000 円

(2)　障害者グループホーム新規開設サポート事業

障害者総合支援法に基づくグループホーム等の新規開設を促進し、障がい者の地域移行の推進を図るため、開設時に必要な備品購入及び住居の借り上げ等に要する初期経費の一部を補助した。

事業所数:3 事業所　　補助金額:448,000 円

(3)　地域活動支援センター基礎的事業及び機能強化事業

障害者総合支援法の規定に基づき三木市の障がい者等に創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進等の便宜を供与する地域活動支援センター基礎的事業及び援護対策をより強化する機能強化事業を実施する事業者に対し、その費用の一部を補助した。

障がい種別	所在地	年度末 通所者(人)	補助金額(円)	
身体障害	神戸市	1	基礎的事業	1,273,000
知的障害	加古川市	1	基礎的事業	484,000
			機能強化事業	216,000
精神障害	神戸市	2	基礎的事業	1,650,000
			機能強化事業	250,000
	神戸市	1	基礎的事業	700,000
			機能強化事業	193,000
	三木市	23	基礎的事業	6,073,000
			機能強化事業	1,263,000
計		28	基礎的事業	10,180,000
			機能強化事業	1,922,000
			計	12,102,000

(4)　難病患者等日常生活用具費給付事業

身体障害者福祉法などの対象とならない小児慢性特定疾患児童の日常生活を支援するため、日常生活用具を給付する事業であるが、対象者はなかった。

(5)　三木市障害者差別解消支援地域協議会

障がい者団体、学識経験者、商工会議所、社会福祉協議会、公募委員等により、地域における障がい者差別に関する事案・情報の共有、解決に向けた後押し、障がい者差別を解消するための組・周知・啓発を効果的かつ円滑に行うネットワークとして協議会を設置し開催した。

定例会議:年 2 回(10 月・2 月)　※2 月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催

(6)　障がい福祉セミナー

「連携について考える」をテーマに、市内障害福祉サービス事業所、医療機関、教育関係、関係行政等を対象に会場参加及びネット聴講(Zoom)も可能にして「連携」について現状と課題を考えることを目的として開催した。

開催日時:令和 2 年 12 月 5 日

会　　場:市民活動センター3 階大会議室

参加者数:23 人(会場 12 名、オンライン 11 名)

(7)　障害者差別解消普及啓発事業

障害者差別解消法の施行により、全ての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげるよう、普及啓発セミナーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。

(8)　障害者相談支援事業

三木市が障がい者や家族などからの困りごとや福祉サービスについての相談支援を行った。
実施場所:三木市役所 3 階　三木市障害者基幹相談支援センター
実施日時:毎週月～金曜日 8:30～17:00
巡回相談:吉川健康福祉センター　毎月第 1 水曜日、第 3 金曜日 14:00～16:00
相談件数:7,138 件

(9)　三木市地域自立支援協議会

市内の障がい者を支援する事業所や関係機関との連携、地域全体で支える仕組みの構築、地域課題に対して新たな取組の検討等を行った。
定例会:3 回　　部会:8 回　　分科会:7 回
全体会:0 回（新型コロナウイルス感染症感染予防のため）

(10)　身体障がい者相談

更生援護に関する相談、指導を行った。　相談件数:4 件
相談員:8 名　　実施場所:市民活動センター　　実施日時:毎月第 2 土曜日

5　障害者総合支援法に基づく給付

(1)　障害支援区分認定審査会

合議体	委員数(人)	審査回数(回)	審査件数(件)
身体障害者部会	5	11	47
知的・精神障害者部会	5	12	135

(2)　障害福祉サービス支給決定者数

サービス名		年度末 支給決定者(人)	給付額(円)
介護給付	居宅介護	136	81,999,453
	重度訪問介護	2	4,056,690
	行動援護	1	0
	同行援護	17	3,516,318
	施設入所支援	90	128,626,800
	療養介護	18	57,927,775
	生活介護	200	493,799,635
	短期入所	180	39,026,204
訓練等給付	共同生活援助	71	125,635,713
	宿泊型自立訓練	0	0
	自立訓練(機能訓練)	6	5,371,714
	自立訓練(生活訓練)	3	5,361,455
	就労移行支援	14	25,636,510
	就労移行支援(養成施設)	1	497,952
	就労継続支援 A 型	61	87,225,680
	就労継続支援 B 型	207	264,127,406
	就労定着支援	9	2,799,608

	自立生活援助	0	109,124
特定・特定障害者特別給付費		1,880	21,065,181
計画相談支援給付費		599	22,986,986
地域相談支援給付費(地域移行支援)		0	0
高額障害福祉サービス等給付費		10	45,547
計		3,505	1,369,815,751

(3)　療養介護医療費給付状況

サービス名	年度末 支給決定者(人)	給付額(円)
療養介護医療	18	16,426,982

(4)　肢体不自由児通所医療費給付状況

サービス名	年度末 支給決定者(人)	給付額(円)
肢体不自由児通所医療	1	2,888

(5)　障害児通所給付費給付決定者数

サービス名	年度末 支給決定者(人)	給付額(円)
障害児相談支援	273	9,449,177
児童発達支援	93	37,237,879
医療型児童発達支援	0	63,330
放課後等デイサービス	177	156,116,516
保育所等訪問支援	55	3,327,587
高額障害児通所給付費	11	347,019
計	609	206,541,508

(6)　補装具費支給(購入・修理)状況(身体障がい児)

種　　目	購　　入				修　　理			
	申請件数	決定件数	支給額(円)		申請件数	決定件数	支給額(円)	
			公費負担額	自己負担額			公費負担額	自己負担額
装 具	6	6	326,222	36,245	1	1	7,728	858
座位保持装置	7	7	2,442,887	137,374	2	2	23,501	1,197
補聴器	3	3	274,101	30,455	4	4	43,407	4,823
車椅子	2	2	629,349	29,875	2	2	57,520	911
電動車椅子	1	1	563,943	37,200	0	0	0	0
座位保持椅子	2	2	165,828	4,070	3	3	54,761	6,083
起立保持具	1	1	322,675	7,352	0	0	0	0
座位保持椅子	2	2	417,200	0	0	0	0	0
計	24	24	5,142,205	282,571	12	12	186,917	13,872

(7)　補装具費支給(購入・修理)状況(身体障がい者)

種　　目		購　　入				修　　理			
		申請件数	決定件数	支給額(円)		申請件数	決定件数	支給額(円)	
				公費負担額	自己負担額			公費負担額	自己負担額
義肢	義手	1	1	187,885	0	0	0	0	0

	義足	1	1	110,134	0	5	5	2,761,206	86,272
装具		9	9	925,169	35,032	4	4	82,680	0
座位保持装置		2	2	894,131	0	2	2	225,133	0
盲人安全杖		1	1	3,420	0	0	0	0	0
眼鏡		6	6	173,535	65,317	0	0	0	0
補聴器		28	28	2,052,131	210,475	6	6	139,128	6,080
車椅子		9	9	1,841,383	42,582	25	25	1,051,290	23,670
電動車椅子		0	0	0	0	15	15	731,911	9,019
歩行器		1	1	20,988	10,212	0	0	0	0
歩行補助つえ		4	4	29,664	8,576	0	0	0	0
計		62	62	6,238,440	372,194	57	57	4,991,348	125,041

(8)　障害者自立支援医療(育成医療)給付状況

区分			給付		給付額(円)			実人員(人)
			申請件数	決定件数	公費負担額	国保・社保負担額	自己負担額	
入院	視覚障害		0	0	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		0	0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害		1	1	72,595	433,855	10,000	1
	肢体不自由		0	0	0	0	0	0
	内臓障害	心臓	0	0	0	0	0	0
		腎臓	0	0	0	0	0	0
		小腸	0	0	0	0	0	0
		肝臓	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
	免疫機能障害		0	0	0	0	0	0
	計		1	1	72,595	433,855	10,000	1
入院外	視覚障害		0	0	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		0	0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害		1	1	890	3,115	445	1
	肢体不自由		0	0	0	0	0	0
	内臓障害	心臓	0	0	0	0	0	0
		腎臓	0	0	0	0	0	0
		小腸	0	0	0	0	0	0
		肝臓	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
	免疫機能障害		0	0	0	0	0	0
	計		1	1	890	3,115	445	1
計			2	2	73,485	436,970	10,445	2

(9)　障害者自立支援医療(更生医療)給付状況

区分		給付		給付額(円)			実人員(人)
		申請件数	決定件数	公費負担額	国保・社保・後期負担額	自己負担額	
入	肢体不自由	23	23	1,465,736	23,235,103	106,451	14
	心臓機能障害	2	2	47,600	6,217,280	10,000	1

院	腎臓機能障害	93	93	9,758,279	40,457,386	260,007	38
	肝臓機能障害	0	0	0	0	0	0
	免疫機能障害	1	1	0	0	0	0
	計	119	119	11,271,615	69,909,769	376,458	53
入院外	肢体不自由	23	23	176,469	691,417	85,834	17
	心臓機能障害	2	2	2,163	17,304	2,163	1
	腎臓機能障害	106	106	49,830,522	129,049,533	2,284,535	71
	肝臓機能障害	0	0	0	0	0	0
	免疫機能障害	8	8	3,551,797	6,436,750	99,983	4
	計	139	139	53,560,951	136,195,004	2,472,515	93
訪問看護(老人を含む。)		0	0	0	0	0	0
計		258	258	64,832,566	206,104,773	2,848,973	146

(10)　障害者自立支援医療(精神通院)

受給者数:1,091 人

6　地域生活支援事業

(1)　日常生活用具給付状況(身体障がい者等)

重度の障がい者等の方に、日常生活の便宜を図るための日常生活用具を給付した。障害の内容に応じて給付できる品目が決められている。

種　　目		申請件数(件)	決定件数(件)	公費負担額(円)	自己負担額(円)
介護・訓練支援用具	特殊寝台	1	1	138,600	15,400
	特殊マット	1	1	19,600	9,800
自立生活支援用具	入浴補助用具	1	1	60,747	6,749
	頭部保護帽	5	5	76,000	17,900
	T 字状・棒状のつえ	1	1	2,700	590
	移動・移乗支援用具	1	1	15,570	1,730
在宅療養等支援用具	透析加温器	1	1	46,350	5,150
	ネブライザー(吸入器)	2	2	50,400	19,600
	電気式たん吸引器	6	6	289,645	79,735
	紫外線カットクリーム	13	13	95,200	3,400
	視覚障害者用体温計（音声式）	1	1	9,000	0
情報・意思疎通支援用具	情報・通信支援用具（パソコンソフト）	1	1	100,000	7,800
	視覚障害者用拡大読書器	2	2	376,200	19,800
	視覚障害者用時計	1	1	5,280	0
	視覚障害者用情報受信装置(ファックス)	1	1	31,284	3,476
	人工喉頭（電動式）	1	1	63,090	7,010
	人工喉頭（埋込型人工鼻）	8	8	237,600	0
排泄管理支援用具	ストーマ用装具	1,661	1,661	15,052,363	683,013
	紙おむつ等	476	476	5,459,853	234,000
住宅改修費	居宅生活動作補助用具	4	3	406,960	45,217
合計		2,188	2,187	22,536,442	1,160,370

(2)　移動支援事業

障がい者等が円滑に外出できるよう、屋外での移動が困難な障がい者等について、移動のための支援を行った。

実利用者数(人)	延利用時間(時間)	支給金額(円)
52	3,746.6	13,089,876

(3)　日中一時支援事業

介護者の疾病や一時的な休息のため、施設において障がい者等の一時預かりサービスを利用する者に対し、助成を行った。

実利用者数(人)	総利用回数(回)	支給金額(円)
60	3,193	18,941,556

(4)　訪問入浴サービス

ホームヘルプサービス等他の施策を利用しての入浴が困難な在宅の重度身体障がい者(児)に対し、浴槽車両(浴槽を運搬し又は入浴設備を備えたもの)によりサービスを提供した。

利用実人員:3 人　　利用回数:239 回

(5)　手話通訳者設置及び派遣事業

手話通訳者の設置及び派遣を行い、聴覚障がい者等の福祉の向上を図った。

手話通訳者設置:2 人　　手話通訳者派遣:335 回

(単位:回)

病 院	就労先	講演会場	会 議	官公庁	学校等	社会福祉サービス施設等	合 計
156	37	2	11	3	2	124	335

(6)　手話啓発事業

市民が聴覚障害や手話についての理解を深めるための啓発講座を開催した。

開催回数:5 回(小学校 4 回、一般 1 回)

参加人数:182 人　　派遣講師:24 人

(7)　要約筆記者設置及び派遣事業

要約筆記者の設置及び派遣を行い、聴覚障がい者等の福祉の向上を図った。

要約筆記者設置:1 人　　要約筆記者派遣:53 回

(単位:回)

病 院	就労先	講演会場	会 議	官公庁	学校等	社会福祉サービス施設等	合 計
2	3	16	14	3	0	15	53

(8)　中途失聴難聴者コミュニケーション訓練事業

中途失聴者・難聴者のコミュニケーション手段となる手話・読話・指文字の技術を習得するため実施する訓練事業に要する費用の一部を助成し、難聴者等の自立と社会参加支援を行った。

事業主体:三木市身体障害者福祉協会

対 象 者:中途失聴者・難聴者又はその家族

回　　数:6 回　　参加人数:36 人

(9)　福祉車両購入・改造費助成事業

身体障がい者が就労等に伴い、自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する経費又は乗降装置等を設けられた自動車の購入費の一部を助成することにより、身体障がい者の社会参加の促進を図った。

対 象 者:3 人　　助 成 額:300,000 円

(10)　自動車運転免許取得助成事業

身体障がい者が自動車運転免許を取得するのに要する費用の一部を助成することにより、身体障がい者の就労と行動範囲の拡大を図ったが、申請者がいなかった。

(11)　三木市障がい者ふれあいスポーツ大会

障がい者がスポーツを通じて、体力の維持と機能の回復の向上を図り、家族や市民ボランティアと積極的に交流することにより、互いに理解を深めることを目的としているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。

(12)　障害者週間における作品展示会の開催

障がい者の自立と、社会参加への意欲及び障がい者問題に対する理解と認識をより一層高めるために作品展示会を開催した。また、手話・要約筆記の体験ブースを併設した。

開催日時:令和2年12月3日～9日

「作品展示会」

会　　場:三木市役所　みっきぃホール・プロムナード

参加団体:2団体16事業所及び一般参加(2人)

来 場 者:442人

内　　容:障がい者作品展示、授産製品の展示、施設の紹介等

「手話・要約筆記体験会」

会　　場:三木市役所　みっきぃホール　テレビ前

体 験 者:34人

7　障がい者就労支援事業

(1)　作業所における職場実習

庁内作業所「ワークルーム虹」

委託先:NPO法人そよかぜねっと、 NPO法人TODAY

従事者:障害者4人、支援員2人（一日につき）

日　時:週3日(月曜日・水曜日・木曜日)10:00～15:00

内　容:印刷・製本、封入、資料の編集作業等

(2)　インターンシップ事業

対象:のじぎく特別支援学校高等部1年生の生徒　7人(2日欠席した生徒有)

時期:令和2年10月実施　12日間(1組4日、3週間)

内容:事務作業（封入作業、「宛名シール」等の貼付、課名印の押印作業、封筒等仕分け作業、図書館業務、シュレッダー作業等）

(3) 障害者雇用促進助成金

市内の障がい者を雇用している事業所に対して、障がい者1人につき10万円(一事業所あたり上限 50 万円)の助成金を交付した。ただし、社員数 45.5 人以上の事業所は、法定雇用率(2.2%)を超えて市内の障がい者を雇用している場合に、助成金を交付した。

交付企業:7社　　交付額:1,000,000円

対象者数:10人　※重度換算(2倍)、短時間労働換算(1/2)適用

(4)　障害者職場実習事業

就労を希望する障がい者を対象に、短期間の職場体験を実施することにより、就労に必要な技術及び能力の向上を図ることを目的に希望者を募ったが、応募者がなかった。

(5)　障害者就労支援員設置事業

障がい者の就労を支援するために、障害者就労支援員が電話相談や面接相談等を行った。就労相談や就職活動支援、職場開拓支援、職場実習支援、職場定着支援等を行った。

支援延件数:288 件

(6)　障がい者就労施設等からの物品等優先調達方針の公表

障害者優先調達推進法に基づき、市内の障がい者就労施設等から、市の業務に関わる物品購入や役務の発注を優先して行うために、目標数値を定め市ホームページに公表した。

目標数値:2,290,000 円　　実績:1,292,321 円

8　三木市立障害者総合支援センターはばたきの丘

身体・知的・精神障がい者の就労支援の場、訓練の場、生きがいの場、また居場所として、自立した日常生活や社会生活への支援を指定管理により実施した。

【施設の概要】

住　　所:三木市志染町青山 1 丁目 2

指定管理者:社会福祉法人三木市社会福祉協議会

事 業 内 容:障害者総合支援法に規定する障害福祉サービス事業等

事業実施状況　　(単位:人)

事業内容		令和 2 年度実績		令和元年度実績		平成 30 年度実績	
事業名	定員	1 日平均	延べ利用者数	1 日平均	延べ利用者数	1 日平均	延べ利用者数
生活介護	20	15.4	3,741	18.4	4,486	17.9	4,115
機能訓練	6	1.8	448	0.6	149	0.5	110
生活訓練	8	0.2	46	2.8	691	3.0	767
就労継続支援Ｂ型	26	24.6	5,980	23.8	5,818	24.7	6,554
小　計	60	42.0	10,215	45.6	11,144	46.1	11,546
日中一時支援事業			197		276		383
入浴サービス事業			173		218		334
地域交流室			211		1,577		1,103
笑室(喫茶室・一般)			73		87		73
合　計			10,869		13,302		13,439

※　1 日平均利用者数は年度末 3 月期の平均

※　契約者数　令和 3 年 3 月現在　身体 33 人・知的 49 人・精神 7 人　計 89 人

9　自殺防止対策事業

(1)　こころの相談窓口

実施日時:毎週月～金曜日　9:00～17:00

相談者数:123 人

相談件数:1,106 件

相談者内訳　　（単位:人）

	当事者	遺族	家族	友人・知人	職場関係者	他機関・支援者	その他	計
実人数	65	1	17	3	27	9	1	123
件　数	1,006	1	34	8	43	13	1	1,106

相談内容　　（単位:人）

	健康	経済生活	家庭	勤務	男女	学校	その他	計
実人数	59	7	27	10	3	1	16	123
件　数	712	20	75	21	15	1	262	1,106

(2)　啓発

街頭キャンペーンを実施し、自殺予防窓口について市民に広く周知啓発を図った。

ア　9月の街頭キャンペーン

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ　3月の街頭キャンペーン　計2,000人

自殺予防窓口周知啓発用ティッシュの配布

⑺　山田錦の郷

日　時:令和3年3月12日（金）　11:00～12:00

対　象:山田錦の郷の利用者　　配布数:500人

⑴　イオン三木店・イオン三木青山店・コープ志染店

日　時:令和3年3月12日（金）　17：45～18：45

対　象:各店舗利用者　　配布数:1,500人(3か所)

(3)　講演会・研修会等の開催

ゲートキーパー養成のための研修会を開催した。

日　時:令和2年11月27日(金)　　(1部)10:30～12:00　　(2部)13:30～15:00

場　所:三木市立教育センター 4階 大研修室

対　象:民生委員児童委員

内　容:講話　～あなたは地域の門番～「辛い気持ちに寄り添うために」

講　師:NPO法人　ゲートキーパー支援センター　理事長　竹内　志津香　氏

参加者:82人

１０　こども発達支援センターにじいろ

発達に支援が必要な児童や障がい児に対して、専門的な療育や指導等必要な支援をハートフルプラザみきを使用し、平成 30 年度から市直営で事業を実施した。

【施設の概要】

住　　所:三木市加佐 62 番地の１　ハートフルプラザみき 1 階

業務内容:児童福祉法に規定する児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援

事業実施状況

事業内容		令和 2 年度実績		令和元年度 8 月以降実績	
事　業　名	定員(人)	1 日平均	延べ利用者数	1 日平均	延べ利用者数
児童発達支援	12	6.8 人	1,378 人	8.2 人	1,278 人
放課後等デイサービス	18	11.9 人	2,423 人	12.1 人	1,875 人
保育所等訪問支援			165 人		87 人
計	30	18.7 人	3,966 人	20.3 人	3,240 人

※緊急事態宣言のため 4 月は 5 日間のみ営業、5 月は営業日なし。

※令和元年 8 月から児童発達支援、放課後等デイサービスを現在の定員に変更。

１１　障害児タイムケア

保護者が就労等で昼間家庭にいない障がい児を、学校の授業終了後及び休業日において活動の場を確保するため、ハートフルプラザみきを使用し、平成 30 年度から市直営で事業を実施した。

【施設の概要】

住　　所:三木市加佐 62 番地の１　ハートフルプラザみき 1 階

業務内容:障がい児の監護及び活動の場を提供し、生活指導及び訓練を行う

対 象 児:三木市在住で、小・中学校に在籍する重症心身障がい児、又は特別支援学校に在籍する障がい児

事業実施状況

事業内容		令和 2 年度実績		令和元年度実績	
事　業　名	定員(人)	1 日平均	延べ利用者数	1 日平均	延べ利用者数
障害児タイムケア	10	3.8 人	1,087 人	5.3 人	1,364 人

※緊急事態宣言のため 4 月、5 月は利用自粛者あり。

１２　親子発達支援事業（新規：令和２年５月開始）

発達支援が必要な就学前児童とその保護者に対し、家庭療育への支援の充実を図るため、家庭療育への意識づけや通所による療育の必要性等を評価した。

委託業者：特定非営利活動法人こども発達サポートセンター

(1) 親子発達支援教室業務　回数:35　実人数:20　延人数:168
(2) 療育相談業務（個別面接相談）　回数:67　実人数:63　延人数:69
(3) 利用児童検討会議　回数:11
(4) 市内の療育関係機関へ向けた講演会の実施　回数:3
(5) にじいろ・タイムケアへのコンサルテーション　回数:4
(6) 言語聴覚士に対する指導業務　回数:4
(7) 児童指導員に対する指導業務　回数:45
(8) 療育ネットワーク強化事業　回数:9
(9) 訪問発達相談業務　回数:50　実人数:22　延人数:54

子育て支援課

1　手当等給付事業

(1)　児童手当

ア　給付要件（所得制限あり）

中学校修了前の児童を養育している者

イ　給付状況

給 付 額（月額・円）	受給者数（人）	支給金額（円）
3歳未満：　　一律15,000 3歳以上小学校修了前：10,000 （第3子以降：15,000） 中学生：　　一律10,000 所得制限額以上：　一律 5,000	4,679	1,050,860,000

(2)　児童扶養手当

ア　給付要件（所得制限あり）

⑺　父又は母と生計を同じくしていない児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童又は20歳未満で中度以上の障がいがある児童）を養育している者

⑴　両親のどちらかが極めて重度の障がいがある場合

イ　給付状況

給 付 額（月額・円）			受給権者数（人）	支給金額（円）
月額	43,160	～ 10,180		
加算	2人目 10,190	～ 5,100	514	217,916,320
	3人目 6,110	～ 3,060		

(3)　特別児童扶養手当

ア　給付要件（所得制限あり）

20歳未満で身体又は精神に障がいのある児童を養育する者

給 付 額（月額・円）				受給権者数（人）
中度	34,970	重度	52,500	158

イ　事務委託金

特別児童扶養手当事務委託金（国庫）　　289,176円

(4)　子育て世帯への臨時特別給付金（国）

ア　支給対象者

令和2年4月分（3月分を含む）の児童手当（本則給付）の受給者

イ　支給状況

給 付 額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき　10,000	5,040	87,620,000

(5)　子育て世帯への臨時特別給付金補完事業（市単独事業）

ア　支給対象者

令和2年4月1日～令和3年3月31日に生まれた児童のいる児童手当（本則給付）の受給者（公務員は除く）

イ　支給状況

給 付 額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき　10,000	318	3,200,000

(6)　児童扶養手当受給世帯緊急支援給付金（市単独事業）

ア　支給対象者

令和2年4月～6月分の児童扶養手当受給世帯、令和2年3月分の児童扶養手当受給世帯（18歳到達資格喪失世帯）

イ　支給状況

給 付 額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
1世帯につき　30,000	480	14,400,000

(7)　ひとり親世帯臨時特別給付金（国）

ア　支給対象者

令和2年6月分の児童扶養手当受給世帯等

イ　支給状況

給 付 額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
基本給付 児童1人につき　50,000 2人目以降　30,000 追加給付 1世帯について　50,000	607	38,300,000

(8)　ひとり親世帯臨時特別給付金（再支給分）（国）

ア　支給対象者

令和2年6月分の児童扶養手当受給世帯等

イ　支給状況

給 付 額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき　50,000 2人目以降　30,000	479	31,900,000

(9)　新生児特別定額給付金（市単独事業）

ア　支給対象者

令和2年4月28日～令和3年3月31日に生まれた児童の保護者

イ　支給状況

給 付 額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき　100,000	336	33,900,000

2　ファミリーサポートセンター事業

子育て中の家庭を地域で支援するため、子育ての援助を行う者（協力会員）と、援助を受ける者（依頼会員）を会員とする三木市育児ファミリーサポートセンターを主体として、子どもを預けたり預かったりといった相互援助活動を実施し、安心して子育てができる環境の整備を図った。（三木市社会福祉協議会へ委託）

(1)　設立年月日　平成17年4月1日

(2)　会員数　549人　（うち協力会員151人、依頼会員335人、両方会員63人）

(3)　活動件数　823件

３　病児・病後児保育事業

就労等により児童の保育看護が難しい保護者を支援するため、「病気中」又は「病気の回復期」の児童を預かって保育する「病児・病後児保育」を実施し、就労と育児を両立しやすい環境づくりを進めた。（小児科神沢クリニック　神澤光江医師へ委託）

(1)　開設年月日　平成19年12月1日
(2)　病児・病後児保育開始日　平成20年5月1日
(3)　利用登録数　（令和3年3月31日現在）　2,598人
(4)　延べ利用者数（令和2年度）　113人

４　赤ちゃんの駅事業

乳幼児を抱える保護者の子育てを応援する取組の一環として、授乳やおむつ交換等ができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、その所在について周知を図るとともに設置を促すことにより、安心して外出できる環境づくりを進めた。

登録数　　民間商業施設　　45か所
　　公共施設　　31か所

５　一時預かり保育事業

育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援として、一時預かりを実施し、安心して子育てができる環境を整備した。

(1)　実施要件
　ア　実施日　毎週　火曜日13:00～、木曜日9:00～、金曜日9:00～　3時間
　イ　実施場所　児童センター　プレイルーム
　ウ　対象　市内在住の生後6ヶ月から就学前の子ども
　エ　料金　子ども一人あたり1,000円/回
(2)　実施状況
　ア　実施日数　122日
　イ　利用延児童数　642人

６　子育て支援団体活動促進事業補助金

子育て支援の活動を行う団体に対して、経費の一部を助成し、地域における多様な子育て支援活動の推進及び子育て支援団体を育成した。

補助金支給団体数　　3団体　　支給合計額　　255,000円

７　児童福祉

(1)　養護児童就学奨励金

特別支援学校に在学する児童、生徒に対し、就学奨励金を支給することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、就学の普及向上を図った。

区　分	対象児童数（人）	支給額（円）	学校数（校）
上半期	71	973,000	11
下半期	68	1,189,000	8
計（実数）	71	2,162,000	11

(2)　児童福祉施設（保育所、母子生活支援施設、助産施設を除く）

ア　入所状況

施設種別	入所施設（箇所）	入所児童数（人）
乳児院	1	1
児童養護施設	8	13
児童心理治療施設	0	0
医療型障がい児入所施設	1	1
福祉型障がい児入所施設	5	6
合　　計	15	21

イ　施設入所児負担金助成金の支給

施設入所児の福祉の向上を図るため、保護者の自己負担金の3分の1を助成することにより、その経済的負担を軽減した。

支給人員	3人
年間支給額	123,111円

8　家庭児童相談事業

家庭児童相談は、18歳未満の児童の心身発達や家庭養育に関する問題等を対象とし、特に生活習慣、人格の基礎が形成される乳児期の養育や、児童にとって身近な問題を中心に専門的な見地から、相談指導や措置を行うことにより家庭児童福祉の向上に努めた。

(1)　経路別相談受理件数

都道府県			市町村			児童福祉施設等			認定こども園	警察等	保健所	医療機関	学校等			里親	児童委員	家族・親戚	近隣・知人	児童本人	その他	合計
児童相談所	福祉事務所	その他	福祉事務所	保健センター	その他	保育所	児童福祉施設	指定医療機関					幼稚園	学校	教育委員会等							
9	0	3	0	16	29	3	0	0	14	1	0	2	3	32	5	0	0	210	3	0	5	335

(2)　相談種別受理件数

養護相談		保健相談	障がい相談						非行相談		育成相談				その他の相談	合計
児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障がい相談	言語発達障がい等相談	重症心身障がい相談	知的障がい相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談		
41	91	0	0						0		203				0	335

(3)　処理件数

面接指導			児童相談所送致	知的障がい者福祉司・社会福祉主事指導	その他	合計
助言指導	継続指導	他機関あっせん				
201	130	4	0	0	0	335

9　要保護児童の現状

(1)　児童虐待相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実件数	7	0	3	6	5	5	7	2	1	0	3	2	41
延件数	479	530	808	720	338	441	715	557	641	743	680	471	7,123

(2)　虐待ケースの経路別受付

経　路	身体的	心理的	ネグレクト	性的	計
中央こども家庭センター	1	1	0	0	2
他市福祉事務所・保健センター他	0	0	0	0	0
福祉事務所	0	0	0	0	0
総合保健福祉センター	0	0	0	0	0
市関係機関	0	1	0	0	1
児童福祉施設	0	0	0	0	0
警察	0	0	1	0	1
健康福祉事務所（保健所）	0	0	0	0	0
医療機関	0	1	1	0	2
学校、教育・保育施設	8	14	4	1	27
その他 （児童委員、家族、本人、近隣など）	2	6	0	0	8
計	11	23	6	1	41

(3)　虐待者

虐待の相手方	件数
両親	0
実父	12
養父	5
実母	23
養母	0
その他（父の交際相手、母の交際相手、祖父母、おじ・おば、兄弟）	1
計	41

(4)　送致人数（児童相談所の権限による一時保護などの緊急対応、またはより専門的な判定が必要であった人数）

令和2年度　5人

１０　三木市要保護児童対策地域協議会（みきっ子未来応援協議会　要保護児童部会）

児童虐待防止ネットワーク会議を発展させ、三木市要保護児童対策地域協議会（みきっ子未来応援協議会「要保護児童部会」）を設立した（平成19年3月設立）。

関係機関の連携を強化することにより、要保護児童対策のために必要な支援を行った。

会　議　名　称	回数	内　　容	参加人数
代表者会議	1	・令和元年度三木市の要保護児童の現状及び要保護児童部会取り組み状況について ・情報交換会 『関係機関との連絡調整について』	26
実務者会議	5	・要保護児童のケース進行管理について	85
個別ケース検討会議	21	・個別事例の指導方針及び役割分担について	202

１１　子ども家庭総合支援拠点

子ども及び妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他必要な支援を行う三木市子ども家庭総合支援拠点を設置し、継続的なソーシャルワーク業務の機能充実を図った（令和元年7月設置）。

(1)　子ども家庭支援全般に係る業務

実情の把握、情報提供、相談等の対応及び支援内容の調整

相談件数　335件（再掲：8家庭児童相談事業）

(2)　要支援児童及び要保護児童等並びに特定妊婦等への支援業務

相談・通告の受付、調査、アセスメント、支援計画の作成と指導

相談件数　335件（再掲：8家庭児童相談事業）

(3)　関係機関との連絡調整

要保護児童対策地域協議会等の関係機関との連絡調整

要保護児童対策地域協議会　27回（再掲：10三木市要保護児童対策地域協議会）

１２　母子・父子福祉

母子・父子家庭に対し、その生活の安定と福祉の向上のため必要に応じ相談・指導に当たるとともに、自ら進んで自立を望む者に対し、高等職業訓練促進給付金を支給することにより、保護者の職業能力開発を支援した。

(1)　母子・父子家庭相談受付件数

月／項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相　談 件　数	37	38	45	20	18	41	52	39	24	29	36	30	409

(2)　自立支援教育訓練給付金

人数・金額		内　　訳
支給人員（人）	0人	令和2年度は該当なし。
支給額　（円）	0円	

(3)　高等職業訓練促進給付金等事業

人数・金額		内　　訳
支給人員（人）	5人	看護師3人 精神保健福祉士1人　言語聴覚士1人
支給額　（円）	6,942,000円	

１３　養育支援訪問事業

核家族化などにより、子育てに孤立感や負担感を感じながら子育てをしている家庭が増えている。このため、子育ての支援が必要な状況にある家庭に、訪問支援員（保健師・保育士・ホームヘルパー等）を派遣し、育児、家事等の援助や育児相談などを行い、家庭での安定した子どもの養育等を支援した。

項目＼月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者	新規利用件数	4	1	1	1	1	0	1	3	1	0	1	1	15
	利用延べ件数	4	4	2	2	4	4	4	7	5	6	8	12	62
派遣回数	保健師	3	1	6	3	5	6	4	11	1	4	4	17	65
	ホームヘルパー	8	4	9	13	10	9	5	6	4	3	8	13	92
	保育士	0	0	4	5	3	4	2	5	12	14	16	18	83
	臨床心理士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	子ども家庭支援員（保健師以外）	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	4
	助産師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	11	5	19	21	20	20	11	22	17	21	28	49	244

１４　子育て家庭ショートステイ事業

保護者が疾病等により、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童福祉施設等において一定期間養育を行った。

区　分	実人員	延べ日数
2歳未満児	0	0
2歳以上児	2	2
合　計	2	2

１５　地域子育て支援拠点事業

地域で安心して子育てができる環境をつくるため、保育士、保健師、栄養士等の専門職とボランティアからなるスタッフ4～6人を「子育てキャラバン」として地域の公民館などに派遣し、親子で体操やふれあい遊びなどを行いながら、子育て親子の交流を深め、子育てに関する情報を提供するとともに、子育てに悩む保護者からの相談を受け、子育ての不安や孤立感の解消を図った。

子育てキャラバンの実施状況

開催場所	回数(回)	参　加　者（人）									
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	他	計	保護者	合計
児童センター	42	237	107	43	48	3	1	4	443	376	819
別所町公民館	8	6	20	8	6	0	0	0	40	31	71
志染町公民館	8	19	34	19	22	7	4	1	106	74	180
細川町公民館	11	34	23	26	56	8	5	2	154	85	239
自由が丘公民館	16	30	60	43	60	17	1	0	211	146	357
緑が丘町公民館	6	21	42	36	17	7	1	0	124	91	215
青山公民館	10	22	74	31	25	0	0	3	155	120	275
吉川児童館	42	113	113	101	75	13	3	9	427	346	773
総合隣保館	9	16	27	15	15	2	0	0	75	57	132
合　　計	152	498	500	322	324	57	15	19	1,735	1,326	3,061

１６　親育ちサポート事業

子育てに関する学習会や講演会を実施することにより子育て家庭を支援するとともに、自主的に活動する子育てサークルへの支援を行った。

(1)　子育てセミナー

託児付きの子育てに関する講演会を開催することにより、親学習の機会を提供し、子育て家庭を支援した。

実施日	内　　容	参加者（人）
12月7日	子育てセミナー 「子どものあそび～生きる力を伸ばすあそびって？」 講師　コープ子育てひろば「うっきっきー」代表　浅和　直子	18
2月18日	子育てセミナー 「心と身体を育むおうちあそび」 講師　作業療法士　山本　美穂子	17
3月15日	子育てセミナー 「スマホのある子育てを考えよう」 講師　NPO法人e-Lunch理事長　松田　直子	12
合　　計		47

(2)　子育てサークルの支援事業

サークル交流会の実施やサークル活動の紹介を行いサークル活動が活発になるよう支援を行った。

ア　子育てサークル一覧表

番号	サ　ー　ク　ル　名	活　動　場　所
1	えんげKIDS	児童センター
2	ぶくちゃんクラブ	三木コミュニティスポーツセンター 三木南交流センター
3	にこにこリトミック	青山公民館
4	ひまわりっこ	志染町公民館
5	みきっず	公民館等

6	きしゃぽっぽ	緑が丘東幼稚園等
7	ファミリーサポーターぶらんこ	三木コミュニティスポーツセンター 別所町公民館
8	パンダ	口吉川町公民館等
9	さくら	吉川児童館
10	おさる	吉川児童館

イ　サークル支援

実施日	内　　容	参加者（人）
8月26日	リーダー交流会 「意見交換、自己紹介」	15
合　　計		15

(3)　出前講座

市内の公民館での乳幼児教育学級に出向いて、親子遊びの指導を行った。

実施回数（回）	4
参加人数（人）	82

(4)　親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”

0歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の知識の学習を目的にしたプログラムで、生後2～5か月の乳児（第1子に限る）とその母親を対象に、週1回を基本に連続4回講座を開催するとともに、母親同士の交流を図った。

実施回数（回）	2
参加人数（人）	14

１７　利用者支援事業

子育て支援コーディネータが、利用者の個別ニーズを把握し、相談等を行い、保育所、幼稚園、認定こども園及び子育て支援事業を円滑に利用できるよう支援した。

（単位：人）

月／項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規	5	6	4	1	4	9	6	3	3	10	5	3	59
継続	6	19	13	17	7	14	3	6	9	2	4	11	111

１８　児童センター事業

児童に健全な遊びの場を与え、その健康を増進し情操を豊かにするとともに、児童の健全育成に関する総合的な取組を実施した。また、遊び（運動）を通して体力増進を図ることを目的とした事業を行った。

また、本年度まで旧上吉川幼稚園を児童センターよかわ分館と位置づけ、放課後児童健全育成（アフタースクール）事業を実施してきたが、令和3年4月から実施される学校再編にともない、その機能を現みなぎ台小学校へ移すことから、三木市立児童センター条例の一部を改正し、児童センターよかわ分館を廃止（令和3年4月1日施行）した。

(1)　事業の内容

ア　小学生対象事業

三木市内の小学生を対象として、クラフト製作や施設見学、運動などを通し、市内の各地域の児童との交流とふれあいを図った。

実施日	内　　容	参加者（人）
7月25日	楽しい科学	10

8月22日	キッズ防災デイキャンプ	4
10月24日	キッズリズムボクシング	12
1月23日	マンカラを作って遊ぼう	6
3月20日	キッズ防災デイキャンプ	17
合計		49

イ　母親リフレッシュ教室事業

クラフト作りや運動を行うことで母親が心身ともにリフレッシュし、育児に伴うストレスを軽減することを目的とした託児付きの教室を開催した。

実施日	内　　容	参加者（人）
6月26日	フラダンス	5
7月3日	ピラティス	15
9月30日	ハロウィン飾り作り	5
10月13日	リラックスヨガ	11
11月2日	ムジカドルチェ　癒しのコンサート	7
12月14日	お正月クラフト	13
1月28日	アロマセラピー	4
3月4日	美ラインストレッチ	13
合　　計		73

ウ　ファミリーDay事業

休日等に親子ふれあい事業を実施し、子育て中の親子や地域との交流を深めるとともに、父親の育児参加を促した。

実施日	内　　容	参加者（人）
10月31日	ハロウィンパーティー	66
11月21日	人と自然の博物館 ～移動博物館『ゆめはく』がやってくる！～	72
12月19日	クリスマス会～ハッピークリスマス～	76
3月14日	親子でもりあがとう　あそびうたライブ	96
合　　計		310

(2) 施設の利用状況　（市内各公民館での子育てキャラバン実施分含む）　　（単位：人）

月	開館日数	一般利用			行事等利用				サークル利用		合計
		大人	小学生	乳幼児	大人	小中学生	乳幼児	その他	大人	乳幼児	
4	8	61	2	78	0	0	0	0	0	0	141
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	29	425	4	507	71	0	95	15	0	0	1,117
7	30	546	52	684	94	10	117	13	0	0	1,516
8	30	437	28	574	69	4	108	9	12	6	1,247
9	29	533	17	702	115	0	146	18	0	0	1,531
10	30	489	21	668	156	15	185	35	0	0	1,569
11	29	449	18	593	128	3	157	19	0	0	1,367
12	26	390	5	508	179	5	219	32	0	0	1,338
1	26	362	9	446	92	0	131	10	0	0	1,050
2	27	472	17	580	136	0	176	12	0	0	1,393
3	30	515	18	651	219	16	254	17	0	0	1,690
合計	294	4,679	191	5,991	1,259	53	1,588	180	12	6	13,959

(3) トイレ改修工事

衛生面や利用者の利便性を高めるため、和式便器から洋式便器へ入れ替え及び食事室内に手洗い場を設置した。

名　称	工事内容	契約金額	工　期	請負業者
三木市立児童センター トイレ改修工事	・和式便器から洋式便器へ入れ替え ・食事室内に手洗い場を設置	2,035,000円	R2.6.19 ～ R2.8.31	久野水道株式会社

１９　吉川児童館

児童に健全な遊びを与え、健康の増進や情操を豊かにする活動を実施した。また、地域の協力も得て乳幼児親子が安心して集える居場所を提供するほか、子育てサークルを育成することにより、保護者の孤立感の解消を図るとともに、子育て親子の交流を促進した。

(1)　事業の内容

ア　小学生事業「あつまれKids」

小学生を対象に工作教室・季節行事・ゲーム等を通して異年齢や校区間の交流を図るとともに、地域の協力を得ながら子どもの居場所づくりを行った。

実 施 日	事　　業　　内　　容	参加者（人）
6月27日	パステル和アートをたのしもう！～水の中の世界を描こう～	7
7月18日	スライムとアイロンビーズ作りを楽しもう！	8
8月1日	マンカラ（ボードゲーム）で遊ぼう！	8
9月26日	カラダを使ってあそぼう！～Let’sダンシング	4
10月24日	野草のオイルで石鹸作り＆ハンドマッサージ	10
11月28日	クリスマスクラフトを楽しもう！	10
12月12日	クリスマス会 with 高校生	12
1月30日	勝負！いろいろなボードゲームで遊ぼう！	6
合　　計		65

イ　母親リフレッシュ教室事業

クラフト作りや運動を行うことで母親が心身ともにリフレッシュし、育児に伴うストレスを軽減することを目的とした託児付きの教室を開催した。

実施日	内　　容	参加者（人）
6月30日	手作りおもちゃ教室～身近な物を使っておもちゃを作ろう～	8
9月18日	アロマテラピーを楽しもう ～殺菌ハンドスプレー作り＆ハンドマッサージ～	8
11月18日	ウッドカメラ作り	9
12月8日	クリスマスのフラワーアレンジメント	8
3月9日	子どものフォトスクラップ作り	8
合　　計		41

ウ　ファミリーDay事業

休日等に親子ふれあい事業を実施し、子育て中の親子や地域との交流を深めるとともに、父親の育児参加を促した。

実施日	内　　容	参加者（人）
11月14日	おまつりごっこを楽しもう	26
合　　計		26

(2)　施設の利用状況　　（単位：人）

月	開館日数	一般利用			行事等利用				サークル利用		合計
		大人	小学生	乳幼児	大人	小学生	乳幼児	その他	大人	乳幼児	
4	7	5	1	2	0	0	0	0	0	0	8
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	21	68	3	87	37	7	37	10	5	7	261
7	21	44	3	60	37	10	31	5	10	14	214
8	21	40	3	42	42	8	51	2	23	35	246
9	21	64	6	86	45	4	55	9	38	59	366
10	22	59	3	83	37	10	47	5	94	134	472
11	19	40	8	50	56	15	60	9	90	120	448
12	20	49	2	75	39	12	40	3	111	137	468
1	20	75	1	81	46	6	50	6	12	11	288
2	18	113	0	130	26	0	28	5	42	34	378
3	21	91	9	114	48	0	50	9	31	28	380
合計	211	648	39	810	413	72	449	63	456	579	3,529

２０　みきっ子未来応援協議会の開催

(1)　みきっ子未来応援協議会の開催

市をあげて子育て支援を推進し、次の時代を担う子どもたちを健やかに育むまちづくりを進めるため、市内の関係団体の代表や市民などで構成する「みきっ子未来応援協議会（委員 16 人）」を開催し、子育て支援に関することについて協議した。

協　議　会	開　催　日	協　議　事　項　等
第 1 回協議会	令和 2 年 8 月 19 日	・第一期三木市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について ・第二期三木市子ども・子育て支援事業計画の概要について
第 2 回協議会	令和 3 年 3 月 22 日	・第二期三木市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

(2)　部会の開催

協議会の所掌事項について、より専門的な議論を行うため、下記のとおり部会を開催した。

部　会	開　催　日	協　議　事　項　等
就学前教育・保育部会	令和 2 年 12 月 2 日 令和 3 年 3 月 15 日	・三木市就学前児童の人口、就園児数等の現状について ・よかわ認定こども園民間運営について ・志染保育所について
子育て環境部会	令和 2 年 10 月 30 日 令和 3 年 1 月 21 日	・三木市子育て支援団体活動促進事業補助金交付要綱改正について
家庭・地域・学校教育部会	書面開催	・家庭、地域、学校が一体となった人づくりに関することについて
要保護児童部会	令和 2 年 11 月 2 日	・令和元年度三木市の要保護児童の現状及び要保護児童部会取組状況について

２１　訟務関係

訴訟経過及び市の対応等

新規　1件

【係争中】令和2年（行ウ）第44号　行政処分取消等請求事件（※）

提訴日：令和2年6月9日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
原告による平成31年2月25日付け公文書公開請求に対して、市が行った同年3月11日付け行政処分（公文書部分公開決定）の取消等を求める訴訟	【原告】 公文書の公開を求める市民1人 【被告】 三木市	令和2年7月16日　口頭弁論 令和2年9月　3日　口頭弁論 令和2年11月5日　口頭弁論 令和3年1月28日　口頭弁論 【訴訟費用等（R2年度）】 裁判委託料（着手金）550,000円

※提訴時の事件名は、令和2年（行ウ）第29号裁決取消請求事件であったが、原告による請求趣旨の追加及び取下げにより、令和2年9月3日に行われた口頭弁論から令和2年（行ウ）第44号行政処分取消等請求事件に変更された。

健康増進課

1　三木市総合保健福祉センターの概要

三木市総合保健福祉センターでは、これからの本格的な高齢社会を展望し、健康と生活の質の向上をめざして、健康的な生活習慣の確立による健康づくりのための機会を提供するとともに、健康管理･増進に寄与するための総合拠点施設として、また、誰もが安心して暮らすことができるよう、保健・医療・福祉サービス及び感染症対策の情報発信拠点施設として、乳幼児から高齢者まで一人ひとりが健康で生きがいのある生活を送ることができるよう取り組んでいる。

(1)　施設の概要

所 在 地　　三木市大塚 1 丁目 6 番 40 号
敷地面積　　13,454.90 ㎡
構　　造　　鉄筋コンクリート造　地上 2 階
延床面積　　2,918.58 ㎡
1 階　　休日歯科診療所、会議室、保健指導室、集団健診室、健康増進課事務室、機能回復訓練室、健康教育室、談話室
2 階　　体力測定室、栄養指導室、会議室、研修室、社会福祉協議会事務室、訪問看護ステーション、視聴覚室、医師会事務室、歯科医師会事務室

(2)　事業の概要

区分	事　　業　　名　　等
妊産婦・乳幼児・小中学生	・母子健康手帳の交付 ・妊婦健康診査費の助成、妊婦歯科健診費の助成 ・新生児聴覚検査費の助成 ・産後ケア費の助成 ・産婦健康診査費の助成 ・乳房管理指導等における費用の助成 ・一般不妊治療費・特定不妊治療費の助成、不育症治療費の助成 ・未熟児養育医療費の給付 ・産前・産後サポート事業 ・健康相談（妊産婦・乳幼児健康相談、乳幼児発達専門相談） ・健康教室（離乳食クッキング等） ・乳幼児健康診査（4 か月児、1 歳 6 か月児、3 歳児、聴覚健診） ・5 歳児発達健診 ・訪問指導（妊産婦・新生児・乳幼児訪問） ・予防接種（ロタウイルス、B 型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、日本脳炎、二種混合、不活化ポリオ、子宮頸がん予防）
成人・高齢者	・町ぐるみ健診（基本健診、肝炎ウイルス検診、胃がん検診、ABC 検診、肺がん検診（アスベスト関連疾患検診を含む。）、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、口腔がん検診） ・特定保健指導、重症化予防事業 ・健康相談（成人保健相談、歯と口の健康相談等） ・健康教室（ヘルシーウォーク講習会、ヘルシーウォーク講師派遣、地区健康教室等） ・在宅歯科訪問指導 ・訪問健康診査 ・訪問指導（健診早期受診勧奨者等、肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業） ・体力測定、トレーニング（ファースト講習会、ワンポイントレッスン、個別指導等） ・定期予防接種（高齢者インフルエンザ、肺炎球菌、風しん第 5 期）
その他	・2020 みき健康づくりの集い、令和 2 年度歯と口の健康展等 ・感染症予防等 ・救急対策（在宅当番医制、小児救急、休日歯科診療）・24 時間健康医療相談ダイヤル

	・任意予防接種費助成（肺炎球菌・ロタウイルス・風しん） ・特別な理由による任意予防接種の助成

(3)　令和２年度三木市総合保健福祉センター使用状況

	4月		5月		6月		7月		8月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	0	0	0	0	4	245	5	344	6	378
集団健診室１	0	0	1	6	6	284	8	386	10	423
集団健診室２	0	0	1	6	6	284	8	386	10	423
機能回復訓練室	0	0	0	0	0	0	1	13	1	13
健康教育室	1	4	3	10	6	42	6	42	7	50
休日歯科診療	5	31	8	65	4	23	6	36	6	107
会議室１	0	0	0	0	1	76	1	170	1	78
談話室	0	0	0	0	3	23	7	48	5	34
体力測定室(ﾌｧｰｽﾄ講習会等)	0	0	0	0	0	0	2	4	1	3
体力測定室(日々利用)	0	0	0	0	15	228	30	458	28	432
栄養指導室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議室２	3	23	2	16	25	98	6	45	3	24
研修室	4	42		20	8	72	16	241	9	138
視聴覚室	14	68	19	66	22	66	21	63	20	60
合計	27	168	35	189	100	1,441	117	2,236	107	2,163

	9月		10月		11月		12月		1月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	4	335	6	322	5	236	4	233	4	212
集団健診室１	5	369	14	457	10	298	15	393	9	268
集団健診室２	5	369	14	457	10	298	15	393	9	268
機能回復訓練室	1	14	2	28	2	29	2	31	1	13
健康教育室	10	92	7	63	8	56	8	56	7	28
休日歯科診療	6	46	10	297	13	504	9	178	10	204
会議室１	1	158	2	70	1	72	1	56	1	58
談話室	5	48	5	41	5	38	7	48	5	26
体力測定室(ﾌｧｰｽﾄ講習会等)	1	5	1	3	1	1	0	0	0	0
体力測定室(日々利用)	29	455	25	460	226	451	19	456	26	445
栄養指導室	0	0	3	34	1	11	7	76	0	0
会議室２	8	33	8	55	4	37	2	17	2	10
研修室	16	295	11	193	9	112	6	81	1	20
視聴覚室	20	60	22	66	19	57	0	0	0	0
合計	111	2,279	130	2,546	114	2,200	95	2,018	75	1,552

	2月		3月		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	6	289	4	220	48	2,814
集団健診室 1	13	386	9	267	100	3,537
集団健診室 2	13	386	9	267	100	3,537
機能回復訓練室	1	1	3	16	14	158
健康教育室	8	38	14	81	85	562
休日歯科診療	6	94	5	38	88	1,623
会議室 1	2	93	1	58	12	889
談話室	4	16	1	23	47	345
体力測定室 (ﾌｧｰｽﾄ講習会等)	0	0	0	0	6	16
体力測定室 (日々利用)	26	431	0	0	224	3,816
栄養指導室	0	0	1	11	12	132
会議室 2	2	44	2	22	67	424
研修室	7	126	8	87	96	1,427
視聴覚室	0	0	0	0	157	506
合計	88	1,904	57	1,090	1,056	19,786

2　吉川健康福祉センターの概要

吉川健康福祉センターでは、健康と福祉、介護予防等に関する関係機関と連携しながら、乳幼児から高齢者まで、多世代の健康福祉の向上と地域福祉活動の促進を図るとともに、健康プールやトレーニングルームの利用促進など、健康づくりの推進に取り組んでいる。

(1)　施設の概要

所在地　　三木市吉川町大沢 412 番地
敷地面積　　3,892.09 ㎡
構　造　　鉄筋コンクリート造　地下 1 階・地上 3 階
延床面積　　3,742.79 ㎡
地下階　　健康プール
1 階　　吉川支所健康福祉課、中央地域包括支援センター吉川サブセンター、トレーニングルーム、社会福祉協議会、シルバー人材センター、ボランティアプラザ、あい愛プラザ、あすなろ作業所、情報ステーション、録音室、相談室
2 階　　健康医療相談所、検診室、コミュニティホール、ミーティングルーム、セミナールーム、調理実習室、プレイルーム
3 階　　児童館

(2)　令和 2 年度吉川健康福祉センター使用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
児童館	件数							
	人数	8		154	178	139	191	670
会議室 (コミュニティホール)	件数			6	3		6	15
	人数			106	22		198	326
会議室 (ミーティングルーム)	件数	1		3	2	8	6	20
	人数	7		11	21	39	47	125
和室 (セミナールーム)	件数					2	2	4
	人数					34	23	57

調理実習室 （栄養指導室）	件数	1					1	2
	人数	11					8	19
健康医療相談所	件数			1		1	2	4
	人数			1		1	4	6
検診室	件数	1		2		1	2	6
	人数	7		15		4	13	39
プレイルーム	件数			1			2	3
	人数			3			8	11
ボランティアプラザ	件数	5		13	5	8	10	41
	人数	16		62	33	29	51	191
あい愛プラザ	件数	2		2	1	3	6	14
	人数	3		2	3	8	19	35
相談室	件数	3	2	4	5	6	8	28
	人数	7	2	6	6	9	17	47
あすなろ作業所	件数	21	18	22	21	20	20	122
	人数	126	108	132	126	120	120	732
トレーニングルーム	件数							
	人数			59	231	148	234	672
健康プール	件数							
	人数			178	331	449	328	1,286
合　計	件数	34	20	54	37	49	65	259
	人数	185	110	729	951	980	1,261	4,216

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
児童館	件数							
	人数	301	341	354	143	131	143	2,083
会議室 （コミュニティホール）	件数	16	13	21		2	12	79
	人数	340	457	569		30	286	2,008
会議室 （ミーティングルーム）	件数	4	2	5	4	2	5	42
	人数	27	15	33	24	15	32	271
和室 （セミナールーム）	件数	10	12	11	6	12	8	63
	人数	91	84	125	32	102	45	536
調理実習室 （栄養指導室）	件数	3	2	3		2		12
	人数	43	19	28		31		140
健康医療相談所	件数	1	3	3			1	12
	人数	3	7	9			1	26
検診室	件数	1	3	1	1	1	1	14
	人数	6	26	17	5	8	6	107
プレイルーム	件数	1	1	2		1		8
	人数	4	4	5		2		26
ボランティアプラザ	件数	11	8	13	8	9	12	102
	人数	60	45	68	31	40	68	503
あい愛プラザ	件数	2	2	4	2	2	4	30
	人数	7	4	11	3	4	16	80
相談室	件数	5	5	2	5	3	5	53
	人数	13	11	2	7	4	16	100
あすなろ作業所	件数	22	19	20	19	18	23	243
	人数	132	114	120	114	108	138	1,458

トレーニングルーム	件数							
	人数	291	262	209	236	231	321	2,222
健康プール	件数							
	人数	409	335	340	325	317	328	3,340
合　計	件数	76	70	85	45	52	71	658
	人数	1,727	1,724	1,890	920	1,023	1,400	12,900

3　保健衛生関係

(1)　基本健診及び各種がん検診等の実施状況

高齢者の医療の確保に関する法律及び健康増進法に基づき、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した基本健診（特定健診を含む。）を実施することにより、生活習慣病の有病者・予備群の早期発見、早期治療を促進するとともに、がん対策基本法に基づき各種がん検診を実施した。

また、令和元年度より、女性のがん罹患率が最も高い乳がんの早期発見と早期治療を目的に、乳がん検診の自己負担額を減額し、また健診日を増やして受診しやすい環境を整備した。

（単位：人）

健診･検診科目＼区分		実施時期	受診者数	対　象　者	備　　考
基本健診	特定健診	R2.8月～R3.2月	3,283	40～74歳の三木市国民健康保険加入者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
	一般健診	R2.8月～R3.2月	1,826	16～39歳･75歳以上の者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
	特定健診	R2.8月～R3.2月	798	40～74歳の社会保険被扶養者･自費受診者等	集団健診（30会場）
胃がん検診		R2.8月～R3.2月	1,463	35歳以上の者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
ＡＢＣ検診		R2.8月～R3.2月	266	16歳以上の者	集団健診（30会場）
肺がん検診		R2.8月～R3.2月	3,977	16歳以上の者 （結核検診を兼ねる）	集団健診（30会場）
大腸がん検診		R2.8月～R3.2月	3,905	40歳以上の者	集団健診（30会場）
子宮頸がん検診		R2.8月～R3.2月	2,840	20歳以上の女性	集団健診（ 8会場） 個別健診（医療機関）
	ＨＰＶ検査	R2.8月～R3.2月	1,305	20～65歳の女性	個別健診（医療機関）
乳がん検診（マンモグラフィ検査）		R2.8月～R3.2月	1,115	40歳以上の女性で偶数年齢の者	集団健診（10会場） 個別健診（医療機関）
乳がん検診（エコー検査）		R2.8月～R3.2月	321	20歳以上の女性	個別健診（医療機関）
骨粗しょう症検診		R2.8月～R3.2月	534	30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の者	集団健診（30会場）
			749	上記以外の希望受診者	
歯周病検診		R2.8月～R3.2月	463	16歳以上の者	集団健診（18会場）
口腔がん検診		R2.10月～R3.1月	533	40歳以上の者	集団健診（ 6会場）
前立腺がん検診		R2.8月～R3.2月	1,417	50歳以上の男性	集団健診（30会場）
肝炎ウイルス検診		R2.8月～R3.2月	531	40歳以上の未受診者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
アスベスト関連疾患検診		R2.8月～R3.2月	266	16歳以上の者	集団健診（30会場）

(2)　風しん抗体検査実施状況

予防接種法第5条第1項の規定に基づく風しん第5期の定期接種の対象者であるかを特定するため、十分な量の風しんの抗体があるかを検査した。

（単位：人）

対　　象　　者	抗体検査数
昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性	959

(3)　乳児結核予防実施状況　　（単位：人、％）

対象者	対象者数	BCG接種数	接種率
生後1歳未満	468	418	89.3

(4)　予防接種

ア　定期予防接種（A類疾病）の実施状況

種　　別		実施時期	接種延人員	対　象　者
ロタウイルス		R2.10月～R3.3月	343	生後6週以上32週未満
B型肝炎		R2.4月～R3.3月	1,199	生後1歳未満
ヒブ		R2.4月～R3.3月	1,708	生後2か月以上60か月未満
小児用肺炎球菌		R2.4月～R3.3月	1,677	生後2か月以上60か月未満
四種混合(百日咳･ジフテリア･破傷風・不活化ポリオ)		R2.4月～R3.3月	1,724	生後3か月以上90か月未満
麻しん風しん混合	第1期	R2.4月～R3.3月	464	生後12か月以上24か月未満
	第2期	R2.4月～R3.3月	544	小学校入学前の1年間
水痘		R2.4月～R3.3月	886	生後12か月以上36か月未満
日本脳炎	第1期	R2.4月～R3.3月	1,741	6か月以上90か月未満（特例接種含む）
	第2期	R2.4月～R3.3月	477	小学4年生（特例接種含む）
二種混合(破傷風･ジフテリア)		R2.4月～R3.3月	548	小学6年生
子宮頸がん予防		R2.4月～R3.3月	92	小学6年生～高校1年生相当の女子
風しん第5期		R2.4月～R3.3月	213	昭和37.4.2～昭和54年4月1日生まれの男性で十分な抗体がない者

イ　定期予防接種（B類疾病）の実施状況

種　　別	実施時期	接種延人員	対　象　者
季節性インフルエンザ	R2.10月～R3.1月	19,016	65歳以上他
成人用肺炎球菌ワクチン	R2.4月～R3.3月	324	65・70・75・80・85・90・95・100歳

ウ　任意予防接種の助成実施状況

種　　別	実施時期	接種延人員	対象者等
ロタワクチン予防接種費助成	R2.4月～R3.3月	419	生後6週以上32週未満
季節性インフルエンザ予防接種費助成	R2.10月～R3.1月	35	心臓・腎臓・呼吸器障害身体障害者手帳2級以上65歳未満
肺炎球菌ワクチン予防接種費助成	R2.4月～R3.3月	5	腎機能障害他（定期接種は除く）
		245	65歳以上（定期接種は除く）
風疹ワクチン予防接種費助成	R2.4月～R3.3月	19	平成2年4月1日以前生まれ､接種時50歳未満(風しん第5期対象者は除く)

エ　特別な理由による任意予防接種費の助成

令和元年度から小児がん等の治療として、骨髄移植手術その他特別な理由により定期予防接種で受けたワクチンの予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で予防接種を再接種する方に対して、経済的な負担の軽減及び感染症予防を目的として、再接種の費用の助成を実施

した。

種　　別	実 施 時 期	助成人数
特別な理由による任意予防接種費助成	R2.4月～R3.3月	1

(5)　休日歯科診療所（午前9時～正午）の受診状況　　（単位：人）

時　間　帯				年　齢　別				
9時台	10時台	11時台	時間外	0～9歳	10～19歳	20～39歳	40～59歳	60歳～
147	90	44	3	36	18	5	87	88

救急車		二次	地　区　別										受診者
搬入	搬出	転送	三木	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	市外	総　数
0	0	0	69	17	25	3	3	26	43	9	5	84	284

(6)　在宅当番医制救急診療の受診状況

区　　分		受 診 者 数（人）
受　診　者　総　数		1,108
時　間　帯	午　前	698
	午　後	393
	時間外(不明含む)	17
年　齢　別	0歳 ～ 9歳	302
	10歳 ～ 19歳	122
	20歳 ～ 39歳	158
	40歳 ～ 59歳	184
	60歳 以 上	333
	不　明	9
科　目　別（延べ人員）	内　科	381
	小　児　科	254
	外　科	134
	脳　外　科	3
	整　形　外　科	135
	皮　膚　科	36
	耳　鼻　科	69
	婦　人　科	0
	泌　尿　器　科	14
	精　神　科	1
	神　経　科	7
	眼　科	63
	歯　科	2
	不　明	9
救　急　車	搬　入	0
	搬　出	1
二　次　転　送		2
地　区　別	三　木	324
	別　所	100
	志　染	140
	細　川	19
	口　吉　川	25
	緑　が　丘	98
	自　由　が　丘	110
	青　山	62

	吉　　川	27
	市　　外	108
	不　　明	85

(7)　小児救急実施状況

診療日数　(日)	患者数(全体)　(人)
97	173

(8)　24 時間健康医療相談ダイヤル

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	223	253	315	356	322	255	297	250	339	342	257	288	3,497

(9)　歯と口の健康展

※新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、開催中止。

(10)　2020 みき健康づくりの集い

※新型コロナウイルス感染拡大のため、開催中止。
※献血、ヘルシーウォーク一億歩、五百万歩達成者に表彰状、記念品を授与。
※各種相談等は成人保健相談、健診結果相談会等と同時開催して実施。

各種相談等

項　　目	延人数	内　　容
手洗いチェック	82	手洗いチェッカーを用いて手洗いをチェック
認知機能チェック	16	タッチパネルによる認知機能チェック
フレイル相談	5	理学療法士による個別相談
合　　計	103	

4　保健指導関係

(1)　家庭訪問

訪問により相談・指導を実施し、健康に対する不安の解消を図る。

対　　象		延件数	内　　容
母子	乳幼児	440	こんにちは赤ちゃん訪問や乳幼児健診後のフォローとして育児の相談や助言
	妊産婦	406	健康な子どもを産み育てるための指導及び家族計画
	その他	19	
成人・高齢者	生活習慣･健診の要指導者等	94	健康管理に関すること
	寝たきり者・認知症高齢者	0	
	在宅歯科訪問指導	5	40 歳以上の在宅者でかつ自力で通院困難な者への歯科訪問
	その他	5	その他の疾患についての指導
精神保健福祉		4	地域での生活支援等
難病・心身障がい者		14	地域での生活支援等
合　　計		987	

(2)　健康相談

種　　別	来所者数	回数	対　象	実 施 場 所
一般保健相談 （※1）	100	16	成人･高齢者等	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター
歯と口の健康相談	38	4	全市民	三木市総合保健福祉センター
健診結果相談会 （個別相談）	50	3	全市民	三木市総合保健福祉センター 公民館等
重症化予防 （個別相談）	2	2	成人･高齢者等	三木市総合保健福祉センター
健康アドバイス	31	14	成人･高齢者等	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター 公民館等
ふれあいいきいきサロン	47	6	成人･高齢者等	各地区集会所等
乳幼児健康相談	79	3	乳幼児	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター
妊産婦健康相談	31	3	妊産婦	
発達相談	347	57	経過観察児	三木市総合保健福祉センター
電話・面接・文書指導	995	－	全市民	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター
合　　計	1,720	108		

※１　健康づくりの集い、歯と口の健康、吉川まち協フェスタは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため開催中止となった。

(3)　母子健康手帳の交付

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	28	29	34	30	40	33	33	41	40	34	31	33	406

(4)　母子関連の助成

種　　別	助成人数等	対　象　者
妊婦健康診査費の助成	622	市内に住所を有する妊婦
妊婦歯科健診費の助成	152	市内に住所を有する妊婦
新生児聴覚検査費の助成	339	市内に住所を有する新生児
乳房管理指導等における費用の助成	60	出産の日から起算して12か月以内の母親
特定不妊治療費の助成	63組（延べ回数）	市内に住所を有する夫婦 兵庫県の規定による助成の決定を受けていること
不育症治療費の助成	2組	市内に住所を有し、専門医による治療を受けていること
一般不妊治療費の助成	31組（延べ回数）	市内に住所を有する夫婦 一般不妊治療を受けていること
未熟児養育医療費の助成	13	出生体重 2,000ｇ以下または医師が入院を必要と認めたもの

(5)　健康診査（母子）

健診内容：問診、身体測定、診察、栄養保健指導、相談、歯科健診（1歳6か月児・3歳児）心理相談（1歳6か月児・3歳児）、検尿（3歳児）、眼の検査（3歳児）等

種　　別	受診者数	回　数	対　　象
乳児健診	432	12	生後3～5か月児
1歳6か月児健診	376	10	満1歳6か月児～満2歳に達しない幼児
3歳児健診	412	10	3歳児
3歳児聴覚健診	29	4	3歳児で耳鼻の健診が必要な幼児
合　　計	1,249	36	

新型コロナウイルス感染症感染拡大による緊急事態宣言により、令和2年4・5月の乳幼児健

康診査は中止した。

平成 24 年度から 5 歳児発達健診として保護者に子育て相談票を配布するとともに、必要に応じて相談を勧奨し、就学に向けた支援を行っている。

種　　別	相談票の配布数	相談者数	対　　象
5 歳児発達健診	542	57	当該年度内に満 5 歳になる幼児

(6)　健康教育

区分	項　　目		回　数	人　数
母子	離乳食クッキング		4	21
	思春期保健福祉体験学習（乳幼児とのふれあい体験）		3	99
	食育の教室		0	0
	その他健康教室（育児支援関係）		1	38
	小　　計		8	158
成人・高齢者	健康づくり	ヘルシーウォーク	0	0
		ヘルシーウォーク講師派遣事業	3	61
		その他健康教室（巡回・サロン・老人会等）	24	499
		体力増進教室（体力測定、運動指導等）	15	38
	介護予防	認知症予防教室 OB 会	12	161
	健診結果相談会		2	26
	特定保健指導		41	230
	小　　計		102	1,097
健康づくりの集い　（※開催中止）			0	0
歯と口の健康展　（※開催中止）			0	0
地区組織活動の育成（いずみ会等）			11	121
合　　計			226	2,549

(7)　子育て世代包括支援センター

妊娠期から子育て期にわたるまで総合的に相談支援ができる拠点として、平成 27 年 7 月から子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠中から切れ目ない支援を実施している。希望者には子育て応援プランを作成し、個々に応じた子育てをサポートしている。

平成 30 年 7 月からは産後ケア費、令和元年 7 月からは産婦健康診査費の助成を行い、産婦への支援を充実させている。

また、令和 2 年 4 月からは産前・産後サポート事業として、みっきぃたまぴよサロンを開催している。妊産婦同士の交流や保健師や助産師による相談支援を行い、家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図り、更なる子育て支援の充実をはかる。

種　　別	人　　数
子育て世代包括支援センターにおける相談	1,207
子育て応援プランの作成	89
産後ケア費の助成	76（延べ人数）
産婦健康診査費の助成	612（延べ人数）
産前・産後サポート事業 みっきぃたまぴよサロン	産前サポート 9 回　74（延べ人数） 産後サポート 8 回 160（延べ人数）

(8)　地区組織育成事業

いずみ会活動（食生活改善推進員）

食生活改善推進員として、よりよい食生活の推進を図り、生活習慣の改善に結びつけることを目的とする。

活動項目	内　　容	回数	対象人数
健康づくりの集い	※新型コロナウイルス感染拡大により中止		

親子の料理教室等	※新型コロナウイルス感染拡大により中止		
1歳6か月児健診おやつ指導	※新型コロナウイルス感染拡大により中止		
福祉活動	※新型コロナウイルス感染拡大により中止		
食生活改善普及啓発活動	母子や高齢者の健康づくり、生活習慣病予防の食生活改善普及啓発	106	539

(9)　健康増進事業

ア　ファースト講習会（三木市総合保健福祉センター）

体力測定・トレーニング機器の使用方法の説明・運動に関する個別相談を実施した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0	6
受講者数	0	0	0	4	3	5	3	1	0	0	0	0	16

イ　体力測定室における個別運動指導の実施（三木市総合保健福祉センター）

ファースト講習会終了後、トレーナー来館日に個別運動指導・相談を実施した（体力効果テスト時の相談含む）。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	0	0	5	11	12	12	11	11	10	11	11	0	94
相談者数	0	0	8	19	16	28	28	38	26	36	16	0	215

ウ　運動指導（レッスン）の利用状況（吉川健康福祉センター）

健康プール及びトレーニングルームにおいて、トレーナーによる運動指導を実施した。運動を継続することで、体力の保持・増進や介護予防に努めた。

	月	4	5	6	7	8	9
健康プール	実施回数	0	0	3	35	39	29
	受講者数	0	0	9	180	246	187
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	実施回数	0	0	0	8	6	8
	受講者数	0	0	0	54	46	56

	月	10	11	12	1	2	3	合　計
健康プール	実施回数	42	35	37	34	27	32	313
	受講者数	254	201	215	187	172	215	1,866
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	実施回数	10	8	8	6	3	8	65
	受講者数	54	45	40	30	12	45	382

エ　体力測定室（トレーニング機器）の利用（三木市総合保健福祉センター）

ファースト講習会終了後、トレーニング機器を利用し自分に合った運動を継続し、体力の保持・増進に努めた。

月	4	5	6	7	8	9
稼動日数	0	0	15	30	28	29
利用者数	0	0	228	458	432	455

月	10	11	12	1	2	3	合計
稼動日数	25	26	19	26	26	0	224
利用者数	460	451	456	445	431	0	3,816

オ　トレーニングルーム（運動機器等）の利用状況（吉川健康福祉センター）

運動機器等を活用し、自主的に運動を継続して体力の保持・増進に努めた。

月	4	5	6	7	8	9
稼動日数	0	0	30	29	22	29
利用者数	0	0	7	75	52	66

月	10	11	12	1	2	3	合計
稼動日数	30	28	28	27	26	30	279
利用者数	88	72	66	72	93	121	712

５　三木市健康づくり推進協議会の開催

三木市健康づくり推進協議会条例に基づき、市民が積極的に健康の維持増進を図り、さらに健康づくりを推進するための方策等について審議した。

(1)　三木市健康づくり推進協議会

開 催 日	内　　容	出席委員
R2.10.22	・三木市食育推進計画（第３次）策定について ・計画の概要及び策定スケジュール（案） ・食育などに関するアンケート調査票（案）	21 人

(2) 三木市食育推進計画策定に係るワーキング部会

開 催 日	内　　容	出席委員
R2.8.31	三木市食育推進計画（第３次）の策定について ・計画の概要 ・策定のスケジュール（案） ・アンケート調査票（案）	10 人
R3.2.26	・食育などに関するアンケート調査結果について ・三木市食育推進計画（第３次）の方向性について ・意見交換	16 人

ワクチン接種対策室

１　組織設置及び業務内容

(1)　設置目的

令和３年２月 15 日付け組織改正により、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、兵庫県や医療関係団体等と連携し、迅速かつ的確に実施する体制を整備することを目的として、ワクチン接種対策室を設置した。

(2)　主な業務

ア　ワクチン接種対策

集団接種実施体制を構築するため、接種に必要となる接種券等の印刷および発送準備、接種管理システムの導入、接種会場の整備などを行った。

イ　ワクチン接種調整

ワクチン接種に関して、市民に対する説明や相談の体制を整備した。また、医師会等との調整や集団接種会場の運営シミュレーションを行った。

２　ワクチン接種シミュレーション

(1)　関係団体の協力のもと、安全かつ円滑にワクチン集団接種を行うため、本番を想定した訓練を行った。

ア　日　時　令和３年３月 25 日(木)　13 時 30 分から 14 時 30 分まで

イ　場　所　総合保健福祉センター

ウ　参加者　医師会、薬剤師会、関西国際大学、市議会議員、消防本部、老人クラブ連合会、いずみ会、国際交流協会会員外国人

エ　内　容

(ｱ)　超低温冷凍庫からワクチンを運搬する訓練

(ｲ)　受付、検温、番号札の交付、予診票、健康相談、ワクチン接種、接種済証の発行、接種後の健康観察などの一連の行程を実施

(ｳ)　接種後に気分が悪くなる被接種者を想定した、消防への通報訓練

３　コールセンターの開設

新型コロナウイルスワクチン接種に向けて、ワクチン接種に係る手続等の一般的な問合せへの対応、接種の予約受付等を行う、専用のコールセンターを開設した。

(1)　名　　称　三木市新型コロナワクチンコールセンター

(2)　開 設 日　令和３年３月 29 日

(3)　受付時間　平日９時から 18 時まで

(4)　対応言語　英語・中国語・韓国語

(5)　対応内容

ア　ワクチン接種に関する手続等の問合せ及び相談への対応

イ　接種の予約・変更・キャンセルの受付

ウ　クーポン券紛失や汚損の場合の再発行の手続き

※令和２年度中は、上記対応内容のうち「ア　ワクチン接種に関する手続等の問合せ及び相談への対応」のみ実施した。また、令和３年４月以降のクーポン券発送後の予約受付に向けた準備を行った。

医療保険課

1　国民健康保険事業

平成 30 年 4 月から兵庫県と各市町が共同保険者となり、財政運営が県主体となった。

昨今の厳しい経済情勢の中、国民健康保険税の収納率向上を目指してペイジー口座振替やコンビニ収納の推進を図った。

また、疾病の早期発見と早期治療を目的とした特定健康診査及び特定保健指導を実施するために町ぐるみ健診の受診を勧奨した。特定健康診査受診対象者（約 14,400 人（うち 40 歳、50 歳、60 歳の節目年齢者と 70～74 歳の受診料が無料となる約 6,700 人））に対して受診券と健診の重要性を PR するチラシを送付した。また、未受診者にリーフレットの郵送による受診勧奨を行った。

18 歳以上の国民健康保険加入者を対象に日々の健康づくりの活動（ウォーキング、健康に関するイベント・健康教室などに参加）の取組をポイント制にし、集めたポイントの合計点数で地元産品などと交換できる健康ポイント事業を実施した。

(1)　国民健康保険被保険者

ア　加入の状況　　（令和 3 年 3 月末現在）

市世帯数・市人口		国保加入数		国保加入率（%）	
世帯	人口（人）	世帯	被保険者（人）	世帯	被保険者
34,242	76,121	0	0	0	0
		10,974	17,276	32.05	22.70

※上段は退職被保険者を再掲している。

イ　資格の異動

取得		喪失	
区分	被保険者（人）	区分	被保険者（人）
出生	38	死亡	109
転入	434	転出	433
他保離脱	2,026	他保加入	1,550
生活保護廃止	18	生活保護開始	61
後期離脱	0	後期加入	759
その他	285	その他	314
合計	2,801	合計	3,226

(2)　国民健康保険税

ア　税率及び賦課割合

税率・金額				賦課割合（%）			
区分	所得割（%）	均等割（円）	平等割（円）	所得割	均等割	平等割	合計
医療分	6.5	25,000	20,000	50.6	33.7	15.7	100
後期分	2.3	9,000	7,000				
介護分	2.0	8,000	6,000				

イ　国民健康保険税調定額及び収入額

区分		調定額（円）	収入済額（円）	収入未済額（円）	不納欠損額（円）	徴収率（%）
国民健康保険税 合計		1,964,100,721	1,540,307,574	387,557,793	36,235,354	78.4
現年課税分	計	1,540,539,200	1,452,321,940	88,116,460	100,800	94.3
	一般 医療分	1,058,313,631	998,290,871	59,953,525	69,235	94.3
	一般 介護分	109,883,102	102,773,665	7,102,230	7,207	93.5
	一般 後期分	372,342,467	351,257,404	21,060,705	24,358	94.3
	退職 医療分	0	0	0	0	－
	退職 介護分	0	0	0	0	－
	退職 後期分	0	0	0	0	－
滞納繰越分	計	423,561,521	87,985,634	299,441,333	36,134,554	20.8
	一般 医療分	293,367,860	60,940,609	207,399,734	25,027,517	20.8
	一般 介護分	28,590,306	5,939,030	20,212,194	2,439,082	20.8
	一般 後期分	86,539,890	17,976,345	61,180,895	7,382,650	20.8
	退職 医療分	9,122,038	1,895,211	6,448,489	778,338	20.8
	退職 介護分	2,724,039	565,748	1,925,946	232,345	20.8
	退職 後期分	3,217,388	668,691	2,274,075	274,622	20.8

(3)　保険給付

ア　療養の給付

区分	件数	日数	費用額（円）	保険者負担金（円）	一部負担金（円）	他法負担金（円）
一般分	291,305	377,747	7,316,927,901	5,396,731,495	1,705,306,212	214,890,194
退職分	1	1	2,100	1,470	630	0
合計	291,306	377,748	7,316,930,001	5,396,732,965	1,705,306,842	214,890,194

※保険者負担金は、決算額から第三者納付金及び返納金等を控除している。

イ　その他の給付

(ｱ)　療養費

区分	件数	費用額（円）	保険者負担金（円）	一部負担金（円）	他法負担金（円）
一般分	7,513	62,176,725	45,825,965	15,044,108	1,306,652
退職分	0	0	0	0	0
合計	7,513	62,176,725	45,825,965	15,044,108	1,306,652

※保険者負担金は、決算額から第三者納付金及び返納金等を控除している。

(ｲ)　出産育児一時金・葬祭費

区分	件数	一件当たり助成額（円）	支給額（円）
出産育児一時金	37	420,000	15,519,925
葬祭費	105	50,000	5,250,000
合計	142		20,769,925

⑺　高額療養費

区分	件数	支給額（円）
一般分	15,979	817,745,023
退職分	0	0
合計	15,979	817,745,023

※支給額は、決算額から第三者納付金等を控除している。

⑻　高額介護合算療養費

区分	件数	支給額（円）
一般分	5	12,911
退職分	0	0
合計	5	12,911

⑼　傷病手当金

被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる場合において、その療養のため労務に服することができなかった期間、傷病手当金を支給した。

件数	支給額（円）
1	20,279

(4)　その他の事業

保健事業の一環として、特定健康診査受診率向上のため、みなし健診（検査結果の情報の提供）を実施した。

また、収納率向上対策としてFMみっきぃでスポットCMを行った。

ア　特定健康診査

対象者（人）	受診者（人）				受診率（%）
	町ぐるみ健診	人間ドック	みなし健診	計	
14,574	3,283	204	274	3,761	25.8

※年度内の国保資格異動者を含むため、法定報告の受診率とは異なる。

イ　収納率向上特別対策事業

スポットCM放送委託料　　231,000円

ウ　人間ドック・脳ドック利用助成（国保）

施設名	コース	助成金（円）	件数	支給額（円）
北播磨総合医療センター	日帰り	24,000	117	2,808,000
	1泊2日	40,000	34	1,360,000
北播磨総合医療センター以外の医療機関	日帰り	費用の1/2以内 限度額12,000	55	654,161
	1泊2日	費用の1/2以内 限度額20,000	1	20,000
	脳ドック	12,000	4	48,000
合計			211	4,890,161

エ　健康ポイント事業

健康ポイントカードを広く配布するため、窓口配布に加えて、特定健康診査受診券送付時に同封し、事業の周知を図った。ポイント数に応じて市指定ごみ袋等と交換を行った。

(5)　三木市国民健康保険運営協議会（令和 3 年 3 月 31 日現在）

役職	氏名	所属区分	委嘱年月日
委　員	松本　さとみ	被保険者代表	平成 25 年 7 月 1 日
〃	稲岡　裕子		平成 30 年 6 月 13 日
〃	中本　綾美		平成 29 年 7 月 1 日
〃	村上　文代		平成 27 年 7 月 1 日
〃	岸本　景子		令和元年 7 月 1 日
〃	堀井　弘幸	保険医及び薬剤師代表	平成 22 年 4 月 1 日
〃	中村　正樹		平成 30 年 4 月 1 日
〃	島谷　　肇		令和元年 7 月 1 日
〃	藤岡　　学		令和元年 7 月 1 日
〃	髙馬　将一		令和 3 年 1 月 22 日
会　長	小山内　政子	公益代表	平成 27 年 7 月 1 日
委　員	鳥羽　　聰		令和元年 7 月 1 日
〃	田中　清子		令和 2 年 1 月 1 日
〃	八木　和子		平成 20 年 4 月 1 日
〃	亀井　美鈴		平成 17 年 10 月 24 日
〃	三村　和彦	被用者保険等保険者代表	平成 25 年 7 月 1 日
〃	前川　正則		平成 26 年 6 月 14 日

2　後期高齢者医療及び福祉医療事業

(1)　後期高齢者医療

老人保健制度に代わり、平成 20 年 4 月から開始された制度で、兵庫県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）と市が分担して事業を実施している。

広域連合は、被保険者の認定や保険料の決定、医療の給付などを行い、市は、被保険者への保険証の引き渡し、被保険者からの各種届出や申請などの受付、保険料の徴収などを行った。

また、被保険者の疾病の早期発見、健康保持の増進を図るため、人間ドック等の利用者に費用の一部を助成した。

ア　被保険者の資格

対象者は 75 歳以上の人、または広域連合から認定を受けた 65 歳以上 75 歳未満で一定の障害がある人。

被保険者数は 13,530 人。内、障害認定による被保険者は 181 人。（令和 3 年 3 月末現在）

⑺　資格の異動

取得		喪失	
区分	被保険者（人）	区分	被保険者（人）
年齢到達	876	死亡	659
転入(県外)	21	転出(県外)	25
転入(県内)	52	転出(県内)	54
生活保護廃止	11	生活保護開始	8
障害認定	6	障害認定の撤回	0
合計	966	合計	746

⑴　申請の受付

区分	件数
再交付申請	452
基準収入額適用申請	67
限度額適用標準負担額減額認定申請	475
限度額適用認定申請	68

特定疾病申請	17
送付先変更登録	80
資格変更（氏名変更・転居）	73
葬祭費申請	678
高額療養費支給申請	906
高額療養費（外来年間合算）支給申請	8
高額介護合算療養費支給申請	831
療養費支給申請	1,567
保険料減免申請書（通常分）	3
保険料減免申請書（新型コロナウイルス感染症分）	12
新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金	1
合計	5,238

イ　後期高齢者医療保険料

⑺　保険料の算出

年額保険料（上限 64 万円）＝ 均等割額（被保険者一人あたり 51,371 円）

＋ 所得割額(総所得金額等－基礎控除額 33 万円)× 所得割率 10.49％

⑴　後期高齢者医療保険料調定額及び収入額

区分		調定額（円）	収入済額（円）	収入未済額（円）	不納欠損額（円）	徴収率（％）
特別徴収	現年分	733,795,627	733,795,627	0	0	100.0
普通徴収	現年分	388,040,137	384,547,529	3,492,608	0	99.1
	滞納繰越分	10,126,474	2,579,357	7,547,117	1,273,160	25.5
合計		1,131,962,238	1,120,922,513	11,039,725	1,273,160	99.0

⑵　人間ドック・脳ドック利用助成（後期高齢）

施設名	コース	助成金（円）	件数	支給額（円）
北播磨総合医療センター	日帰り	24,000	53	1,272,000
	1 泊 2 日	40,000	23	920,000
北播磨総合医療センター以外の医療機関	日帰り	費用の 1/2 以内 限度額 12,000	3	36,000
	1 泊 2 日	費用の 1/2 以内 限度額 20,000	1	20,000
	脳ドック	12,000	4	48,000
合計			84	2,296,000

(2)　福祉医療

高齢期移行者、重度障害者、乳幼児等、母子家庭等にかかる医療費について、一定の要件のもとに医療費の一部又は全部（乳幼児等医療費）を助成した。

ア　福祉医療費助成対象者

制度の種類	対象者	所得制限
高齢期移行	65 歳から 69 歳	① 住民税非課税世帯で世帯全員に所得のない方 ② 住民税非課税世帯で年金収入と他の所得の合計額が 80 万円以下。ただし誕生日が昭和 27 年 7 月 1 日以降の方は、要介護 2 以

		上であること。
重度障害者	身体障害者手帳1級･2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級の所持者	本人、配偶者、扶養義務者の市民税所得割税額の合計が23万5千円未満
乳幼児等	0歳児から中学3年生	なし
母子家庭等	母子家庭・父子家庭の母父、その児童並びに遺児（18 歳に達した年度末まで。高等学校など在学中の場合は、20歳到達月まで）	児童扶養手当法に基づく所得制限あり
高齢重度障害者	後期高齢者医療制度に加入し、重度障害者医療と同要件の方	本人、配偶者、扶養義務者の市民税所得割税額の合計が23万5千円未満

イ　福祉医療費助成内訳

区分	対象者数（人）	医療費支給額（円）
高齢期移行者医療	205	8,481,700
心身障害者医療	768	118,599,468
精神障害者医療	34	1,195,620
乳幼児等医療	8,792	256,576,789
母子家庭等医療	289	9,900,622
高齢重度障害者医療	745	73,279,987
合計	10,833	468,034,186

介護保険課

1　保険給付事業

(1)　被保険者の資格管理

被保険者台帳は、介護保険システムで管理しており、65歳に到達した「第1号被保険者」、40歳以上65歳未満のうち要介護（支援）認定者である「第2号被保険者」、障害者支援施設入所者等の「適用除外者」及び他市町村所在施設に入所（入居）する「住所地特例者」を登録した。

また、日次処理として、死亡・転入・転出等による資格の取得・喪失や異動を行い、月次処理として65歳到達者の第1号資格取得事務を行い、被保険者証を発行した。

第1号被保険者数　（単位：人）

年齢区分	前年度末現在	本年度中増	本年度中減	本年度末現在
65歳以上75歳未満	12,734			12,713
75歳以上85歳未満	9,311			9,313
85歳以上	4,013			4,203
(再掲)外国人被保険者	165			164
(再掲)住所地特例被保険者	112			107
計	26,058	1,127	956	26,229

(2)　介護保険料の賦課徴収

第1号被保険者の介護保険料を賦課決定し、7月に通知書を送付した。以後の新規資格取得者や、資格喪失、所得更正等により保険料が変更となった者に対しては、原則として8月以降の月初に賦課決定し、通知書を送付した。

特別徴収対象者は、偶数月に支給される公的年金からの天引きにより保険料を徴収した。

普通徴収対象者は、7月（普徴1期）から翌年2月（普徴8期）までに分けて保険料を徴収し、必要に応じて随期を設定した。

なお、納期限までに納付がなかったものに対しては、督促状や催告書を送付するとともに、必要に応じて財産の差押えを行い、収納率の向上に努めた。

また、消費税増税により国の低所得者保険料軽減制度が拡充されたことに伴い、第1段階から第3段階の保険料を公費により軽減するため、4月1日に介護保険条例を改正した。

令和2年度介護保険料

所得段階	対　象　者	基準額に対する割合	介護保険料		年度末現在被保険者数
			年　額	月額換算	
第1段階	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、世帯全員が住民税非課税で年金収入等が80万円以下	基準額×0.3	18,720円	1,560円	3,662人
第2段階	世帯全員が住民税非課税で年金収入等が80万円超120万円以下	基準額×0.5	31,200円	2,600円	1,981人
第3段階	世帯全員が住民税非課税で年金収入等が120万円超	基準額×0.7	43,680円	3,640円	1,664人
第4段階	市民税課税世帯であるが本人が住民税非課税で、年金収入等が80万円以下	基準額×0.9	56,160円	4,680円	3,561人
第5段階	市民税課税世帯であるが本人が住民税非課税で、年金収入等が80万円超	基準額	62,400円	5,200円	3,858人
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満	基準額×1.2	74,880円	6,240円	4,297人
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満	基準額×1.3	81,120円	6,760円	3,964人

第 8 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 200 万円以上 300 万円未満	基準額×1.5	93,600 円	7,800 円	1,774 人
第 9 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 300 万円以上 400 万円未満	基準額×1.7	106,080 円	8,840 円	649 人
第 10 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 400 万円以上 600 万円未満	基準額×1.75	109,200 円	9,100 円	428 人
第 11 段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が 600 万円以上	基準額×2.0	124,800 円	10,400 円	391 人

※「年金収入等」は、本人の合計所得金額と課税年金収入額の合計をいう。

介護保険料の収納状況　（単位：円）

区　分		調定額	収入済額	うち還付未済額	収入率	不納欠損額	未収額
特別徴収	現年	1,492,001,820	1,492,001,820	1,119,780	100.0%	0	0
普通徴収	現年	113,727,690	105,253,780	1,251,240	92.5%	0	8,473,910
	滞納	28,601,069	6,339,417	32,420	22.2%	6,131,549	16,130,103
合　計		1,634,330,579	1,603,595,017	2,403,440	98.1%	6,131,549	24,604,013

(3)　公費による低所得者に対する介護保険料の軽減

消費税増税に伴う保険料の負担を軽減するため、所得段階の第 1 段階から第 3 段階の者を対象として、基準額に対する割合を減じて保険料を減額した。

保険料の減収分は、一般会計から介護保険特別会計への低所得者保険料軽減事業繰入金により補填した。

所得段階	基準額に対する割合	
	軽減前	軽減後
第 1 段階	基準額×0.5	基準額×0.3
第 2 段階	基準額×0.7	基準額×0.5
第 3 段階	基準額×0.75	基準額×0.7

(4)　介護保険料の減免

ア　通常分

介護保険条例に基づき、申請のあった者に対して、保険料の減免を行った。

区　分	決定者数
㈠　第 1 号被保険者又はその属する世帯の生計を主として維持する者が、震災、風水害、火災その他これらに類する災害により、住宅、家財又はその他の財産について著しい損害を受けたこと。	0 人
㈡　第 1 号被保険者の属する世帯の生計を主として維持する者が死亡したこと、又はその者が心身に重大な障害を受け、若しくは長期間入院したことにより、その者の収入が著しく減少したこと。	1 人
㈢　主たる生計維持者の収入が、事業又は業務の休廃止、事業における著しい損失、失業等により著しく減少したこと。	0 人
㈣　主たる生計維持者の収入が、干ばつ、冷害、凍霜害等による農作物の不作、不漁その他これに類する理由による著しく減少したこと。	0 人
㈤　前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要とあると認めるとき。	1 人

イ　新型コロナウイルス感染症分

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った者や、事業収入等が減少した者に対して、新たに規則を制定して保険料の減免を行った。

区　分	決定者数	減免額		
		元年度分	2年度分	計
㈠　新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った者	6人	47,800円	247,520円	295,320円
㈡　新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者の事業収入等が減少した者	32人	270,860円	1,526,470円	1,797,330円
計	38人	318,660円	1,773,990円	2,092,650円

(5)　保険給付の制限

要介護（支援）認定を受けた第1号被保険者が保険料を1年以上滞納した場合に、介護サービスに係る保険給付の制限措置を行った。

保険料滞納期間	給付制限内容	対象者数			
		前年度末現在	本年度中		本年度末現在
			開始	終了	
1年以上	保険給付の支払方法変更	0人	0人	0人	0人
1年6か月以上	保険給付の支払一時差止	0人	1人	1人	0人
2年以上（納付相談等のある場合を除く。）	保険給付の減額	6人	7人	5人	8人

(6)　介護保険サービス受給者数

ア　居宅介護（介護予防）サービス　（単位：人）

審査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
要支援1	181	175	166	172	183	189	193	200	210	219	216	221	194
要支援2	522	523	524	528	530	533	525	513	533	526	531	518	526
要介護1	386	391	372	375	386	395	396	408	429	430	432	419	402
要介護2	628	616	613	611	612	633	623	628	655	638	628	623	626
要介護3	340	348	341	344	347	354	352	357	365	374	365	370	355
要介護4	184	188	183	185	196	195	197	201	209	215	206	213	198
要介護5	119	122	122	124	119	118	122	126	123	119	118	117	121
総　数	2,360	2,363	2,321	2,339	2,373	2,417	2,408	2,433	2,524	2,521	2,496	2,481	2,420

イ　地域密着型（介護予防）サービス　（単位：人）

審査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
要支援1	4	4	4	5	5	4	4	4	2	2	2	2	4
要支援2	5	4	8	5	7	8	8	7	5	6	6	7	6
要介護1	63	66	61	59	65	67	72	73	79	79	75	69	69
要介護2	104	93	100	99	98	102	100	96	102	102	100	96	99
要介護3	68	72	72	73	83	80	80	82	86	88	89	90	80
要介護4	40	38	37	37	36	38	36	35	37	36	35	37	37
要介護5	23	24	24	23	23	24	21	24	20	20	22	24	23
総　数	307	301	306	301	317	323	321	321	331	333	329	325	318

ウ　施設介護サービス　（単位：人）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
介護老人福祉施設	484	487	488	482	483	478	482	481	487	487	486	493	485
介護老人保健施設	251	255	247	247	258	255	238	239	240	237	241	246	246
介護療養型医療施設	17	5	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3
介護医療院	0	9	9	12	9	9	10	10	11	11	12	9	9
総　数	688	753	746	746	749	743	729	730	739	734	740	748	737

※総数は、施設介護サービス利用者の実人数

(7)　「介護保険負担限度額認定証」の交付

介護保険施設に入所（院）又は短期入所する場合の食費・居住費等について、住民税非課税世帯のうち預貯金等が一定以下の者に対して、負担限度額を決定し、認定証を交付した。

1日当たりの負担限度額

利用者負担段階		食費	居住費等		年度末現在認定者数	
					旧措置分	一般分
第1段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金の受給者、生活保護の受給者	300円	ユニット型個室	820円	食費 0人 居住費 0人	食費 23人 居住費 23人
			ユニット型個室的多床室及び従来型個室	490円（320円）		
			多床室	0円		
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額＋年金収入額が80万円以下	390円	ユニット型個室	820円	食費 1人 居住費 1人	食費 224人 居住費 224人
			ユニット型個室的多床室及び従来型個室	490円（420円）		
			多床室	370円		
第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額＋年金収入額が80万円超	650円	ユニット型個室	1,310円	食費 0人 居住費 0人	食費 495人 居住費 495人
			ユニット型個室的多床室及び従来型個室	1,310円（820円）		
			多床室	370円		

※（　）内は、介護老人福祉施設と短期入所生活介護を利用した場合

(8)　高額介護（予防）サービス費の支給

同じ月に利用した介護保険サービスの利用者負担を合算（同一世帯内に複数の利用者がいる場合は世帯合算）して上限額を超えた時に、申請により超えた額を支給した。

利用者負担段階区分	上限月額
生活保護の受給者	世帯・個人15,000円
住民税世帯非課税等	世帯24,600円
合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の者	個人15,000円
一般（住民税課税世帯）	世帯44,400円
現役並み所得者	世帯44,400円

(9)　高額医療合算介護（予防）サービス費の支給

介護保険と医療保険の両方の負担額が高額になった場合、介護保険と医療保険のそれぞれの限度額を適用後、年間（8月から翌年7月まで）の自己負担額を合算して限度額を超えた時に、申請により超えた額を支給した。

(10)　利用者負担額の減免

ア　「訪問介護利用者負担額減額認定証」の交付

障害者総合支援法によるホームヘルプサービスの利用において、減額の条件に該当する者に対して認定証を交付した（令和2年度交付者：5人）。

イ　「社会福祉法人等利用者負担軽減確認証」の交付

生計困難者が、社会福祉法人等が提供する減免対象となる介護保険サービスを利用する場合において、その介護サービス利用に伴う利用者負担の一部を法人の負担で減免する制度を利用する者に対して、確認証を交付した（令和2年度交付者：6人）。

(11)　介護給付費適正化事業

適切なサービス提供と費用の効率化を図るため、介護給付の適正化に向けた取組みを行った。

ア　要介護認定の適正化

認定調査の内容について、認定事務員による点検及び確認を行った。(3,962件)。

イ　ケアプラン点検

介護支援専門員が作成したケアプランの記載内容を点検した（20件)。

ウ　住宅改修等の点検

住宅改修は、書面点検を行うとともに、必要に応じて工事内容や施工状況について現地点検を行った。また、福祉用具貸与は、用具の必要性や利用状況等を点検した（住宅改修の現地点検49件)。

エ　医療情報との突合・縦覧点検（兵庫県国民健康保険団体連合会への委託により実施）

医療保険の入院情報と介護保険の給付情報を突合し、医療と介護の重複請求を点検した。また、利用者ごとに複数月にまたがる介護報酬の支払状況を確認した。

オ　介護給付費の通知

介護保険サービスの利用者に対して、事業所からの介護報酬の請求及び費用の給付状況等を年2回送付することで、自ら受けているサービスを改めて確認し、適正な請求に向けた抑制効果を図った。

(12)　介護保険運営協議会

介護保険に関する施策の企画立案及びその実施が、介護保険法の目的に基づき円滑かつ適切に行うことに資することを目的に、市長の附属機関として三木市介護保険運営協議会を設置した。

ア　委員の委嘱

委 員 数　　16人

委嘱期間　　令和元年6月1日から令和3年5月31日まで

イ　会議の開催

	開催日	場所	協議事項
第1回	令和2年6月26日	教育センター 大研修室	・令和元年度の介護保険事業について ・令和2年度の介護保険事業について ・「高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画」の策定について
第2回	令和3年3月30日	市役所大会議室	・令和2年度の介護保険事業について ・第8期介護保険事業計画について

(13)　「高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画」の策定

高齢者に関する保健福祉事業や介護保険制度に関する施策を総合的・計画的に推進するために、「三木市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」を策定した。

ア　基本理念

高齢者が自分らしく生きがいを持って、住み慣れた地域の中で安心して暮らし続けられるよう、みんなで支え合うまちを目指します。

イ　計画期間

令和3年度から令和5年度まで

ウ　策定の経過

三木市社会福祉審議会に計画を諮問後、同審議会内に「高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定検討部会」を立ち上げて計画を策定した。

	開催日	場所	協議事項等
諮問	令和2年7月14日	市役所大会議室	三木市社会福祉審議会に計画策定を諮問
第1回検討部会	令和2年8月26日	教育センター大研修室	・計画策定に向けた国の基本方針及びスケジュールについて ・アンケート調査の結果について
第2回検討部会	令和2年10月20日	教育センター大研修室	・計画の骨子(案)について ・介護保険料の現状について ・高齢者の将来推計と今後の施設整備について
第3回検討部会	令和2年11月27日	市役所特別会議室	・計画の素案について ・今後の市立デイサービスセンターについて
第4回検討部会	令和3年1月26日	市役所大会議室	・パブリックコメントの結果について ・計画の最終案について ・介護保険サービス費の見込みと介護保険料の設定について
答申	令和3年2月9日	市役所大会議室	三木市社会福祉審議会から計画の答申

2　認定審査事業

(1)　要介護認定事業

要介護認定申請により、訪問調査や主治医意見書を基に介護認定審査会を開催し、審査判定を行った。

ア　介護認定審査会

・委 員 数　　24人
・合議体数　　4合議体
・開催回数　　98回（毎週火曜日、木曜日）
・審査件数　　1回当たり30～45件
・委員構成　　医療関係12人、保健関係6人、福祉関係6人

イ　要介護認定判定状況　　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新　規	96	70	96	114	90	110	105	95	102	88	120	105	1,191
更　新	296	249	227	171	205	231	249	202	214	257	225	245	2,771
うち特例延長	(10)	(45)	(32)	(21)	(28)	(34)	(25)	(25)	(30)	(38)	(51)	(36)	(375)
変　更	20	15	22	15	14	17	22	11	25	17	18	24	220
計	412	334	345	300	309	358	376	308	341	362	363	374	4,182

※特例延長とは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、申し出により、認定調査等を実施せず、従来の認定期間を12カ月延長し、更新とみなしたもの。

ウ　要介護（要支援）認定者数【令和３年３月末現在】　（単位：人）

区　　分	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
第１号被保険者	540	832	611	781	620	596	390	4,370
65歳以上75歳未満	72	94	49	81	71	53	52	472
75歳以上	468	738	562	700	549	543	338	3,898
第２号被保険者	1	14	3	7	11	8	6	50
総　　数	541	846	614	788	631	604	396	4,420

エ　介護認定調査件数　（単位：件）

区　分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
嘱託調査員	134	132	156	154	151	151	180	140	155	149	143	164	1,809
委託調査員	174	159	163	153	177	177	166	154	181	171	152	180	2,007
計	308	291	319	307	328	328	346	294	336	320	295	344	3,816

オ　主治医意見書作成件数　（単位：件）

区　分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
新　　規	102	141	127	150	151	135	138	123	132	162	119	156	1,636
継　　続	179	166	162	175	183	183	197	179	194	167	161	194	2,140
計	281	307	289	325	334	318	335	302	326	329	280	350	3,776

(2)　居宅介護（介護予防）住宅改修費給付状況

区分	工　事　内　訳					合　　計			保険給付額（円）
	手摺取付	段差解消	床材変更	扉取替	便器取替	件数（件）	工 事 費 用（円）	左の内対象額（円）	
４月	22	3	3	4	1	25	2,586,520	2,521,830	2,209,811
５月	34	10	0	3	0	35	3,964,301	3,817,501	3,405,558
６月	16	2	0	0	0	17	1,381,532	1,378,932	1,218,908
７月	22	6	1	1	0	23	3,119,808	2,740,671	2,392,509
８月	19	10	4	2	0	25	4,340,041	3,406,667	3,008,309
９月	21	7	1	4	1	22	3,755,002	2,691,675	2,385,385
10月	25	13	4	3	1	27	4,442,708	3,467,960	2,996,873
11月	21	10	3	1	0	26	4,639,180	3,323,056	2,938,320
12月	31	11	4	7	1	34	5,733,396	4,481,892	3,811,086
１月	35	11	1	8	0	38	6,731,384	4,883,938	4,316,953
２月	24	6	1	4	0	24	3,704,888	2,755,871	2,448,883
３月	41	12	3	7	0	44	7,242,139	4,564,408	3,878,774
計	311	101	25	44	4	340	51,640,899	40,034,401	35,011,369

(3)　居宅介護（介護予防）福祉用具購入費給付状況

区分	福祉用具内訳					合　　計			保険給付額（円）
	腰掛便座	自動排泄処理装置の交換可能部品	入浴補助用具	簡易浴槽	移動用リフトつり具	件数（件）	購入費用（円）	左の内対象額（円）	
4月	1	0	12	0	0	12	285,260	285,260	251,313
5月	11	0	14	0	0	24	625,025	625,025	551,792
6月	7	0	15	0	0	22	600,993	600,993	528,141
7月	10	0	11	0	0	19	551,670	551,670	484,621
8月	10	0	22	0	0	32	1,018,985	1,018,985	904,410
9月	2	0	17	0	0	19	480,100	480,100	427,135
10月	2	0	14	0	0	15	432,565	432,565	383,645
11月	9	0	32	0	0	39	945,180	945,180	828,487
12月	11	0	15	0	0	26	863,055	838,055	752,018
1月	12	0	14	0	0	26	744,010	744,010	669,609
2月	6	0	18	0	0	24	648,585	596,125	512,138
3月	10	0	17	0	0	26	553,570	553,570	494,572
計	91	0	201	0	0	284	7,748,998	7,671,538	6,787,881

(4)　住宅改造助成事業

高齢者が住み慣れた家で自立した生活を送れるよう、手すりの取り付けや屋内の段差解消などの改造を行った場合に、工事費用の一部を助成した。

・一般型　33件　助成額　4,135,000円
・特別型　19件　助成額　1,828,000円

ア　一般型支給状況

区分	工事箇所内訳						合　　計			支給額（円）
	浴室・洗面所	便所	玄関	廊下・階段	居室	台所	件数（件）	工事費用（円）	左の内対象額（円）	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	3	1	0	3	0	0	3	2,128,210	691,926	230,000
8月	4	3	3	2	0	1	4	3,235,176	1,322,011	525,000
9月	4	1	1	1	0	0	4	6,593,879	1,444,103	525,000
10月	4	3	2	2	0	0	6	7,467,395	1,860,309	715,000
11月	3	1	2	2	1	0	5	4,726,130	1,696,856	565,000
12月	1	1	0	0	0	0	1	1,407,395	437,565	150,000
1月	2	1	1	1	0	0	2	3,124,000	954,204	300,000
2月	5	4	2	3	0	0	6	10,051,342	2,562,846	825,000
3月	2	2	0	0	1	0	2	5,195,000	967,864	300,000
計	28	17	11	14	2	1	33	43,928,527	11,937,684	4,135,000

イ　特別型支給状況

区分	工事箇所内訳						合　　計			支給額（円）
	浴室・洗面所	便所	玄関	廊下・階段	居室	台所	件数（件）	工事費用（円）	左の内対象額（円）	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	1	0	0	0	0	1	1,637,000	413,769	106,000
8月	1	1	1	1	0	0	1	720,632	446,147	82,000
9月	2	2	0	0	1	0	2	3,725,887	1,045,313	219,000
10月	1	0	0	0	0	0	1	928,422	400,000	100,000
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	2	3	2	1	0	0	3	4,475,154	1,384,132	289,000
1月	3	3	3	4	1	1	4	2,822,363	1,771,018	363,000
2月	2	1	0	0	0	0	2	1,496,343	925,839	200,000
3月	5	1	3	2	1	1	5	5,681,563	2,310,090	469,000
計	17	12	9	8	3	2	19	21,487,364	8,696,308	1,828,000

(5)　介護福祉士資格取得支援事業

介護職員の資質向上及び人材育成を図るため、介護福祉士資格の取得に要する費用の一部を助成した。

・助成対象者　13人　　助成額　555,000円

(6)　介護保険事業所の指定業務

ア　新規指定

介護保険法に基づき、介護保険事業所の新規指定を行った。

サービス種別	事業所名	指定年月日	有効期限
地域密着型通所介護	デイホームとんとん	R2. 7. 1	R8. 6.30

イ　指定更新

介護保険法に基づき、介護保険事業所の指定更新を行った。

サービス種別	事業所名	指定年月日	有効期限
認知症対応型通所介護(介護のみ)	早川デイサービスげんき倶楽部	R2. 5. 1	R8. 4.30
地域密着型通所介護	デイサービス和	R2.10. 1	R8. 9.30
認知症対応型共同生活介護	グループホームゆたかの郷	R2. 5. 1	R8. 4.30
認知症対応型共同生活介護	グループホームあけぼの	R2. 7. 1	R8. 6.30

ウ　廃止

廃止届に基づき、介護保険事業所の指定取消を行った。

サービス種別	事業所名	廃止年月日
地域密着型通所介護	山陽ケアデイホームとんとん	R2. 6.30
地域密着型通所介護	あいともリハビリデイサービス	R2.11.30

※「山陽ケアデイホームとんとん」は、医療法人和敬会が介護保険事業を継承し、令和2年7月1日、「デイホームとんとん」として新規指定している。

(7)　介護保険事業所の指導監査業務

介護給付費等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図ることを目的として、介護保険法の規定に基づき、介護保険事業所に対して指導監査を実施した。

新型コロナウイルス感染症感染防止のため令和２年度に予定していた実地指導については、令和３年度に一部延期した。

ア　地域密着型サービス事業所

番号	実施日	サービス種別	事業所名	指摘事項等
1	R3. 3.11	認知症対応型共同生活介護	グループホームゆたかの郷	運営に関する事項

イ　介護予防・日常生活支援総合事業事業所

番号	実施日	サービス種別	事業所名	指摘事項等
1	R2.11. 5	総合事業（通所型サービス）	デイサービスセンター口吉川	運営及び報酬に関する事項
2	R2.11.11	総合事業（通所型サービス）	デイサービスセンター自由が丘	運営に関する事項
3	R2.12. 3	総合事業（通所型サービス）	デイサービスセンター三木南	指摘事項なし
4	R3. 3.12	総合事業（訪問型サービス）	あいむ介護サービス	指摘事項なし

ウ　居宅介護支援事業所

番号	実施日	サービス種別	事業所名	指摘事項等
1	R2.11.25	居宅介護支援	医療法人社団仁恵会介護老人保健施設サンビラ三木	運営及び報酬に関する事項
2	R2.12.11	居宅介護支援	医療社団法人関田会ときわ介護支援センター	運営に関する事項
3	R2.12.16	居宅介護支援	風蘭居宅介護支援センター	人員、運営及び報酬に関する事項
4	R2.12.18	居宅介護支援	居宅介護支援事業所えびすの郷	運営に関する事項
5	R3. 1.13	居宅介護支援	早川居宅介護支援事業所	運営に関する事項

エ　県管轄介護保険サービス事業所

番号	実施日	サービス種別	事業所名	指摘事項等
1	R2.10.19	福祉用具貸与及び販売	株式会社 Win・Win	運営に関する事項
2	R2.10.28	通所介護	デイサービスセンターつどい御坂	介護報酬及び運営に関する事項
3	R2.10.30	介護老人福祉施設	さざんかの郷	運営及び介護報酬に関する事項
4	R2.10.30	短期入所生活介護（介護予防）	さざんかの郷	運営、食事及び報酬に関する事項
5	R2.11. 5	通所介護	デイサービスセンター口吉川	運営及び報酬に関する事項

6	R2.11.11	通所介護	デイサービスセンター 自由が丘	運営及び報酬に関する事項
7	R2.11.11	介護老人福祉施設	りんどうの里	運営、介護報酬及び食事に関する事項
8	R2.11.30	短期入所生活介護 （介護予防）	りんどうの里	運営、食事及び介護報酬に関する事項
9	R2.11.30	訪問介護	おかあさん	人員、運営に関する事項
10	R2.12. 3	通所介護	デイサービスセンター 三木南	運営及び報酬に関する事項
11	R2.12.18	訪問介護	さくら介護センター	介護報酬及び運営に関する事項
12	R2.12.21	訪問介護	おかあさん	運営に関する事項
13	R2.12.21	訪問介護	ハッピーケアサポート	介護報酬及び運営に関する事項
14	R3. 3.12	訪問介護	あいむ介護サービス	運営に関する事項
15	R3. 3.16	訪問看護	訪問看護ステーション けんた	介護報酬及び運営に関する事項

(8)　介護保険事業者集団指導事業

令和3年度介護報酬改定及び介護保険事業者における法令遵守、主な届出、実地指導での留意事項について適正な介護保険事業運営の確保を目的とした集団指導(説明会)を次のとおり実施した。

実施日時：令和3年3月24日(水) 9:30～11:30
実施方法：オンライン会議(オンライン環境がない場合は会場参加)
実施場所：教育センター中研修室
対 象 者：三木市指定地域密着型サービス事業者及び居宅介護支援事業者　45事業者

3　介護予防事業

(1)　介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・日常生活支援総合事業は、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目的に、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進した。

ア　介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定を受けた者、基本チェックリスト該当者（事業対象者）を対象に、自立支援を目指したサービスを提供した。

⑺　訪問型サービス（従前相当・緩和）

要支援者等に対し、掃除等の家事を中心に生活支援を行った。

「みっきぃ☆家事ヘルパー（兵庫県介護予防・生活支援員）養成研修」の開催

・実施回数　　1回
・参加人数　　26人

・訪問型サービス利用件数　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問型サービス	267	254	252	250	263	267	261	261	261	265	254	244	3,099

⑷　通所型サービス（従前相当）

要支援者等に対し、交流・運動・入浴等を主な目的とした支援を行った。

・通所型サービス利用件数　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所型サービス	245	216	191	219	230	224	218	220	221	234	219	214	2,651

⑸　その他生活支援サービス

栄養改善や見守りを目的とした配食サービスを行った。

・利用登録者数　111人
・利用実人員　103人
・年間延べ利用数　14,525食

⑹　介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センターが介護予防・生活支援サービスのみを利用する利用者に対し、ケアプランを作成した。

・実施件数　2,867件

イ　一般介護予防事業

年齢や心身の状況等によって分け隔てすることのない、住民が運営する通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者や通いの場を継続的に拡大していくような地域づくりを推進し、介護予防の機能強化を図った。

⑺　介護予防普及啓発事業

介護予防活動の普及・啓発を行った。

事業名	回数（回）	参加延べ人数（人）
高齢者健康教育	103	915
高齢者健康相談	167	490
転倒骨折予防教室	14	180
地域介護予防教室	14	234
介護予防講座	14	299
健康プール運動指導	172	790
トレーニングルーム運動指導	65	105
高齢者屋内プール利用助成		8,927

※介護予防講演会兼サポーター研修会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

⑷　地域介護予防活動支援事業

地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援を行った。

事　業　名	回　数（回）	参加延べ人数（人）
みっきぃ☆いきいき体操自主教室育成事業	30	379
みっきぃ☆いきいき体操自主教室支援事業	400	4,354
自主教室における運動機能測定	70	695
頭すっきり教室（にほ）	12	145
高齢者ボランティアポイント事業	361	361

⑸　介護予防把握事業

閉じこもり等の何らかの支援を要する者を把握し、介護予防活動につなげるため基本チェックリストを実施した。（単位：人）

年　齢	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85-89 歳	90 歳以上	計
実施数	5	20	18	6	4	1	54

ウ　生活支援体制整備事業

誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めるため、日常生活圏域ごとに生活支援コーディネーターを配置し、情報共有や連帯強化の場として「暮らし・生活部会（第 2 層協議体)」の設置を推進した。また、市全域を対象として、広域的な取組を行う「三木市生活支援体制整備推進協議会（第 1 層協議体)」を開催し、地域の支え合い体制づくりを推進した。

(2)　任意事業

ア　家族介護教室

高齢者を介護している者に対し、介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識、技術習得のための教室を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ　住宅改修理由書作成等助成事業

介護保険法等に基づき、住宅改修費の支給申請に係る理由書を作成した介護支援専門員等に対し、作成手数料を交付した。

・理由書作成件数　　62 件

ウ　配食サービス

調理が困難なひとり暮らしの高齢者又は高齢者のみの世帯に、定期的な配食サービスを行い、併せて安否確認を行った。

・利用登録者数　　175 人
・利 用 実 人 員　　132 人
・年間延べ利用数　　13,136 食

エ　介護用品支給事業

介護者又は在宅高齢者の精神的、経済的負担の軽減を図るために、紙おむつや尿とりパッドの介護用品を支給した。

・利 用 実 人 員　　（支給）　14 人　　（購入支援）　1 人

オ　家族介護者交流事業

高齢者を介護している家族に対して、介護から一時的に解放するため、介護者相互の交流の機会を提供し、心身の元気回復を図った。

・実　施　回　数　8回　　参加延べ人数　52人

カ　認知症高齢者等の見守り・SOSネットワーク事業

認知症高齢者等の見守りと行方不明時の早期発見を目的に、協力機関を募り、事前登録による一人ひとりの見守り体制の構築、認知症高齢者等の家族への支援の充実を図った。

・事前登録者　　80人
・協力機関　　114事業所

キ　認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者となる認知症サポーターを養成するための講座を開催した。

・実　施　回　数　　8回　　参加人数　253人

(3)　在宅福祉サービス

ア　軽度生活支援事業

家の周りの手入れなどのサービスを行い、ひとり暮らしや高齢者世帯の生活を支援した。

・利用登録者数　　189人
・利用実人員　　168人
・委　託　先　　三木市シルバー人材センター

イ　訪問理容サービス

寝たきりや車椅子等利用者で、外出が困難な高齢者に対して、居宅で理容サービスを受けるための理容師の訪問に補助を行った。

・利用回数限度　　年間4回まで
・利用登録者数　　57人
・利用実人数　　44人
・年間利用回数　　108回

ウ　外出支援サービス

寝たきりや車椅子等の利用者に対し、医療機関や必要施設等に外出しやすいように、リフト付タクシーの利用サービスの補助を行った。

・利用登録者数　　65人
・利用実人員　　34人
・年間利用回数　　289回

エ　緊急通報サービス等

ひとり暮らしの高齢者等の安全確保のため、緊急通報システム又は福祉電話の整備を行った。

（単位：件）

貸　与	本年度設置件数	本年度撤去件数	年度末設置件数
緊急通報システム	18	16	137
福祉電話	1	1	11

(4)　成年後見支援センター

成年後見支援センターにおいて、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分になり、自分自身では契約や財産管理が難しい人が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、成年後見制度に関する相談を受け付けた。

委託先　　三木市社会福祉協議会

相談件数　　（単位：件）

三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	市外	その他	合計
26	1	5	3	1	3	5	10	1	1	16	18	90

相談内容（複数回答含む）　　（単位：件）

権利侵害	金銭管理等	財産管理	申立て手続き	医療事項	後見人候補者	今後の生活設計	事業について	制度について	その他	合計
0	6	35	37	0	9	22	3	65	13	190

普及啓発

・映像で学ぶはじめての成年後見制度　　8回
・成年後見制度を知る市民講座　　3回
・出前説明会　　2回
・センター概要説明　　17回
・成年後見人情報交換会　　0回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
・広報誌、ホームページ掲載　　随時

(5)　高齢者ファミリーサポートセンター

高齢者が住み慣れた地域で安全安心に生活が送れるように、生活の援助を必要とする高齢者と、できる範囲で手助けしたい方がお互いに会員登録することで、地域で支え合う社会を目指し、高齢者の自立生活を支援した。

委託先　　三木市社会福祉協議会

・協力会員登録者数　　63人
・依頼会員登録者数　　191人
・両方会員登録者数　　8人

活動実績

・活　動　回　数　　1,153回
・活　動　時　間　　1,544.25時間
・地区別活動回数　　（単位：回）

三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	合計
346	159	25	0	0	0	256	315	42	10	1,153

(6)　認知症早期受診促進事業

認知症の疑いのある方の早期受診につなげることを目的に、65歳以上の町ぐるみ健診申込者を対象に認知症予防健診受診票を送付した。また、健診受診者で認知症の疑いのある方には医療機関への受診勧奨を行った。

（単位：人）

実施人数	健診結果				医療機関受診の有無		受診結果				
	異常なし	経過観察	判定不能	疑いあり※受診勧奨	未受診	受診	認知症と診断	要検査	経過観察（MCI）	異常なし	未把握
2,674	2,525	23	37	89	72	17	2	0	3	12	0

4　地域包括支援センター

(1)　予防給付に関するマネジメント業務と介護予防ケアマネジメント業務

指定介護予防支援事業者として、要支援者（要支援 1・要支援 2 に認定された方）の介護予防ケアプランと、介護予防・日常生活支援総合事業における要支援者及び事業対象者の介護予防ケアマネジメント（第 1 号介護予防支援事業）の介護予防ケアプランを作成した。

令和 2 年度　介護予防支援計画作成件数　（単位：件）

実施月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
地域包括支援センター	179	177	184	182	180	176	182	185	189	186	182	186
新 規	(11)	(0)	(5)	(4)	(6)	(4)	(6)	(4)	(6)	(4)	(2)	(7)
事業者委託件数	479	491	498	511	512	507	533	529	528	528	523	517
新 規	(21)	(15)	(13)	(21)	(18)	(11)	(29)	(26)	(21)	(11)	(12)	(8)
合 計	658	668	682	693	692	683	715	714	717	714	705	703
新 規	(32)	(15)	(18)	(25)	(24)	(15)	(35)	(30)	(27)	(15)	(14)	(15)

令和 2 年度　介護予防ケアマネジメント計画作成件数　（単位：件）

実施月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
地域包括支援センター	67	79	79	76	72	75	71	77	79	68	70	73
新 規	(1)	(4)	(4)	(2)	(2)	(2)	(3)	(5)	(3)	(3)	(2)	(2)
事業者委託件数	162	165	163	167	173	167	170	166	166	162	158	160
新 規	(4)	(3)	(8)	(9)	(7)	(7)	(13)	(7)	(9)	(6)	(4)	(10)
合 計	229	244	242	243	245	242	241	243	245	230	228	233
新 規	(5)	(7)	(12)	(11)	(9)	(9)	(16)	(12)	(12)	(9)	(6)	(12)

(2)　総合相談･支援業務

高齢者の相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス等の関係機関、または制度の利用につなげる等の支援を行った。

総合相談支援事業

内　容	人　数
総合相談	延べ 4,670 人

(3)　権利擁護業務

専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のために成年後見制度の利用等の支援を行った。

権利擁護事業の内訳

内　容	人　数
権利擁護相談 成年後見相談	延べ 249 人
虐待相談	延べ 193 人

(4)　包括的･継続的ケアマネジメント支援業務

地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援を行った。

ア　地域ケア会議

地域の多様な関係者と協働し、介護支援専門員のケアマネジメントを通じて、高齢者の生活を地域全体で支援することを目的とした個別ケースの会議を行った。

令和 2 年度は新型コロナウイルスの感染状況の動向を見ながら、9 月から開催した。

令和 2 年度	1 回 2 事例を月 2 回実施 軽度者：8、困難・認知症：7、ご近所会議：3 【地区別】 南部：10 件（軽度者：5、困難・認知症：5） 東部： 6 件（軽度者：2、困難・認知症 1：、ご近所会議：3） 西部： 2 件（軽度者：1 件、困難・認知症：1 件）

イ　三木市支援ケアマネ連絡会（ケアマネジャーへの情報提供など）

開 催 日	内　　容	人数
R2.5.13	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言が発令されていたため開催中止 介護保険課の体制、連絡事項等は各事業所に文書配布にて対応	－
R2.9.15	研修「救急隊の DNAR 対応」 介護保険課からの連絡事項、地域ケア会議・ケアミーティングについて、介護支援専門員の異動、在宅医療・介護連携支援センターからお知らせ	46 人
R3.3.11	介護保険課からの連絡事項、認知症こころの声アンケート結果 地域ケア会議について、在宅医療・介護連携支援センターより 介護支援専門員の異動と圏域連絡会の報告、その他	40 人

ウ　各地区支援ケアマネ連絡会(研修会､情報交換会など)

【南部地区】(志染、青山、緑が丘、自由が丘)

開 催 日	内　　容	人数
R2.12.9	薬剤師とケアマネジャーとの連携、事例検討	14 人

【西部地区】(三木、三木南、別所)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【東部地区】(吉川、口吉川、細川)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ　三木市主任介護支援専門員連絡会

介護支援専門員同士の連携、個々の介護支援専門員に対する支援、主任介護支援専門員の専門性の向上を図るため連絡会を行った。

開 催 日	内　　容	人数
R2.5.15	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言が発令されていたため開催中止	－
R2.8.21	マニュアル「頑張れケアマネ君」差替え確認、情報交換	19人
R2.11.20	医療と介護の連携、防災と福祉の連携事業研修伝達 地域ケア会議の報告と運営意見交換	18人
R3.2.26	今年度の連絡会の振り返り、次年度の活動計画　（オンライン）	22人

オ　地域包括ケア推進プロジェクト講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(5)　認知症施策の推進

ア　認知症初期集中支援チーム

認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、認知症の人や家族に早期に関わり、早期受診・早期対応に向けた支援を行う。

チ ー ム 構 成	市の社会福祉士、保健師等の職員と大村病院の認知症の専門医及び精神保健福祉士、作業療法士等の専門職、認知症サポート医
検討委員会	1回
チ ー ム 員 会 議	8回
チーム員訪問実績	38回

イ　頭の健康チェック

(ｱ)　タッチパネルを利用した頭の健康チェック

タッチパネルパソコンとの対話形式による簡易もの忘れテスト(物忘れ相談プログラム)を活用し、認知症の早期発見、相談を行った。

相談形式	場所・時間	内容	相談者数
個別相談	西部サブセンター 予約制（第3水曜日、随時対応）	20分程度の記憶力チェック 結果説明、健康相談	46人
	吉川サブセンター 予約制（木曜日、随時対応）		10人
出前相談	地域のサロン 町ぐるみ健診結果相談会等	個別対応 5分程度の記憶力チェック 結果説明等	5会場 32人

(ｲ)　頭すっきり教室

認知症予防健診の結果、軽度認知障害（MCI）の疑いのある方等を対象に、頭の体操や脳トレを行う教室を開催した。

開催時期	実人数	実施回数	参加延人数
令和2年5月～8月	中止	中止	中止
令和2年11月～令和3年2月	19人	10回	145

(ｳ)　みっきぃ☆頭すっきりクラブの活動

会名(発足時期)	参加実人数	活動場所	活動日
わかば会　(H29.11)	12人	ハートフルプラザみき	毎月3回(水曜)
すみれ会　(H30.4)	11人	ハートフルプラザみき	毎月3回(木曜)
ほほえみ会(H30.4)	10人	吉川健康福祉センター	毎月2回(金曜)
すいよう会(H31.4)	9人	ハートフルプラザみき	毎月2回(水曜)
れいわ会　(R1.12)	16人	ハートフルプラザみき	毎月2回(水曜)
弥生会（R3.3）	8人	ハートフルプラザみき	毎月3回(火曜)

※新型コロナウイルス感染症の感染予防のため休止した時期もある。

ウ　認知症の方を支援する多職種協働研修の開催

開 催 日	内　　容	人数
R2.12.19	令和２年度　認知症ケア推進研修 「認知症の方の声を聴いていますか？」 講師　社会福祉法人すみれ会　舞子すみれ園　楠本　美香氏	36 人
R3.1.14 （延期）	令和２年度　認知症ケア推進研修 「がんばりすぎない介護」 ・一般財団法人吹田市介護老人保健施設事業団 統括参事　療養科長　森本　和子氏 ・認知症の人と家族の会兵庫支部代表　熊谷　光子氏 ・介護者家族　村田　昌彦氏 ・質疑応答 座長　医療法人樹光会大村病院　森村　安史氏	－

(6)　在宅医療・介護連携推進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、医療機関と介護事業所の関係者の連携を推進する。

ア　三木市在宅医療・介護連携推進会議

開 催 日	会　　議	内　容
R2.7.21	三木市在宅医療・介護連携推進会議における幹事会	推進会議について
R2.8.25	第１回　三木市在宅医療・介護連携推進会議	令和元年度報告及び 令和２年度計画
R3.3.24	第２回　三木市在宅医療・介護連携推進会議	令和２年度報告及び 令和３年度計画

・参集者　三木市医師会、三木市歯科医師会、三木市薬剤師会、兵庫県歯科衛生士会北播磨支部三木地区、兵庫県理学療法士協会北播磨・丹波ブロック、高齢者ケア研、三木市在宅ケアチーム、病院地域医療連携室、三木市社会福祉協議会、在宅介護支援センター、加東健康福祉事務所

イ　医療・介護連携のためのワーキング部会

開 催 日	内　　容	人数
R2.10.23	多職種連携研修会及び市民向けの講演会の開催に向けての計画立案	14 人

・参集者　三木市医師会、三木市歯科医師会、三木市薬剤師会、高齢者ケア研、三木市在宅ケアチーム

ウ　多職種連携研修会

開 催 日	内　　容	人数
R3.1.13 延期	多職種による情報交換会予定(新型コロナウイルス　今後の支援について話し合おう)通所・施設・居宅介護支援事業所対象	－
R3.1.20 延期	多職種による情報交換会予定(新型コロナウイルス　今後の支援について話し合おう)訪問介護・訪問看護・居宅介護支援事業所対象	－

5　産業振興部

(1)　商工振興課　…… 212
(2)　観光振興課　…… 224
(3)　ゴルフのまち推進課　…… 231
(4)　農業振興課　…… 234

商工振興課

1　見本市・展示会等の開催と参加助成

三木金物製品を広く国内外に紹介し、販路の拡張を図るため、下記の１つの見本市への参加助成を行った。

一方、それ以外の見本市・展示会で、例年開催又は開催支援をしていたものについては、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が見送られた。

(1)　見本市・展示会等

名　　称	三木金物まつり 2020	三木金物フェア
主　　催	三木金物まつり実行委員会	金物フェア委員会
会　　場	三木山総合公園等	金物まつり会場 （三木山総合公園総合体育館）
会　　期	令和２年 11 月７日・８日 （新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	令和２年 11 月７日・８日 （新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
事　業　費	336,834 円 （施設予約キャンセル料等）	０円
市　補　助　金	０円	０円

(2)　見本市への参加補助

名　　称	会　　場	会　　期	参加事業所	補 助 金 額
第 10 回 ツールジャパン	千葉 幕張メッセ	令和２年 10 月 14 日 ～16 日	9	3,740,000 円
JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2020	千葉 幕張メッセ	令和２年 11 月５日 ～7 日 （新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	0	０円
第 91 回東京 インターナショナル ギフトショー	東京 ビッグサイト	令和３年２月３日 ～5 日 （新型コロナウイルス感染症の影響により参加見送り）	0	０円

(3)　三木金物展示会への開催支援

名　　称	会　　場	会　　期	参加事業所	補 助 金 額
三木金物博覧会 「鍛冶でっせ！」	かじやの里 メッセみき	令和２年５月 30 日 ～31 日 （新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	0	０円

２　金物大学の開設

全国の金物小売店から参加者を募り、三木金物製品について講義や工場見学を行い、三木金物のPRと販売力の向上を図ることが目的であるが、新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮し開設を中止とした。

(1)　開設期間　　令和２年11月５日～11月７日
（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

３　三木金物ニューハードウェア賞の認定

三木金物新製品の研究意識を高揚し、三木金物産業の振興を図るため、三木金物ニューハードウェア賞を認定した。認定製品には助成金を交付するとともに、全国の三木金物取扱店にパンフレットを送付し、製品のPRを行うことにより三木金物の信頼向上に努めた。

(1)　令和２年度三木金物ニューハードウェア賞認定製品　８点

区　分	製　品　名・用　途	事　業　所　名
金賞	X-Cart （コンパクトに収納できる台車）	井本刃物㈱ 三木市別所町巴38番地
デザイン特別賞	ぶどうお手入れ鋏　ギザ刃付き （ぶどうのお手入れ、収穫作業）	㈱サボテン 三木市別所町巴40番地
	ハーネスフックA型 （フルハーネス型安全帯の縦ベルトに取り付けて、スマホポーチや軽量工具をぶら下げる為の商品）	㈱清水製作所 三木市大村590番地
	デルタゴンストップビット （コンクリート、モルタル、ブロック、デッキプレートへの内部コーン打込式アンカーの下穴あけ、打込み）	㈱ミヤナガ 三木市福井2393
三木金物ニューハードウェア賞	パイプ柄掘削ハンマー （配管、配管下、ボックス内部の掘削用ハンマー）	井本刃物㈱ 三木市別所町巴38番地
	スマートパンチャー （ダクトチャンネル、レースウェイ等への穴あけ）	㈱小山刃物製作所 三木市加佐8-1
	中干しの達人 （稲を傷つけずに、稲と稲の間の雑草を除草する）	三陽金属㈱ 三木市鳥町301-1
	ツムラのハイパーフリーシリーズ （自走式草刈機専用刃）	津村鋼業㈱ 三木市別所町巴46

(2)　応　募　総　数　　７社　11点
(3)　助成金交付額　　760,000円
(4)　パンフレット送付数　　2,819事業所

４　起業家支援事業

新しい産業を育成し、市内の産業振興を図るため、新規性、独創性のあるビジネスプランを有する企業や人材を発掘するとともに、市内で創業し、又は新たな事業を展開しようとする者を支援した。

(1)　起業家支援事業補助金

市内で起業又は第二創業をめざす起業家に対し、補助金を交付した。

ア　件　数　　４件
イ　補助金額　　2,000,000円

(2)　起業家支援利息補給制度

日本政策金融公庫より起業に関する融資を受けた方に対し支払った利息の一部を補給した。

ア　利息補給の支払対象期間　　令和２年４月１日～令和３年３月31日
イ　令和２年度の申込件数　　１件
ウ　全体の補給対象者　　26件
エ　補給金額　　514,931円

５　中小企業人材育成事業補助

市内の中小企業者が実施する人材育成事業に対し補助金を交付し、企業の育成と発展を図った。

ア　補助対象　　中小企業大学校関西校及び職業能力開発促進センター(ポリテクセンター)における研修、関西国際大学における中小企業関連講座

イ　補助件数　　3 件（1 社）

ウ　補助金額　　24,500 円

６　中小企業特許権等取得助成

市内の中小企業者の特許権、実用新案権、意匠権出願に対し助成金を交付し、企業の新製品や新技術の開発の促進を図るとともに、知的財産権の保護を図った。

ア　助成件数　　5 件（5 社）

イ　助成金額　　442,390 円

権利区分	件　数	企業数	助成金額
特許権	2	2	293,950 円
実用新案権	1	1	65,860 円
意匠権	2	2	82,580 円

７　金物振興審議会の開催

第 1 回　令和 2 年 7 月 27 日　三木金物ニューハードウェア賞の審査

(新型コロナウイルス感染症の影響により第 2 回の審議会は開催中止)

８　三木金物ふれあい体験事業の開催

市内の小学校において、三木金物を使用する工作教室を開催した。

（新型コロナウイルス感染症の影響で 16 校中 4 校の実施）

実施日	学校名	学　年	児童数	保護者等	実施内容
令和 2 年 9 月 15 日	豊地小学校	4 年生	9	0	竹とんぼ
9 月 25 日	自由が丘小学校	3 年生	86	0	竹とんぼ
9 月 29 日	三樹小学校	3 年生	57	0	竹とんぼ
令和 3 年 1 月 12 日	東吉川小学校	4・5 年生	21	0	竹とんぼ
合　計	4 回		173 人	0 人	

９　技能者表彰

(1)　兵庫県技能顕功賞表彰

ア　表 彰 式　　令和 2 年 12 月 3 日

イ　表彰会場　　兵庫県公館

ウ　被表彰者　　3 人

職　　種	氏　　名
手かじ（鍛造）工	五 百 藏　満 弘
刃物製造工	池　町　恵　介
機械木工	生　友　譲

(2)　三木市技能顕功賞表彰

ア　表 彰 式　　令和 2 年 12 月 8 日

イ　表彰会場　　教育センター

ウ　被表彰者　　9 人

職　　種	氏　　名	職　　種	氏　　名
婦人服　仕立職	有　村　則　子	鑿　製　造　職	髙　橋　典　三
鏝　製　造　職	岸　井　信　喜	左　　官	仲　川　紀　則
配　　管　　工	近　都　雅　義	理　　容　　師	松　本　武　士
植　木　造　園　職	古　河　﨑　隆　雄	美　　容　　師	吉　田　て　る　み
タ　イ　ル　張　工	相　馬　良　太　郎		

１０　中小企業融資対策事業

(1)　三木市中小企業振興資金融資斡旋

ア　目　　的　　市内中小企業者に対し、事業に必要な運転及び設備資金の融資斡旋を行い企業の振興を図る。

イ　融資件数・額　　3 件　　42,500,000 円

ウ　資 金 預 託 額　　520,000,000 円

エ　預託先及び融資機関

尼崎信用金庫	三木支店
但馬銀行	三木支店・緑が丘支店
日新信用金庫	三木支店・緑が丘支店
播州信用金庫	三木支店
姫路信用金庫	三木支店
兵庫県信用組合	三木支店
三井住友銀行	明石法人営業部
みなと銀行	三木支店・志染支店
中兵庫信用金庫	三木支店・吉川支店
山陰合同銀行	北播磨支店
JA 兵庫みらい	三木市久留美支店・志染支店・広野支店・豊地支店・緑が丘支店
JA みのり	三木支店・別所支店・吉川支店

(2)　融資斡旋制度に基づく信用保証料の補給

ア　件　　数　　4 件

イ　補給金額　　998,593 円

(3)　融資斡旋制度に基づく利息の補給（小規模事業者無担保無保証人資金分）

ア　件　　数　　375 件（上期 194 件　下期 181 件）

イ　補給金額　　6,835,021 円（上期 3,761,822 円　下期 3,073,199 円）

(4)　中小企業信用保険法の規定等に基づく各種認定業務

ア　セーフティネット 4 号（新型コロナウイルス感染症）

認定件数　　365 件

相談件数　　365 件

イ　セーフティネット 5 号（新型コロナウイルス感染症）

認定件数　　103 件

相談件数　　103 件

ウ　危機関連保証（新型コロナウイルス感染症）

認定件数　　643 件

相談件数　　643 件

エ　小規模持続化補助金の申請に係る新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少の証明

認定件数　　26 件

相談件数　　26 件

１１　商工業団体活動の促進

(1)　経営指導団体への運営補助

ア　三木商工会議所事業運営補助金　10,800,000 円

イ　吉川町商工会事業運営補助金　9,800,000 円

(2)　業種組合の育成及び事業運営補助

三木金物商工協同組合連合会事業運営補助金　3,680,000 円

(3)　地場産業振興に係る助成

ア　伝統的工芸品産業振興事業補助金　900,000 円

伝統的工芸品産業振興計画に則り、伝統的工芸品「播州三木打刃物」の技術伝承、需要開拓等、三木工業協同組合が行う振興事業を支援

イ　三木金物古式鍛錬技術保存会事業補助金　900,000 円

三木金物古式鍛錬保存会が実施する古式鍛錬技術保存活動を支援

ウ　金物鷲活用事業補助金　0 円

（新型コロナウイルス感染症の影響により金物まつりが中止の為、当事業も中止）

エ　三木金物技術継承事業補助金　864,000 円

三木金物の伝統的技術の継承を図るため、三木金物商工協同組合連合会が実施する技能継承セミナーや後継者を育成する伝統工芸士等及び研修従事者を支援

オ　吉川地域産業活性化事業補助金　1,500,000 円

吉川地域の食をメインとした地域活性化を支援

カ　中小企業支援連携強化事業補助金　1,162,000 円

市内中小企業に対する支援機関の連携機能を強化する取り組みを支援

１２　商業振興

(1)　繁盛店見学会（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

(2)　先進地商店街等視察研修会（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

団体等への補助金

補助事業名	内訳	補助金額
商店街販売促進補助金	歳末感謝セール事業補助金	450,000 円
商業振興補助金	商店街街路灯維持管理補助金	173,274 円
	明盛商店街共同施設整備事業補助金	184,873 円
	三木市商店街連合会運営事業補助金	500,000 円
	吉川町商工会プレミアム付き商品券発行事業補助金	2,191,000 円
商店街空き店舗対策・創業者支援事業補助金	商店街パワーアップ事業補助金	200,000 円
	MEISEI 夢 Shop 運営事業補助金	1,300,000 円
	サンロード商店街ふきのとう運営事業補助金	1,420,000 円
イベント開催補助金（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	レトロヂ開催補助金	0 円
	三木ナメラン開催補助金	0 円
	緑が丘ハロウィンストリート開催補助金	0 円

１３　道の駅出店事業所支援事業

道の駅出店事業所支援事業補助

全三木金物卸商協同組合（金物展示館）　2,500,000 円

１４　勤労者対策

(1)　令和２年度三木市勤労者住宅資金融資あっせん制度

ア　目　　的　　勤労者福祉の充実、生活の安定を図る。

イ　資金預託額　　90,000,000 円

ウ　預 託 倍 率　　固定：2.2 倍

変動：2.2 倍

エ　預託先及び融資機関　近畿労働金庫　北播支店

オ　融資対象者　　市内に１年以上居住している勤労者で同一事業所に１年以上勤務している者、又は同一事業所に３年以上引き続き勤務している者

カ　融 資 内 容

	融資限度額	返済期間	利	率
新築・購入 増　改　築	20,000 千円	35 年以内	固定	1.85％

キ　貸 付 状 況（令和３年３月 31 日現在の貸付残高）

11 件　　94,238,418 円

(2)　三木市立勤労者福祉センター（サンライフ三木）管理運営事業

ア　運営委員会の開催

(ｱ)　開 催 日　　令和２年 10 月 23 日

(ｲ)　内　　容　　令和元年度利用状況及び事業実績について

令和２年度予算及び事業計画について

イ　利用者団体連絡会議（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

ウ　主催事業

開　催　日	内　　容	参 加 人 数
（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	サンライフ三木フェスティバル	－

エ　利用者数　　15,816 人

(3)　ワーク・ライフ・バランス推進事業

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進するため、ひょうご仕事と生活センターの情報誌を市内事業所に配布し、普及啓発を図った。

ア　配布事業所数　　247 社

イ　回　　数　　年４回

(4)　三木市ふるさとハローワーク（三木市・西神公共職業安定所）

インターネットによる各種情報、求人自己検索装置を活用した求人情報の提供、求人の受理及び職業紹介を行った。

新規求職	職業相談	一般相談	紹介	採用	自己検索利用者	来所者数
896 人	6,029 件	2,884 件	2,124 件	462 人	5,181 人	8,063 人

(5)　バーチャル合同就職説明会

ア　開 催 日　　令和２年９月 17 日

イ　事業所数　　12 社

ウ　参加人数　　126 人

エ　主　　催　　三木商工会議所、三木地域雇用開発協会

オ　共　　催　　三木市、吉川町商工会

(6)　合同就職面接会

ア　開 催 日　　令和３年２月 24 日

イ　事業所数　　25 社

ウ　参加人数　　51 人

エ　主　　催　　三木商工会議所、ハローワーク西神、三木市、吉川町商工会、三木地域雇用開発協会

(7)　若年者雇用促進助成金

若年者の正規雇用に積極的に取り組む市内事業所を支援するとともに、若年者の雇用の促進及び生活の安定を図り、市内における定住と産業の振興を促すために助成金を支給した。

ア　件　　数　　7事業所（12人）

イ　助成金額　　1,200,000円

(8)　中小企業奨学金返済支援制度補助金

従業員への奨学金返済制度を設け、奨学金返済のための金銭を支給する市内中小企業を支援することにより、若年者の地元への就職促進及び中小企業の人材確保を図り、市内における定住と産業の振興を促すために補助金を支給した。

ア　件　　数　　1事業所（1人）

イ　補助金額　　60,000円

(9)　さんだ若者サポートステーション出張窓口

働くことに悩む若者とその保護者を対象に出張キャリア相談を実施し、就職に向けた継続的支援を行った。

ア　対　　象　　15歳～49歳までの方

イ　相 談 日　　毎月第3火曜日（13時～16時）

ウ　相談実績　　13件

１５　金物資料館の運営

(1)　令和2年度入館者数　　2,195人　（うち市外1,730人）

開館（昭和51年）からの累計　　256,644人

(2)　特別企画展の開催

（新型コロナウイルス感染症の影響により金物まつりが中止の為、開催を延期）

ア　名　　称　　大工道具の歴史　第5章　～鏝～

イ　会　　期　　令和2年10月20日～12月6日

１６　計量事務

商品量目立入検査の実施

実施日	実検査戸数	実不適正戸数	検査個数	過量件数	不足件数	文書指導件数
令和2年10月7日	3	0	207	0	4	0
令和2年11月10日	3	0	149	0	0	0

１７　人権対策事業

企業の社会的責任を認識し、同和問題、女性、障がい者、外国人その他全ての人権に関する問題を解消することを目的とし、企業人権研修を実施した。

ア　企業人権研修担当者研修会・企業人権研修会

(ｱ)　開 催 日　　令和3年3月25日

(ｲ)　テ ー マ　　「地域に暮らす外国人たち
～言葉の壁を越え、心の距離を縮めるためには～」

(ｳ)　講　　師　　河越　恭子　氏（三木市国際交流協会　事務局長）

(ｴ)　参加人数　　14人

イ　三木市人権・同和教育研究大会　紙上実践交流

(ｱ)　テ ー マ　　「企業内人権研修をどのように進めていくのか」
～人権尊重の職場づくりをめざして～

(ｲ)　事例発表　　高齢者虐待防止について
-“その人らしい暮らしができる”ケアを目指して-

(ｳ) 発 表 者　　和氣　誠　氏（高齢者総合福祉施設　さざんかの郷）

１８　企業誘致促進事業

地域産業の活性化、若者世代の定住促進、雇用の拡大を目的に、ひょうご情報公園都市を中心に優遇制度を活用して企業立地の促進を図った。

(1)　助成金の支給

ア　工場等新設助成金　　3 件
イ　雇用助成金　　1 件
ウ　水道料金助成金　　1 件
エ　電気料金助成金　　1 件
オ　助成金総額　　5 社　92,480,000 円

１９　かじやの里メッセみき管理事業

三木市立かじやの里メッセみきは、指定管理者である「みきやま株式会社」が管理運営を行っている。利用実績は以下のとおり。

利用区分		利用日数	イベント数
民間利用		32	23
	市内	7	5
	市外	25	18
市関係利用		13	2
計		45	25

２０　中小企業振興事業

中小企業振興条例に基づき、中小企業サポートセンターの運営、中小企業設備投資支援などの施策を展開し、中小企業の振興を図った。

(1)　中小企業サポートセンター事業

中小企業振興条例に基づき、中小企業を総合的に支援する「中小企業サポートセンター」を設置し、中小企業の創業、経営革新、経営基盤の強化などのため、身近な経営相談窓口の開設、企業訪問、セミナー・交流会の開催、専門機関へのコーディネート、情報発信等の支援を行った。

ア　相談実績

(ｱ) 相談日数　　246 日（令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日）
(ｲ) 相談件数　　1,918 件（男：1,490 件　女：428 件）
(ｳ) 業種別相談件数

農業	建設業	製造業	卸売業	小売業	飲食業	サービス業	運輸業	情報通信業	不動産業
64	138	607	137	224	245	352	5	23	6

その他
117

(ｴ) 相談形態別相談件数

窓口	電話	メール	訪問	相談会
789	557	189	353	30

(ｵ)　内容別相談件数（複数相談）

経営	経営全般	事業計画	経営革新	事業承継	IT	企業法務
	882	383	32	24	15	1
	農業	許認可届出	店舗施設	企業診断		
	46	5	13	1		
ものづくり	生産現場改善	生産設備	新製品開発	知的財産		
	12	23	33	2		
販路開拓	市場商圏調査	販売促進 PR	販路取引	ビジネスマッチング		連携
	5	39	15	7		5
資金	公的融資	補助金	税務	資金計画	経営改善計画	
	100	897	14	14	28	
労務	労務管理	人材育成	雇用助成金			
	7	5	19			
起業・創業	創業	第二創業	ビジネスプラン		会社設立	創業手続
	378	22	3		5	4
中小企業施策活用	経営革新計画	6 次産業化	国県市施策			
	12	28	654			
その他	その他					
	40					

(ｶ)　主な支援実績件数

補助金

名　称	件数
ものづくり補助金(国)	4
小規模事業者持続化補助金(国)	24
文化芸術活動の継続支援事業(国)	2
機動的燃料供給体制等構築支援事業補助金（国）	1
持続化給付金（国）	3
家賃支援給付金（国）	2
がんばる小規模事業者支援事業補助金（販売促進ツール作成支援）（県）	3
がんばるお店・お宿応援事業補助金(県)	1
事業継続支援事業補助金（事業承継）（県）	1
地域企業デジタル活用支援事業補助金（県）	2
合　計	43

融資

名　称	件数
運転資金(新型コロナウイルス感染症)	20
合　計	20

創業実現者　　12 人（男 4 人　女 8 人）
商圏・立地調査　　2 件
経営革新計画(県)の承認　　2 件
経営力向上計画(国)の認定　　13 件

先端設備等導入計画(市)の認定　26 件
事業継続力強化計画（BCP）（国）　6 件
ビジネスマッチング　1 件
農業経営改善計画(市)の認定　1 件
社内研修　5 回（1 社）

イ　三木市創業支援等事業計画に基づく特定創業支援等事業

「産業競争力強化法」に基づき、地域の創業を促進するため、三木市が創業支援等事業者（地域経済団体、地域金融機関）と連携して実施する「三木市創業支援等事業計画」が、令和元年 6 月 12 日に国の改正第 3 回認定を受け、特定創業支援等事業として、市と創業支援等事業者が連携して創業者に対して経営、財務、人材育成、販路開拓の 4 つの知識が身につくセミナー及び継続的な個別相談を実施した。

㈠ セミナー

名称	主催機関	開催日	参加者数（延べ人数）
起業ビジネスプラン塾	三木市中小企業サポートセンター	令和 3 年 1 月 16 日・23 日・1 月 30 日、2 月 6 日・27 日	14 人(59 人)

セミナー受講者の創業実現者数　1 人

㈡ 創業相談

相談件数　378 件
創業相談者の創業実現者数　12 人
相談窓口　三木市中小企業サポートセンター

㈢ 特定創業支援等事業の証明書

発行数　6 枚（5 人）

(2)　中小企業経営革新設備投資促進事業

市内で事業を営む中小企業者が、経営の革新を目的とした設備等を整備する場合に資金の一部を支援した。

ア　補助対象件数　24 件
イ　補助金交付額　39,649,000 円

２１　中小企業振興審議会の開催

第 1 回　令和 3 年 3 月 23 日
中小企業振興施策（アクションプラン）の実施状況について
中小企業の現状等について

２２　生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定

市内に先端設備等を導入する中小企業者が、計画期間内に労働生産性を一定程度向上させるため、「先端設備等導入計画」を策定し、申請したものを、市が認定した。認定を受けた中小企業者が償却資産に係る固定資産税の課税標準を 3 年間ゼロとする特例等を活用することができるように支援した。

(1)　認定件数　26 件（新規 13 件　変更 13 件）
(2)　導入計画総額　1,513,939 千円

２３　新型コロナウイルス感染症関連中小企業対策

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、又は受ける恐れがある市内の中小企業・小規模事業者対象の相談窓口を設置するとともに、国・県・市の支援策について、市のホームページ等で情報提供を行ったほか、各種支援策を実施することで事業の継続支援と消費の活性化を図った。

(1)　金融・経営相談窓口

市と商工会議所・商工会との連携を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、又は受ける恐れがある市内の中小企業・小規模事業者対象の相談窓口を三木市、三木市中小企業サポートセンター、三木商工会議所、吉川町商工会に設置した。

三木市		三木市中小企業サポートセンター	三木商工会議所	吉川町商工会	計
市給付金関係を除く	市給付金関係				
1,649	562	631	1,197	362	4,401

(2)　中小企業事業継続支援給付金

新型コロナウイルス感染症対策の制度を活用して金融機関から融資を受けた市内の中小企業・小規模事業者に対して、事業の継続を支援するために給付金を支給した。

ア　受付期間　　令和2年5月7日（木）～令和2年10月30日（金）
イ　支給件数　　867件
ウ　支 給 額　　223,825,000円

(3)　三木市中小企業等家賃支援給付金

事業用の土地または建物の賃借料を支払っており、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い売上が減少した市内の中小企業者等に対して、事業の継続を支援するために給付金を支給した。

ア　受付期間　　令和2年8月25日（火）～令和2年10月30日（金）
イ　支給件数　　367件
ウ　支 給 額　　84,177,000円
エ　事 務 局　　三木商工会議所

(4)　兵庫県　休業要請事業者経営継続支援金（県・市協調事業）

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態措置により、兵庫県が行った施設の使用停止や時間短縮の要請に応じた中小法人・個人事業主に対して、事業の継続を支援するために県・市が協調して支援金を支給した。

ア　受付期間　　令和2年4月28日（火）～令和2年7月7日（火）
イ　要請期間　　令和2年4月15日（水）～令和2年5月6日（水）
ウ　支給件数　　261件（県内全件のうち市内事業者への支給件数）
エ　支 給 額　　106,150,000円（県内全支給額のうち市内事業者への支給額）
オ　市負担額　　35,383,333円（エのうち1/3を市が負担）

(5)　マイナポイント事業

令和2年9月から、国により実施されたマイナンバーカードを活用した消費活性化策であるマイナポイント事業の経済効果を市内中小店舗に波及させるため、対象店舗でマイナポイント対象の決済サービスのうちPayPayまたは楽天Edyを利用した際には、市の独自ポイント（みきマイナ）を上乗せすることとした「みっきぃとくとく・マイナポイント事業」を令和2年9月から令和3年3月末まで実施した。

ア　みきマイナ付与実績　　30,435,942円
イ　みきマイナ参加店舗数　　551店舗
ウ　マイナポイント申込支援実績　7,865人（健康保険証申込支援　3,194人）
エ　マイナポイント総合支援窓口の支援実績（令和2年8～9月分）

設置場所	稼働日数	マイナンバーカード支援	マイナポイント支援	計	健康保険証申込支援
イオン三木青山店	29日	550人	756人	1,306人	202人
イオン三木店	32日	368人	504人	872人	196人
西自由が丘郵便局	21日	20人	106人	126人	実施なし
みどりん	16日	32人	100人	132人	9人
計	98日	970人	1,466人	2,436人	407人

オ　マイナポイント総合支援窓口の支援実績（令和2年12月～令和3年2月）

設置場所	稼働日数	マイナンバーカード支援	マイナポイント支援	計	健康保険証申込支援
イオン三木青山店	60日	116人	107人	223人	79人

(6)　雇用調整助成金個別相談会

ア　新型コロナウイルス感染症に関する雇用調整助成金個別相談会を三木商工会議所・三木市・吉川町商工会との共催により実施した。

㈠　開 催 日　　令和2年4月15日（水）、16日（木）、22日（水）、23日（木）、27日（月）
27日（月）、28日（火）、30日（木）

㈡　開催場所　　三木商工会館　4階　会議室

㈢　相 談 員　　岸井社労士事務所　所長　岸井　久幸氏

㈣　相談者数　　34事業所

イ　働き方改革個別相談窓口を三木商工会議所・三木市・吉川町商工会との共催により開設

㈠　開 催 日　　令和2年5月～令和3年3月（51日間）

㈡　開催場所　　三木商工会館　2階　会議室

㈢　相 談 員　　働き方改革推進支援センター相談員

㈣　相談者数　　56事業者

観光振興課

1　三木ホースランドパーク活用事業

緑豊かな国有林を利用して、林野庁の森林空間総合利用整備事業により整備した三木ホースランドパークの利用促進を図るため、次の事業を実施した。

(1)　（公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会運営費負担

三木山国有林の緑豊かな自然の中に、人と馬とがふれあえる場を提供し、野外体験活動等の実施・指導及び支援などの各種交流事業を主体に推進していく当該団体に対して、JRA との協定に基づき、運営経費の一部を負担した。

また、本年度まで三木ホースランドパークの一施設として設置してきた「ふれあいの森」を、15,000 株のアジサイが森の中一面に広がる新たな観光名所として整備し、市内外からの誘客促進を図るため、施設の名称を「あじさいフローラみき」（令和 3 年 4 月 1 日施行）に改称し、運営管理を実施する。

ア　法人の名称　　（公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会
イ　法人の住所　　三木市別所町高木　三木ホースランドパーク
ウ　負担金額　　58,868,000 円

(2)　エオの森指定管理

指定管理制度を活用し、エオの森研修センター及びキャンプ場の維持管理を委託した。

ア　指定管理者　　（公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会
イ　指定管理料　　4,000,000 円
ウ　指定期間　　令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

(3)　ふれあいの森指定管理

指定管理制度を活用し、ふれあいの森の維持管理を委託した。

ア　指定管理者　　グリーンシステム(株)
イ　指定管理料　　12,800,000 円
ウ　指定期間　　令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

(4)　国有林野の借上面積及び借上料（令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日）

ア　西エリア　　204,784 ㎡
イ　西エリア（ふれあいの館）　　7,151 ㎡
合計 12,383,600 円

(5)　指定管理施設感染拡大対策支援金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けたイベント等の自粛要請により、指定管理施設の利用予約に係るキャンセル料が発生したため、指定管理者へ支援金を支給した。

ア　指定管理者　　（公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会
イ　支援金額　　1,560,394 円

(6)　新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた管理運営支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、県の対処方針に基づき市が決定した施設の利用制限の実施等により、施設利用者が減少するなど、収支が悪化したため、指定管理者へ支援金を支給した。

ア　エオの森　　20,600,000 円　　（公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会
イ　ふれあいの森　　1,100,000 円　　グリーンシステム(株)

(7)　あじさい園維持管理業務委託

ア　契約の相手方　　三木紫陽花祭り実行委員会
イ　契約金額　　1,500,000 円
ウ　履行期間　　令和 2 年 5 月 8 日～令和 3 年 3 月 31 日

(8)　あじさい園看板設置工事

ア　契約の相手方　　㈱三和ライン
イ　契 約 金 額　　880,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 6 月 16 日～令和 2 年 7 月 31 日

(9)　エオの森研修センターキャンプ場遊具改修工事
ア　契約の相手方　　㈲光栄建築
イ　契 約 金 額　　792,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 6 月 22 日～令和 2 年 8 月 31 日

(10)　エオの森研修センターキャンプ場木橋改修工事
ア　契約の相手方　　㈱岡田組
イ　契 約 金 額　　2,200,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 6 月 26 日～令和 2 年 12 月 28 日

(11)　エオの森研修センター漏水修繕工事
ア　契約の相手方　　朝日塗工㈱
イ　契 約 金 額　　693,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 11 月 17 日～令和 2 年 12 月 28 日

(12)　あじさいフローラみきサイン修正看板工事
ア　契約の相手方　　㈱三和ライン
イ　契 約 金 額　　275,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 11 月 19 日～令和 2 年 12 月 28 日

(13)　ふれあいの館屋外テラス張替備工事
ア　契約の相手方　　㈱ミック
イ　契 約 金 額　　2,382,600 円
ウ　履 行 期 間　　令和 3 年 2 月 15 日～令和 3 年 3 月 31 日

(14)　あじさいフローラみき獣害対策工事
ア　契約の相手方　　㈱前田造園土木
イ　契 約 金 額　　4,730,000 円
ウ　履 行 期 間　　令和 3 年 2 月 19 日～令和 3 年 3 月 19 日

2　観光施設管理事業

(1)　国登録有形文化財の旧玉置家住宅及び旧小河家別邸の管理を行った。

(2)　歴史の森公園、千体地蔵、藤原惺窩生誕地、湯の山街道駐車場及びなめら工房の管理を行った。

(3)　観光客用トイレ（11 箇所）、志染の石室、近畿自然歩道などの清掃を実施した。

(4)　旧玉置家住宅の修繕を実施した。

ア　旧玉置家住宅北蔵ギャラリー内換気扇新設工事
　㈠　契約の相手方　　㈱錦建築
　㈡　契 約 金 額　　61,600 円
　㈢　履 行 期 間　　令和 2 年 11 月 7 日～令和 2 年 11 月 13 日

イ　旧玉置家住宅北蔵ギャラリー北面更新工事
　㈠　契約の相手方　　㈱錦建築
　㈡　契 約 金 額　　227,700 円
　㈢　履 行 期 間　　令和 2 年 11 月 24 日～令和 2 年 11 月 30 日

ウ　旧玉置家住宅北蔵ギャラリー内照明器具増設工事
　㈠　契約の相手方　　㈱錦建築
　㈡　契 約 金 額　　51,700 円
　㈢　履 行 期 間　　令和 2 年 11 月 7 日～令和 2 年 11 月 13 日

(5)　吉川町内にある「山田錦のさと・よかわ　ウォーキングコース」の道標が老朽化しているため、修繕し、WEB 紙芝居で民話が読める QR コードを表記した。

吉川ハイキングコースサイン修繕工事

㈠　契約の相手方　　㈱アスノ

㈡　契 約 金 額　　250,030 円

㈢　履 行 期 間　　令和 3 年 2 月 5 日～令和 3 年 3 月 31 日

3　観光振興事業

観光交流拠点である旧玉置家住宅及び旧小河家別邸を中心に、三木市の持つ歴史文化遺産を活用した事業を行うとともに、三木版るるぶを増刷し、観光の振興を図った。

(1)　観光パンフレット等の作成

三木版るるぶ　30,000 部（増刷）　1,274,900 円

(2)　古民家利活用推進事業業務委託

旧玉置家住宅及び旧小河家別邸の管理業務並びに市民ボランティア等の支援を行うとともに、旧玉置家住宅に眠る襖の下張り文書の剥離等の作業を支援し、古民家の利活用による地域の活性化を図った。

ア　契約の相手方　　（一社）三木市観光協会

イ　契 約 金 額　　1,686,500 円

ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

(3)　古民家ウエディング事業業務委託

旧玉置家住宅などを利用し、外国人を対象とした「古民家フォトウエディング」を流通科学大学と連携して実施することにより、国内にいる外国人夫婦に、三木の伝統的な文化財を国内外に発信していただくとともに、三木市の交流人口の増加を図った。また、この撮影風景を三木市のホームページで YouTube ライブ配信を行った。

ア　契約の相手方　　（一社）三木市観光協会

イ　契 約 金 額　　650,000 円

ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

(4)　三木市観光 PR 事業業務委託

市街地周辺を街歩きする観光客等を中心に、市の観光情報の発信及び PR を行った。

ア　契約の相手方　　（一社）三木市観光協会

イ　契 約 金 額　　500,000 円

ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

(5)　観光特産品販売促進補助金

新たな観光特産品の開発を促進し､開発をした事業者に対し経費の一部を補助することにより、観光の振興及び地域の活性化を図った。

ア　補 助 件 数　　1 件

イ　補 助 金 額　　500,000 円

(6)　花見提灯設置補助金

美嚢川河川敷における花見のための提灯の設置に要する費用の一部を補助した。

ア　対 象 団 体　　三木市商店街連合会

イ　補 助 金 額　　74,000 円

(7)　神戸電鉄主要駅広告掲出業務

神戸電鉄主要駅に観光パンフレットを設置し、多様な三木の魅力や観光情報・イベント等の情報を広域に発信した。

ア　契約の相手方　　神鉄観光㈱

イ　契 約 金 額　　415,800 円

ウ　履 行 期 間　　令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

(8)　三木フィルムコミッション業務

三木フィルムコミッションに対して運営経費の一部を助成し、三木市を映像で全国に発信するために映画、テレビなどの撮影を誘致し、その撮影を円滑に進めるための支援を行った。

ア　対 象 団 体　　三木フィルムコミッション
イ　助 成 金 額　　150,000 円

(9)　みっきぃハイキング事業

神鉄観光㈱と連携した市内観光資源を巡るハイキングを実施し、神戸電鉄粟生線の乗車を促しつつ三木の自然、歴史、文化などの魅力を発信した。

	実施日	コース名	参加人数
第 1 回	4 月 26 日	春を感じる三木山森林公園コース	中止
第 2 回	6 月 28 日	三木ホースランドパークあじさい散策コース	中止
第 3 回	9 月 20 日	三木湯の山街道探訪コース	中止
第 4 回	10 月 31 日	玉丘古墳とギネス地球儀散策コース	132 人
第 5 回	11 月 29 日	志染の石室と紅葉狩りコース	148 人
計			280 人

4　道の駅活用事業

三木市の観光情報の発信と地場産業の振興を図るとともに、ドライバーのオアシスとしての役割を担う道の駅みきの管理及び維持管理を指定管理者制度により行った。

今年度は、懸案事項であった放置車両 10 台について所有者を特定し、撤去要請をしたうえで車両の処分を完了した。また、今後も発生するであろう放置車両について柔軟に対応するべく、放置車両の対策マニュアルを作成し、また運転手への駐車場内でのマナーについての周知看板を設置した。

(1)　指定管理施設感染拡大対策支援金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けたイベント等の自粛要請により、指定管理施設の利用予約に係るキャンセル料が発生したため、指定管理者へ支援金を支給した。

ア　指 定 管 理 者　　みきやま㈱
イ　支 援 金 額　　909,787 円

5　みの川会館管理事業

みの川会館の管理を実施した。

6　観光協会事業

観光事業を展開する（一社）三木市観光協会に対して運営経費の一部を助成し、観光振興を通じて市の活性化を図った。

ア　対 象 団 体　　（一社）三木市観光協会
イ　助 成 金 額　　14,700,000 円

7　山田錦の館・温泉交流館活用事業

三木は酒造好適米「山田錦」の産地で、その生産量・品質ともに日本一を誇っている。農業の振興と農畜産物等を通じて地域の活性化を推進する山田錦の館と市民の福祉の向上と健康づくりに寄与する温泉交流館が一体となった山田錦の郷において、観光振興並びに交流によるまちづくりの推進を図った。

また、吉川町のまちづくりにおける山田錦の郷の役割や地域住民の期待を受け、地域の方々と吉川町の活性化をめざした「山田錦の郷活性化構想」を策定した。

さらに、北播磨サイクル・フットパス推進において、フットパスコースを設定するにあたり、吉川町に昔から伝わる民話「万八狸とお万狐」を幅広い世代に楽しんでいただくため、紙芝居をリニューアルし、フットパスコースの道標に QR コードを設置し、その QR コードを読み取ることで WEB 版の紙芝居を順番に読める仕組みを構築した。

(1)　山田錦の館指定管理

ア　指 定 管 理 者　　㈱吉川まちづくり公社

イ　指定管理料　　19,400,000円
ウ　指定期間　　令和2年4月1日～令和3年3月31日

(2)　山田錦の郷活性化構想策定委託
ア　契約の相手方　　㈱ウエスコ
イ　契約金額　　3,355,000円
ウ　履行期間　　令和2年9月3日～令和3年3月31日

(3)　山田錦の郷民話製作委託
ア　契約の相手方　　（一社）三木市生涯活躍のまち推進機構
イ　契約金額　　330,000円
ウ　履行期間　　令和2年11月20日～令和3年1月31日

(4)　新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた管理運営支援
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、県の対処方針に基づき市が決定した施設の利用制限の実施等により、施設利用者が減少するなど、収支が悪化したため、指定管理者へ支援金を支給した。
ア　指定管理者　　㈱吉川まちづくり公社
イ　支援金額　　45,700,000円

8　別所ゆめ街道活用事業

旧三木鉄道跡地を活用し地域活性化に寄与するため、別所ゆめ街道の整備を進めてきた。

令和2年度は、別所ゆめ街道のホームページやパンフレットによる情報発信を図り、三木鉄道記念公園10周年事業を支援するなど、別所ゆめ街道関係施設の運営団体、地元とともに一体的な活用を推進した。

(1)　別所ゆめ街道の管理運営
㈱みきヴェルデに委託し、遊歩道の除草作業、花壇管理や、石野・別所休憩所の維持管理を行った。加えて、いなみ㈲により、飲食物産館の運営・維持管理を行った。
ア　別所ゆめ街道休憩所指定管理
(ｱ)　指定管理者　　㈱みきヴェルデ
(ｲ)　指定管理料　　5,500,000円
(ｳ)　指定期間　　令和2年4月1日～令和3年3月31日
イ　別所ゆめ街道遊歩道等維持管理業務委託
(ｱ)　契約の相手方　　㈱みきヴェルデ
(ｲ)　契約金額　　8,184,000円
(ｳ)　履行期間　　令和2年4月1日～令和3年3月31日

9　三木鉄道ふれあい館活用事業

三木鉄道ふれあい館等の管理運営業務を行った。

(1)　三木鉄道記念公園の管理業務に関する委託
ア　三木鉄道ふれあい館等管理・運営業務（火・水・日）
(ｱ)　契約の相手方　　三木鉄道三木駅周辺を元気にする会
(ｲ)　契約金額　　689,040円
(ｳ)　履行期間　　令和2年4月1日～令和3年3月31日
イ　三木鉄道ふれあい館等管理・運営業務（金・土・日）
(ｱ)　契約の相手方　　（公社）三木市シルバー人材センター
(ｲ)　契約金額　　817,000円
(ｳ)　履行期間　　令和2年4月1日～令和3年3月31日

(2)　三木鉄道記念公園活用事業
ア　三木鉄道記念公園活用事業（10周年記念事業）

(ｱ)　契約の相手方　　三木鉄道三木駅周辺を元気にする会
(ｲ)　契 約 金 額　　101,000 円
(ｳ)　履 行 期 間　　令和 2 年 7 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日

１０　三木市特産物購入促進事業

新型コロナウイルス感染症の影響による観光需要の落ち込みを特産品の購入促進により回復するため、地域特産品を取り扱っている道の駅みきと山田錦の館において、1,000 円購入ごとに「おみやげ購入券」200 円分を発行することにより、特産物の購入の増加に伴う消費拡大と、施設への誘客促進を図った。

ア　道の駅みき（みきやま㈱）
(ｱ)　補 助 対 象　　道の駅みきテナント店舗内商品
(ｲ)　市補助金額　　3,112,000 円
(ｳ)　おみやげ券発行枚数　　18,700 枚
(ｴ)　おみやげ券使用枚数　　15,222 枚
(ｵ)　使　用　率　　81.4%
(ｶ)　利 用 期 間　　令和 2 年 10 月 1 日～令和 3 年 1 月 31 日

イ　山田錦の郷（㈱吉川まちづくり公社）
(ｱ)　補 助 対 象　　山田錦の館店内商品
(ｲ)　市補助金額　　3,339,021 円
(ｳ)　おみやげ券発行枚数　　18,853 枚
(ｴ)　おみやげ券使用枚数　　16,625 枚
(ｵ)　使　用　率　　88.2%
(ｶ)　利 用 期 間　　令和 2 年 10 月 1 日～令和 2 年 12 月 31 日

１１　三木市商店街お買い物券発行支援事業

新型コロナウイルス感染症による地域商業のダメージを回復するため、兵庫県商店街お買い物券・ポイントシール事業の一環（県補助率 2/3）として、商店街等が取り組む期間限定のプレミアム付き商品券の発行を支援し、消費喚起と地域商業の活性化を図った。

ア　発　行　者　　三木市商店街連合会
イ　発 行 総 額　　120,000,000 円（内プレミアム分は 20%の 20,000,000 円）
ウ　販 売 価 格　　1 セット 10,000 円（千円券×12 枚綴り）
エ　発 行 内 容　　1 セット（12 枚綴り）のうち、10 枚（共通点）はすべての取扱店で使用可、2 枚（専用券）は大型店を除く取扱店で使用可
オ　利 用 期 間　　令和 2 年 11 月 1 日～令和 2 年 12 月 31 日
カ　参 加 店 数　　227 店舗（うち大型量販店 23 店舗）
キ　販 売 総 額　　97,400,000 円（9,740 セット）
ク　市補助金額　　23,478,000 円

１２　三木市 GOTO イート登録支援事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、経営に大きな影響を受けている市内飲食店事業者に対し、国の GOTO イート事業を積極的に活用できるよう補助し、市内での利用可能店舗を増やすことにより、官民一体となって社会経済活動の活性化を図った。

ア　給　付　額　　登録店舗 1 か所につき 50,000 円
イ　利 用 期 間　　令和 2 年 11 月 1 日～令和 3 年 1 月 31 日
ウ　支給決定店数　　113 店舗
エ　市補助金額　　5,650,000 円

１３　三木市テイクアウト支援事業

新型コロナウイルス感染症感染に伴う外出自粛等の影響を受けた市内飲食店の事業継続を支援するため、飲食店がテイクアウトサービスを開始または継続する場合に定額を補助した。

また、すべての市民に市内飲食店においてテイクアウト商品の購入に使用できる「三木市テイクアウト応援チケット」を配布することで、店舗を PR するとともに、市内飲食店の魅力の再認識を促し、頑張る飲食店を応援した。

ア　テイクアウト支援給付金

⑺　支 援 金 額　　1 店舗あたり 100,000 円

⑴　申 請 期 間　　令和 3 年 2 月 1 日～令和 3 年 3 月 1 日

⑼　支給決定店舗　　200 店舗

⑽　市 補 助 金 額　　20,000,000 円

イ　三木市テイクアウト応援チケット

⑺　配 布 枚 数　　306,844 枚

（1 人あたり 500 円券×4 枚）

⑴　利 用 期 間　　チケット到着後～令和 3 年 5 月 31 日

１４　主な施設における利用者数等

（単位：人）

	あじさい フローラみき	旧玉置 家住宅	旧小河家 別邸	道の駅 みき	山田錦 の館	温泉 交流館	飲食 物産館
4 月	1,258	0	0	20,560	27,445	3,699	1,103
5 月	0	0	0	23,922	31,380	0	1,331
6 月	4,418	197	149	23,713	29,331	10,887	1,644
7 月	5,043	260	295	25,717	34,436	11,405	2,138
8 月	2,720	235	300	31,026	48,534	13,072	2,632
9 月	2,871	438	309	27,586	49,687	13,609	2,242
10 月	2,721	396	387	29,892	41,976	13,547	1,986
11 月	3,017	434	443	29,000	33,286	12,712	2,086
12 月	2,114	299	283	24,961	38,441	12,389	2,069
1 月	1,642	65	73	23,204	30,251	13,132	1,481
2 月	2,372	0	0	26,115	33,138	11,336	1,815
3 月	2,882	256	223	28,280	34,466	12,712	1,839
計	31,058	2,580	2,462	313,976	432,371	128,500	22,366

ゴルフのまち推進課

1　ゴルフ振興事業

西日本一ゴルフ場が多い本市の特徴を活かした事業を展開し、「ゴルフのまち三木」を広く PR するとともに、産業の活性化につなげるため、ゴルフの振興を図った。

また、ジュニア育成事業として、ゴルフに親しみを持ち、ゴルフが身近に感じられる環境づくりを進めた。

(1)　三木市 PR 事業

ア　三木市レディースゴルフトーナメント(新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止)

イ　全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会

(ｱ)　主催

一般社団法人　日本高等学校・中学校ゴルフ連盟　共催：三木市

(ｲ)　参加者数

高校男子　　141 名

高校女子　　140 名

中学男・女子　　各 72 名

(ｳ)　日程・会場

a　開会式

(a) 日時　令和 3 年 3 月 22 日（月）

(b) 場所　三木市文化会館

b　予選・本選

(a) 日時　令和 3 年 3 月 24 日（水）～26 日（金）

(b) 場所　高校男子　オリムピックゴルフ倶楽部

高校女子　チェリーヒルズゴルフクラブ

中学男・女子　三木ゴルフ倶楽部

c　閉会・表彰式

(a) 日時　令和 3 年 3 月 26 日（金）

(b) 場所　高校男・女子　チェリーヒルズゴルフクラブ

中学男・女子　三木ゴルフ倶楽部

ウ　その他 PR 事業

(ｱ)　のじぎくオープン協賛

a　開催日　　令和 2 年 12 月 10 日（木）～11 日（金）

b　会場　　関西ゴルフ倶楽部

(ｲ)　ゴルフツーリズム PR 動画制作放送

a　期日　　7 月作成・9 月放送

b　放送内容　　放送回数 13 回・120 秒/回

(ｳ)　電気自動車を活用したまちづくりに関する連携協定

a　期日　　令和 2 年 11 月 5 日（木）

b　備考　　三木市、三木市ゴルフ協会、日産自動車、兵庫日産自動車、日産プリンス兵庫販売

(ｴ)　成人式プレゼンテーション

a　期日　　令和 3 年 1 月 10 日（日）

b　内容　　新成人を対象にしたゴルフの魅力発信

(ｵ)　ジャパンゴルフフェア出展

a　期日　　令和 3 年 3 月 12 日（金）～14 日（日）

b　備考　　神戸観光局との合同出展

(ｶ)　関西国際大学との連携事業（生涯スポーツⅠ）

a　期日　　令和3年2月5日（金）・令和3年2月8日（月）～10日（水）

b　内容　　公開講座　　講師　川田太三

ゴルフ実技　講師　鈴木規夫プロ、廣戸聡一

受講生　13人

(2)　ゴルフ場利用による地域活性化事業

ア　市ゴルフ大会

(ｱ)　大会数　　年間5大会

(ｲ)　参加者数　404人

イ　市ゴルフチャンピオン大会

(ｱ)　開催日　　令和2年12月22日（火）

(ｲ)　会　場　　関西ゴルフ倶楽部

(ｳ)　参加者数　40人（プロ10人、アマ30人）

ウ　地区対抗ゴルフ大会

(ｱ)　開催日　　令和2年8月17日（月）

(ｲ)　会　場　　チェリーヒルズゴルフクラブ

(ｳ)　参加者数　7地区63人

エ　企業対抗ゴルフ大会

(ｱ)　開催日　　令和2年12月20日（日）

(ｲ)　会　場　　吉川カントリー倶楽部

(ｳ)　参加者数　18事業所87人

オ　スタンプラリー

(ｱ)　開催期間　令和2年4月1日（水）～9月30日（水）

(ｲ)　達成者数　　2,407人

カ　みっきいドリームチャレンジ

(ｱ)　開催期間　令和2年4月1日（水）～9月30日（水）

(ｲ)　参加者数　1,700人

(ｳ)　決勝大会Ⅱ（2019年度事業分）

a　開催日　　令和2年8月18日（火）

b　会　場　　花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

c　参加者数　　29人

(ｴ)　決勝大会

a　開催日　　令和2年12月17日（木）

b　会　場　　廣野ゴルフ倶楽部

c　参加者数　　17人

キ　ルーキーゴルファー支援プロジェクト

(ｱ)　開催日　　令和2年11月28日（土）

令和3年　3月27日（土）

(ｲ)　会　場　　花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース/ゴルフアカデミー中島

(ｳ)　参加者数　　30人

(3)　ジュニア育成事業

ア　ゴルフ場体験事業

期　日	参加校	会　場	参加者数
10月6日（火）	口吉川小	美奈木ゴルフ倶楽部	26人

イ　ゴルフ教室

指導者	期　日	会　場	参加者数
橘田光弘プロ	7月～3月	チェリーヒルズゴルフクラブ	9人

山崎義己プロ	7月～3月	ガーネットゴルフクラブ	11人
山崎義己プロ	7月～3月	ガーネットゴルフクラブ	12人
堤隆志プロ	7月～3月	センチュリー三木ゴルフ倶楽部	10人
鶴田良二プロ	7月～3月	センチュリー三木ゴルフ倶楽部	5人

ウ　ゴルフ塾

(ｱ)　開催日　　令和2年7月27日（月）・28日（火）・8月24日（月）

(ｲ)　会　場　　チェリーヒルズゴルフクラブ・東広野ゴルフ倶楽部

(ｳ)　参加者　　中止（新型コロナウイルス感染症拡大による）

エ　ジュニアゴルフ大会

(ｱ)　開催日　　令和3年1月6日（水）

(ｲ)　会　場　　美奈木ゴルフ倶楽部

(ｳ)　参加者　　中止（新型コロナウイルス感染症拡大による）

オ　スナッグゴルフ体験事業

期　日	参加校	会　場	参加者数
10月2日(金)	志染小	ホースランドパーク緑の広場	8人

カ　スナッグゴルフ

事業名	期　日	会　場	参加者数
ペア大会	11月21日（土）	ホースランドパーク緑の広場	35人

キ　親子ウォーキング＆ゴルフ

期　日	会　場	参加者数
令和3年3月31日（水）	三木ゴルフ倶楽部	28人

(4)　その他事業

事業名	販売数	利用期間
プレミアム付きゴルフ場利用券	1,976セット	12月1日(火)～3月31日(水)

農業振興課

1　農政関係

本市農業は都市化の影響を受けて通勤兼業地帯となっている。また、そのほとんどが水稲単作地域で米、特に酒造好適米「山田錦」が基幹作物となり、一部農家において野菜・花き・果樹・酪農との複合経営が行われている。このような状況のもとで、効率的かつ安定的な経営体の育成や兼業農家主体の集落営農による低コスト農業の支援に取り組んでいる。

令和2年度における各種事業実施状況は、次のとおりである。

(1)　地域農政の推進

各集落の農会長に対し農業経営の改善、営農計画等について協力を得るために、農政活動事業を委託した。

委託料：2,700,000円

地　区	集落数（地区）	農会長数（人）
三　木	5	5
久留美	11	11
別　所	13	13
志　染	14	14
口吉川	15	15
細　川	22	22
吉　川	38	38
計	118	118

(2)　水田農業対策

ア　水田活用推進補助事業の実施

水田を活用し重点振興作物や黒大豆等を生産したものに対し水田活用推進補助金10,783,000円を交付し水田のフル活用の促進を図った。

イ　経営所得安定対策

地域協議会推進活動経費として、4,400,923円を交付した。

ウ　水田農業推進事業

水田農業を円滑に推進するため、三木市農業活性化協議会が実施する事業に対し助成を行った。

事業主体：三木市農業活性化協議会

事 業 費：550,000円

事業内容：ジャンボタニシ発生対策事業、大豆栽培技術確立立証事業　他

(3)　農産物の消費拡大

ア　農業祭

本市における各種農産物の展示と販売、各種イベント等を通じて三木市農業のPRと地元農産物の消費拡大を図り、地域農業の実態を広く市民に理解してもらうとともに農家と消費者との交流を進めることを目的に農業祭を計画した。

開 催 日：令和2年11月7・8日（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

会　　場：三木山総合公園

行事内容：野菜市、日本酒販売、農産物市場

事 業 費：0円

イ　山田錦まつり

酒造好適米「山田錦」の声価をよりいっそう高めるため、山田錦まつりの開催を計画した。

開 催 日：令和3年3月13・14日（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

会　　場：山田錦の館駐車場
行事内容：酒造メーカーPR、餅まき、特産品販売、品評会米展示、和太鼓等イベント
※令和 3 年 3 月 13 日に代替イベントとして「蔵元応援フェア、山田錦で醸された特別清酒販売会」を開催
補 助 金：200,000 円

ウ　別所農業まつり

農業を中心として別所地区の活性化をめざすとともに町民の交流を図り、元気な地域づくりを進めるため別所農業まつりの開催を計画した。
開 催 日：令和 2 年 12 月 20 日（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
会　　場：かじやの里　メッセみき
行事内容：野菜販売、餅まき、和太鼓演奏など

エ　北播磨農と食の祭典

北播磨地域の農林畜産業を広く PR するためのイベントとして、同祭典実行委員会（県）の主催により地産地消の推進を計画した。
開 催 日：令和 2 年 10 月 31 日（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
会　　場：兵庫県立播磨中央公園（加東市）
負 担 金：0 円

オ　二十歳の山田錦物語

山田錦の生産者と新成人を迎える大学生との交流や情報交換をし、日本酒の消費拡大や生産者の意欲向上に向けた計画をした。（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
負担金：0 円

カ　山田錦消費拡大推進事業

新型コロナウイルス感染症の拡大による日本酒消費低迷に対し、山田錦を使用した商品を認知してもらい、消費拡大を支援した。
・新成人への日本酒贈呈　　291 本
・新成人への洋菓子贈呈　　279 個
・市内飲食店日本酒 PR 企画　　80 本
・春高・春中ゴルフ選手権大会　17 本
委託料：3,395,910 円

(4)　産米改善事業

米の需給事情と三木市の立地条件から、酒造好適米「山田錦」の栽培技術改善による安定生産と品質改善並びに生産振興に取り組んだ。

ア　栽培技術の改善

栽培技術の向上と栽培法の単一化を図るため、山田錦のモデルほ場を市内２０か所に設置して生育調査や肥料試験を実施した。
委 託 料：320,000 円

イ　山田錦の生産振興

栽培技術の改善による品質向上と酒造好適米「山田錦」の声価をよりいっそう高めるため、美嚢地区酒米協会・三木酒米振興会とともに安定確保を目標に掲げて酒米生産団地の振興に取り組んだ。
また、山田錦の品質向上を目的として農家に奨励金を交付した。
山田錦グレードアップ支援補助金：10,730,900 円
（特上：10,883 袋×200 円・特：85,543 袋×100 円）

ウ　山田錦等酒造好適米生産継続支援

新型コロナウイルス感染症の拡大による酒造好適米の減産による生産意欲の低下を防止し、生産の継続を支援するため、支援金を交付した。
生産継続支援金：77,672,000 円

エ　農業生産の合理化

水稲良苗の大量供給を行い、農業生産の合理化に資するため、市内の農協が設置した育苗セ

ンターの運営指導に努めた。

オ　地力増進事業

市内の農協が実施する堆きゅう肥の供給及び散布を利用した農家に対し、助成金を交付し、環境保全型農業の振興と地力増進を図った。

助 成 金：3,400,620 円

(5)　農業団体の育成

農業経営の改善、主要作物等の品質と生産性の向上を図るため、各種農業関係団体に対して補助金等を交付し、その育成指導に努めた。

団　　体　　名	補助金・分担金・負担金
加西農業改良普及事業協議会	100,000 円
美嚢地区酒米協会	270,000 円
三木酒米振興会	230,000 円
三木市農地開発連絡協議会	0 円
兵庫県地域振興対策協議会	5,000 円
兵庫酒米特別地域振興会	50,000 円
三木・吉川地区農作物改良協会	10,000 円
三木市園芸組合	90,000 円
兵庫県丹波黒振興協議会	20,000 円
三木吉川つたの会	90,000 円
三木市酪農振興部会	400,000 円
JA 部会（吉川ぶどう研究会、山田錦村米部会、大豆部会、いちご部会、三木花卉部会）	1,086,000 円
三木みらい営農組織協議会	0 円

(6)　園芸作物・果樹の品質と生産性の向上

園芸作物・果樹の品質と生産性の向上及び産地の形成を図るとともに、関係団体と連絡調整を図り、消費拡大に努めた。

ア　野菜の生産振興

野菜の生産振興を図るため、県認証食品（ひょうご安心ブランド、ひょうご推奨ブランド)、県指定産地の指定等を受けて生産団地の育成に努めた。

(ｱ)　ひょうご安心ブランド農産物：黒大豆枝豆、ごぼう、さといも（実楽営農組合）

(ｲ)　ひょうご推奨ブランド：山田錦みそ、黄金みそ（㈱吉川まちづくり公社)、いちご（三木市いちご研究会)、ぶどう（安居ぶどう園、南畑農業生産組合）

(ｳ)　県指定産地：トマト、ナス、たまねぎ、キャベツ（JA 兵庫みらい)、なす、たまねぎ（JA みのり）

(ｴ)　市振興作物：黒大豆、いちご

イ　花きの生産振興

(ｱ)　三木市特産「花き」の展示

市役所庁舎内プロムナードで、7 月から 9 月にかけて PR 展示した。

ウ　果樹の生産振興

(ｱ)　ぶどうの産地形成と品質の向上を図るため､「第 55 回三木市ぶどう品評会」を開催した。

開催日：令和 2 年 9 月 3 日

会場：三木市役所みっきいホール

出展数：132 点

(ｲ)　ぶどうの販売力強化と生産性向上のため、果樹経営支援対策事業を活用して優良品種への改植や園地整備を支援した。

実施園数：2 件

(ｳ)　農業の支援者を育成するため、里脇地区でぶどう塾を開催した。

(7)　農業振興地域整備計画の管理

「三木農業振興地域整備計画」の変更状況（令和３年３月末現在）　　（単位：ha）

	田	畑	樹園地	採草放牧地	その他	合計
農業振興地域	3,344.2	281.1	171.4	0.8	2,470.1	6,267.6
農用地区域(R01)	2,877.5	234.2	156.6	0.8	107.7	3,376.8
農用地区域(R02)	2,876.1	234.0	156.6	0.8	107.7	3,375.2
区域の増減	△1.4	△0.2	0	0	0	△1.6

(8)　農業制度資金

農業者が資本装備の高度化と農業経営の近代化を図るため、農舎や農機具を購入しようと農業協同組合等の金融機関で融資を受けた場合に、利子補給を行った。

融　資　機　関	件数	利子補給額（円）
日本政策金融公庫	17	1,842,194–
兵庫みらい農業協同組合	1	32,400
みのり農業協同組合	3	93,864
計	21	1,968,458

(9)　担い手等の育成

集落営農組織及び認定農業者をはじめとする担い手の育成、担い手への農地の利用集積をはじめ、新規就農者の確保、育成、女性･高齢者対策、経営構造対策等を一体的、総合的に推進することに努めた。

担い手育成総合支援事業補助金：0円

(10)　構造政策の推進

農業者の創意と自主性の高揚と地域農業の振興を図るとともに、農用地等の確保及び有効利用と、農業経営基盤強化促進法による集積計画に基づく利用権設定による農地の集積を行い、認定農業者及び集落を単位とした就農組織を育成し、農業の活性化に努めた。

地域集積協力金：7,369,400円（1地区）

経営転換協力金：1,263,000円（9人）

(11)　集落営農の推進

地域の実情に即した営農組織経営体の育成を目的とし、各集落が自主的に策定したプランに基づく経営活動を行うための条件整備等に対する支援の利用を促進した。

(12)　認定農業者への支援

施設整備、機械導入等を行う認定農業者に対し、取得費用の一部(20%)の補助を行った。

認定農業者: 13人

補　助　金：10,491,000円

(13)　新規就農者への支援

就農後5年未満で地域の「人・農地プラン」に位置づけられた新規就農者又は農地中間管理事業を活用した新規就農者に対して農業次世代人材投資資金の給付による支援を行った。

給付対象者：4世帯5人（3人と1夫婦）

給 付 金 額：6,750,000円

(14)　観光農業振興事業

農業に興味のある住民を対象とした「みっきぃ援農隊」を設置し、農産物の収穫体験やオーナー制、栽培講習、援農作業を実施した。また、志染町細目地区に市民農園を開園している。

(15)　地産地消推進事業

安全で安心な農作物を地元で消費する地産地消の取組として、直売施設やハウス施設の整備補助及び直売所出荷団体等への支援を行い、各直売所の充実を支援するとともに、学校給食への食材供給に係る事務の委託を進め食材の安定供給に努めた。

補 助 金：956,000 円
委 託 料：900,000 円

(16) 中山間地域等直接支払制度

川の上流に位置し、水源の涵養や洪水の防止等の機能を有する中山間地域のうち、特に農業生産条件が不利な地域において、引き続き農業生産活動を行い、大切な農地を守るために農業生産活動を続ける集落に対し支援を行い、活力ある農村づくりを目指した。

また、その他にも 13 集落の協定を認定することで、対象農地約 84.8 ヘクタールにおいて集落ぐるみで行われている農地を守る活動を促進した。

交 付 金：17,798,886 円

(17) 耕作放棄地解消事業

農業従事者の高齢化等により近年増加している耕作放棄地の実態把握について、農業委員会と連携して取り組んだ。

(18) 産地生産基盤パワーアップ事業

集出荷コストの削減に向けた乾燥調整施設等の整備の支援に取り組んだ。

補 助 金：13,200,000 円（1 件）

２ 林業・緑化関係

森林法及び地域森林計画に基づいて森林資源の保護、活用と緑化活動を推進した。

(1) 緑の少年団の育成

平成 5 年 2 月に結成した三木市緑の少年団（現在市内 17 小学校（特別支援学校を含む）で組織）に対し、関係者等の協力を得て育成指導を行った。

補 助 金：493,115 円
事　　業：北播磨地区交流集会及び指導者研修会への参加並びに校内緑化活動、花いっぱい運動の推進

(2) 伐採届出書等の処理

地域森林計画の対象森林となっている民有林において、1 ヘクタール以下の面積で立木竹の伐採を行うための伐採届出書、小規模開発計画書を受け付け、県加東農林振興事務所とともに指導監督した。

件　　数：31 件
面　　積：6.96 ヘクタール

３ 鳥獣保護・狩猟関係

鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、狩猟制限区域を設定して狩猟活動に伴う危険性の排除と鳥獣の保護を図っている。一方、農作物に被害を与える有害鳥獣については、猟友会に委託して駆除活動を実施した。

(1) 有害鳥獣駆除

農作物に被害を与える有害鳥獣に対し、兵庫県猟友会三木支部及び美嚢支部に駆除活動を委託し、被害の防止に努めた。また、イノシシの捕獲頭数に応じた補助金を交付した。

捕獲実績: イノシシ　1,083 頭
委 託 料：1,400,000 円

補 助 金：7,581,000 円

(2) 移入種対策事業

アライグマによる農業被害等の軽減のため、捕獲及び処分費用を補助金として交付した。

捕獲実績：アライグマ 1,883 頭

補 助 金：5,649,000 円

(3) 鳥獣被害防止総合対策事業

急速に増加したアライグマ・イノシシによる農作物に対する被害の撲滅をめざし、捕獲機材を導入して関係機関及び各地区の協力者と連携を密にし、県補助事業(箱わな及び金網柵の設置等)を活用した捕獲体制の強化を図り、アライグマ及びイノシシの計画的な捕獲を実施した。

推進事業　事業内容：箱わな 17 基他

事 業 費：1,165,340 円

整備事業　事業内容：金網柵 1,045m

事 業 費：1,779,800 円

(4) 侵入防止柵設置事業

農作物に被害を与える有害鳥獣の進入を防止するため、進入防止柵を設置した集落に対して補助を行った。

件　数：55 集落 (124.1km)

補 助 金：20,420,000 円

(5) 狩猟免許等取得支援補助事業

狩猟免許取得及び更新に対して補助することにより、猟友会の会員を確保し有害鳥獣による農作物等への被害防止を行った。

件　数：15 人

補 助 金：398,800 円

4 畜産関係

(1) 畜産関係指導事業

市街化が進む中での畜産業は、家畜排せつ物処理等の諸問題が多い。

また、環境汚染防止のための規制、供給過剰基調、市場開放等もあり、乳用牛、採卵鶏とも飼養戸数は減少傾向にある。

主要家畜飼養状況

区　分	乳用牛	肉用牛	採卵鶏
飼養戸数(戸)	11	4	8
飼養頭羽数(頭･羽)	510	206	977,704

ア　経営所得安定対策や農業経営基盤強化促進事業等の活用により、飼料生産の自給力の向上を図り、機械の共同利用、共同作業等による生産コストの低減及び省力化を促進した。

イ　酪農家と耕種農家との相互連携により、家畜排せつ物の土壌還元を円滑に進め、経営環境の保全に努めるよう指導した。

(2) 家畜防疫対策事業

家畜伝染病予防法の規定により検査を実施した。

乳用牛炭そ予防注射　2 回

乳用牛ヨーネ病予防注射　0 回

５　市単独土地改良事業

地区名	工　種	対象額	交付金	備　　考
大谷	ため池整備	18,000,000	1,000,000	平成 30～令和 2 年度で分割交付
大畑	換地業務	5,113,800	1,479,000	令和元，2 年度で分割交付
稲田	換地業務	7,196,040	1,820,000	令和元～3 年度で分割交付
東田	換地業務	4,180,000	1,820,000	令和 2，3 年度で分割交付
福吉	ため池（浚渫）整備	3,072,600	336,000	令和元，2 年度で分割交付
府内	ため池（ｻｲﾌｫﾝ）整備	594,000	77,000	
古川	井堰ポンプ整備	2,508,000	843,000	
別所	かんがい排水整備	1,046,650	258,000	
金会	ため池（ｻｲﾌｫﾝ）整備	693,000	117,000	
上荒川	用水路復旧整備	2,862,000	984,000	
谷口	ため池管理道路整備	1,716,000	658,000	
平井	ため池（管理道）整備	1,609,102	604,000	
計	12 件	48,591,192	9,996,000	

参考（県営ため池等整備事業）

御坂皿池（兵庫三木 3）　（単位：円）

	全　体	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	194,700,000	92,344,000	43,332,895	36,298,800	13,200,000	0

戸田南水利（兵庫三木 3）　（単位：円）

	全　体	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	218,200,000	81,496,800	89,999,640	0	7,165,400	6,625,300

安福田臼池（兵庫三木 4）　（単位：円）

	全　体	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	204,000,000	31,934,520	69,046,560	37,999,800	38,506,040	11,623,700

久次宍粟谷水利（兵庫三木 4）　（単位：円）

	全　体	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	562,500,000	17,998,200	138,828,600	31,327,560	35,117,500	53,999,000

大谷水利（兵庫三木 4）　（単位：円）

	全　体	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	222,500,000	101,643,120	18,799,560	66,235,320	2,963,400	20,867,000

和田（井堰）　（単位：円）

	全　体	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	597,300,000	21,998,520	83,995,920	63,342,766	170,419,060	194,999,200

金屋（兵庫三木 5）　（単位：円）

	全　体	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	163,200,000	59,893,560	3,113,640	12,942,600	3,619,000

東谷池（兵庫三木 5）　（単位：円）

	全　体	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	193,690,000	8,901,360	34,945,560	118,652,180	6,749,600

上南七廻池（兵庫三木 5）　（単位：円）

	全　体	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	162,200,000	88,174,440	0	14,105,400	20,537,000

渡瀬皿池（兵庫三木 6）　（単位：円）

	全　体	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	175,100,000	10,942,560	22,499,400	61,891,500

有安寺谷池（兵庫三木 6）　（単位：円）

	全　体	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	194,700,000	12,773,160	17,610,000	97,091,500

毘沙門三山池（兵庫三木 6）　（単位：円）

	全　体	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	267,600,000	44,411,760	49,846,494	124,765,300

大村大姥池（兵庫三木 7）　（単位：円）

	全　体	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	254,400,000	13,657,600	57,426,600

イルスミ池（兵庫三木 6）　（単位：円）

	全　体	令和元年度	令和 2 年度
事 業 費	186,900,000	9,653,600	76,501,700

大村中池（兵庫三木 7）　（単位：円）

	全　体	令和 2 年度
事 業 費	180,000,000	15,450,600

６　東播用水事業

水資源開発として、農業用水（4 市 1 町に及ぶ約 7,300 ヘクタールのかんがい用水）と上水道（10 市 2 町 1 企業団への供給）の共同確保を目的に、大規模総合開発として進められた国営東播用水事業も各方面の関係機関の理解と協力を得て、平成 4 年度に完成した。完成を契機に事業の意義と効用をこれまで以上に広く認識してもらうために受益者はもちろんのこと、関係市町の地域住民や周辺地域に、水と緑を活かした地域づくりの推進、上下流の交流の輪を広げ魅力ある農業農村を PR する東播用水記念行事を行った。

しかしながら、現在では老朽化が進み、平成 25 年度から総事業費 186.9 億円をかけて二期事業が始まり、令和 3 年度の完成をめざしている。

また、兵庫県、関係市町、各土地改良区及び給水受益集落との調整に努め、支線水路の細部計画や地元要望事項等の検討、調整を行った。

東播用水土地改良事業負担金収入状況　（単位:件、円）

区分	予算現額	総件数	調定額	収納件数	収入済額	不納欠損額	未収件数	収入未済額	収入率（%）		
									2年度	元年度	30年度
計	345,000	18	284,452	5	211,474	8,185	14	64,793	74.3	1.5	2.4
現年度分	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
滞納繰越分	345,000	18	284,452	5	211,474	8,185	14	64,793	74.3	1.5	2.4

7　農地保全事業

優良農地の確保と民生の安定に寄与するため、37 地区の地すべり防止指定区域について、国営及び県営事業において地すべり防止対策工事の施工推進と早期完成のために国及び兵庫県と調整、協議し、直轄地すべり対策事業「北神戸地区」は、平成 15 年度の事業完了を受け国から県に引き渡された。

これに伴い、平成 16 年度に「三木吉川地区地すべり対策協議会」を設置し、対象地域の防災体制の確立を図ることとした。

また、県営事業として、地すべり対策事業が実施されている。

参考（県営地すべり対策事業）　（単位:千円）

区分	全体	平成 29 年度まで	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
三木吉川 3 期地区	2,377,200	792,733	59,998	109,349	116,621

8　多面的機能支払交付金事業

(1)　農地維持支払交付金

以下の活動に対して支援を行った。

・地域資源の基礎的な保全活動　（水路の草刈り・泥上げ、農道の路面維持など）
・地域資源の適切な保全管理のための推進活動（体制の拡充・強化、保全管理構想の作成など）
・支援を行った協議会数　89

交付基準【田】3,000 円／10 アール（標準）
（国 50% 1,500 円・県 25% 750 円・市 25% 750 円）
交付基準【畑】2,000 円／10 アール（標準）
（国 50% 1,000 円・県 25% 500 円・市 25% 500 円）
交付対象面積【田】226,745 アール　【畑】12,287 アール
交付金額：70,479,700 円

(2)　資源向上支払交付金

○地域資源の質的向上を図る共同活動

以下の活動に対して支援を行った。

・施設の軽微な補修活動（水路、農道、ため池の軽微な補修など）
・農村環境保全活動（植栽による景観形成、ビオトープづくりなど）
・多面的機能の増進を図る活動（防災・減災力の強化、遊休農地の有効活用など）
・支援を行った協議会数　89

交付基準【田】1,800 円／10 アール（標準）
（国 50% 900 円・県 25% 450 円・市 25% 450 円）
交付基準【畑】1,080 円／10 アール（標準）
（国 50% 540 円・県 25% 270 円・市 25% 270 円）

交付対象面積【田】226,745 アール　【畑】12,287 アール
交付金額：42,814,452 円

○施設の長寿命化のための活動
以下の活動に対して支援を行った。
・老朽化が進む水路等の補修・更新活動など
・支援を行った協議会数　72
交付基準【田】4,400 円／10 アール（標準）
（国 50% 2,200 円・県 25% 1,100 円・市 25% 1,100 円）
交付基準【畑】2,000 円／10 アール（標準）
（国 50% 1,000 円・県 25% 500 円・市 25% 500 円）
交付対象面積【田】196,632 アール　【畑】11,787 アール
交付金額：63,184,568 円

９　土地改良施設維持管理適正化事業

土地改良施設維持管理のため、維持費の一部を補助金として交付した。

対象者	補助金額　（円）
東播用水土地改良区	822,465
金会土地改良区	123,000
別所土地改良区	2,852,000
六ヶ井土地改良区	960,000
計	4,757,465

１０　農林業施設災害復旧事業

令和 2 年災害（農地・施設）（令和 2 年現年）　（単位：円）

地区名	工種	地区番号	事業費			国庫補助金	請負業者
			補助工事額	非補助額	計		
大畑	田	1-213	1,892,000		1,892,000	1,776,588	㈲谷川組
西奥	田	2-213	191,400		191,400	179,724	㈲谷川組
西奥	田	3-213	1,188,000	213,400	1,401,400	1,115,532	ﾌｼﾞﾀ建設㈱
市野瀬	田	4-213	1,779,800		1,779,800	1,671,232	㈱前田造園土木
市野瀬	田	5-213	1,012,000		1,012,000	950,268	永貴建設㈱
東田	田	6-213	1,529,000		1,529,000	1,435,731	㈲髙垣組
水上	田	7-213	2,915,000		2,915,000	2,737,185	㈱真栄建設
奥谷	田	8-213	2,805,000		2,805,000	2,633,895	村上園芸
戸田	田	9-213	968,000		968,000	908,952	ｺﾝﾁﾈﾝﾄ㈱
三津田	田	10-213	605,000		605,000	568,095	澤田建設
桃坂	田	11-213	544,500		544,500	511,285	㈱藤田建設

下南	田	12-213	176,000		176,000	165,264	日星建設
冨岡	田	13-213	1,430,000		1,430,000	1,342,770	松本産業
西奥	水路	1002-213	1,106,600		1,106,600	1,084,468	㈲谷川組
楠原	ため池	1003-213	1,276,000		1,276,000	1,250,480	技建幸
奥谷	ため池	1004-213	1,028,500		1,028,500	1,007,930	永貴建設㈱
田谷	水路	1005-213	429,000		429,000	420,420	松本産業
高篠	水路	1006-213	929,500		929,500	910,910	階戸建設
東中	水路	1007-213	687,500		687,500	673,750	㈱藤田建設
保木	道路	1008-213	451,000		451,000	441,980	㈱藤田建設
南畑	水路	1009-213	1,028,500		1,028,500	1,007,930	㈱藤田建設
中里	水路	1010-213	1,144,000		1,144,000	1,121,120	日星建設
戸田	水路	1011-213	440,000		440,000	431,200	㈱橘祥建設
三津田	水路	1012-213	852,500		852,500	835,450	澤田建設
金会	田	155-013		2,923,800	2,923,800		谷畑建設㈱
計		25 件	26,408,800	3,137,200	29,546,000	25,182,159	

令和 2 年地すべり災害（施設）（令和元年繰越）　（単位：円）

地区名	工種	地区番号	事業費			国庫補助金	請負業者
			補助工事額	非補助額	計		
楠原	水路	1001-213	5,406,500	1,116,500	6,523,000	5,130,768	㈲髙垣組
楠原	水路	応急	2,147,000		2,147,000	2,037,503	楠原地区
楠原	水路	応急	1,153,000		1,153,000	1,094,197	東播用水土地改良区
計		3 件	8,706,500	1,116,500	9,823,000	8,262,468	

平成 30 年災害（農地・施設）（令和元年から令和 2 年へ事故繰越）　（単位：円）

地区名	工種	地区番号	事業費			国庫補助金	請負業者
			補助工事額	非補助額	計		
下南	田	4-013	781,920		781,920	736,568	アクセス
馬場	田	34-013	4,555,900	454,300	5,010,200	4,291,657	神洋舗道㈱
殿畑	田	38-013	1,166,700	226,600	1,393,300	1,099,031	神洋舗道㈱
殿畑	田	145-013	3,207,400	631,400	3,838,800	2,716,667	神洋舗道㈱
馬場	田	152-013	1,644,840		1,644,840	1,393,179	㈱岡田組
下南	水路	1011-013	1,389,480		1,389,480	1,364,469	アクセス

上南	水路	1028-013	3,589,600	1,258,400	4,848,000	3,524,987	播磨開発㈱
上芝原	ため池	1032-013	1,660,000		1,660,000	1,630,120	㈱藤田建設
新田	水路	1101-013	4,200,120		4,200,120	4,124,517	㈲髙垣組
馬場	道路	1155-013	461,160		461,160	439,024	㈱岡田組
計		10件	22,657,120	2,570,700	25,227,820	21,320,219	

令和2年災害に係る測量業務　（単位：円）

地区名	工　種	事業費	負担金区分			請負業者
			国庫補助金	地元負担金	市　費	
市野瀬他18箇所	令和2年6・7月豪雨災害測量業務委託	委託費 1,980,000	0	0	1,980,000	戸田測量設計 戸田　浩一
奥谷他1箇所	令和2年災害地質調査委託業務	委託費 583,000	0	0	583,000	㈱リークス開発
楠原他24箇所	令和2年増高申請システム保守管理委託業務	委託費 733,700	0	0	733,700	㈱コンピューターサポート
計	3件	3,296,700	0	0	3,296,700	

１１　震災対策農村地域防災減災事業

大規模地震に備え、ため池の点検を行った。

（単位：円）

地　区	工　種	内　容	事業費	国庫補助金	市及び地元負担金	請負業者
三木市内	点検業務	ため池定期点検	2,150,500	2,150,500	0	兵庫県土地改良事業団体連合会

１２　治山事業

（単位：円）

地　区	工　種	内　容	事業費	県補助金	市及び地元負担金	請負業者
上中	治山事業	斜面復旧工	(1,980,000) 3,300,000	(2,200,000) 2,200,000	(1,100,000) 1,100,000	谷畑建設㈱
西奥	治山事業	斜面復旧工	4,776,200	0	4,776,200	松本産業
計	2件		8,076,200	2,200,000	5,876,200	

※内()は令和3年度へ繰越

１３　ため池等整備事業

（単位：円）

地　区	工　種	内　容	事業費	国庫補助金	市	請負業者
情報公園都市	ため池兼調整池管理作業	草刈	7,304,000	0	7,304,000	樋口造園

（単位：円）

地　区	工　種	内　容	事業費	国庫補助金	市及び地元負担金	請負業者
三木市内	ため池ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成業務委託	ため池ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成	6,435,000	6,435,000	0	㈱日本インシーク神戸支社
三木市内	ため池ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成業務委託その２	ため池ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ作成	(8,800,000) 8,800,000	(8,800,000) 8,800,000	0	阪神測建㈱
計	２件		(8,800,000) 15,235,000	(8,800,000) 15,235,000	0	

※内()は令和３年度へ繰越。

6　都市整備部

(1)　道路河川課 …… 247
(2)　プロジェクト推進課 …… 255
(3)　都市政策課 …… 257
㈠ 三木山総合公園 …… 265
㈡ 吉川総合公園 …… 267
(4)　交通政策課 …… 268
(5)　建築住宅課 …… 274

道路河川課

1　事業の概要

本市は、市域内を中国縦貫自動車道、山陽自動車道が東西に、また、舞鶴若狭自動車道、一般国道175号及び428号が南北に貫いており、全国的にも交通の要衝として注目されている。市内外からも広域的に利用されている「三木山総合公園」及び「吉川総合公園」、「山田錦の郷」、「道の駅みき」、「三木山森林公園」、「三木ホースランドパーク」などの観光地のほか、「三木工場公園」及び「ひょうご情報公園都市」、「三木総合防災公園」などを連絡する広域的な道路網整備に取り組んでいる。

一方、市街地では慢性的な交通渋滞の解消を図るため、令和元年度に完成した市道高木平田線をはじめ、主要地方道三木宍粟線（高木末広バイパス）を市街地の内環状道路として位置付けて道路網の整備を推進している。

また、北播磨総合医療センターや近隣市へのアクセス道路として市道加佐草加野線の整備を推進し、これらの市道と主要地方道三木宍粟線（高木末広バイパス）を経て主要地方道加古川三田線に結ぶ市道岩宮大村線の整備も進めている。

さらに、みきインフラ・メンテナンス計画に基づき、幹線道路や生活に密着した道路での舗装工事や老朽化した橋梁及び標識等の道路附属物の補修を計画的に進めるとともに河川の整備工事を実施し、「安全と安心のまちづくり」に取り組んでいる。

令和元年度に策定した三木市自転車ネットワーク整備計画をもとに、令和2年度に三木市自転車活用推進計画を策定し、同計画に基づいた歩道リニューアル事業として市道花尻城山線の自転車空間の整備を進めている。

(1)　道路改良・舗装事業

ア　社会資本整備総合交付金事業など補助事業

幹線の道路改良としては、市道加佐草加野線及び市道岩宮大村線の2路線の整備を進め、吉川地区においては市道稲田中央線の整備を行った。

市道加佐草加野線は、市道岩宮大村線と近隣市を結ぶ道路として整備を行い、令和2年度は整備工事を主に実施した。

また、市道岩宮大村線においても、物件調査を行い、用地を取得し、整備工事を実施した。

吉川地区の市道稲田中央線においては、県道西脇三田線と県道新田大沢線を結ぶ道路として整備工事を進め、完成した。

さらに、市民生活における道路利用者の安全性を高めるため、市内の幹線道路及び市内各地区で舗装工事を実施した。

イ　単独事業

道路の拡幅及び道路排水機能の改善等により快適な生活環境を整備するため、市単独事業として市内各路線において路側整備や改良工事等を実施した。また、生活環境の向上を図るため、生活に密着した道路の舗装工事も実施した。

(2)　橋梁維持補修事業

ア　社会資本整備総合交付金事業

交付金事業を活用し、みきインフラ・メンテナンス計画に基づき、城山歩道橋及び不動橋等の市道橋の補修工事を実施したほか、老朽化が著しい橋梁の補修設計を実施した。また、省令に基づく定期点検を実施した。

イ　単独事業

安全で快適な道路を維持するため、市道橋における地覆等の附属施設の補修を行った。

(3)　交通安全施設整備事業

ア　社会資本整備総合交付金事業

交付金事業を活用し、歩行者等の安全を図るため、路側整備工事を実施した。

イ　地方創生推進交付金事業
緑が丘地区の市道で歩道段差解消工事を実施した。
ウ　単独事業
交通環境の変化に伴い交通事故の防止を目的として、市単独事業で市内各路線において、区画線や転落防止柵の設置等安全面の対策を実施した。

(4)　歩道リニューアル事業
ア　社会資本整備総合交付金事業
市道花尻城山線において、歩道の街路樹対策や自転車通行空間整備を含めた歩道リニューアル工事を実施し、安心・安全な道路環境の創出の促進を図った。
イ　地方創生臨時交付金事業
サイクルツーリズムの推進や健康増進等を総合的かつ計画的に推進するため、三木市自転車活用推進計画を策定した。

(5)　河川維持補修事業
ア　緊急自然災害防止対策事業債
別所地区雨水対策として、普通河川石野川の流下能力向上を図るため、ボックスカルバート及び流路工の詳細設計を行い、工事に着手した。

(6)　公共土木施設災害復旧事業
ア　単独事業
令和2年度7月豪雨等により被災した市内公共土木施設の復旧工事を実施した。

(7)　道路橋梁維持管理事業
安全で快適な道路を維持するため、各地区の市道及び生活道路で路面の清掃、道路敷の除草、街路樹の剪定を実施し、道路環境の保全を図った。

(8)　排水路維持補修事業
生活環境の整備に向けて、市内各地区で市道の側溝や管渠の浚渫を行い、排水機能の維持向上を図った。

(9)　河川環境美化事業
河川の環境美化事業として美嚢川、金剛寺谷川等の除草清掃作業を行った。

(10)　私道公道化事業
自由が丘地区等において、事業を継続して実施し、本年度は11件の公道化が完了した。

(11)　用地買収等
本年度中に行った用地買収は、3事業、1,169.25㎡（11筆）で、用地買収に伴い1件の物件移転補償を行った。

(12)　道路管理事務処理件数
ア　道路占用許可事務　263件
イ　道路一時掘削許可事務　122件
ウ　工事施行承認許可事務　43件
エ　法定外公共物占用許可事務　30件
オ　官民有地境界協定事務　64件（市道39件、里道14件、水路8件、市有地3件）
カ　開発協議　47件

２ 工事概要

(1)　道路維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道維1	令和2年度上半期道路点々舗装工事（単価契約）	《三木市内全域》 舗装補修工　1式（68件） 緊急時道路維持補修工　1式（6件）	13,890,800	
道維2	三木市雨水蓋修繕工事	《三木市自由が丘本町2丁目地内》 蓋修繕　N=1箇所	810,920	
道維3	市道古市長谷線側溝修繕工事	《三木市吉川町長谷地内》 側溝補修工　L=15m	495,000	
道維4	市道滑原線側溝整備工事	《三木市細川町垂穂地内》 側溝工　L=43m	1,306,800	
道維5	令和2年度下半期道路点々舗装工事（単価契約）	《三木市内全域》 舗装補修工　1式（64件）	11,963,600	
道維6	市道米田毘沙門線側溝修繕工事	《三木市吉川町毘沙門地内》 側溝工　L=10m	308,000	
道維8	市道平田大村線道路維持補修工事	《三木市大村地内》 伐採工　N=1式	533,500	
計			29,308,620	

(2)　橋梁維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
橋維2	大村橋（市道平田大村線）橋梁修繕工事	《三木市大村地内》 大村橋　補修工　N=1式	10,560,000	
橋維1	城山歩道橋（市道新宿加佐東線）橋梁補修工事	《三木市本町2丁目地内他》 城山歩道橋　補修工　N=1式	57,382,400 （全体請負額 81,382,400）	1繰越
橋維4	不動橋（市道米田大沢線）橋梁補修工事	《三木市吉川町大沢地内》 不動橋　補修工　N=1式	21,566,600 （全体請負額 21,566,600）	1繰越
橋維5	前川原大橋（市道大島2号線）上部工補修工事	《三木市口吉川町大島地内》 前川原大橋　補修工　N=1式	8,665,800 （全体請負額 8,665,800）	1繰越
橋維6	佐野潜水橋撤去工事	《三木市細川町豊地地内》 潜水橋　撤去工　N=1式	1,509,200 （全体請負額 1,509,200）	1繰越
橋維7	志染大橋（市道緑が丘志染線）橋面補修工事	《三木市志染町井上地内》 志染大橋　橋面補修工　N=1式	10,403,800 （全体請負額 10,403,800）	1繰越
橋維8	東栄橋（市道東線）地覆部修繕工事	《三木市口吉川町桾原地内》 東栄橋　地覆部補修工　N=1式	121,000 （全体請負額 121,000）	1繰越
計			110,208,800	

(3)　法定外公共物維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
法外維1	法光寺地内里道補修工事	《三木市吉川町法光寺地内》 止め杭工　　L=33m	3,946,800	
計			3,946,800	

(4)　道路舗装事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
舗1	市道広野環状線舗装修繕工事	《三木市志染町広野2丁目地内》 舗装工　　A=335㎡	1,845,800	
舗2	市道保木環状線舗装修繕工事	《三木市口吉川町保木地内》 舗装工　　A=340㎡	1,894,200	
舗3	市道殿畑環状線舗装修繕工事	《三木市口吉川町殿畑地内》 舗装工　　A=123㎡	712,800	
舗4	市道豊岡奈良井線舗装修繕工事	《三木市吉川町豊岡地内》 舗装工　　A=1,720㎡	9,348,900	
舗5	市道三木山幹線舗装修繕工事	《三木市福井地内》 舗装工　　A=2,154㎡	32,327,900	
舗6	市道楠原14・15号線舗装工事	《三木市吉川町楠原地内》 舗装工　　A=520㎡	3,106,400	
舗7	市道緑が丘西4丁目7号線ほか舗装修繕工事	《三木市緑が丘町西4丁目地内》 舗装工　　A=373㎡	1,840,300	
舗8	市道高木平田線植樹帯舗装整備工事	《三木市平田地内》 舗装工　　A=90㎡	627,000	
舗9	市道緑が丘四合谷線舗装修繕工事	《三木市志染町四合谷地内》 舗装工　　A=404㎡	2,123,000	
舗10	市道福吉7号線舗装修繕工事	《三木市吉川町福吉地内》 舗装工　　A=506㎡	486,300	
舗11	市道楠原11号線舗装修繕工事	《三木市吉川町楠原地内》 舗装工　　A=1,173㎡	5,814,600	
舗6	市道下石野相野線舗装修繕工事	《三木市別所町下石野地内他》 舗装工　　A=563㎡	4,134,900 （全体請負額 4,134,900）	1 繰越
舗7	市道大二谷1号線舗装修繕工事その1	《三木市細川町瑞穂地内》 舗装工　　A=228㎡	985,600 （全体請負額 985,600）	1 繰越
舗8	市道大二谷1号線舗装修繕工事その2	《三木市細川町瑞穂地内》 舗装工　　A=189㎡	814,000 （全体請負額 814,000）	1 繰越
舗10	市道福吉7号線舗装修繕工事	《三木市吉川町福吉地内》 舗装工　　A=506㎡	1,865,500 （全体請負額 2,351,800）	1 繰越
計			67,927,200	

(5)　生活道路整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
生道1	東條町地区生活道路舗装工事	《三木市府内町地内》 舗装工　A=569㎡	2,746,700	
生道2	市道奥谷1号線路側整備工事	《三木市吉川町奥谷地内》 側溝工　L=33m	1,654,400	
生道3	市道別所線路側整備工事	《三木市別所町石野地内》 暗渠排水工　L=21m	794,200	
生道7	市道楠原18号線路側整備工事	《三木市吉川町楠原地内》 平張ブロック工　A=18㎡	418,000	
生道10	大村地区生活道路維持工事	《三木市大村地内》 除根工　N=1式	616,000	
生道9	市道水上豊岡線路側整備工事その1	《三木市吉川町水上地内》 側溝工　L=58m	803,000 （全体請負額 803,000）	1 繰越
生道10	市道水上豊岡線路側整備工事その2	《三木市吉川町水上地内》 側溝工　L=40m	594,000 （全体請負額 594,000）	1 繰越
計			7,626,300	

(6)　加佐草加野線整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道8	市道加佐草加野線排水路整備工事	《三木市加佐地内》 ボックスカルバート工　L=48m	12,180,300 （全体請負額 12,180,300）	1 繰越
道11	市道加佐草加野線排水路整備工事その2	《三木市加佐地内》 ボックスカルバート工　L=17.2m 舗装工　A=335㎡	14,308,800 （全体請負額 14,308,800）	1 繰越
計			26,489,100	

(7)　岩宮大村線整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道12	市道岩宮大村線道路改良工事加佐東工区その1	《三木市加佐地内他》 Ｌ型擁壁工　L=62m プレキャスト函渠工　L=21m	8,911,100 （全体請負額 22,869,000）	1 繰越
計			8,911,100	

(8)　稲田中央線整備事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
道5	市道稲田中央線道路改良工事その3	《三木市吉川町吉安地内》 重力式擁壁工　N=1式 街渠工　L=113m 舗装工　A=3,179㎡	56,834,800 （全体請負額 56,834,800）	1 繰越

道7	市道稲田中央線整備附帯工事	《三木市吉川町吉安地内》 土砂処分　N=1式	900,900 （全体請負額 900,900）	1 繰越
道10	市道稲田中央線道路施設移設工事	《三木市吉川町吉安地内》 道路施設移設　N=1式	957,000 （全体請負額 957,000）	1 繰越
計			58,692,700	

(9)　歩道リニューアル事業

工事番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
歩1	市道花尻城山線道路施設移設工事	《三木市別所町花尻地内》 道路施設移設　N=1式	1,372,800	
歩2	市道花尻城山線道路施設移設工事その2	《三木市別所町花尻地内》 道路施設移設　N=1式	6,050,000	
歩7	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その4	《三木市別所町巴地内》 側溝工　L=151m 縁石工　L=198m	4,324,100	
歩3	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その1	《三木市別所町巴地内他》 伐採工　N=1式	8,835,200 （全体請負額 8,835,200）	1 繰越
歩4	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その2	《三木市別所町巴地内》 街渠工　L=786m 街渠桝　N=17箇所 舗装工　A=2,864㎡	65,590,800 （全体請負額 65,590,800）	1 繰越
歩5	市道花尻城山線道路照明共架工事	《三木市別所町花尻地内》 道路施設移設　N=1式	2,035,000 （全体請負額 2,035,000）	1 繰越
歩6	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その3	《三木市別所町巴地内》 伐採工　N=1式	5,943,300 （全体請負額 5,943,300）	1 繰越
歩7	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その4	《三木市別所町巴地内》 側溝工　L=151m 縁石工　L=198m	12,900,000 （全体請負額 23,645,600）	1 繰越
計			107,051,200	

(10)　交通安全施設整備事業

工事番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
交1	令和2年度交通安全施設事業区画線工事（単価契約）	《三木市内全域》 区画線工　L=3,750m	4,706,900	
交2	市道稲田中央線ベンチ設置工事	《三木市吉川町吉安地内》 ベンチ設置工　N=1式	480,700	
交3	緊急安全点検に基づく安全施設整備附帯工事	《三木市内全域》 車止め設置工　N=1式	898,700	

交4	市道緑が丘本町北6号線側溝蓋設置工事	《三木市緑が丘町本町1丁目地内》 蓋版工 N=128枚	424,600	
交5	市道緑が丘志染線転落防止柵更新工事	《三木市志染町高男寺地内》 転落防止柵工 L=35m	880,000	
交6	市道自由が丘緑が丘線フェンス設置工事	《三木市志染町四合谷地内》 フェンス設置工 L=16m	222,200	
交8	市道えびすさつき台線側溝蓋掛け工事	《三木市宿原地内》 蓋版工 L=425m	3,758,700	
交10	市道緑が丘志染線歩道整備工事	《三木市緑が丘町中1丁目地内》 インターロッキングブロック A=57㎡	5,907,000	
交10	緊急安全点検に基づく安全施設整備工事	《三木市全域》 区画線工 L=5,020m	4,120,600 （全体請負額 4,120,600）	1 繰越
交11	市道広野笠松線交通安全整備工事	《三木市緑が丘町本町2丁目地内》 看板設置 N=1式	220,000 （全体請負額 220,000）	1 繰越
計			21,619,400	

(11)　排水路維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
排1	本町2丁目生活道路水路蓋更新工事	《三木市本町2丁目地内》 蓋版工 N=1式	792,000	
計			792,000	

(12)　河川維持補修事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
河1	普通河川長治川土砂撤去工事	《三木市別所町東這田地内》 土砂撤去 N=1式	2,931,500 （全体請負額 2,931,500）	1 繰越
計			2,931,500	

(13)　公共土木施設災害復旧事業

工事番号	名　称	内　　容	契約金額（円）	備考
災害1	普通河川東谷川災害復旧工事	《三木市口吉川町東地内》 根固め工 L=3.5m	597,300	
災害2	普通河川石野川災害復旧工事	《三木市別所町石野地内》 掘削工 V=10㎥	264,000	
災害3	市道原坂環状線道路災害復旧工事その1	《三木市細川町中里地内》 復旧延長 L=13.4m 応急対策工 N=1式	403,700	
災害4	市道原坂環状線道路災害復旧工事その2	《三木市細川町中里地内》 復旧延長 L=13.4m ふとんかご工 L=30m	889,900	

災害5	市道上松6号線鬼ト橋塵芥撤去工事（7月豪雨）	《三木市吉川町上松地内》 塵芥除去	 N=1式	220,000	
災害6	東田生活道路災害応急対策工事	《三木市吉川町東田地内》 敷鉄板敷設撤去	 A=54㎡	264,000	
災害7	上南地区水路災害復旧工事	《三木市細川町瑞穂地内》 復旧延長 柵工	 L=7m N=1式	220,000	
災害8	御高橋塵芥除去工事（7月豪雨）	《三木市志染町御坂地内》 塵芥除去	 N=1式	231,000	
災害9	御坂潜水橋塵芥除去工事（7月豪雨）	《三木市志染町御坂地内》 塵芥除去	 N=1式	517,000	
災害10	普通河川上芝原川災害復旧工事	《三木市細川町瑞穂地内》 復旧延長 土工	 L=5m N=1式	792,000	
災害11	桃津橋ほか4橋塵芥除去工事（7月豪雨）	《三木市細川町桃津地内他》 塵芥除去	 N=1式	946,000	
災害12	和田地区生活道路災害復旧工事	《三木市別所町和田地内》 復旧延長 柵工	 L=4m L=4m	473,000	
災害13	市道豊岡奈良井線災害復旧工事	《三木市吉川町豊岡地内》 復旧延長 排水工	 L=5.5m L=5m	385,000	
災害14	市道新田1号線災害復旧工事その1	《三木市吉川町新田地内》 復旧延長 止杭1本土台	 L=9m L=9m	484,000	
災害15	市道新田1号線災害復旧工事その2	《三木市吉川町新田地内》 ブロック積工	 A=4㎡	602,800	
災害16	市道市野瀬東田1号線災害復旧工事	《三木市吉川町東田地内》 復旧延長 ふとんかご工（2段）	 L=11m L=11m	1,347,500	
災害17	市道金会9号線災害復旧工事	《三木市吉川町金会地内》 止杭1本土台	 L=21m	1,155,000	
災害18	市道福井吉安線災害復旧工事	《三木市吉川町吉安地内》 法面工	 A=20㎡	209,000	
災害23	みなぎ台遊歩道災害復旧工事	《三木市吉川町みなぎ台1丁目地内》 復旧延長 排水工	 L=7m L=15m	278,300	
災害27	市道雲守院線災害復旧工事	《三木市吉川町上中地内》 復旧延長 重力式擁壁工	 L=6.2m L=5m	657,800	
計				10,937,300	

プロジェクト推進課

１　（仮称）三木スマートインターチェンジ整備事業

平成29年7月に（仮称）三木スマートインターチェンジが準備段階調査箇所に選定され、前年度に引き続き事業化までの詳細な検討を行い、令和2年10月に国土交通大臣から新規事業化が認められた。

名　称	内　容	参加団体	実施日
第１回（仮称）三木スマートインターチェンジ地区協議会	国土交通大臣から新規事業化の許可を得るために、地区協議会にて実施計画書を説明し、合意を得た。	国土交通省近畿地方整備局、西日本高速道路関西支社、兵庫県、兵庫県警察本部、三木警察署、三木商工会議所、三木地区区長協議会、三木活性化協議会、小野商工会議所、三木市、小野市	令和2年9月11日
仮称）三木スマートインターチェンジ連結許可書伝達式	国土交通大臣から（仮称）三木スマートインターチェンジの設置（新規事業化）が許可され、連結許可書の伝達式を開催した。	国土交通省兵庫国道事務所、西日本高速道路関西支社、兵庫県、三木市、小野市	令和2年11月9日

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
道委1	三木スマートIC地区協議会資料等作成業務委託	≪三木市加佐地内他≫ 地区協議会資料作成　N=1式 実施計画書修正業務　N=1式	3,382,500	

２　ひょうご情報公園都市整備促進事業

(1)　ひょうご情報公園都市の次期工区整備に向けて兵庫県企業庁と協議を重ね、令和3年2月に兵庫県により事業化が決定された。

(2)　兵庫県所有地の登記に必要となる境界を確定するため、兵庫県企業庁との協議及び志染町大谷地区等との調整を行った。

３　河川事務事業（別所町石野地区等浸水対策調査・検討）

大雨により浸水被害が生じている三木市別所町石野地区等周辺の地形および既設雨水排水施設を調査し、適正な雨水管理および効果的な浸水被害軽減対策について検討を行った。

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
河委1	三木市石野地区等浸水対策調査・検討業務委託	≪三木市別所町石野地内他≫ 水準測量　A=200ha 路線測量　L=1.73km 現地測量　N=1式 浸水対策検討業務　N=1式	17,606,600	R1繰越

4　県営急傾斜地崩壊対策事業

(1)　別所町小林地区の県営急傾斜地崩壊対策事業において、事業推進に必要な地元調整を行った（急傾斜地崩壊危険区域：平成29年10月17日指定）。

5　東播磨南北道路整備促進事業

(1)　兵庫県が開催した地元説明会に出席し、地元協議事項の進捗状況等を説明し、工事への理解を求めた。

(2)　正法寺地区において、排水路を整備した。

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
道6	正法寺地区　排水路修繕工事	≪三木市別所町正法寺地内他≫ 現場打水路工　L=289m	3,612,400	R1繰越

(3)　下石野地区において三木鉄道跡地の道路新設に向け、兵庫県、加古川市との調整を行った。

6　土砂災害特別警戒区域内市有地の安全対策

令和2年3月に指定された土砂災害特別警戒区域に市有地法面が含まれており、そのうち、土砂災害特別警戒区域内に建物がある「緑が丘西1丁目の小学校南西法面」及び「緑が丘町本町1丁目の住宅地法面」の2箇所について、測量及び地質調査を実施した。令和3年度は調査結果を基に、法面の安全性について検討する。

7　土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域の指定

兵庫県が区域指定する土砂災害警戒区域について、兵庫県との調整を行った。

8　各同盟会等の活動

次に示す各同盟会等の行事に出席し、事業の整備促進を図った。

令和２年度　同盟会等行事

同盟会等名称	行事名（場所）	開催日
加古川改修促進期成同盟会	第１回幹事会（書面決議）	－
	総会（書面決議）	－
	第２回幹事会（小野市）	令和２年 10 月 2 日
	要望活動（姫路）	令和２年 10 月 7 日
	要望活動（大阪府）	令和２年 10 月 13 日
	要望活動（東京都）	令和２年 10 月 23 日
東播磨南北道路建設促進期成同盟会	第１回幹事会（書面決議）	－
	総会（書面決議）	－
	第２回幹事会（小野市）	令和２年 10 月 2 日
	要望活動（大阪府）	令和２年 11 月 9 日
	要望活動（東京都）	令和２年 11 月 16 日
兵庫南東部国道連絡会	総会（丹波市）	令和２年７月 10 日

都市政策課

1　都市計画審議会

	開催年月日	主　な　内　容
第 54 回	令和 2 年 10 月 13 日	議事事項 （1）副会長の選出について 説明事項 （1）東播磨地域都市計画区域の整備開発及び保全の方針の見直しについて （東播磨地域都市計画区域マスタープランの見直しについて） （2）東播都市計画区域区分及び用途地域の見直しについて （3）東播都市計画地区計画の決定について （西自由が丘 2 丁目地区地区計画・高木地区地区計画） （4）東播都市計画防災街区整備方針の見直しについて （5）今後のスケジュールについて
第 55 回	令和 3 年 2 月 3 日	諮問・答申事項（県決定） （1）東播磨地域都市計画区域の整備開発及び保全の方針の変更について ［支障なし］ （2）東播都市計画都市再開発の方針の変更について ［支障なし］ （3）東播都市計画住宅市街地の開発整備の方針の変更について ［支障なし］ （4）東播都市計画防災街区整備方針の変更について ［支障なし］ （5）東播都市計画区域区分の変更について ［支障なし］ 付議・議決事項（市決定） （6）東播都市計画用途地域の変更について ［可決］ （7）東播都市計画地区計画（西自由が丘 2 丁目地区）の決定について ［可決］ 説明事項 （1）用途地域の変更及び地区計画の策定について （青山 7 丁目地区） （2）今後のスケジュールについて

2　地区計画届出事務処理

都市計画法第 58 条の 2 の規定に基づき、地区計画区域内における行為の指導及び届出の受付並びに通知書の発行を行い、良好な居住環境の創出に努めた。

(1)　三木山地区地区計画
　　届出処理件数　　2 件（新規 2 件、変更 0 件）

(2)　みなぎ台地区地区計画
　　届出処理件数　　2 件（新規 2 件、変更 0 件）

(3)　青山地区地区計画
　　届出処理件数　　17 件（新規 17 件、変更 0 件）

3　都市計画関係

(1)　都市計画の変更及び決定（県決定）

ア　東播都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更

イ　東播都市計画都市再開発の方針の変更

ウ　東播都市計画住宅市街地の開発整備の方針の変更

エ　東播都市計画防災街区整備方針の変更

オ　東播都市計画区域区分の変更

(2)　都市計画の変更及び決定（市決定）

ア　東播都市計画用途地域の変更（区域区分の変更に伴う箇所）

イ　東播都市計画地区計画（西自由が丘２丁目地区地区計画）の決定

(3)　都市計画基礎調査

都市計画法第 6 条の規定に基づく都市計画に必要な事項に関する基礎資料として、都市の現況及び動向を把握するために基礎調査を行った。

委託事業

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
都基委 1	都市計画基礎調査業務委託	都市計画基礎調査業務　N=1 式	1,694,000	

(4)　志染駅周辺まちづくり基本構想策定業務委託

志染駅北側と南側の一体利用や駅周辺低未利用地の有効活用について検討をするため、本業務の委託を行った。

委託事業

名　称	内　容	契約金額（円）	備考
志染駅周辺まちづくり基本構想策定業務委託	志染駅周辺まちづくり基本構想策定業務　N=1 式	3,630,000	R1 繰越

(5)　地域資源を活かしたまちづくり業務委託

人口減少、少子高齢化、空き家・空き店舗が増加している旧市街地で、歴史・文化等の地域資源を活かした魅力あるまちづくりを進めるため、本業務の委託を行った。

委託事業

名　称	内　容	契約金額（円）	備考
地域資源を活かしたまちづくり業務委託	まちづくりビジョン骨子案作成業務　N=1 式	4,742,100	明許繰越

4　都市計画図関係

都市計画図（地形図）の販売等を行った。

（単位：枚）

	総括図（全図）	総括図（東播）	カラー図（A0 版）	カラー図（A2 版）	カラー図（A3 版）	街路図
	1/25,000	1/10,000	1/25,000	1/50,000	1/75,000	1/10,000
販　売	6	9	3	3	0	0
公用使用	7	3	1	2	6	0
合　計	13	12	4	5	6	0
	白　図（全図）	白　図（5 図郭）	全　図（82 図郭）	窓口（A4）	窓口（A3）	合　計
	1/25,000	1/10,000	1/2,500	1/2,500	1/2,500、1/10,000	
販　売	1	14	27	789	272	1124
公用使用	1	5	4	474	26	529
合　計	2	19	31	1263	298	1,653

５　屋外広告物委任事務事業

兵庫県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の規制に関する事務を実施した。

		新規許可			許可期間の更新			変更許可			計		
		件数	数量	手数料金額（円）	件数	数量	手数料金額（円）	件数	数量	手数料金額（円）	件数	数量	手数料金額（円）
広告板	建物を利用するもの	9	45	86,000	103	297	620,000	20	69	127,000	132	411	833,000
	自己の敷地に建植えするもの	9	10	26,000	101	153	393,000	15	27	81,000	125	190	500,000
	自己の敷地外に建植えするもの	1	1	2,000	66	68	109,000	13	13	26,000	80	82	137,000
	その他（工作物を利用するもの等）	2	2	2,000	13	23	23,000	6	12	15,000	21	37	40,000
広告塔	建物を利用するもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自己の敷地に建植えするもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自己の敷地外に建植えするもの	0	0	0	0	0	0	1	1	1,000	1	1	1,000
	その他（工作物を利用するもの等）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アーチによるもの		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宣伝車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アドバルーン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電柱・街灯利用広告物		0	0	0	1	133	39,900	2	82	24,600	3	215	64,500
標識利用広告物		0	0	0	1	2	600	0	0	0	1	2	600
立看板		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車体利用広告		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告旗		0	0	0	4	1600	0	0	0	0	4	1,600	0
計		21	58	116,000	289	2,276	1,185,500	57	204	274,600	367	2,538	1,576,100

６　駐輪場管理事業

不法駐輪等による駅周辺環境の改善を目的に、駐輪場の整理業務をシルバー人材センターへ委託し、駅利用者の利便性向上を図った。

また、緑が丘駅前駐輪場において利用者の利便性向上を図るため、鉄骨階段の塗装工事を行った。

7　公園事業

(1)　工事施工状況（公園維持補修事業）

工事番号	名　称	内　容		契約金額（円）	備考
公園 1	自由が丘中公園花壇設置工事	花壇設置工	N=1 式	810,700	
公園 2	三木山総合公園プール玄関横タイル目地コーキング工事	タイル目地改修	N=1 式	110,000	
公園 3	大村地区公園フェンス設置工事	メッシュフェンス設置	L=16m	261,096	
公園 4	三木山総合公園総合体育館アリーナフローリング修繕工事	フローリング張替	N=1 式	534,600	
公園 5	美嚢川リバーサイドパークトイレ照明器具 LED 化工事	照明器具 LED 化	N=1 式	218,680	
公園 6	別所ゆめ街道潅水装置修繕工事	潅水装置修繕	N=1 式	121,000	
公園 7	三木山総合公園屋内プール温水機整備工事	温水機整備	N=1 式	730,400	
公園 8	三木グリーンパーク球技場防球ネット設置工事	防球ネット設置	L=20m	2,420,000	
公園 9	高木公園幼児用ブランコ交換工事	幼児用ブランコ交換	N=1 式	235,290	
公園 10	青山第 7 公園ブランコ更新工事	ブランコ更新	N=1 式	947,815	
公園 11	三木山中央公園(さつき台公園)公園灯 LED 化工事	公園灯 LED 化	N=3 箇所	404,800	
公園 12	三木グリーンパーク空調設備整備工事	エアコン取替	N=1 式	1,634,600	
公園 13	三木山総合公園野球場改修工事	グラウンド整備 防球ネット設置	N=1 式 N=1 式	54,594,100	
公園 14	三木山総合公園野球場スコアボード改修工事	スコアボード改修	N=1 式	36,401,200	
公園 15	三木山総合公園テニスコート（D・E コート）照明灯更新工事	LED 照明器具更新	N=18 台	14,010,700	
公園 17	三木山総合公園プールろ過装置更新工事	ろ過装置更新	N=1 式	693,000	
公園 18	自由が丘中央公園男子トイレ改修工事	トイレ改修	N=1 式	463,100	
公園 20	三木山総合公園総合体育館監視カメラ復旧工事	監視カメラ復旧	N=8 台	2,783,000	
公園 21	三木山総合公園野球場トイレ改修工事	トイレ改修	N=1 式	2,557,500	
公園 22	三木山総合公園高圧電気設備更新工事	受電キュービクル機器更新	N=1 式	14,842,300	
公園 23	自由が丘第 10 公園仮設トイレ撤去工事	仮設トイレ撤去	N=1 式	143,000	
公園 24	三木山総合公園野球場トイレ扉改修工事	トイレ扉改修	N=5 箇所	187,000	

工事番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
公園 26	いずみ公園フェンス修繕他工事	フェンス修繕　N=1 式	809,952	
公園 27	三木山総合公園舗装修繕工事	舗装修繕　N=1 式	898,964	
公園 29	吉川総合公園文化体育館屋上防水改修工事	陸屋根、塔屋根防水工事　N=1 式	9,941,800	
公園 30	美嚢川リバーサイドパーク公園灯不点灯修繕工事	公園灯不点灯修繕　N=3 箇所	177,100	
公園 31	山の神第二公園 公園灯不点灯修繕工事	公園灯不点灯修繕　N=1 箇所	117,612	
公園 32	三木山総合公園屋内プール観覧席換気扇設置工事	換気扇改修　N=1 式	2,758,800	
公園 33	三木山総合公園屋内プール棟屋上防水改修工事	屋上防水改修　N=1 式	979,000	
公園 34	自由が丘中央公園他駐車場区画線設置工事	区画線設置　N=1 式	132,000	
公園 35	美嚢川リバーサイド右岸ポストコーン整備工事	ポストコーン設置　N=26 本	451,000	
公園 36	黒滝安全防止柵設置工事	転落防止柵設置　N=1 式	473,000	
公園 37	三木山中央公園 公園灯 LED 化工事	照明灯 LED 化　N=1 式	429,990	
公園 38	青山第 6 公園遊具整備工事	遊具設置　N=1 式	986,040	
公園 39	三木スケートボードパーク改修工事	施設改修　N=1 式	803,000	
公園 40	三木山総合公園屋内プール棟玄関漏水箇所防水改修工事	防水工事　N=1 式	682,000	
公園 41	三木山総合公園屋内プール棟東面外壁改修工事	塗装工事　N=1 式	990,000	
公園 42	美嚢川リバーサイド公園灯右 8LED 化工事	リバーサイド公園灯 LED 化　N=1 箇所	223,410	
計		38 件	155,957,549	

(2)　工事施工状況（公園維持補修事業・繰越）

工事番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
公園 16	吉川総合公園文化体育館空調機器改修工事	吸収式冷温水器改修　N=1 式	38,112,800	
公園 19	吉川総合公園高圧電気設備更新工事	高圧電気設備更新　N=2 式	12,050,500	
公園 25	吉川総合公園文化体育館個別空調機器更新工事	空調機器更新　N=9 箇所	8,800,000	
公園 28	吉川総合公園文化体育館・研修館照明器具更新工事	照明器具更新　N=1 式	15,283,400	
計		4 件	74,246,700	

(3)　委託事業等

委託番号	名　称	内　容		契約金額（円）	備考
公園委 1	三木山総合公園案内板設置委託	案内板設置	N=1 箇所	495,000	
公園委 2	三木山総合公園野球場改修設計業務委託	野球場改修設計	N=1 式	6,820,000	
公園委 5	ひょうご情報公園都市用地管理業務委託	除草・下刈り工 排水路・桝清掃	N=1 式 N=1 式	11,140,800	
公園委 6	緑が丘緑地高木剪定業務委託	高木剪定	N=48 本	495,000	
公園委 7	青山緑地支障木伐採業務委託	支障木伐採	N=1 式	506,000	
―	公園緑地除草作業委託	除草作業	N=1 式	8,839,045	
―	三木山多目的広場の管理委託	除草・清掃・整備	N=1 式	200,000	
計		7 件		28,495,845	

委託番号	名　称	内　容		契約金額（円）	備考
―	三木総合防災公園用地他管理業務委託	窟屋地区	N=1 式	323,000	
―	三木総合防災公園用地管理業務委託	御坂地区	N=1 式	124,000	
―	三木総合防災公園用地他管理業務委託	三津田地区	N=1 式	188,000	
計		3 件		635,000	

委託番号	名　称	内　容		契約金額（円）	備考
―	ガーデニング学習講座フラワーマイスターコース業務委託	ガーデニング学習講座	N=2 回	169,920	
―	ガーデニング学習講座初級コース業務委託	ガーデニング学習講座	N=2 回	155,800	
計		2 件		325,720	

委託番号	名　称	内　容		契約金額（円）	備考
―	市役所周辺・三木山総合公園花壇維持管理業務委託	花壇維持管理	N=1 式	400,000	
―	別所ゆめ街道周辺花壇維持管理業務委託	花壇維持管理	N=1 式	250,000	
―	自由が丘中公園周辺花壇維持管理業務委託	花壇維持管理	N=1 式	250,000	
計		3 件		900,000	

委託番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
公園委 4	公園遊具定期点検業務委託	対象公園　N=105 公園 遊具数　N=477 基	2,630,100	
－	都市公園の清掃等委託	各地区都市公園他　N=69 団体	3,224,000	
－	三木市有料スポーツ施設指定管理業務委託	対象施設　N=8 箇所	149,672,019	
－	公園清掃管理業務委託	公園清掃作業　N=1 式 維持補修作業　N=1 式	5,350,650	
－	市民トイレ清掃管理業務委託	市民トイレ清掃　N=8 箇所	1,917,875	
－	浄化槽維持管理業務委託	よかわ里山公園　N=1 式 たにがち公園　N=1 式	47,630	
計	計	6 件	162,842,274	

(4)　委託事業等（繰越）

工事番号	名　称	内　容	契約金額（円）	備考
公園委 3	吉川総合公園文化体育館改修設計及び施工監理業務委託	設計・監理業務　N=1 式	6,919,000	
計		1 件	6,919,000	

(5)　公園使用状況

ア　ともえ運動公園

施設	年月／項目	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計
野球場	使用日数	3	0	6	5	8	7	7	8	5	3	8	6	66
	使用時間	22	0	60	44	68	68	48	60	36	24	52	42	524
	使用人員	178	0	442	473	648	575	540	591	349	116	532	535	4,979

イ　緑が丘スポーツ公園

施設	年月／項目	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計
グラウンド	使用日数	5	3	16	15	18	17	9	18	11	9	8	11	140
	使用時間	34	6	82	78	114	86	52	76	58	54	54	62	756
	使用人員	306	63	743	736	799	742	360	503	550	541	584	529	6,456
テニスコート	使用日数	10	6	24	25	27	24	25	25	23	22	24	25	260
	使用時間	455	147	863	969	1,201	1,074	916	1,049	957	813	1,046	1,000	10,490
	使用人員	897	284	1,794	1,921	2,229	2,161	1,901	2,189	1,927	1,620	2,142	1,937	21,002

ウ　自由が丘北公園

施設	年月／項目	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計
野球場	使用日数	2	1	6	9	14	19	13	19	12	5	4	11	115
	使用時間	14	2	36	50	98	94	68	110	46	20	26	60	624
	使用人員	100	10	286	513	852	1,177	670	1,250	339	167	253	705	6,322

エ　三木グリーンパーク

施設	年月／項目	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計
グラウンド	使用日数	3	1	9	6	10	9	9	10	10	8	10	10	95
	使用時間	15	1	5	53	73	86	61	67	65	47	77	46	596
	使用人員	113	13	20	271	467	723	762	809	554	397	344	360	4,833
ゲートボール場	使用日数	0	0	1	5	4	4	4	6	5	2	2	5	38
	使用時間	0	0	52	46	53	53	41	73	73	32	17	69	509
	使用人員	0	0	313	495	266	270	192	292	310	0	11	274	2,423

三木山総合公園

(1)　三木山総合公園施設利用状況

施設		年月 / 項目	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計
野球場		使用日数	4	4	14	13	21	21	16	18	14	0	1	10	136
		使用時間	18	24	90	88	180	166	110	108	96	0	2	84	966
		使用人員	97	59	618	793	1,606	1,068	1,030	888	609	0	23	627	7,418
陸上競技場		使用日数	8	2	23	16	20	25	25	23	19	18	18	21	218
		使用時間	40	4	68	56	100	104	114	114	74	66	122	84	946
		使用人員	494	92	988	839	1,104	1,401	1,893	1,758	977	1,035	995	1,147	12,723
テニスコート		使用日数	10	6	25	23	27	26	25	25	23	22	24	27	263
		使用時間	564	107	1,015	961	1,324	1,211	1,127	1,292	1,082	907	982	1,161	11,733
		使用人員	1,076	284	2,068	2,098	2,503	2,402	2,258	2,614	2,107	1,756	2,070	2,220	23,456
屋内プール	個人使用	使用日数	0	0	26	26	27	26	26	21	23	23	24	27	249
		使用時間	0	0	252	273	284	263	273	220	241	227	246	283	2,562
		使用人員	0	0	2,419	4,357	6,981	4,429	3,582	2,489	2,518	2,647	3,015	3,276	35,713
	コース・団体	使用日数	0	0	0	1	0	2	13	18	21	18	13	18	104
		使用人員	0	0	0	65	0	239	892	484	439	321	259	1,033	3,732
	使用人員小計		0	0	2,419	4,422	6,981	4,668	4,474	2,973	2,957	2,968	3,274	4,309	39,445
使用人員計			1,667	435	6,093	8,152	12,194	9,539	9,655	8,233	6,650	5,759	6,362	8,303	83,042

(2)　令和２年度屋内プール入場者一覧表

	大人			小人			高齢者			介護者	身体障がい者	追加利用	幼稚園以下	サービス	個人使用計	コース・団体利用者	回数券利用者	定期券利用者	合計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計										
４月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
５月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
６月	332	184	516	117	113	230	47	34	81	3	45	0	99	87	1,061	0	732	626	2,419
７月	802	463	1,265	337	330	667	90	58	148	7	61	0	298	113	2,559	65	966	832	4,422
８月	1,456	894	2,350	717	745	1,462	132	75	207	16	73	0	678	147	4,933	0	1,155	893	6,981
９月	730	381	1,111	224	264	488	79	35	114	27	70	0	314	139	2,263	239	1,219	947	4,668
10月	459	253	712	149	130	279	31	39	70	22	64	0	157	136	1,440	892	1,141	1,001	4,474
11月	325	159	484	89	93	182	31	28	59	14	43	0	114	92	988	484	790	711	2,973
12月	313	145	458	60	45	105	31	18	49	16	33	0	130	93	884	439	851	783	2,957
１月	353	148	501	112	58	170	18	14	32	18	33	0	129	123	1,006	321	833	808	2,968
２月	447	189	636	113	99	212	22	17	39	21	41	0	159	143	1,251	259	904	860	3,274
３月	387	237	624	147	116	263	12	24	36	20	57	0	116	121	1,237	1,033	1,005	1,034	4,309
合計	5,604	3,053	8,657	2,065	1,993	4,058	493	342	835	164	520	0	2,194	1,194	17,622	3,732	9,596	8,495	39,445

※4月、5月は新型コロナウイルス感染防止対策のため休館した

営業日数	利用者数	平均
249	39,445	158

(3)　事業実施内容

プール利用者の健康増進を図るため、水泳アドバイザーによる水泳指導とリハビリを含めた健康管理について指導を行う。

スイミングアドバイザーによる指導

年数	令和２年									令和３年			
	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※令和２年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため開催を中止した

吉川総合公園

(1)　吉川総合公園施設利用状況

施　設	年月 / 項目	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月	合計
多目的グラウンド	使用日数	6	0	15	11	15	16	17	21	14	12	16	13	156
	使用時間	39	0	110	82	156	182	127	164	113	99	131	111	1,314
	使用人数	195	0	793	616	1,594	1,485	1,125	3,245	1,098	745	938	3,810	15,644
ゲートボール場	使用日数	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	1	7
	使用時間	0	0	0	0	37	0	64	30	0	0	0	36	167
	使用人数	0	0	0	0	32	0	230	102	0	0	0	100	464
テニスコート	使用日数	12	6	25	22	27	24	25	25	23	21	23	25	258
	使用時間	835	101	1,068	1,160	2,127	1,959	1,814	2,085	1,570	1,245	1,599	1,621	17,184
	使用人数	1,347	180	1,831	2,073	3,707	4,050	3,537	3,942	2,583	1,898	2,359	2,633	30,140
体育館	使用日数	0	0	13	22	24	22	24	22	20	21	22	26	216
	使用時間	0	0	52	205	130	206	269	214	112	117	134	226	1,665
	使用人数	0	0	233	875	709	1,089	4,023	1,116	706	606	747	2,147	12,251
研修館	使用日数	0	0	7	8	15	13	19	12	7	8	11	15	115
	使用時間	0	0	28	34	115	116	367	125	48	39	52	114	1,038
	使用人数	0	0	69	176	239	272	398	335	261	113	169	311	2,343
使用人数計		1,542	180	2,926	3,740	6,281	6,896	9,313	8,740	4,648	3,362	4,213	9,001	60,842

交通政策課

1　公共交通ネットワーク検討関係

(1)　三木市地域公共交通検討協議会

市民の移動手段の確保と市民生活の利便性の向上を図るとともに、地域の活性化に役立つ新たな公共交通網を構築するため、交通事業者、関係機関及び地域住民が参画する「三木市地域公共交通検討協議会」において、「三木市地域公共交通網形成計画」に基づく施策の１つである「三木市公共交通総合時刻表」を作成し、公共交通の利用促進を図った。

ア　発行部数　　5,000 部

イ　発行年月　　令和 2 年 10 月

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名
三木市公共交通総合時刻表作成委託業務	三木市公共交通総合時刻表の作成	1,320,000	R2.10.1 ～ R2.11.27	ウニスガ印刷㈱
計		1,320,000		

(2)　吉川地域におけるデマンド型交通の導入検討

吉川地域におけるデマンド型交通の導入に向け、「三木市地域公共交通検討協議会」の下部組織として設置した「三木市デマンド型交通検討部会」を１回開催したほか、次に掲げる業務を委託し、吉川地域に最も適した運行サービス内容の検討を行った。

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名
令和元年度三木市デマンド型交通導入検討業務（令和元年度から繰越）	吉川地域に最も適した運行サービス内容の検討	7,095,000	R1.5.24 ～ R3.3.31	国際航業㈱兵庫支店
計		7,095,000		

2　自由が丘中公園バス待合施設関係

(1)　施設の効率的な管理及び多目的な利用者のニーズを反映した効果的なサービスの提供を図るため、平成 30 年 4 月から指定管理者制度を導入した（令和 2 年度は指定期間の 3 年目）。

ア　指定管理者　　特定非営利活動法人ぴかぴかクラブ

イ　指定期間　　平成 30 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日（3 年間）

ウ　令和 2 年度の指定管理料　　4,910,000 円

(2)　施設の効率的な管理及び多目的な利用者のニーズを反映した効果的なサービスの提供を図るため、令和 3 年度以降の指定管理者を選定した。

ア　指定管理者　　特定非営利活動法人ぴかぴかクラブ

イ　指定期間　　令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（5 年間）

3　バス対策事業関係

(1)　バス路線確保維持対策費補助金（国庫協調補助・県単独補助路線）

市内を運行するバス路線の確保維持を図るため、「三木市バス路線確保維持対策費補助金交

付要綱」に基づき、その赤字額の一部について県と協調補助を行った。

ア　対象事業者　　神姫バス株式会社

イ　対象路線　　社～明石駅
社～嬉野台生涯教育センター～三田駅
三木営業所～淡河～三田駅
三木営業所～淡河・吉尾インター～岡場駅前
三木営業所～東条町～吉川庁舎前
三木営業所～三木高校口～みなぎ台
北播磨総合医療センター～東条町・みなぎ台～吉川庁舎前
吉川庁舎前～淡河本町北～三宮
社～渡瀬～三田駅
社～渡瀬
社～渡瀬～みなぎ台
社町駅～渡瀬～三田駅

ウ　対象期間　　令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日

エ　補助金額　　39,882,000 円（県費 4,350,000 円、市費 35,532,000 円）

(2)　三木鉄道代替バス運行維持費補助金（市単独補助路線）

三木鉄道代替バスを運行するため、「三木市三木鉄道代替バス運行維持費補助金交付要綱」に基づき、その赤字額の一部について補助を行った。

ア　対象事業者　　神姫バス株式会社

イ　対象路線　　恵比須駅～三木鉄道記念公園前～厄神駅
三木営業所～厄神駅

ウ　対象期間　　令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日

エ　補助金額　　22,933,000 円

(3)　市民生活バス路線運行補助金（赤字補助）（市単独補助路線）

市内を運行するバス路線のうち、市民にとって必要不可欠な路線の確保維持を図るため、「市民生活バス路線運行補助金交付要綱」に基づき、その運行によって生じた赤字額について補助を行った。

ア　対象事業者　　神姫バス株式会社

(ｱ)　対象路線　　健康福祉センター～福井～健康福祉センター
健康福祉センター～吉川総合公園～健康福祉センター
健康福祉センター～市野瀬～健康福祉センター
健康福祉センター～みなぎ台～健康福祉センター
渡瀬～市野瀬～イオンモール神戸北
下石野公民館前～市役所前
三木営業所～相野
恵比須駅～朝日ヶ丘～恵比須駅
三木営業所～健康福祉センター
朝日ヶ丘～三木営業所～市役所前
朝日ヶ丘～北播磨総合医療センター
自由が丘本町～北播磨総合医療センター
大二谷～北播磨総合医療センター
細川町公民館～北播磨総合医療センター
戸田東口～北播磨総合医療センター
吉川庁舎前～北播磨総合医療センター
口吉川町公民館～北播磨総合医療センター
北播磨総合医療センター～三木営業所
大二谷～三木営業所

大二谷～細川町公民館
渡瀬～新三田駅
渡瀬～吉川総合公園～新三田駅
(ｲ) 対象期間　令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日
(ｳ) 補助金額　148,703,000 円
イ 対象事業者　神姫ゾーンバス株式会社
(ｱ) 対象路線　青山 5 丁目～市役所前
青山 5 丁目～森林公園
青山 5 丁目～センター前～三木営業所
青山 5 丁目～関西国際大学～三木営業所
三木営業所～健康福祉センター
恵比須駅～三木営業所～恵比須駅
平井ぶどう園前～三木営業所～恵比須駅
細川町公民館～三木営業所～恵比須駅
青山 5 丁目～緑が丘駅～協同学苑前
緑が丘駅～広野～北播磨総合医療センター
自由が丘中公園～志染駅～北播磨総合医療センター
自由が丘中公園～青山 5 丁目～北播磨総合医療センター
緑が丘駅～青山 5 丁目～北播磨総合医療センター
(ｲ) 対象期間　令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日
(ｳ) 補助金額　111,560,000 円

(4) 市民生活バス路線運行補助金（運賃補助）
市民の利便性の向上を図るため運賃割引を実施するバス事業者に対し、「市民生活バス路線運行補助金交付要綱」に基づき、その運行によって生じた運賃差額分の補助を行った。
ア 対象事業者　神姫バス株式会社
(ｱ) 対象期間　令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
(ｲ) 補助金額　43,785,860 円
イ 対象事業者　神姫ゾーンバス株式会社
(ｱ) 対象期間　令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
(ｲ) 補助金額　7,218,600 円

(5) 地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援金
コロナ禍における公共交通事業の継続性及び市民が安全に公共交通を利用する機会を確保するために、同感染症の拡大防止に配慮した運行に取り組む事業者に対し、「地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援金交付要綱」に基づき、県と協調支援を行った。
ア 対象事業者　神姫バス株式会社
(ｱ) 対象期間　令和 3 年 1 月 4 日～令和 3 年 3 月 4 日
(ｲ) 補助金額　2,697,000 円
イ 対象事業者　株式会社ウエスト神姫
(ｱ) 対象期間　令和 3 年 1 月 9 日～令和 3 年 3 月 9 日
(ｲ) 補助金額　93,000 円

(6) 路線バス運行補助事業負担金
市民の北播磨総合医療センターへの交通手段を確保するため、「三木市内と北播磨総合医療センターとの間において運行する路線バスの運行支援に係る協定書」に基づき、北播磨総合医療センター企業団が支出した路線バスの運行事業者への補助金に対し、経費負担を行った。
ア 対　　象　北播磨総合医療センター企業団
イ 負担金額　697,000 円（県費 92,000 円、市費 605,000 円）

(7)　地域ふれあいバスの運行

地域住民の生活交通を確保し、公共交通の維持・活性化を図るとともに、公民館を中心としたまちづくりに資するため、地域ふれあいバスを運行した。

ア　運行地域　　口吉川地域、別所地域、自由が丘地域及び細川地域

イ　委託金額　　5,237,202 円

（内訳：口吉川地域 823,042 円、別所地域 446,541 円、
自由が丘地域 2,745,924 円、細川地域 1,221,695 円）

(8)　バス利用者数の集計

市の補助路線バスの IC データを用いた利用者数の集計を行うに当たり、次に掲げる業務を委託した。

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名
三木市バス利用者数集計業務委託	市が提供する IC データを用いたバス利用者数の集計業務	847,000	R2.12.25 ～ R3.3.31	㈱丸尾計画事務所
計		847,000		

4　デマンド型交通運行事業

(1)　デマンド型交通運行補助金

令和 3 年 4 月から吉川地域においてデマンド型交通の運行を開始するに当たり、予約運行システムの構築等を行うデマンド型交通運行事業者に対し補助を行った。

ア　対象事業者　　株式会社吉川交通

イ　補 助 金 額　　1,830,000 円

5　神戸電鉄関係

(1)　鉄道安全輸送設備等整備事業補助金

神戸電鉄の輸送サービスの改善及び保安度の向上を図るため、保安通信設備、線路設備及び車両設備の更新等を実施する神戸電鉄株式会社に対し、国及び県に随伴して補助を行った。

ア　対象事業者　　神戸電鉄株式会社

イ　補 助 金 額　　11,900,000 円

(2)　地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援金

コロナ禍における公共交通事業の継続性及び市民が安全に公共交通を利用する機会を確保するために、同感染症の拡大防止に配慮した運行に取り組む事業者に対し、「地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援金交付要綱」に基づき、県と協調支援を行った。

ア　対象事業者　　神戸電鉄株式会社

(ｱ)　対象期間　　令和 3 年 1 月 1 日～令和 3 年 2 月 28 日

(ｲ)　補助金額　　1,934,000 円

(3)　神戸電鉄粟生線活性化協議会

神戸電鉄粟生線は、利用者数の減少により収支が悪化し、路線の維持が困難となっていることから、平成 21 年度に沿線市、利用者代表及び神戸電鉄と「神戸電鉄粟生線活性化協議会」を組織し、粟生線の維持・活性化を目的とした「神戸電鉄粟生線地域公共交通総合連携計画」を策定した。

また、平成 24 年度には、同連携計画の取組の効果検証を踏まえ、平成 25 年度から平成 28

年度までの4か年を対象期間とする同連携計画を策定した。
令和2年度においては、平成29年度に策定した「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」に基づき粟生線の維持･活性化に取り組むとともに、市として当該事業に係る経費を負担した。
ア　対象事業者　　神戸電鉄粟生線活性化協議会
イ　負担金額　　3,732,157円

(4)　神戸電鉄利用促進事業補助金
高齢者及び障害者の社会参加を促進し、生きがいづくりと自立の支援を図るとともに、神戸電鉄の利用を促進することを目的に、1枚2,800円の負担で7,440円相当分の乗車券（神戸電鉄福祉パス8日間フリーパス）を交付した。

乗車券名	交付枚数（枚）	負担金額（円）	補助金額（円）
三木市神戸電鉄福祉パス	1,974	5,527,200	14,686,560

(5)　神戸電鉄利用教育事業助成金
神戸電鉄の利用促進及び教育の振興を目的として、市内の学校及び自治会等が遠足、社会見学､視察研修等の行事のため神戸電鉄を利用した場合に､当該利用に要した運賃等を助成した。
ア　対　　象　　市内の幼稚園、認定こども園、保育所、小学校、中学校、特別支援学校、自治会、子ども会、老人クラブ、女性団体その他の公共団体
イ　助成件数　　3件（助成対象人数 276人）
ウ　助成金額　　116,800円

(6)　北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金
北播磨総合医療センターへの通院、検査等のために神戸電鉄を利用した者に対し、運賃の一部を補助した。
ア　対　　象　　市内に住所を有し、北播磨総合医療センターへの通院、検査、受診者の付添い又は入院患者の見舞い等のために神戸電鉄を利用した者
イ　補助件数　　406件
ウ　補助金額　　121,800円
エ　そ の 他　　補助に当たり、次に掲げる業務を委託した。

委託業務名	委託概要	契約金額（円）	期間	受託者名
神戸電鉄乗車証明書発行機の保守点検業務委託	神戸電鉄樫山駅に設置する神戸電鉄乗車証明書発行機の保守点検	120,384	R2.4.1 ～ R3.3.31	神戸電鉄㈱
神戸電鉄乗車証明書発行機の年間保守業務委託	神戸電鉄樫山駅に設置する神戸電鉄乗車証明書発行機の年間保守	79,750	R2.4.1 ～ R3.3.31	日信電子サービス㈱
北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金の交付業務に関する委託	北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金の交付	330,000	R2.4.1 ～ R3.3.31	㈱ソラスト
計		530,134		

(7)　神戸電鉄粟生線増便運行負担金
三木駅再生に向けた取組と併せ、志染駅以西の昼間時間帯の運行便数が1時間に1便の不便さを解消することで利便性向上を図るとともに、乗車機会の拡大による粟生線利用を促進する

ことを目的として、増便に係る経費負担を行った。
ア　対象事業者　　神戸電鉄株式会社
イ　負 担 金 額　　28,051,986 円

６　神戸電鉄粟生線三木駅再生関係

平成 30 年 3 月 4 日に発生した火災により焼失した神戸電鉄粟生線三木駅の復旧のみならず駅周辺のにぎわいづくりとともに、粟生線の更なる活性化に資する交通環境の構築のため、「神戸電鉄粟生線三木駅再生検討協議会」を 3 回（うち 1 回書面協議）開催し、関係機関で情報共有及び協議を行うとともに次に掲げる、三木駅の外観を決めるデザイン総選挙、業務委託及び用地買収を行った。

(1)　三木駅デザイン総選挙の開催
ア　投票概要　　A 案「旧駅舎・レトロ風」、B 案「モダン風（斬新・現代風)」、C 案「城下町風」の 3 つの中からひとつを選んで公民館等に備え付けの投票用紙またはインターネットで投票する。このほかに三木高校、三木東高校、三木北高校、三木中学校、三樹小学校の生徒及び児童に投票協力を行った。
イ　投票期間　　令和 2 年 8 月 15 日～令和 2 年 9 月 15 日（1 か月間）
ウ　投票結果　　最多得票の B 案「モダン風（斬新・現代風)」に決定した。
（A 案 1,441 票、B 案 2,214 票、C 案 1,865 票）

(2)　委託業務

委託業務名	委　託　概　要	契約金額（円）	期　間	受託者名
神戸電鉄粟生線三木駅舎及び利便施設整備基本設計業務委託	神戸電鉄粟生線三木駅舎及び利便施設整備基本設計業務委託	2,905,200	H31.2.22 ～ R2.8.31	株式会社 ケイ設計
市道新宿線神戸電鉄粟生線三木駅駅前広場詳細設計業務委託	市道新宿線神戸電鉄粟生線三木駅駅前広場詳細設計業務委託	19,662,500	R1.6.14 ～ R3.3.31	中央コンサルタンツ㈱ 神戸事務所
神戸電鉄粟生線三木駅舎整備工事実施設計業務委託	神戸電鉄粟生線三木駅舎整備工事実施設計業務委託	5,390,000	R2.11.6 ～ R3.3.31	株式会社 ケイ設計
計		27,957,700		

(3)　用地買収

事業名	用　地	
	買収面積（㎡）	筆数（筆）
市道新宿線道路改良事業	378.31	3
計	378.31	3

建築住宅課

1　市営住宅管理事務

住宅に困窮している市民に良好な住宅を提供するため市営住宅の維持管理を行っている。

(1)　市営住宅の概要

ア　普通市営住宅

住　宅　名	構　造	戸数	建設年度	住　宅　名	構　造	戸数	建設年度
加佐	中層耐火	18	S48	朝日ケ丘南2	高層耐火	35	H14
朝日ケ丘中11～13	中層耐火	60	S48～S53	えびす5～6	中層耐火	18	H17
新田山	簡易耐火	15	S58	朝日ケ丘中14	中層耐火	18	S50
大塚	中層耐火	40	S63・H1	朝日ケ丘中高層1	高層耐火	36	H21
えびす1～4	中層耐火	48	H5・H7	朝日ケ丘中高層2	高層耐火	36	H22
跡部	中層耐火	30	H9	合計		423	
朝日ケ丘南1	高層耐火	69	H12				

イ　特定公共賃貸住宅

住　宅　名	構　造	戸数	建設年度
朝日ケ丘南2	高層耐火	11	H14

(2)　令和2年度中の主な修繕等

ア　朝日ケ丘中、朝日ケ丘南、加佐、跡部、えびす及び大塚団地の高架水槽・受水槽清掃委託
イ　朝日ケ丘中、朝日ケ丘南、加佐、跡部、えびす及び大塚団地の消防設備保守点検委託
ウ　朝日ケ丘南1・2号棟及び朝日ケ丘中団地高層の昇降機定期検査委託
エ　新田山、大塚及び朝日ケ丘南団地の草刈り・植木剪定委託
オ　大塚団地5号棟遠隔式水道メーター取替工事
カ　朝日ケ丘中団地12、14号棟遠隔式水道メーター取替工事
キ　大塚団地1～5号棟ガス給湯器取替工事
ク　朝日ケ丘南団地1号棟非常用照明器具取替工事
ケ　その他各種住宅営繕工事及び空家改修工事

(3)　家賃等収納状況（令和3年3月31日現在）

（単位：円、％）

区　分	調定額(A)	収入額(B)	収入未済額	徴収率B／A
現年分	132,591,900	130,388,100	2,203,800	98.34
過年分	39,589,684	7,786,776	31,802,908	19.67
合　計	172,181,584	138,174,876	34,006,708	80.25

（調定件数：363戸）

(4)　家賃滞納者に対する措置

市営住宅の入居者のうち、長期家賃滞納者に対し督促・催告を行うとともに、納付状況を確認しながら面談を実施し、滞納家賃納入誓約書を提出させるなど、計画的に納付指導を行った。

(5)　入居申込処理状況

市営住宅の入居募集は、常時受付を行い、資格審査の後、入居補欠者として登録し、空家が生

じたときに登録順に入居斡旋を行っている。

ア　令和２年度申込処理状況

管理戸数	前年度末待機者	令和２年度申込者	計	処理状況		令和２年度末待機者
				入居	辞退	
434	10	55	65	26	14	25

イ　特定公共賃貸住宅入居状況

令和２年度末現在において、入居世帯５戸、空室６戸の状況である。

２　県営住宅入居申込受付事務

平成24年３月31日付けで兵庫県住宅供給公社との間で三木市内にある兵庫県営住宅の入居受付業務についての受託契約を締結し、平成24年度から受付業務を行っている。

令和２年度業務の状況

入居募集戸数　　60件
申込み受付件数　　26件
入居成立件数　　21件

３　住宅資金償還事業

死亡、破産、相続放棄などによる回収不能債権については、回収不能額の４分の３相当額が補助金として交付される国の償還推進助成事業を活用し、建設資金１件に対し、令和元年度に補助を受け、令和２年度に不能欠損処理しました。償還済額において、平成４年度以前の錯誤があることが判明し21,192円減額修正しました。

(1)　住宅改修資金貸付・償還状況

（単位：件、人、円）

年度	貸付件数	貸付金額	令和２年度末までの調定額	令和２年度末までの償還済額	滞納者数	滞納額
S42	9	1,760,000	1,968,375	1,968,375	0	0
S43	8	1,760,000	1,969,485	1,969,485	0	0
S44	13	2,760,000	3,057,302	3,057,302	0	0
S45	23	8,668,000	9,834,177	9,834,177	0	0
S46	31	13,680,000	15,483,715	15,483,715	0	0
S47	33	19,770,000	22,189,486	22,189,486	0	0
S48	33	24,290,000	27,343,887	27,343,887	0	0
S49	35	38,800,000	44,446,744	44,446,744	0	0
S50	35	54,900,000	62,455,068	61,875,060	1	580,008
S51	36	57,500,000	63,665,696	62,101,804	4	1,563,892
S52	36	53,500,000	60,014,414	58,435,165	2	1,579,249
S53	20	31,600,000	36,097,170	36,097,170	0	0
S54	10	17,400,000	20,153,739	18,439,455	1	1,714,284
S55	13	27,900,000	32,091,956	32,091,956	0	0
S56	24	53,000,000	60,819,077	59,424,458	1	1,394,619
S57	15	34,100,000	39,373,978	39,373,978	0	0
S58	17	41,500,000	47,768,050	45,930,738	2	1,837,312
S59	11	25,200,000	29,155,640	26,484,717	1	2,670,923
S60	4	10,000,000	11,460,084	11,460,084	0	0
S61	9	21,600,000	24,913,121	24,913,121	0	0
S62	3	7,500,000	9,195,663	9,195,663	0	0
S63	4	9,000,000	11,028,746	11,028,746	0	0
H 1	1	3,000,000	3,495,447	3,495,447	0	0
H 2	0	0	0	0	0	0
H 3	4	12,000,000	14,273,842	14,273,842	0	0

H 4	2	7,800,000	9,552,202	9,552,202	0	0
H 5	2	6,200,000	7,795,743	7,795,743	0	0
H 6	8	24,600,000	30,337,034	29,773,402	1	563,632
H 7	6	17,000,000	20,524,025	20,524,025	0	0
H 8	3	10,500,000	12,952,451	12,952,451	0	0
合計	448	637,288,000	733,416,317	721,512,398	13	11,903,919

(2) 住宅建設資金貸付・償還状況

（単位：件、人、円）

年度	貸付件数	貸付金額	令和2年度までの調定額	令和2年度までの償還済額	滞納者数	滞納額
S48	10	25,000,000	30,525,724	29,451,029	1	1,074,695
S49	16	50,500,000	58,597,583	56,938,483	1	1,659,100
S50	27	101,500,000	118,657,363	105,002,640	4	13,654,723
S51	28	111,700,000	132,904,170	117,962,718	5	14,941,452
S52	26	105,700,000	121,342,893	117,547,180	4	3,795,713
S53	24	102,800,000	122,979,709	119,249,050	4	3,730,659
S54	23	108,500,000	133,258,976	125,216,142	4	8,042,834
S55	21	102,400,000	128,267,398	125,948,683	1	2,318,715
S56	24	117,400,000	146,368,711	135,878,262	3	10,490,449
S57	15	75,000,000	93,333,937	87,142,067	2	6,191,870
S58	15	73,700,000	92,274,183	80,291,492	4	11,982,691
S59	7	35,000,000	43,017,616	33,765,818	2	9,251,798
S60	3	13,700,000	16,913,764	16,913,764	0	0
S61	10	47,400,000	58,161,453	58,161,453	0	0
S62	7	32,400,000	41,891,972	41,891,972	0	0
S63	8	37,400,000	51,133,030	47,273,644	3	3,859,366
H 1	4	19,700,000	25,614,494	21,843,644	1	3,770,850
H 2	3	15,700,000	21,359,085	21,359,085	0	0
H 3	7	42,000,000	54,079,081	49,243,965	2	4,835,116
H 4	6	38,100,000	57,013,827	55,143,862	1	1,869,965
H 5	4	25,100,000	36,369,124	29,764,792	1	6,604,332
H 6	2	7,700,000	11,284,222	7,268,640	1	4,149,636
H 7	0	0	0	0	0	0
H 8	1	7,000,000	10,092,672	10,092,672	0	0
合計	291	1,295,400,000	1,605,575,041	1,493,351,077	44	112,223,964

4 簡易耐震診断推進事業

平成17年10月から兵庫県の助言の下に、住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的とし、次のとおり簡易耐震診断推進事業を進めた。

令和2年度は、戸建住宅22棟を診断した。

(1) 対象建築物

昭和56年5月31日以前に適法に建築された住宅。ただし、丸太組工法、ツーバイフォー工法及び規格プレハブ住宅を除く。

(2) 診断方法

耐震診断技術者に依頼し、原則として住宅の外観と現地調査から診断し、報告書を作成する。

5 住宅耐震化促進事業

平成29年度に三木市住宅耐震化促進事業補助金交付要綱を制定し、兵庫県の補助制度を引き継ぐ形で住宅の耐震化に対する補助事業を行っている。対象は、昭和56年5月以前に着工され、耐震診断等の結果安全性が低いと診断された住宅で、耐震改修計画の策定や耐震改修工事、建替等に要する経費の一部を補助している。

令和2年度は耐震改修計画策定費補助2件、耐震改修工事費補助1件、建替工事費補助1件を行

った。

６　開発指導の状況

開発指導要綱、建築行為等指導要綱、環境保全条例、都市計画法、宅地造成等規制法、太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例に基づき、協議及び受理を行った。

(1)　開発指導要綱第４条（開発計画事前協議申出）
　　件　　数　　10 件
　　面　　積　　38,663.24 ㎡
(2)　都市計画法第 29 条（開発行為許可申請）
　　件　　数　　7 件
　　面　　積　　26,513.85 ㎡
(3)　都市計画法第 32 条（公共施設の管理者との協議）
　　件　　数　　7 件
　　面　　積　　26,513.80 ㎡
(4)　都市計画法第 35 条の２（開発行為変更許可申請等）
　　件　　数　　0 件
　　面　　積　　0 ㎡
(5)　都市計画法第 36 条第１項（工事完成届出）
　　件　　数　　2 件
　　面　　積　　18,007.59 ㎡
(6)　都市計画法第 40 条（公共施設の用に供する土地の帰属）
　　件　　数　　5 件
　　面　　積　　2,100.5 ㎡
(7)　建築行為等指導要綱第４条（建築行為等協議）
　　件　　数　　24 件
　　面　　積　　2,171,765.96 ㎡
(8)　環境保全条例第 19 条（事前協議申出）
　　件　　数　　7 件
　　面　　積　　58,292.00 ㎡
(9)　宅地造成等規制法第８条第１項（宅地造成に関する工事の許可申請）
　　件　　数　　3 件
　　面　　積　　33,868.69 ㎡
(10)　宅地造成等規制法第 12 条第１項（宅地造成に関する工事の変更許可申請）
　　件　　数　　3 件
　　面　　積　　95,468.61 ㎡
(11)　宅地造成等規制法第 13 条第１項（宅地造成に関する工事の完了検査申請）
　　件　　数　　2 件
　　面　　積　　84,575.58 ㎡
(12)　太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例（平成 29 年兵庫県条例第 14 号）第７条（事業計画の届出）
　　件　　数　　3 件
　　面　　積　　79,308.00 ㎡

7　建築確認申請等経由事務

建築確認申請書等について、都市計画の制限、道路及び給排水施設の状況等、兵庫県及び指定確認検査機関から依頼を受けた事項について調査を行い、結果を送付した。

(1)　確認申請（建築物）受付件数及び種別

月	内容／件数	工事種別				主要用途								構造				
		新築	増築	改築	その他	住宅	併用住宅	共同住宅	店舗	事務所	倉庫	工場	その他	木造	鉄骨	鉄筋	ブロック	その他
4	16	14	1	1	0	14	0	0	0	0	1	0	1	15	1	0	0	0
5	15	10	4	0	1	10	0	1	1	0	0	2	2	12	3	0	0	0
6	16	15	1	0	0	11	0	2	0	0	3	0	0	11	2	0	0	3
7	26	23	3	0	0	11	0	6	1	1	1	2	4	13	11	0	0	2
8	11	9	2	0	0	9	0	1	0	0	0	1	0	8	3	0	0	0
9	19	15	4	0	0	14	0	0	0	0	1	0	4	15	0	1	0	3
10	21	18	3	0	0	17	0	1	0	0	2	0	1	16	4	1	0	0
11	18	18	0	0	0	14	0	1	1	0	0	1	1	13	5	0	0	0
12	30	30	0	0	0	28	0	0	0	0	2	0	0	29	1	0	0	0
1	21	21	0	0	0	19	0	1	0	0	0	0	1	18	3	0	0	0
2	23	21	2	0	0	16	0	1	0	2	0	1	2	18	4	0	0	1
3	31	27	4	0	0	23	0	0	0	0	2	1	5	23	8	0	0	0
計	247	221	24	1	1	186	0	14	3	3	12	8	21	191	45	2	0	9

(2)　確認申請、建築物等の許可申請及びその他申請受付件数

内容／月	確認申請（建築物）	兵庫県	指定確認検査機関	確認申請（工作物）	計画通知	建築物等の許可申請	開発許可等不要証明申請	景観の形成に関する条例届出	建築基準法第12条報告	浄化槽	開発計画事前審査願	その他	計
4	16	1	15	0	0	3	0	0	0	0	0	1	20
5	15	4	11	0	0	1	2	0	0	0	0	0	18
6	16	3	13	1	0	2	3	2	0	0	0	0	24
7	26	4	22	0	0	3	0	0	0	0	0	2	31
8	11	0	11	1	0	1	1	0	0	0	0	0	14
9	19	1	18	0	0	0	1	1	0	0	0	0	21
10	21	0	21	0	0	1	1	0	0	0	0	0	23
11	18	1	17	0	0	0	1	2	0	0	0	0	21
12	30	0	30	0	1	1	3	1	0	0	0	0	36
1	21	0	21	0	0	1	2	0	0	0	0	0	24
2	23	0	23	0	0	1	1	1	0	0	1	1	28
3	31	4	27	1	0	2	3	0	1	0	0	4	42
計	247	18	229	3	1	16	18	7	1	0	1	8	302

８　国土利用計画法等に関する事務

(1)　土地売買等届出

土地の利用目的が土地利用基本計画、その他の土地利用計画に適合するものとなるよう、当該土地を含む周辺地域の適正かつ合理的な土地利用を確保するため一定の面積（市街化区域2,000㎡、市街化区域を除く都市計画区域5,000㎡、都市計画区域外10,000㎡）以上の売買等の土地取引について、国土利用計画法に基づき事務処理をした。

受理件数	7件
受理面積	162,452.46㎡

(2)　公有地の拡大の推進に関する法律に関する事務

都市計画の健全な発展と秩序ある整備を推進するため、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき事務処理をした。

法第4条第1項の届出	受理件数	3件
	受理面積	20,970.97㎡
法第5条第1項の申出	受理件数	1件
	受理面積	528.47㎡

９　危険ブロック塀等撤去支援事業

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震における被害を踏まえ、平成30年11月に三木市危険ブロック塀等撤去支援事業補助金交付要綱を制定し、危険なコンクリートブロック塀及び組石造の塀の撤去に対する補助制度を開始した。

令和2年度は民間の住宅に付属するブロック塀15件の撤去工事に対し、合計1,592,000円の補助を行った。

１０　建築工事等設計及び監理の状況

令和２年度中に、建築住宅課で行った主な建築工事等の設計及び監理は、次のとおりである。　　○：内部実施　　△：外　注

番号	主　管　課	工　　事　　名	設計・工事等の概要	契約額（円）	工　　期	設計	監理
1	危機管理課	庁舎地下駐車場電気自動車充電設備設置工事	充電設備の機器３台設置及び配線	720,500	R2.10.21～R2.11.20	○	○
2	財政課	みっきぃホール２階国際交流協会事務所空調更新工事	空調機 56kw の更新	4,840,000	R2.4.10～R2.6.15	○	○
3	財政課	三木市本庁舎２階 LED 照明交換工事	既設蛍光灯の LED 照明への更新を主とした照明設備改修	9,779,000	R2.12.11～R3.2.26	○	○
4	財政課	ハートフルプラザみき高圧ケーブル更新工事	高圧ケーブル 79ｍの更新	1,210,000	R2.12.25～R3.2.26	○	○
5	財政課	三木市庁舎特定建築物及び特定建築設備等の定期報告に係る調査業務委託	庁舎建物、防火設備、換気設備、排煙設備、非常用照明等の調査点検報告業務	2,750,000	R2.12.25～R3.3.31	○	○
6	財政課	三木市本庁舎トイレ手洗い水栓自動化工事	全階トイレの手洗い自動水栓化	2,585,000	R3.2.26～R3.6.30	○	○
7	財政課	三木市本庁舎トイレ照明自動化工事	全階トイレのセンサー付自動スイッチ設置及び LED 照明への更新	2,983,200	R3.3.5～R3.5.31	○	○
8	財政課	三木市本庁舎１階サーバー室空調更新工事	電算室用空調機 28kw の更新	4,235,000	R3.3.5～R3.5.31	○	○
9	財政課	三木市本庁舎５階空調自動制御機器更新工事	空調機用インバータ、ダンパモータ等の更新	1,980,000	R3.3.15～R3.5.31	○	○
10	市民協働課	市民活動センター消防用設備改修工事実施設計業務委託	火災報知設備、非常放送設備、誘導灯の改修工事の実施設計業務	275,000	R2.8.6～R2.9.30	○	○
11	市民協働課	市民活動センター消防用設備改修工事	火災報知設備、非常放送設備、誘導灯の改修	4,702,500	R2.11.6～R3.1.29	△	○
12	人権推進課	総合隣保館　耐震補強及びエレベーター設置工事	RC 壁２箇所耐震補強、RC 耐震壁１箇所・11 人乗エレベーター1 基新設	30,734,000	R2.7.28～R2.11.30	△	○
13	人権推進課	総合隣保館 屋上防水改修工事	屋上シート防水、2 階屋上塗膜防水の改修	5,445,000	R3.2.26～R3.4.30	○	○
14	人権推進課	総合隣保館空調設備改修工事実施設計業務委託	空調設備の全面改修に伴う実施設計業務	2,145,000	R3.2.26～R3.4.30	○	○
15	環境課	三木市清掃センター　車庫棟シャッター塗装工事	シャッターW=5700、H=3100　10ヶ所 W=5825、H=3100　1ヶ所、W=8825、H=3100　1ヶ所の塗装改修	3,146,000	R2.5.15～R2.7.31	○	○

16	環境課	三木市吉川クリーンセンター低圧受電切替工事	低圧受電切替に伴う電気設備改修	1,243,000	R2.6.5～R2.8.31	○	○
17	環境課	三木市清掃センター庇軒天井ボード他改修工事	既設軒天井ボード 132 ㎡の貼替	3,025,000	R2.11.27～R3.2.26	○	○
18	障害福祉課	やすらぎ工房建屋改修計画業務委託	建物の既存不適格部分の改善に向けた改修の計画業務	432,300	R3.2.3～R3.2.26	○	○
19	障害福祉課	やすらぎ工房改修工事	防煙垂れ壁、排煙用欄間、換気用給気ユニット、非常用照明の設置等	1,049,400	R3.3.15～R3.3.31	△	○
20	子育て支援課	三木市立児童センタートイレ改修工事	和式便所 2 箇所を洋式便所 1 箇所に、便座を暖房便座、トイレブースの改修	2,035,000	R2.6.19～R2.8.31	○	○
21	介護保険課	市立デイサービスセンター自由が丘空調設備改修工事実施設計・監理業務委託	空調設備の全面改修に伴う実施設計及び監理業務	2,750,000	R2.5.15～R3.3.31	○	○
22	介護保険課	市立デイサービスセンター三木北空調設備改修工事実施設計・監理業務委託	空調設備の全面改修に伴う実施設計及び監理業務	2,420,000	R2.5.15～R3.3.31	○	○
23	介護保険課	市立デイサービスセンターひまわりキュービクル更新工事	高圧気中開閉器、変圧器等の更新	2,475,000	R2.5.22～R2.7.31	○	○
24	介護保険課	市立デイサービスセンター三木北キュービクル更新工事	高圧気中開閉器、変圧器等の更新	2,332,000	R2.5.22～R2.7.31	○	○
25	介護保険課	市立デイサービスセンター自由が丘空調設備改修工事	空調設備の全面改修	15,598,000	R2.9.11～R2.11.30	△	△
26	介護保険課	市立デイサービスセンター三木北空調設備改修工事	空調設備の全面改修	14,190,000	R2.9.11～R2.11.30	△	△
27	介護保険課	市立デイサービスセンターひまわり自動ドアエンジン更新工事	出入口、風除室の自動ドアエンジンの更新	715,000	R2.12.1～R2.12.25	○	○
28	観光振興課	よかたん福の湯・家族風呂　竹壁修繕工事	天然竹垣老朽化に伴う樹脂製竹垣パネル及び目隠しフェンスへの更新	9,507,300	R2.3.13～R2.6.19	○	○
29	観光振興課	三木ホースランドパークエオの森研修センター漏水修繕工事	食堂上部トップライト、中庭木製建具からの漏水修繕	693,000	R2.11.17～R2.12.28	○	○
30	観光振興課	ふれあいの館　屋外テラステント張替工事	屋外テラスのテントシート張替及び軸組塗装改修	2,382,600	R3.2.15～R3.3.31	○	○
31	交通政策課	神戸電鉄粟生線三木駅舎及び利便施設整備基本設計業務委託	駅舎及び利便施設の整備に係る基本設計業務	2,905,200	H31.2.22～R2.8.31	○	○

32	交通政策課	神戸電鉄粟生線三木駅舎整備工事実施設計業務委託	鉄骨造2階建、延べ面積約280㎡の駅舎及び利便施設の実施設計業務	5,390,000	R2.11.6～R3.3.31	○	○
33	建築住宅課	市営朝日ヶ丘中団地高層　防犯カメラ設置工事	1階共用部分に防犯カメラ2台設置	287,100	R2.9.1～R2.9.4	○	○
34	建築住宅課	市営大塚団地１～5 号棟ガス給湯器取替工事	36戸のガス給湯器及びリモコンの取替	5,563,800	R2.11.6～R3.1.29	○	○
35	建築住宅課	市営朝日ヶ丘南団地 1 号棟非常用照明器具取替工事	非常用照明器具24個取替	753,500	R3.1.29～R3.3.25	○	○
36	水道業務課	三木市上下水道部庁舎屋上防水改修工事	屋上部ならびに 2 階バルコニー部の防水改修	16,835,500	R2.1.17～R2.4.30	○	○
37	健康福祉課	三木市吉川健康福祉センター空調設備更新工事	空調設備の全面改修	84,679,100	R2.5.29～R2.9.30	△	△
38	健康福祉課	三木市吉川健康福祉センター空調設備更新工事監理業務委託	空調設備の全面改修工事の監理業務	891,000	R2.6.1～R2.9.30	○	○
39	消防本部	消防本部 防災・水防備蓄倉庫改修工事	ALC目地、金物のシーリング撤去、打替	2,167,000	R3.2.15～R3.3.31	○	○
40	教育施設課	市立平田小学校 エレベーター設置等工事	エレベーター2基設置、屋外スロープ3ヶ所設置、校舎内段差解消	109,010,000	R1.8.9～R2.4.30	△	○
41	教育施設課	市立みなぎ台小学校　教室間仕切り新設及び空調設備新設工事実施設計・監理業務委託	教室間仕切り設置8ヶ所、空調設備設置3ヶ所の実施設計及び監理業務	1,738,000	R2.3.13～R2.9.30	○	○
42	教育施設課	市立三樹小学校　空調設備更新工事実施設計業務委託	職員室、校長室ほか全4室の空調設備の更新工事の実施設計業務	286,000	R2.4.28～R2.6.30	○	○
43	教育施設課	市立緑が丘中学校　空調設備更新工事実施設計業務委託	職員室、校長室ほか全9室の空調設備の更新工事の実施設計業務	291,500	R2.4.28～R2.6.30	○	○
44	教育施設課	市立平田小学校　給食調理場空調設置工事実施設計業務委託	空調設備設置工事の実施設計業務	297,000	R2.5.8～R2.6.30	○	○
45	教育施設課	市立平田小学校給食調理場空調設置工事	空調設備8.0kw 3台設置	4,313,100	R2.7.10～R2.8.31	△	○
46	教育施設課	市立みなぎ台小学校　教室間仕切り及び空調設備新設工事	教室間仕切り設置8ヶ所、空調設備設置3ヶ所	15,070,000	R2.7.10～R2.9.30	△	△
47	教育施設課	市立三樹小学校　空調設備更新工事	職員室、校長室ほか全4室の空調設備の更新	4,092,000	R2.9.18～R2.11.30	△	○
48	教育施設課	市立緑が丘中学校　空調設備更新工事	職員室、校長室ほか全9室の空調設備の更新	7,263,300	R2.9.18～R2.11.30	△	○

49	教育施設課	市立平田小学校　管理・教室棟外壁補修工事	管理・教室棟の外壁・軒裏・庇等のひび割れ・浮き・欠損等の補修、廊下手摺の塗装改修	4,623,300	R2.11.20～R3.2.26	○	○
50	教育施設課	市立三木中学校　校舎外壁補修工事	北校舎・南校舎・渡り廊下の外壁・軒裏・庇等のひび割れ・浮き・欠損等の補修	1,941,500	R2.11.27～R3.1.29	○	○
51	教育施設課	市立自由が丘小学校　トイレ改修工事実施設計業務委託	北校舎全階トイレの全面改修工事の実施設計業務	2,882,000	R2.12.18～R3.3.31	○	○
52	教育施設課	市立平田小学校給食調理場　耐震補強改修工事	既設校舎棟との取合部分にスリット設置、壁面クラック等補修	4,598,000	R2.12.25～R3.3.31	△	○
53	教育施設課	市立三樹小学校　大規模改造工事実施設計業務委託	屋上防水改修、外壁塗装改修、内部床改修等の実施設計業務	4,950,000	R3.1.29～R3.3.31	○	○
54	教育施設課	市立口吉川小学校エレベーター設置等工事実施設計業務委託	既設校舎エレベーター設置、渡り廊下スロープ設置等の実施設計業務	3,003,000	R3.2.5～R3.5.31	○	○
55	教育施設課	市立緑が丘中学校ほか駐輪場整備工事	デイサービスセンター志染に自転車置場の設置、緑が丘中学校敷地内の整備	6,314,000	R3.2.15～R3.3.31	○	○
56	文化・スポーツ課	三木市文化会館大ホール調光室空調機更新工事	パッケージエアコン 5.6kw の更新	628,100	R2.6.5～R2.8.31	○	○
57	文化・スポーツ課	総合体育館　観覧席手摺改修工事	2 階観覧席既設手摺 H=800 を H=1100 に改修 L=115m	6,957,500	R2.7.9～R2.11.30	○	○
58	文化・スポーツ課	三木市文化会館シンフォニー空調更新工事	床置型パッケージエアコン 45kw の更新	5,280,000	R2.8.21～R2.10.30	○	○
59	文化・スポーツ課	三木市文化会館ホワイエ天井めくり工事	雨漏りにより水濡れした天井材の除去	154,000	R2.9.1～R2.11.30	○	○
60	文化・スポーツ課	三木文化会館非常用放送設備更新工事	非常用放送設備の更新	3,399,000	R2.10.9～R3.3.31	○	○
61	文化・スポーツ課	三木市文化会館エントランス（ホワイエ）漏水補修工事	外部屋根シーリング打替	357,500	R2.12.2～R3.2.15	○	○
62	文化・スポーツ課	三木市文化会館屋内消火栓設備改修工事	屋内消火栓設備の不良個所の取替	682,000	R2.12.3～R3.3.31	○	○
63	文化・スポーツ課	三木市文化会館スプリンクラー設備改修工事	スプリンクラー設備の不良個所の取替	979,000	R2.12.15～R3.3.31	○	○
64	文化・スポーツ課	三木市文化会館 3 階大ホール前室排水管改修工事	排水管の詰まり部分の改修	415,800	R3.3.12～R3.3.31	○	○
65	生涯学習課	緑が丘町公民館空調設備改修工事実施設計・監理業務委託	空調設備の全面改修に伴う実施設計及び監理業務	5,665,000	R2.5.29～R3.3.31	○	○

66	生涯学習課	市立吉川町公民館耐震補強及び空調設備改修工事	耐震壁増設９面、壁増厚２面、袖壁増設３面、鉄骨屋根補強等の耐震補強及び大集会室を除く諸室の空調設備改修	97,900,000	R2.6.26～R3.5.31	△	○
67	生涯学習課	市立志染町公民館改修工事	大会議室・ステージの床、多目的便所の改修、変圧器の更新	12,045,000	R2.10.2～R2.12.15	○	○
68	生涯学習課	市立緑が丘町公民館空調設備改修工事	空調設備の全面改修	38,871,800	R2.10.16～R3.2.26	△	△
69	生涯学習課	三木市文化会館高圧電気設備・非常用電源装置改修工事	高圧真空遮断器 7 台、直流電源装置・制御弁式据置蓄電池 54 個の更新	15,253,150	R2.10.16～R3.3.31	○	○
70	生涯学習課	市立吉川町公民館耐震補強追加工事に伴う実施設計業務委託	耐震性能を満足させるために必要となる追加工事に関する実施設計業務	1,650,000	R2.11.9～R2.11.30	○	○
71	生涯学習課	市立自由が丘公民館大会議室床修繕	大会議室一部フローリング貼替、全面研磨及び塗装	1,507,000	R2.11.13～R3.1.29	○	○
72	生涯学習課	三木市中央公民館キュービクル内変圧器更新工事	変圧器単相、三相各１台の更新	2,134,000	R3.1.22～R3.3.31	○	○
73	教育・保育課	よかわアフタースクール移転整備工事	間仕切、システムキッチンの新設	1,874,400	R2.12.4～R3.3.31	○	○
74	図書館	三木市立青山図書館　防水工事	建物南西側陸屋根部分の屋上防水改修	689,700	R2.6.24～R2.8.31	○	○

7　上下水道部下水道課

下水道課

１　浄化槽事業

浄化槽の計画的な整備を促進し、し尿と生活雑排水を併せて処理することにより、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、合併処理浄化槽設置整備事業を令和 2 年度より再開した。

令和 2 年度の浄化槽設置又は廃止の届出状況は、次のとおりとなっている。

浄化槽届出状況

令和 2 年度 浄化槽設置基数	令和 2 年度 浄化槽廃止基数
11 基	41 基

8　会　　計　　室

会 計 室

1　支出命令に係る審査結果

		件　数	調書全件に占める割合	エラー全件に占める割合
支　出　命　令　書		30,421	－	－
エ　ラ　ー　調　書		3,142	10.3%	－
エ　ラ　ー　箇　所		3,711	－	100.0%
エラー内訳	添付書類漏れ	695	－	18.7%
	検収誤り	616	－	16.6%
	摘要欄・請求書番号記載漏れ	611	－	16.5%
	請求書不備	325	－	8.8%
	債権者振込口座誤り	260	－	7.0%
	決裁漏れ	253	－	6.8%
	支払時期不適切	233	－	6.3%
	債権者氏名・住所誤り	231	－	6.2%
	提出日の遅延	141	－	3.8%
	支払方法誤り	34	－	0.9%
	支出年度・科目誤り	29	－	0.8%
	金額誤り	27	－	0.7%
	債権者誤り	15	－	0.4%
	積算根拠誤り	9	－	0.2%
	その他	232	－	6.3%

備考　1)網掛け箇所は、重要事項誤りがあった件数及びその割合。
2)4 月～6 月は新型コロナウイルス感染症拡大による業務縮小のため統計無し。
3)1 枚の調書に複数のエラーが生じている場合があるので、エラー調書の件数とエラー箇所の件数は一致しない。

2　物品調達基金運用状況

(1)　令和 2 年度決算状況

（単位：円）

区　　分	期首現在高	本年度中増減	期末現在高	本年度運用収入
現　　金	2,521,635	158,696	2,680,331	105,124
物　　品	478,365	△158,696	319,669	
損 耗 品	0	0	0	
計	3,000,000	－	3,000,000	

備考　本年度運用収入は、一般会計の財産収入へ物品調達基金運用収入として計上。

(2)　月別の現金運用状況

（単位：円）

区　　分	収入額	支出額	差引額
期首現在高	－	－	2,521,635
4月	44,000	0	2,565,635
5月	41,000	0	2,606,635
6月	40,500	0	2,647,135
7月	64,050	362,450	2,348,735
8月	84,000	0	2,432,735
9月	24,500	0	2,457,235
10月	68,470	0	2,525,705
11月	40,250	0	2,565,955
12月	28,500	0	2,594,455
1月	53,000	0	2,647,455
2月	72,500	0	2,719,955
3月	65,500	0	2,785,455
計	626,270	362,450	－
一般会計財産収入へ	－	105,124	2,680,331
期末現在高	－	－	2,680,331

(3)　物品受払調書

番号	品　　名	繰越数	受入数	計	払出数	損耗数	計	在庫数
1	封筒　角2	11,000	0	11,000	11,000	0	11,000	0
2	封筒　角2	0	30,000	30,000	17,500	0	17,500	12,500
3	封筒　長3	30,000	0	30,000	23,000	7,000	30,000	0
4	封筒　長3	0	70,000	70,000	65,000	0	65,000	5,000
5	賞状用紙　B4	2,232	0	2,232	660	0	660	1,572
6	賞状用紙　A3	430	0	430	2	0	2	428
7	賞状用紙　B4上薄	2,805	0	2,805	259	3	262	2,543

(4)　期末物品有高調書

番号	品　　名	有高数	購入単価（円）	金額（円）
1	封筒　角2	12,500	6.0500	75,625
2	封筒　長3	5,000	2.5850	12,925
3	賞状用紙　B4	1,572	43.0000	67,596
4	賞状用紙　A3	428	140.0000	59,920
5	賞状用紙　B4上薄	2,543	40.7406	103,603
	計	－	－	319,669

9　消　防　本　部

総務課

1　総務関係

市民の安全で安心な暮らしを守るため、高機能消防指令システム更新、消防・救急デジタル無線設備接続、CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車、軽四輪積載車、小型動力ポンプの更新を行い、地域防災の充実に取り組んだ。

また、消防職、団員の資質向上・育成強化のため、救急救命東京研修所、消防学校、自治研修所等の研修機関への派遣教育のほか、各種資格の取得研修及び訓練を実施し、災害に即応できる体制づくりに努めた。

(1)　令和2年度主要事業

月　　日	事　業　名	場　所	概　　要
5月29日 ～31日	水防訓練	消防本部	三木市水防計画に基づく初動体制の確立、各担当部署の連絡体制の確認訓練を実施した。
6月 7日 ～13日	危険物安全週間	消防本部	危険物災害の未然防止を図るため、ポスター・懸垂幕等による広報活動、危険物施設への立入検査等を実施した。
8月20日 ～21日	甲種防火管理新規講習	消防本部	三木市内の事業所から29人が受講し、講習修了証を交付した。
8月28日	甲種防火管理再講習	消防本部	三木市内の事業所から16人が受講し、講習修了証を交付した。
9月 6日 ～12日	「救急の日」及び「救急医療週間」	消防本部	救急医療及び救急業務に対する市民の正しい理解と認識を深めるため、救急法講習会、救急展の開催等を実施した。
9月10日	集団災害救急訓練	消防本部	多数傷病者発生時における、最も重要な初動と指揮・命令系統、連携にポイントを置いて、訓練を実施した。
10月25日	専任分団長及び新入団員教養訓練	消防本部	各地区専任分団長の指導の下、新入団員39名が参加し、訓練礼式及びホース取扱い訓練を実施した。
11月 9日 ～15日	秋の火災予防運動	消防本部	「その火事を　防ぐあなたに　金メダル」を統一標語に、消防総合訓練、一日消防士研修会の開催等を実施した。
11月15日	応急手当普及員再講習	消防本部	13人の応急手当普及員が参加し、ガイドライン2015に基づいた再講習を実施した。
12月15日 ～16日	警防錬成会	消防本部	火災現場における即応能力の向上及び消火技術の構築等を目的に実施した。

12月27日 ～ 1月 5日	年末年始火災特別警戒	消防本部	広報パトロール及び消防団夜間特別警戒を実施した。
3月 1日 ～ 7日	春の火災予防運動	消防本部	山火事防止立看板の設置、広報パトロールを実施した。
年 間	住宅用火災警報器推進	三木市内	住宅用火災警報器の設置推進と維持管理の啓発を図るため、チラシの配布や広報誌を用いて広報活動を実施した。

(2) 消防施設整備事業

事業名	数量	設置場所	事業費等(円)	備考
小型動力ポンプ（B-3級）	2	桃津、北水上	3,608,000	石対 緊防債
消火栓ボックス 消火栓ボックスセット	33	市内15地区	1,073,596	補助
消防器具庫修繕	1	保木	133,333	補助
軽四輪積載車	1	加佐東	2,194,500	緊防債
CD-Ⅰ型消防ポンプ自動車	1	細川機動隊	14,905,000	緊防債
小型動力ポンプ（C-1級）	1	細川機動隊	913,000	緊防債
防災・水防備蓄倉庫改修工事	1	消防署	2,167,000	国庫
消防・救急デジタル無線設備接続業務委託	1	消防署	9,454,500	防対債
高機能消防指令システム施工監理委託	1	消防署	1,683,000	防対債
高機能消防指令施設整備	1	消防署	334,400,000	防対債

(3)　派遣職員等

研　修　名		期間	人員（人）	研　修　名	期間	人員（人）
救急救命東京研修所		6ヶ月	1	管理職研修	2日	3
兵庫県消防学校	初任教育	6ヶ月	7	医療従事者蘇生トレーニングコース（ICLS）	1日	2
	専科教育救急科	38日	6	玉掛け技能講習会	3日	1
	専科教育警防科	10日	1	移動式クレーン運転技能講習会	3日	1
	専科教育危険物科	5日	1	パソコン研修	2日	2
	専科教育救助科	22日	1	ソリューションフォーカス研修（播磨内陸広域行政）	1日	1
	山岳救助器具取扱技術研修	3日	1	政策法務研修	1日	6
	救急救命士養成課程	7ヶ月	1	法制執務担当者職員研修	1日	1
	実火災体験型訓練（ホットトレーニング）	1日	10	法制執務研修（播磨内陸広域行政）	2日	1
惨事ストレス研修		2日	1	監督職研修	3日	2
災害医療チーム（DMAT）研修		1日	2	面接官研修（オンライン）	1日	1
兵庫県災害医療センター救急救命士研修		8日	4	小型船舶操縦免許講習（湖川小出力）	2日	2
兵庫県立加古川医療センター救急救命士研修		8日	4	衛生推進者養成講習会	1日	2

(4)　職員配置状況　　（単位：人）

階級／所属	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防本部・署	1	14	18	17（6）	2	19	71（6）
広野分署		1	3	2	2	6	14
吉川分署		1	4	3	2	4	14
計	1	16	25	22（6）	6	29	99（6）

（　）内は再任用者数

予防課

1　予防関係

市民の防火意識を高め、火災を予防するため、秋・春の火災予防運動を中心に防火教室、消防訓練、消防展の開催、広報パトロール、広報誌の発行等の事業を実施するとともに、住宅用火災警報器の設置・維持管理に向けての啓発活動を行った。また、事業所の防火体制の充実を図るために予防査察を実施し、消防用設備等の維持管理、自衛消防訓練、防火管理等の徹底、違反是正等の指導に努めた。

(1)　火災予防運動等

ア　秋の火災予防運動（令和2年11月9日～15日）

【実施した主な行事】

消防総合訓練、一日消防士研修会、防火教室及び消防訓練指導、火災予防啓発ポスターの募集・表彰・作品展示、事業所等の予防査察、防火広報パトロール

イ　春の火災予防運動（令和3年3月1日～7日）

【実施した主な行事】

山火事防止立看板の設置、防火広報パトロール

(2)　広報広聴

ア　消防広報

種　　別	回　数　等	種　　別	回　数　等
広報「みき」掲載	12回	「救急の日」ポスター配布	193枚
「防火の日」新聞掲載	15回	防火広報パトロール	145回
防火ポスターの配布	2,000枚	火災予防啓発ポスター応募	99点

イ　火災予防・消防訓練等講習会

種　　別	回数等	参加人員	対　　象
消防訓練等指導	46	3,833	学校・病院・事業所等
防火団体指導	38	1,805	防火クラブ・消防隊
甲種防火管理新規講習	1	29	事業所
甲種防火管理再講習	1	16	事業所
一日消防士研修会	1	17	市内事業所

ウ　要望・苦情・相談

種　　別	件　数	種　　別	件　数
消防水利の管理	10	消防設備の管理	0
枯草放置・火の不始末	0	危険物の安全管理	0
怪煙・煙火・悪臭	11	その他	24
計			45

(3)　予防査察実施状況　　（単位：棟）

用途＼区分		防火対象物数	査察実施件数	防火対象物選任義務管理者数	防火管理者選任数	消防計画届出数
合　計		2,555	679	698	622	611
(1)	イ　劇場・映画館等	9	6	8	8	8
	ロ　公会堂又は集会場	126	17	171	129	128
(2)	イ　キャバレー・カフェー等					
	ロ　遊技場又はダンスホール	5		4	4	4
	ハ　性風俗関連特殊営業を営む店舗等					
	ニ　カラオケボックス等	2	2	2	2	2
(3)	イ　待合・料理店等	2		1	1	1
	ロ　飲食店	51	31	75	51	50
(4)	百貨店・マーケット・店舗	108	107	78	77	76
(5)	イ　旅館・ホテル又は宿泊所	16	7	6	6	6
	ロ　寄宿舎・下宿又は共同住宅	405	8	23	23	21
(6)	イ　病院・診療所又は助産所	49	46	8	8	7
	ロ　養老・救護・更生施設等	32	18	21	20	20
	ハ　老人デイサービスセンター等	57	52	30	30	30
	ニ　幼稚園･特別支援学校	9	4	6	6	6
(7)	小・中・高校・大学等	99	42	28	28	28
(8)	図書館・博物館・美術館	6		3	3	3
(9)	イ　蒸気浴場　・　熱気浴場					
	ロ　上記以外の公衆浴場	4		2	2	2
(10)	車両停車場・船舶発着場	2				
(11)	神社・寺院・教会等	55	1	16	15	15
(12)	イ　工場又は作業場	556	141	49	48	48
	ロ　映画・テレビスタジオ					
(13)	イ　自動車車庫又は駐車場	39	9			
	ロ　飛行機・ヘリコプター格納庫	1				
(14)	倉庫	317	51	5	5	5
(15)	前各号に該当しない事業所	373	110	61	61	61
(16)	イ　特定防火対象物複合用途	141	16	91	85	80
	ロ　上記以外の複合用途	75	11	7	7	7
(16の2)	地下街					
(16の3)	準地下街					
(17)	重要文化財等	16		3	3	3
(18)	延長50m以上のアーケード					
(19)	市町村長の指定する山林					
(20)	総務省令で定める舟車					

(4)　建築同意処理状況

区分 / 内容	同意		不同意	審査不能	計
	指導有	指導無			
新築	41	16	0	0	57
増・改築	14	2	0	0	16
移転	0	0	0	0	0
用途変更等	0	0	0	0	0
計	55	18	0	0	73

(5)　消防用設備等設置届出書届出数

設備	届出数	設備	届出数	設備	届出数
消火器	47	粉末消火設備	1	火災通報装置	5
屋内消火栓設備	7	不活性ガス消火設備	1	避難設備・器具	4
屋外消火栓設備	2	自動火災報知設備	63	誘導灯・標識	56
スプリンクラー設備	6	非常放送設備	13	ガス漏れ火災警報設備	1
動力消防ポンプ設備	0	非常警報設備・器具	5	計	211

(6)　届出処理状況

届出物件	届出数	届出物件	届出数	届出物件	届出数
防火対象物使用開始届	63	危険物品持込・喫煙承認	28	煙火打ち上げ	5
消防用設備等着工届	50	少量危険物貯蔵取扱	11	催し物開催	4
消防用設備等工事計画書	49	少量危険物貯蔵廃止届	7	露店等の開設届	16
防火対象物変更届	64	圧縮アセチレンガス等の貯蔵･廃止	10	道路工事	122
防火管理者選解任届	158	発電設備	3	水道断水・減水	13
消防計画	192	変電設備	22	火災とまぎらわしい行為等	300
改修計画	169	蓄電池設備	9	火災損害（事故届含）	34
消防用設備等点検結果報告	650	給湯設備・ボイラー	10	り災証明願	17
防火対象物点検結果報告	87	乾燥設備	3	り災証明等	39
自衛消防訓練通知	363	ヒートポンプ冷暖房機	1	要望・苦情・相談等	45
自衛消防訓練実施結果報告	314	暖房設備	1	都計法関係届	30
消防用設備等特例適用願	4	指定可燃物貯蔵取扱	1	計	2,894

２　危険物関係

危険物による災害を未然に防止するため、危険物を貯蔵し取扱う施設の設置や変更時に、法令の定めるところにより許可審査や完成検査を行うとともに、既存の施設に対しては立入検査を通じ適正な貯蔵取扱い指導を行った。また、危険物安全週間等を通じて、危険物に対する正しい知識と危険物の適正な取扱いについて周知徹底を図った。

(1)　危険物製造所等の設置状況　　（単位:件）

製造所等の区分 / 施設数		計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油		販売		一般
											自家	営業	第一種	第二種	
令和元年度末数		283	3	73	9	1	59		28	2	51	22			35
令和２年度	新設（転入含む）	1							1						
	廃止（転出含む）	6							4		1	1			
令和２年度末数		278	3	73	9	1	59		25	2	50	21			35

(2)　危険物製造所等の申請・届出処理状況　　(単位:件)

種別＼製造所区分		計	製造所	貯蔵所 屋内	貯蔵所 屋外タンク	貯蔵所 屋内タンク	貯蔵所 地下タンク	貯蔵所 簡易タンク	貯蔵所 移動タンク	貯蔵所 屋外	取扱所 給油	取扱所 販売	取扱所 一般	許可施設外
許可	設置	3			1								2	
	変更	13									12		1	
完成検査	設置	1							1					
	変更	15									14		1	
仮使用		13									12		1	
水圧・水張検査		154									1			153
廃止（転出含む）		6							4		2			
種類数量変更		4		2							2			
軽微変更		60		9			3		1		39		8	
保安監督者	選任	15		1	4		1				9			
	解任	15		1	4		1				9			
休止		1					1							
定期点検報告		35					22				13			
仮貯蔵・仮取扱等		3									1		2	
その他		71	5	18	1		12		3		25		7	

(3)　危険物製造所等の各種調査及び検査状況　　(単位:件)

種別＼製造所等の区分	計	製造所	貯蔵所 屋内	貯蔵所 屋外タンク	貯蔵所 屋内タンク	貯蔵所 地下タンク	貯蔵所 簡易タンク	貯蔵所 移動タンク	貯蔵所 屋外	取扱所 給油	取扱所 販売	取扱所 一般	許可施設外
立入検査	94		8			5		20		51		10	
完成検査	16							1		14		1	
完成検査前検査（水圧・水張）	154									1			153
中間検査（地下配管・タンク防水）	4									4			
仮貯蔵・仮取扱調査	3									1		2	
各種届出に伴う現地調査	64		9			3		3		41		8	

(4)　危険物手数料収入状況　　(単位:円)

区分	合計	製造所等の許可・完成検査及び完成検査前検査				仮貯蔵・仮取扱及び仮使用		
		許可		完成検査	完成検査前検査	仮貯蔵	仮取扱	仮使用
		設置	変更※		水圧・水張			
件数	202	3	13	16	154	1	2	13
収入額	3,134,000	98,000	338,000	195,000	2,417,000	5,000	11,000	70,000

※変更に転入を含む

警防課

1　火災関係

令和２年度中の出火件数は 34 件で、損害額 3,363 万円、建物焼損床面積 519 ㎡、林野焼損面積 886 ａ、り災世帯 15 世帯、り災人員 36 人（うち死者 3 人、負傷者 3 人）となっている。

前年と比較すると、出火件数は 9 件増加で、損害額は 709 万 7 千円減少した。

(1)　火災の状況　　△印は減少

区　　分			単位	令和２年度	令和元年度	増減
出　火　件　数			件	34	25	9
	建　物		〃	13	11	2
		住　宅	〃	7	4	3
		工　場	〃	1	2	△1
		その他	〃	5	5	0
	林　野		〃	9	4	5
	車　両		〃	5	4	1
	船　舶		〃	0	0	0
	その他		〃	7	6	1
損　害　額			千円	33,630	40,727	△7,097
	建　物		〃	32,674	38,354	△5,680
		建　物	〃	27,917	29,831	△1,914
		収容物	〃	4,757	8,523	△3,766
	林　野		〃	0	0	0
	車　両		〃	916	1,863	△947
	船　舶		〃	0	0	0
	その他		〃	40	510	△470
	爆　発		〃	0	0	0
建物焼損棟数			棟	18	17	1
	全　焼		〃	5	9	△4
	半　焼		〃	1	0	1
	部分焼		〃	8	1	7
	ぼ　や		〃	4	7	△3
爆損	損害棟数		棟	0	0	0
	車両等数		台	0	0	0
焼損	建物床面積		㎡	519	1,463	△944
	建物表面積		㎡	340	27	313
	林　野		ａ	886	38	848
	車　両		台	4	12	△8
	船　舶		艇	0	0	0
負傷者			人	3	4	△1
死　者			人	3	0	3
り災世帯			世帯	15	10	5
	全　損		〃	3	7	△4
	半　損		〃	1	0	1
	小　損		〃	11	3	8

り災人員	人	36	20	16
建物１件当りの損害額	千円	2,513	3,487	△974
〃　　焼損床面積	㎡	40	133	△93

(2)　地区別出火件数

	三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	その他
２年度	8	1	3	3	2	1	1	4	0	11	0
元年度	7	2	4	0	4	1	0	0	0	7	0

(3)　月別出火件数

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
２年度	3	5	5	0	1	2	1	1	5	4	3	4
元年度	2	2	4	0	1	4	2	1	2	4	1	2

(4)　出火原因別件数

出　火　原　因	２年度	元年度
たばこ	2	1
こんろ	1	0
風呂かまど	0	0
炉	0	0
ボイラー	0	0
こたつ	1	0
ストーブ	1	0
煙突・煙道	0	0
排気管	0	0
焼却炉	0	0
電気機器	1	0
電気装置	2	2
電灯・電話等の配線	2	1
配線器具	1	1
灯火	0	1
火遊び	0	0
マッチ・ライター	0	1
たき火（※別記 1）	15	8
溶接機・溶断機	0	1
内燃機関	1	1
取灰	0	0
火入れ	0	0
放火	0	0
放火の疑い	2	1
その他（※別記 2）	1	7
不明	4	0
合計	34	25

※別記１

たき火欄内訳	２年度	元年度
たき火	6	3
虫焼火	9	5
合計	15	8

※別記２

令和元年度の出火原因、その他欄の内訳

- 蓄熱による自然発火
- 米用乾燥機
- ガス設備
- 金属と金属との衝撃火花－2 件
- サウナヒーター
- 火のついたゴミ

令和２年度の出火原因、その他欄の内訳

- 金属と金属との衝撃火花

救急救助課

1　救急救助関係

令和2年度中の救急出場件数は3,551件、搬送人員は3,282人で、前年より出場件数は468件減少、搬送人員は456人減少となった。
1日の平均出場件数は9.7件で、市民約21.7人に1人が救急車を要請したことになる。
令和2年度中の救助出動件数は77件で、前年より10件増加した。

(1)　救　急

ア　発生地区別出場件数

地区＼年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
出場件数	3,551	4,019	3,970
三　木	1,022	1,188	1,111
三木南	340	355	397
別　所	349	358	359
志　染	269	309	310
細　川	123	136	166
口吉川	101	104	100
緑が丘	370	404	400
自由が丘	495	518	527
青　山	160	163	158
吉　川	299	421	382
高速道	19	56	36
その他	4	7	24

イ　事故種別救急出場件数

事故種別＼年度		令和2年度	令和元年度	増　減
火　災		11	9	2
自然災害		0	0	0
水　難		0	0	0
交通事故		261	338	△77
労働災害		62	68	△6
運動競技		49	59	△10
一般負傷		666	687	△21
加　害		9	21	△12
自損行為		27	23	4
急　病		2,127	2,410	△283
その他	転院搬送	327	390	△63
	医師搬送	0	0	0
	資機材搬送	0	0	0
	その他	12	14	△2
計		3,551	4,019	△468

△印は減少

ウ　傷病程度別救急搬送人員　（単位：人）

事故種別 / 傷病程度	火災	自然災害	水難	交通事故	労災事故	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
死　亡	1	0	0	0	0	0	3	0	3	33	1	41
重　症	1	0	0	13	6	0	12	0	5	57	19	113
中等症	2	0	0	57	15	7	210	1	6	911	298	1,507
軽　症	0	0	0	195	39	42	390	6	5	934	9	1,620
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計	4	0	0	265	61	49	615	7	19	1,935	327	3,282

エ　事故種別年齢別搬送人員　（単位：人）

事故種別 / 年齢別	急　病	交通事故	一般負傷	そ の 他	計
新生児(28 日未満)	1	0	0	0	1
乳幼児(28 日～6 歳)	45	5	52	0	102
少　年(7 歳～17 歳)	48	26	23	36	133
成　人(18 歳～64 歳)	450	152	92	151	845
高齢者(65 歳以上)	1,391	82	448	280	2,201
計	1,935	265	615	467	3,282

オ　性別科目別搬送人員　（単位：人）

科目別	外　科		整形外科		脳神経外科		内　科		小児科		精神神経科	
性　別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人　員	124	85	271	310	335	299	944	744	41	35	5	5
科目別	産婦人科		眼　科		耳鼻科		泌尿器科		そ の 他		合　計	
性　別	女		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人　員	19		6	1	7	11	28	6	1	5	1,762	1,520

カ　現場到着所要時間別救急出場件数（覚知～現場到着）

所要時間 / 事故種別	3 分未満	3 分以上 5 分未満	5 分以上 10 分未満	10 分以上 20 分未満	20 分以上	計	平均時間(分)
急　病	2	149	1,535	419	22	2,127	7.8
交通事故	6	20	158	70	7	261	8.5
一般負傷	5	60	443	145	13	666	8.0
そ の 他	5	105	288	83	16	497	7.9
計	18	334	2,424	717	58	3551	7.9

キ　収容所要時間別搬送人員（覚知～病院収容）

所要時間 / 事故種別	10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上60分未満	60分以上120分未満	120分以上	計	平均時間（分）
急　　病	0	32	394	1,396	110	3	1,935	38.6
交通事故	0	0	27	180	58	0	265	48.1
一般負傷	0	5	99	413	97	1	615	43.6
そ の 他	0	5	131	288	43	0	467	38.3
計	0	42	651	2,277	308	4	3,282	40.4

(2)　救　助

ア　救助出動状況

	単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
出動件数	件	77	67	60	66	63
活動件数	件	49	45	42	45	43
救助人員	人	36	38	36	36	33
出動台数	台	247	198	198	203	211
出動人員	人	723	547	578	632	617

イ　事故種別出動状況

	単位	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
火　　災	件	5	3	5	8	9
交 通 事 故	件	30	25	24	20	25
水　　難	件	1	3	2	2	0
機械による事故	件	0	1	0	0	1
建物等による事故	件	33	33	19	29	19
そ　の　他	件	8	2	10	7	9
計	件	77	67	60	66	63

10　議 会 事 務 局

議会事務局

1　会議

(1)　本会議

令和２年度中に招集された本会議（定例会４回、臨時会４回）の状況は次のとおりである。

ア　会議開催状況

	招集告示日	会議場所	開会月日	閉会月日	会期
第356回 臨時会	令和２年　４月21日	三木市役所	４月　28日	４月　28日	１日
第357回 臨時会	令和２年　５月　８日	三木市役所	５月　15日	５月　15日	１日
第358回 定例会	令和２年　５月28日	三木市役所	６月　４日	６月　26日	23日
第359回 臨時会	令和２年　７月21日	三木市役所	７月　28日	７月　28日	１日
第360回 定例会	令和２年　８月25日	三木市役所	９月　１日	９月　29日	29日
第361回 定例会	令和２年11月20日	三木市役所	11月　30日	12月　23日	24日
第362回 臨時会	令和３年　１月21日	三木市役所	１月　28日	１月　28日	１日
第363回 定例会	令和３年　２月18日	三木市役所	２月　25日	３月　29日	33日

イ　議案等の議決結果及び選挙の状況

回数	議決月日	件名	結果
356	４月 28 日	報告第 1 号　専決処分について（三木市税条例等の一部を改正する条例の制定について）	承認
〃	〃	報告第 2 号　専決処分について（三木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について）	〃
〃	〃	報告第 3 号　専決処分について（三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	〃
〃	〃	報告第 4 号　専決処分について（三木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について）	〃
〃	〃	報告第 5 号　専決処分について（三木市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について）	〃
〃	〃	第 25 号議案　三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
〃	〃	第 26 号議案　三木市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 27 号議案　令和２年度三木市一般会計補正予算（第１号）	〃
〃	〃	第 28 号議案　令和２年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	〃
357	５月 15 日	第 29 号議案　令和２年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	〃
〃	〃	第 30 号議案　監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
〃	〃	議長選挙	選挙

回数	議決月日	件　　名	結　　果
357	5月15日	副議長選挙	選　　挙
〃	〃	北播磨総合医療センター企業団議会議員の選挙	〃
〃	〃	兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	〃
〃	〃	議会運営委員選任、各常任委員選任及び特別委員会委員選任	議長指名
358	6月26日	第31号議案　三木市職員特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可　　決
〃	〃	第32号議案　三木市税条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第33号議案　三木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第34号議案　三木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第35号議案　三木市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第36号議案　指定管理者の指定について	〃
〃	〃	第37号議案　令和2年度三木市一般会計補正予算（第2号）	〃
〃	〃	第38号議案　令和2年度三木市介護保険特別会計補正予算（第1号）	〃
〃	〃	第39号議案　令和2年度三木市学校給食事業特別会計補正予算（第1号）	〃
〃	〃	第40号議案　令和2年度三木市下水道事業会計補正予算（第1号）	〃
〃	〃	第41号議案　財産の取得について	〃
〃	〃	第42号議案　三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第43号議案　令和2年度三木市一般会計補正予算（第3号）	〃
〃	〃	第44号議案　令和2年度三木市学校給食事業特別会計補正予算（第2号）	〃
〃	〃	第45号議案　人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同　　意
〃	〃	議員提出議案第1号　三木市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可　　決
〃	〃	議員提出議案第2号　議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
359	7月28日	第46号議案　令和2年度三木市一般会計補正予算（第4号）	可　　決
〃	〃	第47号議案　財産の取得について	〃
360	9月14日	決算特別委員会設置及び委員の選任	可決・議長指名

回数	議決月日	件　　名	結　　果
360	9月14日	第55号議案　令和元年度三木市一般会計歳入歳出決算の認定について	特別委員会付託閉会中継続審査
〃	〃	第56号議案　令和元年度三木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第57号議案　令和元年度三木市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第58号議案　令和元年度三木市農業共済事業特別会計決算の認定について	〃
〃	〃	第59号議案　令和元年度三木市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第60号議案　令和元年度三木市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第61号議案　令和元年度三木市水道事業会計決算の認定について	〃
〃	〃	第62号議案　令和元年度三木市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
〃	9月29日	第48号議案　三木市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可　　決
〃	〃	第49号議案　子ども・子育て支援法の規定により条例に委任された基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第50号議案　三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第51号議案　市道路線の認定について	〃
〃	〃	第52号議案　令和2年度三木市一般会計補正予算（第5号）	〃
〃	〃	第53号議案　令和2年度三木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	〃
〃	〃	第54号議案　令和2年度三木市下水道事業会計補正予算（第2号）	〃
〃	〃	第63号議案　教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同　　意
〃	〃	第64号議案　公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	〃
〃	〃	第65号議案　固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	〃
〃	〃	第66号議案　人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
361	11月30日	第55号議案　令和元年度三木市一般会計歳入歳出決算の認定について	認　　定
〃	〃	第56号議案　令和元年度三木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第57号議案　令和元年度三木市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃

回数	議決月日	件　　名	結　　果
361	11 月 30 日	第 58 号議案　令和元年度三木市農業共済事業特別会計決算の認定について	認　　定
〃	〃	第 59 号議案　令和元年度三木市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 60 号議案　令和元年度三木市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 61 号議案　令和元年度三木市水道事業会計決算の認定について	〃
〃	〃	第 62 号議案　令和元年度三木市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
〃	〃	第 67 号議案　議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可　　決
〃	〃	第 68 号議案　三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 69 号議案　一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定についてに対する修正動議（提出者：板東議員）	否　　決
〃	〃	第 69 号議案　一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可　　決
〃	12 月 11 日	第 87 号議案　令和 2 年度三木市一般会計補正予算（第 7 号）	〃
〃	〃	議決事件の字句及び数字等の整理について	決　　定
〃	12 月 23 日	報告第 6 号　専決処分について（令和 2 年度三木市一般会計補正予算（第 6 号））	承　　認
〃	〃	第 70 号議案　三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可　　決
〃	〃	第 71 号議案　三木市立児童センター条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 72 号議案　自由が丘中公園バス待合施設条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 73 号議案　三木市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 74 号議案　兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更について	〃
〃	〃	第 75 号議案　指定管理者の指定について	〃
〃	〃	第 76 号議案　指定管理者の指定について	〃
〃	〃	第 77 号議案　指定管理者の指定について	〃
〃	〃	第 78 号議案　指定管理者の指定について	〃
〃	〃	第 79 号議案　指定管理者の指定について	〃
〃	〃	第 80 号議案　指定管理者の指定について	〃
〃	〃	第 81 号議案　令和 2 年度三木市一般会計補正予算（第 8 号）に対する修正動議（提出者：泉議員）	否　　決

回数	議決月日	件　　名	結　　果
361	12 月 23 日	第 81 号議案　令和 2 年度三木市一般会計補正予算（第 8 号）に対する委員会修正案（委員会での提出者：岸本議員）	可　　決
〃	〃	第 81 号議案　令和 2 年度三木市一般会計補正予算（第 8 号）	可　　決 （修　正）
〃	〃	第 82 号議案　令和 2 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	可　　決
〃	〃	第 83 号議案　令和 2 年度三木市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	〃
〃	〃	第 84 号議案　令和 2 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）	〃
〃	〃	第 85 号議案　令和 2 年度三木市水道事業会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 86 号議案　令和 2 年度三木市下水道事業会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
362	1 月 28 日	第 1 号議案　令和 2 年度三木市一般会計補正予算（第 9 号）	可　　決
363	3 月 11 日	第 26 号議案　令和 2 年度三木市一般会計補正予算（第 10 号）	〃
〃	〃	第 27 号議案　令和 2 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	〃
〃	〃	第 28 号議案　令和 2 年度三木市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	第 29 号議案　令和 2 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	第 30 号議案　令和 2 年度三木市学校給食事業特別会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	第 31 号議案　令和 2 年度三木市下水道事業会計補正予算（第 4 号）	〃
〃	3 月 29 日	第 2 号議案　三木市支所設置条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 3 号議案　三木市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 4 号議案　三木市職員特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 5 号議案　分担金等の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 6 号議案　三木市立市民体育館等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 7 号議案　三木ホースランドパーク条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 8 号議案　三木市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 9 号議案　三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	〃

回数	議決月日	件　　名	結　　果
363	3月29日	第10号議案　三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可　　決
〃	〃	第11号議案　三木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第12号議案　三木市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第13号議案　三木市吉川健康福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第14号議案　三木市市民活動支援条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第15号議案　あじさいフローラみき条例の制定について	〃
〃	〃	第16号議案　三木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第17号議案　三木市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第18号議案　市道路線の認定について	〃
〃	〃	第19号議案　令和3年度三木市一般会計予算	〃
〃	〃	第20号議案　令和3年度三木市国民健康保険特別会計予算	〃
〃	〃	第21号議案　令和3年度三木市介護保険特別会計予算	〃
〃	〃	第22号議案　令和3年度三木市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃
〃	〃	第23号議案　令和3年度三木市学校給食事業特別会計予算	〃
〃	〃	第24号議案　令和3年度三木市水道事業会計予算	〃
〃	〃	第25号議案　令和3年度三木市下水道事業会計予算	〃
〃	〃	第32号議案　財産の取得について	〃
〃	〃	第33号議案　農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意を求めることについて	同　　意
〃	〃	第34号議案　農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	〃
〃	〃	第35号議案　教育長の任命につき同意を求めることについて	不 同 意
〃	〃	議員提出議案第1号　三木市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可　　決
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決

<table>
<tr><td rowspan="4">議案
総数

118</td><td colspan="12">市　長　提　出　議　案</td></tr>
<tr><td colspan="5">提出件数及び内訳</td><td colspan="7">審　議　結　果</td></tr>
<tr><td>計</td><td>条例</td><td>予算</td><td>決算</td><td>その他</td><td>可決</td><td>否決</td><td>承認
認定</td><td>不承認
不認定</td><td>同意</td><td>不同意</td><td>継続</td><td>その他</td></tr>
<tr><td>104</td><td>39</td><td>35</td><td>8</td><td>22</td><td>81</td><td>0</td><td>14</td><td>0</td><td>8</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="5">議員提出議案</td><td rowspan="3">選挙</td><td rowspan="3">委員の
選任等</td></tr>
<tr><td colspan="3">提出件数及び内訳</td><td colspan="2">審議結果</td></tr>
<tr><td>計</td><td>条例</td><td>修正案
その他</td><td>可決</td><td>否決</td></tr>
<tr><td>6</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td></tr>
</table>

※　各委員会の閉会中の所管事務調査は上表の件数に含まない。
※　「選挙」には議長、副議長、北播磨総合医療センター企業団議会議員及び兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を分類している。
※　「委員の選任等」には議会運営委員の選任、各常任委員の選任、決算特別委員会設置及び委員の選任、並びに公共施設最適化推進のための特別委員の選任を分類している。
※　継続審査となった議案等は同一年度内では１件として計上し、審議結果には年度内最終の本会議における結果のみを計上している。

ウ　請願審査状況及び結果

請願番号	件　　名	受理年月日	付託委員会	結　　果
令和２年 請願第１号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元をはかるための、2021 年度政府予算に係る意見書採択の請願	令和２年６月４日	総務文教	採　　択 令和２年６月 26 日
令和２年 請願第２号	国の責任による「20 人学級」を展望した少人数学級の前進を求める請願	令和２年９月４日	総務文教	継続審査 令和２年９月 29 日 令和２年 12 月 23 日 令和３年３月 29 日
令和２年 請願第３号	育休退園制度の廃止または見直しを求める請願	令和２年 12 月３日	総務文教	採　　択 令和２年 12 月 23 日
令和３年 請願第１号	国に対して、75 歳以上の医療費窓口負担２割導入には慎重であるべきとする意見書の提出を求める請願書	令和３年３月２日	民生産業	不 採 択 令和３年３月 29 日

エ　意見書審査結果

意見書番号	議決月日	件　　名	結　　果
意見書案 第１号	６月 26 日	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元を求める意見書	可　　決
意見書案 第２号	９月 29 日	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	〃

意見書案 第3号	12月23日	激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会基盤整備の更なる推進を求める意見書	可　　決

オ　決議審査結果

決議番号	議決月日	件　　名	結　　果
決議案 第1号	9月29日	子どもへの虐待を許さない決議	可　　決

(2)　議員総会

令和2年度中に全議員の協議に付するため開催した議員総会は、10回である。

(3)　常任委員会

令和2年度中に開催した常任委員会は、次のとおりである。

月	総務文教	民生産業	計
4	1	1	2
5	1	1	2
6	3	3	6
7	2	2	4
8	1	1	2
9	3	3	6
10			
11	2	1	3
12	3	3	6
1	2	2	4
2	1	1	2
3	6	6	12
計	25	24	49

(4)　決算特別委員会

令和2年度中に開催した決算特別委員会は、7回である。

(5)　議会運営委員会

令和2年度中に開催した議会運営委員会は、27回である。

(6)　公共施設最適化推進のための特別委員会（設置期間R1.3.27～）

令和2年度中に開催した公共施設最適化推進のための特別委員会は、4回である。

(7)　タブレット端末利活用検討委員会（設置期間R2.7.10～）

令和2年度中に開催したタブレット端末利活用検討委員会は、10回である。

２　議会役員の選挙及び選出

令和２年度の正副議長及び各委員の選任を次のとおり行った。

(1)　議長選挙

中尾　司郎　（当選　R2.5.15）

(2)　副議長選挙

大西　秀樹　（当選　R2.5.15）

(3)　議会運営委員会委員選任

（議長指名・正副委員長互選 R2.5.15）

委員会名	委員氏名			
議会運営	◎藤本幸作	板東聖悟	堀　元子	松原久美子
	○草間　透	新井謙次	初田　稔	

◎委員長　○副委員長

(4)　常任委員会委員選任

（議長指名・正副委員長互選 R2.5.15）

委員会名	委員氏名			
総務文教	◎堀　元子	大眉　均	中尾司郎	草間　透
	○内藤博史	大西秀樹	藤本幸作	穂積豊彦
民生産業	◎初田　稔	板東聖悟	加岳井茂	泉　雄太
	○古田寛明	新井謙次	岸本和也	松原久美子

◎委員長　○副委員長

(5)　特別委員会委員選任

（議長指名・正副委員長互選 R2.9.14）

委員会名	委員氏名			
決算	◎板東聖悟	新井謙次	堀　元子	初田　稔
	○岸本和也	古田寛明	草間　透	松原久美子

◎委員長　○副委員長

(6)　公共施設最適化推進のための特別委員会委員選任

加岳井　茂　（R2.5.15 議長指名・副委員長互選）

藤本　幸作　（R2.5.15 議長指名）

(7)　監査委員選出

大眉　　均　（R2.5.15 同意）

(8)　北播磨総合医療センター企業団議会議員選挙

内藤　博史（R2.5.15指名推薦）

(9)　兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

板東　聖悟（R2.5.15指名推薦）

３　市議会議長会

令和２年度中に開催された議長会は、次のとおりである。

会　　議　　名	開 催 月 日	開　催　地
全国市議会議長会	令和２年５月27日	東　京　都（書面開催）
近畿市議会議長会	令和２年４月17日	京　都　府（書面開催）
兵庫県市議会議長会	令和２年４月28日	神　戸　市（書面開催）
	令和２年７月16日	洲　本　市（書面開催）
	令和３年２月12日	神　戸　市（書面開催）
東播・淡路市議会議長会	令和２年４月９日	明　石　市（書面開催）
	令和２年７月13日	西　脇　市（書面開催）
	令和３年１月29日	高　砂　市（書面開催）

４　委員会行政視察

令和２年度中に実施した委員会行政視察は、次のとおりである。

委員会名	視察月日	視 察 場 所	内　　容
総務文教	11月10日	三木市清掃センター	・施設説明、場内視察
		市内各地	・市内特定空家視察
民生産業	10月28日	三木商工会議所	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者の現状等
		山田錦の館	・山田錦の郷周辺の活性化
		吉川町奥谷地内	・農業施設災害の復旧状況
		吉川浄化センター	・汚泥脱水機

５　議会報告会・意見交換会

令和２年度中は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、開催を見送り、新型コロナウイルス感染症の収束状況等、社会情勢を見ながら、その都度判断することとした。

６　政務活動費

令和２年度中の政務活動費執行状況は、次のとおりである。

（単位：円）

会派名		よつ葉の会	公政会	公明党	日本共産党	三木新党	志公
議員数(人)		4	3	2	2	2	2
交付決定額		240,000	180,000	120,000	120,000	120,000	120,000
執行額		4,515	176,004	25,000	55,820	0	119,150
上記の内訳	調査研究費	0	0	0	0	0	0
	研修費	0	0	25,000	46,160	0	118,256
	広報費	0	99,550	0	0	0	0
	広聴費	0	0	0	7,020	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	4,515	16,394	0	0	0	894
	資料購入費	0	60,060	0	2,640	0	0
戻入額		235,485	3,996	95,000	64,180	120,000	850

会派名		走政クラブ	計
議員数(人)		1	16
交付決定額		60,000	960,000
執行額		0	380,489
上記の内訳	調査研究費	0	0
	研修費	0	189,416
	広報費	0	99,550
	広聴費	0	7,020
	要請・陳情活動費	0	0
	会議費	0	0
	資料作成費	0	21,803
	資料購入費	0	62,700
戻入額		60,000	579,511

※　議員数は、令和２年度末現在の議員数である。

11　選挙管理委員会

選挙管理委員会

１　委員の構成

(1)　委員及び補充員

（令和元年９月 27 日～令和５年９月 26 日）

職　名	氏　　名	委員・補充員就任年月日	備　考
委　員　長	平　田　義　則	令和元年９月 27 日	
委員長代理	戸　田　弘　志	〃	
委　　員	近　藤　恒　明	〃	
委　　員	宮 﨑 和 歌 子	〃	
補　充　員	廣　田　清　政	〃	
補　充　員	山　本　和　民	〃	
補　充　員	寺　本　善　英	〃	
補　充　員	十　王　寺　強	〃	

２　主な事務

(1)　告示した件数　　８件

(2)　委員会開催　　６回

(3)　選挙人名簿の調製

ア　公職選挙法に基づく選挙人名簿

登　録　　定時登録、選挙時登録

抹　消　　随時

名簿登録者数

《定時登録》　（単位：人）

登録日	R2.6.1	R2.9.1	R2.12.1	R3.3.1
男	31,077	30,983	30,912	30,833
女	33,855	33,742	33,732	33,664
計	64,932	64,725	64,644	64,497

イ　公職選挙法に基づく在外選挙人名簿

登　録　　随時

抹　消　　随時

在外選挙人名簿登録者数　（単位：人）

登録日	R2.6.1	R2.9.1	R2.12.1	R3.3.1
男	13	13	13	13
女	22	21	21	21
計	35	34	34	34

(4)　令和３年検察審査員候補者予定者名簿の調製

割 当 員 数　　10 人（神戸第一検察審査会）

10 人（神戸第二検察審査会）

送 付 期 限　　令和２年９月 24 日

名簿送付先　　神戸第一検察審査会

(5)　令和３年裁判員候補者予定者名簿の調製

割 当 員 数　　128 人

送 付 期 限　　令和２年 10 月 15 日

名簿送付先　　神戸地方裁判所

(6)　市長選挙の期日の決定

令和３年２月５日に臨時の選挙管理委員会を開催し、任期満了に伴う市長選挙の日程を決定した。

選挙告示日　　：令和３年５月 30 日

選挙期日（投開票日）　：令和３年６月６日

（参考）任期満了日　　：令和３年７月１日

12　監　査　委　員

監査委員

１　監査委員の構成

職　　名	氏　　名	区　分	委員就退任年月日
代表監査委員	石　本　成　史	識　見	平成30年5月16日　～
監査委員	穂　積　豊　彦	議　選	令和元年5月17日　～　令和2年5月14日
監査委員	大　眉　　均	議　選	令和2年5月15日　～

２　監査等の種類及び実施状況

(1)　定　期　監　査　地方自治法第199条第4項の規定による監査
(2)　行　政　監　査　地方自治法第199条第2項の規定による監査
(3)　財政援助団体等監査　地方自治法第199条第7項の規定による監査
(4)　例月現金出納検査　地方自治法第235条の2第1項の規定による検査
(5)　決　算　審　査　地方自治法第233条第2項の規定による審査
　　地方公営企業法第30条第2項の規定による審査
(6)　基金運用状況審査　地方自治法第241条第5項の規定による審査
(7)　財政健全化審査　地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定による審査

実施年月日	監査等の内容
令和2年6月18日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計　2・3月分）
令和2年7月6日	決算審査及び資金不足比率審査（公営企業会計） 例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計　4・5月分）
令和2年7月15日	決算審査、基金運用状況審査及び財政健全化判断比率審査（一般会計、特別会計）
令和2年7月17日	〃
令和2年7月20日	〃
令和2年7月22日	〃
令和2年7月27日	〃
令和2年8月5日	〃（講評）
令和2年9月1日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計　6・7月分）
令和2年10月28日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計　8・9月分）
令和2年11月9日	定期監査（小学校、中学校）
令和2年12月14日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 10月分）
令和3年1月13日	定期監査（一般会計等、公営企業会計）
令和3年1月15日	〃
令和3年1月19日	〃
令和3年2月5日	〃（講評）
令和3年3月17日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 11・12・1月分）

※「公営企業会計」は、水道事業会計及び下水道事業会計をいう。ただし、令和元年度分までは農業共済事業特別会計も含む。

13　公 平 委 員 会

公平委員会

１　公平委員会の構成

職　　名	氏　　名	委 員 就 退 任 年 月 日
委　員　長	中　嶋　展　也	平成23年10月1日 ～ 委員長 平成28年10月1日 ～
委　　員	小　西　利　隆	平成28年10月1日 ～
委　　員	浅　田　修　宏	平成28年10月1日 ～

２　公平委員会開催状況

開 催 年 月 日	会　　議　　の　　内　　容
令和２年４月 28 日	○議　案 第１号議案　管理職員等の範囲を定める規則の一部を改正する規則の制定について （原案可決） 第２号議案　職員団体の登録事項の変更について （変更登録） ○報　告
令和２年９月 ２日	○議　案 第３号議案　職員団体の登録事項の変更について （変更登録） 第４号議案　不利益処分についての審査請求について （受理） ○報　告

14　固定資産評価審査委員会

固定資産評価審査委員会

１　固定資産評価審査委員会の構成

職　　名	氏　　名	委員就退任年月日
委　員　長	永　尾　朋　寛	平成25年10月1日　～ 委員長　令和2年10月1日　～
委　　員	小　藤　貴　雅	平成29年10月1日　～
委　　員	西　本　公　彦	平成27年10月1日　～ 委員長　令和元年10月1日　～　令和2年9月30日

２　固定資産評価審査委員会開催状況

開催年月日	会　議　の　内　容
令和２年９月 29 日	○第１回委員会 委員長、委員長職務代理を選任

15　農 業 委 員 会

農業委員会

1　委員関係

任期　（平成 30 年 5 月 1 日～令和 3 年 4 月 30 日）

(1)　農業委員（12 人）

担当地区名	氏名
三木・久留美地区	末廣照雄 藤田和弘
別所地区	田中康博
志染地区	鷲尾信彦
細川地区	藤原繁実 小嶋茂業
口吉川地区	松本昭夫
吉川地区	島内裕治 清原義雄 田中宗男 長谷川いづみ
市内全域	井筒明美

(2)　最適化推進委員（16 人）

担当地区名	氏名
三木・久留美地区	戸田重光 横谷修一
別所地区	二杉哲夫 神澤美根男
志染地区	山崎大志 米村泰臣
細川地区	仲上宏貴 中井人見
口吉川地区	池尻勝 大西伸幸
東吉川地区	藤﨑恭一 谷井啓人
中吉川地区	藤原都夫 尾﨑広美
上吉川地区	古家順一 津下純一

(3)　役　員（2 人）

職名	氏名
三木市農業委員会　会長	鷲尾信彦
〃　会長職務代理者	島内裕治

２　農業委員会所掌事務

(1)　農地法、農業経営基盤強化促進法等の法令により農業委員会の専属的権限に属する事項
(2)　農地等として利用すべき土地の農業上の利用の確保に関する事項
(3)　農地等の利用の集積、その他農地等の効率的な利用の促進に関する事項
(4)　農業及び農業者に関する事項について意見を公表し、他の行政庁に建議し、又はその諮問に応じて答申すること
(5)　法人化、その他農業経営の合理化に関する事項
(6)　農業生産、農業経営等に関する調査及び研究
(7)　農業及び農業者に関する情報提供
(8)　その他法令により農業委員会の所掌とされる事項

３　会議関係

月別 / 会議名称	各会議開催回数												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
農業委員会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
現地調査	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(1)　農業委員会会長・事務局長地区別会議
(2)　北播５市１町農業委員会会長・事務局長会議（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
(3)　北播５市１町農業委員会職員研修会（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
(4)　県内農業委員会職員事務協議会　（書面決議）

４　取扱事務件数

(1)　取扱事務件数

内容		件数	面積（㎡）
農地法第３条関係		56	128,851
農地法第４条関係	届出	5	1,534
	許可	13	5,795
農地法第５条関係	届出	11	10,523
	許可	29	33,001
農地法施行規則第２９条関係		12	2,448
農地法第１８条関係		25	131,844
非農地証明		49	90,963
農業経営基盤強化促進事業	賃貸借権設定	135	397,643
	使用貸借権設定	63	200,202
	中間管理事業	31	347,606
諸証明		121	
農業委員会関係文書収発件数		255	

(2)　農業委員会交付金申請事務
農業委員会交付金　　3,854,000 円

(3)　農業者年金関係事務
農業者年金資格得喪の確認及び経営移譲年金、農業者老齢年金裁定事務
農業者年金業務委託金　　364,500 円

項目	人数（人）
農業者年金加入者総数	8
農業者年金（経営移譲年金・老齢年金）受給者数	172
合計	180

16　教育委員会　教育総務部

(1)　教育総務課 …… 319
(2)　教育施設課 …… 326
(3)　生涯学習課 …… 333
㋐ 公　民　館 …… 338
㋑ 図　書　館 …… 356
(4)　文化・スポーツ課 …… 379
㋐ 市民体育館等 …… 392
㋑ 堀光美術館 …… 394
㋒ みき歴史資料館 …… 398
㋓ 文 化 会 館 …… 401

教育総務課

1　教育委員会所管職員一覧表

令和3年3月31日現在

区分 / 所属・施設名	合計	内訳														
		教育長	部長	次長	課長・主幹	副課長	課長補佐	係長・主査	主任・主事	調理員	校務員	認定こども園職員 幼稚園・保育所	再任用職員	計	会計年度任用職員①	会計年度任用職員②
教育長	1	1												1		
教育総務部長	1		1											1		
教育総務課	6				1		1	1	2					5		1
教育施設課	8				1			3	1					5	1	2
生涯学習課	4				1			1	1					3		1
文化・スポーツ課	10				1	1		2	2					6	1	3
教育振興部長	1		1											1		
学校教育課	16				1	1	2	4	2					10	4	2
学校再編室	4				1			3						4		
教育・保育課	18				1		1	3	5					10	4	4
小計	69	1	2		7	2	4	17	13					46	10	13
美術館	3														1	2
歴史資料館	6														1	5
教育センター	9				1		1	1						3	6	
青少年センター	2														2	
アフタースクール	19														7	12
公民館	61							2	8				6	16	5	40
図書館	31				1			1	2					4	15	12
小計	131				2		1	4	10				6	23	37	71
幼稚園	26											11		11	15	
保育所	46									1		6		7	29	10
認定こども園	57											12		12	39	6
小学校	72										3		1	4	39	29
中学校	26										4		1	5	7	14
特別支援学校	5															5
小計	232									1	7	29	2	39	129	64
合計	432	1	2	0	9	2	5	21	23	1	7	29	8	108	176	148

会計年度任用職員①　事務職…事務専門員　　専門職…1週間の勤務時間が29時間以上の職員

会計年度任用職員②　①以外の会計年度任用職員

２　教育委員会

(1)　教育委員会委員構成

令和３年３月 31 日現在

職　　名	氏　　名	備　　考
教　育　長	西 本　則 彦	H30．4.1　就任
委　　員	石 井　ひろ美	H28．1.1　就任
委　　員	大 北　由 美	H30．4.1　就任
委　　員	實 井　政 治	H30.10.1　就任
委　　員	中 嶋　直 裕	R 2.10.1　就任

(2)　委員会開催状況

令和２年度中に開催した教育委員会は、定例会 12 回、臨時会８回で、審議案件等は次のとおりであった。

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
４月臨時	R2.4.6	第１号議案	三木市立学校における新型コロナウイルス感染防止対策について	原案可決
４月臨時	R2.4.8	第２号議案	三木市立学校園における新型コロナウイルス感染防止対策について	原案可決
		協議事項１	三木市立認定こども園等における新型コロナウイルス感染防止対策について	
４月定例	R2.4.15	協議事項２	公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の一部を改正する法律の成立に係る教育職員の服務を監督する教育委員会が講ずべき措置について	
４月臨時	R2.4.27	第３号議案	三木市立学校園における新型コロナウイルス感染防止対策について	原案可決
		協議事項３	三木市立認定こども園等における新型コロナウイルス感染防止対策について	
５月定例	R2.5.20	第４号議案	教育職員の業務の量の適切な管理に関する措置等を定める規則の制定について	原案可決
		第５号議案	令和２年度における学校園の教育課程の方針について	原案可決
		協議事項４	三木市立学校園の教育職員の業務量の適切な管理その他教育職員の健康及び福祉の確保を図るために実施すべき措置に関する方針（働きがいのある学校園づくりに関する方針）及び令和２年度三木市における学校業務改善の推進について	

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
		協議事項5	新型コロナウイルス感染症に係る就学前施設等の運営について	
6月定例	R2.6.18	報告第1号	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	原案承認
		報告第2号	令和2年度三木市教育委員会事務局職員の人事異動について	原案承認
		第6号議案	三木市教育委員会職員の懲戒処分について	原案可決
		協議事項6	令和3年度使用教科用図書採択に係る三木市教育委員会の意見について	
7月定例	R2.7.22	第7号議案	令和3年度に使用する小学校教科用図書、令和3年度から使用する中学校教科用図書及び学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書の採択について	原案可決
		協議事項7	平成元年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について	
		協議事項8	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
		協議事項9	子ども・子育て支援法の規定により条例に委任された基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
7月臨時	R2.7.29	第8号議案	三木市教育委員会職員の懲戒処分について	原案可決
8月定例	R2.8.19	第9号議案	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		第10号議案	子ども・子育て支援法の規定により条例に委任された基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		協議事項10	令和元年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について	
9月定例	R2.9.16	第11号議案	令和元年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について	修正可決

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
		協議事項 11	令和元年度における認定こども園及び保育所並びに放課後児童健全育成（アフタースクール）事業に係る教育委員会事務局職員による補助執行の市長への報告について	
10 月定例	R2.10.21	協議事項 12	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
11 月定例	R2.11.18	第 12 号議案	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		第 13 号議案	令和 3 年度三木市立小学校・中学校・特別支援学校県費負担教職員人事異動内申の方針（案）について	修正可決
12 月臨時	R2.12.12	協議事項 13	第 3 期三木市教育振興基本計画の策定について	
12 月定例	R2.12.18	協議事項 14	第 3 期三木市教育振興基本計画の策定について	
		協議事項 15	児童生徒の入学すべき学校区を指定する規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項 16	市立東吉川小学校の統合年度について	
		協議事項 17	令和 3 年度の予算編成に係る教育予算について	
1 月定例	R3.1.20	第 14 号議案	児童生徒の入学すべき学校区を指定する規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
		第 15 号議案	三木市立小中学校の学校再編に関する実施方針の一部改定について	原案可決
		協議事項 18	令和 3 年度三木市教育の基本方針について	
		協議事項 19	新型コロナウイルス感染症対策に係る令和 3 年度の学校行事について	
2 月臨時	R3.2.4	第 16 号議案	令和 3 年度三木市立学校校長及び教頭の人事異動内申について	原案可決
		第 17 号議案	三木市教育委員会職員の懲戒処分について	原案可決
		協議事項 20	三木市立市民体育館等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
		協議事項 21	三木ホースランドパーク条例の一部を改正する条例の制定について	

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
2月定例	R3.2.17	第18号議案	三木市立市民体育館等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		第19号議案	三木ホースランドパーク条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		第20号議案	第3期三木市教育振興基本計画の策定について	修正可決
		第21号議案	令和3年度三木市教育の基本方針について	修正可決
3月臨時	R3.3.10	第22号議案	令和3年度三木市立学校教職員の人事異動内申について	原案可決
		第23号議案	三木市高齢者大学学長の委嘱について	原案可決
		協議事項22	第3期三木市教育振興基本計画（概要版）について	
3月定例	R3.3.17	協議事項23	三木ホースランドパーク条例施行規則の制定について	
		協議事項24	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項25	三木市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項26	三木市立市民体育館等管理運営規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項27	三木市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定について	
3月臨時	R3.3.24	第24号議案	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
		第25号議案	令和3年度三木市教育委員会事務局職員等の人事異動について	原案可決

３　奨学金給付事業

経済的事情のため学費の支弁が困難と認められる高校生や大学生等に対し、奨学金を給付した。

（単位：円）

区　分	承認人数 (延べ人数)	給 付 額
国公立高校生 （月額6,000円）	194人	13,902,000
私立高校生 （月額12,000円）	33人	4,656,000
大　学　生 （月額9,000円）	81人	8,613,000
専修学校生 （月額9,000円）	26人	2,808,000
合　計	334人	29,979,000

（注）　年度途中の退学・休学等により満額を支給されていない奨学生を含む。

４　第３期三木市教育振興基本計画の策定

本市教育の振興を図るため、令和元年度に策定した第２期三木市教育大綱を踏まえ、基本方針、施策及び実践項目を定めた第３期三木市教育振興基本計画を令和３年２月に策定した。本計画では、市民の誰もが持続可能な社会の担い手として、生涯を通じて活躍できる教育を推進するとともに、市民一人一人が尊重され、差別のない社会を築いていくための人権教育・啓発の更なる推進を図る。

(1)　計画期間　令和３年度から令和７年度までの５年間

(2)　三木市教育振興基本計画検討委員会の開催

計画の策定に当たり、市内の各種団体が推薦する者及び学識経験者等から構成する、三木市教育振興基本計画検討委員会を設置し、会議を４回開催した。

(3)　三木市教育振興基本計画検討委員会幹事会の開催

関係所属職員で構成する三木市教育振興基本計画検討委員会幹事会を設置し、会議を５回開催した。

(4)　市民からの意見聴取

令和２年12月25日から令和３年 １月29日に意見を募集し、１人から６件の意見が提出された。

(5)　策定経過

令和２年 ９月23日　第１回幹事会（計画の策定方針及びスケジュール等について）
令和２年10月 ７日　第２回幹事会（第２期計画の検証、第３期計画の施策及び実践項目について）
令和２年10月15日　第１回検討委員会（策定スケジュール並びに計画の骨子について）
令和２年10月21日　教育委員会10月定例会（報告）
令和２年11月11日　第３回幹事会（計画素案について）
令和２年11月30日　第２回検討委員会（計画素案について）
令和２年12月 ２日　第４回幹事会（計画素案について）
令和２年12月12日　教育委員会12月臨時会（協議）
令和２年12月15日　第３回検討委員会（計画素案について）
第５回幹事会（計画素案について）
令和２年12月18日　教育委員会12月定例会（協議）（計画案について）
令和２年12月25日　パブリックコメントを実施
～令和３年 １月29日
令和３年 ２月10日　第４回検討委員会（書面開催）（パブリックコメントの結果について）
令和３年 ２月17日　教育委員会２月定例会で第３期三木市教育振興基本計画を議決

５　総合教育会議

総合教育会議は、教育に関する予算の編成や条例の提案などの重要な権限を有する市長と教育行政全般を担う教育委員会とが十分な意思疎通を図り、教育政策の方向性を共有することにより、連携して効果的に教育行政を推進していくことを目的として、平成27年４月に市長が設置した。

令和 2 年度は 1 回開催し、教育委員会における新型コロナウイルス感染症対応について協議するとともに、学校再編の進捗状況について報告した。

第 1 回総合教育会議　　令和 2 年 8 月 7 日

6　教育功労表彰関係

教育、文化及びスポーツの奨励と発展を図るため、三木市教育委員会顕彰規則に基づき、その功績が顕著な個人及び団体を表彰した。

個人：48 人　　団体：1 団体

7　教育委員会の後援関係

教育、学術、文化及びスポーツ活動等の振興を図るため、関係団体が実施する 55 事業について、教育委員会の後援名義の使用を許可した。

8　学校園・教育機関文書配送業務関係

教育委員会と学校園及び教育機関の文書交換を円滑に行うために、メールカーの運行管理を行った。

運行は、第一系統走行行程約 37 ㎞、第二系統走行行程約 57 ㎞。毎週火、水、木、金曜日の午後に巡回した。

9　教育委員会所属職員及び非常勤職員の給与等の業務関係

教育委員会所属の正規職員 108 人の給与及び共済事務並びに非常勤職員 324 人の賃金、社会保険及び労働保険事務を行った。

10　学校安全管理対策事業

市内の小学校（幼稚園含む。）及び特別支援学校を 7 ブロックに分け、学校安全指導員（警察官 OB）を配置し、園児、児童生徒及び教職員等の安全確保を図った。

教育施設課

１　教育事業補助金関係

(1)市立小中学校の統廃合による遠距離通学者に対して、保護者の負担を軽減するため、通学補助金を交付した。

（単位：円）

区　分	人　　数	補　助　金
小　学　校	10	324,000
中　学　校	12	1,416,960
合　計	22	1,740,960

(2)中学校の自転車通学者に対して、通学の安全確保と交通安全意識の高揚を図るため、ヘルメット購入補助金を交付した。

（単位：円）

区　分	人　　数	補　助　金
中　学　校	163	163,000
合　計	163	163,000

(3)中学校の自転車通学者に対して、自転車の安全で適正な利用と交通安全意識の高揚を図るため、自転車通学者保険補助金を交付した。

（単位：円）

区　分	人　　数	補　助　金
中　学　校	461	453,340
合　計	461	453,340

２　学校備品等整備関係

（単位:円）

区　分	内　容	整備金額	備　考
小　学　校　備　品	学習指導用教材 児童用図書　他	7,783,726	
中　学　校　備　品	学習指導用教材 生徒用図書　他	5,666,624	
特別支援学校備品	学習指導用教材 訓練教材　他	666,670	
幼　稚　園　備　品	各種保育教材 幼児用絵本　他	1,128,720	
保　育　所　備　品	各種保育教材 幼児用絵本　他	772,782	
認定こども園備品	各種保育教材 幼児用絵本　他	954,625	
合　　計		16,973,147	

３　学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業関係

（単位:円）

区　分	内　容	整備金額	備　考
小　学　校　備　品	感染症対策・学習保障等に係る備品　他	41,615,771	
中　学　校　備　品	感染症対策・学習保障等に係る備品　他	21,174,878	
特別支援学校備品	感染症対策・学習保障等に係る備品　他	4,874,517	
合　　計		67,665,166	

４　公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業関係

国の定める全国一律の ICT 環境整備が急務となっていることを受け、本市においても令和元年から令和 4 年にかけて計画的に環境整備を整えていく予定であったが、新型コロナウィルス感染症に伴う臨時休校などにより、学校に登校できずに家庭で過ごす児童生徒への学習支援として、国の補助金を活用し、全ての児童生徒にタブレット端末を整備した。

（単位:円）

区　分	内　容	整備金額	備　考
小　学　校　備　品	タブレット端末の整備	119,043,540	2,646 台
	システム設定業務委託	87,987,500	
中　学　校　備　品	タブレット端末の整備	89,305,150	1,985 台
	システム設定業務委託	65,005,000	
特別支援学校備品	タブレット端末の整備	1,709,620	38 台
	システム設定業務委託	1,244,000	
合　　計		364,294,810	4,669 台

５　認定こども園施設の整備事業関係

(1)　認定こども園・保育所費

ア　整備工事

（単位:円）

名　称	工事内容	契約金額	工　　期	請負業者
市立別所認定こども園既設園舎保育室内装改修工事	内装ボード補修　1 式	990,000	R2.6.17 ～ R2.7.31	大昭建設㈱
合　　計		990,000		

６　学校施設等の整備事業関係

(1)　小学校管理費

ア　業務委託

（単位:円）

名　称	委託内容	契約金額	委託期間	委託業者
市立みなぎ台小学校教室間仕切り新設及び空調設備新設工事実施・監理業務委託	空調設置の実施設計及び管理業務 1式	1,738,000	R2.3.13 ～ R2.9.30	㈱魚崎設計
市立三樹小学校　空調設備更新工事実施設計業務委託	空調設置の実施設計 1式	286,000	R2.4.28 ～ R2.6.30	井村建築設備設計事務所
市立平田小学校　給食調理場空調設置工事実施設計業務委託	空調設置の実施設計 1式	297,000	R2.5.8 ～ R2.6.30	井村建築設備設計事務所
市立自由が丘小学校トイレ改修工事実施設計業務委託	トイレ設置の実施設計 1式	2,882,000	R2.12.18 ～ R3.3.31	㈱創夢建築設計
市立三樹小学校　大規模改造工事実施設計業務委託	大規模改造（外壁改修等）の実施設計 1式	4,950,000	R3.1.29 ～ R3.3.31	㈲竹中設計事務所
市立口吉川小学校　エレベーター設置等工事実施設計業務委託	エレベーター及びスロープ設置に係る実施設計 1式	3,003,000	R3.2.5 ～ R3.5.31	㈱鷲尾建築設計事務所
合　　計		13,156,000		

イ　整備工事

（単位：円）

名　称	工事内容	契約金額	工　期	請負業者
市立平田小学校エレベーター設置等工事	エレベーター及びスロープ設置 1式	(109,010,000) 66,510,000	R1.8.9 ～ R2.4.30	大昭建設㈱
市立みなぎ台小学校教室間仕切り及び空調設備新設工事	教室間仕切り、空調設置の実施設計 1式	15,070,000	R2.7.10 ～ R2.9.30	大昭建設㈱
平田小学校給食調理場空調設置工事	空調設備の更新 1式	4,313,100	R2.7.10 ～ R2.8.31	㈲三木電気商会
市立口吉川小学校職員室エアコン更新工事（西）	エアコン設備の更新 1式	920,700	R2.7.10 ～ R2.8.31	田中電機㈱
市立口吉川小学校職員室エアコン更新工事（東）	エアコン設備の更新 1式	961,400	R2.7.22 ～ R2.9.18	田中電機㈱

自由が丘小学校給食調理場空調設備工事（厨房系統）	空調設備の更新 1式	978,753	R2.7.22 ～ R2.8.31	㈱アイ企画
自由が丘小学校給食調理場空調設備工事（配膳室系統）	空調設備の更新 1式	948,601	R2.7.22 ～ R2.8.31	㈱アイ企画
自由が丘小学校給食調理場空調設備工事（建築工事・電気工事）	空調設備の更新 1式	981,766	R2.7.22 ～ R2.8.31	㈱アイ企画
緑が丘東小学校給食調理場空調設備工事（厨房系統）	空調設備の更新 1式	974,292	R2.7.29 ～ R2.8.31	㈱アイ企画
緑が丘東小学校給食調理場空調設備工事（配膳室系統）	空調設備の更新 1式	979,792	R2.7.29 ～ R2.8.31	㈱アイ企画
緑が丘東小学校給食調理場空調設備工事（建築工事・電気工事）	空調設備の更新 1式	990,902	R2.7.29 ～ R2.8.31	㈱アイ企画
市立三樹小学校　空調設備更新工事	空調設備の更新 1式	4,092,000	R2.9.18 ～ R2.11.30	㈲河合設備
市立平田小学校　高圧設備改修工事	高圧電気設備の改修 1式	1,051,050	R2.11.2 ～ R2.12.28	㈱サンコウ電機
市立平田小学校　管理・教室棟外壁補修工事	管理・教室棟の外壁補修 1式	4,623,300	R2.11.20 ～ R3.2.26	大昭建設㈱
平田小学校給食調理場耐震補強改修工事	給食調理場の耐震補強 1式	4,598,000	R2.12.5 ～ R3.3.31	(株)八木建築店
市立みなぎ台小学校スクールバス転回場等整備工事	バス転回場等の設置 1式	9,986,900	R3.2.5 ～ R3.3.31	㈲高垣組
市立自由が丘東小学校校舎紫外線防止対策工事	紫外線防止フィルム施工 1式	440,000	R3.2.5 ～ R3.3.31	㈱ミック
市立上吉川小学校　受電方式変更工事	高圧電力を低圧電力へ変更 1式	868,120	R3.2.19 ～ R3.3.31	㈱サンコウ電機
合　　計		(109,010,000) 119,288,676		

※　契約金額の（　）書きは、令和元年度契約で、複数年にまたがる事業全体の契約金額

(2)　中学校管理費

ア　業務委託

（単位:円）

名　称	委託内容	契約金額	委託期間	委託業者
市立緑が丘中学校　空調設備更新工事実施設計業務委託	空調施設の実施設計　1式	291,500	R2.4.28 ～ R2.6.30	井村建築設備設計事務所
合　　計		291,500		

イ　整備工事

（単位：円）

名　称	工事内容	契約金額	工　期	請負業者
市立緑が丘中学校空調設備更新工事	空調設備の更新　1式	7,263,300	R2.9.18 ～ R2.11.30	㈱志染住設
市立自由が丘中学校　バックネット支柱補強工事	バックネットの支柱補強　1式	2,112,000	R2.10.30 ～ R3.1.25	㈱和田商店
市立三木中学校校舎外壁補修工事	校舎の外壁補修　1式	1,941,500	R2.11.27 ～ R3.1.29	パワーレックス㈱
市立緑が丘中学校ほか駐輪場整備工事	駐輪場の整備　他　1式	6,314,000	R3.2.15 ～ R3.3.31	裕真建設
市立緑が丘中学校駐車場整備工事	駐輪場の整備　他　1式	3,190,000	R3.2.5 ～ R3.3.25	㈱前田造園土木
市立緑が丘中学校通学路防犯灯設置工事	防犯灯設置　1式	1,350,800	R3.2.26 ～ R3.3.31	田中電機㈱
市立自由が丘中学校　高圧設備改修工事	高圧電気設備の改修　1式	968,010	R3.1.15 ～ R3.2.28	㈱サンコウ電機
合　　計		23,139,610		

7　学校給食関係

市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校において完全給食を実施している。

(1)調理場別給食実施状況

番号	調理場名	受配校名	年間調理食数（食）
1	三樹共同調理場	三樹幼・三樹小・三木中	127,612
2	平田小学校調理場	平田小	62,258
3	三木共同調理場	三木小・三木東中	117,718
4	別所共同調理場	別所小・別所中	79,544
5	緑が丘共同調理場	緑が丘小・緑が丘中	122,329
6	緑が丘東小学校調理場	緑が丘東幼・緑が丘東小・三木特別支援	80,633
7	自由が丘小学校調理場	自由が丘幼・自由が丘小	80,615
8	自由が丘東共同調理場	自由が丘東小・自由が丘中	114,285
9	広野小学校調理場	広野幼・広野小	70,608

10	吉川共同調理場	志染小・口吉川小・豊地小・中吉川小・東吉川小・上吉川小・みなぎ台小・志染中・星陽中・吉川中	118,636
合　計			974,238

(2)　校種別給食実施回数

校　種	年間基準回数（回）	年間実施回数（回）	延実施食数（食）
幼稚園（4園）	144	137～139	16,234
小学校（16校）	168	172～180	622,021
中学校（8校）	155	145～175	328,310
特別支援学校（1校）	168	173～179	7,673
合　計	—	—	974,238

＊新型コロナウィルス感染症対策により4月・5月の給食を中止

(3)　学校給食費

ア　令和2年度学校給食費として、給食費をそれぞれ次のとおり徴収した。

区　分	給　食　費 （調理に直接要する経費）
金　額	・幼稚園　　月額3,600円（保護者負担600円、市負担3,000円） ・小学校　　月額3,940円 ・中学校　　月額4,100円 ＊4、5、8月を除く。 ＊3月精算せずに月額徴収とし、差額分を市が補助した。

イ　1食当たり給食費　　（単位：円）

区分＼種類			1食当たり	1食当たり内訳			
				パン	米飯	牛乳	副食
計画	幼稚園		225.00	57.01	56.66	59.40	111.48
	小学校		234.00	60.50	63.44	56.67	117.41
	中学校		265.00	65.50	75.57	56.67	138.43
実施平均	幼稚園	パン	229.33	59.58	57.22	55.49	114.27
		米飯	226.97				
		平均	227.73				
	小学校	パン	239.38	62.80	62.51	55.45	121.13
		米飯	239.09				
		平均	239.19				
	中学校	パン	266.21	67.65	74.29	55.57	142.99
		米飯	272.86				
		平均	270.79				

(4)　給食内容

ア　米　飯　　週3.5回　精白米量　：幼稚園　60ｇ
　　小学校　低学年70ｇ、中学年80ｇ、高学年90ｇ
　　中学校　1年生100ｇ、2・3年生110ｇ

イ　パ　ン　　週1.5回　小麦粉量　：幼稚園　40ｇ
　　小学校　低学年50ｇ、中学年60ｇ、高学年70ｇ
　　中学校　90ｇ

ウ　牛　乳　　週5回　　パック容量　：200CC

(5)　学校給食調理従事者の構成

（単位:人）

区　分		委託調理場配置人数
調理場数		10調理場
栄養士	県費栄養教諭	8
	市費嘱託栄養士	3
	合　計	11

(6)　学校給食の実施運営に係る整備

ア　厨房設備等整備

（単位:円）

区　分	整　備　内　容	整 備 金 額
厨房設備等	食器洗浄機、保存食冷凍庫、エアコン等	6,312,272

(7)　学校給食調理業務の民間委託

学校給食業務の合理化を進めるため、平成 15 年 12 月に策定した「三木市学校給食調理業務委託実施要領」に基づき、平成 16 年 9 月に調理業務の民間委託を導入して以来、毎年 1～2 調理場に民間委託を導入してきた。現在、10 調理場全てにおいて民間委託を実施している。

（単位：円）

番号	委託開始年月	調　理　場　名	受　託　者　名	委託金額
1	平成 16 年 9 月	平田小学校調理場	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱	15,790,500
2	平成 17 年 9 月	三樹共同調理場	㈱東洋食品	21,945,000
3	平成 18 年 9 月	別所共同調理場	㈱東洋食品	19,021,200
4	平成 18 年 9 月	広野小学校調理場	一冨士フードサービス㈱	19,250,000
5	平成 19 年 9 月	自由が丘東共同調理場	㈱東洋食品	22,385,000
6	平成 20 年 9 月	三木共同調理場	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱	19,602,000
7	平成 21 年 4 月	緑が丘共同調理場	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱	19,602,000
8	平成 21 年 9 月	緑が丘東小学校調理場	㈱メフォス	21,659,000
9	平成 22 年 9 月	自由が丘小学校調理場	コーベフーズ㈱	16,494,508
10	平成 23 年 9 月	吉川共同調理場	㈱東洋食品	25,252,700
合　　計				201,001,908

生涯学習課

１　社会教育施策の総合調整

(1)　社会教育委員会等

月　日	内　　容	実 施 場 所
R２．４．１７	東播磨・北播磨地区社会教育振興会 第１回役員会　書面審議	兵庫県加古川総合庁舎
R２．５．１４	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第１回幹事会・事務担当者会　書面審議	兵庫県加古川総合庁舎
R２．６．１２	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 総会･第１回研修会　書面審議	播磨町中央公民館
R２．７．１	兵庫県社会教育委員協議会 総会･研修会	ホテル北野プラザ六甲荘
R２．７．４	東播磨・北播磨地区 第２回研修会　中止	明石市アスピア明石
R２．７．２８	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第２回幹事会・公民館連絡協議会 合同会議	多可町加美コミュニティプラザ
R２．９．２８	第１回三木市社会教育委員会	三木市役所
R２．１０．７	東播磨・北播磨地区 第３回研修会	多可町八千代コミュニティプラザ
R３．３．５	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第３回幹事会・事務担当者会	兵庫県加古川総合庁舎
R３．３．５	東播磨・北播磨地区社会教育振興会 第２回役員会	兵庫県加古川総合庁舎
R３．３．２５	第２回三木市社会教育委員会	三木市役所

(2)　公民館運営審議会等

月　日	内　　容	実 施 場 所
R２．４．２１	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 第１回理事会　書面審議	兵庫県加古川総合庁舎
R２．５．２６	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 総会・第１回研修会　書面審議	西脇市総合市民センター研修館
R２．６．１９	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会　研究部会	兵庫県加古川総合庁舎
R２．７．４	東播磨・北播磨地区社会教育振興大会　中止	明石市アスピア明石北館
R２．７．１０	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 研究部担当者会	加西市健康福祉会館
R２．７．２８	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会・公民館連絡協議会 合同会議・第２回理事会	多可町加美コミュニティプラザ
R２．９．１５	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 研究部担当者会	加西市健康福祉会館
R２．９．２４	第１回三木市公民館運営審議会	三木市役所大会議室
R２．１０．７	第３回研修会 東播磨・北播磨地区社会教育・公民館研究大会	多可町八千代コミュニティプラザ
R２．１２．９	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 研究部担当者会	加西市市民会館
R３．１．２３	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会公開研修会 地区別課題研究会　中止	加西市民会館
R３．２．１９	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会　第３回理事会	兵庫県加古川総合庁舎

R３．３．２３	第２回三木市公民館運営審議会	三木市役所大会議室
R３．３．２３	監査	兵庫県加古川総合庁舎

２　社会教育の推進

事　業　名	内　　容	実施日	実施場所
みっきぃ生涯学習講師団事業	生涯学習に関する指導者の派遣 登録指導者　80 人・指導者の派遣　27 回	年　　間	市内公民館他
三木市高齢者大学	4 年制大学講座の開設 一般教養と園芸・健康福祉・情報学科(パソコン)・文化学科(古典･郷土史)の専門講座の実施 学生数　1 年 23 人　2 年 28 人 3 年 34 人　4 年 32 人 計 117 人	年　　間	まなびの郷みずほ他
三木市高齢者大学大学院	2 年大学院講座の開設 一般教養と専門課程（健康福祉、文化・社会貢献）の実施 学生数　1 年 11 人　2 年 19 人　計 30 人	年　　間	まなびの郷みずほ他
第 73 回成人式	対象者　男　374 人　　女　378 人　　計　752 人 参加者　男　288 人　　女　268 人　　計　556 人	R3.1.10	三木市文化会館　大ホール

３　社会教育関係団体の育成

団　体　名	内　　容	実施日	実施場所
連合 PTA	理事総会　書面審議	R2.5	三木市役所
	市内小・中学校清掃奉仕作業ごみ受入作業中止	R2.8.23	清掃センター
	理事会	R2.12.11	三木市役所
	連合 PTA 指定校研究発表会　紙面発表	R3.2.11	三木市立教育センター
	「こども 110 番連絡所」設置事業	通　　年	各 PTA に配付

４　まなびの郷みずほ施設利用状況

施設の名称	大学		大学院		その他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
研修室 1	102	1,664	2	22	41	493	145	2,179
研修室 2	127	2,431	38	757	8	167	173	3,355
研修室 3	52	831	20	206	2	31	74	1,068
研修室 4	252	3,030	2	30	2	24	256	3,084
研修室 5	14	115	0	0	0	0	14	115

理科室	24	388	0	0	5	43	29	431
調理室	12	149	0	0	6	49	18	198
木工室	31	461	12	67	0	0	43	528
パソコン室	30	196	0	0	0	0	30	196
体育館	172	4,878	4	90	1	17	178	4,985
運動場	1	10	2	18	25	233	28	261
会議室	24	244	23	187	25	225	72	656
ホール	0	0	0	0	1	7	1	7
計	841	14,397	103	1,377	116	1,289	1,060	17,063

５　青少年施策

(1)　青少年行事

月　日	事　業　名	対　象	形　態	会　場	人数
R2.8.2 ～4	三木市子ども会育成会連絡協議会ともだちキャンプ　中止	小学校高学年、中学生	実習	エオの森 キャンプ場	－
R2.11	第11回北播磨地区子ども会議　中止	北播磨地区の小学生5年～中学生	講義・グループワーク	加西市	－

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響ですべて中止となった。

(2)　三木市子ども会育成会連絡協議会の全国子ども会安全共済会加入者数

内　訳	就学前	小学生	中学生	高校生	指導・育成者	合計
人　数	60	484	32	0	184	760

６　家庭教育

家庭教育推進事業

趣旨：家族の絆を深め、子どもたちの健やかな成長を目指す。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で開催回数は1回となった。

事　業　名	内　　容	回数	延　べ参加者	場　所
親子ふれあい教室	親子クラフトバンド教室	1	10	別所町公民館
公民館親子行事	親子陶芸教室、流しそうめん大会	中止	－	口吉川町公民館

7　別所ふるさと交流館

令和２年度　月別入館者数　　（単位：人）

４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
100	0	396	507	425	489	527	536	523	533	533	621	5,190

※　平成21年12月開館以来　103,266人

※　多目的交流スペース、キッズルームは、無料開放

定例行事

ア　コーヒー（ホット・アイス）販売 ‥‥ 開館日

イ　その他 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 一般サークル利用（混声合唱など）

8　地域学校協働活動

学校・家庭・地域の連携協力推進事業

趣旨：地域と学校が連携して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を推進する。

実施場所	実施日	事業区分	対象	人数	事業名	内容	指導者	人数
三樹小	R2.10.8～9	体験活動支援	小学生	101	ヨガ教室	児童の心身のケアと健康づくり	地域住民	1
	R2.12.11	補充学習	小学生	60	昔遊び教室	地域老人クラブによる昔遊びの指導	地域住民	5
緑が丘東小	R3.1.21	補充学習	小学生	63	昔遊び教室	地域老人クラブによる昔遊びの指導	地域住民	5
自由が丘小	R2.11.30 R2.12.21 R3.1.25 R3.2.17	補充学習	小学生	214	クラブ活動	クラブ活動（卓球・お茶・ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ・おもしろ実験）の指導	地域住民	4
自由が丘東小	R2.6.22 ～ R3.3.31	補充学習	小学生	56	菊作り	地域の指導者からの菊作りの指導	地域住民	1
みなぎ台小	R2.12.11	補充学習	小学生	12	情報活用型プロジェクト学習	タブレットを用いた情報活用の習得	地域住民	2
三木中	R2.12.3～4	補充学習	中学生	129	書道教室	地域住民により書道（毛筆）の導入・基礎の指導	地域住民	1
三木東中	R2.10.24	学校環境整備	中学生	30	花の植栽	地域住民と共に学校の環境美化に努める。	地域住民	25

別所中	R2.12.18	学校環境整備	中学生	70	クリーンキャンペーン	地域住民と共に学校・地域の環境美化に努める。	地域住民	10
志染中	R2.9.10 R2.9.17 R2.9.24	補充学習	中学生	38	地域伝承教室	郷土の歴史を学び、ふるさと意識を醸成し地域の将来を担う人材を育成する。	地域住民	1
緑が丘中	R2.11.30 R2.12.3 R2.12.8	補充学習	中学生	241	書道教室	地域住民により書道（毛筆）の導入・基礎の指導	地域住民	1
	R2.11.17 ～23 R2.12.19 ～27	地域行事参加	中学生	20	地域文化祭参加	公民館文化祭に作品を展示するため、地域住民の指導を受ける。	地域住民	6
自由が丘中	R2.6.15 ～ R3.2.26	図書館環境整備	中学生	379	図書館ボランティア	地域ボランティアによる図書館環境整備	地域住民	10
吉川中	R2.11.27	体験活動支援	中学生	115	地域総合防災訓練	地域住民からの講話による防災意識の高揚	地域住民	2

９　訟務関係

訴訟経過及び市の対応等
前年度から継続　1件
【終結】平成30年（ワ）第2062号　国家賠償請求事件

提訴日：平成30年12月6日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
市立公民館が管理する折りたたみ式長机の天板が脱落し、原告の左足に落下した事故に関して、後遺障害が残ったとして市に損害賠償を求める訴訟	【原告】 ※被害者に配慮して表示しない 【被告】 三木市	（提訴以降、過年度において口頭弁論2回、弁論準備手続7回） 【判決】 令和2年6月16日 神戸地方裁判所判決言渡し 【主な判決内容】 ・被告は、原告に対し、171万5,290円及びこれに対する平成29年10月21日から支払済みまで年5分の割合による金員を支払え。 ・原告のその余の請求を棄却する。 ・訴訟費用は、これを5分し、その3を被告の負担とし、その余を原告の負担とする。 【市の対応】 ・控訴しない。 【訴訟費用等（令和2年度）】 賠償金及び遅延利息（23万8,359円）及び裁判委託料はすべて市が加入する損害賠償保険で対応したため、予算執行はなし。

公民館

１　公民館を核としたまちづくり

(1)　公民館をまちづくりのステーションとして充実

平成 21 年度から平成 29 年度まで、教育委員会が所管する社会教育のうち、公民館事業を市長部局が補助執行し､社会教育とコミュニティ振興や地域まちづくりを一体的に推進するため、各公民館に地域まちづくり担当２人(うち１人は公民館長を兼務)を配置し、公民館を核としたまちづくり体制の充実を図った。平成 30 年度から公民館事業を教育委員会の所管とし、学校・地域・家庭と連携し、住民相互のつながりを提供する場となるよう、特色あるまちづくりに取り組んだ。

また、三木市公共施設再配置計画に基づき、吉川体育館の機能を他の施設に集約することに伴い、三木市立市民体育館等設置及び管理に関する条例を令和３年３月に一部改正し、吉川体育館を廃止（令和３年 10 月１日施行）した。

(2)　まちづくりよろず相談

市政全般の相談窓口として、各公民館で「まちづくりよろず相談」に応じた。

令和２年度相談件数　（単位：件）

地区名	提言	要望	意見	苦情	質問	その他	軽微なもの	合計
三木	0	0	0	1	0	0	92	93
三木南	0	0	0	0	0	0	37	37
別所	0	1	0	0	0	0	12	13
志染	0	0	0	0	1	0	26	27
細川	0	1	0	1	1	1	8	12
口吉川	1	0	0	0	0	0	5	6
緑が丘	0	2	0	1	5	0	56	64
自由が丘	0	0	0	0	0	0	13	13
青山	0	2	0	0	1	0	28	31
吉川	0	0	0	0	0	0	4	4
合計	1	6	0	3	8	1	281	300

２　事業概要

生涯学習を推進するため次の主催事業等を実施した。

(1)　中央公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	三樹家庭教育学級	1	三樹幼稚園	23
2	女性セミナー	6	中央公民館他	105
3	高齢者教室	6	中央公民館他	272
4	コミュニティ形成事業	0	中央公民館	0
5	各種専門教室	236	中央公民館他	2,240
	合　　計	249		2,640
	【参考】令和元年度合計	483		8,992
	【参考】平成 30 年度合計	515		10,553

(2)　三木コミュニティスポーツセンター

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	8	コミュニティスポーツセンター他	146
2	コミュニティ形成事業	0		0
3	各種専門教室	71	コミュニティスポーツセンター他	928
	合　　計	79		1,074
	【参考】令和元年度合計	88		1,066
	【参考】平成 30 年度合計	66		730

(3)　三木南交流センター

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	24	三木南交流センター他	237
2	家庭教育学級	1	広野幼稚園	40
3	女性セミナー	9	三木南交流センター他	246
4	高齢者教室	7	三木南交流センター他	60
5	コミュニティ形成事業	11	三木南交流センター他	195
6	活動事業（専門教室他）	17	三木南交流センター他	1,109
	合　　計	69		1,887
	【参考】令和元年度合計	89		5,489
	【参考】平成 30 年度合計	98		6,401

(4)　別所町公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	0	受講希望者なしのため中止	0
2	家庭教育学級	4	別所認定こども園	530
3	市民教育事業（家庭教育学習）	1	別所町公民館他	10
4	女性セミナー	5	別所町公民館他	51
5	高齢者教室	2	別所町公民館他	70
6	コミュニティ形成事業	5	別所町公民館他	644
7	各種専門教室	17	別所町公民館他	131
	合　　計	34		1,436
	【参考】令和元年度合計	87		4,317
	【参考】平成 30 年度合計	83		6,155

(5)　志染町公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	9	志染町公民館他	162
2	女性セミナー	8	志染町公民館他	68
3	高齢者教室	8	志染町公民館他	253
4	コミュニティ形成事業	5	志染町公民館他	337
5	各種専門教室	23	志染町公民館他	379
	合　　計	53		1,199
	【参考】令和元年度合計	87		3,387
	【参考】平成 30 年度合計	94		4,697

(6)　細川町公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	15	細川町公民館他	252
2	女性セミナー（ゆとり講座）	2	細川町公民館	31
3	高齢者教室	3	細川町公民館他	55
4	コミュニティ形成事業	4	細川町公民館他	330
5	各種専門教室	2		21
	合　　計	26		689
	【参考】令和元年度合計	36		2,342
	【参考】平成 30 年度合計	49		2,715

(7)　口吉川町公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	9	口吉川町公民館他	151
2	家庭教育推進事業	0	口吉川町公民館他	0
3	女性セミナー	7	口吉川町公民館他	112
4	高齢者教室	2	口吉川町公民館他	119
5	合同セミナー学級	0	口吉川町公民館他	0
6	コミュニティ形成事業	1	口吉川町公民館他	62
7	各種専門教室	0	口吉川町公民館他	0
	合　　計	19		444
	【参考】令和元年度合計	36		2,046
	【参考】平成 30 年度合計	34		2,603

(8)　緑が丘町公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	16	緑が丘町公民館他	341
2	女性セミナー	6	緑が丘町公民館他	233
3	高齢者教室	6	緑が丘町公民館他	211
4	コミュニティ形成事業	1	緑が丘町公民館他	72
5	各種専門教室	47	緑が丘町公民館他	411
	合　　計	76		1,268
	【参考】令和元年度合計	116		11,351
	【参考】平成 30 年度合計	76		13,596

(9)　自由が丘公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	17	自由が丘公民館他	359
2	家庭教育学級	0		0
3	女性セミナー	7	自由が丘公民館	272
4	高齢者教室	7	自由が丘公民館	194
5	コミュニティ形成事業	0		0
6	各種専門教室	5	自由が丘公民館	57
	合　　計	36		882
	【参考】令和元年度合計	85		13,901
	【参考】平成 30 年度合計	90		14,036

(10)　青山公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	13	青山公民館他	276
2	家庭教育学級	1	緑が丘東幼稚園	15
3	女性セミナー	6	青山公民館他	47
4	高齢者教室	6	青山公民館他	47
5	コミュニティ形成事業	10	青山公民館他	1,490
6	各種専門教室	0		0
	合　　計	36		1,875
	【参考】令和元年度合計	52		18,679
	【参考】平成 30 年度合計	75		17,416

(11)　吉川町公民館

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	乳幼児教育学級	0	よかわ認定こども園	0
2	家庭教育学級	0	よかわ認定こども園	0
3	女性セミナー	6	吉川町公民館他	230
4	高齢者教室	5	吉川町公民館他	229
5	コミュニティ形成事業	0	吉川町公民館他	0
6	各種専門教室	0	吉川町公民館他	0
	合　　計	11		459
	【参考】令和元年度合計	60		3,682
	【参考】平成 30 年度合計	58		6,599

(12)　福井コミュニティセンター

No.	事　　業　　名	回数	場　　所	参加人数
1	各種専門教室	113	福井コミュニティセンター	1,333
	合　　計	113		1,333
	【参考】令和元年度合計	374		3,525
	【参考】平成 30 年度合計	408		3,780

３　公民館施設利用状況

(1)　中央公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大ホール	332	4,841
第１・２会議室	4	52
第１会議室	221	1,176
第２会議室	73	385
料理実習室	8	60
講座室	231	1,831
和室 1･2	44	517
和室１	32	119
和室２	1	4
第２研修室	223	1,814
第１研修室	149	1,120
交流ルーム	120	605
だんらんの間	105	442
憩いの間	125	669
だんらん・憩いの間	200	1,778
ふれあいの間	142	876
駐車場	2	19
館　外	1	23
全　館	0	0
ロビー・他	2,004	5,013
合　　計	4,017	21,344
【参考】令和元年度合計	9,213	45,968
【参考】平成 30 年度合計	8,307	46,942

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	236	62.3%	2,240	55.8%
生涯学習講座（各学級）	13	3.4%	400	10.0%
コミュニティ事業	0	0.0%	0	0.0%
各種会議	9	2.4%	191	4.8%
その他	121	31.9%	1,181	29.4%
計	379	100.0%	4,012	100.0%
主催事業	379	9.4%	4,012	18.8%
その他事業	3,638	90.6%	17,332	81.2%
合　　計	4,017	100.0%	21,344	100.0%

(2)　三木コミュニティスポーツセンター

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
アリーナ	1,097	9,515
和室1・2	33	264
和室1	74	75
スタッフルーム	58	300
トレーニングルーム	963	6,706
ミーティングルーム	91	374
館　外	3	50
全　館	0	0
駐車場	1	18
合　　計	2,320	17,302
【参考】令和元年度合計	2,998	22,779
【参考】平成30年度合計	3,116	24,048

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	71	89.9%	928	86.4%
生涯学習講座（各学級）	8	10.1%	146	13.6%
コミュニティ事業	0	0.0%	0	0.0%
各種会議	0	0.0%	0	0.0%
計	79	100.0%	1,074	100.0%
主催事業	79	3.4%	1,074	6.2%
その他事業	2,241	96.6%	16,228	93.8%
合　　計	2,320	100.0%	17,302	100.0%

(3)　三木南交流センター

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	1,056	14,428
講座室	413	4,384
展示コーナー	262	1,676
図書コーナー	261	2,101
トレーニング室	261	8,364
研修室	1,197	8,823
団体室	330	2,439
和　室	280	1,309
料理実習室	20	206
駐車場	2	500
館　外	2	59
全　館	0	0
合　　計	4,084	44,289
【参考】令和元年度合計	5,265	70,443
【参考】平成 30 年度合計	5,671	73,982

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	17	16.35%	1,109	57.97%
生涯学習講座（各学級）	41	39.42%	583	30.48%
コミュニティ事業	11	10.58%	195	10.19%
各種会議	0	0.00%	0	0.00%
その他	35	33.65%	26	1.36%
計	104	100.00%	1,913	100.00%
主催事業	104	2.55%	1,913	4.32%
その他事業	3,980	97.45%	42,376	95.68%
合　　計	4,084	100.00%	44,289	100.00%

(4)　別所町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	622	8,340
団体室	229	2,014
和室１・２（1F）	177	1,550
和室１（1F）	13	122
和室２（1F）	0	0
和室１・２（2F）	9	80
和室１（2F）	29	414
和室２（2F）	4	229
視聴覚室	108	1,205
料理実習室	7	48
工作室	57	290
図書室	48	376
ロビー・他	133	825
駐車場	3	130
館　外	4	243
全　館	0	0
合　　計	1,443	15,866
【参考】令和元年度合計	1,657	20,963
【参考】平成30年度合計	1,733	24,374

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	17	42.50%	131	8.51%
生涯学習講座（各学級）	12	30.00%	661	42.92%
コミュニティ事業	5	12.50%	644	41.82%
各種会議	0	0.00%	0	0.00%
その他	6	15.00%	104	6.75%
計	40	100.00%	1,540	100.00%
主催事業	40	2.77%	1,540	9.71%
その他事業	1,403	97.23%	14,326	90.29%
合　　計	1,443	100.00%	15,866	100.00%

(5)　志染町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	267	3,751
研修室	164	1,141
図工室	21	95
会議室	315	2,780
和室１	13	91
和室２	130	953
料理実習室	2	8
図書室	75	303
ロビー・他	131	635
館　外	7	287
全　館	1	39
合　　計	1,126	10,083
【参考】令和元年度合計	1,721	17,640
【参考】平成30年度合計	2,006	20,510

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	23	35.9%	379	26.6%
生涯学習講座（各学級）	25	39.1%	483	33.9%
コミュニティ事業	5	7.8%	337	23.6%
各種会議	6	9.4%	80	5.6%
その他	5	7.8%	146	10.3%
計	64	100.0%	1,425	100.0%
主催事業	64	5.7%	1,425	14.1%
その他事業	1,062	94.3%	8,658	85.9%
合　　計	1,126	100.0%	10,083	100.0%

(6)　細川町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	305	3,505
ふれあいひろば	274	975
図書室	23	51
講座室	92	882
中会議室	64	1,124
和室１・２	87	527
料理実習室	2	6
ヘルストロン室	88	100
館　外	6	205
全　館	0	0
合　　計	941	7,375
【参考】令和元年度合計	1,413	12,530
【参考】平成 30 年度合計	1,577	13,339

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	2	6.7%	21	2.8%
生涯学習講座（各学級）	20	66.7%	338	44.8%
コミュニティ事業	4	13.3%	330	43.8%
各種会議	4	13.3%	65	8.6%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	30	100.0%	754	100.0%
主催事業	30	3.2%	754	10.2%
その他事業	911	96.8%	6,621	89.8%
合　　計	941	100.0%	7,375	100.0%

(7)　口吉川町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	230	2,495
健康相談室	250	2,892
談話室	0	0
中会議室	12	155
和室１・２	36	298
和室１	0	0
料理実習室	3	33
研修室	29	83
ロビー	3	7
陶芸工作室	21	65
地域交流室	49	390
駐車場	4	57
館　外	3	85
全　館	0	0
合　　計	640	6,560
【参考】令和元年度合計	599	9,343
【参考】平成 30 年度合計	729	11,545

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	0	0.0%	0	0.0%
生涯学習講座（各学級）	18	42.8%	382	67.4%
コミュニティ事業	1	2.4%	62	10.9%
各種会議	18	42.9%	87	15.3%
その他	5	11.9%	36	6.4%
計	42	100.0%	567	100.0%
主催事業	42	6.6%	567	8.6%
その他事業	598	93.4%	5,993	91.4%
合　　計	640	100.0%	6,560	100.0%

(8)　緑が丘町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	948	16,873
談話室	36	302
団体室	344	3,776
多目的研修室	238	2,073
中会議室	660	8,563
第 1 研修室	214	2,197
第 2 研修室	583	6,125
相談室	558	3,899
和室	226	1,903
料理実習室	16	178
ヘルストロン室	273	2,413
図書室	264	883
トレーニング室	246	5,928
館　外	3	64
全　館	0	0
その他ロビーほか	273	1,349
合　　計	4,882	56,526
【参考】令和元年度合計	6,601	109,273
【参考】平成 30 年度合計	7,237	117,979

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	47	53.41%	411	29.55%
生涯学習講座（各学級）	28	31.82%	785	56.43%
コミュニティ事業	1	1.14%	72	5.18%
各種会議	12	13.63%	123	8.84%
その他	0	0.00%	0	0.00%
計	88	100.00%	1,391	100.00%
主催事業	88	1.80%	1,391	2.46%
その他事業	4,794	98.20%	55,135	97.54%
合　　計	4,882	100.00%	56,526	100.00%

(9)　自由が丘公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室（体育館）	851	19,128
中会議室	519	6,953
研修室 1	270	1,910
研修室 2	254	1,901
研修室 3	383	1,852
和室 1	143	722
和室 2	80	459
和室 3	20	38
講座室	286	3,700
談話室兼ヘルストロン室	273	4,465
料理実習室	17	205
図書室	295	5,285
トレーニングルーム	278	6,744
ロビー・他	280	544
館　外	4	73
全　館	0	0
合　　計	3,953	53,979
【参考】令和元年度合計	4,807	95,014
【参考】平成 30 年度合計	5,336	100,734

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	5	10.64%	57	5.58%
生涯学習講座（各学級）	31	65.96%	825	85.05%
コミュニティ事業	0	0.00%	0	0.00%
各種会議	4	8.51%	49	5.05%
その他	7	14.89%	39	4.02%
計	47	100.00%	970	100.00%
主催事業	47	1.19%	970	1.80%
その他事業	3,906	98.81%	53,009	98.20%
合　　計	3,953	100.00%	53,979	100.00%

(10)　青山公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室	1,006	14,901
中会議室	455	6,079
多目的室	430	4,078
研修室	457	3,057
講習室	498	6,195
地域交流室	461	3,287
料理実習室	9	108
談話室	264	1,138
学習室	250	891
ヘルストロン室	273	2,152
ロビー・他	273	6,765
駐車場（芝生広場含む）	0	0
館　外	3	58
全　館	0	0
合　　計	4,379	48,709
【参考】令和元年度合計	5,881	94,940
【参考】平成 30 年度合計	6,001	123,284

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	0	0.00%	0	0.00%
生涯学習講座（各学級）	26	44.07%	385	16.70%
コミュニティ事業	10	16.95%	1,490	64.61%
各種会議	23	38.98%	431	18.69%
その他	0	0.00%	0	0.00%
計	59	100.00%	2,306	100.00%
主催事業	59	1.35%	2,306	4.73%
その他事業	4,320	98.65%	46,403	95.27%
合　　計	4,379	100.00%	48,709	100.00%

(11)　吉川町公民館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大ホール	6	99
団体事務室	0	0
研修室	31	399
多目的室	24	172
第１和室	1	4
第２和室	6	32
視聴覚室	13	142
調理実習室	1	11
学習室	20	105
茶室	5	25
パソコン室	0	0
館　外	57	2,530
全　館	1	50
ロビー	0	0
ふれあい広場	8	59
合　　計	173	3,628
【参考】令和元年度合計	957	14,999
【参考】平成30年度合計	1,214	18,549

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	0	0.00%	0	0.00%
生涯学習講座（各学級）	11	68.75%	459	87.26%
コミュニティ事業	0	0.00%	0	0.00%
各種会議	2	12.50%	21	3.99%
その他	3	18.75%	46	8.75%
計	16	100.00%	526	100.00%
主催事業	16	9.36%	526	14.58%
その他事業	155	90.64%	3,081	85.42%
合　　計	171	100.00%	3,607	100.00%

(12)　吉川町公民館貸潮分館

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大広間	46	290
応接室	15	52
学習室	72	659
和室	30	160
調理室	0	0
全館	0	0
合　　計	163	1,161
【参考】令和元年度合計	67	597
【参考】平成 30 年度合計	81	733

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	0	0.0%	0	0.0%
生涯学習講座（各学級）	82	75.9%	462	60.2%
コミュニティ事業	0	0.0%	0	0.0%
各種会議	0	0.0%	0	0.0%
その他	26	24.1%	305	39.8%
計	108	100.0%	767	100.0%
主催事業	0	0.0%	0	0.0%
その他事業	108	100.0%	767	100.0%
合　　計	108	100.0%	767	100.0%

(13)　吉川体育館

その他事業の内訳	回　　数	参加人数
体育協会	0	0
学校・官公庁	36	70
社会教育関係団体	36	367
その他	162	2,014
合　　計	234	2,451
【参考】令和元年度合計	328	3,993
【参考】平成 30 年度合計	371	6,601

(14)　福井コミュニティセンター

室　　名	利　用　者	
	回　　数	人　　数
大会議室	589	5,846
会議室 1	34	198
会議室 2	41	151
会議室 3	43	143
合　　計	707	6,338
【参考】令和元年度合計	374	3,525
【参考】平成 30 年度合計	1,370	11,360

主催事業の内訳	回　　数		参加人数	
活動事業（専門教室）	113	100.0%	1,333	100.0%
計	113	100.0%	1,333	100.0%
主催事業	113	16.0%	1,333	21.0%
その他事業	594	84.0%	5,005	79.0%
合　　計	707	100.0%	6,338	100.0%

図 書 館

1　図書館事業実施状況

<table>
<tr><th>施策の体系</th><th>事　業　名</th><th>実施日等</th><th>事　　業　　の　　内　　容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">(1)　図書館運営</td><td rowspan="2">図書館協議会</td><td>7月30日</td><td>ア　会　場　　中央図書館視聴覚室
イ　参加人数　　8人
ウ　内　容
(ｱ)　令和元年度図書館事業実績について
(ｲ)　令和2年度図書館事業について
(ｳ)　新しい生活様式に則した図書館運営について
(ｴ)　その他</td></tr>
<tr><td>1月26日</td><td>ア　会　場　　中央図書館視聴覚室
イ　参加人数　　9人
ウ　内　容
(ｱ)　令和2年度図書館事業について
(ｲ)　令和3年度図書館事業について
(ｳ)　図書館の宅配・郵送サービスについて
(ｴ)　その他</td></tr>
<tr><td>(2)　図書館資料の充実</td><td>資料の充実</td><td></td><td>図書（一般書、児童書）及び視聴覚資料の購入
（図書 10,404冊、視聴覚資料 358点）</td></tr>
<tr><td>(3)　図書館利用</td><td>資料貸出等事業</td><td></td><td>ア　開館日数
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>289日</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>280日</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>289日</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>230日</td></tr>
</table>
イ　登録者数　29,697人（うち新規　1,284人）

ウ　図書（雑誌・視聴覚を含む）貸出冊数（個人）
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>394,504冊</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>156,253冊</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>132,970冊</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>12,422冊</td></tr>
<tr><td>計</td><td>696,149冊</td></tr>
</table>
エ　図書貸出冊数（団体）
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>5,873冊</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>1,900冊</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>3,459冊</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>25冊</td></tr>
<tr><td>計</td><td>11,257冊</td></tr>
</table>
オ　予約・リクエスト（インターネットを含む）
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>69,567件</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>39,344件</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>24,379件</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>9,861件</td></tr>
<tr><td>計</td><td>143,151件</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

カ　レファレンス

種　別	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計
来　館	771 件	1,087 件	325 件	2,183 件
文　書	2 件	0 件	0 件	2 件
電　話	48 件	416 件	113 件	577 件
メール	0 件	0 件	0 件	0 件
計	821 件	1,503 件	438 件	2,762 件

キ　相互貸借（県立、他市町館間）

種　別	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計
貸　出	472 冊	175 冊	199 冊	846 冊
借　受	1,574 冊	413 冊	249 冊	2,236 冊

ク　相互貸借・返却（中央、青山、吉川、自由が丘間）

中央図書館	青山図書館	56,404 冊
	吉川図書館	36,716 冊
	自由が丘公民館	8,406 冊
青山図書館	中央図書館	64,536 冊
	吉川図書館	18,318 冊
	自由が丘公民館	3,783 冊
吉川図書館	中央図書館	30,775 冊
	青山図書館	17,379 冊
	自由が丘公民館	2,587 冊
自由が丘公民館	中央図書館	9,512 冊
	青山図書館	4,047 冊
	吉川図書館	2,592 冊
計		255,055 冊

施設等利用

ア　視聴覚ライブラリー

項　目	中央図書館	吉川図書館	計
ビデオ	8 件	0 件	8 件
DVD	96 件	69 件	165 件
CD	3 件	0 件	3 件
計	107 件	69 件	176 件

※　青山図書館は視聴設備なし

イ　文献複写

館　名	件　数	枚　数
中央図書館	661 件	3,481 枚
青山図書館	172 件	267 枚
吉川図書館	54 件	147 枚
計	887 件	3,895 枚

ウ　インターネット端末利用者

中央図書館	482 人
吉川図書館	94 人
計	576 人

学校との連携

学校図書室と連携し、必要な資料の選定、貸出を行う
市内学校団体貸出数　　2,471 冊

<table>
<tr><td rowspan="2">(4)　図書館資料の整備</td><td>資料の所蔵状況</td><td></td><td>
ア　図書
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>212,479 冊</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>60,744 冊</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>65,451 冊</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>3,459 冊</td></tr>
<tr><td>計</td><td>342,133 冊</td></tr>
</table>
イ　雑誌
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>133 タイトル</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>55 タイトル</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>69 タイトル</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>1 タイトル</td></tr>
<tr><td>計</td><td>258 タイトル</td></tr>
</table>
ウ　新聞
<table>
<tr><td>中央図書館</td><td>購入 8 紙</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>購入 7 紙</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>購入 7 紙　寄贈 1 紙</td></tr>
<tr><td>自由が丘公民館</td><td>購入 2 紙</td></tr>
<tr><td>計</td><td>購入 24 紙 寄贈 1 紙</td></tr>
</table>
エ　視聴覚資料
<table>
<tr><th>項　目</th><th>中央図書館</th><th>青山図書館</th><th>吉川図書館</th><th>計</th></tr>
<tr><td>ビデオ</td><td>376 点</td><td>0 点</td><td>5 点</td><td>381 点</td></tr>
<tr><td>DVD</td><td>505 点</td><td>497 点</td><td>373 点</td><td>1,375 点</td></tr>
<tr><td>CD</td><td>2,443 点</td><td>772 点</td><td>1,523 点</td><td>4,738 点</td></tr>
<tr><td>レコード</td><td>0 点</td><td>0 点</td><td>1 点</td><td>1 点</td></tr>
<tr><td>計</td><td>3,324 点</td><td>1,269 点</td><td>1,902 点</td><td>6,495 点</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>蔵書点検</td><td>右記実施日のとおり</td><td>
<table>
<tr><th>実施日</th><th>館　名</th><th>不明冊数</th></tr>
<tr><td>4/18～4/26</td><td>中央図書館</td><td>142 冊</td></tr>
<tr><td>4/12～4/17</td><td>青山図書館</td><td>70 冊</td></tr>
<tr><td>4/13～4/17</td><td>吉川図書館</td><td>74 冊</td></tr>
<tr><td>4/13</td><td>自由が丘公民館</td><td>17 冊</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td>303 冊</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td rowspan="4">(5)　講座、講演会、展示会、その他図書館活動</td><td>一日図書館員</td><td></td><td>ア　趣　旨　図書館の役割・仕事・利用の仕方などを体験学習する。
イ　内　容　図書が書架に並ぶまで、窓口での貸出・返却作業
ウ　指　導　図書館職員
エ　参加人数　コロナウイルス拡大の現状を受け中止</td></tr>
<tr><td rowspan="3">講演会等</td><td>4 月 18 日
～
5 月 14 日</td><td>ア　事業名　こいのぼりのぬりえ
イ　会　場　青山図書館
ウ　参加人数　コロナウイルス拡大の現状を受け中止</td></tr>
<tr><td>4 月 26 日</td><td>ア　事業名　こどもの読書週間イベント DVD 上映会
イ　会　場　中央図書館視聴覚室
ウ　テーマ　おしりたんてい 8～うたがわれたけいじ～
エ　参加人数　コロナウイルス拡大の現状を受け中止</td></tr>
<tr><td>6 月 27 日
～
7 月 7 日</td><td>ア　事業名　七夕かざりをしよう
イ　会　場　吉川図書館
ウ　参加枚数　139 枚</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td></td><td>7月1日～
8月31日</td><td>ア　事業名　　自由研究ヒントカード
イ　会　場　　中央図書館 、青山図書館、吉川図書館</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>8月23日</td><td>ア　事業名　　かがく工作教室&おはなし会
イ　会　場　　吉川図書館
ウ　参加人数　6人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>右記開催日
のとおり</td><td>ア　事業名　　製本・図書修理教室（全8回）
イ　会　場　　中央図書館
ウ　講　師　　平野照子
<table><tr><th>開催日</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>9月14日</td><td>12人</td></tr><tr><td>9月21日</td><td>10人</td></tr><tr><td>10月12日</td><td>12人</td></tr><tr><td>10月26日</td><td>12人</td></tr><tr><td>11月9日</td><td>11人</td></tr><tr><td>11月16日</td><td>12人</td></tr><tr><td>12月7日</td><td>12人</td></tr><tr><td>12月21日</td><td>12人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>10月4日
17日</td><td>ア　事業名　　あおとフェス2020
イ　会　場　　青山図書館
ウ　内　容　　CD&DVD貸出2倍Day、付録の抽選会</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>10月18日</td><td>ア　事業名　　ハロウィンのおはなし会
イ　会　場　　吉川図書館
ウ　参加人数　16人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>11月1日
～
11月30日</td><td>ア　事業名　　中央図書館 開館5周年記念企画
イ　会　場　　中央図書館
ウ　内　容
(ｱ)　図書館にまつわるエピソードの募集
(ｲ)　5周年ありがとう 記念しおりの配布</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>11月3日</td><td>ア　事業名　　第7回ビブリオバトル in 三木
イ　会　場　　中央図書館
ウ　内　容　　ゲーム感覚で行う、本の書評合戦
エ　参加人数　34人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>11月21日</td><td>ア　事業名　　よかぼんまつり2020
イ　会　場　　吉川図書館
ウ　内　容　　貸出冊数2倍Day</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>11月27日</td><td>ア　事業名　　みき だっこで絵本の会 in 青山
イ　会　場　　青山公民館多目的室
ウ　内　容　　絵本の読み聞かせや手あそびの紹介
エ　参加人数　18人</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>右記開催日
のとおり</td><td>ア　事業名　　クリスマスおはなし会
イ　出　演　　みきおはなし会＊絵本の森
<table><tr><th>館　名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中央図書館</td><td>12月20日</td><td>22人</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>12月5日</td><td>38人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>12月5日</td><td>ア　事業名　　ぬいぐるみのおとまり会
イ　会　場　　吉川図書館
ウ　参加人数　15人</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="7"></td><td>12 月 21 日</td><td>ア　事業名　「すくすく」のクリスマス会
イ　会　場　吉川図書館
ウ　内　容　おはなし会とかんたん工作
エ　出　演　吉川図書館を考える会「すくすく」
オ　参加人数　7 人</td></tr>
<tr><td>1 月 9 日</td><td>ア　事業名　おたのしみ袋
イ　会　場　青山図書館
ウ　内　容　職員がテーマごとに選んだ本の「おたのしみ袋」（おとな袋 25 袋、こども袋 25 袋）の貸出</td></tr>
<tr><td>右記開催日のとおり</td><td>ア　事業名　寄贈 DVD 上映会
イ　テーマ　神さま、わたしの鉄道をまもって。
～三木の紅龍伝説～
<table>
<tr><th>館　名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th></tr>
<tr><td>中央図書館</td><td>1 月 11 日</td><td>8 人</td></tr>
<tr><td>青山図書館</td><td>1 月 30 日</td><td>15 人</td></tr>
<tr><td>吉川図書館</td><td>1 月 9 日</td><td>5 人</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>1 月 17 日</td><td>ア　事業名　えいごのおはなしかい
イ　会　場　吉川図書館
ウ　参加人数　12 人</td></tr>
<tr><td>2 月 21 日</td><td>ア　事業名　おとなのためのわくわく図書館コンサート
イ　会　場　中央図書館視聴覚室
ウ　内　容　ヴァイオリンとヴィオラのデュオコンサート
エ　出　演　関西国際大学、河村真央、原田詩穂
オ　参加人数　51 人</td></tr>
<tr><td>2 月 27 日</td><td>ア　事業名　青山図書館開館 10 周年・中央図書館開館 5 周年事業
イ　会　場　青山公民館大会議室
ウ　テーマ　長谷川義史さん絵本ライブ
エ　出　演　長谷川義史
オ　参加人数　116 人</td></tr>
<tr><td rowspan="6">図書・雑誌のリサイクル等</td><td>9 月 5 日</td><td>ア　会　場　中央図書館
イ　冊　数　図書約 910 冊、雑誌約 950 冊</td></tr>
<tr><td>9 月 7 日</td><td>ア　会　場　自由が丘公民館
イ　冊　数　雑誌 12 冊</td></tr>
<tr><td>10 月 10 日</td><td>ア　事業名　あおとフェス 2020 として実施
イ　会　場　青山図書館
ウ　冊　数　図書約 700 冊、雑誌約 600 冊</td></tr>
<tr><td>11 月 21 日</td><td>ア　事業名　よかぼんまつり 2020 として実施
イ　会　場　吉川図書館
ウ　冊　数　図書約 1,070 冊、雑誌約 890 冊</td></tr>
<tr><td>3 月 1 日</td><td>ア　会　場　中央図書館
イ　冊　数　図書約 500 冊、雑誌約 1,000 冊</td></tr>
<tr><td>3 月 5 日</td><td>ア　会　場　青山図書館
イ　冊　数　図書約 700 冊、雑誌約 120 冊</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td>展示</td><td>8月1日～
8月16日</td><td>ア　事業名　　第11回三木飛行場展～戦後75周年～
イ　会　場　　中央図書館
ウ　解　説
<table><tr><th>開催日</th><th>解説者</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>8月8日</td><td>宮田逸民</td><td>22人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td></td><td>赤ちゃんと絵本のふれあい事業～ブックスタート～</td><td>年　間</td><td>ア　乳児健診
　ボランティアの協力を得て、保護者に絵本とふれあうことの大切さを伝えながら、ブックスタートパック（絵本2冊、絵本リストなどが入ったコットンバッグ）をプレゼントした。
令和2年度配布者：441人、882冊
イ　1歳6か月児健診
　絵本リストの配布、ボランティアグループによる絵本の読み聞かせや相談等を行った。</td></tr>
<tr><td></td><td>おはなし会</td><td>年　間</td><td>ボランティア等による絵本の読み聞かせ
<table><tr><th>館　名</th><th>回　数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中央図書館</td><td>46回</td><td>277人</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>36回</td><td>199人</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>7回</td><td>27人</td></tr><tr><td>計</td><td>89回</td><td>503人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td></td><td>ストーリーテリング</td><td>年　間</td><td>ア　内　容　　ボランティアによるお話語り
イ　会　場　　中央図書館
ウ　回　数　　9回
エ　参加人数　25人</td></tr>
<tr><td></td><td>だっこで絵本</td><td>年　間</td><td>ア　内　容　　絵本の紹介、読み聞かせ、手遊び
イ　回　数　　9回
ウ　参加人数　たまご組：4か月から1歳未満の親子12組
ひよこ組：1歳から2歳未満の親子6組
エ　会　場　　中央図書館</td></tr>
<tr><td></td><td>対面朗読</td><td>年　間</td><td>ア　内　容　　図書の朗読
イ　回　数　　5回
ウ　参加人数　0人
エ　会　場　　中央図書館</td></tr>
<tr><td></td><td>手話で本を読む</td><td>年　間</td><td>ア　内　容　　手話による図書の通訳
イ　回　数　　6回
ウ　参加人数　10人
エ　会　場　　中央図書館</td></tr>
<tr><td></td><td>図書修理</td><td>年　間</td><td>ボランティアによる図書の修理
<table><tr><th>館　名</th><th>実施日</th><th>回　数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>中央図書館</td><td>毎週火・金曜日</td><td>79回</td><td>534人</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>毎週火曜日</td><td>39回</td><td>112人</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>毎月第3火曜日</td><td>10回</td><td>17人</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>128回</td><td>663人</td></tr></table></td></tr>
<tr><td></td><td>図書搬送</td><td>年　間</td><td>ボランティアによる図書の搬送
<table><tr><th>実施日</th><th>回　数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>毎週土・日曜日</td><td>85回</td><td>85人</td></tr></table></td></tr>
</table>

(6)　その他	図書館だよりの発行	毎月１回	新着図書、図書館からのお知らせ、行事予定等を掲載
	資料等の寄贈	年　間	ア　三木ライオンズクラブ（大活字本） イ　三木樹交倶楽部（美術書および歴史書） ウ　（株）日本政策金融公庫（ビジネス支援関連本） エ　三木商工会議所青年部（『おかねってなあに？』）

2　館別貸出状況

(1)　中央図書館

ア　月別・分類別　貸出状況一覧表（※団体貸出は図書のみ）　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総記	134	86	401	374	399	284	391	385	419	426	465	437	4,201
哲学	344	224	1,087	1,074	1,106	848	1,138	991	1,175	1,309	1,094	1,158	11,548
歴史	272	190	972	1,032	1,226	867	1,118	1,005	1,090	1,080	992	1,050	10,894
社会科学	545	411	1,826	1,929	2,289	1,517	2,206	2,005	2,186	2,269	2,266	2,267	21,716
自然科学	609	439	2,220	2,153	2,427	1,704	2,219	2,033	2,332	2,211	2,207	2,359	22,913
技術	1,066	660	3,871	3,570	3,651	2,925	3,809	3,617	3,977	4,026	3,739	4,013	38,924
産業	410	175	1,666	1,456	1,546	1,201	1,959	1,478	1,323	1,257	1,403	1,712	15,586
芸術	1,706	1,313	5,684	5,474	6,005	4,262	5,762	4,973	5,452	5,573	5,265	5,451	56,920
言語	104	40	388	374	390	298	380	353	464	419	466	415	4,091
文学	3,911	2,635	12,657	11,962	13,196	9,658	12,804	11,014	12,776	12,416	11,643	12,289	126,961
絵本	1,010	520	3,682	4,293	4,479	3,348	4,647	3,930	4,521	4,459	4,464	4,397	43,750
紙芝居	35	21	124	153	82	133	119	99	98	116	99	94	1,173
郷土資料	28	10	93	64	99	41	71	122	85	54	99	115	881
大活字本	105	46	264	258	257	185	331	334	302	294	368	274	3,018
点字図書	3	0	14	8	17	16	14	14	17	12	14	12	141
洋書	6	4	57	37	70	67	73	64	89	86	87	108	748
図書合計	10,288	6,774	35,006	34,211	37,239	27,354	37,041	32,417	36,306	36,007	34,671	36,151	363,465
雑誌	713	692	2,121	2,118	2,343	1,677	2,404	2,286	2,407	2,383	2,352	2,440	23,936
視聴覚	197	0	630	659	725	559	748	719	708	711	711	736	7,103
合計	11,198	7,466	37,757	36,988	40,307	29,590	40,193	35,422	39,421	39,101	37,734	39,327	394,504
団体貸出	133	185	435	377	441	417	668	836	551	591	844	395	5,873

◇◇　月別・種類別　図書貸出状況　◇◇　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	7,919	5,163	26,823	25,042	27,367	20,329	27,647	24,228	27,325	26,916	25,731	27,234	271,724
児童書	2,369	1,611	8,183	9,169	9,872	7,025	9,394	8,189	8,981	9,091	8,940	8,917	91,741
月別計	10,288	6,774	35,006	34,211	37,239	27,354	37,041	32,417	36,306	36,007	34,671	36,151	363,465
団体貸出	133	185	435	377	441	417	668	836	551	591	844	395	5,873

イ　校区別・分類別　貸出状況一覧表　　（単位：冊）

	三　樹	平　田	三　木	別　所	志　染	口吉川	豊　地	緑が丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広　野
総　記	283	309	462	290	42	17	48	137	304	403	187	244
哲　学	821	1,067	1,253	833	74	75	241	390	719	1,664	377	775
歴　史	716	920	879	602	96	83	130	430	644	1,260	419	843
社会科学	1,603	1,617	2,169	1,753	198	187	301	663	1,673	2,219	1,057	1,388
自然科学	1,633	2,035	2,265	1,706	232	152	283	1,289	1,371	2,416	911	1,702
技　術	2,689	3,444	4,352	2,661	407	257	439	1,431	2,535	4,623	1,575	3,384
産　業	1,029	1,122	1,274	842	101	74	363	647	818	2,007	832	1,256
芸　術	3,958	4,203	4,411	3,029	415	366	753	2,195	2,855	5,142	2,085	5,819
言　語	197	252	532	250	56	30	64	185	200	493	216	270
文　学	10,507	8,732	13,695	9,793	1,436	935	2,292	7,532	7,177	17,373	8,056	10,655
絵　本	4,697	4,404	4,122	3,310	579	156	208	1,772	1,270	4,700	2,457	3,388
紙芝居	58	120	56	92	20	4	7	9	52	279	90	59
郷土資料	47	45	87	37	25	1	12	45	32	95	20	36
大活字本	584	439	252	328	5	9	9	182	59	292	331	214
点字図書	14	14	11	8	4	0	4	7	3	5	13	8
洋　書	40	31	167	23	11	0	3	71	49	69	34	37
図書合計	28,876	28,754	35,987	25,557	3,701	2,346	5,157	16,985	19,761	43,040	18,660	30,078
雑　誌	1,461	2,069	2,619	1,608	331	149	185	887	1,118	2,516	763	2,295
視聴覚	477	527	755	414	112	19	51	285	481	736	389	606
合　計	30,814	31,350	39,361	27,579	4,144	2,514	5,393	18,157	21,360	46,292	19,812	32,979

（単位：冊）

	東吉川	中吉川	上吉川	みなぎ台	市外	分類別計	団体
総記	1	44	0	37	1,393	4,201	111
哲学	17	12	3	11	3,216	11,548	92
歴史	9	26	5	31	3,801	10,894	161
社会科学	18	50	8	86	6,726	21,716	265
自然科学	18	15	9	106	6,770	22,913	363
技術	25	97	28	56	10,921	38,924	326
産業	22	24	9	36	5,130	15,586	291
芸術	75	378	23	151	21,062	56,920	407
言語	1	30	5	19	1,291	4,091	107
文学	88	586	38	100	27,966	126,961	866
絵本	45	103	5	51	12,483	43,750	1,942
紙芝居	0	0	0	5	322	1,173	153
郷土資料	0	5	12	16	366	881	345
大活字本	0	4	0	0	310	3,018	2
点字図書	0	0	0	0	50	141	3
洋書	0	3	0	4	206	748	34
図書合計	319	1,377	145	709	102,013	363,465	5,468
雑誌	9	191	10	93	7,632	23,936	159
視聴覚	14	19	2	35	2,181	7,103	246
合計	342	1,587	157	837	111,826	394,504	5,873

(2) 青山図書館

ア　月別・分類別　貸出状況一覧表（※団体貸出は図書のみ）　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総記	28	1	157	208	182	186	232	212	201	168	174	212	1,961
哲学	51	4	428	403	432	346	479	483	476	423	380	399	4,304
歴史	56	1	589	599	513	449	695	642	555	542	506	564	5,711
社会科学	154	10	616	668	780	581	801	861	925	757	683	763	7,599
自然科学	122	3	762	1,015	1,072	769	1,079	1,045	1,039	1,067	991	1,058	10,022
技術	221	7	1,474	1,706	1,734	1,480	2,075	1,886	2,032	1,990	1,692	1,669	17,966
産業	64	5	319	339	325	243	379	397	331	370	268	320	3,360
芸術	248	5	1,935	1,980	2,460	1,805	2,187	2,187	2,152	1,897	1,661	2,011	20,528
言語	27	0	106	116	118	105	136	178	191	200	164	125	1,466
文学	607	11	4,093	4,627	4,907	3,955	4,957	4,871	5,282	4,922	4,319	4,773	47,324
絵本	81	1	1,844	2,332	2,355	1,635	2,346	2,629	2,586	2,436	2,218	2,483	22,946
紙芝居	0	0	32	29	31	35	34	40	77	37	50	36	401
郷土資料	1	0	9	9	9	7	34	12	13	14	17	5	130
大活字本	11	0	27	40	46	62	81	54	68	43	64	49	545
点字図書	0	0	1	0	1	2	0	2	5	1	3	0	15
洋書	0	0	3	5	8	11	37	24	21	14	7	25	155
図書合計	1,671	48	12,395	14,076	14,973	11,671	15,552	15,523	15,954	14,881	13,197	14,492	144,433
雑誌	132	3	905	738	823	629	816	800	762	714	649	689	7,660
視聴覚	0	0	247	417	422	354	447	474	478	468	424	429	4,160
合計	1,803	51	13,547	15,231	16,218	12,654	16,815	16,797	17,194	16,063	14,270	15,610	156,253
団体貸出	12	47	212	112	174	124	207	257	259	192	170	134	1,900

◇◇　月別・種類別　図書貸出状況　◇◇　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	1,417	44	8,609	9,384	10,201	8,268	11,043	10,698	11,167	10,156	8,980	9,642	99,609
児童書	254	4	3,786	4,692	4,772	3,403	4,509	4,825	4,787	4,725	4,217	4,850	44,824
月別計	1,671	48	12,395	14,076	14,973	11,671	15,552	15,523	15,954	14,881	13,197	14,492	144,433
団体貸出	12	47	212	112	174	124	207	257	259	192	170	134	1,900

イ　校区別・分類別　貸出状況一覧表　　（単位：冊）

	三樹	平田	三木	別所	志染	口吉川	豊地	緑が丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広野
総記	1	19	37	13	23	8	5	303	605	116	117	18
哲学	14	38	57	29	78	12	23	714	1,315	279	316	56
歴史	23	34	108	38	84	13	27	893	1,577	274	382	61
社会科学	41	58	135	85	118	43	70	1,279	2,225	306	541	79
自然科学	16	69	113	52	153	63	92	1,628	2,720	603	626	137
技術	12	108	273	251	271	26	162	2,752	5,007	1,233	1,406	381
産業	26	46	113	45	28	7	40	459	950	181	175	20
芸術	99	129	353	287	223	44	126	3,218	4,704	1,611	1,138	577
言語	1	8	25	10	23	3	3	237	361	71	51	23
文学	171	322	194	232	377	19	273	11,077	15,777	1,753	3,366	415
絵本	219	420	271	166	417	40	111	4,136	6,005	1,470	1,109	256
紙芝居	7	4	0	39	4	0	2	29	117	25	12	2
郷土資料	0	0	0	0	3	0	0	29	47	3	0	2
大活字本	0	4	0	0	6	0	0	43	250	59	81	0
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2	4	0
洋書	0	2	0	0	1	0	0	72	9	4	10	0
図書合計	630	1,261	1,679	1,247	1,809	278	934	26,871	41,673	7,990	9,334	2,027
雑誌	15	5	181	68	72	19	45	1,131	2,120	262	644	58
視聴覚	34	29	103	36	53	21	79	723	826	266	274	124
合計	679	1,295	1,963	1,351	1,934	318	1,058	28,725	44,619	8,518	10,252	2,209

（単位：冊）

	東吉川	中吉川	上吉川	みなぎ台	市外	分類別計	団体
総記	0	0	25	0	671	1,961	41
哲学	0	8	10	0	1,355	4,304	17
歴史	0	18	14	0	2,165	5,711	128
社会科学	0	12	18	0	2,589	7,599	144
自然科学	0	3	15	1	3,731	10,022	143
技術	1	45	120	10	5,908	17,966	238
産業	0	2	37	2	1,229	3,360	42
芸術	1	2	77	15	7,924	20,528	137
言語	0	0	25	0	625	1,466	13
文学	4	62	114	0	13,168	47,324	320
絵本	6	0	24	0	8,296	22,946	618
紙芝居	0	0	0	0	160	401	14
郷土資料	0	0	0	0	46	130	30
大活字本	0	0	1	0	101	545	0
点字図書	0	0	0	0	3	15	0
洋書	0	0	0	0	57	155	10
図書合計	12	152	480	28	48,028	144,433	1,895
雑誌	0	74	43	0	2,923	7,660	2
視聴覚	0	0	7	10	1,575	4,160	3
合計	12	226	530	38	52,526	156,253	1,900

(3)　吉川図書館

ア　月別・分類別　貸出状況一覧表（※団体貸出は図書のみ）　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総記	28	27	151	142	153	121	180	149	178	190	158	132	1,609
哲学	100	69	310	316	419	297	450	387	431	425	365	361	3,930
歴史	139	77	450	360	396	337	394	363	431	400	398	463	4,208
社会科学	196	122	594	571	665	557	769	588	601	649	658	626	6,596
自然科学	282	137	1,030	996	1,141	773	921	813	853	912	862	941	9,661
技術	424	193	1,304	1,160	1,368	1,052	1,361	1,221	1,487	1,512	1,362	1,283	13,727
産業	120	63	589	511	478	439	604	494	392	378	364	443	4,875
芸術	655	456	2,477	2,324	2,714	1,797	2,340	2,081	2,312	2,379	2,030	2,110	23,675
言語	41	15	110	108	147	140	144	126	112	124	122	138	1,327
文学	1,089	754	3,243	3,081	3,258	2,424	3,253	2,794	3,327	2,996	2,901	3,048	32,168
絵本	618	386	2,322	1,975	2,142	1,445	2,160	2,071	2,252	2,110	2,073	1,843	21,397
紙芝居	3	0	21	21	4	15	25	16	21	12	23	35	196
郷土資料	1	2	4	2	9	2	3	6	10	11	4	10	64
大活字本	12	0	35	44	58	29	48	22	14	33	30	37	362
点字図書	0	0	0	5	0	1	0	2	1	1	2	3	15
洋書	2	2	23	27	18	11	33	38	37	27	42	22	282
図書合計	3,710	2,303	12,663	11,643	12,970	9,440	12,685	11,171	12,459	12,159	11,394	11,495	124,092
雑誌	143	132	528	424	520	334	548	469	516	502	523	468	5,107
視聴覚	100	3	372	310	412	308	335	410	393	374	361	393	3,771
合計	3,953	2,438	13,563	12,377	13,902	10,082	13,568	12,050	13,368	13,035	12,278	12,356	132,970
団体貸出	171	88	200	353	266	228	297	344	177	539	491	305	3,459

◇◇　月別・種類別　図書貸出状況　◇◇　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	2,085	1,340	6,838	6,576	7,482	5,694	7,703	6,591	7,488	7,399	6,743	6,891	72,830
児童書	1,625	963	5,825	5,067	5,488	3,746	4,982	4,580	4,971	4,760	4,651	4,604	51,262
月別計	3,710	2,303	12,663	11,643	12,970	9,440	12,685	11,171	12,459	12,159	11,394	11,495	124,092
団体貸出	171	88	200	353	266	228	297	344	177	539	491	305	3,459

イ　校区別・分類別　貸出状況一覧表　　（単位：冊）

	三　樹	平　田	三　木	別　所	志　染	口吉川	豊　地	緑が丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広　野
総　記	10	4	13	3	16	114	22	3	16	22	2	5
哲　学	1	17	5	3	12	261	33	3	58	16	5	8
歴　史	25	35	39	3	61	253	28	8	72	13	7	8
社会科学	8	30	39	27	35	467	90	7	51	29	15	18
自然科学	40	52	60	11	53	637	63	0	125	74	27	27
技　術	17	66	75	112	78	711	119	18	206	172	39	30
産　業	12	63	19	7	81	250	78	11	40	39	24	24
芸　術	145	215	49	2	49	1,175	88	28	226	90	43	59
言　語	0	12	7	0	0	106	4	0	13	7	2	0
文　学	124	401	265	230	126	2,052	223	54	231	130	76	152
絵　本	174	416	22	1	563	2,539	25	10	139	461	72	29
紙芝居	0	1	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0
郷土資料	1	1	0	0	2	1	1	0	2	0	0	0
大活字本	1	0	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0
点字図書	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
洋　書	2	0	0	3	18	6	0	0	3	0	2	0
図書合計	560	1,314	593	402	1,094	8,612	774	142	1,182	1,053	314	360
雑　誌	2	38	14	2	56	352	59	0	30	18	4	26
視聴覚	22	25	36	40	63	182	16	8	29	18	17	44
合　計	584	1,377	643	444	1,213	9,146	849	150	1,241	1,089	335	430

（単位：冊）

	東吉川	中吉川	上吉川	みなぎ台	市外	分類別計	団体
総記	160	127	93	173	826	1,609	44
哲学	734	448	326	383	1,617	3,930	51
歴史	255	289	204	356	2,552	4,208	50
社会科学	469	698	319	1,018	3,276	6,596	174
自然科学	748	736	705	918	5,385	9,661	254
技術	944	1,584	1,114	1,951	6,491	13,727	145
産業	450	496	291	733	2,257	4,875	79
芸術	2,294	1,621	1,436	1,763	14,392	23,675	162
言語	70	178	25	221	682	1,327	33
文学	4,448	3,012	2,183	3,962	14,499	32,168	1,528
絵本	1,945	1,137	1,497	2,135	10,232	21,397	815
紙芝居	77	11	9	34	52	196	4
郷土資料	1	17	9	1	28	64	10
大活字本	31	39	5	224	35	362	2
点字図書	1	0	2	3	7	15	0
洋書	22	40	27	33	126	282	22
図書合計	12,649	10,433	8,245	13,908	62,457	124,092	3,373
雑誌	595	727	287	740	2,157	5,107	83
視聴覚	293	346	195	968	1,469	3,771	3
合計	13,537	11,506	8,727	15,616	66,083	132,970	3,459

(4)　自由が丘公民館

ア　月別・分類別　貸出状況一覧表（※団体貸出は図書のみ）　　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総　記	9	0	23	21	22	12	25	8	19	14	22	15	190
哲　学	13	0	30	50	40	25	53	36	61	49	75	77	509
歴　史	5	0	24	25	13	14	39	19	21	21	38	45	264
社会科学	15	2	68	53	48	39	74	64	60	81	61	92	657
自然科学	12	0	48	94	89	57	75	97	94	98	88	97	849
技　術	61	2	124	161	104	106	166	190	153	191	182	203	1,643
産　業	12	0	23	17	18	18	17	31	17	11	18	29	211
芸　術	48	0	93	170	151	121	141	110	71	117	153	203	1,378
言　語	9	0	12	11	20	14	23	43	37	32	22	31	254
文　学	133	1	399	429	379	403	485	446	518	480	451	439	4,563
絵　本	22	0	44	90	91	86	143	114	132	119	89	147	1,077
紙芝居	0	0	0	4	0	0	11	0	0	3	0	1	19
郷土資料	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3
大活字本	0	0	6	27	0	3	7	0	2	2	3	1	51
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
洋　書	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
図書合計	339	5	894	1,152	977	898	1,259	1,161	1,186	1,218	1,202	1,380	11,671
雑　誌	21	0	69	46	72	58	76	86	62	79	74	108	751
視聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	360	5	963	1,198	1,049	956	1,335	1,247	1,248	1,297	1,276	1,488	12,422
団体貸出	3	0	4	0	3	1	3	1	3	0	7	0	25

◇◇　月別・種類別　図書貸出状況　◇◇　　（単位：冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	304	5	812	993	836	747	1,026	953	980	1,040	1,063	1,116	9,875
児童書	35	0	82	159	141	151	233	208	206	178	139	264	1,796
月別計	339	5	894	1,152	977	898	1,259	1,161	1,186	1,218	1,202	1,380	11,671
団体貸出	3	0	4	0	3	1	3	1	3	0	7	0	25

イ　校区別・分類別　貸出状況一覧表　　（単位：冊）

	三　樹	平　田	三　木	別　所	志　染	口吉川	豊　地	緑が丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広　野
総　記	0	3	8	26	0	0	0	0	0	80	21	15
哲　学	0	4	2	29	0	0	0	0	0	368	63	30
歴　史	0	0	2	37	0	0	0	2	0	129	42	19
社会科学	0	1	20	48	0	0	0	1	0	358	119	65
自然科学	0	7	66	70	0	0	0	10	0	397	82	57
技　術	0	50	48	168	0	0	0	3	11	1,085	225	23
産　業	0	9	3	7	0	0	0	1	0	131	19	15
芸　術	4	5	2	41	0	0	0	60	0	1,004	130	75
言　語	0	0	8	10	0	0	0	0	0	52	66	12
文　学	0	12	1	34	0	0	0	12	5	3,118	1,001	296
絵　本	0	1	0	1	0	0	0	41	10	746	262	2
紙芝居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	16	0
郷土資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大活字本	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	46	0
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
洋　書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
図書合計	4	92	160	474	0	0	0	130	26	7,476	2,092	610
雑　誌	0	12	13	42	0	0	0	0	0	575	97	4
視聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	4	104	173	516	0	0	0	130	26	8,051	2,189	614

◇◇　校区別　一人あたり貸出冊数（全館合計）　◇◇

校区人口	6,098	7,348	6,860	5,975	2,323	1,630	1,887	6,721	8,216	10,094	5,865	6,237
冊／人	5	5	6	5	3	7	4	7	8	6	6	6

（注）校区人口は、令和３年３月31日現在のものである。

（単位：冊）

	東吉川	中吉川	上吉川	みなぎ台	市外	分類別計	団体
総記	0	0	0	0	37	190	2
哲学	0	0	0	0	13	509	4
歴史	0	0	0	0	33	264	4
社会科学	0	0	0	0	45	657	3
自然科学	0	0	0	0	160	849	3
技術	0	0	0	0	30	1,643	0
産業	0	0	0	0	26	211	4
芸術	0	0	0	0	57	1,378	1
言語	0	0	0	0	106	254	1
文学	0	0	0	0	84	4,563	2
絵本	0	0	0	0	14	1,077	0
紙芝居	0	0	0	0	0	19	0
郷土資料	0	0	0	0	2	3	0
大活字本	0	0	0	0	0	51	0
点字図書	0	0	0	0	0	2	0
洋書	0	0	0	0	0	1	0
図書合計	0	0	0	0	607	11,671	24
雑誌	0	0	0	0	8	751	0
視聴覚	0	0	0	0	0	0	1
合計	0	0	0	0	615	12,422	25

◇◇　校区別　一人あたり貸出冊数（全館合計）　◇◇

校区人口	1,764	2,075	1,127	1,901	―	76,121	―
冊／人	8	6	8	9	―	9	―

（注）校区人口は、令和３年３月31日現在のものである。

3　資料の所蔵状況

(1)　中央図書館　　分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧　　（単位：冊）

	一般書					児童書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	年度末	購入	寄贈	除籍	変更	年度末	
総記	96	7	499	3	6,398	14	0	0	14	649	7,047
哲学	171	19	86	37	7,357	34	0	0	34	463	7,820
歴史	143	20	199	54	9,575	37	0	0	37	1,719	11,294
社会科学	516	35	295	86	22,192	62	3	0	65	2,605	24,797
自然科学	314	18	173	43	8,673	101	1	0	102	3,343	12,016
技術	297	4	256	80	14,068	38	5	0	43	1,268	15,336
産業	227	8	322	36	6,925	17	2	0	19	887	7,812
芸術	365	44	257	163	16,834	74	0	8	66	2,118	18,952
言語	56	7	41	5	2,339	12	0	0	12	541	2,880
文学	1,353	228	60	364	56,961	283	13	9	287	14,273	71,234
絵本	0	0	0	0	0	485	40	21	504	16,205	16,205
紙芝居	0	0	0	0	0	1	1	0	2	824	824
郷土資料	10	141	190	17	13,147	0	0	0	0	1	13,148
大活字本	12	0	0	21	1,368	0	0	0	0	36	1,404
点字図書	0	42	14	23	1,184	0	0	0	0	17	1,201
洋書	20	23	0	3	477	4	0	0	4	32	509
図書合計	3,580	596	2,392	935	167,498	1,158	65	38	1,185	44,981	212,479
雑誌	113	9			122	11	0			11	133
新聞	8	0			8	0	0			0	8
視聴覚	145	15	53	2	3,324						3,324
合計	3,846	620	2,445	937	170,952	1,173	65	38	2,374	44,992	215,944

(2)　青山図書館　　分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧　　（単位：冊）

	一般書					児童書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	年度末	購入	寄贈	除籍	変更	年度末	
総記	31	2	39	△15	652	12	0	3	9	283	935
哲学	100	2	148	△15	2,026	11	0	5	6	266	2,292
歴史	114	3	54	△30	2,044	49	1	16	34	719	2,763
社会科学	267	3	223	△56	3,694	30	1	4	27	464	4,158
自然科学	222	2	133	△18	2,745	119	2	35	86	1,537	4,282
技術	308	3	239	△32	6,913	37	0	16	21	563	7,476
産業	58	2	74	△14	1,274	7	0	2	5	270	1,544
芸術	171	50	282	△115	4,584	34	4	28	10	1,015	5,599
言語	33	0	19	△5	542	9	0	5	4	245	787
文学	662	18	220	△275	15,342	157	3	77	83	5,336	20,678
絵本	0	0	0	0	0	304	28	55	280	8,920	8,920
紙芝居	0	0	0	0	0	12	0	0	12	483	483
郷土資料	0	38	8	8	368	0	0	0	0	0	368
大活字本	13	0	0	0	320	0	0	0	0	16	336
点字図書	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	12
洋書	7	1	0	0	94	0	0	0	0	17	111
図書合計	1,986	124	1,439	△567	40,610	781	39	246	574	20,134	60,744
雑誌	50	0			50	5	0			5	55
新聞	7	0			7	0	0			0	7
視聴覚	84	1	22	0	1,269						1,269
合計	2,127	125	1,461	△567	41,936	786	39	246	1,151	20,139	62,075

(3)　吉川図書館　　分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧　　（単位：冊）

	一般書					児童書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	年度末	購入	寄贈	除籍	変更	年度末	
総記	39	4	74	△12	765	9	0	0	9	264	1,029
哲学	65	4	116	△53	1,365	8	1	1	8	299	1,664
歴史	52	3	43	△27	1,351	31	0	0	31	888	2,239
社会科学	231	11	216	△111	4,075	38	2	1	39	595	4,670
自然科学	137	12	107	△79	2,253	122	1	0	123	1,909	4,162
技術	237	11	191	△189	5,682	37	0	0	37	684	6,366
産業	104	5	94	△53	2,719	9	1	1	9	400	3,119
芸術	208	28	30	△35	5,718	49	1	11	39	1,194	6,912
言語	15	1	13	△1	576	33	0	0	33	297	873
文学	697	7	11	△25	17,096	215	4	4	215	6,235	23,331
絵本	0	0	0	0	0	395	16	14	398	9,391	9,391
紙芝居	0	0	0	0	0	5	1	0	6	220	220
郷土資料	4	57	25	2	919	0	0	0	0	1	920
大活字本	12	0	0	0	330	0	0	0	0	22	352
点字図書	3	0	0	0	17	0	0	0	0	0	17
洋書	9	0	0	0	179	0	0	0	0	7	186
図書合計	1,813	143	920	△583	43,045	951	27	32	946	22,406	65,451
雑誌	58	2			60	9	0			9	69
新聞	7	1			8	0	0			0	8
視聴覚	129	8	13	0	1,902						1,902
合計	2,007	154	933	△583	45,015	960	27	32	1,893	22,415	67,430

(4)　自由が丘公民館　　分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧　　（単位：冊）

	一般書					児童書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	年度末	購入	寄贈	除籍	変更	年度末	
総記	1	0	0	△5	46	0	0	0	0	26	72
哲学	10	2	0	△12	113	0	0	0	0	21	134
歴史	3	0	1	△1	105	0	0	0	0	58	163
社会科学	15	1	0	△13	177	1	0	0	1	54	231
自然科学	26	1	0	△16	135	0	0	0	0	114	249
技術	10	0	0	△4	239	2	0	0	2	26	265
産業	3	0	0	△6	142	1	0	0	1	29	171
芸術	12	6	0	△19	355	2	0	0	2	73	428
言語	4	0	0	0	60	0	0	0	0	30	90
文学	38	23	1	△64	511	4	0	0	4	345	856
絵本	0	0	0	0	0	3	1	0	4	735	735
紙芝居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郷土資料	0	3	0	△2	6	0	0	0	0	0	6
大活字本	0	0	0	0	59	0	0	0	0	0	59
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
図書合計	122	36	2	△142	1,948	13	1	0	14	1,511	3,459
雑誌	1	0			1	0	0			0	1
新聞	2	0			2	0	0			0	2
視聴覚	0	0	0	0	0						0
合計	125	36	2	△142	1,951	13	1	0	28	1,511	3,462

４　図書館協議会委員

役　　職	氏　　名	所　　属
会　　長	善　村　龍　昭	小・特別支援学校校長会
会長職務代行	藤 原 美 佐 子	ボランティアグループ
委　　員	野　口　博　史	中学校校長会
委　　員	上　村　和　美	関西国際大学
委　　員	奥　野　峯　子	公募委員
委　　員	藤　原　照　美	公募委員
委　　員	香　月　尚　美	公募委員

（任期：令和元年６月１日から令和３年５月 31 日まで）

文化・スポーツ課

1　文化芸術施策

(1)　文化・芸術活動の推進

事業名	内　　容	実施日	実施場所
三木市の花「さつき」展覧会	出展数 　競技花(はなびん) 　※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	5月30日 ～5月31日	三木会場 　道の駅みき 吉川会場 　山田錦の館
青少年芸術祭	第28回三木市アンサンブルコンサート 　※三木市吹奏楽祭の代替え事業として実施 　出演団体数　　8団体 　中学校吹奏楽部　3校18グループ 　高等学校吹奏楽部　2校3グループ 　吹奏楽団　　3団体6グループ 　入場者数　　174人	1月11日	文化会館小ホール
墨華香るまちフェスティバル	三木市出身の偉大な書家である上田桑鳩の功績を称え実施。 ・第36回みなぎの書道展 　　県内の幼、小、中、高校生を対象にした書道作品の公募展。 　応募出品点数　7,377点 　来場者　　2,535人 ・ふれあい広場 　※野点は新型コロナウイルス感染症対策の為、中止	10月3日 ～10月11日	吉川総合公園 パストラルホール
ふれあいサウンドメモリー2020	第43回三木市民合唱祭 　※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、1年間延期	10月25日	文化会館大ホール
第59回三木市菊花展覧会	出展数 　大菊花壇　　3花壇36鉢 　大菊鉢組　　11鉢組44鉢 　福助花壇　　5花壇25鉢 　ダルマ花壇　　4花壇20鉢 入　賞　13 点 審査員　三木市　向山武弘　さん	10月20日 ～11月14日	文化会館前

金物まつり協賛事業	文化連盟作品展 水石展 盆栽展 第46回芸能祭 お茶会・チャリティ茶会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	11月7日 ～11月8日 11月7日 ～11月8日 11月7日 ～11月8日 11月8日 11月8日	文化会館展示室 文化会館 小ホールホワイエ 文化会館ロビー 文化会館大ホール 教育センター
文化会館共催事業	第34回三木「第九」演奏会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	12月6日	文化会館大ホール
	みき演劇セミナー第二十五発 「わがまちシリーズ第18弾」 吉川町渡瀬地区を治めていた 武将　渡瀬好光伝 参加者　演劇セミナー生　12人 練習期間　7月6日～3月20日 練習回数　合計21回	※コロナウイルス感染症対策のため本番は実施できず	文化会館小ホール
第67回三木市展	日本画、洋画、書、写真、彫塑工芸の5部門 応募点数　392点 入選点数　261点 （うち入賞点数45点） 入場者　1,623人	2月4日 ～2月7日	かじやの里メッセみき
子どもたちの芸術鑑賞事業	※新型コロナウイルス感染拡大による委託先の収益悪化により、中止		文化会館大ホール
顕彰事業	令和2年に展覧会やコンクール等で優秀な成績を収めた個人又は団体に文化芸術賞を授与。 賞　名　文化芸術奨励賞　3人	3月24日	三木市役所

ア　新型コロナウイルス感染症対策

⑺　芸術文化公演再開緊急支援事業

新型コロナウイルス感染症予防対策として、イベント等を開催する施設においては収容率を50%以内とするなどのガイドラインが設けられた。事業運営に影響が出るため施設使用料の2分の１相当額を支援した。

補助対象	期間	団体数	金額
三木市文化会館の大・小ホールで舞台芸術の公演を実施する場合の施設使用料	令和2年7月1日～令和3年2月28日までの使用	13団体	953,250円

⑷　指定管理施設支援事業

指定管理施設である三木市文化会館が、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言に伴い休館となったため、発生したキャンセル料を補填した。また、ガイドラインにより利用者が減少し、使用料等が減収となったので安定的な運営を維持することを目的としてその一部を支援した。

(2)　文化財の保護・啓発

事業名	内　　容	実施日	実施場所
文化財保護審議会	第1回 1　報告事項 (1)　令和2年度文化財保護事業実施計画について 2　協議事項 (1)　市指定文化財の指定計画について (2)　「与呂木古墳出土石枕」の調査報告と今後の方針について	10月27日	みき歴史資料館
	第2回 1　報告事項 (1)　令和2年度文化財保護事業実績について 2　協議事項 (1)　令和3年度文化財保護事業実施計画について (2)　市指定文化財の指定計画について (3)　市指定文化財の指定について	3月19日	
三木城跡及び付城跡・土塁の整備	史跡危険木等伐採	4月24日～5月15日、1月15日～2月26日	三木城二の丸跡
埋蔵文化財発掘調査	開発等にかかる緊急調査 試掘・確認調査　4件 工事立会　4件 本発掘調査　1件	随時	市内
埋蔵文化財維持・管理	遺跡管理除草作業 委託業者：（公社）三木市シルバー人材センター 直営：市職員	随時	三木城跡及び付城跡・土塁、正法寺古墳、与呂木青葉台古墳、愛宕山古墳他

展示公開	別所ふるさと交流館で公開展示	4月～3月	別所町下石野
文化財実態調査	『三木の石造品 Ⅲ－別所地区編－』作成のための調査を実施。 調査ボランティア　3人	4月～3月	市内

(3)　講座及び講演等派遣事業

依頼元	内　　容	講師	実施日	実施場所	参加者
三木市職員退職者会	三木合戦　平井山をめぐる	金松誠	10月17日	みき歴史資料館他	6人
兵庫県立図書館	三木城及び付城群に迫る！	金松誠	1月16日	兵庫県立図書館	30人

(4)　図書の発行

書籍の名称	編　集	発行部数	発行月日
三木市文化研究資料第35集 与呂木古墳・与呂木12号墳－与呂木青葉台団地造成に伴う発掘調査報告書－	三木市教育委員会	350部	1月31日

(5)　文化関係団体の育成及び活動支援

事業名	内　　容	実施日	実施場所
地域文化財総合活用推進事業	伝統文化の保存団体が地域の伝統文化を継承するため実施する伝承者等の養成、用具等の整備、映像記録の作成に対し、文化庁の補助事業によって一定の限度額の範囲で事業支援する。 1　伝統文化継承基盤整備事業 祭りの屋台・獅子舞等地域の文化遺産継承のために用いる用具の新調・修理事業 新調・修理した用具を使った体験事業や一般公開を実施する。 ・下町屋台保存会 支援内容　布団屋根一段目・二段目の修理、赤羅紗の修理、高欄掛けの修理、高欄修理、房（中・大）の新調、後継者	4月～3月	市内

	養成 ・平田町屋台保存会 支援内容　赤羅紗の修理、天幕の修理 ・宿原屋台保存会 支援内容　昼提灯の修理、ハナス（天狗）衣装の新調 ・御坂神社太鼓保存会 支援内容　旧安福田屋台台車の修理 ・石野町祭り保存会 支援内容　布団屋根の修理、跳高欄の修理、バチ桧材の新調 ・新町屋台管理運営委員会 支援内容　泥台貫の取替、取り付け部・受け部の修理 ・六社屋台保存会 支援内容　泥台の修理、高欄の修理 ・高木子供屋台奉賛会 支援内容　拍子木・バチの新調 ・興治獅子舞保存会 支援内容　法被（子供用）の新調 ・大手町青年会 支援内容　法被の新調		
伝統文化こども教室事業	・三木邦楽教室 支援内容　箏曲（琴）こども教室 ・三木市茶道協会 支援内容　茶道こども教室 ・三木市いけばな協会 支援内容　いけばなこども教室 ・三木市囲碁友の会 支援内容　囲碁こども教室 ・三木市こども将棋教室 支援内容　将棋こども教室 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、茶道教室は中止	9月～3月	市内

２　社会体育施策

(1)　社会体育事業

月　日	事　　業　　名	対　象	会　　場	参加者
5月16日	スナッグゴルフペア大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	市　民	三木ホースランドパーク 緑の広場	―
6月14日	※[1]少年スポーツ大会陸上競技の部 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	小学生	三木総合防災公園 第２陸上競技場	―
8月2日	※[1]バレーボール選手強化練習会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	小中学生	三木山総合公園 総合体育館	―
11月15日 ～1月10日	※[1]少年スポーツ大会（8種目）	小学生	市内体育施設	390人
1月9日	三木市民駅伝競走大会	市　民	三木総合防災公園	333人

※[1] 公益財団法人三木市スポーツ振興基金による事業

(2)　スポーツ推進委員会

スポーツ推進委員会は、各地域や体育協会等から推薦を受け、市教育委員会より委嘱された27名のスポーツ推進委員による団体で、実技指導やスポーツイベントの開催など、三木市のスポーツ推進に関わる事業等を行う。

月　日	内　　容	場　　所
5月3日	ふれあいスポーツデー ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	三木ホースランドパーク
5月16日	スナッグゴルフペア講習会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	三木ホースランドパーク緑の広場
5月30日	障害者のじぎくスポーツ大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	加古川運動公園
6月20日	東・北播磨地区生涯スポーツ指導者講習会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	明石市立勤労福祉会館
7月4日	社会教育振興大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	ウィズあかし
7月21日 ～7月22日	三木市レディースゴルフトーナメント ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、延期	三木ゴルフ倶楽部
9月26日	地域スポーツ推進事業	稲美町立ふれあい交流館
10月3日	ひょうごdeスポーツ推進月間街頭キャンペーン ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	加東市・稲美町
10月17日	三木市障害者スポーツ大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	三木山総合公園 総合体育館
10月25日	兵庫県スポーツ推進委員研究協議会	神戸市　六甲アイランド

11月12日 ～13日	全国スポーツ推進委員研究協議会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	栃木県
11月21日	女性研修会	西脇市総合市民センター
11月21日	YEG小学生スナッグゴルフ大会 （三木商工会議所青年部共催）	三木ゴルフ倶楽部
12月12日	スポーツ交流事業 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	加東市滝野総合公園
2月26日 ～2月27日	近畿スポーツ推進委員研究協議会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	滋賀県米原市

(3)　第28回みっきぃふれあいマラソン【延期】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となった。

ア　期　　日　　令和2年3月7日

イ　場　　所　　三木総合防災公園陸上競技場とその周辺

ウ　部　　門　　年齢・性別・距離別36部門及びファミリーの部で全37部門

(4)　市民スポーツ教室

ア　目　　的　　生涯スポーツ推進のために、体力に応じて気軽にスポーツやレクリエーションスポーツに親しめるよう各種スポーツ活動の機会を提供し、基礎的な技術の習得を図る。

イ　実施種目

期　間	教室名・開催時間等	会　　場	講　　師	回　数	参加者
9月～11月	ジュニア陸上教室 毎週金曜日 PM5:30～7:30	三木山総合公園 陸上競技場	三木市陸上競技協会 指導員	10	延べ 500人
7月～9月	ジュニアソフトテニス教室 毎週土曜日 PM6:30～8:30	三木山総合公園 テニスコート	三木市ソフトテニス 協会指導員	10	延べ 130人
9月～11月	テニス教室 毎週土曜日 AM8:30～10:30	緑が丘スポーツ公 園テニスコート	三木市テニス協会 指導員	10	延べ 40人

(5)　社会体育派遣事業

月　日	事　業　内　容	場　　所
2月7日	兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	三木総合防災公園

(6)　顕彰事業　（表彰式：令和3年2月20日　教育センター）

ア　スポーツ賞

㋐　個人の部　優秀選手賞　　2 人

㋑　個人の部　奨励賞　　4 人

㋒　団体の部　優秀賞　　1 団体

㋓　団体の部　奨励賞　　3 団体

イ　教育功労者（体育部門）　　11 人

(7)　ゴールデンスポーツイヤーズ推進事業

ア　東京オリンピック・東京パラリンピック

⑺　東京オリンピック

県と三木市及びフランスオリンピック陸上競技団体でオンライン会議を実施し、フランス陸上競技代表チームの直前合宿に係る協定書を立案した。

⑴　東京パラリンピック

県と三木市及びフランスパラリンピック陸上競技団体でオンライン会議を実施し、フランス陸上競技代表チームの直前合宿に係る協定書を立案した。

また、ネパールパラリンピック競技団体とNPOを通じて連絡調整し、直前合宿に係る協定書を立案した。

イ　ワールドマスターズゲームズ2021関西

⑺　本大会の機運醸成を目的とした大会PRイベントの開催

a　大人のテニス塾

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止

開催時期　　2月中旬から3月中旬までの毎週土曜日（全3回）

参加資格　　30歳以上のテニス経験者

b　ワールドマスターズゲームズリハーサル大会

会　　場　　ブルボンビーンズドーム

開催時期　　11月24日から11月27日

参 加 者　　200名

(8)　地域スポーツクラブ

地域スポーツクラブは、「だれもが、いつでも、身近なところで」スポーツができることを目指した地域住民の自発的・主体的運営によるスポーツクラブである。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、イベント、大会、教室の多くが中止となった。

クラブ名	別所（MOE）	緑が丘（With）	三木東
校区	別所小	緑が丘小	三木小・広野小
会員数	6,597人	341人	519人
会費	各自治会から拠出	大　人　1,300円 子ども　　500円	大　人　1,000円 子ども　　200円
クラブハウス	別所町公民館 別所町西這田1丁目10	緑が丘町公民館 緑が丘町中3丁目38	中央公民館 本町2丁目2－10
使用施設	公民館、別所中体育館、別所小体育館・運動場	公民館、緑が丘小、緑が丘中、緑が丘東小、南公園グラウンド、スポーツ公園	三木小、広野小体育館、勤労者体育センター
定例活動	グラウンドゴルフ、剣道、野球、バスケットボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、健康体操	ダンス、テニス、空手道、野球、バレーボール、剣道、バドミントン、卓球、健康体操、ダーツ、ラージボール、ミニバスケットボール、少年野球	体操、ダンス、グラウンドゴルフ、ヨガ、剣道、空手、ソフトボール、フットサル、バレーボール、ソフトバレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、卓球、健康体操、フラダンス、障害者スポーツ、テニス
教室	トランポ・ロビックス	ウォーキング	卓球、ゴルフ、バドミントン、トランポ・ロビックス、 ダンササイズ
イベント大会	体力測定、ソフトボール大会、輪投げ大会、町民ハイキング、シャッフルボード大会、納涼大会、指導者研修会	スプリングフェスタ、ファミリーグラウンドゴルフ大会、文化祭、ニュースポーツ大会、ふるさと祭り	ふれあいスポーツデー
広報	広報誌1～2回	サークル活動展	広報誌2回
理事会	3回	3回	3回
設立年月日	平成12年10月24日	平成13年9月8日	平成14年9月26日

クラブ名	三木西	三木青山	細　　川
校　　区	三樹小・平田小	緑が丘東小	豊地小
会　員　数	419人	356人	2,106人
会　　費	大　人　1,000円 子ども　　200円	大　人　1,000円 子ども　　500円	1家族　　500円 町　外　1,000円 団　体　10,000円
クラブハウス	中央公民館	青山公民館	細川町公民館
	本町2丁目2－10	志染町青山3丁目15－2	細川町豊地55－1
使用施設	コミュニティスポーツセンター、三樹小、市民体育館、三木南交流センター、平田小	公民館、緑が丘東小、スポーツ公園	細川町公民館、豊地小、星陽中、まなびの郷みずほ
定例活動	体操、ダンス、ヨガ、剣道、野球、サッカー、バレーボール、ソフトバレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、バレエ、バトン、ペアロビクス、健康体操、ジャズダンス、社交ダンス	ダンス、剣道、野球、サッカー、バレーボール、卓球、健康体操	バドミントン、卓球、フープエクササイズ
教　　室	ペアロビクス、子ども対象教室（バスケットボール、バレーボール、サッカー、体操、卓球、バドミントン）	サッカー教室（乳幼児、ガールズ、キッズ）、スキー、剣道、ヨガ、野球	スキー・スノーボード教室
イベント大会	ふれあいスポーツデー、障がい者スポーツ広場	グラウンドゴルフ大会、運動会、救急処置講習会	町民釣り大会、ソフトバレーボール大会、細川ゴルフコンペ、体力健康フェスタ
広　　報	広報誌1回		広報誌4回
理　事　会	1回	1回	1回
設立年月日	平成14年9月24日	平成15年1月26日	平成15年5月11日

クラブ名	自由が丘東（コスモ）	自由が丘西（スマイル）	口吉川（TRY！）
校　　区	自由が丘東小	自由が丘小	口吉川小
会　員　数	190人	403人	1,673人
会　　費	大　人　1,000円 子ども　　500円	大　人　1,000円 子ども　　500円	ふれあいまちづくり協議会の会費から拠出
クラブハウス	自由が丘東小内	自由が丘公民館	口吉川町公民館
	志染町四合谷67－1	志染町西自由が丘1丁目595	口吉川町殿畑144
使用施設	自由が丘東小、自由が丘中、自由が丘公民館、自由が丘中央公園	自由が丘小、自由が丘中、自由が丘公民館	口吉川町公民館、口吉川小、星陽中学校、星陽ふれあい広場
定例活動	バレーボール、バスケットボール、フラダンス、よさこい	フットサル、四半的弓道、バスケットボール、卓球	バレーボール、卓球
教　　室		トランポ・ロビックス 四半的弓道、ミニバスケットボール	
イベント大会	よさこい、文化祭、盆踊り大会、体力測定、フラダンス、ウォーキングフェスティバル	公民館サマースクール、納涼盆踊り大会、体力測定フェスティバル、ウォーキングフェスティバル、文化祭、金物まつり（トランポ・ロビックス参加）	囲碁ボール、グラウンドゴルフ
広　　報	公民館だよりにて	公民館だよりにて	
理　事　会	2回	4回	4回
設立年月日	平成15年7月6日	平成15年7月12日	平成15年7月19日

クラブ名	志染（夢スポ）	みなぎ台	中吉川
校区	志染小	みなぎ台小	中吉川小
会員数	2,530人	23人	72人
会費	1家族　500円 町外大人　1,000円 町外子ども　500円	大人・子ども・シルバー　500円 ファミリー　2,000円	大人　2,000円 子ども　1,000円 ファミリー　3,000円
クラブハウス	志染町公民館 志染町井上173	みなぎ台小 吉川町みなぎ台1丁目31－3	中吉川小内 吉川町大畑543
使用施設	志染町公民館、志染小学校、志染中学校、三木総合防災公園第三球技場	みなぎ台小、フリーテニス場、吉川体育館、吉川町公民館	中吉川小、吉川総合公園、吉川体育館
定例活動	エアロビクス、剣道、サッカー、卓球、空手道、バウンドテニス、バレーボール	剣道、野球、フットサル、バレーボール、卓球、トランポ・ロビックス	サッカー、フットサル、卓球、バドミントン、ウォーキング
教室	町民ハイキング、高齢者向け健康講座	スポーツ教室（少年野球）	よかわ野球運動教室
イベント大会	町民家庭バレーボール大会、三世代グラウンドゴルフ大会、交流小学生剣道大会	ソフトボール大会、歩こう会	ソフトボール大会、秋の歩こう会
広報	広報誌1回		広報誌2回
理事会	1回	0回	1回
設立年月日	平成16年3月26日	平成14年4月1日	平成14年4月1日

クラブ名	上吉川	東吉川（ひがし）
校　　区	上吉川小	東吉川小
会　員　数	42人	44人
会　　費	大　人　　3,000円 子ども　　2,000円 ファミリー　5,000円	大　人　　1,000円 子ども・シルバー　1,000円 ファミリー　　3,000円
クラブハウス	上吉川小内 吉川町前田1005	旧東吉川幼稚園 吉川町市野瀬404
使 用 施 設	上吉川小、吉川総合公園	東吉川小、吉川総合公園
定 例 活 動	ボウリング、陸上競技、野球、サッカー、テニス、トランポ・ロビックス、キャンプ	ドッジビー、サッカー、バレーボール、バスケットボール
教　　室	トランポ・ロビックス	
イベント大会	サッカー、バスケットボール、ボウリング大会	お楽しみ会、サマーキャンプ、親子フィッシング大会、クリスマス会、ウィンターキャンプ
広　　報		
理　事　会	1回	1回
設立年月日	平成15年3月8日	平成15年3月26日

市民体育館等

市民体育館・勤労者体育センター・三木山総合公園総合体育館の施設管理については、指定管理者制度を導入している。

また、三木市公共施設再配置計画に基づき、三木市民体育館の機能を他の施設に集約することに伴い、三木市立市民体育館等設置及び管理に関する条例を令和3年3月に一部改正し、三木市民体育館を廃止（令和3年10月1日施行）した。

１　総合体育館使用状況

(1)　アリーナ使用状況

区　分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数	0	0	591	1,561	2,080	1,801
利用時間	0	0	177	299	404	332
区　分	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
利用者数	1,908	1,609	1,396	1,085	1,247	2,145
利用時間	308	189	218	222	290	339

合計利用者数：　15,423人
合計利用時間：　2,778時間

(2)　体育室使用状況

区　分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数	0	0	174	719	715	668
利用時間	0	0	53	175	204	189
区　分	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
利用者数	795	796	681	573	657	842
利用時間	185	207	172	192	164	211

合計利用者数：　6,620人
合計利用時間：　1,752時間

２　市民体育館使用状況

区　分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数	0	0	335	713	605	621
利用時間	0	0	93	191	159	140
区　分	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
利用者数	932	1,079	639	591	727	1,183
利用時間	212	205	166	180	204	212

合計利用者数：　7,425人
合計利用時間：　1,762時間

３　勤労者体育センター使用状況

区　分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数	0	0	575	959	1,246	1,235
利用時間	0	0	139	274	314	285

区　分	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
利用者数	1,252	1,621	1,296	859	956	1,609
利用時間	298	341	288	250	279	367

合計利用者数：　11,608人
合計利用時間：　2,835時間

堀光美術館

美術に関する市民の知識及び教養の向上を図るため、展示事業とそれに関連するワークショップを開催した。また、美術館の維持管理のため、設備の修繕等を行った。

1　展示事業

(1)　企画展

ア　寺崎かづみ 人形展

会　　期　令和2年3月20日～4月5日

展示内容　人形をつくり続けて50年、現在全日本人形師範会一級師範として活躍する人形作家の作品122点を展示。入館者 335人。

イ　特別企画　　柳本富子の足音

会　　期　令和2年4月11日～令和2年5月10日

展示内容　三木市に住み、院展を中心に制作活動を続け、平成30年12月に亡くなった日本画家。円熟味ある画力は、人物を中心に優れた創造力と制作一途の情熱が個々の作品に反映する。生前の活動状況の足音を伝えるべくその時々の作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウィルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令による休館に伴い延期＞

ウ　三木市美術協会 日本画・書 部会展

会　　期　令和2年5月16日～5月31日

展示内容　三木市美術協会 日本画・書部会員の作品を、大作から小品まで約50点の作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウィルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令による休館に伴い延期＞

エ　特別企画　　木彫フォークアートおおや in 三木

会　　期　令和2年6月6日～令和2年6月28日

展示内容　平成6年に大屋町（現：養父市）で生まれた木彫作家の登竜門、「公募展 木彫フォークアートおおや」が今年 27 年目を迎える。生活に身近で親しみやすい、温もりや安らぎを与えてくれる、「木彫フォークアートおおや」のコレクションから45点の作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウィルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令に伴い延期＞

オ　小松原ケンスケ 個展～はじけるミクストメディア～

会　　期　令和2年7月4日～令和2年7月14日

展示内容　北播を中心に各地で個展、グループ展を展開する市民アーティスト。土、布、鉄など様々な物質の素材感を生かしたミクストメディアを多用する。立体を含めた作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウィルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令に伴い延期＞

カ　第1回 アート・ティーン公募展

会　　期　令和2年7月25日～令和2年8月10日

展示内容　新しく始まった少年少女の公募展。自分の表現と真剣に向き合い真剣に取り組む経験をかけがえのない宝物として開催。絵画と木彫2つの部門で審査による入賞・入選作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウィルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令に伴い延期＞

キ　特別企画　　こころのカタチ～日本画　雲丹亀利彦 展

会　　期　令和2年8月20日～令和2年9月22日

展示内容　姫路市在住の日本画家。日々の生活の中で、心に残る風景や感じた思いを形、色に託し絵画として具現化させる手法をとる。見る人の心のイメージを呼びおこして世界を広げる作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウィルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令に伴い延期＞

ク　常設展（2 階）
　会　　期　令和 2 年 6 月 2 日～令和 2 年 7 月 3 日
　展示内容　堀田光雄コレクション作品をはじめ堀光美術館収蔵作品を展示。入館者 182 人。
ケ　“延期になった展覧会”の紹介展（1 階）常設展（2 階）
　会　　期　令和 2 年 7 月 4 日～9 月 22 日
　展示内容　令和 2 年前期に予定していて中止になった、柳本富子さん、三木市美術協会、フォークアートおおや、小松原ケンスケさん、雲丹亀利彦さんの作品展を次年度開催する予定でその紹介の展覧会。各展覧会に出品を予定していた作品から数点ずつ出品していただき展示。入館者 587 人。
コ　五次　勝　木彫展
　会　　期　令和 2 年 10 月 1 日～令和 2 年 10 月 28 日
　展示内容　大阪生まれで、在メキシコ 40 年の木彫作家。作品を“一本の木から生まれる生命力を再現”するとして、メキシコ在住時はメキシコの木を、日本に戻ってからは日本の木を使用して制作する。一本の木から彫り出した継ぎ目のない一木彫を展示。入館者 440 人。
サ　2020　秋の木版画展
　会　　期　令和 2 年 11 月 1 日～令和 2 年 11 月 15 日
　展示内容　三木の刃物を使用し、独自の工程をこなす木版画の制作人。数々のコンクールで入賞するなど実績をもつ複数の木版画作家作品を展示。入館者 420 人。
シ　劉 素真 墨彩画展
　会　　期　令和 2 年 11 月 20 日～令和 2 年 12 月 6 日
　展示内容　台湾で生まれ、筑波大学で博士学位を取得した水墨画家。地球は何事にも寛大に人間のわがままを許してくれるように毎年花を咲かせ、豊かな自然を蘇らせてくれるとして、自然や人々との出会いを大切に制作活動を行う。近年の作品に新作を加えて展示。入館者 848 人。
ス　第 45 回　グループしぶがき展
　会　　期　令和 2 年 12 月 11 日～12 月 26 日
　展示内容　昭和 45 年に結成された地元作家グループが若い作家を加えて活動。絵画、書、写真、工芸など広い分野で新しい作品を展示。入館者 551 人。
セ　高田哲男展　ドローイング＆アーツ
　会　　期　令和 3 年 1 月 8 日～令和 3 年 1 月 31 日
　展示内容　三木市美術協会会員、三木出身の作家。インクペンを使って描く緻密で複雑な線画を中心に、アクリル画、コラージュ、レリーフなど多種多様な作品を展示。入館者 471 人。
ソ　藤原昌代展　～禍福は糾える縄の如し～
　会　　期　令和 3 年 2 月 5 日～2 月 21 日
　展示内容　作家の表現された作品は見る人の右脳に入り込み頭の中をいっぱいにする。生きている実感を表現に根ざす取り組みを行う神戸市灘区在住の画家。数々の受賞作品とともに近作を展示。入館者 280 人。
タ　本間敦子　染色展“一枚の白布と語らいながら”
　会　　期　令和 3 年 2 月 27 日～3 月 21 日
　展示内容　明石在住の染色作家。色染学専攻以降ローケツ技法による染色を行い、型彫りを始めてからは紅型等の作品を主に制作。日本新工芸展、兵庫県工芸美術作家協会展等に出展を重ねる。ローケツ、型彫り、型・染色の作品を展示。入館者 405 人。

2　施設管理

施設の維持管理のため、下記の修繕を行った。

実　施　月	内　　容
令和2年5月	自動火災報知設備等の修繕
令和2年11月	通信機器端末設備修繕
令和2年12月	事務室照明器具修繕

３　月別入館者数

堀光美術館の月別入館者数は下記のとおり。

（単位：人）

月	男	女	合 計
4	39	68	107
5	0	0	0
6	126	46	172
7	134	73	207
8	144	124	268
9	147	111	258
10	265	205	470
11	402	540	942
12	383	538	921
1	268	219	487
2	148	162	310
3	178	228	406
合計	2,234	2,314	4,548

４　美術館協議会

美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるため、美術館協議会を設置している。令和2年度の開催状況は下記のとおり。

内　　容	開催日	実施場所
令和2年度 第1回美術館協議会 1　報告事項 (1)　令和元年度　入館者状況 (2)　令和２年度　美術館事業の現況 2　協議事項 (1)　令和２年度　後期展示事業活動計画（案） (2)　令和３年度　展示事業計画について (3)　その他	令和2年7月9日	みき歴史資料館 3階講座室

令和2年度 第2回美術館協議会 1　報告事項 (1)　令和２年度　上半期実施事業状況 (2)　令和２年度　下半期実施事業計画 2　協議事項 (1)　令和３年度　展示事業計画（案） (2)　美術館事業今後の方向について (3)　その他	令和2年11月13日	みき歴史資料館 3階講座室

みき歴史資料館

三木市の歴史及び文化遺産に関する資料を収集し、保管及び展示することにより、市の文化及び教育の振興に寄与するとともに、歴史資料等を媒体とした人々の交流の促進により、市の活性化を図るため、平成28年5月5日に「みき歴史資料館」として開館した。

1　展示事業

(1)　常設展示

三木の歴史を 6 つの時代に分けて、発掘調査によって出土した遺物、古文書などの歴史資料を約 300 点展示。また、本年度は、若宮神社の神輿と秀吉肖像画パネルを新たに追加展示するとともに、展示物の一部を以下の通り変更。

変　更　前	変　更　後
大工職人・染形紙関連史料（宝蔵文書）	金物産業（黒田清右衛門家文書、大工道具の江戸市場取引に関する史料）
鉄道切符	金物産業（黒田清右衛門家文書、北陸視察・ショベルスコップ会社史料）
在郷軍人・三木銀行解散の史料（玉置家文書）	切手会所関連史料（黒田清右衛門家史料）
檀鶴（だんじり）資料（宝蔵文書）	ヤホー神事史料（若宮神社畑座史料）

(2)　企画展示

ア　「タイコと三木」

会　　期　令和2年6月1日～8月10日

内　　容　堀光美術館所蔵の祭り屋台資料について、高欄掛けや水引幕を中心に紹介。入館者1,790人。

イ　「別所町の遺跡」

会　　期　令和2年9月26日～12月6日

内　　容　別所町で実施された遺跡の発掘調査成果について、出土遺物や写真パネルを通して、別所町の歴史を紹介。入館者2,601人。

ウ　「三木町の地子免許特権と義民の『記憶』」

会　　期　令和3年1月16日～3月21日

内　　容　現在本要寺宝蔵内で保管されている『三木市有宝蔵文書』や本長寺に伝わる歴史資料などを通じて、三木町の地子免許と義民伝承にまつわる歴史を紹介。入館者1,644人。

(3)　「記念物 100 年」展 in 三木

会　　期　令和2年8月22日～10月4日

内　　容　「記念物」保護の取組が始まってから100年を迎えた節目として、文化庁が令和元年より実施している「記念物100年」事業に昨年度に引き続き参加し、100年の間、どのように保護がなされてきたのかについて、国内の代表的な「史跡」「名勝」「天然記念物」やそれに関わる各地の取組をパネルで展示。

2　関連事業

(1)　企画展特別講演会

「三木の『義民』伝承と顕彰行為」

日　　時　令和3年3月6日　午後1時30分～午後3時

講　　師　長谷川　奨悟（佛教大学宗教文化ミュージアム学芸員）

内　　容　三木町の地子免許の特権を守り通した三木の義民について、古文書や絵図等を通して紹介。参加者39人。

(2)　イベント

「若き秀吉ゆかりの地スタンプラリー」

会　　期　令和2年2月6日～令和3年5月31日（予定）

内　　容　大阪城天守閣の主催によるスタンプラリーにスタンプポイントとして協力。押印者1,152人。（令和3年3月末現在）

3　施設管理

実　施　日	内　　容
令和2年4月28日	誘導灯及び防排煙制御装置修理
令和2年7月13日	受電設備の漏電回路交換修理
令和2年7月15日	監視カメラ2台増設
令和3年1月30日～2月2日	下水配水管流末部の閉塞解消作業
令和3年2月22日	1階近世展示室天井設置ファンコイルの漏水修理

4　入館者数統計

月	来館者数（人）	開館日数（日）
4月	150	7
5月	0	0
6月	852	26
7月	642	27
8月	1,065	26
9月	950	26
10月	1,047	27
11月	1,042	24
12月	805	24
1月	591	24
2月	711	22
3月	870	26
合計	8,725	259

※　新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発令されたため4月9日～5月31日は臨時休館

5　みき歴史資料館協議会

歴史資料館には、三木市立歴史資料館条例により、その運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるものとする協議会を置く。

内　　容	開催日	実施場所
1　報告事項 (1)　令和2年度上半期実施事業報告・利用者実績 (2)　令和2年度下半期実施事業計画 2　協議事項 (1)　令和3年度事業計画予定（案）について (2)　その他	令和2年10月8日	みき歴史資料館 3階講座室

1　報告事項 (1)　令和2年度下半期実施事業報告・利用者実績 2　協議事項 (1)　令和3年度事業計画予定（案）について (2)　その他	令和3年3月18日	みき歴史資料館 3階講座室

文 化 会 館

１　文化会館の管理運営

平成 18 年度から公益財団法人三木市文化振興財団を指定管理者に指定し、管理を行わせている。

２　会館利用状況

令和２年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発令されたため休館（4/9～5/31）し、その後は新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しながらガイドラインに基づいての開館となった。そのため、対前年度利用実績比において、利用日数は、大ホール、小ホールとも約７割減、会議室等は約５割減、また、利用者数は、館全体で 19,465 人となり約５万４千人減となった。

(1)　会場別利用状況

使用場所（会場）	大ホール	小ホール	諸部屋	計
利用日数（日）	43	53	499	595
利用者数（人）	7,379	4,745	7,341	19,465

(2)　目的別利用状況

利用目的	利用者数（人）
音楽・オペラ	5,505
演劇・ミュージカル	163
舞踊・バレエ	1,675
演芸・芸能・講演	2,571
映画	950
文化教室	531
展示	0
大会・式典	1,791
総会・集会	341
研修・発表	4,225
講習	1,270
物品販売	443
合　計	19,465

３　維持補修工事・改修工事等

(1)　三木市文化会館大ホール調光室空調機更新工事

契約先　株式会社サンコウ電機

工　期　令和２年６月５日～令和２年８月 31 日

金　額　628,100 円

(2)　三木市文化会館非常用発電装置改修業務委託

契約先　神鋼造機株式会社

工　期　令和２年７月１日～令和２年 10 月 31 日

金　額　2,640,000 円

(3)　三木市文化会館中央監視装置リモートユニット改修業務委託

契約先　アズビル株式会社ビルシステムカンパニー関西支社

工　期　令和 2 年 8 月 1 日～令和 3 年 1 月 31 日

金　額　20,240,000 円

(4)　三木市文化会館吸収冷温水機分解整備及び渦流探傷検査業務委託

契約先　荏原冷熱システム株式会社

工　期　令和 2 年 8 月 12 日～令和 3 年 3 月 31 日

金　額　18,150,000 円

(5)　三木市文化会館シンフォニー空調更新工事

契約先　株式会社アイ企画

工　期　令和 2 年 8 月 21 日～令和 2 年 10 月 30 日

金　額　5,280,000 円

(6)　三木市文化会館ホワイエ天井めくり工事

契約先　株式会社高階

工　期　令和 2 年 9 月 1 日～令和 2 年 11 月 30 日

金　額　154,000 円

(7)　三木市文化会館小ホールトイレ既設排水管通管及び配管やり替え工事

契約先　株式会社サンテック

工　期　令和 2 年 10 月 2 日～令和 2 年 10 月 30 日

金　額　132,000 円

(8)　三木市文化会館非常用放送設備更新工事

契約先　株式会社アイ企画

工　期　令和 2 年 10 月 9 日～令和 3 年 3 月 31 日

金　額　3,399,000 円

(9)　三木市文化会館高圧電気設備・非常用電源装置改修工事

契約先　有限会社三木電気商会

工　期　令和 2 年 10 月 16 日～令和 3 年 3 月 31 日

金　額　15,253,150 円

(10)　三木市文化会館シンフォニー中央監視装置再登録

契約先　アズビル株式会社ビルシステムカンパニー関西支社

工　期　令和 2 年 10 月 30 日～令和 2 年 11 月 30 日

金　額　250,800 円

(11)　三木市文化会館空調機中性能フィルター更新業務委託

契約先　不二熱学サービス株式会社神戸支店

工　期　令和 2 年 11 月 19 日～令和 3 年 3 月 31 日

金　額　1,320,000 円

(12)　三木市文化会館屋内消火栓設備改修工事

契約先　パナソニック防災システムズ株式会社

工　期　令和 2 年 12 月 3 日～令和 3 年 3 月 31 日

金　額　682,000円

(13)　三木市文化会館エントランス漏水補修工事

契約先　パワーレックス株式会社

工　期　令和2年12月2日～令和3年2月15日

金　額　357,500円

(14)　三木市文化会館スプリンクラー設備改修工事

契約先　パナソニック防災システムズ株式会社

工　期　令和2年12月15日～令和3年3月31日

金　額　979,000円

(15)　三木市文化会館3階大ホール前室排水管改修工事

契約先　株式会社オギノ設備

工　期　令和3年3月12日～令和3年3月31日

金　額　415,800円

17　教育委員会　教育振興部

(1)　学校教育課 …… 404
㋐ 教育センター …… 411
㋑ 青少年センター …… 415
(2)　学校再編室 …… 420
(3)　教育・保育課 …… 423
㋐ 就学前施設 …… 433

学校教育課

1　令和2年度児童生徒数・学級数・教職員数

(1)　小　学　校　　（令和2年5月1日現在）

学校名＼区分		児童数及び学級数 1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教職員数
三　樹　小	児童数	(3) 56	(3) 57	(1) 57	44	(1) 45	(4) 55	(12) 314	28
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
平　田　小	児童数	(2) 53	(3) 72	(2) 69	(3) 56	(2) 36	(2) 59	(14) 345	23
	学級数	2	3	2	2	1	2	(3) 12	
三　木　小	児童数	(4) 45	(3) 43	(1) 52	46	(4) 49	(3) 41	(15) 276	24
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
別　所　小	児童数	(2) 48	(2) 43	(1) 55	(2) 48	(2) 45	(3) 45	(12) 284	28
	学級数	2	2	2	2	2	2	(2) 12	
志　染　小	児童数	8	6	10	(1) 11	8	14	(1) 57	15
	学級数	1	1	1	1	1	1	(1) 6	
口吉川小	児童数	7	16	7	(1) 11	14	12	(1) 67	13
	学級数	1	1	1	1	1	1	(1) 6	
豊　地　小	児童数	5	6	11	9	(1) 4	(1) 8	(2) 43	14
	学級数	1	1	1	●——●	1	1	(2) 5	
緑が丘小	児童数	62	56	(1) 54	(2) 58	(1) 53	53	(4) 336	25
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
緑が丘東小	児童数	(1) 71	(2) 63	(2) 68	72	(3) 68	(1) 67	(9) 409	29
	学級数	3	2	2	3	2	2	(3) 14	
自由が丘小	児童数	(8) 65	(4) 62	(4) 81	(1) 72	70	72	(17) 422	30
	学級数	2	2	3	3	2	2	(4) 14	
自由が丘東小	児童数	(3) 42	(2) 49	(1) 44	43	(4) 56	(1) 43	(11) 277	28
	学級数	2	2	2	2	2	2	(4) 12	
広　野　小	児童数	(1) 55	(2) 66	(1) 60	(2) 58	(1) 63	(1) 85	(8) 387	31
	学級数	2	2	2	2	2	3	(3) 13	

中吉川小	児童数	10	(2) 3	14	(1) 10	14	(1) 15	(4) 66	17
	学級数	1	1	1	1	1	1	(2) 6	
東吉川小	児童数	7	9	9	6	(1) 15	(1) 11	(2) 57	12
	学級数	1	1	1	1	1	1	(1) 6	
上吉川小	児童数	5	3	9	3	(1) 6	4	(1) 30	11
	学級数	1	●——● 1		●——● 1		1	(1) 4	
みなぎ台小	児童数	8	5	8	8	5	(1) 12	(1) 46	12
	学級数	1	●——● 1		●——● 1		1	(1) 4	
小学校計	児童数	(24) 547	(23) 559	(14) 608	(13) 555	(21) 551	(19) 596	(114) 3,416	340
	学級数	26	24	26	24	24	26	(37) 150	

上段（ ）は、特別支援学級児童生徒数、特別支援学級数を表し、外数。
教職員数については、臨時的任用職員を含む。
以下、中学校についても同じ。
豊地小の4年･5年、上吉川小の2年･3年、4年･5年、みなぎ台小の2年･3年、4年･5年は複式学級。

(2) 中学校　　（令和2年5月1日現在）

学校名＼区分		生徒数及び学級数 1年	2年	3年	合計	教職員数
三木中	生徒数	129	132	(4) 119	(4) 380	29
	学級数	4	4	3	(1) 11	
三木東中	生徒数	(3) 119	(3) 127	127	(6) 373	30
	学級数	3	4	4	(2) 11	
別所中	生徒数	(2) 51	(4) 49	(1) 43	(7) 143	21
	学級数	2	2	2	(3) 6	
志染中	生徒数	3	17	18	38	15
	学級数	1	1	1	3	
星陽中	生徒数	16	16	20	52	13
	学級数	1	1	1	3	
緑が丘中	生徒数	(1) 106	(1) 135	(2) 111	(4) 352	30
	学級数	3	4	3	(3) 10	

自由が丘中	生徒数	(3) 126	(2) 124	(1) 123	(6) 373	30
	学級数	4	4	4	(2) 12	
吉川中	生徒数	(2) 39	(5) 35	(1) 33	(8) 107	15
	学級数	1	1	1	(3) 3	
中学校計	生徒数	(11) 589	(15) 635	(9) 594	(35) 1,818	183
	学級数	19	21	19	(14) 59	

(3) 特別支援学校　　(令和2年5月1日現在)

学校名＼区分		児童生徒数及び学級数			教職員数
		小学部	中学部	合計	
三木特別支援	児童生徒数	10	12	22	26
	学級数	4	4	8	

2　令和2年度進路状況（令和元年度中学校卒業者）

学校名＼項目	卒業生総数	進学者数	就職者数	専修学校等	その他	進学率(%)
三木中学校	109	109				100.0
三木東中学校	134	133			1	99.3
別所中学校	57	54		2	1	94.7
志染中学校	11	11				100.0
星陽中学校	14	14				100.0
緑が丘中学校	140	136		4		97.1
自由が丘中学校	143	142			1	99.3
吉川中学校	45	45				100.0
中学校計	653	644		6	3	98.6
三木特別支援学校	5	5				100.0
合計	658	649		6	3	98.6

3　研究指定校

学　校　名	研究領域	発 表 等	研　究　テ　ー　マ　等
別所小学校 志染小学校 別所中学校 志染中学校	学力向上	研究発表 (紙面発表)	三木市学力向上サポート事業
緑が丘小学校 緑が丘東小学校 緑が丘中学校	学力向上	報告書	三木市学力向上サポート事業

4　教職員研修会開催状況

No	研修会の名称	回数	会　　場	参加者数	講　　師
1	管理職研修（校長）	12	教育センター他	300	三木市教育長他
2	管理職研修（教頭）	6	教育センター他	150	学校長他
3	初任者・新規採用者研修	3	教育センター他	33	三木市教育委員会 学校教育課長他
4	生徒指導研修	10	教育センター他	155	三木市教育委員会 学校教育課指導主事他
5	安全運転指導者研修	1	書面による開催		
6	事務職員研修	6	教育センター他	106	
合　　計		38		744	

5　審議会開催状況

審議会の名称	回数	備　　考
三木市教育支援委員会	4	第1回、第4回は紙面開催

6　教職員永年勤続表彰

三木市教育委員会顕彰規則（昭和63年三教委規則第7号）に基づき、次のとおり三木市立学校教職員永年勤続表彰を実施した。

(1)　実施日　　令和3年3月31日（水）

(2)　会　場　　三木市立教育センター　大研修室

(3)　表彰者　　校長退職者　　2人

在籍30年以上退職者　　6人

７　トライやる・ウィーク

目　　的	・主体性を尊重した様々な活動や体験を通して、豊かな感性や創造性などを高める。 ・地域に学び、共に生きる心や感謝の心を育み、自律性を高める。
日　　時	各校11月～12月の間に１日実施
開 催 場 所	各校の取組内容に応じて校区内で実施
参　加　者	三木市内中学校・特別支援学校中学部2年生全生徒　624人

８　就学援助事業等実績

区　　分	要・準要保護就学援助事業支給者数	特別支援教育就学奨励事業支給者数
小　学　校	441	72
中　学　校	297	18
計	738	90

９　学校検診等実施状況

(1)　心　臓　検　診

区　分	受診者数	要精検者数	要精検率	日　　程	対　　象	委　託　先
小 学 校	1,134	8	0.71%	8月21日～ 10月7日	小1・4年 中1年 児童生徒	(社) 日本健康倶楽部
中 学 校	596	9	1.51%			
特別支援学校	8	0	0.00%			
計	1,738	17	0.98%			

(2)　尿　検　査

区　分	受診者数	要精検者数	要精検率	日　　程	対　　象	委　託　先
小 学 校	3,515	19	0.54%	8月20日～ 9月16日	全児童生徒	(株) 兵庫県予防医学協会
中 学 校	1,827	21	1.15%			
特別支援学校	22	2	9.09%			
計	5,364	42	0.78%			

(3)　教職員成人病検診

検査区分	受診者数	要精検者数	要精検率	日　　程	対　　象	委　託　先
尿 検 査	445	7	1.57%	8月24日～ 9月1日	全教職員	(財) 兵庫県健康財団
胸部Ｘ線	437	2	0.46%			
血　　圧	447	24	5.37%			
聴　　力	447	23	5.15%			
胃部Ｘ線	128	2	1.56%			
心 電 図	447	42	9.40%			
貧　　血	446	55	12.33%			
肝 機 能	446	42	9.42%			
血中脂質	446	129	28.92%			
血　　糖	446	19	4.26%			
診　　察	447	20	4.47%			

10　訟務関係

訴訟経過及び市の対応等

前年度から継続　1件

【係争中】平成28年（ワ）第2430号　損害賠償請求事件

提訴日：平成28年12月21日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
市立中学校で発生した転落事故について、中学校教諭らが生徒を適切に保護する注意義務等を怠った過失があるとして、遺族が市に損害賠償を求める訴訟	【原告】 ※遺族に配慮して表示しない。 【被告】 三木市	（提訴以降、過年度において口頭弁論1回、弁論準備手続17回）
		令和2年9月17日　弁論準備 令和2年10月30日　弁論準備 令和2年12月1日　打合せ期日(web) 令和3年2月4日　打合せ期日(web) 令和3年3月19日　打合せ期日(web)

教育センター

1　研修事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、夏季休業中の専門研修講座は実施出来なかった。2学期以降、感染状況を鑑みながら、オンライン方式による実施も含め複数回講座を実施した。内容としては、1人1台タブレットの活用に向けたものを積極的に取り入れ、令和3年4月からの本格実施に向けた準備を兼ねて実施した。

(1)　専門研修講座

領域	番号	講座名	実施回数	受講者数	講師
授業力向上教育コース	1	今からでも間に合う！プログラミング教育～LEGO We Do2.0を活用して～	1	23	LEGOエデュケーション アカウントマネージャー 清水　雄次郎
	2	学校教育と著作権 （オンライン）	1	70	三木市立教育センター 指導主事 武田　庸助
	3	情報活用能力研修 （オンライン）	1	47	柏市教育委員会 教育研究専門アドバイザー 西田　光昭

(2)　校務システム研修会

番号	研修会名	実施回数	参加者数
1	校務支援システム(スズキ校務)研修会　（オンライン）	1	16
2	Teams導入研修 （一部オンライン）	25	480
3	タブレット端末初期設定説明会	3	40
4	タブレット端末年度更新説明会 （オンライン）	1	50
合　計		30	586

2　調査・研究事業

教育課題の解決方法や日々の実践を研究の視点から見直すことにより教師力を向上させることを目的として、教育センター研究員制度を実施する予定であった。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校が臨時休校になり、児童生徒の授業時数確保の必要があったため、本年度は中止した。

3　教育相談事業

不登校やいじめ、学校生活や学習上の課題、発達の遅れや偏り、支援の必要な子ども、保護者の子育てに関する悩み等の相談を行った。

教職員の教科等の指導方法や生徒指導、情報教育、ICT活用等について日々の悩みや疑問を解決するために支援、助言を行った。

(1)　教育一般相談

相談内容		電話		面接		合計
		教員	本人保護者等	教員	本人保護者等	
教育	不登校	1	8	14	103	126

相談	進路・学習等	5	61	50	326	442
	計	6	69	64	429	568
教育指導研修	教科等の指導方法	0	－	0	－	0
	生徒指導	0	－	0	－	0
	ICTを活用した学習指導・ICTトラブル	1,047	11	52	47	1,157
	研究推進	0	－	32	－	32
	進路・学習等	0	－	0	－	0
	計	1,047	11	84	47	1,189
合計		1,053	80	148	476	1,757

(2)　「ヤングテレホン三木」（青少年悩みの相談室）

	内容別	電話相談	面談相談	合計
相談内容	1　いじめ	0	0	0
	2　不登校	52	105	157
	3　学業・進路	0	0	0
	4　友人関係	5	2	7
	5　家庭・子育て	3	7	10
	6　心身の健康・保健	17	58	75
	7　発達障害等	5	36	41
	8　非行・不良行為	16	65	81
	9　暴力行為	1	15	16
	10　虐待	0	0	0
	11　体罰	0	0	0
	12　学校・教職員との関係	1	0	1
	13　その他	18	0	18
相談内容　合計		118	288	406
相談者	小学生	3	76	79
	中学生	22	53	75
	高校生	30	39	69
	教師	4	2	6
	保護者	35	99	134
	その他	24	19	43
相談者　合計		118	288	406

(3)　発達教育相談

医師及び指導主事により毎月1回ずつ実施。計19回、延べ33人の相談を受けた。

4　教育の情報化・視聴覚教育事業

(1)　ビデオライブラリー利用状況

貸出件数　　9件　　鑑賞件数　　0件

(2)　ライブラリー図書等購入状況

図書　　4冊　　教育雑誌　　3種類

5　不登校問題対策事業

不登校の児童生徒の個に応じた対応を進めるとともに、各担任を中心に学校と連携を深め、部分登校や別室指導など学校復帰と自立をめざして、適応教室（みっきぃルーム）の運営を行った。

適応教室事業

開設場所	三木市立教育センター		
指導日	月曜日から金曜日まで　　週当たり5日		
指導時間	午前9時から午後2時まで		
通級児童生徒数	小学生　2人	原籍校復帰児童生徒数	完全復帰　0人
	中学生　15人		部分復帰　9人

体　験　学　習	2回（創作活動1回　予餞会1回） ＊月毎に実施する予定であったが体験活動は、新型コロナウイルス感染予防対策のため実施しなかった。
関係者連絡会	3回実施

6　生涯学習事業

中高年コンピュータ教室をトライやる・ウィークと連動して実施し、市民ニーズに対応するとともに、子どもの世代間交流体験の充実を図った。また、デジタルアートの可能性を広げるとともに、作品の発表の場を与えることにより、とりわけ子どもの才能を伸ばすためにCGアートコンテストを開催した。

(1)　市民講座

講　座　名	講　座　内　容	回数	受講人数	講　　師
中高年コンピュータ教室	はじめの一歩から年賀状作成まで	4	24	教育センター職員

(2)　三木市CGアートコンテスト作品展示・表彰式

長期にわたる休校措置後、6月からの学校再開となった。再開後は、授業時間の確保が必要となり、学校で時間をかけた創作活動が困難になるため今年度は事業実施を中止とした。

7　野外活動振興事業（三木ホースランドパーク　エオの森）

市内の学校及び団体等が教育（自然学校を含む）を目的として、三木市ホースランドパークエオの森を使用した場合、利用料金の一部を負担した。

野外活動事業育成負担金　　（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
利用件数	0	0	0	0	0	6
負担金	0	0	0	0	0	63,525

10	11	12	1	2	3	合計
7	3	2	0	0	1	19
88,275	29,315	1,734	0	0	3,300	186,149

8　施設利用状況

(1)　使用部屋別

施　設　名	回　数	割　合（%）	人　数	割　合（%）
大研修室	224	11	6,200	30
中研修室	183	9	2,452	12
セミナー室	326	15	2,585	13
和室	77	4	289	1
ICT教育研修室 ビデオ編集室	20	1	130	1

ギャラリー・ライブラリー・学習コーナー	807	38	1,444	7
相談室	283	13	6,278	31
適応教室	190	9	994	5
合　　計	2,110	100	20,372	100

(2)　使用関係別

項　　目		回　数	割　合（%）	人　数	割　合（%）
主催事業	研修事業	20	1	546	3
	相談事業	807	38	1,444	7
	不登校対策事業	190	9	994	5
貸館事業	学校教育関係	67	3	1,260	6
	社会教育関係	122	6	1,490	7
	市行政関係	351	17	5,315	26
	公共の目的	197	9	1,958	10
	その他一般	356	17	7,365	36
合　　計		2,110	100	20,372	100

青少年センター

1　会議及び研修会

(1)　会　議

実 施 日	事　　業	人数	場　　所	備考
4月 3日	第2回正副会長会・総務会	12	教育センター	
4月 9日	青少年補導員第11班第1回打合せ会		教育センター	中止
4月14日	県青少年補導センター連絡会議・関係機関研修会		神戸市	中止
4月17日	第1回役員会		教育センター	中止
5月 8日	県青少年補導センター連絡協議会総会及び第1回理事会		伊丹市	中止
5月14日	青少年補導委員第11班第1回打合せ会	18	教育センター	
5月15日	北播磨青少年補導委員連絡協議会総会及び第1回理事会		教育センター	中止
5月23日	三木市青少年補導委員会総会新任研修会		教育センター	中止
5月23日	三木市青少年補導委員会役員会（臨時）	24	教育センター	
5月27日	第1回中播磨地区高等学校生徒指導協議会		三木東高等学校	中止
6月 5日	県青少年補導センター連絡協議会第2回理事会・所長会		加東市	中止
6月 5日	三木市青少年補導委員会第2回役員会	24	教育センター	
6月23日	社会を明るくする運動　三木市推進委員会		教育センター	中止
6月25日	第1回学校・警察・事業者連絡会		教育センター	中止
7月 2日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第2回理事会	2	多可町	
7月 7日	青少年補導委員会第1回管外研修会			中止
7月22日	県青少年補導センター　所長1日研修会	1	神戸市	
7月30日	三木市青少年補導委員会総務会	13	教育センター	
8月27日	「三木の安全なくらしを守る市民大会」実行委員会　第2回幹事会	1	三木市役所	
9月 1日	第2回中播地区高等学校生徒指導協議会	1	県立三木東高等学校	
9月 4日	県青少年補導センター連絡協議会第3回理事会・所長会	1	赤穂市民会館	
9月 4日	三木市青少年補導委員会第3回役員会	25	教育センター	
9月10日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第3回理事会		加東市	中止
9月24日	青少年補導委員第11班第2回打合せ会	22	教育センター	
10月23日	県青少年補導委員大会・研修会		西宮市	中止
10月27日	三木の安全なくらしを守る市民大会	10	三木山森林公園	
10月30日	市人権研修	1	三木市役所	
11月 5日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第4回理事会	2	加西市	
11月 6日	三木市青少年補導委員会第4回役員会	24	教育センター	
11月13日	情報セキュリティ研修	2	三木市役所	
11月16日	市人権研修	1	三木市役所	
11月21日	三木市人権・同和教育研究大会		文化会館	中止
11月24日	第3回中播地区高等学校生徒指導協議会	1	県立三木東高等学校	
11月26日	県青少年補導センター会長所長1日研修会		神戸市	中止
11月26日	第2回学校・警察・事業者連絡会	37	教育センター	
11月28日	北播磨青少年健全育成関係機関・団体合同研修会		加東市	中止
1月 8日	三木市青少年補導委員会第6回役員会	25	教育センター	
1月19日	令和2年度三木っ子未来応援協議会	2	三木市役所	書面議決
1月21日	近隣中学校生徒指導連絡協議会		教育センター	中止
1月23日	三木市青少年補導委員会人権研修会		教育センター	中止
2月 9日	第2回中播磨地区高等学校生徒指導協議会	1	三木東高等学校	
2月12日	県青少年補導センター連絡協議会第4回理事会・	1	神戸市	

	所長会・青少年補導センター所長研修会			
2月13日	北播磨青少年本部長表彰式		西脇市	中止
2月14日	兵庫県こうのとり賞表彰式	4	加西市	
2月28日	青少年補導委員会第2回管外研修会			中止
3月 5日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第5回理事会	2	小野市	
3月 6日	三木市青少年補導委員会第7回役員会	25	教育センター	
3月26日	第1回正副会長会・総務会	13	教育センター	

＊備考欄の中止や書面議決は、新型コロナウィルス感染拡大防止措置のため。

(2) 研修会

実 施 日	事　　業	人 数	場　　所	備考
4月14日	県青少年補導センター連絡会議		神戸市	中止
5月 8日	県青少年補導センター総会・県補連総会		伊丹市	中止
5月15日	北播磨青少年補導委員連絡協議会総会		教育センター	中止
5月23日	三木市青少年補導委員会総会、新任研修会		教育センター	中止
7月 2日	北播磨青少年補導委員連絡協議会理事会	2	多可町	
7月 7日	三木市青少年補導委員会第1回管外研修会			中止
7月22日	兵庫県青少年補導センター連絡協議会所長一日研修会	1	神戸市	
9月 4日	県青少年補導センター連絡協議会理事会	1	赤穂市	
9月10日	北播磨青少年補導委員連絡協議会理事会		多可町	中止
10月23日	兵庫県青少年補導委員大会・研修会		西宮市	中止
10月27日	三木の安全なくらしを守る市民大会	10	三木山森林公園	
10月30日	市人権研修	1	教育センター	
11月 5日	北播磨青少年補導委員連絡協議会理事会	2	加西市	
11月13日	情報セキュリティー研修	2	三木市役所	
11月16日	市人権研修	1	三木市役所	
11月28日	北播磨地区青少年健全育成関係機関・団体合同研修会		加東市	中止
11月22日	所長・会長一日研修会	2	神戸市	
1月21日	近隣中学校生徒指導連絡協議会		教育センター	中止
2月 9日	中播磨地区高等学校生徒指導協議会	1	三木東高等学校	
2月12日	青少年補導センター所長研修会	1	神戸市	
2月28日	三木市青少年補導委員会管外研修			中止
3月 5日	北播磨青少年補導委員連絡協議会理事会	2	小野市	

＊備考欄の中止は、新型コロナウィルス感染拡大防止措置のため。

2　啓発活動

実 施 日	事　　業	人数	場　　所	備考
7月 4日	青少年健全育成啓発活動（第1回PTA健全育成パトロール）		市内量販店	中止
7月11日	北播磨補導委員統一活動		市内量販店	中止
11月 9日 ～ 12月18日	有害環境実態調査（コンビニ・量販店・カラオケ・書店・レンタル店・がん具類取扱店・携帯電話取扱店等）	2	市内各店舗	
12月 5日	青少年健全育成啓発活動（第2回PTA健全育成パトロール）	42	市内量販店	
12月12日	北播磨補導委員統一活動	152	各班担当区域	
2月20日	青少年健全育成啓発活動		市内量販店	中止

＊青色パトール車による啓発活動を行うため、隔週水曜日に市内を巡回した。(月2回)

３　街頭補導

実 施 日	事　　業	人数	場　　所	備考
4月17日	役員会後の深夜補導		市内	中止
6月 5日	役員会後の深夜補導		市内	中止
7月 4日	青少年健全育成啓発活動､PTA 健全育成パトロール		市内量販店	中止
7月11日	北播磨補導委員統一活動		市内	中止
7月18日	みっきぃ夏まつり		総合防災公園	中止
8月16日	吉川町民ふれあい納涼大会		吉川総合公園	中止
9月 4日	役員会後の深夜補導		市内	中止
10月10日 ～ 10月11日	大宮神社祭礼特別補導		大宮神社	中止
10月17日 ～ 10月18日	岩壷神社祭礼特別補導		岩壷神社	中止
11月 6日	役員会後の深夜補導		市内	中止
12月 5日	青少年健全育成啓発活動､PTA 健全育成パトロール	39	市内量販店	
12月12日	北播磨補導委委員統一活動	152	市内全域	
12月25日	年末特別補導巡視	9	市内全域	
12月25日 ～ 12月28日	年末特別補導	152	市内全域	
1月 4日	量販店年始特別補導	5	市内量販店	
1月 8日	役員会後の深夜補導		市内	中止
1月 9日 ～ 1月10日	戎神社特別補導	18	戎神社	
1月10日	成人式特別補導	13	市内	
3月 6日	役員会後の深夜補導		市内	中止

＊備考欄の中止は、新型コロナウィルス感染拡大防止措置のため。

＊各班の深夜補導活動は､原則月２回以上の実施であるが外出自粛等で､十分に実施できなかった。

４　白ポスト点検事業

(1)　有害指定図書　　（単位：冊）

月 / 回数 / 場所	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
回数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
イオン三木店	15	8	6	13	14	12	1	10	10	37	2	1	129
三木駅前		1									2		3
上の丸駅		2			1					5			8
恵比須駅前						1		11		12	3		27
志染駅前	2	5	1		2	5	1	14	1	3			34
広野ゴルフ場駅前			2			20	1	2		4		3	32
緑が丘駅前		4	1			2		7	3	2	2	1	22
吉川支所	8											2	10
合　　計	25	20	10	13	17	40	3	44	14	63	9	7	265

(2)　その他図書　　（単位：冊）

月 / 回数 / 場所	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
イオン三木店	3					1			1	2			7
三木駅前		1									1		2
上の丸駅						1							1
恵比須駅前		3	1		1			4			2		11
志染駅前			1		4		3	3	2	5	1		19
広野ゴルフ場駅前		3		18	24	2	5	4		2	15		73
緑が丘駅前	2			1	1	1		1					6
吉川支所前													0
合　　計	5	7	2	19	30	5	8	12	3	9	19	0	119

(3)　DVD・CD・VHS 等　　（単位：枚）

月 / 回数 / 場所	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
イオン三木店	83	65	7	1	33	2	4	18	1	24	86	2	326
三木駅前		5	4		3				15	11		11	49
上の丸駅		1											1
恵比須駅前			22	1				11		5	5	5	49
志染駅前	6	6					16	9	1	1		2	41
広野ゴルフ場駅前					86	23	1			155		2	267
緑が丘駅前			6	19	7	5		6		33	1		77
吉川支所前	1		22				190					31	244
合　　計	90	77	61	21	129	30	211	44	17	229	92	53	1054

(4)　有害指定図書・その他図書・DVD・CD・VHS 等の重量　　（単位：Kg）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
重　　量 【(1)+(2)+(3)】	20	60	20	40	20	30	20	40	30	40	30	20	370

５　ネット見守り隊事業

インターネット上に投稿された問題と思われる事案について、特別監視員にネット検索を依頼し、子どもの見守りを行う「ネット見守り隊」事業を継続している。令和２年度においては、大きな問題と思われる投稿事案はなかったが、学校行事の投稿や部活の様子、教室風景などが投稿された中に学校が特定されるものがあった。また、個人が特定される情報が投稿されているものも見受けられた。問題と思われる事案が見られた場合には、学校教育課と関係校とで連携して指導を行う。

６　人の目の垣根隊事業

人の目の垣根隊は、子どもたちを温かく見守り支援する大人を地域の中に増やしながら、『地域の子どもは地域で守り育てる』という意識の醸成を図り、地域の連帯感と教育力を高めることで、子どもたちが明るく生き生きと生活できる地域社会をつくることを目的に活動している。

会員は青少年健全育成ボランティアとして、登下校の引率や危険個所での見守りなどを通して子どもたちが事件や事故に遭わないよう活動している。また、会員や地域の方々の声を聞くため、校

区中学校長も交えて小学校ごとに次のとおり意見交換会を実施した。意見交換の場で出された様々な要望事項等については関係機関、担当課に照会し、回答を各学校に伝えている。

実 施 日	事　　業	人 数	場　　所
9 月 2 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	12	口吉川小学校
9 月 16 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	9	豊地小学校
9 月 18 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	14	三木小学校
9 月 28 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	11	東吉川小学校
9 月 29 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	15	別所小学校
9 月 30 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	10	上吉川小学校
10 月 6 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	17	緑が丘東小学校
10 月 12 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	7	中吉川小学校
10 月 20 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	16	自由が丘小学校
10 月 21 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	20	みなぎ台小学校
10 月 22 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	9	自由が丘東小学校
10 月 29 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	15	平田小学校
10 月 30 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	19	緑が丘小学校
11 月 4 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	7	志染小学校
11 月 4 日	人の目の垣根隊懇談会（統合に向けて）	13	中吉川小学校
11 月 20 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	14	三樹小学校
12 月 4 日	人の目の垣根隊会員・学校意見交換会	13	広野小学校

学校再編室

１　統合準備委員会

学校の統合を円滑に行うため、保護者、地域及び学校の代表者で構成する統合準備委員会を関係する３つの学校区に設置し､統合準備に係る協議を行った｡委員会で話し合われた内容については、「統合準備委員会だより」を作成し、保護者配布及び地域で回覧し、進捗状況等を周知している。

(1)　志染・緑が丘中学校区統合準備委員会

	開催日等	承認・報告内容
1	令和２年 ７月 30 日	校章、校歌の取扱い、生徒の交流状況　など
2	令和２年 11 月 25 日	PTA 役員、両校担当者の打合せ状況、自転車及びバス通学方法　など
3	令和３年 ２月（書面開催）	閉校式典予定、通学練習、制服購入補助　など
4	令和３年 ３月 16 日	閉校式典、PTA 総会予定、通学方法の取扱い　など

(2)　吉川小学校区統合準備委員会

	開催日等	承認・報告内容
1	令和２年 ７月 21 日	校歌の取扱い、児童の交流状況、児童アンケート、通学方法検討状況　など
2	令和２年 ８月 18 日	通学方法の方向性、PTA 会則、避難所の取扱い　など
3	令和２年 11 月 19 日	PTA 役員、交流事業、通学バス運行のルール　など
4	令和３年 ２月（書面開催）	校章の決定、統合校の運営、バス停での見守り、東吉川小の統合、アフタースクールの開設　など
5	令和３年 ３月 18 日	閉校式典、統合校の教育課程、バス運行時刻　など

(3)　星陽・三木中学校区統合準備委員会

	開催日等	承認・報告内容
1	令和２年 ７月 20 日	組織の発足、委員長、部会長等の役員決定　など
2	令和２年 ９月 25 日	校名、校章、校歌の取扱い、PTA 組織、会則確認 通学に関する要望確認、交流事業、使用教材の確認　など
3	令和２年 12 月 14 日	PTA 規約、学校の時程、バス乗車対象者及びバス転回場の検討　など

２　東吉川小学校の統合準備

統合時期が決定していなかった東吉川小学校については、保護者や地域の方との意見交換を重ね合意形成を図り、令和４年度に統合することを決め、「三木市立小中学校の学校再編に関する実施方針」の一部を改定した。

(1)　意見交換会等の実施

	開催日	対　象	会議名
1	令和元年 11 月 28 日	こども園保護者	統合に係る要望・意見交換会

2	令和 2年 1月 22 日	PTA 役員、学年委員	小学校 PTA 役員意見交換会
3	令和 2年 7月 6 日	こども園保護者	こども園保護者意見交換会
4	令和 2年 8月 3 日	小学校保護者	小学校保護者意見交換会
5	令和 2年 10 月 23 日	小学校こども園保護者	小学校・子ども園合同意見交換会
6	令和 2年 10 月 27 日	区長、民生・児童委員	地域住民代表意見交換会
7	令和 2年 12 月 1 日	小学校こども園保護者	小学校・こども園合同意見交換会
8	令和 2年 12 月 22 日	保護者・地域住民	住民対象意見交換会

(2) 教育委員会における審議

	開催日	会議名	審議内容
1	令和 2 年 12 月 18 日	12 月定例会	意見集約、課題の整理、方針案協議
2	令和 3年 1月 20 日	1 月定例会	三木市立小中学校の学校再編に関する実施方針の改定

3 補助金関係

(1) 閉校事業補助金

統合により閉校となる学校において、閉校を記念する事業を行う団体に対し、その経費の一部を補助した。

（単位 補助額：円）

	学校名	事業内容	式典開催日	補助額
1	中吉川小学校	記念誌作成、ﾊﾞﾙｰﾝﾘﾘｰｽ 記念行事のライブ配信 など	令和 3 年 2 月 21 日	427,200
2	上吉川小学校	記念誌・DVD 製作、ﾊﾞﾙｰﾝﾘﾘｰｽ ｵﾘｴﾝﾃｰﾘﾝｸﾞの実施 など	令和 3 年 2 月 21 日	469,100
3	みなぎ台小学校	記念ﾘｰﾌﾚｯﾄ製作、ﾊﾞﾙｰﾝﾘﾘｰｽ 記念行事のライブ配信 など	令和 3 年 2 月 21 日	412,000
4	志染中学校	記念碑の設置、記念誌作成 ﾊﾞﾙｰﾝﾘﾘｰｽ など	令和 3 年 2 月 28 日	500,000

(2) 指定制服購入時補助金（冬服）

統合前の学校と統合後の学校で指定する制服が異なることに起因して、統合前の学校の制服購入の負担に加えて、統合後の学校の指定制服購入に係る保護者の経済的負担の軽減を図るため、その経費の一部を補助した。

（単位 補助額：円）

対象学校名	補助人数	補助額計
志染中学校	15 人	499,800

４　配送委託事務関係

学校の統合に際し、必要となる備品等を閉校する学校から統合校に移送した。

（単位　配送費用：円）

番号	配送内容	学校名	実施日	配送費用
1	学校図書備品等移送（書籍、書架）	志染中→緑が丘中 中吉川小→みなぎ台小 上吉川小→みなぎ台小	令和３年２月 17 日 令和３年 ３月 ８日 令和３年 ３月 ８日	308,000
2	学校（閉校）備品等移送	志染中→緑が丘中 上吉川小→みなぎ台小 中吉川小→みなぎ台小	令和３年３月 25 日 令和３年３月 26 日 令和３年３月 29 日	2,414,500
3	ピアノ移設	志染中→志染小→平田小 志染中→緑が丘中→広野小	令和３年３月 30 日	381,700

５　統合に係る条例改正

志染・緑が丘中学校区及び吉川小学校区において、次のとおり統合を実施するため「三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例」を改正した。（令和３年４月１日施行）

	統合関係校	統合後の学校
1	志染中学校、緑が丘中学校	緑が丘中学校
2	中吉川小学校、上吉川小学校、みなぎ台小学校	吉川小学校

６　小中連携・一貫教育推進事業

これまで 10 年以上にわたり、小学校と中学校が連携し、子どもたちを支える仕組みとして「小中連携教育」に取り組んできた。これを更に進め、小学校と中学校が一体となり、義務教育の９年間を見据え児童生徒の成長を支える「小中一貫教育」への変換を図っている。

また、市内を５校区にし、施設一体型の小中一貫教育を行う学校に再編するという方向性について、調査研究を継続して行っている。

(1) 各中学校区における研究・協議

学校の一斉休校措置や緊急事態宣言の影響により、複数校の教職員が参集して行う研修会や協議が制限されたが、６中学校区において、人数を絞った中での研修や協議を実施した。

(2) 先進地視察

	視察先	視察内容	視察日
1	明石市教育委員会	小中一貫教育導入の経緯について	令和２年 10 月５日

平成 30 年度及び令和元年度で、県内外併せて 13 校の小中一貫教育を行う学校の視察を行った。令和２年度についても、市教委の先進地視察や教員の先進校視察を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国の学校で開催予定であった研究会等の多くが中止又は校内等に範囲を限定しての開催となったため、訪問することが不可能となった。

教育・保育課

1　教育・保育事業

子ども及びその保護者が置かれている環境に応じて、子どもの保護者の選択に基づき、多様な施設又は事業者から、良質かつ適切な教育及び保育、その他の子ども・子育て支援が総合的かつ効率的に提供されるよう努めた。

(1)　特定教育・保育施設等の設置状況（令和2年4月1日現在）

幼稚園名	運営主体	利用定員（人）				開設年月
		1号	2号	3号	計	
三木市立三樹幼稚園	三木市	40	－	－	40	S28.5
三木市立緑が丘東幼稚園	〃	40	－	－	40	S55.4
三木市立自由が丘幼稚園	〃	50	－	－	50	S51.4
三木市立広野幼稚園	〃	30	－	－	30	S56.4
保育所名	運営主体	利用定員（人）				開設年月
		1号	2号	3号	計	
三木市立上の丸保育所	三木市	－	72	18	90	S45.4
三木市立志染保育所	〃	－	61	14	75	S56.4
認定こども園名	運営主体	利用定員（人）				開設年月
		1号	2号	3号	計	
三木市立別所認定こども園	三木市	15	80	30	125	H28.4
三木市立よかわ認定こども園	〃	36	81	33	150	H29.4
神和認定こども園	社会福祉法人	15	78	47	140	H28.4
エンゼル認定こども園	〃	15	95	55	165	H28.4
一粒園認定こども園	〃	9	37	24	70	H28.4
清心認定こども園	〃	9	110	61	180	H28.4
ひろの認定こども園	〃	10	96	74	180	H28.4
羽場認定こども園	〃	15	80	45	140	H28.4
えびす認定こども園	〃	15	117	48	180	H28.4
いずみ認定こども園	〃	5	46	34	85	H28.4
自由ケ丘認定こども園	〃	15	73	42	130	H28.4
あけぼの認定こども園	〃	15	55	30	100	H28.4
りんでん認定こども園	学校法人	24	84	18	126	H28.4
清心緑が丘認定こども園	社会福祉法人	20	50	30	100	H29.4
小規模保育所名	運営主体	利用定員（人）				開設年月
		1号	2号	3号	計	
しんてつ・みどりがおか保育園	株式会社	－	－	19	19	H27.4
リトルエンゼル	社会福祉法人	－	－	19	19	H29.4
神和ひまわりルーム	〃	－	－	19	19	H29.6
小規模保育所　ひろの保育園	〃	－	－	19	19	H29.6
さくらんぼ保育園	〃	－	－	19	19	H29.6
小規模保育所　えびすガーデン	〃	－	－	19	19	H29.6
事業所内保育所名	運営主体	利用定員（人）				開設年月
		1号	2号	3号	計	
ポリーキッズルーム	有限会社	－	－	19	19	H29.4
合　計					2,329	

(2)　現況

ア　入所児童数（公立施設及び市外施設入所児童を含む）　（単位：人）

年　　齢	年度当初在籍人員	年度途中入所人員	年度途中退所人員	年度末在籍人員
3歳児未満	594（15）	165（15）	49　(3)	710（27）
3歳児	459（14）	12　(4)	8　(1)	463（17）
4歳児以上	1,068（29）	27　(4)	14　(3)	1,081（30）
合　　計	2,121（58）	204（23）	71　(7)	2,254（74）

（　）内は市外施設入所児童数（内数）

(3)　教育・保育給付費及び施設等利用給付費支弁状況

民間認定こども園等における適切な教育・保育の提供を図るため、施設の円滑な運営に必要な費用を給付した。また、令和元年10月から施行された子ども・子育て支援法の改正による国の利用者負担額の無償化に伴い、認可外保育施設や私立幼稚園等を利用する児童に対して、施設等利用給付を行った。

ア　施設型給付費の支弁状況

㋐　認定こども園　（単位　年間延べ入所児童数：人、給付費：円）

対　象　施　設　等	年間延べ入所児童数	給　付　費
神和認定こども園	1,887	158,334,930
エンゼル認定こども園	2,133	164,863,960
一粒園認定こども園	643	73,161,965
清心認定こども園	1,987	168,941,450
ひろの認定こども園	2,124	179,069,970
羽場認定こども園	1,679	132,814,650
えびす認定こども園	2,206	183,008,035
いずみ認定こども園	806	72,945,805
自由ケ丘認定こども園	1,520	129,860,825
あけぼの認定こども園	984	100,219,430
りんでん認定こども園	1,814	133,488,015
清心緑が丘認定こども園	1,537	156,122,590
市内私立合計（12園）Ａ	19,320	1,652,831,625
市外公立合計　(3園）Ｂ	16	725,410
市外私立合計（25園）Ｃ	479	40,305,084
合計Ａ＋Ｂ＋Ｃ　(40園)	19,815	1,693,862,119

㋑　保育所　（単位　年間延べ入所児童数：人、給付費：円）

対　象　施　設　等	年間延べ入所児童数	給　付　費
市外公立合計（7園）Ａ	83	5,942,430
市外私立合計（14園）Ｂ	183	18,465,680
合計Ａ＋Ｂ（21園）	266	24,408,110

イ　地域型給付費支弁状況（小規模・事業所内保育所）

（単位　年間延べ入所児童数：人、給付費：円）

対象施設等	年間延べ入所児童数	給付費
しんてつ・みどりがおか保育園	218	40,663,940
リトルエンゼル	224	46,735,550
神和ひまわりルーム	229	42,108,710
小規模保育所　ひろの保育園	239	48,523,500
さくらんぼ保育園	200	32,182,560
小規模保育所　えびすガーデン	194	34,563,000
ポリーキッズルーム	177	34,517,680
市内私立合計（7園）Ａ	1,481	279,294,940
市外私立合計（2園）Ｂ	18	3,894,220
合計Ａ＋Ｂ（9園）	1,499	283,189,160

ウ　施設等利用給付支弁状況　　（単位　延べ認定児童数：人、給付費：円）

認定区分	延べ認定児童数	給付費
新1号認定児童	48	413,100
新2号認定児童	251	5,204,530
新3号認定児童	33	814,981
合　計	332	6,432,611

(4)　補助金支弁状況

ア　民間認定こども園運営補助事業

民間認定こども園の健全運営推進のため民間認定こども園運営補助金を交付し、児童の福祉と健全な育成を図った。

施設名	年間延べ入園児童数（人）		交付額（円）
神和認定こども園	1,887	(0)	4,151,400
エンゼル認定こども園	2,216	(83)	4,875,200
一粒園認定こども園	701	(58)	1,542,200
清心認定こども園	2,031	(44)	4,468,200
ひろの認定こども園	2,218	(94)	4,879,600
羽場認定こども園	1,726	(47)	3,797,200
えびす認定こども園	2,208	(2)	4,857,600
いずみ認定こども園	915	(109)	2,013,000
自由ケ丘認定こども園	1,524	(4)	3,352,800
あけぼの認定こども園	1,016	(32)	2,235,200
りんでん認定こども園	1,861	(47)	4,094,200
清心緑が丘認定こども園	1,538	(1)	3,383,600
リトルエンゼル	248	(19)	545,600
神和ひまわりルーム	224	(0)	492,800
小規模保育所　ひろの保育園	260	(21)	572,000
さくらんぼ保育園	200	(0)	440,000
小規模保育所　えびすガーデン	199	(5)	437,800
合　計（17園）	20,972	(566)	46,138,400

※入所児童延数欄の（　）内は、他市からの受託児童数(内数)

イ　障がい児入所委託保育施設補助事業

市内の民間認定こども園の障がい児保育事業を推進するため、障害児入園委託認定こども園補助金を交付し、障がい児の受入れを促進し、障がい児福祉の増進及び認定こども園運営の健全化を図った。

（特児(重度)：150,000 円／月、特児：75,000 円／月、軽度：25,000 円／月）

施　設　名	障がい児数（人）						交　付　額（円）
	特児(重度)		特児		軽度		
神和認定こども園			2	(22)	6	(72)	3,450,000
エンゼル認定こども園			1	(12)	9	(108)	3,600,000
一粒園認定こども園			2	(24)	2	(24)	2,400,000
清心認定こども園			2	(24)	4	(43)	2,875,000
ひろの認定こども園					10	(120)	3,000,000
羽場認定こども園			1	(12)	4	(48)	2,100,000
えびす認定こども園	1	(12)	3	(36)	6	(72)	6,300,000
いずみ認定こども園			2	(24)	5	(58)	3,250,000
自由ケ丘認定こども園			2	(24)	3	(36)	2,700,000
あけぼの認定こども園			1	(12)	2	(24)	1,500,000
りんでん認定こども園			2	(24)	3	(36)	2,700,000
清心緑が丘認定こども園			5	(51)	3	(36)	4,725,000
合　　計（12園）	1	(12)	23	(265)	57	(677)	38,600,000

※特児とは、特別児童扶養手当支給対象（またはそれに準ずる）児の略

※障がい児数の（　）内は、在籍月数

ウ　嘱託歯科医設置事業

乳幼児期における歯の健康について、嘱託歯科医を設置した民間認定こども園に対して助成金を交付し、正しい知識の普及と指導の徹底を図った。

（１園あたり80,000円／年額）

対象施設	助　成　額（円）
市内私立認定こども園（12園）	960,000

エ　延長保育事業

保護者の就労形態の多様化等に伴い、保育時間の延長に対する需要の増大に対応するため、延長保育を実施する施設に補助金を交付し、子育て環境の整備と児童の福祉の向上を図った。

（保育標準時間）

施　設　名	平均対象児童数（人／週平均）		交付額（円）
	30分以上	１時間以上	
神和認定こども園	5	3	300,000
エンゼル認定こども園	7	4	300,000
一粒園認定こども園	3	1	300,000
清心認定こども園	14	10	1,544,000
ひろの認定こども園	8	7	1,544,000
羽場認定こども園	4	3	300,000
えびす認定こども園	9	8	1,544,000
いずみ認定こども園	1	0	300,000
自由ケ丘認定こども園	6	6	1,544,000
あけぼの認定こども園	1	1	300,000

りんでん認定こども園	5	4	300,000
清心緑が丘認定こども園	8	6	1,544,000
リ ト ル エ ン ゼ ル	1	1	300,000
小規模保育所　ひろの保育園	1	1	300,000
小規模保育所　えびすガーデン	1	1	300,000
合　　計（15園）	74	56	10,720,000

（保育短時間）

施　設　名	平均対象児童数（人／週平均）	交 付 額（円）
エンゼル認定こども園	17	317,900
一粒園認定こども園	9	168,300
ひろの認定こども園	25	467,500
自由ケ丘認定こども園	16	299,200
清心緑が丘認定こども園	13	243,100
合　　計（5園）	80	1,496,000

オ　三木市多子世帯保育料軽減事業

市民税所得割額が基準額以下の世帯に対し、保育料の一部について補助金を交付することにより、子育てにかかる経済的負担を軽減し、子育て環境の向上を図った。

補助対象	対象児童数(人)	交 付 額(円)
第1子	43	967,000
第2子	35	2,164,500
第3子以降	21	1,269,200
合　　計	99	4,400,700

カ　一時預かり事業

一時預かり保育を実施する施設に対し、補助金を交付することにより、家庭における保育が断続的に困難な児童及び緊急一時的に保育を必要とする児童の福祉の増進を図った。

施　設　名	年間延べ利用児童数（人）	交 付 額（円）
神和認定こども園	530	1,494,650
エンゼル認定こども園	1,863	1,238,940
一粒園認定こども園	345	1,475,600
清心認定こども園	123	1,688,990
ひろの認定こども園	40	1,586,200
羽場認定こども園	125	1,666,900
えびす認定こども園	64	1,579,400
いずみ認定こども園	3	1,598,790
自由ケ丘認定こども園	18	1,594,640
あけぼの認定こども園	51	1,592,600
りんでん認定こども園	236	1,631,960
清心緑が丘認定こども園	238	1,567,150
合　　計（12園）	3,636	18,715,820

キ　保育教諭処遇改善補助金

民間認定こども園及び小規模保育施設に対し、補助金を交付することにより、保育教諭及び保育士の処遇を改善し、児童の福祉と健全な育成を図った。

施　設　名	対象保育教諭数（人）	交　付　額（円）
神和認定こども園	20	2,856,000
エンゼル認定こども園	27	3,624,000
一粒園認定こども園	9	1,296,000
清心認定こども園	19	2,592,000
ひろの認定こども園	27	3,564,000
羽場認定こども園	19	2,736,000
えびす認定こども園	25	3,492,000
いずみ認定こども園	9	1,224,000
自由ケ丘認定こども園	16	2,304,000
あけぼの認定こども園	11	1,572,000
りんでん認定こども園	18	2,484,000
清心緑が丘認定こども園	13	1,872,000
神和ひまわりルーム	3	432,000
リトルエンゼル	5	720,000
小規模保育所　ひろの保育園	5	576,000
さくらんぼ保育園	5	576,000
小規模保育所　えびすガーデン	4	576,000
合　　計（17園）	235	32,496,000

ク　特定教育・保育施設給食費補填補助事業

特定教育・保育施設等において提供される給食に係る費用について、児童の在籍施設または保護者に補助金を交付することにより、3歳児以上の1号、2号並びに新1号・新2号認定児童保護者の経済的負担軽減を図った。

施　設　名	延べ対象児童数（人）	交　付　額（円）
神和認定こども園	1,147	5,123,700
エンゼル認定こども園	1,219	5,429,400
一粒園認定こども園	291	1,239,180
清心認定こども園	1,067	4,774,500
ひろの認定こども園	1,216	5,417,700
羽場認定こども園	855	3,823,500
えびす認定こども園	1,330	5,928,900
いずみ認定こども園	420	1,881,000
自由ケ丘認定こども園	785	3,511,200
あけぼの認定こども園	611	2,707,200
りんでん認定こども園	1,101	4,918,500
清心緑が丘認定こども園	910	4,041,900
しんてつ・みどりがおか保育園	36	162,000
小　　計（13園）	10,988	48,958,680
上記以外の市内施設（2園）	330	1,333,700
市外代理受領施設（6園）	64	278,742
保護者償還払い（41人）	405	1,623,455

合　計	11,787	52,194,577

2　保育者研修事業

令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により、予定していた下記の研修については全て中止となった。

(1)　保育者合同研修会、交流研修会（カリキュラム部会・人権研修部会）

(2)　キャリアアップ研修

3　三木市特定教育・保育施設の評価及び監査

市内の特定教育・保育施設の教育・保育の質の向上及び運営の適正化を図るため、三木市特定教育・保育施設の評価及び監査に関する条例に基づき、市独自に第三者による評価及び監査を実施した。

(1) 三木市特定教育・保育施設評価

評価実施施設数	内　容	評価実施日	評価者
公立幼稚園　3園 公立保育所　1園 公立認定こども園 1園 民間認定こども園　6園	保護者アンケート 職員自己評価 施設自己評価 評価者による評価	9月～1月	関西国際大学 教授　百瀬　和夫　氏 兵庫教育大学 准教授　鈴木　正敏　氏 (株)H.R.コーポレーション

評価の基準は次の9点とした。

①　心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育

②　異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育

③　自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育

④　小学校との連携

⑤　教育・保育の内容の保護者への説明

⑥　職員の資質向上のための取組

⑦　安全管理

⑧　地域の子育て拠点としての取組

⑨　地域において子育て支援を行う団体との連携

(2) 監査対象数及び監査方法

外部の監査専門官及び市担当課職員により、市内の特定教育・保育施設20か所を対象に、県の保育所及び認定こども園チェックリスト、三木市特定教育・保育施設自己点検・自己評価チェックシートの各項目等により書面監査を実施し、うち民間認定こども園6施設、公立認定こども園1施設、公立幼稚園1施設、公立保育所1施設に対し実地監査を実施した。

次の4項目を最重要監査事項とした。

ア　法人運営及び施設運営の適正化の推進（会計処理、書類保管等）

イ　適切な利用者支援の確保（安心・安全対策等）

ウ　必要な職員の確保、職員処遇の充実、人材育成の推進（人員配置の適正化）

エ　地域における子育て支援の充実

4　保育教諭等の確保策

市内の教育・保育施設において保育教諭等を確保することを目的として、教育・保育施設に就業することを希望する学生等を対象に、市内への就職へとつながる事業を行った。

(1)　集まれ！ 保育教諭のたまごたち体験事業（アルバイト）

市内の教育・保育施設に就業することを希望する学生に対し、保育補助活動の機会を提供した。また、市内の社会福祉法人及び学校法人が運営する民間認定こども園に対し、学生等に支払う賃金相当分を補助した。

ア　公立施設

園・所名	実施人数	実施期間	支払額
別所認定こども園	3人	10～2月	210,000円

イ　民間施設

園名	実施人数	実施期間	補助額
神和認定こども園	5人	8・9・10・2・3月	203,000円
エンゼル認定こども園	4人	1・2・3月	122,000円
一粒園認定こども園	2人	7・9・1・2・3月	109,400円
清心認定こども園	5人	4・6・7・8・9・10・3月	303,500円
ひろの認定こども園	1人	3月	35,000円
羽場認定こども園	0人		0円
えびす認定こども園	4人	9・10・11・12・3月	108,500円
いずみ認定こども園	3人	3月	105,000円
自由ケ丘認定こども園	3人	2・3月	84,000円
あけぼの認定こども園	1人	3月	29,500円
りんでん認定こども園	2人	10・11・12・1・2・3月	118,000円
清心緑が丘認定こども園	4人	6・7・8・10・11・12・2・3月	202,000円

(2)　修学資金制度

保育教諭等をめざして大学や専門学校に進学し、卒業後市内の認定こども園等で就職しようとする学生に対して、在学中の勉学と生活をサポートし、充実した学生生活を送れるよう、修学資金を最長2年間、月額2万5千円（年間30万円）貸与している。

貸与した修学資金は、大学等を卒業後、保育教諭等として市内の教育・保育施設に連続して5年以上勤務した場合に、返還を免除する。

年度	修学資金全利用者	年度内貸与者	貸与金額	返還猶予者（学生）	返還猶予者（就職者）	返還者	返還免除者（市内5年勤務済）
28	7人	7人	2,100,000円	0人		0人	
29	10人	5人	1,500,000円	0人	5人	0人	
30	14人	6人	1,800,000円	0人	8人	0人	
1	18人	7人	2,100,000円	1人	9人	1人	
2	20人	7人	2,100,000円	2人	11人	1人	

5　放課後児童健全育成（アフタースクール）事業

昼間、保護者等が労働等により家庭にいない児童を対象に、遊びと生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的に、放課後児童健全育成（アフタースクール）事業に係る実施計画、施設整備、運営指導、運営管理、従事職員等の研修、労務管理、調査・研究・統計、相談業務及び庶務業務を行った。市内全ての小学校区で受入れを行った。

(1)　アフタースクールの状況

（令和3年3月31日現在）

NO.	名　称	開設 場所	定員	入所児童数（※）				運営	委託先
					内 延長保育	内 高学年	内 障がい児		
1	緑が丘	緑が丘小敷地内	90	66	17	14	2	直営	
2	よかわ	児童センター よかわ分館	60	51	13	25	0	直営	
小計	直営	2か所	150	117	30	39	2		
3	三　樹	三樹小内	71	70	12	2	3	委託	社会福祉法人 神和福祉会
4	平　田	旧平田幼	90	71	9	8	4	委託	社会福祉法人 釜　城　会
5	三　木	三木小内	82	58	12	2	3	委託	社会福祉法人 えびす福祉会
6	別　所	別所小内 別所小敷地内	80	52	12	12	2	委託	社会福祉法人 羽場福祉会
7	志　染	志染小内	30	16	0	7	0	委託	社会福祉法人 真生福祉会
8	口吉川	旧口吉川幼	30	13	0	0	0	委託	社会福祉法人 白　水　会
9	豊　地	豊地小敷地内	30	7	0	2	0	委託	社会福祉法人 白　水　会
10	緑が丘東	緑が丘東小敷地内	78	73	28	0	2	委託	社会福祉法人 正　志　会
11	自由が丘	自由が丘小内	90	51	6	2	2	委託	社会福祉法人 自由ケ丘福祉会
12	自由が丘東	旧自由が丘東幼	66	41	4	2	1	委託	社会福祉法人 真生福祉会
13	広　野	広野小内	78	61	11	1	3	委託	社会福祉法人 しじみ福祉会
小計	委託	11か所	725	513	94	38	20		
合計	直営＋委託	13か所	875	630	124	77	22		

※上記の入所児童数に春休み限定児童数は含まない。

(2)　よかわアフタースクールの移転

令和3年度からの吉川小学校開校（上吉川小学校、中吉川小学校、みなぎ台小学校の統合）に合わせ、よかわアフタースクールの開設場所を吉川小学校内へ移転するための準備を進めた。

ア　施設内の設備改修

イ　支援員等の駐車場整備

ウ　備品、事務用品、遊具等の引越移動及び備品の新規購入

エ　小学校及び地元自治会との調整

６　新型コロナウイルス感染症対策（就学前施設及びアフタースクール）

就学前施設（幼稚園、保育所、認定こども園等）及びアフタースクールに対して、コロナ禍に

おける事業継続のため、その対策にかかる経費を支援することで施設の職員及び児童等の感染予防並びに施設内の消毒作業の徹底を図った。

(1)　感染防止及び衛生対策物品の購入・配布

ア　対象施設及び購入金額

施設種別	箇所数	備品購入金額	消耗品購入金額
幼稚園	4箇所	818,400円	2,161,514円
認定こども園	14箇所	2,959,800円	4,631,735円
保育所	2箇所	409,200円	811,682円
地域型保育事業所	7箇所	1,329,900円	2,678,773円
アフタースクール	13箇所	2,864,400円	3,614,823円

イ　購入・配布物品

空気清浄機、加湿器、非接触式体温計、飛沫防止パネル、不織布マスク、フェイスシールド、手指消毒液、手洗いハンドソープ、除菌スプレー、使い捨て手袋、ペーパータオル等

(2)　新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業補助金の交付

ア　対象施設及び補助金額

㈠　認定こども園　　12箇所　　3,890,000円

㈡　地域型保育事業所　7箇所　　1,299,000円

イ　補助対象実績内容

㈠　かかり増し経費（職員へのコロナ対策勤務手当、マスク購入負担費用）

㈡　空気清浄機、除菌消臭器、非接触式体温計、ディスペンサー等の感染防止対策備品の購入費用

㈢　マスク、手指消毒液、ハンドソープ、感染防護衣、使い捨て手袋等の衛生対策消耗品の購入費用

㈣　園舎内消毒殺菌及びPCR検査キットの購入費用

(3)　放課後児童健全育成事業業務委託料の加算

ア　対象施設及び加算金額

アフタースクール（民間委託事業所）　11箇所　　3,099,000円

イ　加算対象実績内容

㈠　かかり増し経費（職員へのコロナ対策勤務手当）

㈡　加湿器、オゾン発生装置、非接触式体温計、ディスペンサー等の感染防止対策備品の購入費用

㈢　マスク、手指消毒液、ハンドソープ、ペーパータオル等の衛生対策消耗品の購入費用

就学前施設

〇幼稚園（三樹、緑が丘東、自由が丘、広野）
〇保育所（上の丸、志染）
〇認定こども園（別所、よかわ）

１　目　的

（幼稚園）

幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的としている。

幼稚園では、幼児が家庭での成長を受け、集団生活をする中で家庭では体験できない社会・文化・自然などにふれ、幼児期の豊かさに出会えるよう支援を行っている。

（保育所）

保育所は、保護者が労働に従事している、また疾病などにより家庭で保育できない児童を、保護者に代わって保育することを目的とする児童福祉施設である。子どもが健康で安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、児童の健全な心身の発達を図ることを目的としている。

しかし、近年の出生数の低下や核家族化の進行、家庭や地域における育児機能の低下など社会情勢の変化に伴い、保育所が「地域の子育て支援センター」としての役割と機能を持つことが求められている。また、志染保育所は、同和保育所として地域の差別の実態を受け止め、家庭や地域社会との連携を図り、児童の望ましい成長を促すため、より良い育児支援を行っている。

（認定こども園）

認定こども園は、幼稚園及び保育所等における小学校就学前の児童に対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供することを目的とする特定教育・保育施設である。

平成 28 年 4 月 1 日に別所認定こども園、平成 29 年 4 月 1 日によかわ認定こども園が幼稚園と保育所の機能を併せ持った認定こども園として開園した。また、別所認定こども園は、同和保育所としての役割を兼ね備え、地域の差別の実態を受け止め、家庭や地域社会との連携を図り、児童の望ましい成長を促すため、より良い育児支援を行っている。

２　目　標

（幼稚園）

下記に挙げる幼稚園 4 施設は、幼稚園教育要領に基づき、日々の教育・保育にあたるとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

三樹幼稚園	・健康でがんばる子　・遊びを考え出す子　・助け合う子
緑が丘東幼稚園	・明るく元気な子　・表現できる子　・遊べる子
自由が丘幼稚園	・明るい子　・やさしく、心豊かな子　・気づき、考える子　・根気強い子
広野幼稚園	・生き生きと活動し、思いやりのある子どもに

（保育所）

上の丸保育所は、保育所保育指針に基づき、志染保育所は、保育所保育指針と三木市同和保育基本方針に基づき、各保育所で保育目標を持って日々の保育にあたるとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

上の丸保育所	・心のやさしい子　・元気いっぱいの子　・やくそくを守る子
志染保育所	・自分の思いがはっきり言える子　・元気な子　・思いやりのある子

（認定こども園）

別所認定こども園は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び三木市同和保育基本方針に基づき、よかわ認定こども園は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、日々の教育・保育にあたるとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

別所 認定こども園	・心も身体も元気な子　・友達を大切にするやさしい子 ・よく聞き、よく考え、自分の思いがはっきりと言える子
よかわ 認定こども園	・明るく元気に遊べる子　・やさしく思いやりのある子 ・よく聞き、よく考え、自分の思いがはっきり言える子

3　就学前施設の生活

時間	1号認定児	2号認定児		3号認定児	
		短時間	標準時間	短時間	標準時間
7:00		延長保育	順次登園、身支度	延長保育	順次登園、身支度
8:00		登園、身支度	自由遊び・クラスタイム等	登園、身支度	自由遊び
8:30	登園、身支度	自由遊び・クラスタイム等		自由遊び	授乳・睡眠・遊び
9:00	自由遊び・クラスタイム等			授乳・睡眠・遊び	
9:20					
	教育・保育計画に基づいて総合的な遊びを展開する。				
11:00					
11:30				給食	給食
12:00	給食	給食	給食		
12:30				午睡	午睡
13:00		午睡	午睡		
14:00	降園 （3歳児は13時				
14:45	降園）				
15:00	こども園のみ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
15:30	預かり保育有り				
16:00	（特に必要な場合のみ）	降園 延長保育	順次降園 自由遊び	降園 延長保育	順次降園 自由遊び
18:00			降園 延長保育		降園 延長保育
19:00	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園

4　就学前施設の就園状況

(1) 年齢別園児数　　（令和2年4月現在　単位：人、クラス）

園名	0・1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計			
	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	計	クラス数
三樹幼稚園							6	3	4	14	10	17	27	2
緑が丘東幼稚園							4	4	4	4	8	8	16	2
自由が丘幼稚園							6	5	10	9	16	14	30	2
広野幼稚園							5	1	6	5	11	6	17	2

合計							21	13	24	32	45	45	90	8
平成31年4月1日時点											55	63	118	9
前年比											△10	△18	△28	△1

園・所名	0・1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計			
	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	計	クラス数
上の丸保育所									11	4	11	4	15	1
志染保育所	5	7	5	4	5	8	10	13	10	11	35	43	78	5
別所認定こども園	6	4	5	8	10	15	13	13	11	16	45	56	101	5
よかわ認定こども園	5	4	6	10	13	12	12	7	17	19	53	52	105	7
合計	16	15	16	22	28	35	35	33	49	50	144	155	299	18
平成31年4月1日時点	11	11	17	24	34	29	50	49	45	41	157	154	311	19
前年比											△13	1	△12	△1

(2) 保育者数　　（令和2年4月現在　単位：人、クラス）

		専任園長・専任主任数	クラス数	必要担任数	保育者数												
					正規職員			フルタイム					パートタイム				
					人権推進	担任	産休・育休	人権推進	担任	週休	ことば	産休・育休	特別支援	乳幼児支援	看護	早出・遅出 子育て	産休・育休
幼稚園	三樹	1	2	2		1	1		1		1		1	1			
	緑が丘東	1	2	2		1	1		1				2	1			
	自由	1	2	2		1			1				1	1			
	広野	2	2	2		1			1				1	1			
認定こども園	別所	2	5	11	1	4			7	2		2	2	3		4	
	よかわ	2	7	14		3			11	2			2	3		5	

保育所	上の丸	2	1	1		1				1			2	1		6	1
	志染	2	5	11		1		1	10	2		3	5	3		3	
合計（9園所）		13	26	45	1	13	2	1	32	7	1	5	16	14	0	18	1
採用区分合計					16（＊）			46					61				

（＊）専任園長・専任主任を除く。

５　年間行事報告

月	行事
4	入所式（保）　新型コロナウイルスによる臨時休業（幼・こ１号認定児）・限定保育（こ２・３号認定児、保）
5	新型コロナウイルスによる臨時休業（幼・こ１号認定児）・限定保育（こ２・３号認定児、保）
6	入園式・進級式（幼・こ）　内科検診（こ・志染）　サツマイモ苗植え（緑東）　歯科検診（別所）　歯磨き指導（三樹・広野）　交通安全教室（上の丸）
7	内科検診（上の丸）　歯科検診（上の丸）　七夕会（幼・こ・保）　老人会花植え（緑東・別所）　人権の花運動（別所）　歯科検診（上の丸）　１学期終業式（幼・こ）　絵本貸出日（緑東・広野）
8	絵本貸出日（幼）
9	２学期始業式(幼・こ）　内科検診（三樹・別所）　歯科検診（自由・よかわ・志染）　交通安全教室（別所・よかわ）　運動会（志染）　敬老葉書投函（三樹・自由・広野）
10	内科検診（自由）　歯科検診（三樹・緑東・広野）　園外保育（三樹）　運動会あそび（幼・こ・上の丸）　交通安全教室（三樹・志染）　じんけんまもるくんの会（三樹）　芋ほり（三樹・自由・広野・こ・保）　吉川高ふれあい育児体験・インターンシップ（よかわ）　お祭りごっこ（上の丸）　お月見会(緑東・広野・よかわ）　幼年消防放水見学（上の丸）　消防署見学（志染）　遠足（志染）
11	内科検診（保）　親子遠足（三樹・緑東・広野）　老人会花植え（三樹・よかわ・志染）　参観日（幼・保）　就園前健康診断（三樹・自由・広野）　交通安全教室（緑東・自由・広野・上の丸）　公民館乳幼児学級との交流（自由）　三木東高交流（広野）　吉川中学校思春期交流（よかわ）　吉川高ふれあい育児体験（よかわ）　園外保育（よかわ・保）　消火訓練（よかわ）
12	マラソン大会（三樹・緑東・広野）　生活発表会・クリスマス会（幼・こ・保）　緑東小との秋フェスタ（緑東）　三木北高交流（緑東）　個人懇談（広野・よかわ）　東吉川小交流（よかわ）　総合隣保館文化祭（保）　三木東高インタビュー（上の丸）　消火訓練（上の丸）　２学期終業式（幼・こ）
1	３学期始業式（幼・こ）　保育参観（幼）　かるた大会（幼）　幼小合同避難訓練（広野）　一日入園・入園説明会（三樹・広野）　幼年消防地震教室（上の丸）　園外保育（志染）
2	節分豆まき（幼・こ・保）　生活発表会（幼・こ・保）　こま回し会（幼）　一日入園・入園説明会（緑東・自由）
3	ひなまつり会（幼・こ・保）　入園説明会（こ・保）　お別れ会（幼・こ・保）　修了式・卒園式（幼・こ・保）　閉園式（上の丸）

≪その他定期的に開催される行事≫

・誕生会、身体測定（幼・保・こ）
・避難訓練（火災・地震・不審者等）（幼・保・こ）
・園庭開放（幼・保・こ）
・サッカー教室（上の丸・志染）

・お茶会（志染・よかわ）
・学校関係者評価（幼・こ）

６　園外研修・園内研修

公立園・所の幼稚園教諭、保育教諭及び保育士においては、園の実情に合わせて園内外の研修会を計画し、実施している。

⑴　園外研修

研修会名	場所	開催日	参加園・所	人数
兵庫県立こども発達支援センター基礎研修	兵庫県立こども発達支援センター	8月21日	志染保育所	2人
兵庫県立こども発達支援センター基礎研修	兵庫県立こども発達支援センター	11月21日	志染保育所	2人

⑵　園内研修

テーマ・内容	講　　師	開催日	開催園・所	人数
子どもの内面理解・保育の基本姿勢について	元別所中学校校長 春川　政信　氏	9月1日	別所認定こども園	27人
思い合いのある心豊かな子どもの育成のための人権感覚を磨く	元別所中学校校長 春川　政信　氏	11月10日	緑が丘東幼稚園	6人

７　特別保育事業

(1) 延長保育事業

保育認定を受けた子どもについて、保育所、認定こども園等において、既定の利用時間以外に保育を実施した。

＊時　間　標準認定児童：18時～19時、短時間認定児童14時～19時
＊保育料　1時間200円　（標準認定児童は、月額上限2,500円）

	延べ利用人数	保育料総額
上の丸保育所	37人	24,700円
志染保育所	156人	122,400円
別所認定こども園	122人	202,300円
よかわ認定こども園	109人	107,300円
合　計	424人	456,700円

(2) 障がい児保育事業

障がい児と健常児とを一緒に保育する統合保育を行った。受け入れに当たっては加配保育士の配置、専門機関との連携、職員に対する研修などを実施した。